

工 種	土工

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
現 行 1－2 適用出来ない範囲（土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの） 1－2－1 掘削 （1）海上・水上作業におけるクラムシェル水中掘削積込 （2）クラムシェルによる床掘り（作業土工） （3）深礎工，鋼管矢板基礎工，共同溝工，地すべり防止工におけるクラムシェル掘削積込 （4）河川堤防に布設する光ケーブル配管工事の掘削（土の状態を問わない）を行う場合 （5）掘削（砂防） （6）情報ボックス工の設置工事の掘削 （7）掘削（トンネル工） （8）電線共同溝工事における掘削 （9）砂防，ダム，トンネルの本体工事の岩掘削及び水中掘削 （10）3D－MG又はMCバックホウによる土砂，岩塊・玉石の掘削積込 （11）3D－MG又はMCバックホウによる土砂の片切掘削 1－2－2 土砂等運搬 （1）土砂等運搬（砂防） （2）河床等沈殿物，底沼等軟弱土を除去した後の運搬作業 （3）機械運搬が使用出来ない箇所での人力運搬 1－2－3 整地 （1）締固めを含む場合 （2）硬岩の場合 1－2－4 路体（築堤）盛土 （1）路床盛土工 （2）3D－MG又はMCブルドーザによる土砂等を使用した路体（築堤）盛土 1－2－5 路床盛土 （1）凍上抑制層を有する場合 （2）路体盛土工 （3）3D－MG又はMCブルドーザによる土砂等を使用した路床盛土 1－2－6 押土（ルーズ） （1）地山の掘削を伴う押土の場合 1－2－7 積込（ルーズ） （1）地山を掘削した土砂等を直接運搬車両等に投入する場合 （2）積込（ルーズ）（砂防） （3）人力による積込み 1－3 適用出来ない範囲（別途考慮するもの） 1－3－1 土砂等運搬 （1）自動車専用道路を利用する場合 （2）運搬距離が60kmを超える場合 1・②・2		改 正 1－1－10 残土等処分 （1）残土運搬された土砂等の残土の処分場での処分 （2）泥水運搬された汚泥，泥水等の受入れ地での処分 1－2 適用出来ない範囲（土木工事標準積算基準書等により別途計上するもの） 1－2－1 掘削 （1）海上・水上作業におけるクラムシェル水中掘削積込 （2）クラムシェルによる床掘り（作業土工） （3）深礎工，鋼管矢板基礎工，~~共同溝工~~，地すべり防止工におけるクラムシェル掘削積込 現行どおり 1－3 適用出来ない範囲（別途考慮するもの） 1－3－1 土砂等運搬 （1）自動車専用道路を利用する場合 （2）運搬距離が60kmを超える場合 1－3－2 転石破砕 （1）道路，河川工事等の岩掘削に伴う転石破砕	記載の変更 記載の追加	
積算上の注意事項				（控え頁） 2／23

工 種	土工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 2-1-1 「掘削」、「転石破碎」、「押土（ルーズ）」「積込（ルーズ）」、「人力積込」、「土砂等運搬」 <pre>graph LR subgraph Existing_Flow [2-1-1 施工フロー] direction LR M1[機械搬入] --> J1[掘削作業] M1 --> J2[岩石掘削作業] M1 --> J3[転石破碎] J1 --> S1[積込作業] J2 --> S2[破砕片除去] J3 --> S2 S2 --> S3[集積押土] S1 --> T1[運搬作業] S3 --> T1 S3 --> S4[積込作業] S4 --> T1 H1[人力切崩・仮置き] --> H2[人力積込] H2 --> T2[運搬作業] end T1 --> M2[機械搬出] T2 --> M2</pre> (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 破砕片除去、集積押土は必要な場合計上する（岩石（軟岩、硬岩）掘削においては条件区分「有」を選択し、転石破碎においては「積込（ルーズ）」又は「押土（ルーズ）」を別途計上する）。 3. 積込み、運搬は必要な場合計上する（積込みについては表「（参考）ダンプトラックによる土砂等運搬時に積込（ルーズ）の計上が必要な掘削の積算条件」による）。 4. 人力切崩は現場制約有り（機械施工が出来ない箇所の人力施工）に適用する。 5. 各作業の対象となる施工パッケージは「2-2 土の流れ概念図及び対応施工パッケージ」による。 2-1-2 「路体(築堤)盛土」、「路床盛土」、「整地」 <pre>graph LR subgraph Existing_Flow [2-1-2 施工フロー] direction LR M1[機械搬入] --> F1[敷均し作業] M1 --> F2[土砂等の受入] F1 --> F3[締固め作業] F2 --> F4[整地] F4 --> F5[法面整形] F5 --> F3 F3 --> M2[機械搬出] end</pre> (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 残土受入れ地での整地は、土砂、岩塊・玉石、軟岩、中硬岩にかかわらず適用出来る。 1・②・3		2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 2-1-1 「掘削」、「~~転石破碎~~」、「押土（ルーズ）」「積込（ルーズ）」、「人力積込」、「土砂等運搬」 <pre>graph LR subgraph Revised_Flow [2-1-1 施工フロー] direction LR M1[機械搬入] --> J1[掘削作業] M1 --> J2[岩石掘削作業] M1 --> J3[転石破碎] J1 --> S1[積込作業] J2 --> S2[破砕片除去] J3 --> S2 S2 --> S3[集積押土] S1 --> T1[運搬作業] S3 --> T1 S3 --> S4[積込作業] S4 --> T1 H1[人力切崩・仮置き] --> H2[人力積込] H2 --> T2[運搬作業] end T1 --> M2[機械搬出] T2 --> M2</pre> (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 破砕片除去、集積押土は必要な場合計上する（岩石（軟岩、硬岩）掘削においては条件区分「有」を選択し、~~転石破碎~~においては「~~積込（ルーズ）~~」又は「~~押土（ルーズ）~~」を別途計上する）。 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 3／23

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行			
現 行				改 正		備 考	
2-2 土の流れ概念図及び対応施工パッケージ (1) 道路土工, 河川土工等 凡例 * 掘削等施工パッケージ名称を斜体で示した。 * 土砂等運搬、押土(ルールズ)を実線で示した。 * 土材料(購入土)は通常現場着単価であり運搬は土材料に含まれるため破線で示した。(図中⑥) - ただし、土材料(購入土)を土場渡し単価で積算する場合は土砂等運搬を計上する。 * 作業土工(床掘り・埋戻し・工区内運搬)における土の流れを一点鎖線で示した。(図中⑤) (注) 1. 掘削に含まれる自工区内の運搬について (図中①、②) (1) 土質が土砂、岩塊・玉石の場合 ・掘削において、押土「有り」を選択した場合、60m以内の工区内運搬を含む。 (2) 土質が軟岩又は硬岩の場合 ・掘削において、以下の条件を選択した場合、30m以内の工区内運搬を含む。 「軟岩」で施工数量「5,000m3以上」又は集積押土「有り」を選択した場合 「硬岩」で火薬使用「可」又は集積押土「有り」を選択した場合 2. 土砂等運搬時の積込作業について (図中①～③) ・掘削において、条件区分により積込作業を含まない場合がある。 ・積込(ルールズ)を別途計上する必要がある条件区分は、「(参考) ダンプトラックによる土砂等運搬時に積込(ルールズ)の計上が必要な掘削の積算条件」参照のこと。 3. 地山状態の土を掘削する場合は、掘削を使用する。(図中④) 1・②・5				現行どおり		(2) 土質が軟岩又は硬岩の場合 ・掘削において、以下の条件を選択した場合、30m以内の工区内運搬を含む。 「軟岩」：施工数量「7,000m3以上」又は集積押土「有り」を選択した場合 施工数量「5,000m3以上7,000m3未満」かつ平均施工幅員「20m以上」を選択した場合 集積押土「有り」を選択した場合 「硬岩」：施工方法「オープンカット」かつ火薬使用「可」を選択した場合 集積押土「有り」を選択した場合 2. 土砂等運搬時の積込作業について (図中①～③) ・掘削において、条件区分により積込作業を含まない場合がある。 ・積込(ルールズ)を別途計上する必要がある条件区分は、「(参考) ダンプトラックによる土砂等運搬時に積込(ルールズ)の計上が必要な掘削の積算条件」参照のこと。 3. 地山状態の土を掘削する場合は、掘削を使用する。(図中④)	記載の変更
積算上の注意事項						(控え頁) 4/23	

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正										改 正 現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
現 行												改 正												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
(参考) ダンプトラックによる土砂等運搬時に積込(ルール)の計上が必要な掘削の積算条件 <table><tr><th colspan="9">掘削</th><th rowspan="3">積込 (ルール)</th></tr><tr><th colspan="9">積算条件</th></tr><tr><th>土質</th><th>施工方法</th><th>岩質</th><th>押土の有無</th><th>障害の有無</th><th>施工数量</th><th>火薬使用</th><th>破砕片除去の有無</th><th>集積押土の有無</th></tr><tr><td rowspan="5">土砂</td><td>オープンカット</td><td>—</td><td>有り</td><td>—</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>要</td></tr><tr><td></td><td></td><td>無し</td><td>※1</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td>片切掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>要</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要※2</td></tr><tr><td>水中掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="3">岩塊・玉石</td><td>上記以外(小規模)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td>オープンカット</td><td>—</td><td>有り</td><td>—</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>要</td></tr><tr><td></td><td></td><td>無し</td><td>※1</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="3">岩塊・玉石</td><td>水中掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要※2</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>※ 1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>※1</td><td>—</td><td>※1</td><td>※1</td><td>要</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>※ 1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>※1</td><td>※1</td><td>※1</td><td>要</td></tr></table> (注) 1. 表中「※1」は積算条件の区分の記載を省略している。 2. 表中「※2」は人力積込の計上が必要となる。														掘削									積込 (ルール)	積算条件									土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	土砂	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要			無し	※1	※1	—	—	—	不要	片切掘削	—	—	—	—	—	—	—	要	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要	岩塊・玉石	上記以外(小規模)	—	—	—	※1	—	—	—	不要	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要			無し	※1	※1	—	—	—	不要	岩塊・玉石	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2	軟岩	※ 1	—	—	—	※1	—	※1	※1	要	硬岩	※ 1	—	—	—	—	※1	※1	※1	要	(参考) ダンプトラックによる土砂等運搬時に積込(ルール)の計上が必要な掘削の積算条件 <table><tr><th colspan="10">掘削</th><th rowspan="3">積込 (ルール)</th></tr><tr><th colspan="10">積算条件</th></tr><tr><th>土質</th><th>施工方法</th><th>岩質</th><th>押土の有無</th><th>障害の有無</th><th>施工数量</th><th>平均 施工 幅員</th><th>火薬使用</th><th>破砕片除去の有無</th><th>集積押土の有無</th></tr><tr><td rowspan="5">土砂</td><td>オープンカット</td><td>—</td><td>有り</td><td>—</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>要</td></tr><tr><td></td><td></td><td>無し</td><td>※1</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td>片切掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>要</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要※2</td></tr><tr><td>水中掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="3">岩塊・玉石</td><td>上記以外(小規模)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td>オープンカット</td><td>—</td><td>有り</td><td>—</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>要</td></tr><tr><td></td><td></td><td>無し</td><td>※1</td><td>※1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="3">岩塊・玉石</td><td>水中掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>不要※2</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>※ 1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>※1</td><td>※1</td><td>—</td><td>※1</td><td>※1</td><td>要</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>※ 1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>※1</td><td>※1</td><td>※1</td><td>要</td></tr></table> (注) 1. 表中「※1」は積算条件の区分の記載を省略している。 2. 表中「※2」は人力積込の計上が必要となる。														掘削										積込 (ルール)	積算条件										土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均 施工 幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	土砂	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要			無し	※1	※1	—	—	—	不要	片切掘削	—	—	—	—	—	—	—	要	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要	岩塊・玉石	上記以外(小規模)	—	—	—	※1	—	—	—	不要	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要			無し	※1	※1	—	—	—	不要	岩塊・玉石	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2	軟岩	※ 1	—	—	—	※1	※1	—	※1	※1	要	硬岩	※ 1	—	—	—	—	—	※1	※1	※1	要	記載の変更	
掘削									積込 (ルール)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
積算条件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
土砂	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			無し	※1	※1	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	片切掘削	—	—	—	—	—	—	—	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩塊・玉石	上記以外(小規模)	—	—	—	※1	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			無し	※1	※1	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩塊・玉石	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	軟岩	※ 1	—	—	—	※1	—	※1	※1	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
硬岩	※ 1	—	—	—	—	※1	※1	※1	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
掘削										積込 (ルール)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
積算条件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均 施工 幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土砂	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			無し	※1	※1	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	片切掘削	—	—	—	—	—	—	—	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩塊・玉石	上記以外(小規模)	—	—	—	※1	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	オープンカット	—	有り	—	※1	—	—	—	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			無し	※1	※1	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩塊・玉石	水中掘削	—	—	—	—	—	—	—	不要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	現場制約あり	—	—	—	—	—	—	—	不要※2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	軟岩	※ 1	—	—	—	※1	※1	—	※1	※1	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
硬岩	※ 1	—	—	—	—	—	※1	※1	※1	要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1・②・6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
積算上の注意事項														(控え頁) 5／23																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3. 施工パッケージ 3－1 掘削 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 掘削 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>土質</th><th>施工方法</th><th>押土の有無</th><th>障害の有無</th><th>施工数量</th><th>火薬使用</th><th>破砕片除去の有無</th><th>集積押土の有無</th></tr><tr><td rowspan="15">土砂</td><td rowspan="10">オープンカット</td><td rowspan="2">有り</td><td rowspan="2">－</td><td>普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>普通土30,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="8">無し</td><td rowspan="8">無し</td><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>片切掘削</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>水中掘削</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">上記以外(小規模)</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">－</td><td>標準(※1)</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>標準以外(※2)</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="12">岩塊・玉石</td><td rowspan="10">オープンカット</td><td rowspan="2">有り</td><td rowspan="2">－</td><td>普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>普通土30,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">無し</td><td rowspan="4">無し</td><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">有り</td><td rowspan="4">無し</td><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>水中掘削</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr></table> 1・②・7				土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	土砂	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－	普通土30,000m3以上	－	－	－	無し	無し	5,000m3未満	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	5,000m3未満	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	片切掘削	－	－	－	－	－	－	水中掘削	－	－	－	－	－	－	現場制約あり	－	－	－	－	－	－	上記以外(小規模)	－	－	標準(※1)	－	－	－	標準以外(※2)	－	－	－	岩塊・玉石	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－	普通土30,000m3以上	－	－	－	無し	無し	5,000m3未満	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	有り	無し	5,000m3未満	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	水中掘削	－	－	－	－	－	－	現場制約あり	－	－	－	－	－	－	3. 施工パッケージ 3－1 掘削 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 掘削 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>土質</th><th>施工方法</th><th>押土の有無</th><th>障害の有無</th><th>施工数量</th><th>平均 施工 幅員</th><th>火薬使用</th><th>破砕片除去の有無</th><th>集積押土の有無</th></tr><tr><td rowspan="15">土砂</td><td rowspan="10">オープンカット</td><td rowspan="2">有り</td><td rowspan="2">－</td><td>普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>普通土30,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="8">無し</td><td rowspan="8">無し</td><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>片切掘削</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>水中掘削</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">上記以外(小規模)</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">－</td><td>標準(※1)</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>標準以外(※2)</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="12">岩塊・玉石</td><td rowspan="10">オープンカット</td><td rowspan="2">有り</td><td rowspan="2">－</td><td>普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>普通土30,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">無し</td><td rowspan="4">無し</td><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">有り</td><td rowspan="4">無し</td><td>5,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5,000m3以上10,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>10,000m3以上50,000m3未満</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>50,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>水中掘削</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>現場制約あり</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr></table>				土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均 施工 幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	土砂	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－	－	普通土30,000m3以上	－	－	－	－	無し	無し	5,000m3未満	－	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	－	5,000m3未満	－	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	－	片切掘削	－	－	－	－	－	－	水中掘削	－	－	－	－	－	－	現場制約あり	－	－	－	－	－	－	上記以外(小規模)	－	－	標準(※1)	－	－	－	－	標準以外(※2)	－	－	－	－	岩塊・玉石	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－	－	普通土30,000m3以上	－	－	－	－	無し	無し	5,000m3未満	－	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	－	有り	無し	5,000m3未満	－	－	－	－	5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－	10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－	50,000m3以上	－	－	－	－	水中掘削	－	－	－	－	－	－	現場制約あり	－	－	－	－	－	－	記載の変更
土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
土砂	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				普通土30,000m3以上	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		無し	無し	5,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				50,000m3以上	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				5,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				50,000m3以上	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	片切掘削	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	水中掘削	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場制約あり	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上記以外(小規模)	－	－	標準(※1)	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				標準以外(※2)	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
岩塊・玉石	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				普通土30,000m3以上	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		無し	無し	5,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				50,000m3以上	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		有り	無し	5,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				50,000m3以上	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	水中掘削	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場制約あり	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均 施工 幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土砂	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				普通土30,000m3以上	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		無し	無し	5,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				50,000m3以上	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				5,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				50,000m3以上	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	片切掘削	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	水中掘削	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場制約あり	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上記以外(小規模)	－	－	標準(※1)	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				標準以外(※2)	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
岩塊・玉石	オープンカット	有り	－	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				普通土30,000m3以上	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		無し	無し	5,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				50,000m3以上	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		有り	無し	5,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				5,000m3以上10,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				10,000m3以上50,000m3未満	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				50,000m3以上	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	水中掘削	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場制約あり	－	－	－	－	－	－																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
積算上の注意事項				(控え頁)				6／23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正										改 正																																																																				
												現 行																																																																				
現 行												改 正												備 考																																																								
<table><tr><th>土質</th><th>施工方法</th><th>押土の有無</th><th>障害の有無</th><th>施工数量</th><th>火薬使用</th><th>破砕片除去の有無</th><th>集積押土の有無</th></tr><tr><td rowspan="12">軟岩</td><td rowspan="9">オープンカット</td><td rowspan="9">－</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">1,000m3未満</td><td rowspan="3">－</td><td>無し</td><td>無し 有り</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="3">1,000m3以上 5,000m3未満</td><td rowspan="3">－</td><td>無し</td><td>無し 有り</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td>5,000m3以上</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td rowspan="3">5,000m3未満</td><td rowspan="3">－</td><td>無し</td><td>無し 有り</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="3">片切掘削</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td>無し</td><td>無し 有り</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr></table>												土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	軟岩	オープンカット	－	無し	1,000m3未満	－	無し	無し 有り	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	1,000m3以上 5,000m3未満	－	無し	無し 有り	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	5,000m3以上	－	－	－	有り	5,000m3未満	－	無し	無し 有り	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	片切掘削	－	－	－	－	無し	無し 有り	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し													記載の変更				
土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無																																																																									
軟岩	オープンカット	－	無し	1,000m3未満	－	無し	無し 有り																																																																									
						有り (50,000m3未満)	無し																																																																									
						有り (50,000m3以上)	無し																																																																									
				1,000m3以上 5,000m3未満	－	無し	無し 有り																																																																									
						有り (50,000m3未満)	無し																																																																									
						有り (50,000m3以上)	無し																																																																									
			5,000m3以上	－	－	－																																																																										
			有り	5,000m3未満	－	無し	無し 有り																																																																									
						有り (50,000m3未満)	無し																																																																									
	有り (50,000m3以上)	無し																																																																														
	片切掘削	－	－	－	－	無し	無し 有り																																																																									
						有り (50,000m3未満)	無し																																																																									
有り (50,000m3以上)						無し																																																																										
<table><tr><th>土質</th><th>施工方法</th><th>押土の有無</th><th>障害の有無</th><th>施工数量</th><th>平均施工幅員</th><th>火薬使用</th><th>破砕片除去の有無</th><th>集積押土の有無</th></tr><tr><td rowspan="12">軟岩</td><td rowspan="9">オープンカット</td><td rowspan="9">－</td><td rowspan="12">無し</td><td rowspan="3">1,000m3未満</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">無し</td><td>無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="3">1,000m3以上 3,000m3未満</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">無し</td><td>無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="3">3,000m3以上 5,000m3未満</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">無し</td><td>無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="3">5,000m3以上 7,000m3未満</td><td rowspan="3">20m未満</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">無し</td><td>無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="3">7,000m3以上</td><td rowspan="3">20m以上</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td>－</td></tr><tr><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td>無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr></table>												土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均施工幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	軟岩	オープンカット	－	無し	1,000m3未満	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	1,000m3以上 3,000m3未満	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	3,000m3以上 5,000m3未満	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	5,000m3以上 7,000m3未満	20m未満	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	7,000m3以上	20m以上	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	次頁へ移動	
土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均施工幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無																																																																								
軟岩	オープンカット	－	無し	1,000m3未満	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)																																																																								
								有り (50,000m3未満)	無し																																																																							
								有り (50,000m3以上)	無し																																																																							
				1,000m3以上 3,000m3未満	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)																																																																								
								有り (50,000m3未満)	無し																																																																							
								有り (50,000m3以上)	無し																																																																							
				3,000m3以上 5,000m3未満	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)																																																																								
								有り (50,000m3未満)	無し																																																																							
								有り (50,000m3以上)	無し																																																																							
	5,000m3以上 7,000m3未満	20m未満		－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)																																																																										
						有り (50,000m3未満)	無し																																																																									
						有り (50,000m3以上)	無し																																																																									
7,000m3以上	20m以上	－	－	－																																																																												
				－	－																																																																											
				－	－																																																																											
－	－	－	－	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)																																																																												
				有り (50,000m3未満)	無し																																																																											
				有り (50,000m3以上)	無し																																																																											
<table><tr><th>土質</th><th>施工方法</th><th>押土の有無</th><th>障害の有無</th><th>施工数量</th><th>平均施工幅員</th><th>火薬使用</th><th>破砕片除去の有無</th><th>集積押土の有無</th></tr><tr><td rowspan="6">硬岩</td><td rowspan="3">オープンカット</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">無し</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">無し</td><td>無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="3">片切掘削</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">無し</td><td>無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)</td></tr><tr><td>有り (50,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り (50,000m3以上)</td><td>無し</td></tr></table>												土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均施工幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	硬岩	オープンカット	－	無し	－	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し	片切掘削	－	－	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)	有り (50,000m3未満)	無し	有り (50,000m3以上)	無し																																				
土質	施工方法	押土の有無	障害の有無	施工数量	平均施工幅員	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無																																																																								
硬岩	オープンカット	－	無し	－	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)																																																																								
								有り (50,000m3未満)	無し																																																																							
								有り (50,000m3以上)	無し																																																																							
	片切掘削	－	－	－	－	無し	無し 有り (5,000m3未満) 有り (5,000m3以上)																																																																									
							有り (50,000m3未満)	無し																																																																								
							有り (50,000m3以上)	無し																																																																								

1・②・8

 | | | | | | | | | | | | | || 積算上の注意事項 | | | | | | | | | | | | | | (控え頁) | |
| | | | | | | | | | | | | | | 7 / 23 | |

工 種	土工

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	備 考
		現 行	
	現 行 (注) 1. 表 3. 1 は、土砂、岩塊・玉石の掘削、積込み（掘削と同時に行う積込み）、運搬（掘削と同時に行う押土による運搬）、軟岩・硬岩の掘削、積込み、破砕片除去及び集積押土（積込みは含まないため、別途計上）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 土量は、地山土量とする。 3. 施工方法は、掘削箇所の地形により「オープンカット」、「片切り」に区分する。 図 3. 1 (オープンカット) 図 3. 2 (片切り) 図 3. 3 (片切り) ①オープンカット 図 3. 1 に示すような切取面が、水平もしくは緩傾斜をなすように施工が出来る場合で、切取幅 5 m 以上、かつ延長 20 m 以上を標準とする。 ②片切掘削 図 3. 2 及び図 3. 3 に示すような切取幅 5 m 未満の領域 B とする。なお、図 3. 2 に示すような箇所にあっても、地形及び工事量などの現場条件等を十分考慮のうえ、前述のオープンカットが可能と判断される場合はオープンカットを適用する。 ③水中掘削 土留・仮締切工の施工条件において掘削深さが 5 m を超える場合、又は掘削深さが 5 m 以内でも土留・仮締切工の切梁等のためバックホウが使用出来ない場合で水中の掘削・積込作業。 ④現場制約あり 機械施工が困難な場合。 土砂、岩塊・玉石は、直接積込み出来ない箇所的人力による片切部分等の切崩し作業。 ⑤上記以外（小規模） ※1 標準：1 箇所当りの施工土量が 100m³ 以下、又は 100m³ 以上で現場が狭隘な場合 2 標準以外：構造物及び建造物等の障害物により施工条件が制限されるような狭隘な場合、又は 1 箇所当りの施工土量が 50m³ 以下の場合 4. 押土の有無 ①有り：土砂、岩塊・玉石の場合は、60 m までの運搬を含む。ただし、軟岩のオープンカットかつ掘削土量 5,000m³ 以上を選択した場合及び硬岩のオープンカットで火薬使用「可」を選択した場合、30 m までの押土を含む。 5. 障害の有無 土質：土砂、岩塊・玉石の場合 ①無し：構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されず、連続掘削作業が出来る場合 ②有り：掘削作業において障害物等により施工条件に制限があり（例えば作業障害が多い場合）連続掘削作業が出来ない場合。掘削深さ 5 m 以内で掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削（溝掘り、基礎掘削）を行う場合 土質：軟岩の場合 ①無し：掘削量が 5,000m³ 未満で掘削箇所に大型ブレーカが入り作業出来る場合、もしくは掘削量が 5,000m³ 以上の場合 ②有り：掘削量が 5,000m³ 未満で掘削箇所に大型ブレーカが入れない場合で、掘削箇所の外から作業する場合 土質：硬岩の場合 ①無し：掘削箇所に大型ブレーカが入り作業出来る場合、もしくは火薬を使用する場合 ②有り：掘削箇所に大型ブレーカが入れない場合で、掘削箇所の外から作業する場合 1・②・9	改 正 現行どおり 現行どおり	記載の変更 (控え頁) 9 / 23
積算上の注意事項			

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正					改 正 現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
現 行							改 正			備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
6. 施工数量，破砕片除去数量 ①施工数量は「小規模」を除き，1 工事当りの数量とする。 表3. 1 の条件区分「施工数量」，「破砕片除去の有無」に示す数量区分は，1 工事当りの取扱い数量で判断する。1 工事当りの取扱い数量は，掘削，掘削（ICT），積込（ルーズ）の施工数量を表3. 2 の数量区分の規格別に「○」，「●」及び「△」の項目を条件区分によらず全て合計した数量とする。なお，これにより難い場合は別途考慮する。 表3. 2 1工事当りの取扱い数量について <table><tr><th rowspan="2">名称</th><th colspan="5">条件区分</th><th colspan="4">施工数量，破砕片除去数量の数量区分</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr><tr><td rowspan="13">掘削</td><td>土質</td><td>施工方法</td><td>押土</td><td>破砕片除去</td><td>集積押土</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">土砂</td><td rowspan="2">オープンカット</td><td>有</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td>○</td><td>△</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">片切掘削</td><td rowspan="2">—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td>△</td></tr><tr><td>有</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">岩塊・玉石</td><td rowspan="2">オープンカット</td><td>有</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td>○</td><td>△</td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">軟岩</td><td rowspan="2">オープンカット</td><td rowspan="6">—</td><td>有</td><td>無</td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>有</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">片切掘削</td><td>有</td><td>無</td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>有</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">硬岩</td><td colspan="2" rowspan="2">オープンカット</td><td>有</td><td>無</td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>有</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">掘削 (ICT)</td><td rowspan="2">土砂</td><td>オープンカット</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>片切掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>岩塊・玉石</td><td>オープンカット</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>積込 (ルーズ)</td><td colspan="5">—</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table> ※1. ○：施工数量，●：破砕片除去数量，△：同一の施工箇所において ICT 建機と通常建機を組合せて施工する場合で，通常建機による施工分の施工数量。 ※2. 数量区分の規格は，以下のとおりとする。この区分で1 工事当りの取扱い数量を判断する。なお，各区分の取扱い数量は重複して合計しないこと。(例えば，掘削[土砂，オープンカット，押土無]において，同一施工箇所での ICT 建機との組合せによる通常建機施工の場合は，数量区分C（上表：△）として計上し，数量区分Bには含めない) A：①30,000m3 未満，②30,000m3 以上 B：①5,000m3 未満，②5,000m3 以上 10,000m3 未満，③10,000m3 以上 50,000m3 未満，④50,000m3 以上 C：①5,000m3 未満，②5,000m3 以上 10,000m3 未満，③10,000m3 以上 50,000m3 未満，④50,000m3 以上 D：①50,000m3 未満，②50,000m3 以上 1・②・10							名称	条件区分					施工数量，破砕片除去数量の数量区分									A	B	C	D	掘削	土質	施工方法	押土	破砕片除去	集積押土					土砂	オープンカット	有	—	—	○				無	—	—		○	△		片切掘削	—	—	—	—				△	有	—	—	○				岩塊・玉石	オープンカット	有	—	—		○	△		無	—	—					軟岩	オープンカット	—	有	無		●			無	有					片切掘削		有	無		●			無	有					硬岩	オープンカット		有	無		●			無	有					掘削 (ICT)	土砂	オープンカット	—	—	—			○		片切掘削	—	—	—				○	岩塊・玉石	オープンカット	—	—	—			○		積込 (ルーズ)	—						○			現行どおり 表3. 2 1工事当りの取扱い数量について <table><tr><th rowspan="2">名称</th><th colspan="5">条件区分</th><th colspan="5">施工数量，破砕片除去数量，集積押土の数量区分</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th><th>E</th></tr><tr><td rowspan="13">掘削</td><td>土質</td><td>施工方法</td><td>押土</td><td>破砕片除去</td><td>集積押土</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">土砂</td><td rowspan="2">オープンカット</td><td>有</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td>○</td><td>△</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">片切掘削</td><td rowspan="2">—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>有</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">岩塊・玉石</td><td rowspan="2">オープンカット</td><td>有</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td>○</td><td>△</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">軟岩</td><td rowspan="2">オープンカット</td><td rowspan="6">—</td><td>有</td><td>無</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>有</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">片切掘削</td><td>有</td><td>無</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>有</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td></tr><tr><td rowspan="2">硬岩</td><td colspan="2" rowspan="2">オープンカット</td><td>有</td><td>無</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>無</td><td>有</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td></tr><tr><td rowspan="3">掘削 (ICT)</td><td rowspan="2">土砂</td><td>オープンカット</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>片切掘削</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>岩塊・玉石</td><td>オープンカット</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>積込 (ルーズ)</td><td colspan="5">—</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr></table> 1) ○：施工数量，●：破砕片除去数量，◎：集積押土数量，△：同一の施工箇所において ICT 建機と通常建機を組合せて施工する場合で，通常建機による施工分の施工数量。 2) 数量区分の規格は，以下のとおりとする。この区分で1 工事当りの取扱い数量を判断する。なお，各区分の取扱い数量は重複して合計しないこと。(例えば，掘削[土砂，オープンカット，押土無]において，同一施工箇所での ICT 建機との組合せによる通常建機施工の場合は，数量区分C（上表：△）として計上し，数量区分Bには含めない) A：①30,000m3 未満，②30,000m3 以上 B：①5,000m3 未満，②5,000m3 以上 10,000m3 未満，③10,000m3 以上 50,000m3 未満，④50,000m3 以上 C：①5,000m3 未満，②5,000m3 以上 10,000m3 未満，③10,000m3 以上 50,000m3 未満，④50,000m3 以上 D：①50,000m3 未満，②50,000m3 以上 E：①5,000m3 未満，②5,000m3 以上					名称	条件区分					施工数量，破砕片除去数量，集積押土の数量区分										A	B	C	D	E	掘削	土質	施工方法	押土	破砕片除去	集積押土						土砂	オープンカット	有	—	—	○					無	—	—		○	△			片切掘削	—	—	—	—						有	—	—	○					岩塊・玉石	オープンカット	有	—	—		○				無	—	—		○	△			軟岩	オープンカット	—	有	無					●		無	有						◎	片切掘削		有	無					●		無	有						◎	硬岩	オープンカット		有	無					●		無	有						◎	掘削 (ICT)	土砂	オープンカット	—	—	—						片切掘削	—	—	—						岩塊・玉石	オープンカット	—	—	—			○			積込 (ルーズ)	—								○		記載の変更
名称	条件区分					施工数量，破砕片除去数量の数量区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
						A	B	C	D																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
掘削	土質	施工方法	押土	破砕片除去	集積押土																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	土砂	オープンカット	有	—	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			無	—	—		○	△																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	片切掘削	—	—	—	—				△																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			有	—	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	岩塊・玉石	オープンカット	有	—	—		○	△																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			無	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	軟岩	オープンカット	—	有	無		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
				無	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		片切掘削		有	無		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
				無	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	硬岩	オープンカット		有	無		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
				無	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
掘削 (ICT)	土砂	オープンカット	—	—	—			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		片切掘削	—	—	—				○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	岩塊・玉石	オープンカット	—	—	—			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積込 (ルーズ)	—						○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名称	条件区分					施工数量，破砕片除去数量，集積押土の数量区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
						A	B	C	D	E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
掘削	土質	施工方法	押土	破砕片除去	集積押土																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	土砂	オープンカット	有	—	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			無	—	—		○	△																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	片切掘削	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			有	—	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	岩塊・玉石	オープンカット	有	—	—		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			無	—	—		○	△																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	軟岩	オープンカット	—	有	無					●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				無	有						◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		片切掘削		有	無					●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				無	有						◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	硬岩	オープンカット		有	無					●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				無	有						◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
掘削 (ICT)	土砂	オープンカット	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		片切掘削	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	岩塊・玉石	オープンカット	—	—	—			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積込 (ルーズ)	—								○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				10／23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

改 正 理 由		改 正 現 行	備 考
一部改正			
現 行		改 正	
※3. 掘削（軟岩、オープンカット）は、条件区分が「軟岩」かつ施工方法「オープンカット」について合計した施工数量にて判断する（下図破線部）。ただし、「①：5,000m3未満」でかつ「b：障害無し」の（掘削箇所）に大型ブレーカが入って作業が出来る）場合は、「5,000m3未満」かつ「障害無し」の施工数量によって積算条件区分を判断する（下図一点鎖線部）。 軟岩かつオープンカットの場合 軟岩かつオープンカットの合計施工数量 ①：5,000m3未満 ②：5,000m3以上 掘削箇所に大型ブレーカが入って作業出来る a：出来ない（障害有り） b：出来る（障害無し） 施工数量 5,000m3未満 施工数量 5,000m3以上 障害無しの施工数量 b'：1,000m3以上5,000m3未満 b''：1,000m3未満 施工数量 1,000m3以上5,000m3未満 施工数量 1,000m3未満 ②軟岩及び硬岩の掘削、床掘りは、土質及び作業内容ごとの「施工数量」で判断する。 ③掘削（ICT）は、同一の施工箇所において3D-MG又はMCバックホウ（以下、「ICT建機」という。）と通常建機（ICT建機を使用しない通常機種種のバックホウ）を組合せて施工する場合、両者を合計した掘削土量をその箇所の施工数量とする。 ④施工方法「上記以外（小規模）」の施工数量における「1箇所」とは、目的物（構造物・掘削等）1箇所当りのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を1箇所とする。 ⑤湿地軟弱土での作業の施工数量は、1工事当りの取扱い土量に含めない。 ⑥土質「軟岩」、「硬岩」における床掘平均掘削幅 2m未満の場合の破砕片除去及び積込みは、破砕片除去「無」を選択の上、「3－7 積込（ルーズ）」により別途計上する。 ⑦掘削（土砂及び岩塊・玉石、オープンカット、集積押土無）には、掘削と同時に行う積込みを含む。 7. 火薬の標準的な使用量は、オープンカットでは1日当り含水爆薬 13.4 kg、AN-F019.5 kg、片切掘削では1日当り含水爆薬 1.8 kgとし、これにより難い場合は別途計上する。 8. 集積押土の有無 ①有り：集積押土の距離は 30mまでとする。 9. 軟岩又は硬岩の場合で、盛土等に流用するための小割りに破砕が再度必要となった場合は、小割りに要する費用は別途考慮する。 1・②・11		~~※3. 掘削（軟岩、オープンカット）は、条件区分が「軟岩」かつ施工方法「オープンカット」について合計した施工数量にて判断する（下図破線部）。ただし、「①：5,000m3未満」でかつ「b：障害無し」の（掘削箇所）に大型ブレーカが入って作業が出来る）場合は、「5,000m3未満」かつ「障害無し」の施工数量によって積算条件区分を判断する（下図一点鎖線部）。~~ 軟岩かつオープンカットの場合 軟岩かつオープンカットの合計施工数量 ①：5,000m3未満 ②：5,000m3以上 掘削箇所に大型ブレーカが入って作業出来る a：出来ない（障害有り） b：出来る（障害無し） 施工数量 5,000m3未満 施工数量 5,000m3以上 削除 障害無しの施工数量 b'：1,000m3以上5,000m3未満 b''：1,000m3未満 施工数量 1,000m3以上5,000m3未満 施工数量 1,000m3未満 3) 軟岩及び硬岩の掘削、床掘りは、土質及び作業内容ごとの「施工数量」で判断する。 4) 掘削（ICT）は、同一の施工箇所において3D-MG又はMCバックホウ（以下、「ICT建機」という。）と通常建機（ICT建機を使用しない通常機種種のバックホウ）を組合せて施工する場合、両者を合計した掘削土量をその箇所の施工数量とする。 5) 施工方法「上記以外（小規模）」の施工数量における「1箇所」とは、目的物（構造物・掘削等）1箇所当りのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を1箇所とする。 6) 湿地軟弱土での作業の施工数量は、1工事当りの取扱い土量に含めない。 7) 土質「軟岩」、「硬岩」における床掘平均掘削幅 2m未満の場合の破砕片除去及び積込みは、破砕片除去「無」を選択の上、「3－7 積込（ルーズ）」により別途計上する。 8) 掘削（土砂及び岩塊・玉石、オープンカット、集積押土無）には、掘削と同時に行う積込みを含む。 ~~7. 火薬の標準的な使用量は、オープンカットでは1日当り含水爆薬 13.4 kg、AN-F019.5 kg、片切掘削では1日当り含水爆薬 1.8 kgとし、これにより難い場合は別途計上する。~~ 7. 集積押土の有無 ①有り：集積押土の距離は 30mまでとする。 8. 軟岩又は硬岩の場合で、盛土等に流用するための小割りに破砕が再度必要となった場合は、小割りに要する費用は別途考慮する。	記載の削除
積算上の注意事項			（控え頁） 11／23

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正				改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
現 行						改 正						備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(2) 代表機材材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3.3 掘削 代表機材材規格一覧 <table><tr><th rowspan="4">土質</th><th rowspan="4">項目</th><th rowspan="4">代表機材材規格</th><th colspan="10">施工方法</th><th rowspan="4">現場制約あり</th></tr><tr><th colspan="6">オープンカット</th><th colspan="2">片切掘削</th><th colspan="2">小規模</th><th rowspan="3">水中掘削</th></tr><tr><th colspan="6">施工数量</th><th rowspan="2">小規模機(標準)</th><th rowspan="2">小規模機(標準以外)</th></tr><tr><th>普通土 30,000 m3未満 又は 埋地 軟弱土</th><th>普通土 30,000 m3以上</th><th>5,000 m3未満</th><th>5,000 m3以上 10,000 m3未満</th><th>10,000 m3以上 50,000 m3未満</th><th>50,000 m3以上</th><th>-</th></tr><tr><td rowspan="10">土砂・岩盤・土留掘り土等(1)</td><td rowspan="6">機械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔埋地・排出ガス対策型(第3次基準値)〕20t級 ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(2011年規格)〕32t級 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3) バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕山積1.4m3(平積1.0m3) バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕山積0.28m3(平積0.2m3) 小型バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕山積0.13m3(平積0.10m3) タラムシール〔油圧ロープ式・クローラ型〕平積0.8m3</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>R3</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油・マシロール給油</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						土質	項目	代表機材材規格	施工方法										現場制約あり	オープンカット						片切掘削		小規模		水中掘削	施工数量						小規模機(標準)	小規模機(標準以外)	普通土 30,000 m3未満 又は 埋地 軟弱土	普通土 30,000 m3以上	5,000 m3未満	5,000 m3以上 10,000 m3未満	10,000 m3以上 50,000 m3未満	50,000 m3以上	-	土砂・岩盤・土留掘り土等(1)	機械	K1	ブルドーザ〔埋地・排出ガス対策型(第3次基準値)〕20t級 ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(2011年規格)〕32t級 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3) バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕山積1.4m3(平積1.0m3) バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕山積0.28m3(平積0.2m3) 小型バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕山積0.13m3(平積0.10m3) タラムシール〔油圧ロープ式・クローラ型〕平積0.8m3	○	○						○							K2	-													○		K3	-															R1	運転手(特殊)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			R2	普通作業員								○						○	R3	-															材料	Z1	軽油・マシロール給油	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			Z2	-															Z3	-															Z4	-															市場単価	S	-															(2) 代表機材材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3.3 掘削 代表機材材規格一覧 <table><tr><th rowspan="4">土質</th><th rowspan="4">項目</th><th rowspan="4">代表機材材規格</th><th colspan="10">施工方法</th><th rowspan="4">現場制約あり</th></tr><tr><th colspan="6">オープンカット</th><th colspan="2">片切掘削</th><th colspan="2">小規模</th><th rowspan="3">水中掘削</th></tr><tr><th colspan="6">施工数量</th><th rowspan="2">小規模機(標準)</th><th rowspan="2">小規模機(標準以外)</th></tr><tr><th>普通土 30,000 m3未満 又は 埋地 軟弱土</th><th>普通土 30,000 m3以上</th><th>5,000 m3未満</th><th>5,000 m3以上 10,000 m3未満</th><th>10,000 m3以上 50,000 m3未満</th><th>50,000 m3以上</th><th>-</th></tr><tr><td rowspan="10">土砂・岩盤・土留掘り土等(1)</td><td rowspan="6">機械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔埋地・排出ガス対策型(2014年規格)〕油圧20t級 ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(2011年規格)〕油圧32t級 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量1.3～1.5m3 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バック容量0.28m3 小型バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バック容量0.13m3 タラムシール〔油圧ロープ式・クローラ型〕バック容量1.8m3(平積0.8m3)</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>R3</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油・マシロール給油</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						土質	項目	代表機材材規格	施工方法										現場制約あり	オープンカット						片切掘削		小規模		水中掘削	施工数量						小規模機(標準)	小規模機(標準以外)	普通土 30,000 m3未満 又は 埋地 軟弱土	普通土 30,000 m3以上	5,000 m3未満	5,000 m3以上 10,000 m3未満	10,000 m3以上 50,000 m3未満	50,000 m3以上	-	土砂・岩盤・土留掘り土等(1)	機械	K1	ブルドーザ〔埋地・排出ガス対策型(2014年規格)〕油圧20t級 ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(2011年規格)〕油圧32t級 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量1.3～1.5m3 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バック容量0.28m3 小型バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バック容量0.13m3 タラムシール〔油圧ロープ式・クローラ型〕バック容量1.8m3(平積0.8m3)	○													K2	-														K3	-														R1	運転手(特殊)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		R2	普通作業員								○					○	R3	-													材料	Z1	軽油・マシロール給油	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		Z2	-													Z3	-													Z4	-													市場単価	S	-													記載の変更	
土質	項目	代表機材材規格	施工方法										現場制約あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			オープンカット						片切掘削		小規模			水中掘削																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			施工数量						小規模機(標準)	小規模機(標準以外)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			普通土 30,000 m3未満 又は 埋地 軟弱土	普通土 30,000 m3以上	5,000 m3未満	5,000 m3以上 10,000 m3未満	10,000 m3以上 50,000 m3未満	50,000 m3以上			-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
土砂・岩盤・土留掘り土等(1)	機械	K1	ブルドーザ〔埋地・排出ガス対策型(第3次基準値)〕20t級 ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(2011年規格)〕32t級 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3) バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕山積1.4m3(平積1.0m3) バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕山積0.28m3(平積0.2m3) 小型バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕山積0.13m3(平積0.10m3) タラムシール〔油圧ロープ式・クローラ型〕平積0.8m3	○	○						○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K2	-													○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		K3	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		R1	運転手(特殊)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R2	普通作業員								○						○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		R3	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	材料	Z1	軽油・マシロール給油	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		Z3	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		Z4	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土質	項目	代表機材材規格	施工方法										現場制約あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			オープンカット						片切掘削		小規模			水中掘削																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			施工数量						小規模機(標準)	小規模機(標準以外)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			普通土 30,000 m3未満 又は 埋地 軟弱土	普通土 30,000 m3以上	5,000 m3未満	5,000 m3以上 10,000 m3未満	10,000 m3以上 50,000 m3未満	50,000 m3以上			-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
土砂・岩盤・土留掘り土等(1)	機械	K1	ブルドーザ〔埋地・排出ガス対策型(2014年規格)〕油圧20t級 ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(2011年規格)〕油圧32t級 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量1.3～1.5m3 バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バック容量0.28m3 小型バックホウ〔クローラ型〕〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バック容量0.13m3 タラムシール〔油圧ロープ式・クローラ型〕バック容量1.8m3(平積0.8m3)	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		K2	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		K3	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		R1	運転手(特殊)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R2	普通作業員								○					○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		R3	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	材料	Z1	軽油・マシロール給油	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		Z3	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		Z4	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
積算上の注意事項						(控え頁)						12／23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

工 種	土工

改正理由		一部改正		改正 現行		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
現行				改正				備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<table><tr><th rowspan="5">土質</th><th rowspan="5">項目</th><th rowspan="5">代表機分材規格</th><th colspan="8">施工方法</th></tr><tr><th colspan="4">オープンカット</th><th colspan="4">片切掘削</th></tr><tr><th colspan="8">施工数量</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th rowspan="5">軟岩</th><th rowspan="5">機械</th><th rowspan="5">K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3) ブルドーザ〔リッパ設置付・排出ガス対策型(第2次基準値)〕32t級</th><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th rowspan="5">軟岩</th><th rowspan="5">労務</th><th rowspan="5">R1 特殊作業員 R2 運転手(特殊) R3 普通作業員</th><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th rowspan="5">軟岩</th><th rowspan="5">材料</th><th rowspan="5">Z1 軽油 Z2 + Z3 + Z4 + S</th><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr></table>				土質	項目	代表機分材規格	施工方法								オープンカット				片切掘削				施工数量								5,000m3未満								5,000m3以上								軟岩	機械	K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3) ブルドーザ〔リッパ設置付・排出ガス対策型(第2次基準値)〕32t級	掘削片除去の有無								5,000m3未満								5,000m3以上								掘削片除去の有無								5,000m3以上								軟岩	労務	R1 特殊作業員 R2 運転手(特殊) R3 普通作業員	掘削片除去の有無								5,000m3未満								5,000m3以上								掘削片除去の有無								5,000m3以上								軟岩	材料	Z1 軽油 Z2 + Z3 + Z4 + S	掘削片除去の有無								5,000m3未満								5,000m3以上								掘削片除去の有無								5,000m3以上								<table><tr><th rowspan="5">土質</th><th rowspan="5">項目</th><th rowspan="5">代表機分材規格</th><th colspan="8">施工方法</th></tr><tr><th colspan="4">オープンカット</th><th colspan="4">片切掘削</th></tr><tr><th colspan="8">施工数量</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th rowspan="5">軟岩</th><th rowspan="5">機械</th><th rowspan="5">K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(第3次基準値)〕通称32t級 K2 大型ブレード(ベースマシン含まず)〔前圧式〕通称1,300kg級 ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(2011年規格)〕通称1.5t ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(2014年規格)〕通称32t級 K3 バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量1.5m3</th><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th rowspan="5">軟岩</th><th rowspan="5">労務</th><th rowspan="5">R1 特殊作業員 R2 運転手(特殊) R3 普通作業員</th><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th rowspan="5">軟岩</th><th rowspan="5">材料</th><th rowspan="5">Z1 軽油 Z2 + Z3 + Z4 + S</th><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3未満</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr><tr><th colspan="8">掘削片除去の有無</th></tr><tr><th colspan="8">5,000m3以上</th></tr></table>				土質	項目	代表機分材規格	施工方法								オープンカット				片切掘削				施工数量								5,000m3未満								5,000m3以上								軟岩	機械	K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(第3次基準値)〕通称32t級 K2 大型ブレード(ベースマシン含まず)〔前圧式〕通称1,300kg級 ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(2011年規格)〕通称1.5t ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(2014年規格)〕通称32t級 K3 バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量1.5m3	掘削片除去の有無								5,000m3未満								5,000m3以上								掘削片除去の有無								5,000m3以上								軟岩	労務	R1 特殊作業員 R2 運転手(特殊) R3 普通作業員	掘削片除去の有無								5,000m3未満								5,000m3以上								掘削片除去の有無								5,000m3以上								軟岩	材料	Z1 軽油 Z2 + Z3 + Z4 + S	掘削片除去の有無								5,000m3未満								5,000m3以上								掘削片除去の有無								5,000m3以上								記載の変更	
土質	項目	代表機分材規格	施工方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			オープンカット				片切掘削																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			施工数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
軟岩	機械	K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3) ブルドーザ〔リッパ設置付・排出ガス対策型(第2次基準値)〕32t級	掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
軟岩	労務	R1 特殊作業員 R2 運転手(特殊) R3 普通作業員	掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
軟岩	材料	Z1 軽油 Z2 + Z3 + Z4 + S	掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土質	項目	代表機分材規格	施工方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			オープンカット				片切掘削																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			施工数量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
軟岩	機械	K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(第3次基準値)〕通称32t級 K2 大型ブレード(ベースマシン含まず)〔前圧式〕通称1,300kg級 ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(2011年規格)〕通称1.5t ブルドーザ〔履帯・排出ガス対策型(2014年規格)〕通称32t級 K3 バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量0.8m3 バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014年規格)〕バック容量1.5m3	掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
軟岩	労務	R1 特殊作業員 R2 運転手(特殊) R3 普通作業員	掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
軟岩	材料	Z1 軽油 Z2 + Z3 + Z4 + S	掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			掘削片除去の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			5,000m3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1・②・12-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
積算上の注意事項								(控え頁) 13／23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正			改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																										
現 行					改 正					備 考																																																																																																																																																																																																																							
3－2 土砂等運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.4 土砂等運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>土砂等発生現場</th><th>積込機種・規格</th><th>土質</th><th>DID区間の有無</th><th>運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="24">標準</td><td rowspan="6">バックホウ山積 0.8m3 (平積0.6m3)</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.6)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.6)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.6)</td></tr><tr><td rowspan="6">バックホウ山積 1.4m3 (平積1.0m3)</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.7)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.8)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.7)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.8)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.7)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.8)</td></tr><tr><td rowspan="6">バックホウ山積 0.45m3 (平積0.35m3)</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.9)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.10)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.9)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.10)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.9)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.10)</td></tr><tr><td rowspan="6">クラムシェル 平積0.4m3 または平積0.8m3</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.11)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.12)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.11)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.12)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.11)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.12)</td></tr><tr><td rowspan="4">小規模</td><td>バックホウ山積 0.28m3 (平積0.2m3)</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.13)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>有り</td><td>(表3.14)</td></tr><tr><td>バックホウ山積 0.13m3 (平積0.1m3)</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.15)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>有り</td><td>(表3.16)</td></tr><tr><td rowspan="2">現場制約あり</td><td rowspan="2">人力</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.17)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.18)</td></tr></table> (注) 1. 上表は、掘削工又は作業土工における土砂・軟岩・硬岩の運搬、路体・路床盛土工又は置換工等における土取場（仮置場）から採取する場合の土砂等の運搬、構造物築造のために行う作業土工で生じた残土の処分場までの運搬又は掘削工で生じた残土の処分場までの運搬の他、運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理に掛かる費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. タイヤ損耗の「良好」「普通」「不良」にかかわらず適用出来る。 3. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 4. DID（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 6. 運搬土量は地山の土量とする。 7. 小規模は、1箇所当りの施工土量が100m3以下、又は100m3以上で現場が狭隘な場合とする。 また、構造物及び建造物の障害物により施工条件が制限されるような狭隘な場合、又は1箇所当りの施工土量が、50m3以下の場合とする。 8. 現場制約有りとは、現場狭小のため機械搬入が不可な場合。 9. 標準とは、「小規模」、「現場制約有り」に該当しない場合。 1・②・13					土砂等発生現場	積込機種・規格	土質	DID区間の有無	運搬距離	標準	バックホウ山積 0.8m3 (平積0.6m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.5)		有り	(表3.6)	軟岩	無し	(表3.5)		有り	(表3.6)	硬岩	無し	(表3.5)		有り	(表3.6)	バックホウ山積 1.4m3 (平積1.0m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.7)		有り	(表3.8)	軟岩	無し	(表3.7)		有り	(表3.8)	硬岩	無し	(表3.7)		有り	(表3.8)	バックホウ山積 0.45m3 (平積0.35m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.9)		有り	(表3.10)	軟岩	無し	(表3.9)		有り	(表3.10)	硬岩	無し	(表3.9)		有り	(表3.10)	クラムシェル 平積0.4m3 または平積0.8m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.11)		有り	(表3.12)	軟岩	無し	(表3.11)		有り	(表3.12)	硬岩	無し	(表3.11)		有り	(表3.12)	小規模	バックホウ山積 0.28m3 (平積0.2m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.13)			有り	(表3.14)	バックホウ山積 0.13m3 (平積0.1m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.15)			有り	(表3.16)	現場制約あり	人力	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.17)		有り	(表3.18)	3－2 土砂等運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.4 土砂等運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>土砂等発生現場</th><th>積込機種・規格</th><th>土質</th><th>DID区間の有無</th><th>運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="24">標準</td><td rowspan="6">バックホウ バケット容量 0.8m3</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.6)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.6)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.6)</td></tr><tr><td rowspan="6">バックホウ バケット容量 1.3～1.5m3</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.7)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.8)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.7)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.8)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.7)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.8)</td></tr><tr><td rowspan="6">バックホウ バケット容量 0.45m3</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.9)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.10)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.9)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.10)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.9)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.10)</td></tr><tr><td rowspan="6">クラムシェル バケット容量 (平積) 0.26～0.3m3 または バケット容量 (平積) 0.8m3</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.11)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.12)</td></tr><tr><td>軟岩</td><td>無し</td><td>(表3.11)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.12)</td></tr><tr><td>硬岩</td><td>無し</td><td>(表3.11)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.12)</td></tr><tr><td rowspan="4">小規模</td><td>バックホウ バケット容量 0.28m3</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.13)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>有り</td><td>(表3.14)</td></tr><tr><td>バックホウ バケット容量 0.13m3</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.15)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>有り</td><td>(表3.16)</td></tr><tr><td rowspan="2">現場制約あり</td><td rowspan="2">人力</td><td>土砂(岩塊・玉石混り土含む)</td><td>無し</td><td>(表3.17)</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td>(表3.18)</td></tr></table> 現行どおり					土砂等発生現場	積込機種・規格	土質	DID区間の有無	運搬距離	標準	バックホウ バケット容量 0.8m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.5)		有り	(表3.6)	軟岩	無し	(表3.5)		有り	(表3.6)	硬岩	無し	(表3.5)		有り	(表3.6)	バックホウ バケット容量 1.3～1.5m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.7)		有り	(表3.8)	軟岩	無し	(表3.7)		有り	(表3.8)	硬岩	無し	(表3.7)		有り	(表3.8)	バックホウ バケット容量 0.45m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.9)		有り	(表3.10)	軟岩	無し	(表3.9)		有り	(表3.10)	硬岩	無し	(表3.9)		有り	(表3.10)	クラムシェル バケット容量 (平積) 0.26～0.3m3 または バケット容量 (平積) 0.8m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.11)		有り	(表3.12)	軟岩	無し	(表3.11)		有り	(表3.12)	硬岩	無し	(表3.11)		有り	(表3.12)	小規模	バックホウ バケット容量 0.28m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.13)			有り	(表3.14)	バックホウ バケット容量 0.13m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.15)			有り	(表3.16)	現場制約あり	人力	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.17)		有り	(表3.18)	記載の変更	
土砂等発生現場	積込機種・規格	土質	DID区間の有無	運搬距離																																																																																																																																																																																																																													
標準	バックホウ山積 0.8m3 (平積0.6m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.5)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.6)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.5)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.6)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.5)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.6)																																																																																																																																																																																																																													
	バックホウ山積 1.4m3 (平積1.0m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.7)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.8)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.7)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.8)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.7)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.8)																																																																																																																																																																																																																													
	バックホウ山積 0.45m3 (平積0.35m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.9)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.10)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.9)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.10)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.9)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.10)																																																																																																																																																																																																																													
	クラムシェル 平積0.4m3 または平積0.8m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.11)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.12)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.11)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.12)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.11)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.12)																																																																																																																																																																																																																													
小規模	バックホウ山積 0.28m3 (平積0.2m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.13)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.14)																																																																																																																																																																																																																													
	バックホウ山積 0.13m3 (平積0.1m3)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.15)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.16)																																																																																																																																																																																																																													
現場制約あり	人力	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.17)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.18)																																																																																																																																																																																																																													
土砂等発生現場	積込機種・規格	土質	DID区間の有無	運搬距離																																																																																																																																																																																																																													
標準	バックホウ バケット容量 0.8m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.5)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.6)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.5)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.6)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.5)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.6)																																																																																																																																																																																																																													
	バックホウ バケット容量 1.3～1.5m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.7)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.8)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.7)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.8)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.7)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.8)																																																																																																																																																																																																																													
	バックホウ バケット容量 0.45m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.9)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.10)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.9)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.10)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.9)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.10)																																																																																																																																																																																																																													
	クラムシェル バケット容量 (平積) 0.26～0.3m3 または バケット容量 (平積) 0.8m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.11)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.12)																																																																																																																																																																																																																													
		軟岩	無し	(表3.11)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.12)																																																																																																																																																																																																																													
		硬岩	無し	(表3.11)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.12)																																																																																																																																																																																																																													
小規模	バックホウ バケット容量 0.28m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.13)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.14)																																																																																																																																																																																																																													
	バックホウ バケット容量 0.13m3	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.15)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.16)																																																																																																																																																																																																																													
現場制約あり	人力	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	無し	(表3.17)																																																																																																																																																																																																																													
			有り	(表3.18)																																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項					(控え頁) 15／23																																																																																																																																																																																																																												

工 種	土工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																														
現 行		改 正	備 考																													
3－3 整地 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 20 整地 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>作業区分</th><th>施工数量</th><th>障害の有無</th></tr><tr><td>残土受入れ地での処理</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="3">敷均し(ルーズ)</td><td>標準 (10,000m3未満)</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">標準以外 (10,000m3以上)</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr><tr><td></td><td></td><td>有り</td></tr></table> (注) 1. 上表は、構造物築造のために行う作業土工で生じた土砂等又は掘削工で生じた土砂等の受入れ地（仮置場）、土取場での整地、締固めを行わない場合の土の敷均し等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 作業区分で残土受入れ地での処理を選択した場合の土量は地山の土量とする。 3. 作業区分で敷均し（ルーズ）を選択した場合の土量は敷均し後の土量とする。なお、敷均しのみのため、変化率C＝1.0とする。 4. 施工数量は、1工事当りの整地（敷均し（ルーズ））の土量とする。 5. 障害の有無 ①無し：作業現場が広く、かつ作業障害が少ない場合（例えば、バイパス工事など、工事をするうえでの障害が少ない工事） ②有り：作業現場が狭い、又は作業障害が多い場合（例えば、現道上の工事、一車線程度の現道拡幅工事等の交通規制を伴う工事、現場が不連続、構造物等の障害） 6. 幅2.5m未満の狭隘箇所での作業は「1章⑥埋戻工（現場制約あり）」による。 1・②・20		作業区分	施工数量	障害の有無	残土受入れ地での処理	—	—	敷均し(ルーズ)	標準 (10,000m3未満)	無し	標準以外 (10,000m3以上)	有り	無し			有り	3－3 整地 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 20 整地 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>作業区分</th><th>施工数量</th><th>障害の有無</th></tr><tr><td>残土受入れ地での処理</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="3">敷均し(ルーズ)</td><td>~~標準~~ ~~→(10,000m3未満)→~~</td><td>無し</td></tr><tr><td>~~標準以外~~ ~~→(10,000m3以上)→~~</td><td>有り</td></tr><tr><td></td><td>無し</td></tr></table> 現行どおり		作業区分	施工数量	障害の有無	残土受入れ地での処理	—	—	敷均し(ルーズ)	~~標準~~ ~~→(10,000m3未満)→~~	無し	~~標準以外~~ ~~→(10,000m3以上)→~~	有り		無し	記載の変更
作業区分	施工数量	障害の有無																														
残土受入れ地での処理	—	—																														
敷均し(ルーズ)	標準 (10,000m3未満)	無し																														
	標準以外 (10,000m3以上)	有り																														
		無し																														
		有り																														
作業区分	施工数量	障害の有無																														
残土受入れ地での処理	—	—																														
敷均し(ルーズ)	~~標準~~ ~~→(10,000m3未満)→~~	無し																														
	~~標準以外~~ ~~→(10,000m3以上)→~~	有り																														
		無し																														
積算上の注意事項			(控え頁) 17／23																													

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																									
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 21 整地 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>作業区分</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">残土受け 入れ地での 処理</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">敷均し (ルーズ)</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td><td></td></tr></table>				作業区分	項目		代表機労材規格	備考	残土受け 入れ地での 処理	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K 2	-		K 3	-		労務	R 1	運転手（特殊）			R 2	-			R 3	-			R 4	-			材料	Z 1	軽油 バトロール給油			Z 2	-			Z 3	-			Z 4	-			市場単価	S	-			敷均し (ルーズ)	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K 2	-			K 3	-			労務	R 1	運転手（特殊）			R 2	-			R 3	-			R 4	-			材料	Z 1	軽油 バトロール給油			Z 2	-			Z 3	-			Z 4	-			市場単価	S	-			(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 21 整地 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>作業区分</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">残土受け 入れ地での 処理</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 パケット容量 0.8m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">敷均し (ルーズ)</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 パケット容量 0.8m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td><td></td></tr></table>				作業区分	項目		代表機労材規格	備考	残土受け 入れ地での 処理	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 パケット容量 0.8m3	賃料	K 2	-			K 3	-			労務	R 1	運転手（特殊）			R 2	-			R 3	-			R 4	-			材料	Z 1	軽油 バトロール給油			Z 2	-			Z 3	-			Z 4	-			市場単価	S	-			敷均し (ルーズ)	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 パケット容量 0.8m3	賃料	K 2	-			K 3	-			労務	R 1	運転手（特殊）			R 2	-			R 3	-			R 4	-			材料	Z 1	軽油 バトロール給油			Z 2	-			Z 3	-			Z 4	-			市場単価	S	-			記載の変更	
作業区分	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																													
残土受け 入れ地での 処理	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																													
		K 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		K 3	-																																																																																																																																																																																																																														
	労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																														
		R 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																														
		Z 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																														
敷均し (ルーズ)	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																													
		K 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		K 3	-																																																																																																																																																																																																																														
	労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																														
		R 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																														
		Z 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																														
作業区分	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																													
残土受け 入れ地での 処理	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 パケット容量 0.8m3	賃料																																																																																																																																																																																																																													
		K 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		K 3	-																																																																																																																																																																																																																														
	労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																														
		R 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																														
		Z 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																														
敷均し (ルーズ)	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 パケット容量 0.8m3	賃料																																																																																																																																																																																																																													
		K 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		K 3	-																																																																																																																																																																																																																														
	労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																														
		R 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		R 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																														
		Z 2	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 3	-																																																																																																																																																																																																																														
		Z 4	-																																																																																																																																																																																																																														
	市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																														
積算上の注意事項								(控え頁) 18／23																																																																																																																																																																																																																									

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 23 路体(築堤)盛土 代表機材規格一覧 <table><tr><th>施工幅員</th><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">2.5m 未満</td><td rowspan="4">機 械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.8 ～1.1t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">材 料</td><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2.5m 以上 4.0m 未満</td><td rowspan="4">機 械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">材 料</td><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="24">4.0m 以上</td><td rowspan="6">20,000m3 未満</td><td rowspan="2">機 械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">20,000m3 以上</td><td rowspan="4">機 械</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">材 料</td><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="13">20,000m3 以上</td><td rowspan="2">機 械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材 料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考	2.5m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.8 ～1.1t	賃料	K2	—		K3	—		R1	普通作業員		労 務	R2	特殊作業員		R3	—		R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		材 料	Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		2.5m 以上 4.0m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	K2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）	賃料	K3	—		R1	運転手(特殊)		労 務	R2	普通作業員		R3	—		R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		材 料	Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		4.0m 以上	20,000m3 未満	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 7t 級	賃料	K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料	労 務	K3	—		R1	運転手(特殊)		R2	普通作業員		R3	—		20,000m3 以上	機 械	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		材 料	Z4	—		市場単価	S	—		20,000m3 以上	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 16t 級	賃料	K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料	労 務	K3	—		R1	運転手(特殊)		R2	普通作業員		R3	—		材 料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 23 路体(築堤)盛土 代表機材規格一覧 <table><tr><th>施工幅員</th><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">2.5m 未満</td><td rowspan="4">機 械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.8 ～1.1t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">材 料</td><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2.5m 以上 4.0m 未満</td><td rowspan="4">機 械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.28m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">材 料</td><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="24">4.0m 以上</td><td rowspan="6">20,000m3 未満</td><td rowspan="2">機 械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">20,000m3 以上</td><td rowspan="4">機 械</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">材 料</td><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="13">20,000m3 以上</td><td rowspan="2">機 械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材 料</td><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考	2.5m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.8 ～1.1t	賃料	K2	—		K3	—		R1	普通作業員		労 務	R2	特殊作業員		R3	—		R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		材 料	Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		2.5m 以上 4.0m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	K2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.28m3	賃料	K3	—		R1	運転手(特殊)		労 務	R2	普通作業員		R3	—		R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		材 料	Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		4.0m 以上	20,000m3 未満	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 7t 級	賃料	K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料	労 務	K3	—		R1	運転手(特殊)		R2	普通作業員		R3	—		20,000m3 以上	機 械	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		材 料	Z4	—		市場単価	S	—		20,000m3 以上	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 16t 級	賃料	K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料	労 務	K3	—		R1	運転手(特殊)		R2	普通作業員		R3	—		材 料	R4	—		Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更
施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2.5m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.8 ～1.1t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	労 務	R2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	材 料	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
2.5m 以上 4.0m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R1	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	労 務	R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	材 料	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
4.0m 以上	20,000m3 未満	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労 務	K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R1	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	20,000m3 以上	機 械	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材 料	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	20,000m3 以上	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労 務	K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R1	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材 料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工幅員		施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2.5m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.8 ～1.1t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	労 務	R2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	材 料	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
2.5m 以上 4.0m 未満	機 械	K1	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.28m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R1	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	労 務	R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	材 料	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
4.0m 以上	20,000m3 未満	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労 務	K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R1	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	20,000m3 以上	機 械	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材 料	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	20,000m3 以上	機 械	K1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K2	振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011 年規制)〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労 務	K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R1	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材 料	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1・②・23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
積算上の注意事項						(控え頁) 19／23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																																																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																																																																																																																																								
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 25 路床盛土 代表機材規格一覧 <table><tr><th>施工幅員</th><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">2. 5m 未満</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕運転質量0.8～1.1t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 —</td><td></td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2. 5m 以上 4. 0m 未満</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="24">4. 0m 以上</td><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011年規制）〕7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011年規制）〕16t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table> 1・㊟・25				施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考	2. 5m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕運転質量0.8～1.1t	賃料	K2 —		K3 —		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		2. 5m 以上 4. 0m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料	K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		4. 0m 以上	20,000m3 未満	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011年規制）〕7t	賃料	K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		20,000m3 以上	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011年規制）〕16t	賃料	K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 25 路床盛土 代表機材規格一覧 <table><tr><th>施工幅員</th><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">2. 5m 未満</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕運転質量0.8～1.1t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 —</td><td></td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2. 5m 以上 4. 0m 未満</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕バケット容量 0.28m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="24">4. 0m 以上</td><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014年規制）〕通称 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014年規制）〕通称 16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>		施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考	2. 5m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕運転質量0.8～1.1t	賃料	K2 —		K3 —		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		2. 5m 以上 4. 0m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料	K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.28m3	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		4. 0m 以上	20,000m3 未満	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014年規制）〕 通称 7t 級	賃料	K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		20,000m3 以上	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014年規制）〕 通称 16t 級	賃料	K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 —		材料	R4 —		Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		記載の変更
施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																										
2. 5m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕運転質量0.8～1.1t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
2. 5m 以上 4. 0m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
4. 0m 以上	20,000m3 未満	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011年規制）〕7t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
	20,000m3 以上	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011年規制）〕16t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																										
2. 5m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕運転質量0.8～1.1t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
2. 5m 以上 4. 0m 未満	—	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.28m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
4. 0m 以上	20,000m3 未満	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014年規制）〕 通称 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
	20,000m3 以上	機械	K1 ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014年規制）〕 通称 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（2011年規制）〕運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																										
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項						（控え頁） 20／23																																																																																																																																																																																																																																																								

工 種	土工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																		
3－6　押土（ルーズ） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 26　押土（ルーズ） 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td colspan="2">土質</td></tr><tr><td colspan="2">土砂</td></tr><tr><td colspan="2">岩塊・玉石</td></tr><tr><td colspan="2">破碎岩</td></tr></table> (注) １．上表は、ルーズな状態の土砂、岩塊・玉石、破碎岩の集積押土や押土による運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 ２．土量は地山土量とする。 （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 27　押土（ルーズ） 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（第３次基準値）〕 20t 級</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油　バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 1・㊟・26				土質		土砂		岩塊・玉石		破碎岩		項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（第３次基準値）〕 20t 級		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手(特殊)		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油　バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		3－6　押土（ルーズ） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 26　押土（ルーズ） 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>土質</td><td>施工数量</td></tr><tr><td>土砂</td><td>5,000m3未満</td></tr><tr><td></td><td>5,000m3以上</td></tr><tr><td>岩塊・玉石</td><td>5,000m3未満</td></tr><tr><td></td><td>5,000m3以上</td></tr><tr><td>破碎岩</td><td>5,000m3未満</td></tr><tr><td></td><td>5,000m3以上</td></tr></table> (注) １．上表は、ルーズな状態の土砂、岩塊・玉石、破碎岩の集積押土や押土による運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 ２．土量は地山土量とする。 （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 27　押土（ルーズ） 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 通称 7t 級</td><td>・ 施工数量 5,000m3 未満の場合</td></tr><tr><td>ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 20t 級</td><td>・ 施工数量 5,000m3 以上の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油　バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				土質	施工数量	土砂	5,000m3未満		5,000m3以上	岩塊・玉石	5,000m3未満		5,000m3以上	破碎岩	5,000m3未満		5,000m3以上	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 通称 7t 級	・ 施工数量 5,000m3 未満の場合	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 20t 級	・ 施工数量 5,000m3 以上の場合	K 2	－			K 3	－		労務	R 1	運転手(特殊)		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油　バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
				土質																																																																																																																						
土砂																																																																																																																										
岩塊・玉石																																																																																																																										
破碎岩																																																																																																																										
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																							
機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（第３次基準値）〕 20t 級																																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																																								
労務	R 1	運転手(特殊)																																																																																																																								
	R 2	－																																																																																																																								
	R 3	－																																																																																																																								
	R 4	－																																																																																																																								
材料	Z 1	軽油　バトロール給油																																																																																																																								
	Z 2	－																																																																																																																								
	Z 3	－																																																																																																																								
	Z 4	－																																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																																								
土質	施工数量																																																																																																																									
土砂	5,000m3未満																																																																																																																									
	5,000m3以上																																																																																																																									
岩塊・玉石	5,000m3未満																																																																																																																									
	5,000m3以上																																																																																																																									
破碎岩	5,000m3未満																																																																																																																									
	5,000m3以上																																																																																																																									
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																							
機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 通称 7t 級	・ 施工数量 5,000m3 未満の場合																																																																																																																							
		ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 20t 級	・ 施工数量 5,000m3 以上の場合																																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																																								
労務	R 1	運転手(特殊)																																																																																																																								
	R 2	－																																																																																																																								
	R 3	－																																																																																																																								
	R 4	－																																																																																																																								
材料	Z 1	軽油　バトロール給油																																																																																																																								
	Z 2	－																																																																																																																								
	Z 3	－																																																																																																																								
	Z 4	－																																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 21／23																																																																																																																								

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																																																									
3－7 積込（ルーズ） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 28 積込(ルーズ) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>土質</th><th>作業内容</th></tr><tr><td rowspan="5">土砂</td><td>土量50,000m3未満</td></tr><tr><td>土量50,000m3以上</td></tr><tr><td>平均施工幅1m以上2m未満</td></tr><tr><td>小規模(標準)</td></tr><tr><td>小規模(標準以外)</td></tr><tr><td rowspan="3">岩塊・玉石</td><td>土量50,000m3未満</td></tr><tr><td>土量50,000m3以上</td></tr><tr><td>平均施工幅1m以上2m未満</td></tr><tr><td rowspan="3">破砕岩</td><td>土量50,000m3未満</td></tr><tr><td>土量50,000m3以上</td></tr><tr><td>平均施工幅1m以上2m未満</td></tr></table> (注) 1. 上表は、路体(築堤)盛土、路床盛土、電線共同溝工事等における土取場（仮置場）から採取する場合の土砂等の積込み、掘削工又は作業土工で生じた残土の仮置場での積込み等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 土量は地山土量とする。 3. 土量は1工事当りの数量とする。また、1工事当りの数量の取扱いは、表3. 2によるものとする。 4. 「(標準)」とは1箇所当りの施工土量が100m3以下、又は100m3以上で現場が狭隘な場合とする。また、「(標準以外)」とは構造物及び建造物等の障害物により施工条件が制限されるような狭隘な場合、又は1箇所当りの施工土量が、50m3以下の場合とする。 5. 岩石の床掘平均掘削幅2 m未満の場合の積込み（ルーズ）は、平均施工幅1 m以上2 m未満を適用する。 (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 表3. 29 積込(ルーズ) 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="5">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.8m3（平積0.6m3）</td><td>作業内容が土量50,000m3未満の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕山積1.4m3（平積1.0m3）</td><td>作業内容が土量50,000m3以上の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕山積0.45m3（平積0.35m3）</td><td>作業内容が平均施工幅1m以上2m未満の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m3（平積0.2m3）</td><td>作業内容が小規模(標準)の場合</td></tr><tr><td>小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.13m3（平積0.10m3）</td><td>作業内容が小規模(標準以外)の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 1・②・27				土質	作業内容	土砂	土量50,000m3未満	土量50,000m3以上	平均施工幅1m以上2m未満	小規模(標準)	小規模(標準以外)	岩塊・玉石	土量50,000m3未満	土量50,000m3以上	平均施工幅1m以上2m未満	破砕岩	土量50,000m3未満	土量50,000m3以上	平均施工幅1m以上2m未満	項目		代表機劣材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.8m3（平積0.6m3）	作業内容が土量50,000m3未満の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕山積1.4m3（平積1.0m3）	作業内容が土量50,000m3以上の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕山積0.45m3（平積0.35m3）	作業内容が平均施工幅1m以上2m未満の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m3（平積0.2m3）	作業内容が小規模(標準)の場合	小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.13m3（平積0.10m3）	作業内容が小規模(標準以外)の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手(特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり 表3. 29 積込(ルーズ) 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="5">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕バケット容量0.8m3</td><td>作業内容が土量50,000m3未満の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕バケット容量1.3～1.5m3</td><td>作業内容が土量50,000m3以上の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量0.45m3</td><td>作業内容が平均施工幅1m以上2m未満の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量0.28m3</td><td>作業内容が小規模(標準)の場合</td></tr><tr><td>小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量0.13m3</td><td>作業内容が小規模(標準以外)の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機劣材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.8m3	作業内容が土量50,000m3未満の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量1.3～1.5m3	作業内容が土量50,000m3以上の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.45m3	作業内容が平均施工幅1m以上2m未満の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.28m3	作業内容が小規模(標準)の場合	小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.13m3	作業内容が小規模(標準以外)の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手(特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
土質	作業内容																																																																																																																																
土砂	土量50,000m3未満																																																																																																																																
	土量50,000m3以上																																																																																																																																
	平均施工幅1m以上2m未満																																																																																																																																
	小規模(標準)																																																																																																																																
	小規模(標準以外)																																																																																																																																
岩塊・玉石	土量50,000m3未満																																																																																																																																
	土量50,000m3以上																																																																																																																																
	平均施工幅1m以上2m未満																																																																																																																																
破砕岩	土量50,000m3未満																																																																																																																																
	土量50,000m3以上																																																																																																																																
	平均施工幅1m以上2m未満																																																																																																																																
項目		代表機劣材規格	備考																																																																																																																														
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.8m3（平積0.6m3）	作業内容が土量50,000m3未満の場合																																																																																																																														
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕山積1.4m3（平積1.0m3）	作業内容が土量50,000m3以上の場合																																																																																																																														
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕山積0.45m3（平積0.35m3）	作業内容が平均施工幅1m以上2m未満の場合																																																																																																																														
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m3（平積0.2m3）	作業内容が小規模(標準)の場合																																																																																																																														
		小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.13m3（平積0.10m3）	作業内容が小規模(標準以外)の場合																																																																																																																														
	K 2	—																																																																																																																															
	K 3	—																																																																																																																															
労務	R 1	運転手(特殊)																																																																																																																															
	R 2	—																																																																																																																															
	R 3	—																																																																																																																															
	R 4	—																																																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																															
	Z 2	—																																																																																																																															
	Z 3	—																																																																																																																															
	Z 4	—																																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																															
項目		代表機劣材規格	備考																																																																																																																														
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.8m3	作業内容が土量50,000m3未満の場合																																																																																																																														
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量1.3～1.5m3	作業内容が土量50,000m3以上の場合																																																																																																																														
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.45m3	作業内容が平均施工幅1m以上2m未満の場合																																																																																																																														
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.28m3	作業内容が小規模(標準)の場合																																																																																																																														
		小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.13m3	作業内容が小規模(標準以外)の場合																																																																																																																														
	K 2	—																																																																																																																															
	K 3	—																																																																																																																															
労務	R 1	運転手(特殊)																																																																																																																															
	R 2	—																																																																																																																															
	R 3	—																																																																																																																															
	R 4	—																																																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																															
	Z 2	—																																																																																																																															
	Z 3	—																																																																																																																															
	Z 4	—																																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																															
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																													
				22／23																																																																																																																													

工 種	土工

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																																																													
				現 行				備 考																																																																																																																																																																													
3－9 転石破砕 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 32 転石破砕 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>火薬使用の有無</td></tr><tr><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table> (注) 1. 上表は、道路、河川工事等の岩掘削に伴う転石破砕の他、火薬・雷管、さく岩機損料及びさく岩機用空気圧縮機の運転経費、さく岩機のロッド・ビット及びチゼルの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 転石の掘出し、破砕石の除去は含まない。 3. 転石粒径が0.5m以上、及び作業範囲が施工幅4.0m以上の箇所、機械走行面より上下に5.0m以内の場合は、火薬使用の有無「無し」を適用する。 4. 転石粒径が1.0m以上で、作業範囲が施工幅4.0m未満又は機械走行面より上下に5.0m超の場合は、火薬使用の有無「有り」を適用する。 5. 火薬の標準的な使用量は、10m3 当り含水爆薬1.6kg とする。 (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 33 転石破砕 代表機材規格一覧 <table><tr><th>火薬使用の有無</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">無し</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2 大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量1,300kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">有り</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 さく岩工</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4 普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td><td></td></tr></table> 1・②・29				火薬使用の有無	無し	有り	火薬使用の有無	項目	代表機材規格	備考	無し	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）		K 2 大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量1,300kg 級		K 3 ー		労務	R 1 運転手（特殊）			R 2 ー			R 3 ー			R 4 ー			材料	Z 1 軽油 バトロール給油			Z 2 ー			Z 3 ー			Z 4 ー			市場単価	S ー			有り	機械	K 1 ー			K 2 ー			K 3 ー			労務	R 1 さく岩工			R 2 特殊作業員			R 3 土木一般世話役			R 4 普通作業員			材料	Z 1 ー			Z 2 ー			Z 3 ー			Z 4 ー			市場単価	S ー			~~3－9 転石破砕~~ ~~(1) 条件区分~~ ~~条件区分は、次表を標準とする。~~ ~~表3-32 転石破砕 積算条件区分一覧~~ ~~(積算単位：m3)~~ <table><tr><td>火薬使用の有無</td></tr><tr><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table> ~~(注) 1. 上表は、道路、河川工事等の岩掘削に伴う転石破砕の他、火薬・雷管、さく岩機損料及びさく岩機用空気圧縮機の運転経費、さく岩機のロッド・ビット及びチゼルの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 転石の掘出し、破砕石の除去は含まない。 3. 転石粒径が0.5m以上、及び作業範囲が施工幅4.0m以上の箇所、機械走行面より上下に5.0m以内の場合は、火薬使用の有無「無し」を適用する。 4. 転石粒径が1.0m以上で、作業範囲が施工幅4.0m未満又は機械走行面より上下に5.0m超の場合は、火薬使用の有無「有り」を適用する。 5. 火薬の標準的な使用量は、10m3 当り含水爆薬1.6kg とする。~~ ~~(2) 代表機材規格~~ ~~下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。~~ ~~表3-33 転石破砕 代表機材規格一覧~~ <table><tr><th>火薬使用の有無</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">無し</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2 大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量1,300kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">有り</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 さく岩工</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4 普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td><td></td></tr></table>				火薬使用の有無	無し	有り	火薬使用の有無	項目	代表機材規格	備考	無し	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）		K 2 大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量1,300kg 級		K 3 ー		労務	R 1 運転手（特殊）			R 2 ー			R 3 ー			R 4 ー			材料	Z 1 軽油 バトロール給油			Z 2 ー			Z 3 ー			Z 4 ー			市場単価	S ー			有り	機械	K 1 ー			K 2 ー			K 3 ー			労務	R 1 さく岩工			R 2 特殊作業員			R 3 土木一般世話役			R 4 普通作業員			材料	Z 1 ー			Z 2 ー			Z 3 ー			Z 4 ー			市場単価	S ー			記載の削除	
火薬使用の有無																																																																																																																																																																																					
無し																																																																																																																																																																																					
有り																																																																																																																																																																																					
火薬使用の有無	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																		
無し	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）																																																																																																																																																																																			
		K 2 大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量1,300kg 級																																																																																																																																																																																			
		K 3 ー																																																																																																																																																																																			
	労務	R 1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																			
		R 2 ー																																																																																																																																																																																			
		R 3 ー																																																																																																																																																																																			
		R 4 ー																																																																																																																																																																																			
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																			
		Z 2 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 3 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 4 ー																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S ー																																																																																																																																																																																			
有り	機械	K 1 ー																																																																																																																																																																																			
		K 2 ー																																																																																																																																																																																			
		K 3 ー																																																																																																																																																																																			
	労務	R 1 さく岩工																																																																																																																																																																																			
		R 2 特殊作業員																																																																																																																																																																																			
		R 3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																			
		R 4 普通作業員																																																																																																																																																																																			
	材料	Z 1 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 2 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 3 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 4 ー																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S ー																																																																																																																																																																																			
火薬使用の有無																																																																																																																																																																																					
無し																																																																																																																																																																																					
有り																																																																																																																																																																																					
火薬使用の有無	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																		
無し	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）																																																																																																																																																																																			
		K 2 大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量1,300kg 級																																																																																																																																																																																			
		K 3 ー																																																																																																																																																																																			
	労務	R 1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																			
		R 2 ー																																																																																																																																																																																			
		R 3 ー																																																																																																																																																																																			
		R 4 ー																																																																																																																																																																																			
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																			
		Z 2 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 3 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 4 ー																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S ー																																																																																																																																																																																			
有り	機械	K 1 ー																																																																																																																																																																																			
		K 2 ー																																																																																																																																																																																			
		K 3 ー																																																																																																																																																																																			
	労務	R 1 さく岩工																																																																																																																																																																																			
		R 2 特殊作業員																																																																																																																																																																																			
		R 3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																			
		R 4 普通作業員																																																																																																																																																																																			
	材料	Z 1 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 2 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 3 ー																																																																																																																																																																																			
		Z 4 ー																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S ー																																																																																																																																																																																			
積算上の注意事項				(控え頁) 23／23																																																																																																																																																																																	

工 種	土工(ICT)

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
	③ 土工(ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、ICTによる土工に適用する。 1-1 適用出来る範囲 1-1-1 掘削 (ICT) ※ [ICT建機使用割合 100%] (1) 3D-MG又はMCバックホウによる土砂、岩塊・玉石の掘削積込、又は、3D-MG又はMCバックホウによる土砂の片切掘削 1-1-2 路体(築堤)盛土 (ICT) (1) 3D-MG又はMCブルドーザによる施工幅員 4.0m以上の土砂等を使用した路体(築堤)盛土 1-1-3 路床盛土 (ICT) (1) 3D-MG又はMCブルドーザによる施工幅員 4.0m以上の土砂等を使用した路床盛土 1-2 適用出来ない範囲 1-2-1 掘削 (ICT) ※ [ICT建機使用割合 100%] (1) 3D-MG又はMCバックホウ以外による掘削 1-2-2 路体(築堤)盛土 (ICT) (1) 3D-MG又はMCブルドーザ以外による路体(築堤)盛土 1-2-3 路床盛土 (ICT) (1) 3D-MG又はMCブルドーザ以外による路床盛土 2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 2-1-1 「掘削 (ICT) ※ [ICT建機使用割合 100%]」 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 積込、運搬作業が必要な場合は、「第Ⅱ編第1章土工②-1土工」により別途計上すること。 2-1-2 「路体(築堤)盛土 (ICT)」, 「路床盛土 (ICT)」 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 1・③・1	現行どおり 2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 2-1-1 「掘削 (ICT) ※ [ICT建機使用割合 100%]」 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 積込、運搬作業が必要な場合は、「~~第Ⅱ編第1章土工②-1土工~~」により別途計上すること。 図2-1 施工フロー(掘削(ICT)※[ICT建機使用割合 100%]) 2-1-2 「路体(築堤)盛土 (ICT)」, 「路床盛土 (ICT)」 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 図2-2 施工フロー(路体(築堤)盛土(ICT), 路床盛土(ICT))	記載の変更 記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1 / 4

工 種	土工 (ICT)

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行		備 考																																												
6. 障害の有無 ①無し：構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されず、連続掘削作業が出来る場合 ②有り：掘削作業において障害物等により施工条件に制限があり（例えば作業障害が多い場合）連続掘削作業が出来ない場合。掘削深さ 5m以内で掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削（溝掘り，基礎掘削）を行う場合 7. ICT建機使用割合は，上記（注）2. 又は3. の1工事当りの全体掘削土量に対する1工事当りのICT建機による掘削土量の割合である。 （2）代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 掘削 (ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧</caption><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td>片切掘削の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> （注）ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））は，地上の基準局・管理局の賃貸費用である。				項目	代表機労材規格		備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料	K 3	—		労 務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員	片切掘削の場合	R 3	—		R 4	—		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり → 現行どおり				記載の変更
				項目	代表機労材規格		備考																																													
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料																																																	
	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料																																																	
	K 3	—																																																		
労 務	R 1	運転手（特殊）																																																		
	R 2	普通作業員	片切掘削の場合																																																	
	R 3	—																																																		
	R 4	—																																																		
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																		
	Z 2	—																																																		
	Z 3	—																																																		
	Z 4	—																																																		
市場単価	S	—																																																		
積算上の注意事項		(控え頁) 2／4																																																		

工 種	土工(ICT)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																																													
現 行		改 正	備 考																																																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 路体(築堤)盛土(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額(ブルドーザ (ICT施工対応型))は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 1・③・5		施工数量	項目	代表機労材規格	備考	20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕7t 級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕16t 級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 路体(築堤)盛土(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕通称7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕通称16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額(ブルドーザ (ICT施工対応型))は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。	施工数量	項目	代表機労材規格	備考	20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 7t 級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 16t 級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		記載の追加
施工数量	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																												
20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕7t 級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕16t 級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
施工数量	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																												
20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 7t 級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 16t 級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 3／4																																																																																																																												

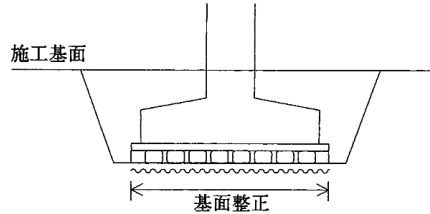
工 種	土工(ICT)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																																													
現 行		改 正	備 考																																																																																																																												
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機材規格一覧 <table><tr><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕7t級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕16t級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 1・③・7		施工数量	項目	代表機材規格	備考	20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕7t級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕16t級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機材規格一覧 <table><tr><th>施工数量</th><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕通称7t級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕通称16t級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。	施工数量	項目	代表機材規格	備考	20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 7t級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 16t級	賃料	K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1 運転手 (特殊)		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		記載の追加
施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																												
20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕7t級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕16t級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																												
20,000m3 未満	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 7t級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
20,000m3 以上	機械	K 1 ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 通称 16t級	賃料																																																																																																																												
		K 2 ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																												
		K 3 振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																												
	労務	R 1 運転手 (特殊)																																																																																																																													
		R 2 ー																																																																																																																													
		R 3 ー																																																																																																																													
		R 4 ー																																																																																																																													
	材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																																																													
		Z 2 ー																																																																																																																													
		Z 3 ー																																																																																																																													
		Z 4 ー																																																																																																																													
	市場単価	S ー																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 4／4																																																																																																																												

工 種	床掘工

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行			
現 行				改 正				備 考	
④ 床掘工 1. 適 用 範 囲 本資料は、構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 床掘り （1）作業土工（床掘り）のうち、土砂、岩塊・玉石におけるバックホウ床掘・クラムシェル床掘・人力床掘の場合 1－1－2 掘削補助機械搬入搬出 （1）掘削深さ 20m以下のクラムシェル床掘で、土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物があるため、掘削補助機械を使用する場合 （2）掘削深さ 20m超のクラムシェル床掘で掘削補助機械を使用する場合 1－1－3 基面整正 （1）機械による床掘り作業における床付面の基面整正の場合 1－1－4 舗装版破碎積込（小規模土工） （1）1箇所当りの施工土量が 100m3 程度まで、又は平均施工幅 1 m未満の床掘り作業に伴う舗装厚 5 cm 以内の舗装版破碎積込の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 床掘り （1）深礎工，鋼管矢板基礎工，共同溝工，地すべり防止工のクラムシェル床掘の場合 （2）地山の掘削作業の場合 （3）積込み単独の作業の場合 1－2－2 基面整正 （1）人力床掘の場合 1・④・1				現行どおり 1－2－1 床掘り （1）深礎工，鋼管矢板基礎工，~~共同溝工~~地すべり防止工のクラムシェル床掘の場合 （2）地山の掘削作業の場合 （3）積込み単独の作業の場合 1－2－2 基面整正 （1）人力床掘の場合				記載の変更	
積算上の注意事項								(控え頁) 1／4	

工 種	床掘工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																															
			現 行																																																															
現 行		改 正		備 考																																																														
3－2 掘削補助機械搬入搬出 (1) 条件区分 掘削補助機械搬入搬出の積算条件区分はない。 積算単位は、回とする。 (注) 1. 掘削補助機械搬入搬出は、構造物の築造目的に基面を掘下げる床掘作業において、掘削補助機 械を用いる場合の補助機械搬入搬出等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含 む）を含む。 2. 「搬入＋搬出」を1回とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である <table><tr><th colspan="4">表3. 4 掘削補助機械搬入搬出 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第1次基準値）〕16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－3 基面整正 (1) 条件区分 基面整正の積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1. 基面整正は、床掘り作業における床付面の整正等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損 料を含む）を含む。 2. 施工パッケージ「床掘り」において施工方法「現場制約あり」又は「上記以外（小規模）」を 選択した場合は、基面整正を計上する必要はない。  図3－1 基面整正の計上部分 1・④・7		表3. 4 掘削補助機械搬入搬出 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第1次基準値）〕16t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり 表3. 4 掘削補助機械搬入搬出 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 16t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		記載の変更
表3. 4 掘削補助機械搬入搬出 代表機労材規格一覧																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																															
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第1次基準値）〕16t 吊	賃料																																																															
	K 2	－																																																																
	K 3	－																																																																
労務	R 1	特殊作業員																																																																
	R 2	－																																																																
	R 3	－																																																																
	R 4	－																																																																
材料	Z 1	－																																																																
	Z 2	－																																																																
	Z 3	－																																																																
	Z 4	－																																																																
市場単価	S	－																																																																
項目		代表機労材規格	備考																																																															
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 16t 吊	賃料																																																															
	K 2	－																																																																
	K 3	－																																																																
現行どおり																																																																		

積算上の注意事項	(控え頁) 3／4

積算上の注意事項	(控え頁) 3／4	

工 種	床掘工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																							
現 行		改 正	備 考																																																																																																						
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 5 基面整正 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table> 3－4 舗装版破碎積込（小規模土工） (1) 条件区分 舗装版破碎積込（小規模土工）の積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 舗装版破碎積込（小規模土工）は、1 箇所当りの施工土量が 100m3 程度まで、又は平均施工幅 1 m 未満の床掘作業に伴う舗装版破碎積込（舗装厚 5 cm 以内）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。なお、「1 箇所当り」とは目的物（構造物・掘削等）1 箇所当りのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を 1 箇所とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 6 舗装版破碎積込(小規模土工) 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 山積 0. 13m3（平積 0. 10m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table> 1・④・8		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	－		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 山積 0. 13m3（平積 0. 10m3）		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり → 現行どおり <table><caption>表3. 6 舗装版破碎積込(小規模土工) 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0. 13m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0. 13m3		K 2	－		K 3	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	－																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	－																																																																																																							
	R 3	－																																																																																																							
	R 4	－																																																																																																							
材料	Z 1	－																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 山積 0. 13m3（平積 0. 10m3）																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																							
	R 2	－																																																																																																							
	R 3	－																																																																																																							
	R 4	－																																																																																																							
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0. 13m3																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 4／4																																																																																																						

工 種	床掘工(ICT)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																											
現 行		改 正	備 考																										
⑤ 床掘工(ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、ICT施工において、3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術及び3次元マシンコントロール（バックホウ）技術を使用して、構造物の築造又は撤去を目的とした、平均施工幅2 m以上の土砂の掘削等である床掘りに適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 床掘り（ICT） （1）3D－MG又はMCバックホウによる作業土工（床掘り）（ICT）のうち、土砂におけるバックホウ床掘りの場合 （2）3D－MG又はMCバックホウによる作業土工（床掘り）（ICT）における、床付面の基面整正の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 床掘り（ICT） （1）3D－MG又はMCバックホウ以外による作業土工（床掘り） 2. 施 工 概 要 2－1 施工フロー 機 械 搬 入 → 床 掘 作 業 → 埋 戻 し 作 業 → 土 砂 等 運 搬 （注）1．本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2．埋戻しは「第1章⑥埋戻工」による。 3. 施工パッケージ 3－1 床掘り（ICT） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 床掘り(ICT) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>土留方式の種類</th><th>障害の有無</th></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">自立式</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">グラウンドアンカー式</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">切梁腹起式</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table> 1・⑤・1		土留方式の種類	障害の有無	無し	無し	有り	自立式	無し	有り	グラウンドアンカー式	無し	有り	切梁腹起式	無し	有り	⑤ 床掘工(ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、ICT施工において、3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術及び3次元マシンコントロール（バックホウ）技術を使用して、構造物の築造又は撤去を目的とした、平均施工幅1 m以上の土砂の掘削等である床掘りに適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 床掘り（ICT） （1）3D－MG又はMCバックホウによる作業土工（床掘り）（ICT）のうち、土砂におけるバックホウ床掘りの場合 （2）3D－MG又はMCバックホウによる作業土工（床掘り）（ICT）における、床付面の基面整正の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 床掘り（ICT） （1）3D－MG又はMCバックホウ以外による作業土工（床掘り） 2. 施 工 概 要 2－1 施工フロー 機 械 搬 入 → 床 掘 作 業 → 埋 戻 し 作 業 → 土 砂 等 運 搬 → 機 械 搬 出 （注）1．本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2．埋戻しは「~~第~~1章⑥埋戻工」による。 3. 施工パッケージ 3－1 床掘り（ICT） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 床掘り(ICT) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>施工方法</th><th>土留方式の種類</th><th>障害の有無</th></tr><tr><td rowspan="2">標準</td><td rowspan="4">(表 3. 2)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">平均施工幅 1m 以上 2m 未満</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table> （注）1．上表は、構造物の築造又は撤去を目的とした土砂の掘削等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含み、クレーン作業は含まない。 2．基面整正を行う場合は、「1章④床掘工」により別途計上する。 3．障害の有無 有り：①床掘作業において、障害物等により施工条件に制限がある場合（たとえば作業障害が多い場合） ②土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害がある場合 無し：①構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されないオープン掘削の場合 ②構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されない矢板のみの土留・仮締め切り工法掘削の場合 ③土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害がない場合		施工方法	土留方式の種類	障害の有無	標準	(表 3. 2)	無し	有り	平均施工幅 1m 以上 2m 未満		無し	有り	記載の変更
土留方式の種類	障害の有無																												
無し	無し																												
	有り																												
自立式	無し																												
	有り																												
グラウンドアンカー式	無し																												
	有り																												
切梁腹起式	無し																												
	有り																												
施工方法	土留方式の種類	障害の有無																											
標準	(表 3. 2)	無し																											
		有り																											
平均施工幅 1m 以上 2m 未満		無し																											
		有り																											
積算上の注意事項			（控え頁） 1／2																										



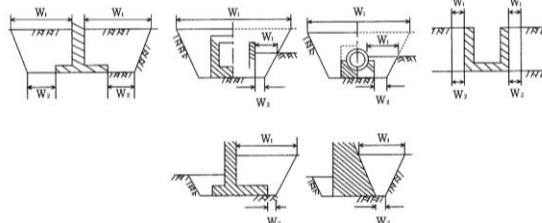
次頁から移動



工 種	床掘工 (ICT)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																											
(注) 1. 上表は、構造物の築造又は撤去を目的とした土砂の掘削等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含み、クレーン作業は含まない。 2. 基面整正を行う場合は、「1 章④床掘工」により別途計上する。 3. 障害の有無 有り：①床掘作業において、障害物等により施工条件に制限がある場合(たとえば作業障害が多い場合) ②土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害がある場合 無し：①構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されないオープン掘削の場合 ②構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されない矢板のみの土留・仮締め切り工法掘削の場合 ③土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害がない場合 4. 掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業を行う場合は、障害の有無で「有り」を適用する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></tbody></table> (注) I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 3－2 基面整正 「第1 章④床掘工」により別途計上する。				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ(クローラ型)[標準型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))	賃料	K 3	—		R 1	運転手(特殊)		労 務	R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		Z 1	軽油 バトロール給油		材 料	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		4. 掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業を行う場合は、障害の有無で「有り」を適用する。 <table><caption>表3. 2 土留方式の種類</caption><thead><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">土留方式の種類</td><td>無し</td></tr><tr><td>自立式</td></tr><tr><td>グラントアンカー式</td></tr><tr><td>切梁腹起式</td></tr></tbody></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th>施工方法</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="12">標準</td><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">平均施工幅 1m 以上 2m 未満</td><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></tbody></table> (注) I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 3－2 基面整正 「第1 章④床掘工」により別途計上する。				積算条件	区分	土留方式の種類	無し	自立式	グラントアンカー式	切梁腹起式	施工方法	項目		代表機労材規格	備考	標準	機 械	K 1	バックホウ(クローラ型)[標準型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))	・賃料	K 3	—		労 務	R 1	運転手(特殊)		R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		平均施工幅 1m 以上 2m 未満	機 械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))	・賃料	K 3	—		労 務	R 1	運転手(特殊)		R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の追加	記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																
機 械	K 1	バックホウ(クローラ型)[標準型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																
	K 2	I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))	賃料																																																																																																																																																
	K 3	—																																																																																																																																																	
	R 1	運転手(特殊)																																																																																																																																																	
労 務	R 2	普通作業員																																																																																																																																																	
	R 3	—																																																																																																																																																	
	R 4	—																																																																																																																																																	
	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																	
材 料	Z 2	—																																																																																																																																																	
	Z 3	—																																																																																																																																																	
	Z 4	—																																																																																																																																																	
	市場単価	S	—																																																																																																																																																
積算条件	区分																																																																																																																																																		
土留方式の種類	無し																																																																																																																																																		
	自立式																																																																																																																																																		
	グラントアンカー式																																																																																																																																																		
	切梁腹起式																																																																																																																																																		
施工方法	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																															
標準	機 械	K 1	バックホウ(クローラ型)[標準型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料																																																																																																																																															
		K 2	I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))	・賃料																																																																																																																																															
		K 3	—																																																																																																																																																
	労 務	R 1	運転手(特殊)																																																																																																																																																
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																
		R 3	—																																																																																																																																																
		R 4	—																																																																																																																																																
	材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																
		Z 2	—																																																																																																																																																
		Z 3	—																																																																																																																																																
		Z 4	—																																																																																																																																																
	市場単価	S	—																																																																																																																																																
平均施工幅 1m 以上 2m 未満	機 械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・I C T 施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t	・賃料																																																																																																																																															
		K 2	I C T 建設機械経費賃料加算額(バックホウ (I C T 施工対応型))	・賃料																																																																																																																																															
		K 3	—																																																																																																																																																
	労 務	R 1	運転手(特殊)																																																																																																																																																
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																
		R 3	—																																																																																																																																																
		R 4	—																																																																																																																																																
	材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																
		Z 2	—																																																																																																																																																
		Z 3	—																																																																																																																																																
		Z 4	—																																																																																																																																																
	市場単価	S	—																																																																																																																																																
現行なし																																																																																																																																																			
1・⑤・2																																																																																																																																																			
積算上の注意事項								(控え頁) 2／2																																																																																																																																											

工 種	埋戻工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5. 最小埋戻幅が 4m 以上の場合は、最大埋戻幅に関係なく、最小埋戻幅 4m 以上を適用する。 6. はねつけ機械の搬入が困難な場合は、施工方法を現場制約あり、締固め有りとする。 7. 機械施工が困難な場合において、小運搬や盛土法面整形が必要な場合は、別途計上する。 8. 締固めを伴わない作業等、本施工パッケージによることが著しく不適当と判断される場合は別途考慮する。  (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 表3. 2 埋戻し 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">代表機劣材規格</th><th colspan="6">施工方法</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>最小埋戻幅 4m 以上</th><th>最大埋戻幅 4m 以上</th><th>最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満</th><th>最大埋戻幅 1m 未満</th><th>左記以外（小規模）</th><th>現場制約有り</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m³（平積 0.6m³）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.45m³（平積 0.35m³）</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.28m³（平積 0.2m³）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 15 t 級</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td rowspan="2">R 1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>運転質量 0.5～0.6t</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 3</td><td>タンバ及びランマ 質量 60～80kg</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>※</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ランマ 質量 60～80kg</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td rowspan="2">R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 3</td><td>普通作業員</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">市場単価</td><td rowspan="2">Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">Z 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※締固め有りの場合				項目		代表機劣材規格	施工方法						備考	最小埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満	最大埋戻幅 1m 未満	左記以外（小規模）	現場制約有り	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）	○	○	○				賃料	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）				○				K 2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.28m ³ （平積 0.2m ³ ）					○			ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 15 t 級	○							労務	R 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕		○	○				賃料	運転質量 0.5～0.6t								R 3	タンバ及びランマ 質量 60～80kg		○	○	○		※	賃料	ランマ 質量 60～80kg					○			材料	R 1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○			特殊作業員		○	○	○	○	※		R 3	普通作業員		○	○	○	○	○		—								市場単価	Z 1	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○			ガソリン レギュラー スタンド		○	○	○	○	※		Z 3	—								—								現行どおり (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 表3. 2 埋戻し 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">代表機劣材規格</th><th colspan="6">施工方法</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>最小埋戻幅 4m 以上</th><th>最大埋戻幅 4m 以上</th><th>最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満</th><th>最大埋戻幅 1m 未満</th><th>左記以外（小規模）</th><th>現場制約有り</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m³</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.45m³</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.28m³</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 15 t 級</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td rowspan="2">R 1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>運転質量 0.5～0.6t</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 3</td><td>タンバ及びランマ 通称 60～80kg 級</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>※</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ランマ 通称 60～80kg 級</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td rowspan="2">Z 1</td><td>運転手（特殊）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>普通作業員</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">市場単価</td><td rowspan="2">S</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">Z 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※締固め有りの場合				項目		代表機劣材規格	施工方法						備考	最小埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満	最大埋戻幅 1m 未満	左記以外（小規模）	現場制約有り	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m³	○	○	○				賃料	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.45m³					○			K 2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.28m³						○		ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 15 t 級	○							労務	R 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕		○	○				賃料	運転質量 0.5～0.6t								R 3	タンバ及びランマ 通称 60～80kg 級		○	○	○		※	賃料	ランマ 通称 60～80kg 級						○		材料	Z 1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○			特殊作業員		○	○	○	○	※		Z 2	普通作業員		○	○	○	○	○		—								市場単価	S	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○			ガソリン レギュラー スタンド		○	○	○	○	※		Z 3	—								—								記載の変更
項目		代表機劣材規格	施工方法						備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			最小埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満	最大埋戻幅 1m 未満	左記以外（小規模）	現場制約有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）	○	○	○				賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）				○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.28m ³ （平積 0.2m ³ ）					○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 15 t 級	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
労務	R 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕		○	○				賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		運転質量 0.5～0.6t																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	R 3	タンバ及びランマ 質量 60～80kg		○	○	○		※	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ランマ 質量 60～80kg					○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
材料	R 1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		特殊作業員		○	○	○	○	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	R 3	普通作業員		○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
市場単価	Z 1	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		ガソリン レギュラー スタンド		○	○	○	○	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	Z 3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
項目		代表機劣材規格	施工方法						備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			最小埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満	最大埋戻幅 1m 未満	左記以外（小規模）	現場制約有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m³	○	○	○				賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.45m³					○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.28m³						○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 15 t 級	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
労務	R 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕		○	○				賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		運転質量 0.5～0.6t																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	R 3	タンバ及びランマ 通称 60～80kg 級		○	○	○		※	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ランマ 通称 60～80kg 級						○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
材料	Z 1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		特殊作業員		○	○	○	○	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	Z 2	普通作業員		○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
市場単価	S	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		ガソリン レギュラー スタンド		○	○	○	○	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	Z 3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
積算上の注意事項								(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
								1／2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

工 種	埋戻工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																		
3-2 タンバ締固め (1) 条件区分 タンバ締固めの積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. タンバ締固めは、タンバによる締固め作業等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. 土量は締固め後の土量とする。 3. 埋戻しの現場制約ありで締固め有りを選択した場合は、タンバ締固めを含んでいるので、別途計上する必要はない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である <table><tr><th colspan="4">表3. 3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>タンバ及びランマ 質量 60～80kg</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				表3. 3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	タンバ及びランマ 質量 60～80kg	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	ガソリン レギュラー スタンド		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である <table><tr><th colspan="4">表3. 3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>タンバ及びランマ 通称 60～80kg 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり				表3. 3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	タンバ及びランマ 通称 60～80kg 級	賃料	K 2	—		K 3	—		記載の変更
				表3. 3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧																																																																						
				項目		代表機労材規格	備考																																																																			
				機械	K 1	タンバ及びランマ 質量 60～80kg	賃料																																																																			
K 2	—																																																																									
K 3	—																																																																									
労務	R 1	特殊作業員																																																																								
	R 2	普通作業員																																																																								
	R 3	—																																																																								
	R 4	—																																																																								
材料	Z 1	ガソリン レギュラー スタンド																																																																								
	Z 2	—																																																																								
	Z 3	—																																																																								
	Z 4	—																																																																								
市場単価	S	—																																																																								
表3. 3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																							
機械	K 1	タンバ及びランマ 通称 60～80kg 級	賃料																																																																							
	K 2	—																																																																								
	K 3	—																																																																								

積算上の注意事項		(控え頁)
		2／2

工 種	安定処理工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
⑧ 安 定 処 理 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、地盤改良工における安定処理に適用する。 (1) スタビライザ混合 現位置での路上混合作業で、混合深さ1 m以下、かつ1層までの混合に適用する。 なお、1層の混合深さが1 mを超える場合や2層以上混合する場合は、別途考慮する。 (2) バックホウ混合 現場条件によりスタビライザによる施工が出来ない路床改良工事のうち1層の混合深さが路床1 m以下における現位置での混合作業、又は構造物基礎の地盤改良工事で1層の混合深さが2 m以下における現位置での混合作業に適用する。 なお、固化材はセメント系のみとし、路床改良における適用可能な現場条件とは次のいずれかに該当する箇所とする。 ① 施工現場が狭隘な場合 ② 転石がある場合 ③ 移設出来ない埋設物がある場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) スタビライザ混合 機 材 搬 入 固 化 材 散 布 混 合 (1回又は2回) 敷 均 し 締 固 め 養 生 機 材 搬 出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 養生中の飛散防止等の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 (2) バックホウ混合 機 材 搬 入 固 化 材 散 布 混 合 敷 均 し 締 固 め 機 材 搬 出 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 1・⑧・1		⑧ 安 定 処 理 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、地盤改良工における安定処理に適用する。 (1) スタビライザ混合 現位置での路上混合作業で、混合深さ1 m以下、かつ1層までの混合に適用する。 なお、1層の混合深さが1 mを超える場合や2層以上混合する場合は、別途考慮する。 (2) バックホウ混合 現場条件によりスタビライザによる施工が出来ない路床改良工事のうち1層の混合深さが路床1 m以下における現位置での混合作業、又は構造物基礎の地盤改良工事で1層の混合深さが2 m以下における現位置での混合作業に適用する。 なお、固化材は石灰やセメント系にかかわらず適用する。ただし、路床改良における適用可能な現場条件とは次のいずれかに該当する箇所とする。 ① 施工現場が狭隘な場合 ② 転石がある場合 ③ 移設出来ない埋設物がある場合 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3

工 種	安定処理工

改 正 理 由	一部改正				改 正																																																			
現 行						現 行																																																		
現 行			改 正			備 考																																																		
3. 施工パッケージ 3－1 安定処理 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 安定処理 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>混合深さ</th><th>固化材 100m2 当り 使用量</th><th>混合回数</th></tr><tr><td rowspan="4">スタビライザ</td><td rowspan="4">－</td><td rowspan="2">0.6m 以下</td><td rowspan="7">(実数入力)</td><td>1 回</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">0.6m を超え 1m 以下</td><td>1 回</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td rowspan="3">バックホウ</td><td>路床</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">構造物基礎</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td>1m を超え 2m 以下</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、地盤表層部もしくは路床，構造物基礎の改良材散布混合，敷均し・締固め，養生中の飛散防止（シート掛け），現場内小運搬（スタビライザは 100m 程度の仮置場～現場，バックホウの現場内小運搬（固化材の荷卸を含む））等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. スタビライザ施工の混合回数は，消石灰・セメント系は 1 回，生石灰は 2 回を標準とする。ただし，土質状態により，これにより難い場合は，別途考慮する。 3. 条件区分の「固化材 100m2 当り使用量」は，実数量（材料ロスを含んだ数量）とする。			使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数	スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回	2 回	0.6m を超え 1m 以下		1 回	2 回	バックホウ	路床	1m 以下	－	構造物基礎	1m 以下	－	1m を超え 2m 以下	－	3. 施工パッケージ 3－1 安定処理 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 安定処理 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>混合深さ</th><th>固化材 100m2 当り 使用量</th><th>混合回数</th><th>固化材区分</th></tr><tr><td rowspan="4">スタビライザ</td><td rowspan="4">－</td><td rowspan="2">0.6m 以下</td><td rowspan="7">(実数入力)</td><td>1 回</td><td rowspan="7">(表 3.2)</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">0.6m を超え 1m 以下</td><td>1 回</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td rowspan="3">バックホウ</td><td>路床</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">構造物基礎</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td>1m を超え 2m 以下</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は，地盤表層部もしくは路床，構造物基礎の改良材散布混合，敷均し・締固め，養生中の飛散防止（シート掛け），現場内小運搬（スタビライザは 100m 程度の仮置場～現場，バックホウの現場内小運搬（固化材の荷卸を含む））等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. スタビライザ施工の混合回数は，消石灰・セメント系は 1 回，生石灰は 2 回を標準とする。ただし，土質状態により，これにより難い場合は，別途考慮する。 3. 条件区分の「固化材 100m2 当り使用量」は，実数量（材料ロスを含んだ数量）とする。			使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数	固化材区分	スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回	(表 3.2)	2 回	0.6m を超え 1m 以下		1 回	2 回	バックホウ	路床	1m 以下	－	構造物基礎	1m 以下	－	1m を超え 2m 以下	－	記載の変更
使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数																																																				
スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回																																																				
				2 回																																																				
		0.6m を超え 1m 以下		1 回																																																				
				2 回																																																				
バックホウ	路床	1m 以下		－																																																				
	構造物基礎	1m 以下		－																																																				
		1m を超え 2m 以下		－																																																				
使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数	固化材区分																																																			
スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回	(表 3.2)																																																			
				2 回																																																				
		0.6m を超え 1m 以下		1 回																																																				
				2 回																																																				
バックホウ	路床	1m 以下		－																																																				
	構造物基礎	1m 以下		－																																																				
		1m を超え 2m 以下		－																																																				
1・⑧・2			表3. 2 固化材区分			記載の追加																																																		
積算上の注意事項						(控え頁) 2／3																																																		

工 種	安定処理工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																																																																																																																													
		現 行																																																																																																																																																																																																													
現 行		改 正																																																																																																																																																																																																													
(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="5">表3. 2 安定処理 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="13">スタビライザ</td><td rowspan="13">ー</td><td rowspan="4">機械</td><td>K1 スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m</td><td>混合深さ 0.6m以下 の場合</td></tr><tr><td>K1 スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m</td><td>混合深さ 0.6mを超 え 1m以下の場合</td></tr><tr><td>K2 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機 能付き・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.45m3 (平 積 0.35m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック</td><td></td></tr><tr><td>Z2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">バックホウ</td><td rowspan="12">路床</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.5m3 (平 積 0.4m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 8～20t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック</td><td></td></tr><tr><td>Z2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="13">バックホウ</td><td rowspan="13">構造物 基 礎</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・低騒音型] 運転質 量 0.6～0.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R4 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック</td><td></td></tr><tr><td>Z2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>		表3. 2 安定処理 代表機労材規格一覧					使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考	スタビライザ	ー	機械	K1 スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m	混合深さ 0.6m以下 の場合	K1 スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m	混合深さ 0.6mを超 え 1m以下の場合	K2 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機 能付き・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.45m3 (平 積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料	K3 ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 7t 級	賃料	労務	R1 運転手(特殊)		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 ー		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック		Z2 軽油 バトロール給油		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		バックホウ	路床	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.5m3 (平 積 0.4m3) 吊能力 2.9t	賃料	K2 タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 8～20t	賃料	K3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料	労務	R1 運転手(特殊)		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 ー		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック		Z2 軽油 バトロール給油		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		バックホウ	構造物 基 礎	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K2 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・低騒音型] 運転質 量 0.6～0.7t	賃料	K3 ー		労務	R1 土木一般世話役		R2 特殊作業員		R3 運転手 (特殊)		R4 普通作業員		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック		Z2 軽油 バトロール給油		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="5">表3. 3 安定処理 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="13">スタビライザ</td><td rowspan="13">ー</td><td rowspan="4">機械</td><td>K1 スタビライザ (路床改良用) [排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 混合幅 2.0m×混合深さ 0.6m</td><td>混合深さ 0.6m以下 の場合</td></tr><tr><td>K1 スタビライザ (路床改良用) [排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 混合幅 2.0m×混合深さ 1.2m</td><td>混合深さ 0.6mを超 え 1m以下の場合</td></tr><tr><td>K2 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 通称 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック</td><td></td></tr><tr><td>Z2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="24">バックホウ</td><td rowspan="12">路床</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレー ン機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 8～20t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック</td><td></td></tr><tr><td>Z2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">バックホウ</td><td rowspan="12">構造物 基 礎</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレー ン機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・低騒音型] 運転 質量 0.6～0.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2 運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R3 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック</td><td></td></tr><tr><td>Z2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>	表3. 3 安定処理 代表機労材規格一覧					使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考	スタビライザ	ー	機械	K1 スタビライザ (路床改良用) [排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 混合幅 2.0m×混合深さ 0.6m	混合深さ 0.6m以下 の場合	K1 スタビライザ (路床改良用) [排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 混合幅 2.0m×混合深さ 1.2m	混合深さ 0.6mを超 え 1m以下の場合	K2 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t	賃料	K3 ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 通称 7t 級	賃料	労務	R1 運転手(特殊)		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 ー		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック		Z2 軽油 バトロール給油		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		バックホウ	路床	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレー ン機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t	賃料	K2 タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 8～20t	賃料	K3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料	労務	R1 運転手(特殊)		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 ー		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック		Z2 軽油 バトロール給油		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		バックホウ	構造物 基 礎	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレー ン機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K2 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・低騒音型] 運転 質量 0.6～0.7t	賃料	K3 ー		労務	R1 土木一般世話役		R2 運転手 (特殊)		R3 特殊作業員		R4 普通作業員		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック		Z2 軽油 バトロール給油		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		記載の変更
表3. 2 安定処理 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																															
使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																											
スタビライザ	ー	機械	K1 スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m	混合深さ 0.6m以下 の場合																																																																																																																																																																																																											
			K1 スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m	混合深さ 0.6mを超 え 1m以下の場合																																																																																																																																																																																																											
			K2 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機 能付き・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 山積 0.45m3 (平 積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K3 ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型 (第 2 次基準値)] 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																												
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																												
			R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																												
			R4 ー																																																																																																																																																																																																												
		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック																																																																																																																																																																																																												
			Z2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																												
			Z3 ー																																																																																																																																																																																																												
			Z4 ー																																																																																																																																																																																																												
		市場単価	S ー																																																																																																																																																																																																												
バックホウ	路床	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.5m3 (平 積 0.4m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K2 タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 8～20t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																												
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																												
			R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																												
			R4 ー																																																																																																																																																																																																												
		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック																																																																																																																																																																																																												
			Z2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																												
			Z3 ー																																																																																																																																																																																																												
			Z4 ー																																																																																																																																																																																																												
		市場単価	S ー																																																																																																																																																																																																												
バックホウ	構造物 基 礎	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K2 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・低騒音型] 運転質 量 0.6～0.7t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K3 ー																																																																																																																																																																																																												
		労務	R1 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																												
			R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																																												
			R3 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																												
			R4 普通作業員																																																																																																																																																																																																												
		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック																																																																																																																																																																																																												
			Z2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																												
			Z3 ー																																																																																																																																																																																																												
			Z4 ー																																																																																																																																																																																																												
		市場単価	S ー																																																																																																																																																																																																												
		表3. 3 安定処理 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																													
使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																											
スタビライザ	ー	機械	K1 スタビライザ (路床改良用) [排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 混合幅 2.0m×混合深さ 0.6m	混合深さ 0.6m以下 の場合																																																																																																																																																																																																											
			K1 スタビライザ (路床改良用) [排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 混合幅 2.0m×混合深さ 1.2m	混合深さ 0.6mを超 え 1m以下の場合																																																																																																																																																																																																											
			K2 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン 機能付き・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K3 ブルドーザ湿地 [低騒音型・排出ガス対策型 (第 2 次基準 値)] 通称 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																												
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																												
			R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																												
			R4 ー																																																																																																																																																																																																												
		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック																																																																																																																																																																																																												
			Z2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																												
			Z3 ー																																																																																																																																																																																																												
			Z4 ー																																																																																																																																																																																																												
		市場単価	S ー																																																																																																																																																																																																												
バックホウ	路床	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレー ン機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K2 タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 8～20t	賃料																																																																																																																																																																																																											
			K3 振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1 運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																												
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																												
			R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																												
			R4 ー																																																																																																																																																																																																												
		材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック																																																																																																																																																																																																												
			Z2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																												
			Z3 ー																																																																																																																																																																																																												
			Z4 ー																																																																																																																																																																																																												
		市場単価	S ー																																																																																																																																																																																																												
	バックホウ	構造物 基 礎	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレー ン機能付き・排出ガス対策型 (2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																										
				K2 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・低騒音型] 運転 質量 0.6～0.7t	賃料																																																																																																																																																																																																										
				K3 ー																																																																																																																																																																																																											
			労務	R1 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																											
				R2 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																											
				R3 特殊作業員																																																																																																																																																																																																											
				R4 普通作業員																																																																																																																																																																																																											
			材料	Z1 セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t パック																																																																																																																																																																																																											
				Z2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																											
				Z3 ー																																																																																																																																																																																																											
				Z4 ー																																																																																																																																																																																																											
			市場単価	S ー																																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 3／3																																																																																																																																																																																																												

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
現 行						改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 2 法面整形 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>現場制約の有無</th><th>整形箇所</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">無し</td><td rowspan="12">盛土部 切土部</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="24">有り</td><td rowspan="12">盛土部</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ランマ 質量 60～80kg</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">切土部</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td>軟岩 I, 軟岩 II, 中硬岩, 硬岩の場合</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td></tr></table>						現場制約の有無	整形箇所	項目		代表機労材規格	備考	無し	盛土部 切土部	機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員			R2	運転手（特殊）			R3	土木一般世話役			R4	—			材料	Z1	軽油 バトロール給油			Z2	—			Z3	—			Z4	—			市場単価	S	—			有り	盛土部	機械	K1	ランマ 質量 60～80kg		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員			R2	土木一般世話役			R3	特殊作業員			R4	—			材料	Z1	ガソリン レギュラー スタンド			Z2	—			Z3	—			Z4	—			市場単価	S	—			切土部	機械	K1	—			K2	—			K3	—			労務	R1	普通作業員			R2	土木一般世話役			R3	特殊作業員	軟岩 I, 軟岩 II, 中硬岩, 硬岩の場合		R4	—			材料	Z1	—			Z2	—			Z3	—			Z4	—			市場単価	S	—			(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 2 法面整形 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>現場制約の有無</th><th>整形箇所</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">無し</td><td rowspan="12">盛土部 切土部</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.8m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="24">有り</td><td rowspan="12">盛土部</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ランマ 通称 60～80kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">切土部</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td>軟岩 I, 軟岩 II, 中硬岩, 硬岩の場合</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td></tr></table>						現場制約の有無	整形箇所	項目		代表機労材規格	備考	無し	盛土部 切土部	機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.8m3	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員			R2	運転手（特殊）			R3	土木一般世話役			R4	—			材料	Z1	軽油 バトロール給油			Z2	—			Z3	—			Z4	—			市場単価	S	—			有り	盛土部	機械	K1	ランマ 通称 60～80kg 級		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員			R2	土木一般世話役			R3	特殊作業員			R4	—			材料	Z1	ガソリン レギュラー スタンド			Z2	—			Z3	—			Z4	—			市場単価	S	—			切土部	機械	K1	—			K2	—			K3	—			労務	R1	普通作業員			R2	土木一般世話役			R3	特殊作業員	軟岩 I, 軟岩 II, 中硬岩, 硬岩の場合		R4	—			材料	Z1	—			Z2	—			Z3	—			Z4	—			市場単価	S	—			記載の変更	
現場制約の有無	整形箇所	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
無し	盛土部 切土部	機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
有り	盛土部	機械	K1	ランマ 質量 60～80kg																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	Z1	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	切土部	機械	K1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3	特殊作業員	軟岩 I, 軟岩 II, 中硬岩, 硬岩の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	Z1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
現場制約の有無	整形箇所	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
無し	盛土部 切土部	機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.8m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
有り	盛土部	機械	K1	ランマ 通称 60～80kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	Z1	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	切土部	機械	K1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			R3	特殊作業員	軟岩 I, 軟岩 II, 中硬岩, 硬岩の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		材料	Z1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項										(控え頁) 1／1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

工 種	法面整形工(ICT)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																												
現 行		改 正	備 考																																																																																																											
4. 施工パッケージ 4-1 法面整形（ICT） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 1 法面整形(ICT) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>整形箇所</th><th>法面締固めの有無</th><th>土質</th></tr><tr><td rowspan="2">盛土部</td><td>有り</td><td>レキ質土，砂及び砂質土，粘性土</td></tr><tr><td>無し</td><td>レキ質土，砂及び砂質土，粘性土</td></tr><tr><td rowspan="2">切土部</td><td rowspan="2">－</td><td>レキ質土，砂及び砂質土，粘性土</td></tr><tr><td>軟岩Ⅰ</td></tr></table> (注) 1．上表は，切土法面の表層部を削取りながらの法面整形又は盛土法面の表層部を削取りながらの法面整形及び築立てながらの法面（土羽）整形，土羽土の現場内小運搬（20m 程度）の他，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含み，クレーン作業は含まない。 2．残土の積込み，工区外の運搬，並びに法面保護工は含まない。 3．土羽土の搬入等は含まない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 2 法面整形(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額 （バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））は，地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 2・②・2		整形箇所	法面締固めの有無	土質	盛土部	有り	レキ質土，砂及び砂質土，粘性土	無し	レキ質土，砂及び砂質土，粘性土	切土部	－	レキ質土，砂及び砂質土，粘性土	軟岩Ⅰ	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 （バックホウ（ICT施工対応型））	賃料	K3	－					労務	R1	運転手（特殊）		R2	土木一般世話役		R3	普通作業員		R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 2 法面整形(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額 （バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））は，地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 （バックホウ（ICT施工対応型））	賃料	K3	－					労務	R1	運転手（特殊）		R2	土木一般世話役		R3	普通作業員		R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
整形箇所	法面締固めの有無	土質																																																																																																												
盛土部	有り	レキ質土，砂及び砂質土，粘性土																																																																																																												
	無し	レキ質土，砂及び砂質土，粘性土																																																																																																												
切土部	－	レキ質土，砂及び砂質土，粘性土																																																																																																												
		軟岩Ⅰ																																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																											
	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 （バックホウ（ICT施工対応型））	賃料																																																																																																											
	K3	－																																																																																																												
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																												
	R2	土木一般世話役																																																																																																												
	R3	普通作業員																																																																																																												
	R4	－																																																																																																												
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																												
	Z2	－																																																																																																												
	Z3	－																																																																																																												
	Z4	－																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K1	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																											
	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 （バックホウ（ICT施工対応型））	賃料																																																																																																											
	K3	－																																																																																																												
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																												
	R2	土木一般世話役																																																																																																												
	R3	普通作業員																																																																																																												
	R4	－																																																																																																												
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																												
	Z2	－																																																																																																												
	Z3	－																																																																																																												
	Z4	－																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1																																																																																																											

工 種	吹付法面とりこわし工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="6">表4.2 吹付法面取壊し 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>集積積込の有無</th><th>工法区分</th><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="16">有り</td><td rowspan="8">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">無し</td><td rowspan="8">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				表4.2 吹付法面取壊し 代表機労材規格一覧						集積積込の有無	工法区分	項目	代表機労材規格		備考	有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	法面工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手（特殊）		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		無し	人力施工	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	法面工		R2	土木一般世話役		R3	普通作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	土木一般世話役		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="6">表4.2 吹付法面取壊し 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>集積積込の有無</th><th>工法区分</th><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="16">有り</td><td rowspan="8">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">無し</td><td rowspan="8">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				表4.2 吹付法面取壊し 代表機労材規格一覧						集積積込の有無	工法区分	項目	代表機労材規格		備考	有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	法面工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手（特殊）		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		無し	人力施工	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	法面工		R2	土木一般世話役		R3	普通作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	運転手（特殊）		R2	土木一般世話役		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
表4.2 吹付法面取壊し 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
集積積込の有無	工法区分	項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	法面工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R4	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z2		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z3		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z4		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
R2			普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R3			土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R4			—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
材料		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
無し	人力施工	機械	K1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	法面工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R3	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		材料	Z1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z2		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z3		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z4		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
R2			土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R3			—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R4			—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
材料		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
表4.2 吹付法面取壊し 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
集積積込の有無	工法区分	項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	法面工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R4	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z2		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z3		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z4		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
R2			普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R3			土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R4			—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
材料		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
無し	人力施工	機械	K1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	法面工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R3	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		材料	Z1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z2		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z3		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z4		—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
R2			土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R3			—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R4			—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
材料		Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				1／1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

記載の変更

(控え頁)

1／1

工 種	プレキャストコンクリート板設置工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																			
現 行		改 正	備 考																																																																																																		
3. 施工パッケージ 3－1 削孔工 「2章㉔アンカー工（ロータリーパーカッション式）」の削孔（アンカー）による。 3－2 アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理（アンカー） 「2章㉔アンカー工（ロータリーパーカッション式）」のアンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理（アンカー）による。 3－3 グラウト注入打設工 「2章㉔アンカー工（ロータリーパーカッション式）」のグラウト注入(アンカー)による。 3－4 プレキャストコンクリート板 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 プレキャストコンクリート板 積算条件区分一覧 (積算単位：枚) <table><tr><td>フレームタイプ</td><td>1列当り平均据付枚数</td></tr><tr><td rowspan="3">クロスタイプ</td><td>20枚未満</td></tr><tr><td>20枚以上30枚未満</td></tr><tr><td>30枚以上</td></tr><tr><td rowspan="3">セミスクエアタイプ・スクエアタイプ</td><td>20枚未満</td></tr><tr><td>20枚以上30枚未満</td></tr><tr><td>30枚以上</td></tr></table> (注) 1. 上表は、プレキャストコンクリート板の設置の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャストコンクリート板（材料費）は含まない。 2. プレキャストコンクリート板の材料費は別途計上する。 3. 1列当り平均据付枚数は、次式により求める。 1列当り平均据付枚数＝総据付枚数÷施工列数 4. 1列当り平均据付枚数は、1工事単位とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 プレキャストコンクリート板 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・㉔・4		フレームタイプ	1列当り平均据付枚数	クロスタイプ	20枚未満	20枚以上30枚未満	30枚以上	セミスクエアタイプ・スクエアタイプ	20枚未満	20枚以上30枚未満	30枚以上	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)] 25t 吊	賃料	K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	ブロック工		R4	－		材料	Z1	－		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 プレキャストコンクリート板 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)]最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	ブロック工		R4	－		材料	Z1	－		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
フレームタイプ	1列当り平均据付枚数																																																																																																				
クロスタイプ	20枚未満																																																																																																				
	20枚以上30枚未満																																																																																																				
	30枚以上																																																																																																				
セミスクエアタイプ・スクエアタイプ	20枚未満																																																																																																				
	20枚以上30枚未満																																																																																																				
	30枚以上																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																		
機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)] 25t 吊	賃料																																																																																																		
	K2	－																																																																																																			
	K3	－																																																																																																			
労務	R1	普通作業員																																																																																																			
	R2	土木一般世話役																																																																																																			
	R3	ブロック工																																																																																																			
	R4	－																																																																																																			
材料	Z1	－																																																																																																			
	Z2	－																																																																																																			
	Z3	－																																																																																																			
	Z4	－																																																																																																			
市場単価	S	－																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																		
機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																		
	K2	－																																																																																																			
	K3	－																																																																																																			
労務	R1	普通作業員																																																																																																			
	R2	土木一般世話役																																																																																																			
	R3	ブロック工																																																																																																			
	R4	－																																																																																																			
材料	Z1	－																																																																																																			
	Z2	－																																																																																																			
	Z3	－																																																																																																			
	Z4	－																																																																																																			
市場単価	S	－																																																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1																																																																																																		

工 種	基礎・裏込碎石工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
⑦ 基礎・裏込碎石工 1. 適 用 範 囲 本資料は、無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の基礎・裏込碎石工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 基礎碎石 (1) 厚さが 30cm 以下の基礎碎石の敷均し及び締固め作業の場合 (2) 再生資材を用いる場合 1－1－2 裏込碎石 (1) 裏込碎石の敷均し及び締固め作業の場合 (2) 再生資材を用いる場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 基礎碎石 (1) 「2 章⑩場所打擁壁工(1)」、㉔函渠工(1)」、「第 2 編 14 章共同溝①－1 共同溝工(1) (構造物単位)、①－2 共同溝工(2)」、「第 2 編 16 章橋梁⑮－1 橋台・橋脚工(1) (構造物単位)」の場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 基礎・裏込碎石工 材 料 投 入 敷 均 し 締 固 め (注) 本施工パッケージは、上記フローの全ての作業に対応している。 2・⑦・1		現行どおり 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 基礎碎石 (1) 「2 章⑩場所打擁壁工(1)」、㉔函渠工(1)」、~~「第 2 編 14 章共同溝①－1 共同溝工(1) (構造物単位)、①－2 共同溝工(2)」~~、「第 2 編 16 章橋梁⑮－1 橋台・橋脚工(1) (構造物単位)」の場合 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3

工 種	基礎・裏込碎石工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																																	
		現 行																																																																																																																	
現 行		改 正	備 考																																																																																																																
3. 施工パッケージ 3－1 基礎碎石 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 基礎碎石 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>砕 石 の 厚 さ</th><th>碎石の種類</th></tr><tr><td>7.5cm 以下</td><td rowspan="7">(表 3.2)</td></tr><tr><td>7.5cmを超え 12.5cm 以下</td></tr><tr><td>12.5cmを超え 17.5cm 以下</td></tr><tr><td>17.5cmを超え 20.0cm 以下</td></tr><tr><td>20.0cmを超え 22.5cm 以下</td></tr><tr><td>22.5cmを超え 27.5cm 以下</td></tr><tr><td>27.5cmを超え 30.0cm 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は基礎碎石工における材料の投入、敷均し、締固め及び現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 碎石の材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0.20) 3. 基礎碎石の敷均し厚は 30cm を上限とする。 表3. 2 碎石の種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="10">碎石の種類</td><td>クラッシャラン 40～0</td></tr><tr><td>クラッシャラン 30～0</td></tr><tr><td>クラッシャラン 20～0</td></tr><tr><td>高炉スラグ CS－40</td></tr><tr><td>高炉スラグ MS－25</td></tr><tr><td>高炉スラグ HMS－25</td></tr><tr><td>クラッシャラン 80～0</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン 40～0</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン 80～0</td></tr><tr><td>碎石（各種）</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 基礎碎石 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシャラン RC－40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑦・2		砕 石 の 厚 さ	碎石の種類	7.5cm 以下	(表 3.2)	7.5cmを超え 12.5cm 以下	12.5cmを超え 17.5cm 以下	17.5cmを超え 20.0cm 以下	20.0cmを超え 22.5cm 以下	22.5cmを超え 27.5cm 以下	27.5cmを超え 30.0cm 以下	積算条件	区分	碎石の種類	クラッシャラン 40～0	クラッシャラン 30～0	クラッシャラン 20～0	高炉スラグ CS－40	高炉スラグ MS－25	高炉スラグ HMS－25	クラッシャラン 80～0	再生クラッシャラン 40～0	再生クラッシャラン 80～0	碎石（各種）	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 基礎碎石 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシャラン RC－40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
砕 石 の 厚 さ	碎石の種類																																																																																																																		
7.5cm 以下	(表 3.2)																																																																																																																		
7.5cmを超え 12.5cm 以下																																																																																																																			
12.5cmを超え 17.5cm 以下																																																																																																																			
17.5cmを超え 20.0cm 以下																																																																																																																			
20.0cmを超え 22.5cm 以下																																																																																																																			
22.5cmを超え 27.5cm 以下																																																																																																																			
27.5cmを超え 30.0cm 以下																																																																																																																			
積算条件	区分																																																																																																																		
碎石の種類	クラッシャラン 40～0																																																																																																																		
	クラッシャラン 30～0																																																																																																																		
	クラッシャラン 20～0																																																																																																																		
	高炉スラグ CS－40																																																																																																																		
	高炉スラグ MS－25																																																																																																																		
	高炉スラグ HMS－25																																																																																																																		
	クラッシャラン 80～0																																																																																																																		
	再生クラッシャラン 40～0																																																																																																																		
	再生クラッシャラン 80～0																																																																																																																		
	碎石（各種）																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																																																																
	K 2	－																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																	
	R 2	特殊作業員																																																																																																																	
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																	
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																	
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40																																																																																																																	
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	賃料																																																																																																																
	K 2	－																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																	
	R 2	特殊作業員																																																																																																																	
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																	
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																	
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40																																																																																																																	
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 2／3																																																																																																																

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																									
3－2 裏込碎石 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 4 裏込碎石 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th colspan="2">碎石の種類</th></tr><tr><td>クラッシャラン</td><td>40～0</td></tr><tr><td>クラッシャラン</td><td>30～0</td></tr><tr><td>クラッシャラン</td><td>20～0</td></tr><tr><td>高炉スラグ</td><td>CS－40</td></tr><tr><td>高炉スラグ</td><td>MS－25</td></tr><tr><td>高炉スラグ</td><td>HMS－25</td></tr><tr><td>クラッシャラン</td><td>80～0</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン</td><td>40～0</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン</td><td>80～0</td></tr><tr><td colspan="2">碎石（各種）</td></tr></table> (注) 1. 上表は裏込碎石工における材料の投入、敷均し、締固め及び現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 碎石の材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0.20) (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 裏込碎石 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">再生クラッシャラン RC－40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table> 2・⑦・3				碎石の種類		クラッシャラン	40～0	クラッシャラン	30～0	クラッシャラン	20～0	高炉スラグ	CS－40	高炉スラグ	MS－25	高炉スラグ	HMS－25	クラッシャラン	80～0	再生クラッシャラン	40～0	再生クラッシャラン	80～0	碎石（各種）		項目		代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）		賃料	K 2	－			K 3	－			労務	R 1	普通作業員			R 2	特殊作業員			R 3	運転手（特殊）			R 4	土木一般世話役			材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40			Z 2	軽油 パトロール給油			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 裏込碎石 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.8m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">再生クラッシャラン RC－40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.8m3		賃料	K 2	－			K 3	－			労務	R 1	普通作業員			R 2	特殊作業員			R 3	運転手（特殊）			R 4	土木一般世話役			材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40			Z 2	軽油 パトロール給油			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			記載の変更	
碎石の種類																																																																																																																																																	
クラッシャラン	40～0																																																																																																																																																
クラッシャラン	30～0																																																																																																																																																
クラッシャラン	20～0																																																																																																																																																
高炉スラグ	CS－40																																																																																																																																																
高炉スラグ	MS－25																																																																																																																																																
高炉スラグ	HMS－25																																																																																																																																																
クラッシャラン	80～0																																																																																																																																																
再生クラッシャラン	40～0																																																																																																																																																
再生クラッシャラン	80～0																																																																																																																																																
碎石（各種）																																																																																																																																																	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																													
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）		賃料																																																																																																																																													
	K 2	－																																																																																																																																															
	K 3	－																																																																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																															
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																															
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																															
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40																																																																																																																																															
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																																															
	Z 3	－																																																																																																																																															
	Z 4	－																																																																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																																																																															
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																													
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.8m3		賃料																																																																																																																																													
	K 2	－																																																																																																																																															
	K 3	－																																																																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																															
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																															
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																															
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC－40																																																																																																																																															
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																																															
	Z 3	－																																																																																																																																															
	Z 4	－																																																																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																																																																															
積算上の注意事項								(控え頁) 3／3																																																																																																																																									

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																																							
3. 施工パッケージ 3-1 間知ブロック積 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 間知ブロック積 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>鉄筋規格</th><th>鉄筋 10m2 当り使用量</th></tr><tr><td rowspan="2">(表 3. 2)</td><td>0. 1t 以下</td></tr><tr><td>0. 1t を超え 0. 2t 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、間知ブロック（勾配 1 割未満・ブロック質量 150kg/個以上 730kg/個以下）の設置、鉄筋（加工・組立）、目地材の設置、調整コンクリートの打設（材料費を含む）、現場内小運搬（50m まで）の他、水抜きパイプ（水抜き孔用吸出し防止材を含む）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、目地材料費は含まない。 2. 鉄筋の材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0. 03） 3. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。 4. 目地材料費は材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。 5. 裏込材投入転圧又は胴込材投入転圧は、「3-11 胴込・裏込材（碎石）」より計上する。 6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯（隔壁）、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照) 表3. 2 鉄筋規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="6">鉄筋規格</td><td>SD295 D13</td></tr><tr><td>SD295 D16</td></tr><tr><td>SD345 D13</td></tr><tr><td>SD345 D16～25</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 各種</td></tr><tr><td>不要</td></tr></table> (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 表3. 3 間知ブロック積 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th></th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16</td><td>鉄筋規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑧・7				鉄筋規格	鉄筋 10m2 当り使用量	(表 3. 2)	0. 1t 以下	0. 1t を超え 0. 2t 以下	積算条件	区 分	鉄筋規格	SD295 D13	SD295 D16	SD345 D13	SD345 D16～25	鉄筋コンクリート用棒鋼 各種	不要	項目		代表機劣材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	ブロック工		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 表3. 3 間知ブロック積 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th></th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16</td><td>鉄筋規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機劣材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	ブロック工		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
鉄筋規格	鉄筋 10m2 当り使用量																																																																																																														
(表 3. 2)	0. 1t 以下																																																																																																														
	0. 1t を超え 0. 2t 以下																																																																																																														
積算条件	区 分																																																																																																														
鉄筋規格	SD295 D13																																																																																																														
	SD295 D16																																																																																																														
	SD345 D13																																																																																																														
	SD345 D16～25																																																																																																														
	鉄筋コンクリート用棒鋼 各種																																																																																																														
	不要																																																																																																														
項目		代表機劣材規格	備考																																																																																																												
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																												
	K 2	－																																																																																																													
	K 3	－																																																																																																													
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																													
	R 2	ブロック工																																																																																																													
	R 3	普通作業員																																																																																																													
	R 4	土木一般世話役																																																																																																													
材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面																																																																																																													
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く																																																																																																												
	Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																													
	Z 4	－																																																																																																													
市場単価	S	－																																																																																																													
項目		代表機劣材規格	備考																																																																																																												
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																												
	K 2	－																																																																																																													
	K 3	－																																																																																																													
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																													
	R 2	普通作業員																																																																																																													
	R 3	ブロック工																																																																																																													
	R 4	土木一般世話役																																																																																																													
材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面																																																																																																													
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く																																																																																																												
	Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																													
	Z 4	－																																																																																																													
市場単価	S	－																																																																																																													
積算上の注意事項		(控え頁) 1／17																																																																																																													

工 種	コンクリートブロック積(張)工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																						
			現 行																																																																																																						
現 行			改 正																																																																																																						
備 考																																																																																																									
3－2 大型ブロック積 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 4 大型ブロック積 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>大型ブロックの質量</th><th>水抜きパイプの有無</th></tr><tr><td rowspan="2">2,000kg／個以下</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">2,000kg／個超え</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> (注) 1. 上表は、大型ブロック（勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上）の設置、鉄筋（加工・組立）、目地材の設置、調整コンクリートの打設（材料費を含む）、現場内小運搬（50mまで）の他、水抜きパイプ（水抜き孔用吸出し防止材を含む）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、大型ブロック材料費、鉄筋材料費及び目地材料費は含まない。 2. 鉄筋材料費は材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。 3. 裏込材投入転圧又は胴込材投入転圧は、「3－11 胴込・裏込材（砕石）」より計上する。 4. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。 5. 目地材料費は、材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。 6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯（隔壁）、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4－1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照) 7. 大型ブロックの材料費は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 大型ブロック積 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t</td><td>賃料 2,000kg／個以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕25t吊</td><td>賃料 2,000kg／個超えの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑧・8			大型ブロックの質量	水抜きパイプの有無	2,000kg／個以下	有り	無し	2,000kg／個超え	有り	無し	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	賃料 2,000kg／個以下の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕25t吊	賃料 2,000kg／個超えの場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	ブロック工		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 大型ブロック積 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t</td><td>賃料 2,000kg／個以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕最大吊上能力25t吊</td><td>賃料 2,000kg／個超えの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t	賃料 2,000kg／個以下の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕最大吊上能力25t吊	賃料 2,000kg／個超えの場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	ブロック工		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
大型ブロックの質量	水抜きパイプの有無																																																																																																								
2,000kg／個以下	有り																																																																																																								
	無し																																																																																																								
2,000kg／個超え	有り																																																																																																								
	無し																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	賃料 2,000kg／個以下の場合																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕25t吊	賃料 2,000kg／個超えの場合																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	ブロック工																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																							
	R 4	特殊作業員																																																																																																							
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t	賃料 2,000kg／個以下の場合																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕最大吊上能力25t吊	賃料 2,000kg／個超えの場合																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	ブロック工																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																							
	R 4	特殊作業員																																																																																																							
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 2／17																																																																																																						

工 種	コンクリートブロック積(張)工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																																							
			現 行																																																																																																																							
現 行			改 正	備 考																																																																																																																						
表3. 9 胴込・裏込コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="6">胴込・裏込 コンクリート規格</td><td>18-8-25(普通)</td></tr><tr><td>18-8-40(普通)</td></tr><tr><td>18-8-25(高炉)</td></tr><tr><td>18-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>生コンクリート各種</td></tr><tr><td>不要</td></tr></table> 表3. 10 胴込・裏込コンクリート 10 m2 当り使用量 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="10">胴込・裏込コンクリート 10㎡当り使用量</td><td>0. 1m3 以上 0. 5m3 以下</td></tr><tr><td>0. 5m3 を超え 0. 9m3 以下</td></tr><tr><td>0. 9m3 を超え 1. 3m3 以下</td></tr><tr><td>1. 3m3 を超え 1. 7m3 以下</td></tr><tr><td>1. 7m3 を超え 2. 1m3 以下</td></tr><tr><td>2. 1m3 を超え 2. 3m3 以下</td></tr><tr><td>2. 3m3 を超え 2. 7m3 以下</td></tr><tr><td>2. 7m3 を超え 3. 1m3 以下</td></tr><tr><td>3. 1m3 を超え 3. 5m3 以下</td></tr><tr><td></td></tr></table> 表3. 11 遮水シート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="3">遮水シート規格</td><td>遮水シートA (厚 1.0+10.0 mm)</td></tr><tr><td>遮水シート各種</td></tr><tr><td>不要</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 12 間知ブロック張 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3 (平積 0. 6m3) 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・⑧・10			積算条件	区 分	胴込・裏込 コンクリート規格	18-8-25(普通)	18-8-40(普通)	18-8-25(高炉)	18-8-40(高炉)	生コンクリート各種	不要	積算条件	区 分	胴込・裏込コンクリート 10㎡当り使用量	0. 1m3 以上 0. 5m3 以下	0. 5m3 を超え 0. 9m3 以下	0. 9m3 を超え 1. 3m3 以下	1. 3m3 を超え 1. 7m3 以下	1. 7m3 を超え 2. 1m3 以下	2. 1m3 を超え 2. 3m3 以下	2. 3m3 を超え 2. 7m3 以下	2. 7m3 を超え 3. 1m3 以下	3. 1m3 を超え 3. 5m3 以下		積算条件	区 分	遮水シート規格	遮水シートA (厚 1.0+10.0 mm)	遮水シート各種	不要	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3 (平積 0. 6m3) 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手 (特殊)		R 3	特殊作業員		R 4	ブロック工		材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面		Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 12 間知ブロック張 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手 (特殊)		R 3	特殊作業員		R 4	ブロック工		材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面		Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S	—		記載の変更
積算条件	区 分																																																																																																																									
胴込・裏込 コンクリート規格	18-8-25(普通)																																																																																																																									
	18-8-40(普通)																																																																																																																									
	18-8-25(高炉)																																																																																																																									
	18-8-40(高炉)																																																																																																																									
	生コンクリート各種																																																																																																																									
	不要																																																																																																																									
積算条件	区 分																																																																																																																									
胴込・裏込コンクリート 10㎡当り使用量	0. 1m3 以上 0. 5m3 以下																																																																																																																									
	0. 5m3 を超え 0. 9m3 以下																																																																																																																									
	0. 9m3 を超え 1. 3m3 以下																																																																																																																									
	1. 3m3 を超え 1. 7m3 以下																																																																																																																									
	1. 7m3 を超え 2. 1m3 以下																																																																																																																									
	2. 1m3 を超え 2. 3m3 以下																																																																																																																									
	2. 3m3 を超え 2. 7m3 以下																																																																																																																									
	2. 7m3 を超え 3. 1m3 以下																																																																																																																									
	3. 1m3 を超え 3. 5m3 以下																																																																																																																									
積算条件	区 分																																																																																																																									
遮水シート規格	遮水シートA (厚 1.0+10.0 mm)																																																																																																																									
	遮水シート各種																																																																																																																									
	不要																																																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3 (平積 0. 6m3) 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																							
	K 2	—																																																																																																																								
	K 3	—																																																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																								
	R 2	運転手 (特殊)																																																																																																																								
	R 3	特殊作業員																																																																																																																								
	R 4	ブロック工																																																																																																																								
材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面																																																																																																																								
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																							
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																							
	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																							
	K 2	—																																																																																																																								
	K 3	—																																																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																								
	R 2	運転手 (特殊)																																																																																																																								
	R 3	特殊作業員																																																																																																																								
	R 4	ブロック工																																																																																																																								
材料	Z 1	間知ブロック 高 250×幅 400×控 350 滑面																																																																																																																								
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																							
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																							
	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																								
積算上の注意事項				(控え頁) 3／17																																																																																																																						

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																																					
					現 行																																																																																																				
現 行		改 正			備 考																																																																																																				
表3. 14 裏込材 10m2 当り使用量 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="3">裏込材10m2当り使用量</td><td>1. 0m3 以下</td></tr><tr><td>1. 0m3 を超え 3. 0m3 以下</td></tr><tr><td>3. 0m3 を超え 5. 0m3 以下</td></tr></table> 表3. 15 連結金具 10 m2 当り使用量 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="3">連結金具10m2当り使用量</td><td>5. 0 個以下</td></tr><tr><td>5. 0 個を超え 15. 0 個以下</td></tr><tr><td>15. 0 個を超え 20. 0 個以下</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 16 平ブロック張 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>平ブロック 厚さ 100mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9. 8kN/m</td><td>吸出し防止材有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		積算条件	区 分	裏込材10m2当り使用量	1. 0m3 以下	1. 0m3 を超え 3. 0m3 以下	3. 0m3 を超え 5. 0m3 以下	積算条件	区 分	連結金具10m2当り使用量	5. 0 個以下	5. 0 個を超え 15. 0 個以下	15. 0 個を超え 20. 0 個以下	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	平ブロック 厚さ 100mm		Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9. 8kN/m	吸出し防止材有りの場合	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 16 平ブロック張 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>平ブロック 厚さ 100mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9. 8kN/m</td><td>吸出し防止材有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	平ブロック 厚さ 100mm		Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9. 8kN/m	吸出し防止材有りの場合	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S	－		記載の変更
積算条件	区 分																																																																																																								
裏込材10m2当り使用量	1. 0m3 以下																																																																																																								
	1. 0m3 を超え 3. 0m3 以下																																																																																																								
	3. 0m3 を超え 5. 0m3 以下																																																																																																								
積算条件	区 分																																																																																																								
連結金具10m2当り使用量	5. 0 個以下																																																																																																								
	5. 0 個を超え 15. 0 個以下																																																																																																								
	15. 0 個を超え 20. 0 個以下																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																							
	R 4	土木一般世話役																																																																																																							
材料	Z 1	平ブロック 厚さ 100mm																																																																																																							
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																						
	Z 3	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9. 8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																																																																																						
	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																							
	R 4	土木一般世話役																																																																																																							
材料	Z 1	平ブロック 厚さ 100mm																																																																																																							
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																						
	Z 3	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9. 8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																																																																																						
	Z 4	遮水シート 厚 1. 0+10. 0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																							
2・⑧・12																																																																																																									
積算上の注意事項					(控え頁) 4／17																																																																																																				

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																																						
					現 行																																																																																																					
現 行		改 正			備 考																																																																																																					
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 19 連節ブロック張 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>連節ブロック 厚さ 250mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13</td><td>連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m</td><td>吸出し防止材有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－7 緑化ブロック積 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 20 緑化ブロック積 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>緑化ブロックの質量</th><th>裏込材規格</th><th>裏込材 10m2 当り 使用量</th><th>胴込・裏込 コンクリート規格</th><th>胴込・裏込コンクリート 10m2 当り使用量</th></tr><tr><td>150kg/個未満</td><td rowspan="2">(表 3. 7)</td><td rowspan="2">(表 3. 21)</td><td rowspan="2">(表 3. 9)</td><td>(表 3. 22)</td></tr><tr><td>150kg/個以上</td><td>(表 3. 23)</td></tr></table> (注) 1. 上表は、緑化ブロック（勾配 1 割未満・ブロック質量 980kg/個以下）の設置、裏込材（砕石）投入、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、胴込・裏込コンクリート打設、天端ブロック、客土投入・締固め、現場内小運搬（50m まで）の他、敷モルタル・目地モルタルの材料費及び設置手間、タンバ締固めの損料及び油脂類の費用、コンクリートバケット、コンクリートバイブレータ、電力に関する経費、型枠の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、緑化ブロック及び天端ブロックの材料費は含まない。 2. 裏込材、胴込・裏込コンクリート、客土材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材及び胴込・裏込コンクリートが+0.11 とする。 3. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上することが出来る。 4. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯（隔壁）、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4－1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照) 5. 緑化ブロック、天端ブロックの材料費は別途計上する。 2・⑧・14		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	ブロック工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	連節ブロック 厚さ 250mm		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合	Z 3	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	Z 4	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合	市場単価	S	－		緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10m2 当り 使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込コンクリート 10m2 当り使用量	150kg/個未満	(表 3. 7)	(表 3. 21)	(表 3. 9)	(表 3. 22)	150kg/個以上	(表 3. 23)	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 19 連節ブロック張 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>連節ブロック 厚さ 250mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13</td><td>連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m</td><td>吸出し防止材有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	ブロック工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	連節ブロック 厚さ 250mm		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合	Z 3	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	Z 4	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合	市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																								
労務	R 1	ブロック工																																																																																																								
	R 2	普通作業員																																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																																								
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																								
材料	Z 1	連節ブロック 厚さ 250mm																																																																																																								
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合																																																																																																							
	Z 3	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																																							
	Z 4	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																								
緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10m2 当り 使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込コンクリート 10m2 当り使用量																																																																																																						
150kg/個未満	(表 3. 7)	(表 3. 21)	(表 3. 9)	(表 3. 22)																																																																																																						
150kg/個以上				(表 3. 23)																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																								
労務	R 1	ブロック工																																																																																																								
	R 2	普通作業員																																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																																								
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																								
材料	Z 1	連節ブロック 厚さ 250mm																																																																																																								
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合																																																																																																							
	Z 3	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																																							
	Z 4	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																								
積算上の注意事項	(控え頁) 5／17																																																																																																									

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																			
現 行				改 正				備 考																																																																																																																	
表3. 21 裏込材 10m2 当り使用量 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="3">裏込材 10m2 当り使用量</td><td>2. 0m3 以下</td></tr><tr><td>2. 0m3 を超え 4. 0m3 以下</td></tr><tr><td>4. 0m3 を超え 6. 0m3 以下</td></tr></table> 表3. 22 胴込・裏込コンクリート 10m2 当り使用量(150kg／個未満) <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="6">胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg／個未満)</td><td>0. 7m3 以下</td></tr><tr><td>0. 7m3 を超え 1. 7m3 以下</td></tr><tr><td>1. 7m3 を超え 2. 7m3 以下</td></tr><tr><td>2. 7m3 を超え 3. 7m3 以下</td></tr><tr><td>3. 7m3 を超え 4. 7m3 以下</td></tr><tr><td>4. 7m3 を超え 6. 0m3 以下</td></tr></table> 表3. 23 胴込・裏込コンクリート 10m2 当り使用量(150 kg／個以上) <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="6">胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg／個以上)</td><td>1. 0m3 以下</td></tr><tr><td>1. 0m3 を超え 2. 0m3 以下</td></tr><tr><td>2. 0m3 を超え 3. 0m3 以下</td></tr><tr><td>3. 0m3 を超え 4. 0m3 以下</td></tr><tr><td>4. 0m3 を超え 5. 0m3 以下</td></tr><tr><td>5. 0m3 を超え 6. 0m3 以下</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 24 緑化ブロック積 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑧・15				積算条件	区 分	裏込材 10m2 当り使用量	2. 0m3 以下	2. 0m3 を超え 4. 0m3 以下	4. 0m3 を超え 6. 0m3 以下	積算条件	区 分	胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg／個未満)	0. 7m3 以下	0. 7m3 を超え 1. 7m3 以下	1. 7m3 を超え 2. 7m3 以下	2. 7m3 を超え 3. 7m3 以下	3. 7m3 を超え 4. 7m3 以下	4. 7m3 を超え 6. 0m3 以下	積算条件	区 分	胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg／個以上)	1. 0m3 以下	1. 0m3 を超え 2. 0m3 以下	2. 0m3 を超え 3. 0m3 以下	3. 0m3 を超え 4. 0m3 以下	4. 0m3 を超え 5. 0m3 以下	5. 0m3 を超え 6. 0m3 以下	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	ブロック工		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3	軽油 パトロール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 24 緑化ブロック積 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>ブロック工</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	ブロック工		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3	軽油 パトロール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
積算条件	区 分																																																																																																																								
裏込材 10m2 当り使用量	2. 0m3 以下																																																																																																																								
	2. 0m3 を超え 4. 0m3 以下																																																																																																																								
	4. 0m3 を超え 6. 0m3 以下																																																																																																																								
積算条件	区 分																																																																																																																								
胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg／個未満)	0. 7m3 以下																																																																																																																								
	0. 7m3 を超え 1. 7m3 以下																																																																																																																								
	1. 7m3 を超え 2. 7m3 以下																																																																																																																								
	2. 7m3 を超え 3. 7m3 以下																																																																																																																								
	3. 7m3 を超え 4. 7m3 以下																																																																																																																								
	4. 7m3 を超え 6. 0m3 以下																																																																																																																								
積算条件	区 分																																																																																																																								
胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg／個以上)	1. 0m3 以下																																																																																																																								
	1. 0m3 を超え 2. 0m3 以下																																																																																																																								
	2. 0m3 を超え 3. 0m3 以下																																																																																																																								
	3. 0m3 を超え 4. 0m3 以下																																																																																																																								
	4. 0m3 を超え 5. 0m3 以下																																																																																																																								
	5. 0m3 を超え 6. 0m3 以下																																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																							
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																							
	R 3	ブロック工																																																																																																																							
	R 4	特殊作業員																																																																																																																							
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																						
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																						
	Z 3	軽油 パトロール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																							
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																							
	R 3	ブロック工																																																																																																																							
	R 4	特殊作業員																																																																																																																							
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																						
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																						
	Z 3	軽油 パトロール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																																							
積算上の注意事項		(控え頁) 6／17																																																																																																																							

改 正 理 由	一部改正					改 正																																																																																																																																																																																								
				現 行																																																																																																																																																																																										
現 行					改 正					備 考																																																																																																																																																																																				
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 26 胴込・裏込コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>ブロックの種類</th><th>ブロックの質量</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">間知ブロック 緑化ブロック</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">大型ブロック</td><td rowspan="12">2, 000kg／個 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>					ブロックの種類	ブロックの質量	項目		代表機労材規格	備考	間知ブロック 緑化ブロック	—	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		大型ブロック	2, 000kg／個 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 26 胴込・裏込コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>ブロックの種類</th><th>ブロックの質量</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">間知ブロック 緑化ブロック</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">大型ブロック</td><td rowspan="12">2, 000kg／個 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>					ブロックの種類	ブロックの質量	項目		代表機労材規格	備考	間知ブロック 緑化ブロック	—	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		大型ブロック	2, 000kg／個 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
ブロックの種類	ブロックの質量	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																									
間知ブロック 緑化ブロック	—	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																																																																																									
			K 2	—																																																																																																																																																																																										
			K 3	—																																																																																																																																																																																										
		労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																										
			R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																										
			R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																										
			R 4	—																																																																																																																																																																																										
		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																																									
			Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																										
			Z 3	—																																																																																																																																																																																										
			Z 4	—																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
大型ブロック	2, 000kg／個 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																																																																																									
			K 2	—																																																																																																																																																																																										
			K 3	—																																																																																																																																																																																										
		労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																										
			R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																										
			R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																										
			R 4	—																																																																																																																																																																																										
		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																																									
			Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																										
			Z 3	—																																																																																																																																																																																										
			Z 4	—																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
ブロックの種類	ブロックの質量	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																									
間知ブロック 緑化ブロック	—	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																																																																																									
			K 2	—																																																																																																																																																																																										
			K 3	—																																																																																																																																																																																										
		労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																										
			R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																										
			R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																										
			R 4	—																																																																																																																																																																																										
		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																																									
			Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																										
			Z 3	—																																																																																																																																																																																										
			Z 4	—																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
大型ブロック	2, 000kg／個 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																																																																																																									
			K 2	—																																																																																																																																																																																										
			K 3	—																																																																																																																																																																																										
		労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																										
			R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																										
			R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																										
			R 4	—																																																																																																																																																																																										
		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20)W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																																									
			Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																										
			Z 3	—																																																																																																																																																																																										
			Z 4	—																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
2・⑧・17																																																																																																																																																																																														
積算上の注意事項										(控え頁) 7／17																																																																																																																																																																																				

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																
現 行				改 正				備 考																																																																																														
3-11 胴込・裏込材（碎石） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 27 胴込・裏込材(碎石) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>ブロックの種類</th><th>胴込・裏込材規格</th></tr><tr><td>間知・平・連節・緑化ブロック</td><td rowspan="2">(表 3. 7)</td></tr><tr><td>大型ブロック</td></tr></table> (注) 1. 上表は、コンクリートブロック積(張)の胴込・裏込材設置（投入・転圧）、現場内小運搬（50m まで）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. 胴込・裏込材の材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0.13） (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 28 胴込・裏込材(碎石) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				ブロックの種類	胴込・裏込材規格	間知・平・連節・緑化ブロック	(表 3. 7)	大型ブロック	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 28 胴込・裏込材(碎石) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
ブロックの種類	胴込・裏込材規格																																																																																																					
間知・平・連節・緑化ブロック	(表 3. 7)																																																																																																					
大型ブロック																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																				
労務	R 1	普通作業員																																																																																																				
	R 2	特殊作業員																																																																																																				
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																				
	R 4	—																																																																																																				
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																			
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																				
	Z 3	—																																																																																																				
	Z 4	—																																																																																																				
市場単価	S	—																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																				
労務	R 1	普通作業員																																																																																																				
	R 2	特殊作業員																																																																																																				
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																				
	R 4	—																																																																																																				
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																			
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																				
	Z 3	—																																																																																																				
	Z 4	—																																																																																																				
市場単価	S	—																																																																																																				
2・⑧・19																																																																																																						
積算上の注意事項								(控え頁) 9／17																																																																																														

工 種	コンクリートブロック積(張)工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																												
		現 行																																																																																																												
現 行		改 正	備 考																																																																																																											
3ー15 現場打基礎コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 33 現場打基礎コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>生コンクリート規格</th><th>基礎碎石の有無</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="4">(表 3. 34)</td><td rowspan="2">有り</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>養生工なし</td></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>養生工なし</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打基礎コンクリートにおけるコンクリート打設、型枠、養生、基礎碎石、はく離材塗布、ケレン作業、現場内小運搬、目地板の施工の他、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、さん木、洋釘、はく離剤、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料及び電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0. 07) 3. 基礎碎石の幅は控長 35cm 以下、裏込めコンクリート厚さ 150mm 以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 4. 目地の有無、材料の種類にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 5. 特殊養生(ジェットヒータ養生)の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「4 章①コンクリート工」により別途計上すること。 6. 均しコンクリートは別途計上する。 表3. 34 生コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr><tr><td rowspan="5">生コンクリート規格</td><td>18-8-25(普通)</td></tr><tr><td>18-8-40(普通)</td></tr><tr><td>18-8-25(高炉)</td></tr><tr><td>18-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>生コンクリート各種</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 35 現場打基礎コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）</td><td>・賃料 ・基礎碎石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑧・23		生コンクリート規格	基礎碎石の有無	養生工の種類	(表 3. 34)	有り	一般養生・特殊養生(練炭)	養生工なし	無し	一般養生・特殊養生(練炭)	養生工なし	積算条件	区 分	生コンクリート規格	18-8-25(普通)	18-8-40(普通)	18-8-25(高炉)	18-8-40(高炉)	生コンクリート各種	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）	・賃料 ・基礎碎石有りの場合	K 3	－		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 35 現場打基礎コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3</td><td>・賃料 ・基礎碎石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3	・賃料 ・基礎碎石有りの場合	K 3	－		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
生コンクリート規格	基礎碎石の有無	養生工の種類																																																																																																												
(表 3. 34)	有り	一般養生・特殊養生(練炭)																																																																																																												
		養生工なし																																																																																																												
	無し	一般養生・特殊養生(練炭)																																																																																																												
		養生工なし																																																																																																												
積算条件	区 分																																																																																																													
生コンクリート規格	18-8-25(普通)																																																																																																													
	18-8-40(普通)																																																																																																													
	18-8-25(高炉)																																																																																																													
	18-8-40(高炉)																																																																																																													
	生コンクリート各種																																																																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																											
	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）	・賃料 ・基礎碎石有りの場合																																																																																																											
	K 3	－																																																																																																												
労務	R 1	型わく工																																																																																																												
	R 2	普通作業員																																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																																												
	R 4	特殊作業員																																																																																																												
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																												
	Z 3	－																																																																																																												
	Z 4	－																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3 吊能力 2. 9t	賃料																																																																																																											
	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0. 8m3	・賃料 ・基礎碎石有りの場合																																																																																																											
	K 3	－																																																																																																												
労務	R 1	型わく工																																																																																																												
	R 2	普通作業員																																																																																																												
	R 3	土木一般世話役																																																																																																												
	R 4	特殊作業員																																																																																																												
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																												
	Z 3	－																																																																																																												
	Z 4	－																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 10／17																																																																																																											

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																															
3－16 現場打小口止コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 36 現場打小口止コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>生コンクリート規格</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="3">(表 3. 34)</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>養生工なし</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打小口止コンクリートにおけるコンクリート打設、型枠、養生、はく離材塗布、ケレン作業の施工の他、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、さん木、洋釘、はく離材、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料及び電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.07) 3. 特殊養生（ジェットヒータ養生）の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「4章①コンクリート工」により別途計上すること。 4. 目地材は必要に応じて「2章㊸目地・止水板設置工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 37 現場打小口止コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				生コンクリート規格	養生工の種類	(表 3. 34)	一般養生	特殊養生(練炭)	養生工なし	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 37 現場打小口止コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
生コンクリート規格	養生工の種類																																																																																																						
(表 3. 34)	一般養生																																																																																																						
	特殊養生(練炭)																																																																																																						
	養生工なし																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	－																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	型わく工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	特殊作業員																																																																																																					
	R 4	土木一般世話役																																																																																																					
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																					
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	－																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	普通作業員																																																																																																					
	R 2	型わく工																																																																																																					
	R 3	土木一般世話役																																																																																																					
	R 4	特殊作業員																																																																																																					
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																					
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
2・⑧・24																																																																																																							
積算上の注意事項								(控え頁) 11／17																																																																																															

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																															
3－17 現場打横帯（隔壁）コンクリート （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 38 現場打横帯(隔壁)コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>生コンクリート規格</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="3">(表 3. 34)</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>養生工なし</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打横帯（隔壁）コンクリートにおけるコンクリート打設、型枠、養生、はく離材塗布、ケレン作業の施工の他、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、さん木、洋釘、はく離材、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料及び電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0.07) 3. 特殊養生（ジェットヒータ養生）の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「4章①コンクリート工」により別途計上すること。 4. 目地材は必要に応じて「2章㉔目地・止水板設置工」により別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 39 現場打横帯(隔壁)コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑧・25				生コンクリート規格	養生工の種類	(表 3. 34)	一般養生	特殊養生(練炭)	養生工なし	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 39 現場打横帯(隔壁)コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
生コンクリート規格	養生工の種類																																																																																																						
(表 3. 34)	一般養生																																																																																																						
	特殊養生(練炭)																																																																																																						
	養生工なし																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	－																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	型わく工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	特殊作業員																																																																																																					
	R 4	土木一般世話役																																																																																																					
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																					
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	－																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	型わく工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	特殊作業員																																																																																																					
	R 4	土木一般世話役																																																																																																					
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																					
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
積算上の注意事項				(控え頁)				12／17																																																																																															

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																															
3-18 現場打天端コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 40 現場打天端コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>生コンクリート規格</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="3">(表 3. 34)</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>養生工なし</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打天端コンクリートにおけるコンクリート打設、型枠、養生、はく離材塗布、ケレン作業の施工の他,, 型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、さん木、洋釘、はく離剤、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料及び電力に関する経費、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.07) 3. 特殊養生（ジェットヒータ養生）の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「4章①コンクリート工」により別途計上すること。 4. 目地材は必要に応じて「2章㊸目地・止水板設置工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 41 現場打天端コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				生コンクリート規格	養生工の種類	(表 3. 34)	一般養生	特殊養生(練炭)	養生工なし	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 41 現場打天端コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケッット容量0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バ ケッ ッ ト 容 量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
				生コンクリート規格	養生工の種類																																																																																																		
(表 3. 34)	一般養生																																																																																																						
	特殊養生(練炭)																																																																																																						
	養生工なし																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	—																																																																																																					
	K 3	—																																																																																																					
労務	R 1	型わく工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	特殊作業員																																																																																																					
	R 4	土木一般世話役																																																																																																					
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																					
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																					
	Z 3	—																																																																																																					
	Z 4	—																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バ ケッ ッ ト 容 量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	—																																																																																																					
	K 3	—																																																																																																					
労務	R 1	型わく工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	土木一般世話役																																																																																																					
	R 4	特殊作業員																																																																																																					
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																					
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																					
	Z 3	—																																																																																																					
	Z 4	—																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																					
2・⑧・26																																																																																																							
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																					
		13／17																																																																																																					

工 種	コンクリートブロック積(張)工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																										
現 行		改 正	備 考																																																																																									
3-19 プレキャスト基礎ブロック (1) 条件区分 プレキャスト基礎ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. プレキャスト基礎ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャスト基礎ブロック（材料費）は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「2章⑦基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「2章⑭目地・止水板設置工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 42 プレキャスト基礎ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-20 プレキャスト基礎ブロック（材料費） (1) 条件区分 プレキャスト基礎ブロック（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 2・⑧・27		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 42 プレキャスト基礎ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	運転手（特殊）																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																										
	R 4	土木一般世話役																																																																																										
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	運転手（特殊）																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																										
	R 4	土木一般世話役																																																																																										
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 14／17																																																																																									

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																									
現行	改正	備考																																																																																									
3-21 プレキャスト小口止ブロック (1) 条件区分 プレキャスト小口止ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. プレキャスト小口止ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャスト小口止ブロック（材料費）は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「2章⑦基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「2章㊸目地・止水板設置工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 43 プレキャスト小口止ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-22 プレキャスト小口止ブロック（材料費） (1) 条件区分 プレキャスト小口止ブロック（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 2・⑧・28	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		3-21 プレキャスト小口止ブロック (1) 条件区分 プレキャスト小口止ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. プレキャスト小口止ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャスト小口止ブロック（材料費）は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「2章⑦基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「2章㊸目地・止水板設置工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 43 プレキャスト小口止ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バ ケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2	—																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																									
	R 4	土木一般世話役																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	—																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バ ケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2	—																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																									
	R 4	土木一般世話役																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	—																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
積算上の注意事項		(控え頁)	15／17																																																																																								

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																								
		現 行																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																								
3-23 プレキャスト横帯（隔壁）ブロック (1) 条件区分 プレキャスト横帯（隔壁）ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. プレキャスト横帯（隔壁）ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャスト横帯（隔壁）ブロック（材料費）は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「2章⑦基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「2章㉔目地・止水板設置工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 44 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・⑧・29		項目			代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 44 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	運転手（特殊）																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																										
	R 4	土木一般世話役																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	特殊作業員																																																																																										
	R 3	運転手（特殊）																																																																																										
	R 4	土木一般世話役																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 16／17																																																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																									
現行	改正	備考																																																																																									
3-25 プレキャスト巻止ブロック (1) 条件区分 プレキャスト巻止ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. プレキャスト巻止ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャスト巻止ブロック（材料費）は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「2章⑦基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「2章㉔目地・止水板設置工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 45 プレキャスト巻止ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-26 プレキャスト巻止ブロック（材料費） (1) 条件区分 プレキャスト巻止ブロック（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 2・⑧・30	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 45 プレキャスト巻止ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2	—																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																									
	R 4	土木一般世話役																																																																																									
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																									
	Z 2	—																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2	—																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																									
	R 4	土木一般世話役																																																																																									
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																									
	Z 2	—																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
積算上の注意事項		(控え頁)	17／17																																																																																								

工 種	石積(張)工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																	
			現 行																																																																																																	
現 行		改 正		備 考																																																																																																
表3. 4 裏込材規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="5">裏 込 材 規 格</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン RC-80</td></tr><tr><td>クラッシャラン C-40</td></tr><tr><td>クラッシャラン C-80</td></tr><tr><td>各 種</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 石積(練石)(複合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.28m3 (平積 0.2m3) 吊能力 1.7t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>石工</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・⑨・5		積算条件	区分	裏 込 材 規 格	再生クラッシャラン RC-40	再生クラッシャラン RC-80	クラッシャラン C-40	クラッシャラン C-80	各 種	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.28m3 (平積 0.2m3) 吊能力 1.7t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手(特殊)		R3	石工		R4	特殊作業員		材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z2	再生クラッシャラン RC-40		Z3	軽油 パトロール給油		Z4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 石積(練石)(複合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>石工</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手(特殊)		R3	石工		R4	特殊作業員		材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z2	軽油 パトロール給油		Z3	再生クラッシャラン RC-40		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更
積算条件	区分																																																																																																			
裏 込 材 規 格	再生クラッシャラン RC-40																																																																																																			
	再生クラッシャラン RC-80																																																																																																			
	クラッシャラン C-40																																																																																																			
	クラッシャラン C-80																																																																																																			
	各 種																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.28m3 (平積 0.2m3) 吊能力 1.7t 吊	賃料																																																																																																	
	K2	—																																																																																																		
	K3	—																																																																																																		
労務	R1	普通作業員																																																																																																		
	R2	運転手(特殊)																																																																																																		
	R3	石工																																																																																																		
	R4	特殊作業員																																																																																																		
材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																		
	Z2	再生クラッシャラン RC-40																																																																																																		
	Z3	軽油 パトロール給油																																																																																																		
	Z4	—																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t 吊	賃料																																																																																																	
	K2	—																																																																																																		
	K3	—																																																																																																		
労務	R1	普通作業員																																																																																																		
	R2	運転手(特殊)																																																																																																		
	R3	石工																																																																																																		
	R4	特殊作業員																																																																																																		
材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																		
	Z2	軽油 パトロール給油																																																																																																		
	Z3	再生クラッシャラン RC-40																																																																																																		
	Z4	—																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																		
積算上の注意事項				(控え頁) 1／5																																																																																																

工 種	石積(張)工

改 正 理 由	一部改正		改 正		現 行																																																																																																						
現 行			改 正			備 考																																																																																																					
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 9 石張(複合) 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>石工</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-3 石積(張) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><caption>表3. 10 石積(張) 積算条件区分一覧</caption> (積算単位:m2) <tr><th>積張の区分</th><th>構造区分</th><th>石の種類</th></tr><tr><td rowspan="2">積工</td><td rowspan="2">練石</td><td>玉石</td></tr><tr><td>雑割石</td></tr><tr><td rowspan="3">張工</td><td rowspan="2">練石</td><td>玉石</td></tr><tr><td>雑割石</td></tr><tr><td>空石</td><td>玉石</td></tr></table> (注) 1. 上表は、石積(張)工における石材の設置、据付時の石材の微調整、水抜きパイプ(水抜き孔用吸出し防止材含む)の設置、吊上げ・吊下げ作業(石材、胴込材、裏込材等)、現場内小運搬(バケット作業)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、石積(張)(材料費)は含まない。 2. 吸出し防止材を全面に設置する場合は、「2章㉔吸出し防止材設置工」により別途計上する。 3. 石材の加工を行う場合は加工手間を別途計上する。 4. 水抜きパイプ・吸出し防止材の材料費は、別途計上する。 2・㉔・7			項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手(特殊)		R3	石工		R4	土木一般世話役		材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	—		市場単価	S	—		積張の区分	構造区分	石の種類	積工	練石	玉石	雑割石	張工	練石	玉石	雑割石	空石	玉石	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 9 石張(複合) 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>石工</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり			項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手(特殊)		R3	石工		R4	土木一般世話役		材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																								
	K2	—																																																																																																									
	K3	—																																																																																																									
労務	R1	普通作業員																																																																																																									
	R2	運転手(特殊)																																																																																																									
	R3	石工																																																																																																									
	R4	土木一般世話役																																																																																																									
材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																									
	Z2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合																																																																																																								
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																																									
	Z4	—																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																									
積張の区分	構造区分	石の種類																																																																																																									
積工	練石	玉石																																																																																																									
		雑割石																																																																																																									
張工	練石	玉石																																																																																																									
		雑割石																																																																																																									
	空石	玉石																																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																								
	K2	—																																																																																																									
	K3	—																																																																																																									
労務	R1	普通作業員																																																																																																									
	R2	運転手(特殊)																																																																																																									
	R3	石工																																																																																																									
	R4	土木一般世話役																																																																																																									
材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																									
	Z2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合																																																																																																								
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																																									
	Z4	—																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																									
積算上の注意事項						(控え頁) 2／5																																																																																																					

工 種	石積(張)工

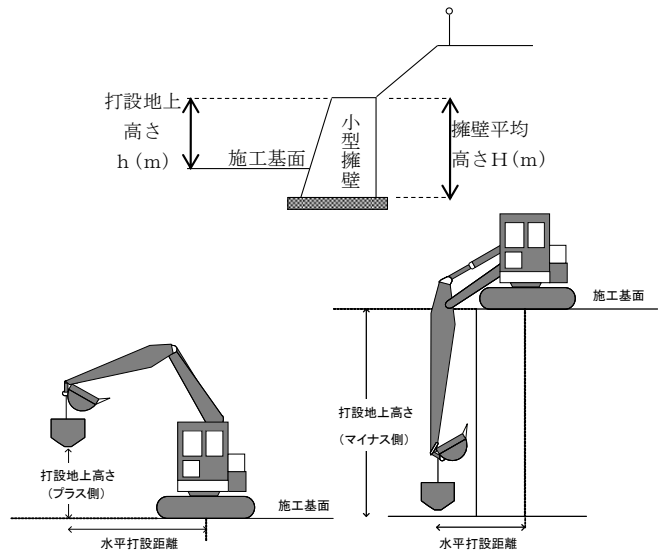
改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																				
			現 行																																																																																																				
現 行			改 正																																																																																																				
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 11 石積(張) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="3">K1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・積工の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・張工の場合</td></tr><tr><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td>—</td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td></tr><tr><td>R3</td><td>石工</td><td>—</td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>—</td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td>—</td></tr></table></table> 3ー4 石積（張）（材料費） （1）条件区分 石積（張）（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注） 1．石積（練石）（複合）は、控長 35cm のみ適用出来る。 2．石張（複合）は、玉石のみ適用出来る。 3ー5 胴込・裏込コンクリート （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><caption>表3. 12 胴込・裏込コンクリート 積算条件区分一覧</caption><table><tr><th colspan="2">積張の区分</th><th>胴込・裏込コンクリート規格</th></tr><tr><td colspan="2">積工</td><td rowspan="2">(表 3. 3)</td></tr><tr><td colspan="2">張工</td></tr></table></table> (注) 1．上表は、石積(張)工における胴込・裏込コンクリートの打設の他、コンクリートバケット損料、パイプレータ損料、電力に関する経費等、その施工に必要な全て機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2．基礎コンクリート、小口止コンクリート、横帯（隔壁）コンクリート及び天端コンクリートは、「2章⑧コンクリートブロック積（張）工」による。 3．胴込コンクリート量は、玉石の場合は面積に控長の1／3を、雑割石の場合は1／2を乗じたものとする。 4．養生が必要な場合には、「4章①コンクリート工」による。 5．胴込・裏込コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.16) 2・⑨・8			項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合	—	—	K2	—	—	労 務	R1	普通作業員	—	R2	運転手（特殊）	—	R3	石工	—	R4	土木一般世話役	—	材 料	Z1	軽油 バトロール給油	—	Z2	—	—	Z3	—	—	Z4	—	—	市場単価	S	—	—	積張の区分		胴込・裏込コンクリート規格	積工		(表 3. 3)	張工		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 11 石積(張) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="3">K1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] バケツ容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・積工の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケツ容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・張工の場合</td></tr><tr><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td>—</td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td></tr><tr><td>R3</td><td>石工</td><td>—</td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>—</td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td>—</td></tr></table></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] バケツ容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケツ容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合	—	—	K2	—	—	労 務	R1	普通作業員	—	R2	運転手（特殊）	—	R3	石工	—	R4	土木一般世話役	—	材 料	Z1	軽油 バトロール給油	—	Z2	—	—	Z3	—	—	Z4	—	—	市場単価	S	—	—	記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機 械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合																																																																																																				
		バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合																																																																																																				
		—	—																																																																																																				
	K2	—	—																																																																																																				
労 務	R1	普通作業員	—																																																																																																				
	R2	運転手（特殊）	—																																																																																																				
	R3	石工	—																																																																																																				
	R4	土木一般世話役	—																																																																																																				
材 料	Z1	軽油 バトロール給油	—																																																																																																				
	Z2	—	—																																																																																																				
	Z3	—	—																																																																																																				
	Z4	—	—																																																																																																				
市場単価	S	—	—																																																																																																				
積張の区分		胴込・裏込コンクリート規格																																																																																																					
積工		(表 3. 3)																																																																																																					
張工																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機 械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] バケツ容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合																																																																																																				
		バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケツ容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合																																																																																																				
		—	—																																																																																																				
	K2	—	—																																																																																																				
労 務	R1	普通作業員	—																																																																																																				
	R2	運転手（特殊）	—																																																																																																				
	R3	石工	—																																																																																																				
	R4	土木一般世話役	—																																																																																																				
材 料	Z1	軽油 バトロール給油	—																																																																																																				
	Z2	—	—																																																																																																				
	Z3	—	—																																																																																																				
	Z4	—	—																																																																																																				
市場単価	S	—	—																																																																																																				
積算上の注意事項				(控え頁) 3／5																																																																																																			

工 種	石積(張)工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																				
現 行		改 正	備 考																																																																																																			
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 胴込・裏込コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td rowspan="2">K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・積工の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・張工の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W／C 60％</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－6 裏込材（クラッシュラン） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 14 裏込材(クラッシュラン) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>積張の区分</th><th>裏込材規格</th></tr><tr><td>積工</td><td rowspan="2">(表 3. 4)</td></tr><tr><td>張工</td></tr></table> (注) 1．上表は、石積(張)工における裏込材（クラッシュラン）の設置の他、締固め機械等の損料，油脂類の費用，振動コンパクタによる締固め作業等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2．空石張の胴込材の量は，面積に玉石の控長の1／3を乗じたものとする。 3．裏込材の材料ロスを含む。（標準ロス率は，＋0.18) 2・⑨・9		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合	K2	－			K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	－		材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W／C 60％		Z2	軽油 パトロール給油		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		積張の区分	裏込材規格	積工	(表 3. 4)	張工	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 胴込・裏込コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td rowspan="2">K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・積工の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・張工の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W／C 60％</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合	K2	－			K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	－		材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W／C 60％		Z2	軽油 パトロール給油		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合																																																																																																			
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合																																																																																																			
	K2	－																																																																																																				
	K3	－																																																																																																				
労務	R1	普通作業員																																																																																																				
	R2	特殊作業員																																																																																																				
	R3	運転手（特殊）																																																																																																				
	R4	－																																																																																																				
材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W／C 60％																																																																																																				
	Z2	軽油 パトロール給油																																																																																																				
	Z3	－																																																																																																				
	Z4	－																																																																																																				
市場単価	S	－																																																																																																				
積張の区分	裏込材規格																																																																																																					
積工	(表 3. 4)																																																																																																					
張工																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合																																																																																																			
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合																																																																																																			
	K2	－																																																																																																				
	K3	－																																																																																																				
労務	R1	普通作業員																																																																																																				
	R2	特殊作業員																																																																																																				
	R3	運転手（特殊）																																																																																																				
	R4	－																																																																																																				
材料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W／C 60％																																																																																																				
	Z2	軽油 パトロール給油																																																																																																				
	Z3	－																																																																																																				
	Z4	－																																																																																																				
市場単価	S	－																																																																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 4／5																																																																																																			

工 種	石積(張)工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																													
現 行		改 正	備 考																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 裏込材(クラッシャラン) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K1</td><td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.28m3 (平積 0.2m3) 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・積工の場合</td></tr><tr><td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・張工の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・⑨・10		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.28m3 (平積 0.2m3) 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合	バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手(特殊)		R3	—		R4	—		材料	Z1	再生クラッシャラン RC-40		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 裏込材(クラッシャラン) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K1</td><td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・積工の場合</td></tr><tr><td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・張工の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合	バックホウ(クローラ型)〔標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第 3 次基準値)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手(特殊)		R3	—		R4	—		材料	Z1	再生クラッシャラン RC-40		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																												
機械	K1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.28m3 (平積 0.2m3) 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合																																																																																												
		バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合																																																																																												
	K2	—																																																																																													
	K3	—																																																																																													
労務	R1	普通作業員																																																																																													
	R2	運転手(特殊)																																																																																													
	R3	—																																																																																													
	R4	—																																																																																													
材料	Z1	再生クラッシャラン RC-40																																																																																													
	Z2	軽油 バトロール給油																																																																																													
	Z3	—																																																																																													
	Z4	—																																																																																													
市場単価	S	—																																																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																																																												
機械	K1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・積工の場合																																																																																												
		バックホウ(クローラ型)〔標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第 3 次基準値)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・張工の場合																																																																																												
	K2	—																																																																																													
	K3	—																																																																																													
労務	R1	普通作業員																																																																																													
	R2	運転手(特殊)																																																																																													
	R3	—																																																																																													
	R4	—																																																																																													
材料	Z1	再生クラッシャラン RC-40																																																																																													
	Z2	軽油 バトロール給油																																																																																													
	Z3	—																																																																																													
	Z4	—																																																																																													
市場単価	S	—																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 5／5																																																																																												

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行		備 考	
現 行				改 正				備 考	
⑪ 場所打擁壁工(1) 1. 適 用 範 囲 本資料は、擁壁工における擁壁に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 小型擁壁 (1) 擁壁平均高さが0.5m以上1.0m以下の小型擁壁 (2) コンクリート打設地上高さが施工基面より上の場合、打設地上高さ0m以上2.5m以下、且つ水平打設距離4.5m以下 (3) コンクリート打設地上高さが施工基面より下の場合、打設地上高さ-7.0m以上0m未満、且つ水平打設距離3.5m以下  参考図(バックホウによるコンクリート打設範囲) 1－1－2 重力式擁壁 (1) 擁壁平均高さが1.0mを超え5.0m以下の重力式擁壁 (2) 擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満、且つコンクリート打設地上高さが施工基面より上の場合、打設地上高さ0m以上2.5m以下、且つ水平打設距離4.5m以下 (3) 擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満、且つコンクリート打設地上高さが施工基面より下の場合、打設地上高さ-7.0m以上0m未満、且つ水平打設距離3.5m以下 (4) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合 (5) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合 1－1－3 もたれ式擁壁 (1) 擁壁平均高さが3.0m以上8.0m以下のもたれ式擁壁 (2) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合 (3) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合 1－1－4 逆T型擁壁 (1) 擁壁平均高さが3.0m以上10.0m以下の逆T型擁壁 (2) 使用鉄筋量が0.04t/m3以上0.14t/m3未満の場合 (3) 鉄筋規格がSD345 D13 からSD345 D32 の場合 (4) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合 (5) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合 1－1－5 L型擁壁 (1) 擁壁平均高さが3.0m以上7.0m以下のL型擁壁 (2) 使用鉄筋量が0.04t/m3以上0.14t/m3未満の場合 (3) 鉄筋規格がSD345 D13 からSD345 D32 の場合 (4) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合 (5) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合 2・⑪・1				現行どおり 1－1－4 逆T型擁壁 (1) 擁壁平均高さが3.0m以上10.0m以下の逆T型擁壁 ~~(2) 使用鉄筋量が0.04t/m3以上0.14t/m3未満の場合~~ ~~(3) 鉄筋規格がSD345 D13 からSD345 D32 の場合~~ (2) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合 (3) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合 1－1－5 L型擁壁 (1) 擁壁平均高さが3.0m以上7.0m以下のL型擁壁 ~~(2) 使用鉄筋量が0.04t/m3以上0.14t/m3未満の場合~~ ~~(3) 鉄筋規格がSD345 D13 からSD345 D32 の場合~~ (2) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合 (3) 圧送コンクリートのスランプ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合				記載の削除	
積算上の注意事項								(控え頁)	
								1／12	

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
1－2 適用出来ない範囲 (1) エポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する場合 また、本項の適用を外れる現場打擁壁工については、「2章⑫場所打擁壁工（2）」を適用する。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 2－1 小型擁壁 床 掘 ↓ 機 材 搬 入 ↓ 基礎材敷均し・転圧 ↓ 均し型枠製作・設置 ↓ 均しコンクリート打設・養生 ↓ 均し型枠撤去 ↓ 足 場 設 置 ↓ 型 枠 製 作 ・ 設 置 ↓ 目 地 材 設 置 水 抜 き パ イ プ 設 置 ↓ 止 水 板 設 置 ↓ コンクリート打設・養生 ↓ 型 枠 撤 去 ↓ 吸 出 し 防 止 材 設 置 ↓ 足 場 撤 去 ↓ 裏込碎石敷均し・転圧 ↓ 機 材 搬 出 ↓ 埋 戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎材敷均し・転圧、均し型枠製作設置・撤去、均しコンクリート打設・養生は、必要に応じて計上する。 3. 目地材、水抜きパイプ、吸出防止材は施工の有無にかかわらず適用出来る。 図2－1 施工フロー(小型擁壁) 2・⑪・2		~~1－2 適用出来ない範囲~~ ~~(1) エポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する場合~~ 現行どおり		記載の削除
積算上の注意事項				(控え頁) 2／12

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	
現 行		改 正	
2－3 逆T型擁壁，L型擁壁 床 掘 機 材 搬 入 基礎材敷均し・転圧 均し型枠製作・設置 均しコンクリート打設・養生 均し型枠撤去 足 場 設 置 鉄 筋 加 工 ・ 組 立 型 枠 製 作 ・ 設 置 目 地 材 設 置 水 抜 き パ イ プ 設 置 止 水 板 設 置 コンクリート打設・養生 型 枠 撤 去 吸 出 し 防 止 材 設 置 足 場 撤 去 裏 込 砕 石 敷 均 し ・ 転 圧 機 材 搬 出 埋 戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎材敷均し・転圧，均し型枠製作設置・撤去，均しコンクリート打設・養生は，必要に応じて計上する。 3. 目地材，水抜きパイプ，吸出し防止材は施工の有無にかかわらず適用出来る。ただし，吸出し防止材は，点在で設置する場合を標準としており，面及び帯状のものを使用する場合は，別途計上する。 4. ガス圧接が必要な場合は「市場単価 鉄筋工（ガス圧接工）」により，別途計上する。 図2－3 施工フロー(逆T型擁壁，L型擁壁) 2・⑪・4		2－3 逆T型擁壁，L型擁壁 床 掘 機 材 搬 入 基礎材敷均し・転圧 均し型枠製作・設置 均しコンクリート打設・養生 均し型枠撤去 足 場 設 置 鉄 筋 加 工 ・ 組 立 型 枠 製 作 ・ 設 置 目 地 材 設 置 水 抜 き パ イ プ 設 置 止 水 板 設 置 コンクリート打設・養生 型 枠 撤 去 吸 出 し 防 止 材 設 置 足 場 撤 去 裏 込 砕 石 敷 均 し ・ 転 圧 機 材 搬 出 埋 戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎材敷均し・転圧，均し型枠製作設置・撤去，均しコンクリート打設・養生は，必要に応じて計上する。 3. 目地材，水抜きパイプ，吸出し防止材は施工の有無にかかわらず適用出来る。ただし，吸出し防止材は，点在で設置する場合を標準としており，面及び帯状のものを使用する場合は，別途計上する。 4. 鉄筋工は，「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 図2－3 施工フロー(逆T型擁壁，L型擁壁)	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 3／12

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																										
			現 行																																																																																										
現 行			改 正																																																																																										
備 考																																																																																													
表3. 3 コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th colspan="2">区分</th></tr><tr><td rowspan="16">コンクリート規格</td><td>21-8-25(20) (普通)</td><td>18-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>21-12-25(20) (普通)</td><td>18-12-40(高炉)</td></tr><tr><td>24-8-25(20) (普通)</td><td>21-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>24-12-25(20) (普通)</td><td>21-12-40(高炉)</td></tr><tr><td>27-8-25(20) (普通)</td><td>24-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>27-12-25(20) (普通)</td><td>24-12-40(高炉)</td></tr><tr><td>18-8-40(普通)</td><td>21-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>18-12-40(普通)</td><td>21-12-25 (早強)</td></tr><tr><td>21-8-40(普通)</td><td>24-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>21-12-40(普通)</td><td>24-12-25 (早強)</td></tr><tr><td>24-8-40(普通)</td><td>18-8-25(高炉)</td></tr><tr><td>24-12-40(普通)</td><td>18-12-25(高炉)</td></tr><tr><td>21-8-25(20) (高炉)</td><td>各種</td></tr><tr><td>21-12-25(20) (高炉)</td><td></td></tr><tr><td>24-8-25(20) (高炉)</td><td></td></tr><tr><td>24-12-25(20) (高炉)</td><td></td></tr></table>			積算条件	区分		コンクリート規格	21-8-25(20) (普通)	18-8-40(高炉)	21-12-25(20) (普通)	18-12-40(高炉)	24-8-25(20) (普通)	21-8-40(高炉)	24-12-25(20) (普通)	21-12-40(高炉)	27-8-25(20) (普通)	24-8-40(高炉)	27-12-25(20) (普通)	24-12-40(高炉)	18-8-40(普通)	21-8-25 (早強)	18-12-40(普通)	21-12-25 (早強)	21-8-40(普通)	24-8-25 (早強)	21-12-40(普通)	24-12-25 (早強)	24-8-40(普通)	18-8-25(高炉)	24-12-40(普通)	18-12-25(高炉)	21-8-25(20) (高炉)	各種	21-12-25(20) (高炉)		24-8-25(20) (高炉)		24-12-25(20) (高炉)		現行どおり																																																						
積算条件	区分																																																																																												
コンクリート規格	21-8-25(20) (普通)	18-8-40(高炉)																																																																																											
	21-12-25(20) (普通)	18-12-40(高炉)																																																																																											
	24-8-25(20) (普通)	21-8-40(高炉)																																																																																											
	24-12-25(20) (普通)	21-12-40(高炉)																																																																																											
	27-8-25(20) (普通)	24-8-40(高炉)																																																																																											
	27-12-25(20) (普通)	24-12-40(高炉)																																																																																											
	18-8-40(普通)	21-8-25 (早強)																																																																																											
	18-12-40(普通)	21-12-25 (早強)																																																																																											
	21-8-40(普通)	24-8-25 (早強)																																																																																											
	21-12-40(普通)	24-12-25 (早強)																																																																																											
	24-8-40(普通)	18-8-25(高炉)																																																																																											
	24-12-40(普通)	18-12-25(高炉)																																																																																											
	21-8-25(20) (高炉)	各種																																																																																											
	21-12-25(20) (高炉)																																																																																												
	24-8-25(20) (高炉)																																																																																												
	24-12-25(20) (高炉)																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 小型擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.45m³(平積0.35m³) 吊能力2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 吊能力2.9t		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	・特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合 ・賃料	K 3	-		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	-		市場単価	S	-		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 小型擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)] ﾊﾞｹｯﾄ容量0.45m3 吊能力2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>・特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)] ﾊﾞｹｯﾄ容量0.45m3 吊能力2.9t		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 燃料識別 灯油	・特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合 ・賃料	K 3	-		労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	-		市場単価	S	-		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																										
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 吊能力2.9t																																																																																											
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 油種 灯油	・特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合 ・賃料																																																																																										
	K 3	-																																																																																											
労務	R 1	型わく工																																																																																											
	R 2	普通作業員																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																											
	R 4	運転手(特殊)																																																																																											
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																											
	Z 2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合																																																																																										
	Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																											
	Z 4	-																																																																																											
市場単価	S	-																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																										
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)] ﾊﾞｹｯﾄ容量0.45m3 吊能力2.9t																																																																																											
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力126MJ/h(30,100kcal/h) 燃料識別 灯油	・特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合 ・賃料																																																																																										
	K 3	-																																																																																											
労務	R 1	型わく工																																																																																											
	R 2	普通作業員																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																											
	R 4	特殊作業員																																																																																											
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																											
	Z 2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)の場合																																																																																										
	Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																											
	Z 4	-																																																																																											
市場単価	S	-																																																																																											
2・⑪・6																																																																																													
積算上の注意事項				(控え頁) 4／12																																																																																									

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																							
						現 行																																																																																																							
現 行						改 正				備 考																																																																																																			
3－2 重力式擁壁 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 重力式擁壁 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>擁壁平均高さ</th><th>コンクリート規格</th><th>基礎碎石の有無</th><th>均しコンクリートの有無</th><th>養生工の種類</th><th>圧送管延長距離区分</th></tr><tr><td rowspan="12">1.0mを超え 2.0m 未満</td><td rowspan="31">(表 3.3)</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">—</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="12">2.0m 以上 5.0m 以下</td><td rowspan="31">(表 3.3)</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">(表 3.6)</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>養生工無</td></tr><tr><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td>一般養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr></table> (注) 1. 上表は、重力式擁壁（擁壁平均高さ1.0mを超え5.0m以下）のコンクリート、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業含む）、基礎材、均しコンクリート、一般足場（擁壁平均高さが2m未満の場合）、単管傾斜足場（擁壁平均高さが2m以上の場合）、手摺先行型枠組足場（擁壁平均高さが2m以上の場合）、目地材（ひび割れ誘発目地を除く）、水抜きパイプ、吸出し防止材（点在）、養生（一般養生、特殊養生（練炭・ジェットヒータ）、仮囲い内ジェットヒータ養生）、圧送管の組立・撤去、ペーラインコンクリートの施工の他、雑機械器具（コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリートバケット等）の損料、電力に関する経費、コンクリートポンプ車のホースの筒先作業等を行う機械付補助労務等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし化粧型枠は含まない。 2. コンクリートの材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0.04） 3. 設計数量は、つま先版、突起を含む擁壁本体コンクリートの数量とする。 4. 化粧型枠については加算費用を、「4章②型枠工」により別途計上すること。 5. ペーラインコンクリートの材料費については、「3－8ペーラインコンクリート（材料費）」により別途計上すること。 6. 基礎碎石の数均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 2・⑪・7						擁壁平均高さ	コンクリート規格	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分	1.0mを超え 2.0m 未満	(表 3.3)	無し	無し	一般養生	—	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	有り	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	有り	無し	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	有り	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	2.0m 以上 5.0m 以下	(表 3.3)	無し	無し	一般養生	(表 3.6)	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内ジェットヒータ養生	有り	養生工無	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	有り	無し	仮囲い内ジェットヒータ養生	養生工無	一般養生	有り	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内ジェットヒータ養生	養生工無	3－2 重力式擁壁 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 重力式擁壁 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>擁壁平均高さ</th><th>コンクリート規格</th><th>基礎碎石の有無</th><th>均しコンクリートの有無</th><th>養生工の種類</th><th>圧送管延長距離区分</th></tr><tr><td rowspan="12">1.0mを超え 2.0m 未満</td><td rowspan="31">(表 3.3)</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">—</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="12">2.0m 以上 5.0m 以下</td><td rowspan="31">(表 3.3)</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">(表 3.6)</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>養生工無</td></tr><tr><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td>一般養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr></table> 現行どおり						擁壁平均高さ	コンクリート規格	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分	1.0mを超え 2.0m 未満	(表 3.3)	無し	無し	一般養生	—	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	有り	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	有り	無し	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	有り	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	養生工無	2.0m 以上 5.0m 以下	(表 3.3)	無し	無し	一般養生	(表 3.6)	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内ジェットヒータ養生	有り	養生工無	一般養生	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	有り	無し	仮囲い内ジェットヒータ養生	養生工無	一般養生	有り	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内ジェットヒータ養生	養生工無	記載の変更	
擁壁平均高さ	コンクリート規格	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分																																																																																																								
1.0mを超え 2.0m 未満	(表 3.3)	無し	無し	一般養生	—																																																																																																								
				特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																									
				養生工無																																																																																																									
			有り	一般養生																																																																																																									
				特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																									
				養生工無																																																																																																									
		有り	無し	一般養生																																																																																																									
				特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																									
				養生工無																																																																																																									
			有り	一般養生																																																																																																									
				特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																									
				養生工無																																																																																																									
2.0m 以上 5.0m 以下		(表 3.3)	無し	無し	一般養生	(表 3.6)																																																																																																							
					特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																								
					仮囲い内ジェットヒータ養生																																																																																																								
				有り	養生工無																																																																																																								
					一般養生																																																																																																								
					特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																								
			有り	無し	仮囲い内ジェットヒータ養生																																																																																																								
					養生工無																																																																																																								
					一般養生																																																																																																								
				有り	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																								
					仮囲い内ジェットヒータ養生																																																																																																								
					養生工無																																																																																																								
擁壁平均高さ			コンクリート規格	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分																																																																																																						
1.0mを超え 2.0m 未満			(表 3.3)	無し	無し	一般養生	—																																																																																																						
						特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																							
						養生工無																																																																																																							
					有り	一般養生																																																																																																							
						特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																							
						養生工無																																																																																																							
	有り			無し	一般養生																																																																																																								
					特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																								
					養生工無																																																																																																								
				有り	一般養生																																																																																																								
					特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																								
					養生工無																																																																																																								
2.0m 以上 5.0m 以下	(表 3.3)			無し	無し	一般養生	(表 3.6)																																																																																																						
						特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																							
						仮囲い内ジェットヒータ養生																																																																																																							
					有り	養生工無																																																																																																							
						一般養生																																																																																																							
						特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																							
		有り		無し	仮囲い内ジェットヒータ養生																																																																																																								
					養生工無																																																																																																								
					一般養生																																																																																																								
				有り	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)																																																																																																								
					仮囲い内ジェットヒータ養生																																																																																																								
					養生工無																																																																																																								
積算上の注意事項						(控え頁)																																																																																																							
						5／12																																																																																																							

工 種	場所打擁壁工(1)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																																
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																														
7. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配あるいは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。 8. 「仮囲い内ジェットヒータ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工㊸ー2雪寒仮囲い工」により別途計上する。 9. 擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満で、「仮囲い内ジェットヒータ養生」が必要な場合には別途考慮すること。 表3.6 圧送管延長距離区分 <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="4">圧送管延長 距離区分</td><td>延長無し</td></tr><tr><td>90m 未満</td></tr><tr><td>90m 以上 180m 未満</td></tr><tr><td>180m 以上 280m 以下</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.7 重力式擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>擁壁平均高さ</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">1mを超え 2m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2m 以上 5m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m³/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工 特殊作業員</td><td>一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td><td></td></tr></table> 2・㊸・8				積算条件	区分	圧送管延長 距離区分	延長無し	90m 未満	90m 以上 180m 未満	180m 以上 280m 以下	擁壁平均高さ	項目		代表機労材規格	備考	1mを超え 2m 未満	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員			R 2	型わく工			R 3	土木一般世話役			R 4	特殊作業員			材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%			Z 2	軽油 バトロール給油			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			2m 以上 5m 以下	機械	K 1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m³/h		K 2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	K 3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	労務	R 1	普通作業員			R 2	型わく工			R 3	土木一般世話役			R 4	とび工 特殊作業員	一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%			Z 2	軽油 バトロール給油			Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合		Z 4	－			市場単価	S	－			7. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配あるいは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。 8. 「仮囲い内ジェットヒータ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工㊸ー2雪寒仮囲い工」により別途計上する。 9. 擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満で、「仮囲い内ジェットヒータ養生」が必要な場合には別途考慮すること。 表3.6 圧送管延長距離区分 <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="4">圧送管延長 距離区分</td><td>延長無し</td></tr><tr><td>90m 未満</td></tr><tr><td>90m 以上 180m 未満</td></tr><tr><td>180m 以上 280m 以下</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.7 重力式擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>擁壁平均高さ</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">1mを超え 2m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2m 以上 5m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m³/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h） 燃料識別 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>~~とび工~~ 特殊作業員</td><td>~~一般、特殊養生の場合~~ ~~仮囲い内ジェットヒータ養生の場合~~</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td><td></td></tr></table>				積算条件	区分	圧送管延長 距離区分	延長無し	90m 未満	90m 以上 180m 未満	180m 以上 280m 以下	擁壁平均高さ	項目		代表機労材規格	備考	1mを超え 2m 未満	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員			R 2	型わく工			R 3	土木一般世話役			R 4	特殊作業員			材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%			Z 2	軽油 バトロール給油			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			2m 以上 5m 以下	機械	K 1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m³/h		K 2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h） 燃料識別 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	K 3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	労務	R 1	普通作業員			R 2	型わく工			R 3	土木一般世話役			R 4	~~とび工~~ 特殊作業員	~~一般、特殊養生の場合~~ ~~仮囲い内ジェットヒータ養生の場合~~	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%			Z 2	軽油 バトロール給油			Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合		Z 4	－			市場単価	S	－			記載の変更
積算条件	区分																																																																																																																																																																																																																																					
圧送管延長 距離区分	延長無し																																																																																																																																																																																																																																					
	90m 未満																																																																																																																																																																																																																																					
	90m 以上 180m 未満																																																																																																																																																																																																																																					
	180m 以上 280m 以下																																																																																																																																																																																																																																					
擁壁平均高さ	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																		
1mを超え 2m 未満	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9t																																																																																																																																																																																																																																			
		K 2	－																																																																																																																																																																																																																																			
		K 3	－																																																																																																																																																																																																																																			
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																			
		R 2	型わく工																																																																																																																																																																																																																																			
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																			
		R 4	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																			
	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 3	－																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																			
2m 以上 5m 以下	機械	K 1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m³/h																																																																																																																																																																																																																																			
		K 2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																																																																																																																																																		
		K 3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																																																																																																																																																		
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																			
		R 2	型わく工																																																																																																																																																																																																																																			
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																			
		R 4	とび工 特殊作業員	一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																																																																																																																																		
	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																																																																																																																																		
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																			
積算条件	区分																																																																																																																																																																																																																																					
圧送管延長 距離区分	延長無し																																																																																																																																																																																																																																					
	90m 未満																																																																																																																																																																																																																																					
	90m 以上 180m 未満																																																																																																																																																																																																																																					
	180m 以上 280m 以下																																																																																																																																																																																																																																					
擁壁平均高さ	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																		
1mを超え 2m 未満	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t																																																																																																																																																																																																																																			
		K 2	－																																																																																																																																																																																																																																			
		K 3	－																																																																																																																																																																																																																																			
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																			
		R 2	型わく工																																																																																																																																																																																																																																			
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																			
		R 4	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																			
	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 3	－																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																			
2m 以上 5m 以下	機械	K 1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m³/h																																																																																																																																																																																																																																			
		K 2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h） 燃料識別 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																																																																																																																																																		
		K 3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																																																																																																																																																		
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																			
		R 2	型わく工																																																																																																																																																																																																																																			
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																			
		R 4	~~とび工~~ 特殊作業員	~~一般、特殊養生の場合~~ ~~仮囲い内ジェットヒータ養生の場合~~																																																																																																																																																																																																																																		
	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25（20） W/C 60%																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																			
		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																																																																																																																																		
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																																			
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																			
積算上の注意事項				(控え頁)				6／12																																																																																																																																																																																																																														

工 種	場所打擁壁工(1)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																										
現 行				改 正				備 考																																																																																								
3. 設計数量は, つま先版, 突起を含む擁壁本体コンクリートの数量とする。 4. 化粧型枠については加算費用を, 「4 章②型枠工」により別途計上すること。 5. ペーラインコンクリートの材料費については, 「3－8ペーラインコンクリート (材料費)」により別途計上すること。 6. 基礎碎石の敷均し厚は, 20 cm以下を標準としており, これにより難い場合は別途考慮する。 7. 擁壁平均高さは, 擁壁の前面勾配あるいは背面勾配, 天端幅, 擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。 8. 「仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工㉔－2 雪寒仮囲い工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 もたれ式擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工 特殊作業員</td><td>一般, 特殊養生の場合 仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・㉔・10				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工 特殊作業員	一般, 特殊養生の場合 仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり 8. 「仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工㉔－2 雪寒仮囲い工」により別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 もたれ式擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工 特殊作業員</td><td>一般, 特殊養生の場合 仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工 特殊作業員	一般, 特殊養生の場合 仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																														
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料																																																																																													
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料																																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																																														
	R 2	型わく工																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	とび工 特殊作業員	一般, 特殊養生の場合 仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合																																																																																													
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																														
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																														
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合																																																																																													
	Z 4	－																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																														
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																														
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料																																																																																													
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合 ・賃料																																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																																														
	R 2	型わく工																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	とび工 特殊作業員	一般, 特殊養生の場合 仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合																																																																																													
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																														
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																														
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ養生の場合																																																																																													
	Z 4	－																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																														
積算上の注意事項		(控え頁) 7／12																																																																																														

工 種	場所打擁壁工(1)

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																							
		現 行																																																							
現 行		改 正																																																							
3－4 逆T型擁壁 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。		3－4 逆T型擁壁 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。																																																							
表3. 10 逆T型擁壁 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)		表3. 10 逆T型擁壁 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)																																																							
<table><tr><th>コンクリート規格</th><th>鉄筋量</th><th>基礎碎石の有無</th><th>均しコンクリートの有無</th><th>養生工の種類</th><th>圧送管延長距離区分</th></tr><tr><td rowspan="12">(表 3.3)</td><td rowspan="12">(表 3.11)</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">(表 3.6)</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr></table>		コンクリート規格	鉄筋量	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分	(表 3.3)	(表 3.11)	無し	無し	一般養生	(表 3.6)	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	無し	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	<table><tr><th>コンクリート規格</th><th>~~鉄筋量~~</th><th>基礎碎石の有無</th><th>均しコンクリートの有無</th><th>養生工の種類</th><th>圧送管延長距離区分</th></tr><tr><td rowspan="12">(表 3.3)</td><td rowspan="12">~~(表 3.11)~~</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">(表 3.6)</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr></table>		コンクリート規格	~~鉄筋量~~	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分	(表 3.3)	~~(表 3.11)~~	無し	無し	一般養生	(表 3.6)	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	無し	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生
コンクリート規格	鉄筋量	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分																																																				
(表 3.3)	(表 3.11)	無し	無し	一般養生	(表 3.6)																																																				
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
			有り	一般養生																																																					
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
		有り	無し	一般養生																																																					
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
			有り	一般養生																																																					
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
コンクリート規格	~~鉄筋量~~	基礎碎石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分																																																				
(表 3.3)	~~(表 3.11)~~	無し	無し	一般養生	(表 3.6)																																																				
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
			有り	一般養生																																																					
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
		有り	無し	一般養生																																																					
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
			有り	一般養生																																																					
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																					
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																					
(注) 1. 上表は、逆T型擁壁（擁壁平均高さ3.0m以上10.0m以下）のコンクリート、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業含む）、鉄筋、基礎材、均しコンクリート、手摺先行型枠組足場、目地材（ひび割れ誘発目地を除く）、水抜きパイプ、吸出し防止材（点在）、養生（一般養生、特殊養生（練炭・ジェットヒータ）、仮囲い内ジェットヒータ養生）、圧送管の組立・撤去、ペーラインコンクリートの施工の他、雑機械器具（コンクリートパイプブレータ、工事用水中モータポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリートバケット等）の損料、電力に関する経費、コンクリートポンプ車のホースの筒先作業等を行う機械付補助労務等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、化粧型枠は含まない。 2. コンクリート・鉄筋の材料ロスを含む。標準ロス率は、コンクリートが+0.02、鉄筋が+0.03とする。 3. 設計数量は、つま先版、かかと版、突起を含む擁壁本体コンクリートの数量とする。 4. 化粧型枠については加算費用を、「4章②型枠工」により別途計上すること。 5. ペーラインコンクリートの材料費については、「3－8ペーラインコンクリート（材料費）」により別途計上すること。 6. ガス圧接が必要な場合は、「市場単価 鉄筋工（ガス圧接工）」により別途計上する。 7. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 8. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配あるいは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。 9. 「仮囲い内ジェットヒータ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工⑫－2雪寒仮囲い工」により別途計上する。		(注) 1. 上表は、逆T型擁壁（擁壁平均高さ3.0m以上10.0m以下）のコンクリート、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業含む）、~~鉄筋~~基礎材、均しコンクリート、手摺先行型枠組足場、目地材（ひび割れ誘発目地を除く）、水抜きパイプ、吸出し防止材（点在）、養生（一般養生、特殊養生（練炭・ジェットヒータ）、仮囲い内ジェットヒータ養生）、圧送管の組立・撤去、ペーラインコンクリートの施工の他、雑機械器具（コンクリートパイプブレータ、工事用水中モータポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリートバケット等）の損料、電力に関する経費、コンクリートポンプ車のホースの筒先作業等を行う機械付補助労務等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、化粧型枠は含まない。 2. コンクリート~~・鉄筋~~の材料ロスを含む。標準ロス率は、~~コンクリートが~~+0.02、~~鉄筋が+0.03~~とする。 3. 設計数量は、つま先版、かかと版、突起を含む擁壁本体コンクリートの数量とする。 4. 化粧型枠については加算費用を、「4章②型枠工」により別途計上すること。 5. ペーラインコンクリートの材料費については、「3－8ペーラインコンクリート（材料費）」により別途計上すること。 ~~6. ガス圧接が必要な場合は、「市場単価 鉄筋工（ガス圧接工）」により別途計上する。~~ 6. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 7. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配あるいは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。 8. 「仮囲い内ジェットヒータ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工⑫－2雪寒仮囲い工」により別途計上する。																																																							
2・⑪・11																																																									
積算上の注意事項		(控え頁)																																																							
		8／12																																																							

工 種	場所打擁壁工(1)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																									
現 行				改 正				備 考																																																							
3－5 L型擁壁 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 13 L型擁壁 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>コンクリート規格</th><th>鉄筋量</th><th>基礎砕石の有無</th><th>均しコンクリートの有無</th><th>養生工の種類</th><th>圧送管延長距離区分</th></tr><tr><td rowspan="12">(表 3.3)</td><td rowspan="12">(表 3.11)</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">(表 3.6)</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr></table> (注) 1. 上表は、L型擁壁（擁壁平均高さ3.0m以上7.0m以下）のコンクリート、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業含む）、鉄筋、基礎材、均しコンクリート、手摺先行型枠組足場、目地材（ひび割れ誘発目地を除く）、水抜きパイプ、吸出し防止材（点在）、養生（一般養生、特殊養生（練炭・ジェットヒータ）、仮囲い内ジェットヒータ養生）、圧送管の組立・撤去、ペーラインコンクリートの施工の他、雑機械器具（コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリートバケット等）の損料、電力に関する経費、コンクリートポンプ車のホースの筒先作業等を行う機械付補助労務等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、化粧型枠は含まない。 2. コンクリート・鉄筋の材料ロスを含む。標準ロス率は、コンクリートが+0.02、鉄筋が+0.03とする。 3. 設計数量は、つま先版、かかと版、突起を含む擁壁本体コンクリートの数量とする。 4. 化粧型枠については加算費用を、「4章②型枠工」により別途計上すること。 5. ペーラインコンクリートの材料費については、「3－8ペーラインコンクリート（材料費）」により別途計上すること。 6. ガス圧接が必要な場合は、「市場単価 鉄筋工（ガス圧接工）」により別途計上する。 7. 基礎砕石の敷均し厚は、20 cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 8. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配あるいは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。 9. 「仮囲い内ジェットヒータ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工⑩－2雪寒仮囲い工」により別途計上する。 2・⑩・13				コンクリート規格	鉄筋量	基礎砕石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分	(表 3.3)	(表 3.11)	無し	無し	一般養生	(表 3.6)	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	無し	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	3－5 L型擁壁 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 12 L型擁壁 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>コンクリート規格</th><th>~~鉄筋量~~</th><th>基礎砕石の有無</th><th>均しコンクリートの有無</th><th>養生工の種類</th><th>圧送管延長距離区分</th></tr><tr><td rowspan="12">(表 3.3)</td><td rowspan="12">~~(表 3.11)~~</td><td rowspan="6">無し</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td><td rowspan="12">(表 3.6)</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="6">有り</td><td rowspan="3">無し</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>仮囲い内 ジェットヒータ養生</td></tr></table> (注) 1. 上表は、L型擁壁（擁壁平均高さ3.0m以上7.0m以下）のコンクリート、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業含む）、~~鉄筋~~、基礎材、均しコンクリート、手摺先行型枠組足場、目地材（ひび割れ誘発目地を除く）、水抜きパイプ、吸出し防止材（点在）、養生（一般養生、特殊養生（練炭・ジェットヒータ）、仮囲い内ジェットヒータ養生）、圧送管の組立・撤去、ペーラインコンクリートの施工の他、雑機械器具（コンクリートパイプレータ、工事用水中モータポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリートバケット等）の損料、電力に関する経費、コンクリートポンプ車のホースの筒先作業等を行う機械付補助労務等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、化粧型枠は含まない。 2. コンクリート~~・鉄筋~~の材料ロスを含む。標準ロス率は、~~コンクリート~~が+0.02、~~鉄筋が+0.03~~とする。 3. 設計数量は、つま先版、かかと版、突起を含む擁壁本体コンクリートの数量とする。 4. 化粧型枠については加算費用を、「4章②型枠工」により別途計上すること。 5. ペーラインコンクリートの材料費については、「3－8ペーラインコンクリート（材料費）」により別途計上すること。 ~~6. ガス圧接が必要な場合は、「市場単価 鉄筋工（ガス圧接工）」により別途計上する。~~ 6. 基礎砕石の敷均し厚は、20 cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 7. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配あるいは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。 8. 「仮囲い内ジェットヒータ養生」の場合には「足場」費用は含んでいない。「第2編6章仮設工⑩－2雪寒仮囲い工」により別途計上する。				コンクリート規格	~~鉄筋量~~	基礎砕石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分	(表 3.3)	~~(表 3.11)~~	無し	無し	一般養生	(表 3.6)	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	無し	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	有り	一般養生	特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)	仮囲い内 ジェットヒータ養生	記載の変更	
コンクリート規格	鉄筋量	基礎砕石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分																																																										
(表 3.3)	(表 3.11)	無し	無し	一般養生	(表 3.6)																																																										
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
			有り	一般養生																																																											
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
		有り	無し	一般養生																																																											
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
			有り	一般養生																																																											
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
コンクリート規格	~~鉄筋量~~	基礎砕石の有無	均しコンクリートの有無	養生工の種類	圧送管延長距離区分																																																										
(表 3.3)	~~(表 3.11)~~	無し	無し	一般養生	(表 3.6)																																																										
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
			有り	一般養生																																																											
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
		有り	無し	一般養生																																																											
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
			有り	一般養生																																																											
				特殊養生 (練炭・ジェットヒータ)																																																											
				仮囲い内 ジェットヒータ養生																																																											
積算上の注意事項								(控え頁) 10／12																																																							

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																				
			現 行																																																																																																				
現 行			改 正																																																																																																				
備 考																																																																																																							
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 14 L型擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工 特殊作業員</td><td>一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W／C 55%</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">Z 2</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13</td><td>鉄筋量が 0.04t/m3 以上 0.06t/m3 未満の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D19</td><td>鉄筋量が 0.06t/m3 以上 0.08t/m3 未満の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D25</td><td>鉄筋量が 0.08t/m3 以上 0.10t/m3 未満の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D29</td><td>鉄筋量が 0.10t/m3 以上 0.12t/m3 未満の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D32</td><td>鉄筋量が 0.12t/m3 以上 0.14t/m3 未満の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>鉄筋工 加工・組立共 一般構造物</td><td></td></tr></table> 3－6 化粧型枠 「4章②型枠工」による。 3－7 化粧型枠（材料費） 「4章②型枠工」による。 2・⑩・14			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工 特殊作業員	一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W／C 55%		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	鉄筋量が 0.04t/m3 以上 0.06t/m3 未満の場合	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D19	鉄筋量が 0.06t/m3 以上 0.08t/m3 未満の場合	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D25	鉄筋量が 0.08t/m3 以上 0.10t/m3 未満の場合	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D29	鉄筋量が 0.10t/m3 以上 0.12t/m3 未満の場合	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D32	鉄筋量が 0.12t/m3 以上 0.14t/m3 未満の場合	Z 3	軽油 パトロール給油		Z 4	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 L型擁壁 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工 特殊作業員</td><td>一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W／C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td>~~仮囲い内ジェットヒータ養生の場合~~</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工 特殊作業員	一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W／C 55%		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	Z 4	－	~~仮囲い内ジェットヒータ養生の場合~~	市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																																					
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																				
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																				
労務	R 1	普通作業員																																																																																																					
	R 2	型わく工																																																																																																					
	R 3	土木一般世話役																																																																																																					
	R 4	とび工 特殊作業員	一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																				
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W／C 55%																																																																																																					
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	鉄筋量が 0.04t/m3 以上 0.06t/m3 未満の場合																																																																																																				
		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D19	鉄筋量が 0.06t/m3 以上 0.08t/m3 未満の場合																																																																																																				
		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D25	鉄筋量が 0.08t/m3 以上 0.10t/m3 未満の場合																																																																																																				
		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D29	鉄筋量が 0.10t/m3 以上 0.12t/m3 未満の場合																																																																																																				
		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D32	鉄筋量が 0.12t/m3 以上 0.14t/m3 未満の場合																																																																																																				
	Z 3	軽油 パトロール給油																																																																																																					
	Z 4	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																				
市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																																					
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																				
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																																				
労務	R 1	普通作業員																																																																																																					
	R 2	型わく工																																																																																																					
	R 3	土木一般世話役																																																																																																					
	R 4	とび工 特殊作業員	一般、特殊養生の場合 仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																				
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W／C 55%																																																																																																					
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																					
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																				
	Z 4	－	~~仮囲い内ジェットヒータ養生の場合~~																																																																																																				
市場単価	S	－																																																																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 11／12																																																																																																				

工 種	場所打擁壁工(2)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																																												
現 行		改 正	備 考																																																																																																																											
表2. 2 生コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th colspan="2">区分</th></tr><tr><td rowspan="15">生コンクリート規格</td><td>21-8-25(20) (普通)</td><td>24-12-25(20) (高炉)</td></tr><tr><td>21-12-25(20) (普通)</td><td>18-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>24-8-25(20) (普通)</td><td>18-12-40(高炉)</td></tr><tr><td>24-12-25(20) (普通)</td><td>21-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>27-8-25(20) (普通)</td><td>21-12-40(高炉)</td></tr><tr><td>27-12-25(20) (普通)</td><td>24-8-40(高炉)</td></tr><tr><td>18-8-40(普通)</td><td>24-12-40(高炉)</td></tr><tr><td>18-12-40(普通)</td><td>21-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>21-8-40(普通)</td><td>21-12-25 (早強)</td></tr><tr><td>21-12-40(普通)</td><td>24-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>24-8-40(普通)</td><td>24-12-25 (早強)</td></tr><tr><td>24-12-40(普通)</td><td>18-8-25(高炉)</td></tr><tr><td>21-8-25(20) (高炉)</td><td>18-12-25(高炉)</td></tr><tr><td>21-12-25(20) (高炉)</td><td>各種</td></tr><tr><td>24-8-25(20) (高炉)</td><td></td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 3 コンクリート(場所打擁壁) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td>K3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2-2 型枠工 型枠工は、「4章②型枠工」により別途計上する。 2-3 足場工 足場工は、「第2編6章仮設工⑤足場工」により別途計上する。 2-4 その他 上記以外に必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。 2・⑫・2		積算条件	区分		生コンクリート規格	21-8-25(20) (普通)	24-12-25(20) (高炉)	21-12-25(20) (普通)	18-8-40(高炉)	24-8-25(20) (普通)	18-12-40(高炉)	24-12-25(20) (普通)	21-8-40(高炉)	27-8-25(20) (普通)	21-12-40(高炉)	27-12-25(20) (普通)	24-8-40(高炉)	18-8-40(普通)	24-12-40(高炉)	18-12-40(普通)	21-8-25 (早強)	21-8-40(普通)	21-12-25 (早強)	21-12-40(普通)	24-8-25 (早強)	24-8-40(普通)	24-12-25 (早強)	24-12-40(普通)	18-8-25(高炉)	21-8-25(20) (高炉)	18-12-25(高炉)	21-12-25(20) (高炉)	各種	24-8-25(20) (高炉)		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	K3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手 (特殊)		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	－		市場単価	S	－		表2. 3 コンクリート(場所打擁壁) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td>K3</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K2	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	K3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 燃料識別 灯油	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手 (特殊)		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
積算条件	区分																																																																																																																													
生コンクリート規格	21-8-25(20) (普通)	24-12-25(20) (高炉)																																																																																																																												
	21-12-25(20) (普通)	18-8-40(高炉)																																																																																																																												
	24-8-25(20) (普通)	18-12-40(高炉)																																																																																																																												
	24-12-25(20) (普通)	21-8-40(高炉)																																																																																																																												
	27-8-25(20) (普通)	21-12-40(高炉)																																																																																																																												
	27-12-25(20) (普通)	24-8-40(高炉)																																																																																																																												
	18-8-40(普通)	24-12-40(高炉)																																																																																																																												
	18-12-40(普通)	21-8-25 (早強)																																																																																																																												
	21-8-40(普通)	21-12-25 (早強)																																																																																																																												
	21-12-40(普通)	24-8-25 (早強)																																																																																																																												
	24-8-40(普通)	24-12-25 (早強)																																																																																																																												
	24-12-40(普通)	18-8-25(高炉)																																																																																																																												
	21-8-25(20) (高炉)	18-12-25(高炉)																																																																																																																												
	21-12-25(20) (高炉)	各種																																																																																																																												
	24-8-25(20) (高炉)																																																																																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																											
機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																																																												
	K2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																											
	K3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																											
労務	R1	普通作業員																																																																																																																												
	R2	特殊作業員																																																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																																																												
	R4	運転手 (特殊)																																																																																																																												
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%																																																																																																																												
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																											
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																																																												
	Z4	－																																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																											
機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																																																												
	K2	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																											
	K3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 燃料識別 灯油	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																											
労務	R1	普通作業員																																																																																																																												
	R2	特殊作業員																																																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																																																												
	R4	運転手 (特殊)																																																																																																																												
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%																																																																																																																												
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																																																											
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																																																												
	Z4	－																																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1																																																																																																																											

工 種	プレキャスト擁壁工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 プレキャスト擁壁設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>プレキャスト 擁壁高さ</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="13">0.5m 以上 2.0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1000 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 0.5m 以上 1.0m 以下の 場合</td></tr><tr><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1600 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 1.0m を超え 2.0m 以下 の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="13">2.0m を超え 5.0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 2500 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 2.0m を超え 3.5m 以下の 場合</td></tr><tr><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） ハイタッチウォール宅認 (q=10kN／m2) 4250 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 3.5m を超え 5.0m 以下 の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・⑬・3				プレキャスト 擁壁高さ	項目	代表機労材規格	備考	0.5m 以上 2.0m 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1000 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 0.5m 以上 1.0m 以下の 場合	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1600 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 1.0m を超え 2.0m 以下 の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		2.0m を超え 5.0m 以下	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	—		材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 2500 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 2.0m を超え 3.5m 以下の 場合	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） ハイタッチウォール宅認 (q=10kN／m2) 4250 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 3.5m を超え 5.0m 以下 の場合	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 プレキャスト擁壁設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>プレキャスト 擁壁高さ</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="13">0.5m 以上 2.0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1000 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 0.5m 以上 1.0m 以下の 場合</td></tr><tr><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1600 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 1.0m を超え 2.0m 以下 の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="13">2.0m を超え 5.0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 2500 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 2.0m を超え 3.5m 以下の 場合</td></tr><tr><td>Z 1</td><td>コンクリート擁壁（中地震対応型） ハイタッチウォール宅認 (q=10kN／m2) 4250 型 (L=2.0m)</td><td>プレキャスト擁壁高さ 3.5m を超え 5.0m 以下 の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		プレキャスト 擁壁高さ	項目	代表機労材規格	備考	0.5m 以上 2.0m 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1000 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 0.5m 以上 1.0m 以下の 場合	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1600 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 1.0m を超え 2.0m 以下 の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		2.0m を超え 5.0m 以下	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	—		材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 2500 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 2.0m を超え 3.5m 以下の 場合	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） ハイタッチウォール宅認 (q=10kN／m2) 4250 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 3.5m を超え 5.0m 以下 の場合	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
プレキャスト 擁壁高さ	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																											
0.5m 以上 2.0m 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																										
		K 2	—																																																																																																																																																																																											
		K 3	—																																																																																																																																																																																											
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																											
		R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																											
		R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																											
		R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1000 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 0.5m 以上 1.0m 以下の 場合																																																																																																																																																																																										
		Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1600 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 1.0m を超え 2.0m 以下 の場合																																																																																																																																																																																										
		Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																											
		Z 3	—																																																																																																																																																																																											
		Z 4	—																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																											
2.0m を超え 5.0m 以下	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊	賃料																																																																																																																																																																																										
		K 2	—																																																																																																																																																																																											
		K 3	—																																																																																																																																																																																											
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																											
		R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																											
		R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																											
		R 4	—																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 2500 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 2.0m を超え 3.5m 以下の 場合																																																																																																																																																																																										
		Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） ハイタッチウォール宅認 (q=10kN／m2) 4250 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 3.5m を超え 5.0m 以下 の場合																																																																																																																																																																																										
		Z 2	—																																																																																																																																																																																											
		Z 3	—																																																																																																																																																																																											
		Z 4	—																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																											
プレキャスト 擁壁高さ	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																											
0.5m 以上 2.0m 以下	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																																										
		K 2	—																																																																																																																																																																																											
		K 3	—																																																																																																																																																																																											
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																											
		R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																											
		R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																											
		R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1000 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 0.5m 以上 1.0m 以下の 場合																																																																																																																																																																																										
		Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 1600 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 1.0m を超え 2.0m 以下 の場合																																																																																																																																																																																										
		Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																											
		Z 3	—																																																																																																																																																																																											
		Z 4	—																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																											
2.0m を超え 5.0m 以下	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																																																																																																										
		K 2	—																																																																																																																																																																																											
		K 3	—																																																																																																																																																																																											
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																											
		R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																											
		R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																											
		R 4	—																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） 宅認 (q=10kN／m2) 2500 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 2.0m を超え 3.5m 以下の 場合																																																																																																																																																																																										
		Z 1	コンクリート擁壁（中地震対応型） ハイタッチウォール宅認 (q=10kN／m2) 4250 型 (L=2.0m)	プレキャスト擁壁高さ 3.5m を超え 5.0m 以下 の場合																																																																																																																																																																																										
		Z 2	—																																																																																																																																																																																											
		Z 3	—																																																																																																																																																																																											
		Z 4	—																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項						（控え頁） 1／1																																																																																																																																																																																								

工 種	補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁, ジオ テキスタイル補強土壁)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
2. 施 工 概 要 施工フローは下記を標準とする。 帯鋼補強土壁 機 械 搬 入 壁 面 材 組 立 補強材(ストリップ) 取付位置まで, まき出し・敷均し, 締固め 補強材(ストリップ) 取 付 まき出し・敷均し, 締 固 め 壁 面 上 端 処 理 機 械 搬 出 施工壁高まで繰り返す アンカー補強土壁 機 械 搬 入 壁 面 材 組 立 補強材(タイバー部) まで, まき出し・敷均し, 締固め 補強材(アンカープレート)部の床掘り 補強材(タイバー・アンカープレート・ターンバックル)取付 まき出し・敷均し, 締 固 め 補強材(ターンバックル) 調 整 まき出し・敷均し, 締 固 め 壁 面 上 端 処 理 機 械 搬 出 施工壁高まで繰り返す ジオテキスタイル補強土壁 (二重壁タイプ) 機 械 搬 入 壁 面 材 組 立 壁面取付材の設置 簡易鋼製枠の設置 補 強 材 取 付 まき出し・敷均し, 締 固 め 砕 石 投 入 まき出し・敷均し, 締 固 め 壁 面 上 端 処 理 機 械 搬 出 施工壁高まで繰り返す 現行どおり (注) 本施工パッケージで対応しているのは, 二重実線部分のみである。 2・⑭・2		(注) 本施工パッケージで対応しているのは, 二重実線部分のみである。 図2-1 施工フロー	記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／5

工 種	補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁, ジオテキスタイル補強土壁)

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																														
		現 行																																																																																															
現 行		改 正		備 考																																																																																													
3. 施工パッケージ 3－1 補強土壁壁面材組立・設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 補強土壁壁面材組立・設置 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td>工法区分</td></tr><tr><td>帯鋼補強土壁</td></tr><tr><td>アンカー補強土壁</td></tr><tr><td>ジオテキスタイル補強土壁</td></tr><tr><td>(二重壁タイプ)</td></tr></table> (注) 1. 上表は、帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁の壁面材の組立・設置、水平目地材、透水防砂材の設置の他、クランプ、定規、ワイヤ、吊金具、カップラー、くさび、スペーサー、角材、支柱等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、補強土壁壁面材（材料費）は含まない。 2. 上表は、ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）の壁面材組立・設置、パネル付属部材、縦目地シート、吸出し防止材（縦目地用）、壁面取付材及び簡易鋼製枠の設置の他、吊ワイヤ、吊金具、ハンマ、バール等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、補強土壁壁面材（材料費）は含まない。 3. 補強土壁壁面材の材料費は別途計上する。 4. 基礎コンクリートについては、「4章①コンクリート工」により別途計上する。 5. 現場条件により表3. 2に示す代表機械の規格により難しい場合は、別途考慮する。 6. 排水管が必要な場合は別途計上する。 7. 足場が必要な場合は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 補強土壁壁面材組立・設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑭・3		工法区分	帯鋼補強土壁	アンカー補強土壁	ジオテキスタイル補強土壁	(二重壁タイプ)	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり 表3. 2 補強土壁壁面材組立・設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕バケット容量0.5m3吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.5m3 吊能力2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
工法区分																																																																																																	
帯鋼補強土壁																																																																																																	
アンカー補強土壁																																																																																																	
ジオテキスタイル補強土壁																																																																																																	
(二重壁タイプ)																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t	賃料																																																																																														
	K 2	－																																																																																															
	K 3	－																																																																																															
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																															
	R 2	普通作業員																																																																																															
	R 3	土木一般世話役																																																																																															
	R 4	特殊作業員																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 2	－																																																																																															
	Z 3	－																																																																																															
	Z 4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.5m3 吊能力2.9t	賃料																																																																																														
	K 2	－																																																																																															
	K 3	－																																																																																															
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																															
	R 2	普通作業員																																																																																															
	R 3	土木一般世話役																																																																																															
	R 4	特殊作業員																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 2	－																																																																																															
	Z 3	－																																																																																															
	Z 4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
積算上の注意事項				(控え頁) 2／5																																																																																													

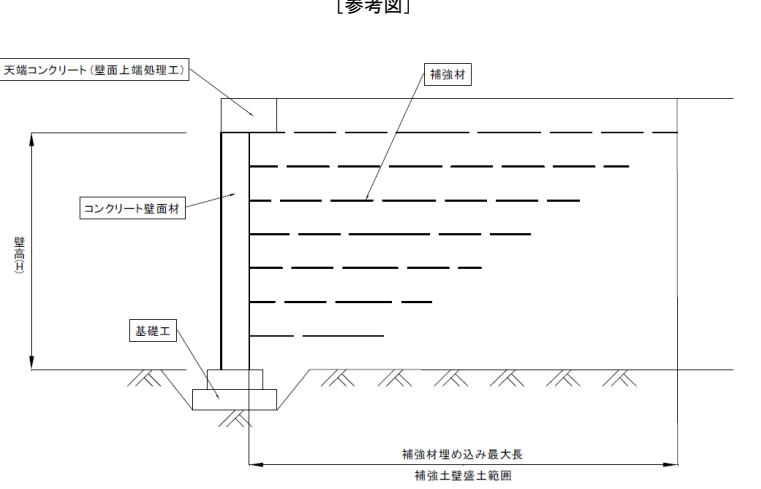
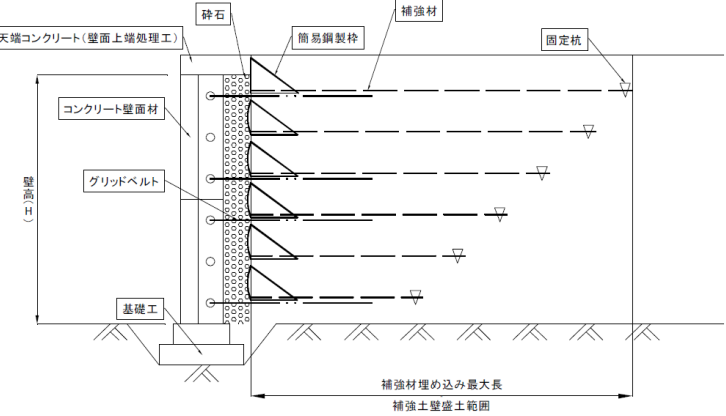
工 種	補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁, ジオテキスタイル補強土壁)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																		
現 行		改 正	備 考																																																																	
3－5 まき出し・敷均し、締固め (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 6 まき出し・敷均し、締固め 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>工法区分</td></tr><tr><td>帯鋼補強土壁</td></tr><tr><td>アンカー補強土壁</td></tr><tr><td>ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）</td></tr></table> (注) 1. 上表は、補強土壁工（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ））のまき出し、敷均し、締固め、盛土内の浸透水の排除を目的とする水平排水層の設置の他、振動ローラ（舗装用・ハンドガイド式）、タンバの運転経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、水平排水層の材料費は含まない。 2. 水平排水層の設置の有無にかかわらず適用できる。 3. 水平排水層に使用する材料費（砕石や透水マット等の水平排水材）は、必要量を別途計上する。 4. 施工量の範囲は、壁面上端までと補強材後部までの盛土を対象とする（参考図参照）。 5. 現場条件により表3. 7に示す代表機械の規格により難しい場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 まき出し・敷均し、締固め 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕運転質量3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 ノバトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－6 排水管敷設工 排水管敷設工を施工する場合は、「2章⑭排水構造物工」暗渠排水管により別途計上する。 2・⑭・6		工法区分	帯鋼補強土壁	アンカー補強土壁	ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕運転質量3～4t	賃料	K 3	－					労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 ノバトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり 表3. 7 まき出し・敷均し、締固め 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.5m3吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕運転質量3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.5m3 吊能力2.9t	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕運転質量3～4t	賃料	K 3	－		記載の変更
工法区分																																																																				
帯鋼補強土壁																																																																				
アンカー補強土壁																																																																				
ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t	賃料																																																																	
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕運転質量3～4t	賃料																																																																	
	K 3	－																																																																		
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																		
	R 2	普通作業員																																																																		
	R 3	特殊作業員																																																																		
	R 4	土木一般世話役																																																																		
材料	Z 1	軽油 ノバトロール給油																																																																		
	Z 2	－																																																																		
	Z 3	－																																																																		
	Z 4	－																																																																		
市場単価	S	－																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.5m3 吊能力2.9t	賃料																																																																	
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕運転質量3～4t	賃料																																																																	
	K 3	－																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 3／5																																																																	

工 種	補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁, ジオテキスタイル補強土壁)

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																	
		現 行																																																																																																		
現 行		改 正		備 考																																																																																																
3－7 砕石投入 (1) 条件区分 砕石投入は、ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）にのみ適用する。 積算単位は、m3 とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 8 砕石投入工 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		表3. 8 砕石投入工 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		→ → 現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 8 砕石投入~~工~~ 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）] ~~バ~~ケット容量0.5m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>~~運~~転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>~~土~~木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>~~特~~殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		表3. 8 砕石投入 ~~工~~ 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）] ~~バ~~ ケット容量0.5m3	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	~~運~~ 転手（特殊）		R 3	~~土~~ 木一般世話役		R 4	~~特~~ 殊作業員		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
表3. 8 砕石投入工 代表機労材規格一覧																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.5m3(平積0.4m3)吊能力2.9t	賃料																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																		
	K 3	－																																																																																																		
労務	R 1	普通作業員																																																																																																		
	R 2	特殊作業員																																																																																																		
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																		
	R 4	土木一般世話役																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																		
表3. 8 砕石投入 ~~工~~ 代表機労材規格一覧																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）] ~~バ~~ ケット容量0.5m3	賃料																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																		
	K 3	－																																																																																																		
労務	R 1	普通作業員																																																																																																		
	R 2	~~運~~ 転手（特殊）																																																																																																		
	R 3	~~土~~ 木一般世話役																																																																																																		
	R 4	~~特~~ 殊作業員																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																		
2・⑭・7																																																																																																				
積算上の注意事項				(控え頁) 4／5																																																																																																

工 種	補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁, ジオ テキスタイル補強土壁)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現	行	改 正	備 考
3－8 壁面上端処理工 壁面上端処理を施工する場合は、下記による。 (1) コンクリート工 「4章①コンクリート工」により別途計上する。 (2) 型枠工 「4章②型枠工」により別途計上する。 (3) 鉄筋工 「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。 【参考図】  帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁標準断面図  ジオテキスタイル補強土壁標準断面図（二重壁タイプ） （注）天端コンクリート施工等の足場については、別途考慮する。 2・⑭・8		3－8 壁面上端処理工 壁面上端処理を施工する場合は、下記による。 (1) コンクリート工 「4章①コンクリート工」により別途計上する。 (2) 型枠工 「4章②型枠工」により別途計上する。 (3) 鉄筋工 「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 5／5

工 種	補強盛土工

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行		備 考	
<div>⑮ 補強盛土工</div> <div>1. 適用範囲</div> <div>本資料は、ジオテキスタイル（ジオグリッド、ジオネット、織布、不織布）を用いた補強盛土及びジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）に適用する。ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。</div> <div>1－1 適用出来る範囲</div> <div>1－1－1 ジオテキスタイル壁面材組立・設置</div> <div>（1）鋼製枠タイプの場合</div> <div>1－1－2 ジオテキスタイル敷設、まき出し・敷均し、締固め</div> <div>（1）ジオテキスタイル工1段当りの施工高さが1.5mまでの場合</div> <div>1－2 適用出来ない範囲</div> <div>1－2－1 ジオテキスタイル壁面材組立・設置</div> <div>（1）壁面材が、コンクリートパネル形式、コンクリートブロック形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生マットの場合</div> <div>1－2－2 ジオテキスタイル敷設、まき出し・敷均し、締固め</div> <div>（1）壁面材が、コンクリートパネル形式、コンクリートブロック形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生マットの場合</div> <div>2. 施工概要</div> <div>施工フローは、下記を標準とする。</div> <div><div><div>（鋼製枠タイプの場合）</div><div>機械・材料搬入</div><div>↓</div><div>壁面材組立・設置</div><div>↓</div><div>ジオテキスタイル敷</div><div>↓</div><div>まき出し・敷均し</div><div>↓</div><div>締 固 め</div><div>↓</div><div>壁 面 上 端 処 理</div><div>↓</div><div>機 械 搬 出</div></div><div>（壁面材なしの場合）</div><div>機械・材料搬入</div><div>↓</div><div>ジオテキスタイル敷</div><div>↓</div><div>まき出し・敷均し</div><div>↓</div><div>締 固 め</div><div>↓</div><div>壁 面 上 端 処 理</div><div>↓</div><div>機 械 搬 出</div></div> <div>（注）本施工パッケージに対応しているのは、二重実線部分のみである。</div> <div>2・⑮・1</div> <div colspan="4" rowspan="2"><div>⑮ 補強盛土工</div><div>1. 適用範囲</div><div>本資料は、ジオテキスタイル（ジオグリッド、ジオネット、織布、不織布）を用いた補強盛土及びジオテキスタイル補強土壁（鋼製枠タイプ）に適用する。ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。</div><div>1－1 適用出来る範囲</div><div>1－1－1 ジオテキスタイル壁面材組立・設置</div><div>（1）鋼製枠タイプの場合</div><div>~~1－1－2 ジオテキスタイル敷設、まき出し・敷均し、締固め~~</div><div>~~＝（1）ジオテキスタイル工1段当りの施工高さが1.5mまでの場合~~</div><div>現行どおり</div></div> <div>記載の削除</div>									
				積算上の注意事項			（控え頁） 1／3		

→

工 種	補強盛土工

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																																																													
				現 行																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																									
3－4 まき出し・敷均し、締固め (1) 条件区分 まき出し・敷均し、締固めに積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. ジオテキスタイルを用いた補強土壁工及び補強盛土工のまき出し、敷均し・締固め、盛土内の浸透水の排除を目的とする水平排水層の設置の他、振動ローラ（ハンドガイド式）、タンバ及びランマの運転経費等、その施工に要する全ての費用を含む。ただし、水平排水層及び盛土材の材料費は含まない。 2. 水平排水層の設置の有無にかかわらず適用できる。 3. 水平排水層に使用する材料費（砕石や透水マット等の水平排水材）は、必要量を別途計上する。 4. ジオテキスタイル工1段当りのまき出し厚さ及び締固め回数に関係なく適用する。 5. 補強盛土工範囲（図3－1 参考図参照）の盛土材については、必要に応じて別途計上する。 6. 現場発生土の粒径処理等が必要な場合は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 4 まき出し・敷均し、締固め 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－5 ジオテキスタイル（材料費） (1) 条件区分 ジオテキスタイル（材料費）に積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 施工量は、巻込み部、重ね合わせ等を含んだジオテキスタイル必要面積を計上する。 3－6 排水管敷設工 排水管敷設工を施工する場合は、「2 章⑩排水構造物工」暗渠排水管により別途計上する。 2・⑮・4				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料	K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4 t	賃料	K3	－		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	特殊作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 4 まき出し・敷均し、締固め 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕 バケット容量 0.5m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕 バケット容量 0.5m3	賃料	K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	K3	－		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	特殊作業員		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	賃料																																																																																														
	K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4 t	賃料																																																																																														
	K3	－																																																																																															
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																															
	R2	普通作業員																																																																																															
	R3	特殊作業員																																																																																															
	R4	土木一般世話役																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	－																																																																																															
	Z3	－																																																																																															
	Z4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕 バケット容量 0.5m3	賃料																																																																																														
	K2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																														
	K3	－																																																																																															
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																															
	R2	普通作業員																																																																																															
	R3	土木一般世話役																																																																																															
	R4	特殊作業員																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	－																																																																																															
	Z3	－																																																																																															
	Z4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
積算上の注意事項								(控え頁)																																																																																									
								2／3																																																																																									

工 種	補強盛土工

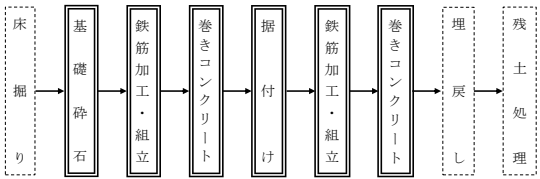
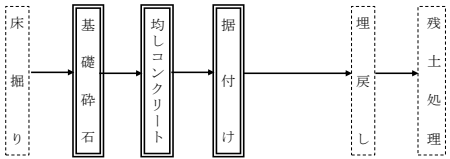
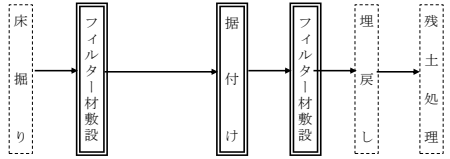
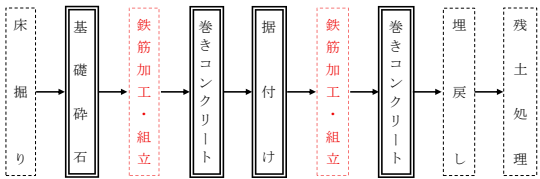
改 正 理 由		一 部 改 正		改 正 現 行		
現 行			改 正			備 考
3－7 壁面上端処理工 壁面上端処理工を施工する場合は、下記による。 (1) コンクリート工 「4 章①コンクリート工」により別途計上する。 (2) 型枠工 「4 章②型枠工」により別途計上する。 (3) 鉄筋工 「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。 (4) 足場工 「第2編 6 章仮設工⑤足場工」により別途計上する。			3－7 壁面上端処理工 壁面上端処理工を施工する場合は、下記による。 (1) コンクリート工 「4 章①コンクリート工」により別途計上する。 (2) 型枠工 「4 章②型枠工」により別途計上する。 (3) 鉄筋工 「第2編 5 章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 (4) 足場工 「第2編 6 章仮設工④足場工」により別途計上する。			記載の変更
2・⑮・5						
積算上の注意事項						(控え頁) 3／3

工 種	排水構造物工

改 正 理 由	一部改正	改 正	備 考
		現 行	
	現 行	改 正	
	⑬ 排水構造物工 1. 適 用 範 囲 本資料は、プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 ヒューム管（B形管） （1）ヒューム管（B形管（ソケット管））の据付、撤去、据付・撤去の場合 （2）ヒューム管（B形管（ソケット管））を仮設に使用する場合 1－1－2 ボックスカルバート （1）1ブロックを1部材で構成するプレキャスト製ボックスカルバート（内空断面が台形タイプの物を含む）の据付、撤去、据付・撤去の場合 1－1－3 暗渠排水管 （1）硬質塩化ビニル管、ポリエチレン管等の有孔・無孔管の据付、撤去、据付・撤去の場合 1－1－4 フィルター材 （1）暗渠排水管の据付に伴うフィルター材（クラッシュヤラン・単粒度砕石等）の敷設の場合 1－1－5 管（函）渠型側溝 （1）車道部、歩道部等の側溝を兼ねた排水構造物の据付、撤去、据付・撤去の場合 （2）製品長が2 m／個以下かつ内径又は内空幅が200mm以上400mm以下の場合 （3）製品長が2 m／個かつ内径又は内空幅が400mmを超え600mm以下の場合 1－1－6 プレキャスト集水樹 （1）プレキャスト製集水樹の据付、撤去、据付・撤去の場合 （2）プレキャスト製集水樹の質量（蓋版除く）が50kg／基以上2,800kg／基以下の場合 1－1－7 鉄筋コンクリート台付管 （1）管断面の内側の形状が円形又は卵形であって、かつ、管断面の外側の下部もしくは上下部の一部が平坦になっている（管断面の外側の形状が方形もしくは六角形になっているものを含む）プレキャスト製鉄筋コンクリート台付管の据付、撤去、据付・撤去の場合 1－1－8 プレキャストL形側溝 （1）プレキャスト製L形側溝の据付、撤去、据付・撤去の場合 1－1－9 プレキャストマンホール （1）プレキャスト製マンホールの据付、撤去、据付・撤去の場合 （2）プレキャスト製マンホールの内径が1,500mm以下の場合 1－1－10 コルゲートパイプ （1）コルゲートパイプの据付、撤去、据付・撤去の場合 （2）コルゲートパイプを仮設に使用する場合 （3）規格が「フランジ型円形」、「ラップ型円形」の場合 1－1－11 コルゲートフリューム （1）コルゲートフリュームの据付、撤去、据付・撤去の場合 （2）コルゲートフリュームを仮設に使用する場合 （3）規格が「A形」の場合 2・⑬・1	⑬ 排水構造物工 1. 適 用 範 囲 本資料は、プレキャスト製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。なお、人力施工で持上げ高が2 m以上の場合は適用しない。 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			（控え頁） 1／20

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	
		現 行	備 考
	現 行 1-2 適用出来ない範囲 1-2-1 ヒューム管（B形管） （1）巻きコンクリート（固定基礎）を含む撤去、据付・撤去の場合 1-2-2 ボックスカルバート （1）グラウトを使用しないP Cアンボンドケーブル等による施工の場合 （2）製品長 1m／個で縦締めを行う場合 （3）曲線部における縦締め施工の場合 （4）コンクリート養生で、特殊な養生を必要とする場合 1-2-3 暗渠排水管 （1）人力施工で持上げ高が 2 m 以上の場合 （2）直管の呼び径 50mm 未満及び 400mm を超える据付、撤去、据付・撤去の場合 （3）波状管の呼び径 50mm 未満及び 1,500mm を超える据付、撤去、据付・撤去の場合 （4）網状管の呼び径 50mm 未満及び 400mm を超える据付、撤去、据付・撤去の場合 （5）埋設を行わない地上露出配管の据付、撤去の場合 1-2-4 フィルター材 （1）暗渠排水管の据付に伴う現場発生土の敷設の場合 （2）暗渠排水管の据付を行わない場合 1-2-5 管（函）渠型側溝 （1）土中に全体埋設される場合 （2）内径又は内空幅が 200mm 未満又は 600mm を超える場合 （3）製品長が 2 m／個を超える場合 1-2-6 プレキャスト集水樹 （1）プレキャスト製集水樹の質量（蓋版除く）が 50kg／基未満及び 2,800kg／基を超える場合 （2）組立式プレキャスト製集水樹の場合 1-2-7 プレキャストマンホール （1）円形断面以外の基礎砕石の場合 1-2-8 コルゲートパイプ （1）持上げ高が 2 m 以上の場合 （2）規格が「フランジ型円形」、「ラップ型円形」以外の場合 （3）さや管工法（既設管路内設置）を行う場合 1-2-9 コルゲートフリューム （1）持上げ高が 2 m 以上の場合 （2）規格が「A 形」以外の場合 1-2-10 現場打ちの排水構造物 （1）現場打ちの排水構造物の据付作業の場合 2・16・2	改 正 現行どおり 1-2-3 暗渠排水管 ~~（1）人力施工で持上げ高が 2 m 以上の場合~~ （1）直管の呼び径 50mm 未満及び 400mm を超える据付、撤去、据付・撤去の場合 （2）波状管の呼び径 50mm 未満及び 1,500mm を超える据付、撤去、据付・撤去の場合 （3）網状管の呼び径 50mm 未満及び 400mm を超える据付、撤去、据付・撤去の場合 （4）埋設を行わない地上露出配管の据付、撤去の場合 現行どおり	記載の削除
積算上の注意事項			（控え頁） 2／20

工 種	排水構造物工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) ヒューム管（B形管）  (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎砕石、巻きコンクリートは、必要に応じて計上する。 3. コンクリートの養生は、特殊な養生にかかわらず、本施工パッケージを適用出来る。 4. 鉄筋加工・組立は、巻きコンクリートが 360° 巻きの場合のみ計上する。 (2) ボックスカルバート  (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎砕石、均しコンクリートは、必要に応じて計上する。 (3) 暗渠排水管、フィルター材  (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2・16・3		2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) ヒューム管（B形管）  (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎砕石、巻きコンクリートは、必要に応じて計上する。 3. コンクリートの養生は、特殊な養生にかかわらず、本施工パッケージを適用出来る。 4. 鉄筋工が必要な場合は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 3／20

工 種	排水構造物工

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																																											
				現 行																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																							
3. 施工パッケージ 3-1 ヒューム管（B形管） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 ヒューム管(B形管) 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管径</th><th>固定基礎</th><th>基礎碎石の有無</th><th>規格</th><th>生コンクリート規格</th></tr><tr><td rowspan="18">据付</td><td rowspan="9">(表 3. 2)</td><td rowspan="3">90° 巻き</td><td rowspan="9">(表3. 4)</td><td>外圧管 1 種</td><td rowspan="9">(表3. 5)</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>外圧管 1 種</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>外圧管 1 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>外圧管 1 種</td></tr><tr><td rowspan="3">180° 巻き</td><td rowspan="3">各種</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">360° 巻き</td><td rowspan="3">各種</td></tr><tr><td>外圧管 1 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">無し</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">—</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="9">(表 3. 3)</td><td rowspan="3">90° 巻き</td><td rowspan="9">(表3. 4)</td><td>外圧管 1 種</td><td rowspan="9">(表3. 5)</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>外圧管 1 種</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>外圧管 1 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td rowspan="3">180° 巻き</td><td rowspan="3">各種</td></tr><tr><td>外圧管 1 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">無し</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">—</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="2">撤去</td><td>(表 3. 2)</td><td rowspan="2">—</td><td rowspan="2">—</td><td>—</td><td rowspan="2">—</td></tr><tr><td>(表 3. 3)</td></tr><tr><td rowspan="3">据付・撤去</td><td rowspan="3">(表 3. 2) (表 3. 3)</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">—</td><td>外圧管 1 種</td><td rowspan="3">—</td></tr><tr><td>外圧管 2 種</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> (注) 1. 上表は、ヒューム管の据付、基礎碎石、鉄筋、現場内小運搬、巻きコンクリート、型枠（はく離材塗布及びケレン作業を含む）の他、緊結用器具、コンクリートカット運転の費用、滑材、ヒューム管損失分の費用、カットブレードの損耗費、レバブロック及びワイヤロープ損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 碎石、鉄筋、コンクリートの材料ロスを含む。標準ロス率は、鉄筋が+0.03、コンクリートが+0.06 とする。 3. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5. 固定基礎無しは、基礎碎石を含まないため必要な場合は別途計上する。 6. 撤去作業、据付・撤去作業は、ヒューム管のみを対象としている。 7. コンクリートの養生は、一般養生及び特殊養生にかかわらず適用出来る。 8. 基面整正は含まない。 2・⑩・5				作業区分	管径	固定基礎	基礎碎石の有無	規格	生コンクリート規格	据付	(表 3. 2)	90° 巻き	(表3. 4)	外圧管 1 種	(表3. 5)	外圧管 2 種	各種	外圧管 1 種	外圧管 2 種	各種	外圧管 1 種	各種	外圧管 1 種	180° 巻き	各種	外圧管 2 種	各種	360° 巻き	各種	外圧管 1 種	各種	無し	—	—	外圧管 2 種	各種	(表 3. 3)	90° 巻き	(表3. 4)	外圧管 1 種	(表3. 5)	外圧管 2 種	各種	外圧管 1 種	外圧管 2 種	各種	外圧管 1 種	各種	外圧管 2 種	180° 巻き	各種	外圧管 1 種	各種	無し	—	—	外圧管 2 種	各種	撤去	(表 3. 2)	—	—	—	—	(表 3. 3)	据付・撤去	(表 3. 2) (表 3. 3)	—	—	外圧管 1 種	—	外圧管 2 種	各種	現行どおり (注) 1. 上表は、ヒューム管の据付、基礎碎石、~~鉄筋~~、現場内小運搬、巻きコンクリート、型枠（はく離材塗布及びケレン作業を含む）の他、緊結用器具、コンクリートカット運転の費用、滑材、ヒューム管損失分の費用、カットブレードの損耗費、レバブロック及びワイヤロープ損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 碎石、~~鉄筋~~、コンクリートの材料ロスを含む。コンクリートの標準ロス率は、~~鉄筋が+0.03、コンクリートが+0.06~~+0.06 とする。 3. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5. 固定基礎無しは、基礎碎石を含まないため必要な場合は別途計上する。 6. 撤去作業、据付・撤去作業は、ヒューム管のみを対象としている。 7. コンクリートの養生は、一般養生及び特殊養生にかかわらず適用出来る。 8. 基面整正は含まない。 9. 鉄筋工が必要な場合は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。				記載の変更	
作業区分	管径	固定基礎	基礎碎石の有無	規格	生コンクリート規格																																																																										
据付	(表 3. 2)	90° 巻き	(表3. 4)	外圧管 1 種	(表3. 5)																																																																										
				外圧管 2 種																																																																											
				各種																																																																											
		外圧管 1 種																																																																													
		外圧管 2 種																																																																													
		各種																																																																													
		外圧管 1 種																																																																													
		各種																																																																													
		外圧管 1 種																																																																													
	180° 巻き	各種																																																																													
			外圧管 2 種																																																																												
			各種																																																																												
	360° 巻き	各種																																																																													
			外圧管 1 種																																																																												
			各種																																																																												
	無し	—	—																																																																												
				外圧管 2 種																																																																											
				各種																																																																											
(表 3. 3)	90° 巻き	(表3. 4)	外圧管 1 種	(表3. 5)																																																																											
			外圧管 2 種																																																																												
			各種																																																																												
	外圧管 1 種																																																																														
	外圧管 2 種																																																																														
	各種																																																																														
	外圧管 1 種																																																																														
	各種																																																																														
	外圧管 2 種																																																																														
180° 巻き	各種																																																																														
		外圧管 1 種																																																																													
		各種																																																																													
無し	—	—																																																																													
			外圧管 2 種																																																																												
			各種																																																																												
撤去	(表 3. 2)	—	—	—	—																																																																										
	(表 3. 3)																																																																														
据付・撤去	(表 3. 2) (表 3. 3)	—	—	外圧管 1 種	—																																																																										
				外圧管 2 種																																																																											
				各種																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																											
				4／20																																																																											

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																			
(2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。				(2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。				記載の変更																																																																																																																																																			
<table><tr><th colspan="3">表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機劣材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕25t 吊 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t</td><td>・賃料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・賃料 ・管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工 運転手（特殊）</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合 上記以外の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="26">材料</td><td rowspan="18">Z 1</td><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13</td><td>作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>鉄筋工 加工・組立共 一般構造物 作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr></table>				表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機劣材規格一覧			項目			代表機劣材規格		備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕25t 吊 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t	・賃料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・賃料 ・管径が200～1,000mmの場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工 運転手（特殊）	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合 上記以外の場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合	Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合	Z 4	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合	市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物 作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合	<table><tr><th colspan="3">表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機劣材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕最大吊上能力25t 吊 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕バケット容量0.45m3 吊能力2.9t</td><td>・賃料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・賃料 ・管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工 運転手（特殊）</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合 上記以外の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="26">材料</td><td rowspan="18">Z 1</td><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合</td></tr><tr><td>ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>管径が200～1,000mmの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td>作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>— 作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合</td></tr></table>				表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機劣材規格一覧			項目	代表機劣材規格		備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 最大吊上能力25t 吊 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.45m3 吊能力2.9t	・賃料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・賃料 ・管径が200～1,000mmの場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工 運転手（特殊）	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合 上記以外の場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合	ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合	Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合	Z 4	—	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合	市場単価
表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機劣材規格一覧																																																																																																																																																											
項目	代表機劣材規格		備考																																																																																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕25t 吊 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t	・賃料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・賃料 ・管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																									
	R 2	型わく工 運転手（特殊）	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合 上記以外の場合																																																																																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																																																																																									
材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合																																																																																																																																																								
		Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合																																																																																																																																																							
		Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																							
		Z 4	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																							
	市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物 作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																								
	表3. 6 ヒューム管(B形管) 代表機劣材規格一覧																																																																																																																																																										
	項目	代表機劣材規格		備考																																																																																																																																																							
	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 最大吊上能力25t 吊 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.45m3 吊能力2.9t	・賃料 ・管径が1,100～1,350mmの場合 ・賃料 ・管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																							
		K 2	—																																																																																																																																																								
		K 3	—																																																																																																																																																								
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																								
		R 2	型わく工 運転手（特殊）	作業区分が据付で、固定基礎が有りの場合 上記以外の場合																																																																																																																																																							
R 3		土木一般世話役																																																																																																																																																									
R 4		特殊作業員																																																																																																																																																									
材料	Z 1	ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が200mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径250mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が250mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が300mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径350mm×長さ2,000mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が350mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径400mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が400mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が450mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が500mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が600mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径700mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が700mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径800mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が800mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径900mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が900mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,000mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,000mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,100mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,100mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,200mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,200mmの場合																																																																																																																																																								
		ヒューム管 外圧管 B形1種 径1,350mm×長さ2,430mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が1,350mmの場合																																																																																																																																																								
		Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	作業区分が据付で、固定基礎が無し以外の場合																																																																																																																																																							
		Z 3	軽油 バトロール給油	管径が200～1,000mmの場合																																																																																																																																																							
		Z 4	—	作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																							
	市場単価	S	— 作業区分が据付で固定基礎が360°巻きの場合																																																																																																																																																								
	積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																						
					5／20																																																																																																																																																						

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																																																						
現 行				改 正				備 考																																																																																																																				
2）代表機材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 10 ボックスカルバート 代表機材材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25 t 吊 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 50 t 吊</td><td>・賃料 ・内空高 2.5m 以下の場合 ・賃料 ・内空高 2.5m 超の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="13">材料</td><td rowspan="12">Z 1</td><td>ボックスカルバート R C B1500×H1500×L1000 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 0m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 0m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B3000×H2000×L1000 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B1500×H1000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B1500×H1500×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B3000×H2000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 0m<H≤1. 25mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B3000×H3000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 0m<H≤1. 25mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B600×H600×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B1500×H1000×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B1000×H1500×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合</td></tr><tr><td>ボックスカルバート R C B1500×H1500×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td></td></tr></table>				表3. 10 ボックスカルバート 代表機材材規格一覧				項目		代表機材材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25 t 吊 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 50 t 吊	・賃料 ・内空高 2.5m 以下の場合 ・賃料 ・内空高 2.5m 超の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	ボックスカルバート R C B1500×H1500×L1000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 0m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 0m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合	ボックスカルバート R C B3000×H2000×L1000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合	ボックスカルバート R C B1500×H1000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合	ボックスカルバート R C B1500×H1500×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合	ボックスカルバート R C B3000×H2000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 0m<H≤1. 25mの場合	ボックスカルバート R C B3000×H3000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 0m<H≤1. 25mの場合	ボックスカルバート R C B600×H600×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合	ボックスカルバート R C B1500×H1000×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合	ボックスカルバート R C B1000×H1500×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合	ボックスカルバート R C B1500×H1500×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S		（2）代表機材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 10 ボックスカルバート 代表機材材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25 t 吊</td><td>・賃料 ・内空高 2.5m 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 最大吊上能力 50 t 吊</td><td>・賃料 ・内空高 2.5m 超の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－3 ボックスカルバート（材料費） ボックスカルバート（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。				表3. 10 ボックスカルバート 代表機材材規格一覧				項目		代表機材材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25 t 吊	・賃料 ・内空高 2.5m 以下の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 最大吊上能力 50 t 吊	・賃料 ・内空高 2.5m 超の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
表3. 10 ボックスカルバート 代表機材材規格一覧																																																																																																																												
項目		代表機材材規格	備考																																																																																																																									
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25 t 吊 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 50 t 吊	・賃料 ・内空高 2.5m 以下の場合 ・賃料 ・内空高 2.5m 超の場合																																																																																																																									
	K 2	－																																																																																																																										
	K 3	－																																																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																																																										
	R 4	－																																																																																																																										
材料	Z 1	ボックスカルバート R C B1500×H1500×L1000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 0m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 0m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B3000×H2000×L1000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B1500×H1000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B1500×H1500×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B3000×H2000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 0m<H≤1. 25mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B3000×H3000×L1500 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m<B≤3. 75m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 5m/個で、内空幅・内空高が2. 5m≤B≤3. 75m, 2. 5m<H≤3. 75mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 0m<H≤1. 25mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B600×H600×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B1500×H1000×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B1000×H1500×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 0m<H≤1. 25mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合																																																																																																																									
		ボックスカルバート R C B1500×H1500×L2000 T-25 土被り 0.2～3. 0m	作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が1. 25m<B≤2. 5m, 1. 25m≤H≤2. 5mの場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、製品長が2. 0m/個で、内空幅・内空高が0m<B≤1. 25m, 1. 25m<H≤2. 5mの場合																																																																																																																									
		Z 2	－																																																																																																																									
		Z 3	－																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																										
市場単価	S																																																																																																																											
表3. 10 ボックスカルバート 代表機材材規格一覧																																																																																																																												
項目		代表機材材規格	備考																																																																																																																									
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25 t 吊	・賃料 ・内空高 2.5m 以下の場合																																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 最大吊上能力 50 t 吊	・賃料 ・内空高 2.5m 超の場合																																																																																																																									
		K 2	－																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																																																										
	R 4	－																																																																																																																										
材料	Z 1	－																																																																																																																										
	Z 2	－																																																																																																																										
	Z 3	－																																																																																																																										
	Z 4	－																																																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																																																										
2・16・11								記載の追加																																																																																																																				
積算上の注意事項								（控え頁） 7／20																																																																																																																				

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																											
3－3 暗渠排水管 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 11 暗渠排水管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管種別</th><th>呼び径</th><th>継手材料費</th></tr><tr><td rowspan="16">据付</td><td rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="3">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="11">波状管</td><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="10">撤去</td><td rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td rowspan="10">－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="6">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td rowspan="12">据付・撤去</td><td rowspan="2">直管</td><td>50 ～ 150mm</td><td rowspan="12">－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="3">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="7">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td></tr><tr><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、暗渠排水管（浅層地下排水除去のために行う）の据付け、継手の取付け（波状管、網状管の場合）、運搬距離 60m程度までの現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 暗渠排水管の据付けであり、埋設を行わない地上露出配管の据付けは別途考慮する。 3. 暗渠排水管の切断ロスを含む。（標準ロス率は、+0.01） 4. 波状管、網状管の継手は、形状にかかわらず適用出来る。 5. 継手材料費は継手接合（形状は問わない）の場合であり、継手を必要としない場合及び排水管価格に含む場合は計上しない。 6. 基面整正は含まない。 2・㊦・12				作業区分	管種別	呼び径	継手材料費	据付	直管	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	－	網状管	50 ～ 150mm	要	－	不要	200 ～ 400mm	要	波状管	－	不要	50 ～ 150mm	要	－	不要	200 ～ 400mm	要	－	不要	450 ～600mm	要	－	不要	700 ～ 1,000mm	要	－	不要	1,100 ～ 1,500mm	要	－	不要	撤去	直管	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	網状管	50 ～ 150mm	200 ～ 400mm	波状管	50 ～ 150mm	200 ～ 400mm	450 ～600mm	700 ～ 1,000mm	1,100 ～ 1,500mm	－	据付・撤去	直管	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	網状管	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	波状管	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	－	450 ～600mm	－	700 ～ 1,000mm	－	1,100 ～ 1,500mm	－	3－4 暗渠排水管 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 11 暗渠排水管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管種別</th><th>管規格</th><th>呼び径</th><th>継手材料費</th></tr><tr><td rowspan="16">据付</td><td rowspan="2">直管</td><td rowspan="16">(表3. 12)</td><td>50 ～ 150mm</td><td>－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="3">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td rowspan="11">波状管</td><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>50 ～ 150mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td><td>要</td></tr><tr><td>－</td><td>不要</td></tr><tr><td rowspan="10">撤去</td><td rowspan="2">直管</td><td rowspan="10">(表3. 12)</td><td>50 ～ 150mm</td><td rowspan="10">－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="2">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="6">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td rowspan="12">据付・撤去</td><td rowspan="2">直管</td><td rowspan="12">(表3. 12)</td><td>50 ～ 150mm</td><td rowspan="12">－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="3">網状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td rowspan="7">波状管</td><td>50 ～ 150mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>200 ～ 400mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>450 ～600mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>700 ～ 1,000mm</td></tr><tr><td>－</td></tr><tr><td>1,100 ～ 1,500mm</td></tr><tr><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、暗渠排水管（浅層地下排水除去のために行う）の据付け、継手の取付け（波状管、網状管の場合）、運搬距離 60m程度までの現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 暗渠排水管の据付けであり、埋設を行わない地上露出配管の据付けは別途考慮する。 3. 暗渠排水管の切断ロスを含む。（標準ロス率は、+0.01） 4. 波状管、網状管の継手は、形状にかかわらず適用出来る。 5. 継手材料費の要とは継手接合（形状は問わない）の場合であり、不要とは継手を必要としない場合及び排水管価格に含む場合である。 6. 基面整正は含まない。				作業区分	管種別	管規格	呼び径	継手材料費	据付	直管	(表3. 12)	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	－	網状管	50 ～ 150mm	要	－	不要	200 ～ 400mm	要	波状管	－	不要	50 ～ 150mm	要	－	不要	200 ～ 400mm	要	－	不要	450 ～600mm	要	－	不要	700 ～ 1,000mm	要	－	不要	1,100 ～ 1,500mm	要	－	不要	撤去	直管	(表3. 12)	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	網状管	50 ～ 150mm	200 ～ 400mm	波状管	50 ～ 150mm	200 ～ 400mm	450 ～600mm	700 ～ 1,000mm	1,100 ～ 1,500mm	－	据付・撤去	直管	(表3. 12)	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	網状管	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	波状管	50 ～ 150mm	－	200 ～ 400mm	－	450 ～600mm	－	700 ～ 1,000mm	－	1,100 ～ 1,500mm	－	記載の変更	
作業区分	管種別	呼び径	継手材料費																																																																																																																																																																
据付	直管	50 ～ 150mm	－																																																																																																																																																																
		200 ～ 400mm	－																																																																																																																																																																
	網状管	50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																																
		－	不要																																																																																																																																																																
		200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																																
	波状管	－	不要																																																																																																																																																																
		50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																																
		－	不要																																																																																																																																																																
		200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																																
		－	不要																																																																																																																																																																
		450 ～600mm	要																																																																																																																																																																
		－	不要																																																																																																																																																																
		700 ～ 1,000mm	要																																																																																																																																																																
		－	不要																																																																																																																																																																
		1,100 ～ 1,500mm	要																																																																																																																																																																
		－	不要																																																																																																																																																																
撤去	直管	50 ～ 150mm	－																																																																																																																																																																
		200 ～ 400mm																																																																																																																																																																	
	網状管	50 ～ 150mm																																																																																																																																																																	
		200 ～ 400mm																																																																																																																																																																	
	波状管	50 ～ 150mm																																																																																																																																																																	
		200 ～ 400mm																																																																																																																																																																	
		450 ～600mm																																																																																																																																																																	
		700 ～ 1,000mm																																																																																																																																																																	
		1,100 ～ 1,500mm																																																																																																																																																																	
		－																																																																																																																																																																	
据付・撤去	直管	50 ～ 150mm	－																																																																																																																																																																
		200 ～ 400mm																																																																																																																																																																	
	網状管	50 ～ 150mm																																																																																																																																																																	
		－																																																																																																																																																																	
		200 ～ 400mm																																																																																																																																																																	
	波状管	50 ～ 150mm																																																																																																																																																																	
		－																																																																																																																																																																	
		200 ～ 400mm																																																																																																																																																																	
		－																																																																																																																																																																	
		450 ～600mm																																																																																																																																																																	
		－																																																																																																																																																																	
		700 ～ 1,000mm																																																																																																																																																																	
－																																																																																																																																																																			
1,100 ～ 1,500mm																																																																																																																																																																			
－																																																																																																																																																																			
作業区分	管種別	管規格	呼び径	継手材料費																																																																																																																																																															
据付	直管	(表3. 12)	50 ～ 150mm	－																																																																																																																																																															
			200 ～ 400mm	－																																																																																																																																																															
	網状管		50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																															
			－	不要																																																																																																																																																															
			200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																															
	波状管		－	不要																																																																																																																																																															
			50 ～ 150mm	要																																																																																																																																																															
			－	不要																																																																																																																																																															
			200 ～ 400mm	要																																																																																																																																																															
			－	不要																																																																																																																																																															
			450 ～600mm	要																																																																																																																																																															
			－	不要																																																																																																																																																															
			700 ～ 1,000mm	要																																																																																																																																																															
			－	不要																																																																																																																																																															
			1,100 ～ 1,500mm	要																																																																																																																																																															
			－	不要																																																																																																																																																															
撤去	直管	(表3. 12)	50 ～ 150mm	－																																																																																																																																																															
			200 ～ 400mm																																																																																																																																																																
	網状管		50 ～ 150mm																																																																																																																																																																
			200 ～ 400mm																																																																																																																																																																
	波状管		50 ～ 150mm																																																																																																																																																																
			200 ～ 400mm																																																																																																																																																																
			450 ～600mm																																																																																																																																																																
			700 ～ 1,000mm																																																																																																																																																																
			1,100 ～ 1,500mm																																																																																																																																																																
			－																																																																																																																																																																
据付・撤去	直管	(表3. 12)	50 ～ 150mm	－																																																																																																																																																															
			200 ～ 400mm																																																																																																																																																																
	網状管		50 ～ 150mm																																																																																																																																																																
			－																																																																																																																																																																
			200 ～ 400mm																																																																																																																																																																
	波状管		50 ～ 150mm																																																																																																																																																																
			－																																																																																																																																																																
			200 ～ 400mm																																																																																																																																																																
			－																																																																																																																																																																
			450 ～600mm																																																																																																																																																																
			－																																																																																																																																																																
			700 ～ 1,000mm																																																																																																																																																																
－																																																																																																																																																																			
1,100 ～ 1,500mm																																																																																																																																																																			
－																																																																																																																																																																			
積算上の注意事項						(控え頁) 8／20																																																																																																																																																													

工 種	排水構造物工

改 正 理 由	一部改正				改 正	
					現 行	
現 行			改 正			備 考
現行なし			→			記載の追加
積算上の注意事項						(控え頁) 9／20

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																				
（2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。				（2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。				記載の変更																																																																																																																				
表3. 12 暗渠排水管 代表機労材規格一覧				表3. 13 暗渠排水管 代表機労材規格一覧																																																																																																																								
<table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t</td><td colspan="2">管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2">管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2">管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="8">Z 1</td><td colspan="2">暗渠排水管 直管 呼び径 75mm ポリエチレン吸水管</td><td colspan="2">作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 50～150mm の場合</td></tr><tr><td colspan="2">暗渠排水管 直管 呼び径 300mm ポリエチレン吸水管</td><td colspan="2">作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 200～400mm の場合</td></tr><tr><td colspan="2">暗渠排水管 波状管 呼び径 75mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td colspan="2">作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 50～150mm の場合</td></tr><tr><td colspan="2">暗渠排水管 波状管 呼び径 300mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td colspan="2">作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 200～400mm の場合</td></tr><tr><td colspan="2">暗渠排水管 波状管 呼び径 500mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td colspan="2">作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 450～600mm の場合</td></tr><tr><td colspan="2">暗渠排水管 波状管 呼び径 800mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）</td><td colspan="2">作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 700～1, 000mm の場合</td></tr><tr><td colspan="2">暗渠排水管 波状管 呼び径 1, 200mm 高密度ポリエチレン管（ダブル構造）</td><td colspan="2">作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 1, 100～1, 500mm の場合</td></tr><tr><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2">管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合</td></tr><tr><td></td><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td></td><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">—</td></tr></table>				項目		代表機労材規格				備考		機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合		K 2	—		—		K 3	—		—		労務	R 1	普通作業員		—		R 2	土木一般世話役		—		R 3	特殊作業員		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合		R 4	運転手（特殊）		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合		材料	Z 1	暗渠排水管 直管 呼び径 75mm ポリエチレン吸水管		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 50～150mm の場合		暗渠排水管 直管 呼び径 300mm ポリエチレン吸水管		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 200～400mm の場合		暗渠排水管 波状管 呼び径 75mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 50～150mm の場合		暗渠排水管 波状管 呼び径 300mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 200～400mm の場合		暗渠排水管 波状管 呼び径 500mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 450～600mm の場合		暗渠排水管 波状管 呼び径 800mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 700～1, 000mm の場合		暗渠排水管 波状管 呼び径 1, 200mm 高密度ポリエチレン管（ダブル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 1, 100～1, 500mm の場合		軽油 バトロール給油		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合			Z 3	—		—			Z 4	—		—		市場単価	S	—		—		<table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 5～0. 6m3 吊能力 2. 9t</td><td colspan="2">管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">—</td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 5～0. 6m3 吊能力 2. 9t		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合		K 2	—		—		K 3	—	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3） 吊能力 2. 9t		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合																																																																																																																								
	K 2	—		—																																																																																																																								
	K 3	—		—																																																																																																																								
労務	R 1	普通作業員		—																																																																																																																								
	R 2	土木一般世話役		—																																																																																																																								
	R 3	特殊作業員		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合																																																																																																																								
	R 4	運転手（特殊）		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合																																																																																																																								
材料	Z 1	暗渠排水管 直管 呼び径 75mm ポリエチレン吸水管		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 50～150mm の場合																																																																																																																								
		暗渠排水管 直管 呼び径 300mm ポリエチレン吸水管		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が直管，呼び径が 200～400mm の場合																																																																																																																								
		暗渠排水管 波状管 呼び径 75mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 50～150mm の場合																																																																																																																								
		暗渠排水管 波状管 呼び径 300mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管及び網状管，呼び径が 200～400mm の場合																																																																																																																								
		暗渠排水管 波状管 呼び径 500mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 450～600mm の場合																																																																																																																								
		暗渠排水管 波状管 呼び径 800mm 高密度ポリエチレン管（シングル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 700～1, 000mm の場合																																																																																																																								
		暗渠排水管 波状管 呼び径 1, 200mm 高密度ポリエチレン管（ダブル構造）		作業区分が据付又は据付・撤去で，管種別が波状管，呼び径が 1, 100～1, 500mm の場合																																																																																																																								
		軽油 バトロール給油		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合																																																																																																																								
	Z 3	—		—																																																																																																																								
	Z 4	—		—																																																																																																																								
市場単価	S	—		—																																																																																																																								
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 5～0. 6m3 吊能力 2. 9t		管種別が波状管，呼び径が 700～1, 500mm の場合																																																																																																																								
	K 2	—		—																																																																																																																								
	K 3	—		—																																																																																																																								
2・⑯・13																																																																																																																												
積算上の注意事項								（控え頁） 10／20																																																																																																																				

工 種	排水構造物工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																			
3－4 フィルター材 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 13 フィルター材 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)<table><tr><th colspan="2">フィルター材の種類</th></tr><tr><td>クラッシュラン</td><td>C-80</td></tr><tr><td>〃</td><td>C-40</td></tr><tr><td>〃</td><td>C-30</td></tr><tr><td>粒度調整砕石</td><td>M-40</td></tr><tr><td>〃</td><td>M-30</td></tr><tr><td>〃</td><td>M-25</td></tr><tr><td>コンクリート用骨材 砕石 40-5</td><td></td></tr><tr><td>単粒度砕石 4号</td><td>30-20</td></tr><tr><td>再生クラッシュラン</td><td>RC-80</td></tr><tr><td>〃</td><td>RC-40</td></tr><tr><td>〃</td><td>RC-30</td></tr><tr><td>各 種</td><td></td></tr></table> (注) 1. 上表は、暗渠排水菅据付に伴うフィルター材（クラッシュラン・単粒度砕石・砂等）の設置、締固め、運搬距離 70m程度までの現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. フィルター材の材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0.20） 3. 基面整正は含まない。 (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 14 フィルター材 代表機材規格一覧<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑩・14				フィルター材の種類		クラッシュラン	C-80	〃	C-40	〃	C-30	粒度調整砕石	M-40	〃	M-30	〃	M-25	コンクリート用骨材 砕石 40-5		単粒度砕石 4号	30-20	再生クラッシュラン	RC-80	〃	RC-40	〃	RC-30	各 種		項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり 2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 15 フィルター材 代表機材規格一覧<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5～0.6m3 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5～0.6m3 吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
フィルター材の種類																																																																																																																											
クラッシュラン	C-80																																																																																																																										
〃	C-40																																																																																																																										
〃	C-30																																																																																																																										
粒度調整砕石	M-40																																																																																																																										
〃	M-30																																																																																																																										
〃	M-25																																																																																																																										
コンクリート用骨材 砕石 40-5																																																																																																																											
単粒度砕石 4号	30-20																																																																																																																										
再生クラッシュラン	RC-80																																																																																																																										
〃	RC-40																																																																																																																										
〃	RC-30																																																																																																																										
各 種																																																																																																																											
項目		代表機材規格	備考																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t																																																																																																																									
	K 2	－																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																																																									
材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40																																																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																									
項目		代表機材規格	備考																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5～0.6m3 吊能力 2.9t																																																																																																																									
	K 2	－																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																																																									
材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40																																																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																									
積算上の注意事項		(控え頁) 11／20																																																																																																																									

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																													
3－5 管（函）渠型側溝 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.15 管(函)渠型側溝 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>内径又は内空幅 (mm)</th><th>基礎碎石の有無</th></tr><tr><td rowspan="3">据付</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">撤去</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">－</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">据付・撤去</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、プレキャスト製管（函）渠型側溝の設置、基礎材、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬の他、コンクリートカット運転経費、目地モルタル、敷モルタルの費用、カットブレードの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 3. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5. 基面整正は含まない。 (2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3.16 管(函)渠型側溝 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・内径又は内空幅が 200mm 以上 400mm 以下の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合</td></tr><tr><td>－</td><td></td></tr><tr><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td rowspan="4">R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 200mm 以上 300mm 以下の場合</td></tr><tr><td>円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 300mm を超え 400mm 以下の場合</td></tr><tr><td>円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・⑩・15				作業区分	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石の有無	据付	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	撤去	200mm 以上 300mm以下	－	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	据付・撤去	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	項目		代表機劳材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・内径又は内空幅が 200mm 以上 400mm 以下の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合	－		－		労務	R 1	普通作業員		土木一般世話役		特殊作業員		運転手（特殊）		材料	Z 1	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 200mm 以上 300mm 以下の場合	円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 300mm を超え 400mm 以下の場合	円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		3－6 管（函）渠型側溝 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.16 管(函)渠型側溝 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>側溝規格</th><th>内径又は内空幅 (mm)</th><th>基礎碎石の有無</th></tr><tr><td rowspan="3">据付</td><td rowspan="3">(表3.17)</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">撤去</td><td rowspan="3">－</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">－</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr><tr><td rowspan="3">据付・撤去</td><td rowspan="3">(表3.17)</td><td>200mm 以上 300mm以下</td><td rowspan="3">(表3.4)</td></tr><tr><td>300mmを超え 400mm以下</td></tr><tr><td>400mmを超え600mm以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、プレキャスト製管（函）渠型側溝の設置、基礎材、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬の他、コンクリートカット運転経費、目地モルタル、敷モルタルの費用、カットブレードの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 3. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 4. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5. 基面整正は含まない。 表3.17 管(函)渠型側溝規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="4">側溝規格</td><td>円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25</td></tr><tr><td>円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25</td></tr><tr><td>円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25</td></tr><tr><td>各 種</td></tr></table> 次頁へ移動				作業区分	側溝規格	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石の有無	据付	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	撤去	－	200mm 以上 300mm以下	－	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	据付・撤去	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)	300mmを超え 400mm以下	400mmを超え600mm以下	積算条件	区分	側溝規格	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25	円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25	円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25	各 種	記載の変更	
作業区分	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石の有無																																																																																																			
据付	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																																			
	300mmを超え 400mm以下																																																																																																				
	400mmを超え600mm以下																																																																																																				
撤去	200mm 以上 300mm以下	－																																																																																																			
	300mmを超え 400mm以下																																																																																																				
	400mmを超え600mm以下																																																																																																				
据付・撤去	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																																			
	300mmを超え 400mm以下																																																																																																				
	400mmを超え600mm以下																																																																																																				
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																																		
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・内径又は内空幅が 200mm 以上 400mm 以下の場合																																																																																																		
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合																																																																																																		
		－																																																																																																			
		－																																																																																																			
労務	R 1	普通作業員																																																																																																			
		土木一般世話役																																																																																																			
		特殊作業員																																																																																																			
		運転手（特殊）																																																																																																			
材料	Z 1	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 200mm 以上 300mm 以下の場合																																																																																																		
		円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 300mm を超え 400mm 以下の場合																																																																																																		
		円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25	作業区分が据付又は据付・撤去で、内径又は内空幅が 400mm を超え 600mm 以下の場合																																																																																																		
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																			
	Z 3	－																																																																																																			
	Z 4	－																																																																																																			
市場単価	S	－																																																																																																			
作業区分	側溝規格	内径又は内空幅 (mm)	基礎碎石の有無																																																																																																		
据付	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																																		
		300mmを超え 400mm以下																																																																																																			
		400mmを超え600mm以下																																																																																																			
撤去	－	200mm 以上 300mm以下	－																																																																																																		
		300mmを超え 400mm以下																																																																																																			
		400mmを超え600mm以下																																																																																																			
据付・撤去	(表3.17)	200mm 以上 300mm以下	(表3.4)																																																																																																		
		300mmを超え 400mm以下																																																																																																			
		400mmを超え600mm以下																																																																																																			
積算条件	区分																																																																																																				
側溝規格	円形側溝 縦断用 内径 250mm T-25																																																																																																				
	円形側溝 縦断用 内径 350mm T-25																																																																																																				
	円形側溝 縦断用 内径 500mm T-25																																																																																																				
	各 種																																																																																																				
								記載の追加																																																																																													
積算上の注意事項								(控え頁) 12／20																																																																																													

工 種	排水構造物工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																										
現 行				改 正				備 考																																																																																								
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 19 プレキャスト集水樹 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合 ・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊） 普通作業員</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員 運転手（特殊）</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合 ・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 21 プレキャスト集水樹 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合 ・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊） 普通作業員</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員 運転手（特殊）</td><td>製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合 ・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合 ・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合																																																																																													
	K 2	—																																																																																														
	K 3	—																																																																																														
労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																													
	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																													
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	特殊作業員																																																																																														
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																														
	Z 2	—																																																																																														
	Z 3	—																																																																																														
	Z 4	—																																																																																														
市場単価	S	—																																																																																														
項目		代表機材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・製品質量が 50 kg/基以上 1,200kg/基以下の場合 ・賃料 ・製品質量が 1,200kg/基を超え 2,800 kg/基以下の場合																																																																																													
	K 2	—																																																																																														
	K 3	—																																																																																														
労務	R 1	運転手（特殊） 普通作業員	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																													
	R 2	普通作業員 運転手（特殊）	製品質量が 800kg/基以下の場合 製品質量が 800kg/基超えの場合																																																																																													
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	特殊作業員																																																																																														
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																														
	Z 2	—																																																																																														
	Z 3	—																																																																																														
	Z 4	—																																																																																														
市場単価	S	—																																																																																														
2・⑩・17																																																																																																
積算上の注意事項								(控え頁) 14／20																																																																																								

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																						
		現 行																								
3－7 プレキャスト集水桝（材料費） （1）条件区分 プレキャスト集水桝（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、基とする。 3－8 鉄筋コンクリート台付管 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 20 鉄筋コンクリート台付管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管 径</th></tr><tr><td>据 付</td><td rowspan="3">(表3. 21)</td></tr><tr><td>撤 去</td></tr><tr><td>据付・撤去</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鉄筋コンクリート台付管の設置、基礎碎石、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬、緊結用器具、コンクリートカッタ運転、目地モルタル、コンクリートカッタブレードの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 断面が卵形の場合の管径は内幅とする。 3. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 5. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 6. 基面整正は含まない。 7. 敷モルタルは含まない。 表3. 21 管径 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="7">管 径</td><td>200mm</td></tr><tr><td>250mm</td></tr><tr><td>300mm</td></tr><tr><td>350mm</td></tr><tr><td>400mm</td></tr><tr><td>450mm</td></tr><tr><td>500mm</td></tr></table> 2・16・18		作業区分	管 径	据 付	(表3. 21)	撤 去	据付・撤去	積算条件	区分	管 径	200mm	250mm	300mm	350mm	400mm	450mm	500mm	→ 現行どおり 3－9 鉄筋コンクリート台付管 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 22 鉄筋コンクリート台付管 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>管 径</th></tr><tr><td>据 付</td><td rowspan="3">(表3. 23)</td></tr><tr><td>撤 去</td></tr><tr><td>据付・撤去</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鉄筋コンクリート台付管の設置、基礎碎石、運搬距離 30m程度までの現場内小運搬、緊結用器具、コンクリートカッタ運転、目地モルタル、鉄筋コンクリート台付管損失分の費用、コンクリートカッタブレードの損耗費、接合に要する費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 断面が卵形の場合の管径は内幅とする。 3. 基礎碎石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 撤去作業の場合、基礎碎石は含まない。 5. 基礎碎石は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 6. 基面整正は含まない。 7. 敷モルタルは含まない。 → 現行どおり		作業区分	管 径	据 付	(表3. 23)	撤 去	据付・撤去	記載の変更
作業区分	管 径																									
据 付	(表3. 21)																									
撤 去																										
据付・撤去																										
積算条件	区分																									
管 径	200mm																									
	250mm																									
	300mm																									
	350mm																									
	400mm																									
	450mm																									
	500mm																									
作業区分	管 径																									
据 付	(表3. 23)																									
撤 去																										
据付・撤去																										
積算上の注意事項			(控え頁) 15／20																							

工 種	排水構造物工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 22 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 25t 吊</td><td>管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm</td><td>・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 25t 吊	管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合	K 2	—		K 3	—					労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員	管径が 200～800mm の場合	材料	Z 1	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合	Z 2	軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合	Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 24 鉄筋コンクリート台付管 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5～0.6m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td>~~管径が 200～800mm の場合~~</td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm</td><td>・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm</td><td>・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>管径が 200～800mm の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔 後方超小旋回型・超低騒音型 ・クレーン機能付・排出ガス対策型（ 2014 年規制 ）〕 バケット容量 0.5～0.6m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・管径が 200～800mm の場合	K 2	—		K 3	—					労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）	管径が 200～800mm の場合	R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員	~~管径が 200～800mm の場合~~	材料	Z 1	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合	Z 2	軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合	Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—	記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）吊能力 2.9t ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 25t 吊	管径が 200～800mm の場合 ・賃料 ・管径が 900～1,200mm の場合																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																																									
	R 4	特殊作業員	管径が 200～800mm の場合																																																																																																								
材料	Z 1	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合																																																																																																								
		鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合																																																																																																								
		鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合																																																																																																								
		鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合																																																																																																								
	Z 2	軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合																																																																																																								
	Z 3	—																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																									
	市場単価	S	—																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔 後方超小旋回型・超低騒音型 ・クレーン機能付・排出ガス対策型（ 2014 年規制 ）〕 バケット容量 0.5～0.6m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・管径が 200～800mm の場合																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）	管径が 200～800mm の場合																																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																																									
	R 4	特殊作業員	~~管径が 200～800mm の場合~~																																																																																																								
材料	Z 1	鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 300mm×長さ 2,000mm	・1m 当たり 0.5 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 200～300 mm の場合																																																																																																								
		鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 450mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 350～500 mm の場合																																																																																																								
		鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 600mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 600～800 mm の場合																																																																																																								
		鉄筋コンクリート台付管（バイコン台付管） 管径 1,000mm×長さ 2,500mm	・1m 当たり 0.4 本 ・作業区分が据付又は据付・撤去で、管径が 900～1,200 mm の場合																																																																																																								
	Z 2	軽油 バトロール給油	管径が 200～800mm の場合																																																																																																								
	Z 3	—																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																									
	市場単価	S	—																																																																																																								
積算上の注意事項			（控え頁） 16／20																																																																																																								

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																																															
(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 25 プレキャストL形側溝 代表機劳材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table></table> 3－10 プレキャストマンホール (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><caption>表3. 26 プレキャストマンホール 積算条件区分一覧</caption> (積算単位：基) <table><tr><th>作業区分</th><th>製品質量</th><th>基礎砕石</th></tr><tr><td rowspan="4">据 付</td><td rowspan="2">2,000kg/基以下</td><td>有り(円形断面)</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr><tr><td rowspan="2">2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下</td><td>有り(円形断面)</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr><tr><td rowspan="2">撤 去</td><td>2,000kg/基以下</td><td>－</td></tr><tr><td>2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">据付・撤去</td><td rowspan="2">2,000kg/基以下</td><td>有り(円形断面)</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr><tr><td rowspan="2">2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下</td><td>有り(円形断面)</td></tr><tr><td>無し又は 円形断面以外</td></tr></table></table> (注) 1. 上表は、マンホール及び蓋の設置，基礎砕石，運搬距離 30m程度までの現場内小運搬の他，敷砂又は敷モルタル等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 基礎砕石の敷均し厚は，20 cm以下を標準としており，これにより難い場合は別途考慮する。 3. 撤去作業の場合，基礎砕石は含まない。 4. 基礎砕石は，材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。 5. 基面整正は含まない。 2・㊦・21				項目		代表機劳材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材 料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		作業区分	製品質量	基礎砕石	据 付	2,000kg/基以下	有り(円形断面)	無し又は 円形断面以外	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り(円形断面)	無し又は 円形断面以外	撤 去	2,000kg/基以下	－	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	－	据付・撤去	2,000kg/基以下	有り(円形断面)	無し又は 円形断面以外	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り(円形断面)	無し又は 円形断面以外	(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 27 プレキャストL形側溝 代表機劳材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table></table> 現行どおり				項目		代表機劳材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材 料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																																																				
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）吊能力 2.9t																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																																					
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																					
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																					
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																					
	R 4	特殊作業員																																																																																																																					
材 料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合																																																																																																																				
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																																					
作業区分	製品質量	基礎砕石																																																																																																																					
据 付	2,000kg/基以下	有り(円形断面)																																																																																																																					
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																					
	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り(円形断面)																																																																																																																					
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																					
撤 去	2,000kg/基以下	－																																																																																																																					
	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	－																																																																																																																					
据付・撤去	2,000kg/基以下	有り(円形断面)																																																																																																																					
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																					
	2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下	有り(円形断面)																																																																																																																					
		無し又は 円形断面以外																																																																																																																					
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																																																				
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																																					
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																					
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																					
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																					
	R 4	特殊作業員																																																																																																																					
材 料	Z 1	鉄筋コンクリート L 形 300（500×155×600）	作業区分が据付又は据付・撤去の場合																																																																																																																				
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																																					
積算上の注意事項				(控え頁) 17／20																																																																																																																			

工 種	排水構造物工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																											
現 行				改 正		備 考																																																																									
（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 27 プレキャストマンホール 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="2">Z 1</td><td>下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm 浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×50 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（斜壁 600×750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（直壁 750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（管取付け壁 750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（底板）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2,000kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm 浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×150 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（斜壁 600×750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（直壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（管取付け壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（底板）</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・16・22				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm 浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×50 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（斜壁 600×750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（直壁 750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（管取付け壁 750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（底板）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2,000kg/基以下の場合	下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm 浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×150 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（斜壁 600×750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（直壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（管取付け壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（底板）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 29 プレキャストマンホール 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																												
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3） 吊能力 2.9t																																																																													
	K 2	—																																																																													
	K 3	—																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																													
	R 2	土木一般世話役																																																																													
	R 3	運転手（特殊）																																																																													
	R 4	特殊作業員																																																																													
材料	Z 1	下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm 浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×50 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（斜壁 600×750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（直壁 750×300 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（管取付け壁 750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（底板）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2,000kg/基以下の場合																																																																												
		下記の材料を各 1 個ずつ組み合わせて 1 つの代表材料とする。 ・下水道用マンホールふた φ600 mm 浮上防止型かぎ付 T-25 ・調整リング 600×150 ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（斜壁 600×750×600 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（直壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（管取付け壁 750×1800 mm） ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形 0 号 I 種（底板）	作業区分が据付又は据付・撤去、製品質量が 2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下の場合																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																													
	Z 3	—																																																																													
	Z 4	—																																																																													
	市場単価	S	—																																																																												
		項目		代表機労材規格	備考																																																																										
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3 吊能力 2.9t																																																																													
	K 2	—																																																																													
	K 3	—																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																													
	R 2	運転手（特殊）																																																																													
	R 3	土木一般世話役																																																																													
	R 4	特殊作業員																																																																													
積算上の注意事項		（控え頁） 18／20																																																																													

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																		
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 30 コルゲートパイプ 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="6">Z 1</td><td>コルゲートパイプ 円形 1 形 1,000mm 板厚 2.7mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 800～1,200mm の場合</td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 1 形 1,500mm 板厚 3.2mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 1,200 を超え 1,800mm 以下の場合</td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 2,500mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,000mm 以上 2,500mm 以下の場合</td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 3,000mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,500mm を超え 3,000mm 以下の場合</td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 3,500mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,000mm を超え 3,500mm 以下の場合</td></tr><tr><td>コルゲートパイプ 円形 2 形 4,000mm 板厚 4.5mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,500mm を超え 4,500mm 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・16・24				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	コルゲートパイプ 円形 1 形 1,000mm 板厚 2.7mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 800～1,200mm の場合	コルゲートパイプ 円形 1 形 1,500mm 板厚 3.2mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 1,200 を超え 1,800mm 以下の場合	コルゲートパイプ 円形 2 形 2,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,000mm 以上 2,500mm 以下の場合	コルゲートパイプ 円形 2 形 3,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,500mm を超え 3,000mm 以下の場合	コルゲートパイプ 円形 2 形 3,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,000mm を超え 3,500mm 以下の場合	コルゲートパイプ 円形 2 形 4,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,500mm を超え 4,500mm 以下の場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 32 コルゲートパイプ 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バックケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バックケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手(特殊)		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		記載の変更	
				項目		代表機労材規格	備考																																																																																			
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																							
	K 2	—																																																																																								
	K 3	—																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																								
	R 2	特殊作業員																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																								
	R 4	運転手(特殊)																																																																																								
材料	Z 1	コルゲートパイプ 円形 1 形 1,000mm 板厚 2.7mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 800～1,200mm の場合																																																																																							
		コルゲートパイプ 円形 1 形 1,500mm 板厚 3.2mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がフランジ型、パイプ径が 1,200 を超え 1,800mm 以下の場合																																																																																							
		コルゲートパイプ 円形 2 形 2,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,000mm 以上 2,500mm 以下の場合																																																																																							
		コルゲートパイプ 円形 2 形 3,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 2,500mm を超え 3,000mm 以下の場合																																																																																							
		コルゲートパイプ 円形 2 形 3,500mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,000mm を超え 3,500mm 以下の場合																																																																																							
		コルゲートパイプ 円形 2 形 4,000mm 板厚 4.5mm	作業区分が据付又は据付・撤去、規格がラップ型、パイプ径が 3,500mm を超え 4,500mm 以下の場合																																																																																							
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																								
	Z 3	—																																																																																								
Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																							
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バックケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																							
	K 2	—																																																																																								
	K 3	—																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																								
	R 2	運転手(特殊)																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																								
	R 4	特殊作業員																																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																								
		19／20																																																																																								

工 種	排水構造物工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																									
現 行				改 正		備 考																																							
(1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 31 コルゲートフリューム 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>規格</th></tr><tr><td rowspan="3">(表 3. 29)</td><td>350×350mm 以上</td></tr><tr><td>550×550mm 以下</td></tr><tr><td>550×550mm を超え 750×750mm 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、コルゲートフリュームの設置、現場内小運搬、組立(据付時)、解体(撤去時)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 床掘り、基礎（均しコンクリート、基礎砕石）、埋戻しは含まない。 3. パッキングの有無にかかわらず適用できる。ただし、パッキング材料費については、必要な費用を別途計上する。 4. パッキング以外のすべり防止、止水壁、浮上り防止等の補助工法については、必要な費用を別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 32 コルゲートフリューム 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1 コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2 コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 2・㊦・25				作業区分	規格	(表 3. 29)	350×350mm 以上	550×550mm 以下	550×550mm を超え 750×750mm 以下	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）吊能力 2.9t	賃料	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 普通作業員		R 2 土木一般世話役		R 3 特殊作業員		R 4 運転手（特殊）		材料	Z 1 コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合	Z 2 コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		現行どおり		
作業区分	規格																																												
(表 3. 29)	350×350mm 以上																																												
	550×550mm 以下																																												
	550×550mm を超え 750×750mm 以下																																												
項目	代表機労材規格	備考																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）吊能力 2.9t	賃料																																											
	K 2 ー																																												
	K 3 ー																																												
労務	R 1 普通作業員																																												
	R 2 土木一般世話役																																												
	R 3 特殊作業員																																												
	R 4 運転手（特殊）																																												
材料	Z 1 コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合 作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合																																											
	Z 2 コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm																																												
	Z 2 軽油 バトロール給油																																												
	Z 3 ー																																												
	Z 4 ー																																												
市場単価	S ー																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 34 コルゲートフリューム 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.45m³ 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1 コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 1 コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm</td><td>作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>				項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9t	賃料	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 運転手（特殊）		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員		材料	Z 1 コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合	Z 1 コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合	Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		記載の変更								
項目	代表機労材規格	備考																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9t	賃料																																											
	K 2 ー																																												
	K 3 ー																																												
労務	R 1 運転手（特殊）																																												
	R 2 普通作業員																																												
	R 3 土木一般世話役																																												
	R 4 特殊作業員																																												
材料	Z 1 コルゲートU型フリュームA形 450×450mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 350×350 以上 550×550 以下の場合																																											
	Z 1 コルゲートU型フリュームA形 650×650mm 板厚 1.6mm	作業区分が据付又は据付・撤去で、規格が 550×550 を超え 750×750 以下の場合																																											
	Z 2 軽油 バトロール給油																																												
	Z 3 ー																																												
	Z 4 ー																																												
市場単価	S ー																																												
積算上の注意事項					(控え頁) 20／20																																								

工 種	排水構造物工(現場打ち水路(本体))

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
⑰ 排水構造物工(現場打ち水路(本体)) 1. 適 用 範 囲 本資料は、現場打ちのU型側溝（本体）に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）現場打ちのU型側溝（落蓋型を含む）の設置 1－2 適用出来ない範囲 （1）プレキャスト製品の場合 （2）U型側溝(本体) の10m当りのコンクリート使用数量が3.0m3 未満又は9.0m3 を超える場合（無筋の場合） （3）U型側溝(本体) の10m当りのコンクリート使用数量が3.6m3 未満又は8.1m3 を超える場合（有筋の場合） 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 床掘 ↓ 資機材搬入 ↓ 基礎碎石敷均し・転圧 ↓ 均し型枠製作・設置 ↓ 均しコンクリート打設・養生 ↓ 均し型枠撤去 ↓ 鉄筋加工・組立 ↓ 型枠製作・設置 ↓ 目地材設置 ↓ コンクリート打設・養生 ↓ 型枠撤去 ↓ 資機材搬出 ↓ 埋戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎碎石、均しコンクリート、目地材の有無にかかわらず適用出来る。 2・⑰・1		現行どおり 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 床掘 ↓ 資機材搬入 ↓ 基礎碎石敷均し・転圧 ↓ 均し型枠製作・設置 ↓ 均しコンクリート打設・養生 ↓ 均し型枠撤去 ↓ 鉄筋加工・組立 ↓ 型枠製作・設置 ↓ 目地材設置 ↓ コンクリート打設・養生 ↓ 型枠撤去 ↓ 資機材搬出 ↓ 埋戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎碎石、均しコンクリート、目地材の有無にかかわらず適用出来る。 3. 鉄筋工が必要な場合は,「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。	記載の変更 記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3

工 種	排水構造物工(現場打ち水路(本体))

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																																																													
3. 施工パッケージ 3－1 現場打ち水路（本体） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 現場打ち水路(本体) 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>コンクリート規格</th><th>鉄筋の有無</th><th>10m 当り コンクリート使用量</th><th>コンクリート打設工法</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="6">(表 3.2)</td><td rowspan="3">無し</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="6">(表 3.5)</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打ちによるU型側溝のコンクリート打設、現場内小運搬（15m 以内）、シュートの架設・移動（人力打設の場合）、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助作業（バックホウ（クレーン機能付）打設の場合）、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業を含む）、鉄筋、基礎砕石、均しコンクリート、養生、目地材の施工の他、雑機械器具（シュート、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電気ノコギリ、つき固め機械等）の損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. コンクリート打設工法の選定は、図 3-1 を標準とする。現場条件により図 3-1 により難い場合は、別途考慮する。 3. コンクリート、鉄筋、基礎砕石の材料ロスを含む。標準ロス率は、コンクリートが+0.06、鉄筋が+0.03、基礎砕石が+0.20 とする。 4. 基礎砕石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 5. 雪寒仮囲いの養生が必要な場合は、「養生工無」を選択し別途計上する。 6. 蓋版は別途計上する。 7. 止水板が必要な場合は別途計上する。 8. 基面整正は含まない。 9. 鉄筋の径にかかわらず適用出来る <table><tr><td rowspan="9">打 設 地 上 高 さ</td><td>4.5m超</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>4.5m以下</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>1.0m超</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>1.0m以下</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>0m</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－1.0m以上</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－1.0m未満</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－6.5m以上</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－6.5m未満</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr></table> 水 平 打 設 距 離 図3－1 コンクリート打設工法の選定 2・⑩・2				コンクリート規格	鉄筋の有無	10m 当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類	(表 3.2)	無し	(表 3.3)	(表 3.5)	一般養生・特殊養生(練炭)	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)	養生工無	有り	(表 3.4)	一般養生・特殊養生(練炭)	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)	養生工無	打 設 地 上 高 さ	4.5m超	適用範囲外				4.5m以下	適用範囲外				1.0m超	適用範囲外				1.0m以下	適用範囲外				0m	適用範囲外				－1.0m以上	適用範囲外				－1.0m未満	適用範囲外				－6.5m以上	適用範囲外				－6.5m未満	適用範囲外				3. 施工パッケージ 3－1 現場打ち水路（本体） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 現場打ち水路(本体) 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>コンクリート規格</th><th>鉄筋の有無</th><th>10m 当り コンクリート使用量</th><th>コンクリート打設工法</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="6">(表 3.2)</td><td rowspan="3">無し</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="6">(表 3.5)</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr><tr><td rowspan="3">有り</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打ちによるU型側溝のコンクリート打設、現場内小運搬（15m 以内）、シュートの架設・移動（人力打設の場合）、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助作業（バックホウ（クレーン機能付）打設の場合）、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業を含む）、~~鉄筋~~基礎砕石、均しコンクリート、養生、目地材の施工の他、雑機械器具（シュート、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電気ノコギリ、つき固め機械等）の損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. コンクリート打設工法の選定は、図 3-1 を標準とする。現場条件により図 3-1 により難い場合は、別途考慮する。 3. コンクリート、~~鉄筋~~基礎砕石の材料ロスを含む。標準ロス率は、コンクリートが+0.06、~~鉄筋が+0.03~~基礎砕石が+0.20 とする。 4. 基礎砕石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 5. 雪寒仮囲いの養生が必要な場合は、「養生工無」を選択し別途計上する。 6. 蓋版は別途計上する。 7. 止水板が必要な場合は別途計上する。 8. 基面整正は含まない。 9. ~~鉄筋工~~が必要な場合は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 <table><tr><td rowspan="9">打 設 地 上 高 さ</td><td>4.5m超</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>4.5m以下</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>1.0m超</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>1.0m以下</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>0m</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－1.0m以上</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－1.0m未満</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－6.5m以上</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr><tr><td>－6.5m未満</td><td colspan="4">適用範囲外</td></tr></table> 水 平 打 設 距 離 図3－1 コンクリート打設工法の選定				コンクリート規格	鉄筋の有無	10m 当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類	(表 3.2)	無し	(表 3.3)	(表 3.5)	一般養生・特殊養生(練炭)	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)	養生工無	有り	(表 3.4)	一般養生・特殊養生(練炭)	特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)	養生工無	打 設 地 上 高 さ	4.5m超	適用範囲外				4.5m以下	適用範囲外				1.0m超	適用範囲外				1.0m以下	適用範囲外				0m	適用範囲外				－1.0m以上	適用範囲外				－1.0m未満	適用範囲外				－6.5m以上	適用範囲外				－6.5m未満	適用範囲外			
コンクリート規格	鉄筋の有無	10m 当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類																																																																																																																																	
(表 3.2)	無し	(表 3.3)	(表 3.5)	一般養生・特殊養生(練炭)																																																																																																																																	
				特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)																																																																																																																																	
				養生工無																																																																																																																																	
	有り	(表 3.4)		一般養生・特殊養生(練炭)																																																																																																																																	
				特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)																																																																																																																																	
				養生工無																																																																																																																																	
打 設 地 上 高 さ	4.5m超	適用範囲外																																																																																																																																			
	4.5m以下	適用範囲外																																																																																																																																			
	1.0m超	適用範囲外																																																																																																																																			
	1.0m以下	適用範囲外																																																																																																																																			
	0m	適用範囲外																																																																																																																																			
	－1.0m以上	適用範囲外																																																																																																																																			
	－1.0m未満	適用範囲外																																																																																																																																			
	－6.5m以上	適用範囲外																																																																																																																																			
	－6.5m未満	適用範囲外																																																																																																																																			
コンクリート規格	鉄筋の有無	10m 当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類																																																																																																																																	
(表 3.2)	無し	(表 3.3)	(表 3.5)	一般養生・特殊養生(練炭)																																																																																																																																	
				特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)																																																																																																																																	
				養生工無																																																																																																																																	
	有り	(表 3.4)		一般養生・特殊養生(練炭)																																																																																																																																	
				特殊養生(ｼﾞｬｯﾄﾋｰﾀ)																																																																																																																																	
				養生工無																																																																																																																																	
打 設 地 上 高 さ	4.5m超	適用範囲外																																																																																																																																			
	4.5m以下	適用範囲外																																																																																																																																			
	1.0m超	適用範囲外																																																																																																																																			
	1.0m以下	適用範囲外																																																																																																																																			
	0m	適用範囲外																																																																																																																																			
	－1.0m以上	適用範囲外																																																																																																																																			
	－1.0m未満	適用範囲外																																																																																																																																			
	－6.5m以上	適用範囲外																																																																																																																																			
	－6.5m未満	適用範囲外																																																																																																																																			
積算上の注意事項								記載の変更																																																																																																																													
								(控え頁) 2／3																																																																																																																													

工 種	排水構造物工(現場打ち水路(本体))

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 現場打ち水路(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13</td><td>鉄筋有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>鉄筋工 加工・組立共 一般構造物</td><td>鉄筋有りの場合</td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合	労務	R 1	普通作業員		R 2	型わく工		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	鉄筋有りの場合	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合	Z 4	軽油 パトロール給油		市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	鉄筋有りの場合	(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 現場打ち水路(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ~~バケット容量 0.8m3~~</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2011 年規制)] ~~バケット容量 0.8m3~~ 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) ~~燃料識別~~ 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>~~型わく工~~</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>~~普通作業員~~</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>~~灯油 白灯油 業務用 ミニローリー~~</td><td>~~特殊養生(ジェットヒータ)の場合~~</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>~~軽油 パトロール給油~~</td><td>~~特殊養生(ジェットヒータ)の場合~~</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>~~—~~</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>~~—~~</td><td>~~鉄筋有りの場合~~</td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ~~バケット容量 0.8m3~~	・賃料	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2011 年規制)] ~~バケット容量 0.8m3~~ 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) ~~燃料識別~~ 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合	労務	R 1	~~型わく工~~		R 2	~~普通作業員~~		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	~~灯油 白灯油 業務用 ミニローリー~~	~~特殊養生(ジェットヒータ)の場合~~	Z 3	~~軽油 パトロール給油~~	~~特殊養生(ジェットヒータ)の場合~~	Z 4	~~—~~		市場単価	S	~~—~~	~~鉄筋有りの場合~~	記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料																																																																																								
	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合																																																																																								
	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	型わく工																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																									
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																									
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	鉄筋有りの場合																																																																																								
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																								
	Z 4	軽油 パトロール給油																																																																																									
市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	鉄筋有りの場合																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ~~バケット容量 0.8m3~~	・賃料																																																																																								
	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2011 年規制)] ~~バケット容量 0.8m3~~ 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付) 打設の場合																																																																																								
	K 3	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) ~~燃料識別~~ 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																																								
労務	R 1	~~型わく工~~																																																																																									
	R 2	~~普通作業員~~																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																									
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																									
	Z 2	~~灯油 白灯油 業務用 ミニローリー~~	~~特殊養生(ジェットヒータ)の場合~~																																																																																								
	Z 3	~~軽油 パトロール給油~~	~~特殊養生(ジェットヒータ)の場合~~																																																																																								
	Z 4	~~—~~																																																																																									
市場単価	S	~~—~~	~~鉄筋有りの場合~~																																																																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 3 / 3																																																																																								

工 種	排水構造物工(現場打ち集水樹・街渠樹(本体))

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	備 考
		現 行	
	⑬ 排水構造物工(現場打ち集水樹・街渠樹(本体)) 1. 適 用 範 囲 本資料は、現場打ちの集水樹・街渠樹（本体）に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）現場打ちの集水樹・街渠樹の設置 1－2 適用出来ない範囲 （1）プレキャスト製品の場合 （2）集水樹・街渠樹（本体）の1箇所当りのコンクリート使用数量が0.20m3未満、又は3.42m3を超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 床掘 ↓ 資 機 材 搬 入 ↓ 基礎砕石敷均し・転圧 ↓ 鉄 筋 加 工 ・ 組 立 ↓ 型 枠 製 作 ・ 設 置 ↓ コンクリート打設・養生 ↓ 型 枠 撤 去 ↓ 資 機 材 搬 出 ↓ 埋 戻 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎砕石の有無にかかわらず適用出来る。 3. 鉄筋加工・組立費が必要な場合は、「市場単価 鉄筋工」より計上する。 2・⑬・1	現行どおり (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 基礎砕石の有無にかかわらず適用出来る。 3. 鉄筋工が必要な場合は、「第2編5章コンクリート工@鉄筋工」により別途計上する。	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3

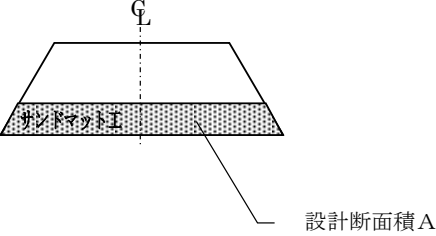
工 種	排水構造物工(現場打ち集水樹・街渠樹(本体))

改 正 理 由	一部改正	改 正											
		現 行											
現 行		改 正	備 考										
3. 施工パッケージ 3-1 現場打ち集水樹・街渠樹（本体） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 現場打ち集水樹・街渠樹(本体)積算条件区分一覧 (積算単位：箇所) <table><tr><th>コンクリート規格</th><th>1箇所当り コンクリート使用量</th><th>コンクリート打設工法</th><th>養生工の種類</th></tr><tr><td rowspan="3">(表 3.2)</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td><td>一般養生・特殊養生(練炭)</td></tr><tr><td>特殊養生(ジェットヒータ)</td></tr><tr><td>養生工無</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現場打ちによる集水樹・街渠樹のコンクリート打設、現場内小運搬（15m 以内）、シュートの架設・移動（人力打設の場合）、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助作業（バックホウ（クレーン機能付）打設の場合）、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業を含む）、基礎砕石、養生の施工の他、雑機械器具（シュート、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電気ノコギリ、つき固め機械等）の損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. コンクリート打設工法の選定は、図 3-1 を標準とする。現場条件により図 3-1 により難い場合は、別途考慮する。 3. コンクリート、基礎砕石の材料ロスを含む。標準ロス率は、コンクリート使用量が 1.03m3 以下/箇所の場合+0.06、1.03m3 超え/箇所の場合+0.07、また基礎砕石が+0.20 とする。 4. 基礎砕石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 5. 雪寒仮囲いの養生が必要な場合は、「養生工無」を選択し別途計上する。 6. 蓋版は別途計上する。 7. 足掛け金物は別途計上する。ただし、集水樹コンクリート打設時に足掛金物を先付けするタイプの場合、足掛金物の設置手間は上表に含む。 8. 基面整正は含まない。 9. 鉄筋加工・組立費が必要な場合は、「市場単価 鉄筋工」より計上する。 4.5m超 4.5m以下 打設地高 1.0m超 1.0m以下 0m -1.0m以上 -1.0m未満 -6.5m以上 -6.5m未満 バックホウ (クレーン機能付) 打設 ※吊り走行なし 人力打設 (現場内小運搬 15m以下) 2m以下 2m超 4m以下 4m超 バックホウ (クレーン機能付) 打設 ※吊り走行なし 適用範囲外 適用範囲外 水 平 打 設 距 離 (注) コンクリート使用量が 1.03m3 超え/箇所の場合、設計日打設量は 10m3/日未満とする。 図3-1 コンクリート打設工法の選定 2・18・2		コンクリート規格	1箇所当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.4)	一般養生・特殊養生(練炭)	特殊養生(ジェットヒータ)	養生工無	現行どおり (注) 1. 上表は、現場打ちによる集水樹・街渠樹のコンクリート打設、現場内小運搬（15m 以内）、シュートの架設・移動（人力打設の場合）、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助作業（バックホウ（クレーン機能付）打設の場合）、型枠（はく離剤塗布及びケレン作業を含む）、基礎砕石、養生の施工の他、雑機械器具（シュート、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電気ノコギリ、つき固め機械等）の損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. コンクリート打設工法の選定は、図 3-1 を標準とする。現場条件により図 3-1 により難い場合は、別途考慮する。 3. コンクリート、基礎砕石の材料ロスを含む。標準ロス率は、コンクリート使用量が 1.03m3 以下/箇所の場合+0.06、1.03m3 超え/箇所の場合+0.07、また基礎砕石が+0.20 とする。 4. 基礎砕石の敷均し厚は、20 cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 5. 雪寒仮囲いの養生が必要な場合は、「養生工無」を選択し別途計上する。 6. 蓋版は別途計上する。 7. 足掛け金物は別途計上する。ただし、集水樹コンクリート打設時に足掛金物を先付けするタイプの場合、足掛金物の設置手間は上表に含む。 8. 基面整正は含まない。 9. 鉄筋工が必要な場合は、「第 2 編 5 章コンクリート工⑩鉄筋工」により別途計上する。 現行どおり	記載の変更
コンクリート規格	1箇所当り コンクリート使用量	コンクリート打設工法	養生工の種類										
(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.4)	一般養生・特殊養生(練炭)										
			特殊養生(ジェットヒータ)										
			養生工無										
積算上の注意事項			(控え頁) 2／3										

工 種	排水構造物工(現場打ち集水樹・街渠樹(本体))

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																								
現 行				改 正		備 考																																																																						
表3. 4 コンクリート打設工法 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td>コンクリート打設工法</td><td>バックホウ（クレーン機能付）打設 人力打設</td></tr></table> （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 現場打ち集水樹・街渠樹(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付)打設の場合</td></tr><tr><td>K 3 業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126 MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60％</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 2・18・4				積算条件	区分	コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設 人力打設	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付)打設の場合	K 3 業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126 MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合	労務	R 1 型わく工		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員		材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60％		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合	Z 4 ー		市場単価	S ー		表3. 4 コンクリート打設工法 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td>コンクリート打設工法</td><td>バックホウ（クレーン機能付）打設 人力打設</td></tr></table> （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 現場打ち集水樹・街渠樹(本体) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付)打設の場合</td></tr><tr><td>K 3 業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126 MJ/h（30,100kcal/h）燃料識別 灯油</td><td>・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60％</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(ジェットヒータ)の場合</td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>		積算条件	区分	コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設 人力打設	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	・賃料	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付)打設の場合	K 3 業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126 MJ/h（30,100kcal/h） 燃料識別 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合	労務	R 1 型わく工		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員		材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60％		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合	Z 4 ー		市場単価	S ー		記載の変更
積算条件	区分																																																																											
コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設 人力打設																																																																											
項目	代表機労材規格	備考																																																																										
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																										
	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付)打設の場合																																																																										
	K 3 業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126 MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																										
労務	R 1 型わく工																																																																											
	R 2 普通作業員																																																																											
	R 3 土木一般世話役																																																																											
	R 4 特殊作業員																																																																											
材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60％																																																																											
	Z 2 軽油 バトロール給油																																																																											
	Z 3 灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																										
	Z 4 ー																																																																											
市場単価	S ー																																																																											
積算条件	区分																																																																											
コンクリート打設工法	バックホウ（クレーン機能付）打設 人力打設																																																																											
項目	代表機労材規格	備考																																																																										
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	・賃料																																																																										
	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・バックホウ(クレーン機能付)打設の場合																																																																										
	K 3 業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126 MJ/h（30,100kcal/h） 燃料識別 灯油	・賃料 ・特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																										
労務	R 1 型わく工																																																																											
	R 2 普通作業員																																																																											
	R 3 土木一般世話役																																																																											
	R 4 特殊作業員																																																																											
材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25（20）W/C 60％																																																																											
	Z 2 軽油 バトロール給油																																																																											
	Z 3 灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(ジェットヒータ)の場合																																																																										
	Z 4 ー																																																																											
市場単価	S ー																																																																											
積算上の注意事項						（控え頁） 3／3																																																																						

工 種	サンドマット工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正																																																																																									
（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 サンドマット 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔湿地・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>砂 再生砂</td><td>砂材料費有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table></table> 3－2 対象体積，対象面積 サンドマット用砂量の設計体積は，次式による。 $V_m = A \times L$ V_m：サンドマット用砂の設計体積（m3） A：設計断面積（m2） L：設計延長（m）  図3－1 施工図 2・19・2		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ブルドーザ〔湿地・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 7t 級	賃料	K2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）		K3	－		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	－		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	砂 再生砂	砂材料費有りの場合	Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 サンドマット 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ブルドーザ〔湿地・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 8m3</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>砂 再生砂</td><td>砂材料費有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ブルドーザ〔湿地・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 7t 級	賃料	K2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 8m3		K3	－		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	－		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	砂 再生砂	砂材料費有りの場合	Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K1	ブルドーザ〔湿地・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 7t 級	賃料																																																																																								
	K2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 8m3（平積 0. 6m3）																																																																																									
	K3	－																																																																																									
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																									
	R2	普通作業員																																																																																									
	R3	－																																																																																									
	R4	－																																																																																									
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																									
	Z2	砂 再生砂	砂材料費有りの場合																																																																																								
	Z3	－																																																																																									
	Z4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K1	ブルドーザ〔湿地・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 通称 7t 級	賃料																																																																																								
	K2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 8m3																																																																																									
	K3	－																																																																																									
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																									
	R2	普通作業員																																																																																									
	R3	－																																																																																									
	R4	－																																																																																									
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																									
	Z2	砂 再生砂	砂材料費有りの場合																																																																																								
	Z3	－																																																																																									
	Z4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
積算上の注意事項			（控え頁） 1／1																																																																																								

改 正 理 由	一部改正		改 正																							
			現 行																							
現 行		改 正		備 考																						
3. 施工パッケージ 3－1 削孔（アンカー） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 削孔(アンカー) 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>足場工の有無</th><th>呼び径</th><th>土質</th></tr><tr><td rowspan="4">有り (スキッド型)</td><td>90mm</td><td rowspan="8">(表 3. 2)</td></tr><tr><td>115mm</td></tr><tr><td>135mm</td></tr><tr><td>146mm</td></tr><tr><td rowspan="4">無し (クローラ型)</td><td>90mm</td></tr><tr><td>115mm</td></tr><tr><td>135mm</td></tr><tr><td>146mm</td></tr></table> （注） 1． 上表はアンカー孔の削孔，ドリルパイプの引抜き，ボーリングマシン横移動作業，削孔材料損耗品費の他，削孔水用ポンプ，給水用ポンプ，排水用ポンプ，空気圧縮機，水槽損料，電力に関する経費等，その施工に要する全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2． 呼び径とは，ドリルパイプ外径（mm）をいう。 3． 転石等土質条件が上表区分に適用しないと判断される場合は，別途考慮する。 4． 泥水処理が必要な場合は，別途計上する。 表3. 2 土質 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="5">土質</td><td>粘性土・砂質土</td></tr><tr><td>レキ質土</td></tr><tr><td>玉石混り土</td></tr><tr><td>軟岩</td></tr><tr><td>硬岩</td></tr></table> （注）硬岩はコンクリートを含む		足場工の有無	呼び径	土質	有り (スキッド型)	90mm	(表 3. 2)	115mm	135mm	146mm	無し (クローラ型)	90mm	115mm	135mm	146mm	積算条件	区分	土質	粘性土・砂質土	レキ質土	玉石混り土	軟岩	硬岩	現行どおり → 現行どおり		記載の追加
足場工の有無	呼び径	土質																								
有り (スキッド型)	90mm	(表 3. 2)																								
	115mm																									
	135mm																									
	146mm																									
無し (クローラ型)	90mm																									
	115mm																									
	135mm																									
	146mm																									
積算条件	区分																									
土質	粘性土・砂質土																									
	レキ質土																									
	玉石混り土																									
	軟岩																									
	硬岩																									
積算上の注意事項				（控え頁） 1／4																						

工 種	アンカー工(ロータリーパーカッション式)

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																																																													
現 行		改 正	備 考																																																																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 削孔(アンカー) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] スキッド型 55kW 級</td><td>足場工有りの場合</td></tr><tr><td>ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] クローラ型 81kW 級</td><td>足場工無しの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ146mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">Z 2</td><td>インナービット φ90mm 用</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>インナービット φ115mm 用</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>インナービット φ135mm 用</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>インナービット φ146mm 用</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">Z 3</td><td>リングビット φ90mm 用</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ115mm 用</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ135mm 用</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ146mm 用</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">Z 4</td><td>ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ146mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] スキッド型 55kW 級	足場工有りの場合	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] クローラ型 81kW 級	足場工無しの場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合	インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合	インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合	インナーロッド φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合	Z 2	インナービット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合	インナービット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合	インナービット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合	インナービット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合	Z 3	リングビット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合	リングビット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合	リングビット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合	リングビット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合	Z 4	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合	ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合	ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合	ドリルパイプ φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合	市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 削孔(アンカー) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] スキッド型 通称 55kW 級</td><td>足場工有りの場合</td></tr><tr><td>ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] クローラ型 通称 81kW 級</td><td>足場工無しの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ146mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">Z 2</td><td>リングビット φ90mm 用</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ115mm 用</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ135mm 用</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ146mm 用</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">Z 3</td><td>インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ146mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">Z 4</td><td>インナービット φ90mm 用</td><td>呼び径 90mm の場合</td></tr><tr><td>インナービット φ115mm 用</td><td>呼び径 115mm の場合</td></tr><tr><td>インナービット φ135mm 用</td><td>呼び径 135mm の場合</td></tr><tr><td>インナービット φ146mm 用</td><td>呼び径 146mm の場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] スキッド型 通称 55kW 級	足場工有りの場合	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] クローラ型 通称 81kW 級	足場工無しの場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合	ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合	ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合	ドリルパイプ φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合	Z 2	リングビット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合	リングビット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合	リングビット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合	リングビット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合	Z 3	インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合	インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合	インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合	インナーロッド φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合	Z 4	インナービット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合	インナービット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合	インナービット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合	インナービット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合	市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																												
機械	K 1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] スキッド型 55kW 級	足場工有りの場合																																																																																																																																												
		ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] クローラ型 81kW 級	足場工無しの場合																																																																																																																																												
	K 2	－																																																																																																																																													
	K 3	－																																																																																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																													
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																													
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																													
	R 4	－																																																																																																																																													
材料	Z 1	インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		インナーロッド φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
	Z 2	インナービット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		インナービット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		インナービット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		インナービット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
	Z 3	リングビット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		リングビット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		リングビット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		リングビット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
	Z 4	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		ドリルパイプ φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																												
機械	K 1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] スキッド型 通称 55kW 級	足場工有りの場合																																																																																																																																												
		ボーリングマシン [ロータリパーカッション式] クローラ型 通称 81kW 級	足場工無しの場合																																																																																																																																												
	K 2	－																																																																																																																																													
	K 3	－																																																																																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																													
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																													
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																													
	R 4	－																																																																																																																																													
材料	Z 1	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		ドリルパイプ φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
	Z 2	リングビット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		リングビット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		リングビット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		リングビット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
	Z 3	インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		インナーロッド φ146mm 用 (1.5m)	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
	Z 4	インナービット φ90mm 用	呼び径 90mm の場合																																																																																																																																												
		インナービット φ115mm 用	呼び径 115mm の場合																																																																																																																																												
		インナービット φ135mm 用	呼び径 135mm の場合																																																																																																																																												
		インナービット φ146mm 用	呼び径 146mm の場合																																																																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 2／4																																																																																																																																												

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																					
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 グラウト注入(アンカー) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>普通ポルトランドセメント 25kg 袋入</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－4 ボーリングマシン移設 (アンカー) (1) 条件区分 ボーリングマシン移設 (アンカー) における積算条件区分はない。 積算単位は、回とする。(据付・撤去 1 組で 1 回) (注) 1. スキッド型ボーリングマシンの据付・撤去及び上下移動（移設）等、その他の施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. 横移動は、 3－1 削孔（アンカー）を含む。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 10 ボーリングマシン移設(アンカー) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・㊟・6				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	－		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	普通ポルトランドセメント 25kg 袋入		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 25t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 10 ボーリングマシン移設(アンカー) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 記載の変更				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																										
機械	K 1	－																																																																																																																																											
	K 2	－																																																																																																																																											
	K 3	－																																																																																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																											
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																											
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																											
	R 4	－																																																																																																																																											
材料	Z 1	普通ポルトランドセメント 25kg 袋入																																																																																																																																											
	Z 2	－																																																																																																																																											
	Z 3	－																																																																																																																																											
	Z 4	－																																																																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																										
機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 25t 吊	賃料																																																																																																																																										
	K 2	－																																																																																																																																											
	K 3	－																																																																																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																											
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																											
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																											
	R 4	－																																																																																																																																											
材料	Z 1	－																																																																																																																																											
	Z 2	－																																																																																																																																											
	Z 3	－																																																																																																																																											
	Z 4	－																																																																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																										
機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																																																										
	K 2	－																																																																																																																																											
	K 3	－																																																																																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																											
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																											
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																											
	R 4	－																																																																																																																																											
材料	Z 1	－																																																																																																																																											
	Z 2	－																																																																																																																																											
	Z 3	－																																																																																																																																											
	Z 4	－																																																																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																																																																											
積算上の注意事項		(控え頁)						3／4																																																																																																																																					

工 種	アンカー工(ロータリーパーカッション式)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
3－5 足場（アンカー） （1）条件区分 足場（アンカー）における積算条件区分はない。 積算単位は、空 m3 とする。 （注） 1． アンカー施工時の足場の設置・撤去作業の他、パイプ、クランプ、足場板、ベース等、その他の施工に要する全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2． 作業面の足場幅は、4.5m を標準とする。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 11 足場(アンカー) 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・㊟・7		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕25t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	とび工		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 11 足場(アンカー) 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	とび工		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕25t 吊	賃料																																																																																								
	K 2	－																																																																																									
	K 3	－																																																																																									
労務	R 1	とび工																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																									
	R 3	普通作業員																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	－																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																								
	K 2	－																																																																																									
	K 3	－																																																																																									
労務	R 1	とび工																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																									
	R 3	普通作業員																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	－																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 4／4																																																																																								

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																																																																																																	
		現 行																																																																																																																																																																																		
現 行		改 正		備 考																																																																																																																																																																																
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 コンクリートはつり 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 5.0m3/min</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> 3－2 積込み(コンクリート殻) (1) 条件区分 積込み(コンクリート殻)の積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. 構造物とりこわして生じたとりこわし殻等の積込費用等, その施工に必要な機械・労務・材料を含む。 2. 施工量はとりこわし構造物の破砕前の体積とする。 3. 表3. 3 の代表機械より小型の機械を使用する場合は別途考慮する。 4. 殻運搬については、「2 章⑩殻運搬」により、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 3 積込(コンクリート殻) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> (注) 上表の機械は、「1 章②土工 3－7 積込（ルーズ）」による。 2・㉔・3		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 5.0m3/min	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 コンクリートはつり 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 吐出力 4.0～5.0m3/min</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> 現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 3 積込(コンクリート殻) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> (注) 上表の機械は、「1 章②土工 3－7 積込（ルーズ）」による。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 吐出力 4.0～5.0m3/min	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]バケット容量 0.8m3		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																	
機械	K 1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 5.0m3/min	賃料																																																																																																																																																																																	
	K 2	—																																																																																																																																																																																		
	K 3	—																																																																																																																																																																																		
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																		
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																		
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																		
	R 4	—																																																																																																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																		
	Z 2	—																																																																																																																																																																																		
	Z 3	—																																																																																																																																																																																		
	Z 4	—																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)																																																																																																																																																																																		
	K 2	—																																																																																																																																																																																		
	K 3	—																																																																																																																																																																																		
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																		
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																		
	R 3	—																																																																																																																																																																																		
	R 4	—																																																																																																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																		
	Z 2	—																																																																																																																																																																																		
	Z 3	—																																																																																																																																																																																		
	Z 4	—																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																	
機械	K 1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 吐出力 4.0～5.0m3/min	賃料																																																																																																																																																																																	
	K 2	—																																																																																																																																																																																		
	K 3	—																																																																																																																																																																																		
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																		
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																		
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																		
	R 4	—																																																																																																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																		
	Z 2	—																																																																																																																																																																																		
	Z 3	—																																																																																																																																																																																		
	Z 4	—																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]バケット容量 0.8m3																																																																																																																																																																																		
	K 2	—																																																																																																																																																																																		
	K 3	—																																																																																																																																																																																		
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																		
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																		
	R 3	—																																																																																																																																																																																		
	R 4	—																																																																																																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																		
	Z 2	—																																																																																																																																																																																		
	Z 3	—																																																																																																																																																																																		
	Z 4	—																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1																																																																																																																																																																																	

工 種	コンクリート削孔工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																																													
3-2 コンクリート削孔（さく岩機） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.3 コンクリート削孔(さく岩機) 積算条件区分一覧 (積算単位：孔) <table><tr><th colspan="2">削孔深さ</th></tr><tr><td>100mm 以上 200mm 未満</td><td></td></tr><tr><td>200mm 以上 300mm 未満</td><td></td></tr><tr><td>300mm 以上 400mm 未満</td><td></td></tr><tr><td>400 mm以上 600 mm未満</td><td></td></tr><tr><td>600mm 以上 800mm 未満</td><td></td></tr><tr><td>800mm 以上 1,000mm 未満</td><td></td></tr><tr><td>1,000mm 以上 1,100mm 以下</td><td></td></tr></table> （注）1. 上表は、さく岩機によるコンクリート構造物の削孔（用心鉄筋（さし筋）、あと施工アンカー、防護柵類、排水穴等）作業の他、ロッド、ビットの費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 不達孔（削孔ロス）を含み、不達孔の有無に関わらず適用できる。ただし、不達孔の補修にかかる費用は含まないため、必要に応じて別途考慮する。 3. 足場が必要な場合は、別途計上する。 4. 鉄筋を切断しないように事前に鉄筋位置の確認を行う場合には、共通仮設費の技術管理費にて別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.4 コンクリート削孔(さく岩機) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕3.5～3.7m3/min</td><td colspan="2">賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">さく岩機〔ハンドドリル（空圧式）〕質量 15 kg級</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> 2・㊟・3				削孔深さ		100mm 以上 200mm 未満		200mm 以上 300mm 未満		300mm 以上 400mm 未満		400 mm以上 600 mm未満		600mm 以上 800mm 未満		800mm 以上 1,000mm 未満		1,000mm 以上 1,100mm 以下		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕3.5～3.7m3/min		賃料		K 2	さく岩機〔ハンドドリル（空圧式）〕質量 15 kg級				K 3	—				労務	R 1	特殊作業員				R 2	普通作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	—				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.4 コンクリート削孔(さく岩機) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3/min</td><td colspan="2">賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">さく岩機〔ハンドドリル（空圧式）〕通称 15 kg級</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 1</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 2</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table>				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（ 超 低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 吐出量 3.5～3.7m3/min		賃料		K 2	さく岩機〔ハンドドリル（空圧式）〕 通称 15 kg級				K 3	—				R 1	特殊作業員				労務	R 2	普通作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	—				Z 1	軽油 バトロール給油				材料	Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				記載の変更	
				削孔深さ																																																																																																																																																																	
100mm 以上 200mm 未満																																																																																																																																																																					
200mm 以上 300mm 未満																																																																																																																																																																					
300mm 以上 400mm 未満																																																																																																																																																																					
400 mm以上 600 mm未満																																																																																																																																																																					
600mm 以上 800mm 未満																																																																																																																																																																					
800mm 以上 1,000mm 未満																																																																																																																																																																					
1,000mm 以上 1,100mm 以下																																																																																																																																																																					
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																	
機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕3.5～3.7m3/min		賃料																																																																																																																																																																	
	K 2	さく岩機〔ハンドドリル（空圧式）〕質量 15 kg級																																																																																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																																																																																			
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																			
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																			
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																			
	R 4	—																																																																																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																			
	Z 2	—																																																																																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																																																																																			
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																	
機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（ 超 低騒音型）・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 吐出量 3.5～3.7m3/min		賃料																																																																																																																																																																	
	K 2	さく岩機〔ハンドドリル（空圧式）〕 通称 15 kg級																																																																																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																																																																																			
	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																			
労務	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																			
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																			
	R 4	—																																																																																																																																																																			
	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																			
材料	Z 2	—																																																																																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																																																																																			
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項				(控え頁) 1／2																																																																																																																																																																	

工 種	コンクリート削孔工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																								
現 行				改 正		備 考																																																																																																																						
(2) 代表機材材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 9 コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 代表機材材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ25 cm</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="11">材料</td><td rowspan="8">Z 1</td><td>ダイヤモンドビット φ64.7 mm</td><td>削孔径 60mm 以上 64mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ77.4 mm</td><td>削孔径 64mm 以上 77mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ90.8 mm</td><td>削孔径 77mm 以上 90mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ110 mm</td><td>削孔径 90mm 以上 110mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ128.5 mm</td><td>削孔径 110mm 以上 128mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ160 mm</td><td>削孔径 128mm 以上 160mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ180 mm</td><td>削孔径 160mm 以上 180mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ204 mm</td><td>削孔径 180mm 以上 200mm 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・㊸・5				項目		代表機材材規格	備考	機械	K 1	コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ25 cm		K 2	発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA	賃料	K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	ダイヤモンドビット φ64.7 mm	削孔径 60mm 以上 64mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ77.4 mm	削孔径 64mm 以上 77mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ90.8 mm	削孔径 77mm 以上 90mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ110 mm	削孔径 90mm 以上 110mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ128.5 mm	削孔径 110mm 以上 128mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ160 mm	削孔径 128mm 以上 160mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ180 mm	削孔径 160mm 以上 180mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ204 mm	削孔径 180mm 以上 200mm 以下の場合	Z 2	ガソリン レギュラー スタンド		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機材材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 9 コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 代表機材材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ250mm</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="11">材料</td><td rowspan="8">Z 1</td><td>ダイヤモンドビット φ64.7 mm</td><td>削孔径 60mm 以上 64mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ77.4 mm</td><td>削孔径 64mm 以上 77mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ90.8 mm</td><td>削孔径 77mm 以上 90mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ110 mm</td><td>削孔径 90mm 以上 110mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ128.5 mm</td><td>削孔径 110mm 以上 128mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ160 mm</td><td>削孔径 128mm 以上 160mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ180 mm</td><td>削孔径 160mm 以上 180mm 未満の場合</td></tr><tr><td>ダイヤモンドビット φ204 mm</td><td>削孔径 180mm 以上 200mm 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機材材規格	備考	機械	K 1	コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ250mm		K 2	発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA	賃料	K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	ダイヤモンドビット φ64.7 mm	削孔径 60mm 以上 64mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ77.4 mm	削孔径 64mm 以上 77mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ90.8 mm	削孔径 77mm 以上 90mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ110 mm	削孔径 90mm 以上 110mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ128.5 mm	削孔径 110mm 以上 128mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ160 mm	削孔径 128mm 以上 160mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ180 mm	削孔径 160mm 以上 180mm 未満の場合	ダイヤモンドビット φ204 mm	削孔径 180mm 以上 200mm 以下の場合	Z 2	ガソリン レギュラー スタンド		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機材材規格	備考																																																																																																																									
機械	K 1	コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ25 cm																																																																																																																										
	K 2	発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA	賃料																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																										
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																										
	R 4	—																																																																																																																										
材料	Z 1	ダイヤモンドビット φ64.7 mm	削孔径 60mm 以上 64mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ77.4 mm	削孔径 64mm 以上 77mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ90.8 mm	削孔径 77mm 以上 90mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ110 mm	削孔径 90mm 以上 110mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ128.5 mm	削孔径 110mm 以上 128mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ160 mm	削孔径 128mm 以上 160mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ180 mm	削孔径 160mm 以上 180mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ204 mm	削孔径 180mm 以上 200mm 以下の場合																																																																																																																									
	Z 2	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																										
	Z 3	—																																																																																																																										
	Z 4	—																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																										
項目		代表機材材規格	備考																																																																																																																									
機械	K 1	コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ250mm																																																																																																																										
	K 2	発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA	賃料																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																										
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																										
	R 4	—																																																																																																																										
材料	Z 1	ダイヤモンドビット φ64.7 mm	削孔径 60mm 以上 64mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ77.4 mm	削孔径 64mm 以上 77mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ90.8 mm	削孔径 77mm 以上 90mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ110 mm	削孔径 90mm 以上 110mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ128.5 mm	削孔径 110mm 以上 128mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ160 mm	削孔径 128mm 以上 160mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ180 mm	削孔径 160mm 以上 180mm 未満の場合																																																																																																																									
		ダイヤモンドビット φ204 mm	削孔径 180mm 以上 200mm 以下の場合																																																																																																																									
	Z 2	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																										
	Z 3	—																																																																																																																										
	Z 4	—																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																										
積算上の注意事項		(控え頁) 2／2																																																																																																																										

工 種	目地・止水板設置工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
②4 目地・止水板設置工 1. 適 用 範 囲 本資料は、目地板、止水板、シール材を設置する作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 目地板 （1）目地板（厚さ 10～20mm）を水門、樋門、樋管、水路、ボックスカルバート、擁壁、天端コンクリート、地覆・壁高欄等に設置する場合 1－1－2 止水板 （1）止水板（幅 100～300mm）を水門、樋門、樋管、水路、ボックスカルバート、擁壁等に設置する場合 1－1－3 シール材 （1）シーリング材を新設の橋梁地覆、壁高欄、砂防（収縮継手部）、ボックスカルバート、水路等に設置する場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 目地板 （1）現場打擁壁工（1）、共同溝工（1）・（2）、ボックスカルバートのうち函渠工（1）の場合 1－2－2 止水板 （1）共同溝工（1）・（2）、ボックスカルバートのうち函渠工（1）、砂防ダムの場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 材 料 搬 入 型 枠 設 置 止 水 板 設 置 目 地 板 設 置 コ ン ク リ ー ト 打 設 型 枠 撤 去 シ ー ル 材 設 置 必要分繰り返す （注） 1．本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2．止水板設置及びシール材設置は、必要に応じて計上すること。 2・②4・1		現行どおり 1. 適 用 範 囲 本資料は、目地板、止水板、シール材を設置する作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 目地板 （1）目地板（厚さ 10～20mm）を水門、樋門、樋管、水路、ボックスカルバート、擁壁、天端コンクリート、地覆・壁高欄等に設置する目地板が、工事当り 0.3m2 以上の場合 1－1－2 止水板 （1）止水板（幅 100～300mm）を水門、樋門、樋管、水路、ボックスカルバート、擁壁等に設置する止水板が、工事当り 3.2m 以上の場合 1－1－3 シール材 （1）シーリング材を新設の橋梁地覆、壁高欄、砂防（収縮継手部）、ボックスカルバート、水路等に設置するシール材が、工事当り 4.8m 以上の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 目地板 （1）現場打擁壁工（1）、~~共同溝工（1）・（2）~~、ボックスカルバートのうち函渠工（1）の場合 1－2－2 止水板 （1）~~共同溝工（1）・（2）~~、ボックスカルバートのうち函渠工（1）、砂防ダムの場合 現行どおり	記載の変更 記載の削除
積算上の注意事項			（控え頁） 1／1

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																													
3. 施工パッケージ 3-1 高欄撤去 (1) 条件区分 高欄撤去における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. 旧橋撤去における高欄（鋼製、橋梁用ガードレール、アルミ）の切断から運搬車両への積み込みまでの費用の他、高欄等の切断に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、高欄撤去の総延長であり、両車線の総撤去延長である。 3. コンクリート高欄（壁高欄含む）は床版1次破碎を含む。 4. 高欄撤去で生じた現場発生品の運搬については、別途計上する。 5. 高欄撤去で生じた現場発生品については、別途適正に処理する。 (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 1 高欄撤去 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">トラック〔クレーン装置付〕 ペーストトラック4～4.5t 積・吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">溶接工</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> 3-2 アスファルト舗装版破碎・積み込み (1) 条件区分 アスファルト舗装版破碎・積み込みにおける積算条件区分はない。 積算単位は、m3とする。 (注) 1. 旧橋撤去における大型ブレーカによるアスファルト舗装版の破碎から運搬車両への積み込みの他、チゼルの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、アスファルト舗装版のみの体積である。 3. アスファルト塊の積み込みは、大型ブレーカのベースマシンであるバックホウによるものであり、大型ブレーカからバケットに付替える方法を標準とする。 4. アスファルト舗装版破碎で生じた、アスファルト塊の運搬は「3-7 アスファルト塊運搬」により、別途計上する。 5. アスファルト塊処理費は、別途考慮する。 2・㊦・5				項目		代表機材規格		備考		機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 ペーストトラック4～4.5t 積・吊能力 2.9t				K 2	—				K 3	—				労務	R 1	溶接工				R 2	特殊作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	運転手（特殊）				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				現行どおり (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表3. 1 高欄撤去 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4.5t 積破 吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">溶接工</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table>				項目		代表機材規格		備考		機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4.5t 積破 吊能力 2.9t				K 2	—				K 3	—				労務	R 1	溶接工				R 2	特殊作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	運転手（特殊）				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				記載の変更	
				項目		代表機材規格		備考																																																																																																																																													
機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 ペーストトラック4～4.5t 積・吊能力 2.9t																																																																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																																																																			
労務	R 1	溶接工																																																																																																																																																			
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																																			
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																			
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																			
	Z 2	—																																																																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																																																																			
項目		代表機材規格		備考																																																																																																																																																	
機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4.5t 積破 吊能力 2.9t																																																																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																																																																			
労務	R 1	溶接工																																																																																																																																																			
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																																			
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																			
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																			
	Z 2	—																																																																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																																																																			
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																																																																			
		1／9																																																																																																																																																			

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 2 アスファルト舗装版破砕・積込み 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－3 床版 1 次破砕・撤去 (1) 条件区分 床版 1 次破砕・撤去における積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. 床版をブロック状（1 ブロック当りの大きさは、おおよそ 2 m×5 m 程度）に 1 次破砕後、鉄筋をガス切断したのちクレーンで吊上げて、床版分割ブロックを作業半径内における 1 次仮置場に仮置きする、もしくは直接積込む作業の他、チゼルの損耗費及び鉄筋切断に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、床版の体積である。なお、コンクリート舗装版及びコンクリート高欄（壁高欄含む）の場合についても設計数量を含む。 3. コンクリート殻の積込みは、大型ブレーカのベースマシンであるバックホウによるものであり、大型ブレーカからバケットに付替える方法を標準とする。 4. 床版 1 次破砕・撤去後における運搬については「3－8 床版運搬」により、別途計上する。 5. 床版 1 次破砕で生じたコンクリート殻処理費は、別途計上する。				項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）		K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量 600～800kg 級		K 3	－		労務	R 1	土木一般世話役		R 2	運転手（特殊）		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 2 アスファルト舗装版破砕・積込み 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3		K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級		K 3	－		労務	R 1	土木一般世話役		R 2	運転手（特殊）		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）																																																																																												
	K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量 600～800kg 級																																																																																												
	K 3	－																																																																																												
労務	R 1	土木一般世話役																																																																																												
	R 2	運転手（特殊）																																																																																												
	R 3	普通作業員																																																																																												
	R 4	－																																																																																												
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 2	－																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
項目		代表機材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3																																																																																												
	K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級																																																																																												
	K 3	－																																																																																												
労務	R 1	土木一般世話役																																																																																												
	R 2	運転手（特殊）																																																																																												
	R 3	普通作業員																																																																																												
	R 4	－																																																																																												
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 2	－																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
積算上の注意事項		2・㉔・6				(控え頁) 2／9																																																																																								

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由	一部改正		改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 床版1次破砕・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕質量 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）		K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕質量 600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 床版1次破砕・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕通称 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3		K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊	賃料																																																																																									
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）																																																																																										
	K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕質量 600～800kg 級																																																																																										
労務	R 1	溶接工																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	特殊作業員																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																									
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3																																																																																										
	K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級																																																																																										
労務	R 1	溶接工																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	運転手（特殊）																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
2・25・7																																																																																												
積算上の注意事項				(控え頁) 3／9																																																																																								

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																															
3－4 床版1次及び2次破砕・撤去 (1) 条件区分 床版1次及び2次破砕・撤去における積算条件区分はない。 積算単位は、m3とする。 (注) 1. 1次破砕作業（作業内容は「3－3 床版1次破砕・撤去」(注)1.参照）の後、その床版分割ブロックをおおよそ30cm×30cm程度まで破砕（2次破砕）及び積込む作業の他、チゼルの損耗費及び鉄筋切断に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、床版の体積である。なお、コンクリート舗装版及びコンクリート高欄（壁高欄含む）の場合についても設計数量を含む。 3. コンクリート殻の積込みは、大型ブレーカのベースマシンであるバックホウによるものであり、大型ブレーカからバケットに付替える方法を標準とする。 4. 床版1次破砕・撤去で生じたコンクリート殻の運搬については「3－8 床版運搬」により、別途計上する。 5. 床版2次破砕・撤去で生じたコンクリート殻の運搬については「2章㉔殻運搬」により、別途計上する。 6. 床版2次破砕までに生じたコンクリート殻の処理費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 25t吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕質量600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・㉔・8				表3. 4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 25t吊	賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）		K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕質量600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 最大吊上能力25t吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕通称600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				表3. 4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 最大吊上能力 25t吊	賃料	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.8m3		K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
表3. 4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧																																																																																																							
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																				
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 25t吊	賃料																																																																																																				
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）																																																																																																					
	K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕質量600～800kg 級																																																																																																					
労務	R 1	溶接工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	土木一般世話役																																																																																																					
	R 4	特殊作業員																																																																																																					
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 2	－																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
表3. 4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧																																																																																																							
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																				
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 最大吊上能力 25t吊	賃料																																																																																																				
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.8m3																																																																																																					
	K 3	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級																																																																																																					
労務	R 1	溶接工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	土木一般世話役																																																																																																					
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																					
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 2	－																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
積算上の注意事項		(控え頁) 4／9																																																																																																					

改 正 理 由	一部改正	改 正																																
		現 行																																
現 行		改 正	備 考																															
3－5 桁1次切断・撤去 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 桁1次切断・撤去 積算条件区分一覧 (積算単位： t) <table><tr><th>クレーン規格</th><th>相吊クレーンの有無</th><th>相吊クレーン規格</th></tr><tr><td rowspan="2">(表 3. 6)</td><td>有り</td><td>(表 3. 6)</td></tr><tr><td>無し</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、桁材の撤去及び積込みの他、切断作業に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 撤去部材の大きさと現場条件に応じてクレーンの機種・規格を決定する。 3. 桁材の運搬については別途計上する。 4. 桁 1 次切断・撤去で生じた現場発生品については、別途適正に処理する。 表3. 6 クレーン規格(相吊クレーン規格) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="8">クレーン規格 (相吊クレーン規格)</td><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊</td></tr></table> 2・25・9		クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格	(表 3. 6)	有り	(表 3. 6)	無し	－	積算条件	区分	クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊	現行どおり 表3. 6 クレーン規格(相吊クレーン規格) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="8">クレーン規格 (相吊クレーン規格)</td><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 200t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 360t 吊</td></tr></table>		積算条件	区分	クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 25t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 35t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 50t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 100t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 120t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 160t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 200t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 360t 吊	記載の変更
クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格																																
(表 3. 6)	有り	(表 3. 6)																																
	無し	－																																
積算条件	区分																																	
クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊																																	
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊																																	
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊																																	
積算条件	区分																																	
クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 25t 吊																																	
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 35t 吊																																	
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 50t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 100t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 120t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 160t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 200t 吊																																	
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力 360t 吊																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 5／9																															

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																														
(2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="26">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="8">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目	代表機劣材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	K 3	－		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	普通作業員		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機劣材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="26">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="8">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目	代表機劣材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	K 3	－		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	普通作業員		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目	代表機劣材規格	備考																																																																																																																																																		
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料																																																																																																																																																	
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																																																		
	労務	R 1	溶接工																																																																																																																																																	
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																	
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																	
		R 4	普通作業員																																																																																																																																																	
	材料	Z 1	－																																																																																																																																																	
		Z 2	－																																																																																																																																																	
		Z 3	－																																																																																																																																																	
		Z 4	－																																																																																																																																																	
	市場単価	S	－																																																																																																																																																	
項目	代表機劣材規格	備考																																																																																																																																																		
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊	賃料																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊	賃料																																																																																																																																																	
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																																																		
	労務	R 1	溶接工																																																																																																																																																	
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																	
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																	
		R 4	普通作業員																																																																																																																																																	
	材料	Z 1	－																																																																																																																																																	
		Z 2	－																																																																																																																																																	
		Z 3	－																																																																																																																																																	
		Z 4	－																																																																																																																																																	
	市場単価	S	－																																																																																																																																																	
積算上の注意事項		(控え頁) 6／9																																																																																																																																																		

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																															
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 析1次及び2次切断・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="26">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="8">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	K 3	—		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	普通作業員		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 析1次及び2次切断・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="26">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="8">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く	K 3	—		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	普通作業員		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																					
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料																																																																																																																																																				
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																																																																					
	労務	R 1	溶接工																																																																																																																																																				
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																				
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																				
		R 4	普通作業員																																																																																																																																																				
	材料	Z 1	—																																																																																																																																																				
		Z 2	—																																																																																																																																																				
		Z 3	—																																																																																																																																																				
		Z 4	—																																																																																																																																																				
	市場単価	S	—																																																																																																																																																				
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																					
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊	賃料																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊	賃料																																																																																																																																																				
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クレーン無しの場合を除く																																																																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																																																																					
	労務	R 1	溶接工																																																																																																																																																				
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																				
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																				
		R 4	普通作業員																																																																																																																																																				
	材料	Z 1	—																																																																																																																																																				
		Z 2	—																																																																																																																																																				
		Z 3	—																																																																																																																																																				
		Z 4	—																																																																																																																																																				
	市場単価	S	—																																																																																																																																																				
2・㊦・12																																																																																																																																																							
積算上の注意事項								(控え頁) 7／9																																																																																																																																															

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																			
表3. 12 運搬距離(2) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="16">運搬距離</td><td>0. 3km 以下</td></tr><tr><td>0. 5km 以下</td></tr><tr><td>1. 0km 以下</td></tr><tr><td>1. 5km 以下</td></tr><tr><td>2. 0km 以下</td></tr><tr><td>3. 0km 以下</td></tr><tr><td>3. 5km 以下</td></tr><tr><td>5. 0km 以下</td></tr><tr><td>6. 0km 以下</td></tr><tr><td>7. 0km 以下</td></tr><tr><td>8. 5km 以下</td></tr><tr><td>11. 0km 以下</td></tr><tr><td>14. 0km 以下</td></tr><tr><td>19. 5km 以下</td></tr><tr><td>31. 5km 以下</td></tr><tr><td>60. 0km 以下</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 13 アスファルト塊運搬 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・㊟・14				積算条件	区分	運搬距離	0. 3km 以下	0. 5km 以下	1. 0km 以下	1. 5km 以下	2. 0km 以下	3. 0km 以下	3. 5km 以下	5. 0km 以下	6. 0km 以下	7. 0km 以下	8. 5km 以下	11. 0km 以下	14. 0km 以下	19. 5km 以下	31. 5km 以下	60. 0km 以下	表3. 13 アスファルト塊運搬 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労 務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 13 アスファルト塊運搬 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				表3. 13 アスファルト塊運搬 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労 務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
積算条件	区分																																																																																																																										
運搬距離	0. 3km 以下																																																																																																																										
	0. 5km 以下																																																																																																																										
	1. 0km 以下																																																																																																																										
	1. 5km 以下																																																																																																																										
	2. 0km 以下																																																																																																																										
	3. 0km 以下																																																																																																																										
	3. 5km 以下																																																																																																																										
	5. 0km 以下																																																																																																																										
	6. 0km 以下																																																																																																																										
	7. 0km 以下																																																																																																																										
	8. 5km 以下																																																																																																																										
	11. 0km 以下																																																																																																																										
	14. 0km 以下																																																																																																																										
	19. 5km 以下																																																																																																																										
	31. 5km 以下																																																																																																																										
	60. 0km 以下																																																																																																																										
表3. 13 アスファルト塊運搬 代表機労材規格一覧																																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																								
機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																									
労 務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																																									
	R 2	—																																																																																																																									
	R 3	—																																																																																																																									
	R 4	—																																																																																																																									
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																									
表3. 13 アスファルト塊運搬 代表機労材規格一覧																																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																								
機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																									
労 務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																																									
	R 2	—																																																																																																																									
	R 3	—																																																																																																																									
	R 4	—																																																																																																																									
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																									
積算上の注意事項		(控え頁) 8／9																																																																																																																									

工 種	旧橋撤去工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																				
3－8 床版運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 14 床版運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>運搬距離</th></tr><tr><td>0.7km 以下</td></tr><tr><td>2.2km 以下</td></tr><tr><td>5.0km 以下</td></tr><tr><td>7.9km 以下</td></tr><tr><td>12.1km 以下</td></tr><tr><td>17.8km 以下</td></tr><tr><td>25.0km 以下</td></tr><tr><td>34.9km 以下</td></tr><tr><td>47.8km 以下</td></tr><tr><td>60.0km 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、床版1次破砕後のコンクリート殻の運搬の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理に掛かる費用を含む。 3. タイヤ損耗の「良好」「普通」「不良」にかかわらず適用出来る。 4. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 5. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 6. D I D (人口集中地区) 区間の通過にかかわらず適用出来る。 7. 運搬距離が 60 km を超える場合は、別途考慮する。 8. 床版2次破砕後における運搬については「2章③殻運搬」により、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 床版運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・㊦・15				運搬距離	0.7km 以下	2.2km 以下	5.0km 以下	7.9km 以下	12.1km 以下	17.8km 以下	25.0km 以下	34.9km 以下	47.8km 以下	60.0km 以下	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 床版運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
				運搬距離																																																																																																								
0.7km 以下																																																																																																												
2.2km 以下																																																																																																												
5.0km 以下																																																																																																												
7.9km 以下																																																																																																												
12.1km 以下																																																																																																												
17.8km 以下																																																																																																												
25.0km 以下																																																																																																												
34.9km 以下																																																																																																												
47.8km 以下																																																																																																												
60.0km 以下																																																																																																												
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																									
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																									
	K 2	—																																																																																																										
	K 3	—																																																																																																										
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																										
	R 2	—																																																																																																										
	R 3	—																																																																																																										
	R 4	—																																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																										
	Z 2	—																																																																																																										
	Z 3	—																																																																																																										
	Z 4	—																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																										
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																									
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																									
	K 2	—																																																																																																										
	K 3	—																																																																																																										
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																										
	R 2	—																																																																																																										
	R 3	—																																																																																																										
	R 4	—																																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																										
	Z 2	—																																																																																																										
	Z 3	—																																																																																																										
	Z 4	—																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																										
積算上の注意事項		(控え頁) 9／9																																																																																																										

工 種	かご工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行		
現 行		改 正	備 考	
②⑥ か ご 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、じゃかご（径 45, 60 cm）及びふとんかご（パネル式、高さ 40～60 cm、幅 120 cm）の施工に適用する。 なお、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における場合には本資料は適用せず、「第2編 10 章地すべり防止工③-1 ふとんかご」による。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 図2-1 施工フロー (1) じゃかご 機械搬入 掘削・盛土 法面整形・床拵え 基礎工 吸出し防止材設置 かご組立・据付け 止杭打込 詰石 かご緊結 埋戻し 機械搬出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 (2) ふとんかご（スロープ式） 機械搬入 掘削・盛土 床拵え 基礎工 吸出し防止材設置 かご組立・据付け 詰石 蓋設置 機械搬出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 (3) ふとんかご（階段式） 機械搬入 掘削・盛土 床拵え 基礎工 吸出し防止材設置 かご組立・据付け 詰石 蓋設置 埋戻し 機械搬出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 2・②⑥・1		現行どおり 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 図2-1 施工フロー (1) じゃかご 機械搬入 掘削・盛土 法面整形・床拵え 基礎工 吸出し防止材設置 かご組立・据付け 止杭打込 詰石 かご緊結 埋戻し 機械搬出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 図2-1 施工フロー（じゃかご） (2) ふとんかご（スロープ式） 機械搬入 掘削・盛土 床拵え 基礎工 吸出し防止材設置 かご組立・据付け 詰石 蓋設置 機械搬出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 図2-2 施工フロー（ふとんかご（スロープ式）） (3) ふとんかご（階段式） 機械搬入 掘削・盛土 床拵え 基礎工 吸出し防止材設置 かご組立・据付け 詰石 蓋設置 埋戻し 機械搬出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 図2-3 施工フロー（ふとんかご（階段式））		記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3	

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																						
現 行				改 正		備 考																																																																																																				
3. 施工パッケージ 3－1 ジャかご (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 ジャかご 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>作業区分</th><th>ジャかご径</th></tr><tr><td rowspan="2">設置</td><td>径 45cm</td></tr><tr><td>径 60cm</td></tr><tr><td rowspan="2">撤去</td><td>径 45cm</td></tr><tr><td>径 60cm</td></tr></table> (注) 1. 上表は、ジャかご据付のための法面整形、床拵え、吸出し防止材の設置、かご組立・据付け、詰石、かご緊結、埋戻し及び現場内小運搬（平均運搬距離 30m程度まで）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. 吸出し防止材は全面設置、厚さは 10 mmを標準とする。 3. 止杭を必要とする場合は、「3－3 止杭打込」を別途計上すること。 4. 吸出し防止材、詰石材の材料ロスを含む。標準ロス率は、吸出し防止材が＋0.07、詰石材が－0.05とする。 5. 詰石の標準使用量は、径 45cm の場合 1.5m3/10m、径 60cm の場合 2.7m3/10mとする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 ジャかご 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>詰石 割ぐり石 150～200mm</td><td>撤去は除く</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 3</td><td>鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-7 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 45cm</td><td>・撤去は除く ・ジャかご径 45cm の場合</td></tr><tr><td>鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 60cm</td><td>・撤去は除く ・ジャかご径 60cm の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・㊸・2				作業区分	ジャかご径	設置	径 45cm	径 60cm	撤去	径 45cm	径 60cm	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く	Z 3	鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-7 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 45cm	・撤去は除く ・ジャかご径 45cm の場合	鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 60cm	・撤去は除く ・ジャかご径 60cm の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり 2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 ジャかご 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）]バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>詰石 割ぐり石 150～200mm</td><td>撤去は除く</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 3</td><td>鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-7 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 45cm</td><td>・撤去は除く ・ジャかご径 45cm の場合</td></tr><tr><td>鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 60cm</td><td>・撤去は除く ・ジャかご径 60cm の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0.8m3		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く	Z 3	鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-7 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 45cm	・撤去は除く ・ジャかご径 45cm の場合	鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 60cm	・撤去は除く ・ジャかご径 60cm の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
作業区分	ジャかご径																																																																																																									
設置	径 45cm																																																																																																									
	径 60cm																																																																																																									
撤去	径 45cm																																																																																																									
	径 60cm																																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																																								
	R 2	特殊作業員																																																																																																								
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																								
	R 4	土木一般世話役																																																																																																								
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																								
	Z 2	詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く																																																																																																							
	Z 3	鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-7 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 45cm	・撤去は除く ・ジャかご径 45cm の場合																																																																																																							
		鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 60cm	・撤去は除く ・ジャかご径 60cm の場合																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0.8m3																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																																								
	R 2	特殊作業員																																																																																																								
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																								
	R 4	土木一般世話役																																																																																																								
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																								
	Z 2	詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く																																																																																																							
	Z 3	鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-7 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 45cm	・撤去は除く ・ジャかご径 45cm の場合																																																																																																							
		鉄線ジャかご 円筒形ジャかご GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 径 60cm	・撤去は除く ・ジャかご径 60cm の場合																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 2／3																																																																																																								

工 種	かご工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																											
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 ふとんかご 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">Z 2</td><td>ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 40cm×120cm</td><td>・撤去は除く ・ふとんかご規格 40cm×120cm の場合</td></tr><tr><td>ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 50cm×120cm</td><td>・撤去は除く ・ふとんかご規格 50cm×120cm の場合</td></tr><tr><td>ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 60cm×120cm</td><td>・撤去は除く ・ふとんかご規格 60cm×120cm の場合</td></tr><tr><td>詰石 割ぐり石 150～200mm</td><td>撤去は除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－3 止杭打込 (1) 条件区分 止杭打込における条件区分はない。 積算単位は、本とする。 (注) 1. じゃかごの据付けのための止杭打込等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等含む）を含む。 2. 止杭は1本当り松丸太末口 9cm、長さ 1.5m を標準とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 止杭打込 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>松丸太末口 9cm、長さ 1.5m</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2・㊾・4				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 40cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 40cm×120cm の場合	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 50cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 50cm×120cm の場合	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 60cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 60cm×120cm の場合	詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く	Z 4	－		市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	－		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材 料	Z 1	松丸太末口 9cm、長さ 1.5m		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 ふとんかご 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）]バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">Z 2</td><td>ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 40cm×120cm</td><td>・撤去は除く ・ふとんかご規格 40cm×120cm の場合</td></tr><tr><td>ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 50cm×120cm</td><td>・撤去は除く ・ふとんかご規格 50cm×120cm の場合</td></tr><tr><td>ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 60cm×120cm</td><td>・撤去は除く ・ふとんかご規格 60cm×120cm の場合</td></tr><tr><td>詰石 割ぐり石 150～200mm</td><td>撤去は除く</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.8m3		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 40cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 40cm×120cm の場合	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 50cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 50cm×120cm の場合	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 60cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 60cm×120cm の場合	詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.8m3(平積 0.6m3)																																																																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																																																	
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																	
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																																	
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																	
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																	
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																	
	Z 2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 40cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 40cm×120cm の場合																																																																																																																																																
		ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 50cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 50cm×120cm の場合																																																																																																																																																
		ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 60cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 60cm×120cm の場合																																																																																																																																																
		詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く																																																																																																																																																
	Z 4	－																																																																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																
機 械	K 1	－																																																																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																																																	
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																	
	R 2	－																																																																																																																																																	
	R 3	－																																																																																																																																																	
	R 4	－																																																																																																																																																	
材 料	Z 1	松丸太末口 9cm、長さ 1.5m																																																																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.8m3																																																																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																																																	
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																	
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																	
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																																	
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																	
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																	
	Z 2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 40cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 40cm×120cm の場合																																																																																																																																																
		ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 50cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 50cm×120cm の場合																																																																																																																																																
		ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径 4.0mm(＃8) 網目 13cm 60cm×120cm	・撤去は除く ・ふとんかご規格 60cm×120cm の場合																																																																																																																																																
		詰石 割ぐり石 150～200mm	撤去は除く																																																																																																																																																
	Z 4	－																																																																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																																																																	
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																															
				3／3																																																																																																																																															

工 種	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																									
現 行				改 正				備 考																																							
3ー12 コンクリート床版 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 7 コンクリート床版 積算条件区分一覧 <table><tr><th colspan="5">(積算単位：m3)</th></tr><tr><th>生コンクリート規格</th><th>養生工</th><th>圧送管延長距離区分</th><th>床版厚さ区分</th><th>溶接金網規格</th></tr><tr><td rowspan="16">(表 3.8)</td><td rowspan="8">一般養生</td><td rowspan="2">延長無し</td><td>10cm</td><td rowspan="16">(表 3.9)</td></tr><tr><td>15cm</td></tr><tr><td rowspan="2">50m 未満</td><td>10cm</td></tr><tr><td>15cm</td></tr><tr><td rowspan="2">50m 以上 100m 未満</td><td>10cm</td></tr><tr><td>15cm</td></tr><tr><td rowspan="2">100m 以上 150m 以下</td><td>10cm</td></tr><tr><td>15cm</td></tr><tr><td rowspan="8">特殊養生(練炭・ジェットヒータ)</td><td rowspan="2">延長無し</td><td>10cm</td></tr><tr><td>15cm</td></tr><tr><td rowspan="2">50m 未満</td><td>10cm</td></tr><tr><td>15cm</td></tr><tr><td rowspan="2">50m 以上 100m 未満</td><td>10cm</td></tr><tr><td>15cm</td></tr><tr><td rowspan="2">100m 以上 150m 以下</td><td>10cm</td></tr><tr><td>15cm</td></tr></table> (注) 1. 上表は、発泡スチロールを用いた軽量盛土のコンクリート床版のコンクリート打設、圧送管の組立・撤去、コンクリート打設におけるホースの筒先作業等を行う機械付補助労務、型枠製作設置・撤去、型枠はく離剤塗布及びケレン作業、金網又は鉄筋設置及びコンクリートの一般養生、H形鋼支柱とコンクリート床版を結合するアンカーの設置労務の他、スパーサー、目地材、型枠材、型枠はく離剤、養生シート、養生マット、角材、パイプ、コンクリートパイプブレータ損料、散水等に使用する機械の損料、電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、支柱結合アンカー（材料費）は含まない。 2. 支柱結合アンカーの材料費は別途計上する。 3. コンクリート床版にグラウンドアンカー等を結合する場合は、グラウンドアンカー設置費用を別途計上する。 4. コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が 150mを超える場合は、別途考慮する。 5. 作業範囲（30m）を超えて圧送管を延長する場合は、超えた部分の延長距離を 50m未満、50m以上 100m 未満、100m以上 150m以下から該当する区分を選択する。 6. コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0.04) 7. 溶接金網の材料ロスを含む。なお、標準使用量は、床版厚さ 10cm の場合 101m2/10m3、床版厚さ 15cm の場合 69m2/10m3 とする。 8. 溶接金網を標準とするが、鉄筋を使用する場合は必要量計上する。その場合の、鉄筋の切断ロス率は、＋1.03 とする。 2・㊦・7				(積算単位：m3)					生コンクリート規格	養生工	圧送管延長距離区分	床版厚さ区分	溶接金網規格	(表 3.8)	一般養生	延長無し	10cm	(表 3.9)	15cm	50m 未満	10cm	15cm	50m 以上 100m 未満	10cm	15cm	100m 以上 150m 以下	10cm	15cm	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	延長無し	10cm	15cm	50m 未満	10cm	15cm	50m 以上 100m 未満	10cm	15cm	100m 以上 150m 以下	10cm	15cm	現行どおり (注) 1. 上表は、発泡スチロールを用いた軽量盛土のコンクリート床版のコンクリート打設、圧送管の組立・撤去、コンクリート打設におけるホースの筒先作業等を行う機械付補助労務、型枠製作設置・撤去、型枠はく離剤塗布及びケレン作業、金網又は鉄筋設置及びコンクリートの一般養生、H形鋼支柱とコンクリート床版を結合するアンカーの設置労務の他、スパーサー、目地材、型枠材、型枠はく離剤、養生シート、養生マット、角材、パイプ、コンクリートパイプブレータ損料、散水等に使用する機械の損料、電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、支柱結合アンカー（材料費）は含まない。 2. 支柱結合アンカーの材料費は別途計上する。 3. コンクリート床版にグラウンドアンカー等を結合する場合は、グラウンドアンカー設置費用を別途計上する。 4. コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が 150mを超える場合は、別途考慮する。 5. 作業範囲（30m）を超えて圧送管を延長する場合は、超えた部分の延長距離を 50m未満、50m以上 100m 未満、100m以上 150m以下から該当する区分を選択する。 6. コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0.04) 7. 溶接金網の材料ロスを含む。なお、標準使用量は、床版厚さ 10cm の場合 101m2/10m3、床版厚さ 15cm の場合 69m2/10m3 とする。 8. 溶接金網を標準とするが、鉄筋を使用する場合は必要量計上する。その場合の、鉄筋の切断ロス率は、＋0.03 とする。				記載の変更	
(積算単位：m3)																																															
生コンクリート規格	養生工	圧送管延長距離区分	床版厚さ区分	溶接金網規格																																											
(表 3.8)	一般養生	延長無し	10cm	(表 3.9)																																											
			15cm																																												
		50m 未満	10cm																																												
			15cm																																												
		50m 以上 100m 未満	10cm																																												
			15cm																																												
		100m 以上 150m 以下	10cm																																												
			15cm																																												
	特殊養生(練炭・ジェットヒータ)	延長無し	10cm																																												
			15cm																																												
		50m 未満	10cm																																												
			15cm																																												
		50m 以上 100m 未満	10cm																																												
			15cm																																												
		100m 以上 150m 以下	10cm																																												
			15cm																																												
積算上の注意事項								(控え頁) 1／6																																							

工 種	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																		
現 行		改 正	備 考																																																																	
表3. 8 生コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th colspan="2">区分</th></tr><tr><td rowspan="6">生コンクリート規格</td><td>24-8-25 (20) (普通)</td><td>18-8-40 (高炉)</td></tr><tr><td>24-12-25 (20) (普通)</td><td>18-12-40 (高炉)</td></tr><tr><td>18-8-40 (普通)</td><td>24-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>18-12-40 (普通)</td><td>24-12-25 (早強)</td></tr><tr><td>24-8-25 (20) (高炉)</td><td>各種</td></tr><tr><td>24-12-25 (20) (高炉)</td><td></td></tr></table> 表3. 9 溶接金網規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="2">溶接金網規格</td><td>G3551 線径 6.0×網目 150×150mm</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 10 コンクリート床版 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力 65～85m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>丸鉄線溶接金網 G3551 線径 6.0×網目 150× 150mm</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-13 支柱結合アンカー（材料費） (1) 条件区分 支柱結合アンカー（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 使用数量は、コンクリート床版 m3 当りの必要数量を計上する。 3-14 コンクリート工 基礎コンクリート部におけるコンクリート工については、「4 章①コンクリート工」により別途計上する。 3-15 型枠工 基礎コンクリート部における型枠工については、「4 章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。 3-16 鉄筋工 基礎コンクリート部における鉄筋工については、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。 3-17 基礎砕石工 基礎コンクリート部における基礎砕石工については、「2 章共通工⑦基礎・裏込砕石工」により別途計上 2・㊦・8		積算条件	区分		生コンクリート規格	24-8-25 (20) (普通)	18-8-40 (高炉)	24-12-25 (20) (普通)	18-12-40 (高炉)	18-8-40 (普通)	24-8-25 (早強)	18-12-40 (普通)	24-12-25 (早強)	24-8-25 (20) (高炉)	各種	24-12-25 (20) (高炉)		積算条件	区分	溶接金網規格	G3551 線径 6.0×網目 150×150mm	各種	項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力 65～85m3/h		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員		R4	型わく工		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%		Z2	丸鉄線溶接金網 G3551 線径 6.0×網目 150× 150mm		Z3	軽油 バトロール給油		Z4	—		市場単価	S	—		現行どおり	記載の変更
積算条件	区分																																																																			
生コンクリート規格	24-8-25 (20) (普通)	18-8-40 (高炉)																																																																		
	24-12-25 (20) (普通)	18-12-40 (高炉)																																																																		
	18-8-40 (普通)	24-8-25 (早強)																																																																		
	18-12-40 (普通)	24-12-25 (早強)																																																																		
	24-8-25 (20) (高炉)	各種																																																																		
	24-12-25 (20) (高炉)																																																																			
積算条件	区分																																																																			
溶接金網規格	G3551 線径 6.0×網目 150×150mm																																																																			
	各種																																																																			
項目	代表機労材規格		備考																																																																	
機械	K1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力 65～85m3/h																																																																		
	K2	—																																																																		
	K3	—																																																																		
労務	R1	普通作業員																																																																		
	R2	土木一般世話役																																																																		
	R3	特殊作業員																																																																		
	R4	型わく工																																																																		
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%																																																																		
	Z2	丸鉄線溶接金網 G3551 線径 6.0×網目 150× 150mm																																																																		
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																		
	Z4	—																																																																		
市場単価	S	—																																																																		
3-16 鉄筋工 基礎コンクリート部における鉄筋工については、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。																																																																				
次頁へ移動																																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 2／6																																																																	

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																							
		現 行	現 行																																																																																								
現 行		改 正		備 考																																																																																							
前頁から移動		3－17 基礎砕石工 基礎コンクリート部における基礎砕石工については、「2 章共通工⑦基礎・裏込砕石工」により別途計上する。																																																																																									
3－18 支柱設置 (1) 条件区分 支柱設置における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 (注) 1. ベースプレート式H形鋼支柱(H形鋼規格はH300mm×300mm 以下、長さ9 m以下)を基礎コンクリートにアンカーボルトで固定する作業の他、アンカーボルトにかかわる労務・材料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、支柱（材料費）は含まない。 2. 支柱の材料費は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。		3－18 支柱設置 (1) 条件区分 支柱設置における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 (注) 1. ベースプレート式H形鋼支柱(H形鋼規格はH300mm×300mm 以下、長さ9 m以下)を基礎コンクリートにアンカーボルトで固定する作業の他、アンカーボルトにかかわる労務・材料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、支柱（材料費）は含まない。 2. 支柱の材料費は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。		記載の変更																																																																																							
表3. 11 支柱設置 代表機労材規格一覧		表3. 11 支柱設置 代表機労材規格一覧																																																																																									
<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 25t 吊	賃料	K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	－		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	－		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 25t 吊	賃料																																																																																								
	K2	－																																																																																									
	K3	－																																																																																									
労務	R1	普通作業員																																																																																									
	R2	特殊作業員																																																																																									
	R3	土木一般世話役																																																																																									
	R4	－																																																																																									
材料	Z1	－																																																																																									
	Z2	－																																																																																									
	Z3	－																																																																																									
	Z4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																								
	K2	－																																																																																									
	K3	－																																																																																									
労務	R1	普通作業員																																																																																									
	R2	特殊作業員																																																																																									
	R3	土木一般世話役																																																																																									
	R4	－																																																																																									
材料	Z1	－																																																																																									
	Z2	－																																																																																									
	Z3	－																																																																																									
	Z4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
3－19 支柱（材料費） (1) 条件区分 支柱（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。		3－19 支柱（材料費） (1) 条件区分 支柱（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。																																																																																									
2・㉔・9																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁) 3／6																																																																																							

工 種	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																									
3-20 壁面材設置 (1) 条件区分 壁面材設置における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1. 簡易な壁体構造の壁面材取付は別途考慮する。 2. 壁面材(壁面材 1 枚当りの規格が、長さ 2.5m 以下、幅 0.6m 以下、質量 170kg 以下)の設置作業、壁面材の金具による固定作業及び壁面材頂部に取付ける天端目隠しプレートの取付作業の他、支柱と壁面材との緩衝材、壁面材の継目材、天端目隠しプレート、天端目隠しプレート用ボルト・ナットの材料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、壁面材（材料費）は含まない。 3. 壁面材の材料費は別途計上する。 (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 12 壁面材設置 代表機劣材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制) 〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機劣材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制) 〕 25t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 12 壁面材設置 代表機劣材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劣材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制) 〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機劣材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制) 〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目		代表機劣材規格	備考																																																																																														
機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制) 〕 25t 吊	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	特殊作業員																																																																																															
	R4	—																																																																																															
材料	Z1	—																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
項目		代表機劣材規格	備考																																																																																														
機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制) 〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	特殊作業員																																																																																															
	R4	—																																																																																															
材料	Z1	—																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
3-21 壁面材（材料費） (1) 条件区分 壁面材（材料費）に条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 壁面材(材料費)は壁面材の他、壁面固定金具を含む。				3-21 壁面材（材料費） (1) 条件区分 壁面材（材料費）に条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 壁面材(材料費)は壁面材の他、壁面固定金具を含む。																																																																																													
2・㊟・10																																																																																																	
積算上の注意事項								(控え頁) 4／6																																																																																									

工 種	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

改 正 理 由	一部改正		改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 15 裏込碎石(軽量盛土) 代表機劳材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊</td><td>・ 賃料 ・ 盛土高が 6m 以下を除く</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td></td><td></td></tr></table>		項目		代表機劳材規格	備考	機 械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊	・ 賃料 ・ 盛土高が 6m 以下を除く	K2	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K3			労 務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	土木一般世話役		材 料	Z1	再生クラッシュラン RC-40		Z2	軽油 バトロール給油		Z3			Z4			市場単価	S			(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 15 裏込碎石(軽量盛土) 代表機劳材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>・ 賃料 ・ 盛土高が 6m 以下を除く</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td></td><td></td></tr></table>		項目		代表機劳材規格	備考	機 械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊	・ 賃料 ・ 盛土高が 6m 以下を除く	K2	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	賃料	K3			労 務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	土木一般世話役		材 料	Z1	再生クラッシュラン RC-40		Z2	軽油 バトロール給油		Z3			Z4			市場単価	S			記載の変更
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																									
機 械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊	・ 賃料 ・ 盛土高が 6m 以下を除く																																																																																									
	K2	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																																									
	K3																																																																																											
労 務	R1	普通作業員																																																																																										
	R2	特殊作業員																																																																																										
	R3	運転手（特殊）																																																																																										
	R4	土木一般世話役																																																																																										
材 料	Z1	再生クラッシュラン RC-40																																																																																										
	Z2	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z3																																																																																											
	Z4																																																																																											
市場単価	S																																																																																											
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																									
機 械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊	・ 賃料 ・ 盛土高が 6m 以下を除く																																																																																									
	K2	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	賃料																																																																																									
	K3																																																																																											
労 務	R1	普通作業員																																																																																										
	R2	特殊作業員																																																																																										
	R3	運転手（特殊）																																																																																										
	R4	土木一般世話役																																																																																										
材 料	Z1	再生クラッシュラン RC-40																																																																																										
	Z2	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z3																																																																																											
	Z4																																																																																											
市場単価	S																																																																																											
2・㊦・12																																																																																												
積算上の注意事項				(控え頁) 5／6																																																																																								

工 種	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行		
現	行	改 正	備 考	
4. 参 考 図		4. 参 考 図	記載の変更	
4-1. 発泡スチロールのみ 4-2. 支柱・壁面材設置有り 4-3. 簡易な壁体構造の壁面材有り		4-1. 発泡スチロールのみ 4-2. 支柱・壁面材設置有り 4-3. 簡易な壁体構造の壁面材有り		
2013				
積算上の注意事項			(控え頁) 6/6	

工 種	現場取卸工

改 正 理 由	一部改正	改 正																						
現 行		改 正	備 考																					
3. 施工パッケージ 3-1 現場取卸(鋼桁, 門扉) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 現場取卸(鋼桁, 門扉) 積算条件区分一覧 (積算単位:t) <table><tr><th>クレーン規格</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 200t 吊</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼桁の現場取卸, 玉掛ワイヤー, シャックル, 介錯ロープ等, その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 規格は最大部材質量等により決定する。 3. 直接工事費に計上する。 4. 現場条件により上表によりがたい場合は、別途考慮する。 2・28・2		クレーン規格	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 100t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 120t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 160t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 200t 吊	3. 施工パッケージ 3-1 現場取卸(鋼桁, 門扉) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 現場取卸(鋼桁, 門扉) 積算条件区分一覧 (積算単位:t) <table><tr><th>クレーン規格</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 200t 吊</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼桁の現場取卸, 玉掛ワイヤー, シャックル, 介錯ロープ等, その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 規格は最大部材質量等により決定する。 3. 直接工事費に計上する。 4. 現場条件により上表によりがたい場合は、別途考慮する。		クレーン規格	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 16t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 20t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 25t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 35t 吊	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 50t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 100t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 120t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 160t 吊	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 200t 吊	記載の変更
クレーン規格																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 100t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 120t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 160t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 200t 吊																								
クレーン規格																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 16t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 20t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 25t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 35t 吊																								
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 50t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 100t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 120t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 160t 吊																								
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力 200t 吊																								
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3																					

工 種	現場取卸工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																																																																								
(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 2 現場取卸(鋼桁、門扉) 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="10">機械</td><td rowspan="5">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="5">トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]</td><td>100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・28・3		項目		代表機劳材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊	賃料	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]	100t 吊	賃料	120t 吊	賃料	160t 吊	賃料	200t 吊	賃料			労務	K 2	—		K 3	—		R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		材料	R 4	—		Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 2 現場取卸(鋼桁、門扉) 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="15">機械</td><td rowspan="10">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 16t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 20t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 25t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 35t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 50t 吊</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]</td><td>最大吊上能力 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>	項目		代表機劳材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料	最大吊上能力 16t 吊		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料	最大吊上能力 20t 吊		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料	最大吊上能力 25t 吊		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料	最大吊上能力 35t 吊		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料	最大吊上能力 50t 吊		トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]	最大吊上能力 100t 吊	賃料	最大吊上能力 120t 吊	賃料	最大吊上能力 160t 吊	賃料	最大吊上能力 200t 吊	賃料			労務	K 2	—		K 3	—		R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		材料	R 4	—		Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊	賃料																																																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊	賃料																																																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊	賃料																																																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊	賃料																																																																																																																																								
	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]	100t 吊	賃料																																																																																																																																								
		120t 吊	賃料																																																																																																																																								
		160t 吊	賃料																																																																																																																																								
		200t 吊	賃料																																																																																																																																								
労務	K 2	—																																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																																									
	R 1	とび工																																																																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																									
材料	R 4	—																																																																																																																																									
	Z 1	—																																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																																									
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 16t 吊																																																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 20t 吊																																																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 25t 吊																																																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 35t 吊																																																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 50t 吊																																																																																																																																									
	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]	最大吊上能力 100t 吊	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 120t 吊	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 160t 吊	賃料																																																																																																																																								
		最大吊上能力 200t 吊	賃料																																																																																																																																								
労務	K 2	—																																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																																									
	R 1	とび工																																																																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																									
材料	R 4	—																																																																																																																																									
	Z 1	—																																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 2／3																																																																																																																																								

工 種	現場取卸工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																					
3-2 現場取卸（鋼管杭） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.3 現場取卸(鋼管杭) 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th colspan="2">クレーン規格</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>50t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>65t 吊</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼管杭の現場取卸、玉掛ワイヤー、シャックル、介錯ロープ等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 規格は最大部材質量等により決定する。 3. 直接工事費に計上する。 4. 現場条件により上表によりがたい場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3.4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="7">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 16t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 20t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 25t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 35t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 50t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 65t 吊</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 2・28・4				クレーン規格		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	16t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	20t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	25t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	35t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	50t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	65t 吊	表3.4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 16t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 20t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 25t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 35t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 50t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 65t 吊		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		3-2 現場取卸（鋼管杭） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.3 現場取卸(鋼管杭) 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th colspan="2">クレーン規格</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>最大吊上能力 16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>最大吊上能力 20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>最大吊上能力 25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>最大吊上能力 35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>最大吊上能力 50t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>最大吊上能力 65t 吊</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼管杭の現場取卸、玉掛ワイヤー、シャックル、介錯ロープ等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 規格は最大部材質量等により決定する。 3. 直接工事費に計上する。 4. 現場条件により上表によりがたい場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3.4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="14">機械</td><td rowspan="12">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 16t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 20t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 25t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 35t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 50t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>賃料</td></tr><tr><td>最大吊上能力 65t 吊</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				クレーン規格		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 16t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 20t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 25t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 35t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 50t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 65t 吊	表3.4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 16t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 20t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 25t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 35t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 50t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料	最大吊上能力 65t 吊		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
クレーン規格																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	16t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	20t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	25t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	35t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	50t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	65t 吊																																																																																																																																																																												
表3.4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																													
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																											
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 16t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 20t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 25t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
最大吊上能力 35t 吊																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																												
最大吊上能力 50t 吊																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																												
最大吊上能力 65t 吊																																																																																																																																																																													
K 2	—																																																																																																																																																																												
K 3	—																																																																																																																																																																												
労務	R 1	とび工																																																																																																																																																																											
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																											
	R 4	—																																																																																																																																																																											
材料	Z 1	—																																																																																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																																											
クレーン規格																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 16t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 20t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 25t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 35t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 50t 吊																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	最大吊上能力 65t 吊																																																																																																																																																																												
表3.4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																													
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																											
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 16t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 20t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 25t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 35t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 50t 吊																																																																																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	賃料																																																																																																																																																																										
		最大吊上能力 65t 吊																																																																																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																																																																																											
労務	R 1	とび工																																																																																																																																																																											
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																											
	R 4	—																																																																																																																																																																											
材料	Z 1	—																																																																																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																																									
				3／3																																																																																																																																																																									

工 種	函渠工(1)

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																	
			現 行																																																																																																	
現 行			改 正		備 考																																																																																															
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24－12－25(20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工」により別途計上する。			表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料	労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24－12－25(20) W/C 55%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合	Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24－12－25(20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 鉄筋工 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。			表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料	労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24－12－25(20) W/C 55%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧																																																																																																				
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																	
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																																		
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料																																																																																																	
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料																																																																																																	
労務	R 1	型わく工																																																																																																		
	R 2	普通作業員																																																																																																		
	R 3	土木一般世話役																																																																																																		
	R 4	とび工																																																																																																		
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24－12－25(20) W/C 55%																																																																																																		
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																		
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																		
表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧																																																																																																				
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																	
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																																		
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料																																																																																																	
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料																																																																																																	
労務	R 1	型わく工																																																																																																		
	R 2	普通作業員																																																																																																		
	R 3	土木一般世話役																																																																																																		
	R 4	とび工																																																																																																		
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24－12－25(20) W/C 55%																																																																																																		
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																		
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																		
2・㉔・5																																																																																																				
積算上の注意事項					(控え頁) 2／2																																																																																															

工 種	函渠工(2)

改 正 理 由	一部改正		改 正	現 行																																																																																										
現 行			改 正		備 考																																																																																									
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 3 コンクリート(場所打函渠) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油</td><td>・賃料 ・一般養生を除く</td></tr><tr><td>K3</td><td>発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕 定格容量 5kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 24－12－25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>一般養生を除く</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2－2 型枠工 型枠工は、「4章②型枠工」により別途計上する。 2－3 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工」により別途計上する。 2－4 足場工 足場工は、「第2編6章仮設工⑤足場工」により別途計上する。 2－5 支保工 支保工は、「第2編6章仮設工⑥支保工」により別途計上する。 2－6 その他 上記以外で必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。 2・㊦・3			項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m3/h		K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油	・賃料 ・一般養生を除く	K3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手(特殊)		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24－12－25 (20) W/C 55%		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 3 コンクリート(場所打函渠) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油</td><td>・賃料 ・一般養生を除く</td></tr><tr><td>K3</td><td>発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕 定格容量 5kVA</td><td>・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 24－12－25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>一般養生を除く</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2－2 型枠工 型枠工は、「4章②型枠工」により別途計上する。 2－3 鉄筋工 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 2－4 足場工 足場工は、「第2編6章仮設工④足場工」により別途計上する。 2－5 支保工 支保工は、「第2編6章仮設工⑤支保工」により別途計上する。 2－6 その他 上記以外で必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。			項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m3/h		K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油	・賃料 ・一般養生を除く	K3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕 定格容量 5kVA	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手(特殊)		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24－12－25 (20) W/C 55%		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m3/h																																																																																												
	K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 油種 灯油	・賃料 ・一般養生を除く																																																																																											
	K3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕 定格容量 5kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																											
労務	R1	普通作業員																																																																																												
	R2	特殊作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	運転手(特殊)																																																																																												
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24－12－25 (20) W/C 55%																																																																																												
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く																																																																																											
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K1	コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕圧送能力 90～110m3/h																																																																																												
	K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕 〔油だき・熱風・直火型〕 熱出力 126MJ／h (30, 100kcal／h) 燃料識別 灯油	・賃料 ・一般養生を除く																																																																																											
	K3	発動発電機〔ディーゼルエンジン駆動〕 定格容量 5kVA	・賃料 ・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																											
労務	R1	普通作業員																																																																																												
	R2	特殊作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	運転手(特殊)																																																																																												
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24－12－25 (20) W/C 55%																																																																																												
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く																																																																																											
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
積算上の注意事項					(控え頁) 1／1																																																																																									

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																								
現 行				改 正				備 考																						
③① 殻 運 搬 1. 適 用 範 囲 本資料は、構造物撤去工における殻運搬に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 既設コンクリート構造物のとりこわしにより発生した殻（鉄筋・無筋）の運搬の場合 (2) コンクリート舗装版, アスファルト舗装版, コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬の場合 (3) バックホウを用いて行う平均施工幅 1 m未満の舗装版破砕（舗装厚 5 cm 以内）により発生した殻の運搬の場合 (4) モルタルの吹付法面のとりこわし作業により発生した殻の運搬の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) 路面切削作業で発生したアスファルト殻の運搬 (2) 電線共同溝におけるアスファルト舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬 (3) 自動車専用道路を利用する場合 (4) 運搬距離が 60 kmを超える場合 (5) 既設コンクリート構造物のとりこわし等により発生した殻（鉄筋・無筋）を人力で積み込む場合 (6) 「土木工事標準単価 構造物とりこわし工」によるとりこわし作業（積み込みを含む）が人力施工の場合 2. 施 工 パ ャ ケ ー ジ 2－1 殻運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表 2. 1 殻運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>殻発生作業</th><th>積込工法区分</th><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="14">コンクリート (無筋) 構造物とりこわし</td><td rowspan="14">機械積込</td><td rowspan="14">無し</td><td>1. 6km 以下</td></tr><tr><td>3. 3km 以下</td></tr><tr><td>5. 7km 以下</td></tr><tr><td>8. 0km 以下</td></tr><tr><td>10. 9km 以下</td></tr><tr><td>14. 4km 以下</td></tr><tr><td>18. 5km 以下</td></tr><tr><td>23. 2km 以下</td></tr><tr><td>28. 4km 以下</td></tr><tr><td>34. 3km 以下</td></tr><tr><td>41. 3km 以下</td></tr><tr><td>49. 4km 以下</td></tr><tr><td>58. 8km 以下</td></tr><tr><td>60. 0km 以下</td></tr></table> 2・③①・1				殻発生作業	積込工法区分	DID 区間の有無	運搬距離	コンクリート (無筋) 構造物とりこわし	機械積込	無し	1. 6km 以下	3. 3km 以下	5. 7km 以下	8. 0km 以下	10. 9km 以下	14. 4km 以下	18. 5km 以下	23. 2km 以下	28. 4km 以下	34. 3km 以下	41. 3km 以下	49. 4km 以下	58. 8km 以下	60. 0km 以下	③① 殻 運 搬 1. 適 用 範 囲 本資料は、構造物撤去工における殻運搬に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 既設コンクリート構造物のとりこわしにより発生した殻（鉄筋・無筋）の運搬の場合 (2) コンクリート舗装版, アスファルト舗装版, コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬の場合 (3) バックホウを用いて行う平均施工幅 1 m未満の舗装版破砕（舗装厚 5 cm 以内）により発生した殻の運搬の場合 (4) モルタルの吹付法面のとりこわし作業により発生した殻の運搬の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) 路面切削作業で発生したアスファルト殻の運搬 (2) 電線共同溝におけるアスファルト舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬 (3) 繊維入りモルタルの吹付法面のとりこわし作業により発生した殻の運搬 (4) 自動車専用道路を利用する場合 (5) 運搬距離が 60 kmを超える場合 (6) 既設コンクリート構造物のとりこわし等により発生した殻（鉄筋・無筋）を人力で積み込む場合 (7) 「土木工事標準単価 構造物とりこわし工」によるとりこわし作業（積み込みを含む）が人力施工の場合 現行どおり				記載の追加	
殻発生作業	積込工法区分	DID 区間の有無	運搬距離																											
コンクリート (無筋) 構造物とりこわし	機械積込	無し	1. 6km 以下																											
			3. 3km 以下																											
			5. 7km 以下																											
			8. 0km 以下																											
			10. 9km 以下																											
			14. 4km 以下																											
			18. 5km 以下																											
			23. 2km 以下																											
			28. 4km 以下																											
			34. 3km 以下																											
			41. 3km 以下																											
			49. 4km 以下																											
			58. 8km 以下																											
			60. 0km 以下																											
積算上の注意事項								(控え頁) 1／2																						

工 種	殻運搬

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																	
		現 行																																																																																																		
現 行		改 正		備 考																																																																																																
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 2 殻運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級</td><td>・下記以外の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>・積込工法区分が機械積込（小規模土工）の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級</td><td>・賃料 ・殻発生作業が吹付法面取壊し（モルタル）の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	・下記以外の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	・積込工法区分が機械積込（小規模土工）の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	・賃料 ・殻発生作業が吹付法面取壊し（モルタル）の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（一般）		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 2 殻運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級</td><td>・下記以外の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>・積込工法区分が機械積込（小規模土工）の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4 t 積級</td><td>・賃料 ・殻発生作業が吹付法面とりこわし（モルタル）の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	・下記以外の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	・積込工法区分が機械積込（小規模土工）の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4 t 積級	・賃料 ・殻発生作業が吹付法面とりこわし（モルタル）の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（一般）		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	・下記以外の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																	
		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	・積込工法区分が機械積込（小規模土工）の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																	
		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	・賃料 ・殻発生作業が吹付法面取壊し（モルタル）の場合																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																		
K 3	－																																																																																																			
労務	R 1	運転手（一般）																																																																																																		
	R 2	－																																																																																																		
	R 3	－																																																																																																		
	R 4	－																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	・下記以外の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																	
		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	・積込工法区分が機械積込（小規模土工）の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																	
		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4 t 積級	・賃料 ・殻発生作業が吹付法面とりこわし（モルタル）の場合																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																		
K 3	－																																																																																																			
労務	R 1	運転手（一般）																																																																																																		
	R 2	－																																																																																																		
	R 3	－																																																																																																		
	R 4	－																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																		
積算上の注意事項				(控え頁) 2／2																																																																																																

工 種	コンクリート工(深礎工)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行	改 正	備 考	
3章. 基 礎 工 ① コンクリート工（深礎工） 1. 適 用 範 囲 深礎工における人力及び機械によるコンクリート打設に適用する。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 打 設 準 備 → 打 設 → 締 固 め → 表 面 仕 上 → 養 生 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 3. コンクリート打設工法の選定 コンクリート打設工法の選定は、図3－1及び図3－2を標準とするが、現場状況等を考慮し、これにより難しい場合は、別途考慮する。 スタート ↓ 設計日打設量 及び打設地上高さ 及び水平打設距離 ↓ $V < 10\text{m}^3/\text{日かつ}$ $-1 \leq H \leq 1\text{m}$ ↓ 人力打設 (図3-2参照) ↓ バックホウ (クレーン機能付)打設 ※吊り走行なし (図3-2参照) ↓ コンクリートポンプ車 打設 図3－1 コンクリート打設工法の選定(1) 3・①・1 現行どおり 現行どおり (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 図2－1 施工フロー 記載の追加			
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3

工 種	コンクリート工(深礎工)

改 正 理 由	一部改正		改 正 現 行																																																																																													
現 行		改 正		備 考																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 4 コンクリート打設(深礎工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h</td><td>ポンプ車打設の場合</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・ クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>・ 賃料 ・ バックホウ打設の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手 (特殊)</td><td>ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	ポンプ車打設の場合	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・ クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・ 賃料 ・ バックホウ打設の場合	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合	K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手 (特殊)	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合	材 料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%		Z 2	軽油 パトロール給油	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 4 コンクリート打設(深礎工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h</td><td>ポンプ車打設の場合</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・ クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)]パケッ ト容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>・ 賃料 ・ バックホウ打設の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手 (特殊)</td><td>ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	ポンプ車打設の場合	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・ クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] パケッ ト容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・ 賃料 ・ バックホウ打設の場合	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合	K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手 (特殊)	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合	材 料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%		Z 2	軽油 パトロール給油	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機 械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	ポンプ車打設の場合																																																																																													
		バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・ クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	・ 賃料 ・ バックホウ打設の場合																																																																																													
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合																																																																																													
	K 3	－																																																																																														
労 務	R 1	普通作業員																																																																																														
	R 2	特殊作業員																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	運転手 (特殊)	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合																																																																																													
材 料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%																																																																																														
	Z 2	軽油 パトロール給油	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合																																																																																													
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合																																																																																													
	Z 4	－																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																														
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機 械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	ポンプ車打設の場合																																																																																													
		バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・ クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] パケッ ト容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・ 賃料 ・ バックホウ打設の場合																																																																																													
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合																																																																																													
	K 3	－																																																																																														
労 務	R 1	普通作業員																																																																																														
	R 2	特殊作業員																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	運転手 (特殊)	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合																																																																																													
材 料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%																																																																																														
	Z 2	軽油 パトロール給油	ポンプ車打設の場合, バックホウ 打設の場合																																																																																													
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生(練炭, ジェットヒータ) の場合																																																																																													
	Z 4	－																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																														
3・①・5																																																																																																
積算上の注意事項				(控え頁) 3／3																																																																																												

工 種	コンクリート工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行									
現 行		改 正	備 考								
4章. コンクリート工 ① コンクリート工 1. 適 用 範 囲 本資料は、一般的な構造物（無筋構造物, 鉄筋構造物, 小型構造物）の人力及び機械によるコンクリート打設, 及び人力によるモルタル練（人力による現地練）に適用する。 1－1 適用出来る範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合） (1) 無筋構造物（表1. 1を参照） (2) 鉄筋構造物（表1. 1を参照） (3) 小型構造物（表1. 1を参照） (4) モルタル練の混合比は1：3（セメント：砂）とする。 1－2 適用出来ない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合） (1)ダムコンクリート, トンネル覆工コンクリート, 砂防コンクリート, コンクリート舗装, 消波根固めブロック, コンクリート桁及び軽量コンクリート等の特殊コンクリート打設, 並びに, 橋梁床版の養生工 (2) 場所打擁壁工（1）（2） (3) 函渠工（1）（2） (4) 共同溝工（ただし, 現場打ちの電線共同溝（C・C・BOX）を除く。） (5) 橋台・橋脚工（1）（2） (6) 張りコンクリート工（平均厚さ5 cm 以上 10cm 以下） (7) 深礎工 表1. 1 コンクリート構造物の分類 <table><tr><td>構造物種別</td><td>コンクリート構造物の分類</td></tr><tr><td>無 筋 構 造 物</td><td>マッシブな構造物, 比較的単純な鉄筋を有する構造物, 均しコンクリート等</td></tr><tr><td>鉄 筋 構 造 物</td><td>水路, 水門, ポンプ場下部工, 栈橋上部コンクリート, 橋梁床版, 壁高欄等の鉄筋量の多い構造物</td></tr><tr><td>小 型 構 造 物</td><td>コンクリート断面積が 1 m²以下の連続している側溝, 笠コンクリート等, コンクリート量が 1 m²以下の点在する集水桝, 照明基礎, 標識基礎等</td></tr></table> 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 打 設 準 備 → 打 設 → 締 固 め → 表 面 仕 上 → 養 生 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 4・①・1		構造物種別	コンクリート構造物の分類	無 筋 構 造 物	マッシブな構造物, 比較的単純な鉄筋を有する構造物, 均しコンクリート等	鉄 筋 構 造 物	水路, 水門, ポンプ場下部工, 栈橋上部コンクリート, 橋梁床版, 壁高欄等の鉄筋量の多い構造物	小 型 構 造 物	コンクリート断面積が 1 m ² 以下の連続している側溝, 笠コンクリート等, コンクリート量が 1 m ² 以下の点在する集水桝, 照明基礎, 標識基礎等	4章. コンクリート工 ① コンクリート工 1. 適 用 範 囲 本資料は、一般的な構造物（無筋構造物, 鉄筋構造物, 小型構造物）の人力及び機械によるコンクリート打設, 及び人力によるモルタル練（人力による現地練）に適用する。 1－1 適用出来る範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合） (1) 無筋構造物（表1. 1を参照） (2) 鉄筋構造物（表1. 1を参照） (3) 小型構造物（表1. 1を参照） (4) モルタル練の混合比は1：3（セメント：砂）とする。 1－2 適用出来ない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合） (1)ダムコンクリート, トンネル覆工コンクリート, 砂防コンクリート, コンクリート舗装, 消波根固めブロック, コンクリート桁及び軽量コンクリート等の特殊コンクリート打設, 並びに, 橋梁床版の養生工 (2) 場所打擁壁工（1）（2） (3) 函渠工（1）（2） ~~(4) 共同溝工（ただし, 現場打ちの電線共同溝（C・C・BOX）を除く。）~~ (4) 橋台・橋脚工（1）（2） (5) 張りコンクリート工（平均厚さ5 cm 以上 10cm 以下） (6) 深礎工 現行どおり	記載の削除
構造物種別	コンクリート構造物の分類										
無 筋 構 造 物	マッシブな構造物, 比較的単純な鉄筋を有する構造物, 均しコンクリート等										
鉄 筋 構 造 物	水路, 水門, ポンプ場下部工, 栈橋上部コンクリート, 橋梁床版, 壁高欄等の鉄筋量の多い構造物										
小 型 構 造 物	コンクリート断面積が 1 m ² 以下の連続している側溝, 笠コンクリート等, コンクリート量が 1 m ² 以下の点在する集水桝, 照明基礎, 標識基礎等										
積算上の注意事項			(控え頁) 1／6								

改 正 理 由	一部改正					改 正 現 行																																																								
現 行			改 正					備 考																																																						
(参考図)バックホウによるコンクリート打設範囲 4. 施工パッケージ 4-1 コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><caption>表4. 1 コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</caption><thead><tr><th>構造物 種別</th><th>打設工法</th><th>コンクリ ート規格</th><th>設計日 打設量</th><th>養生工の 種類</th><th>圧送管 延長距離区分</th><th>現場内小 運搬の有無</th><th>打設高さ、 水平打設距離</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="22">無筋・ 鉄筋 構造物</td><td rowspan="15">コンクリート ポンプ車打設</td><td rowspan="23">(表 4. 3)</td><td rowspan="15">10m3 以上 100m3 未満</td><td rowspan="5">養生無し</td><td>延長無し</td><td rowspan="15">—</td><td rowspan="15">—</td></tr><tr><td>60m 以下</td></tr><tr><td>60m を超え 120m 以下</td></tr><tr><td>120m を超え 180m 以下</td></tr><tr><td>180m を超え 240m 以下</td></tr><tr><td rowspan="5">一般養生</td><td>延長無し</td></tr><tr><td>60m 以下</td></tr><tr><td>60m を超え 120m 以下</td></tr><tr><td>120m を超え 180m 以下</td></tr><tr><td>180m を超え 240m 以下</td></tr><tr><td rowspan="5">特殊養生 (練炭, シェットヒータ)</td><td>延長無し</td></tr><tr><td>60m 以下</td></tr><tr><td>60m を超え 120m 以下</td></tr><tr><td>120m を超え 180m 以下</td></tr><tr><td>180m を超え 240m 以下</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="3">バックホウ (クレーン 機能付) 打設</td><td rowspan="3">—</td><td>養生無し</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">—</td></tr><tr><td>一般養生</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭, シェットヒータ)</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="4">人力打設</td><td rowspan="4">—</td><td>養生無し</td><td rowspan="4">—</td><td>有り</td><td rowspan="4">—</td></tr><tr><td>一般養生</td><td>無し</td></tr><tr><td>特殊養生</td><td>有り</td></tr><tr><td>特殊養生 (練炭, シェットヒータ)</td><td>無し</td></tr></tbody></table> 4・①・4			構造物 種別	打設工法	コンクリ ート規格	設計日 打設量	養生工の 種類	圧送管 延長距離区分	現場内小 運搬の有無	打設高さ、 水平打設距離	無筋・ 鉄筋 構造物	コンクリート ポンプ車打設	(表 4. 3)	10m3 以上 100m3 未満	養生無し	延長無し	—	—	60m 以下	60m を超え 120m 以下	120m を超え 180m 以下	180m を超え 240m 以下	一般養生	延長無し	60m 以下	60m を超え 120m 以下	120m を超え 180m 以下	180m を超え 240m 以下	特殊養生 (練炭, シェットヒータ)	延長無し	60m 以下	60m を超え 120m 以下	120m を超え 180m 以下	180m を超え 240m 以下	バックホウ (クレーン 機能付) 打設		—	養生無し	—	—	—	一般養生	特殊養生 (練炭, シェットヒータ)	人力打設		—	養生無し	—	有り	—	一般養生	無し	特殊養生	有り	特殊養生 (練炭, シェットヒータ)	無し	参考図(バックホウによるコンクリート打設範囲) ※コンクリート打設地上高さととは、プラス側・マイナス側ともにバックホウ設置面からの高さとする。 現行どおり					記載の追加
構造物 種別	打設工法	コンクリ ート規格	設計日 打設量	養生工の 種類	圧送管 延長距離区分	現場内小 運搬の有無	打設高さ、 水平打設距離																																																							
無筋・ 鉄筋 構造物	コンクリート ポンプ車打設	(表 4. 3)	10m3 以上 100m3 未満	養生無し	延長無し	—	—																																																							
					60m 以下																																																									
					60m を超え 120m 以下																																																									
					120m を超え 180m 以下																																																									
					180m を超え 240m 以下																																																									
				一般養生	延長無し																																																									
					60m 以下																																																									
					60m を超え 120m 以下																																																									
					120m を超え 180m 以下																																																									
					180m を超え 240m 以下																																																									
				特殊養生 (練炭, シェットヒータ)	延長無し																																																									
					60m 以下																																																									
					60m を超え 120m 以下																																																									
					120m を超え 180m 以下																																																									
					180m を超え 240m 以下																																																									
	バックホウ (クレーン 機能付) 打設		—	養生無し	—	—	—																																																							
				一般養生																																																										
				特殊養生 (練炭, シェットヒータ)																																																										
	人力打設		—	養生無し	—	有り	—																																																							
				一般養生		無し																																																								
				特殊養生		有り																																																								
				特殊養生 (練炭, シェットヒータ)		無し																																																								
積算上の注意事項								(控え頁) 2／6																																																						

工 種	コンクリート工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																																															
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 5 コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="10">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h</td><td>無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]16t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 17m 以下、水平打設距離約 17m 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]20t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 18m 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]25t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]35t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 28m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合</td></tr><tr><td>クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型]50t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油</td><td>無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、小型構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td></tr></table> 4・①・7				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]16t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 17m 以下、水平打設距離約 17m 以下の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]20t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 18m 以下の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]25t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]35t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 28m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合	クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型]50t 吊	・賃料 ・小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%		Z 2	軽油 バトロール給油	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、小型構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合	Z 4	－		市場単価	S	－	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 5 コンクリート 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="10">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h</td><td>無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] バケツ容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）]最大吊上能力 16t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 17m 以下、水平打設距離約 17m 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 20t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 18m 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 25t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 35t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 28m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合</td></tr><tr><td>クローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）]最大吊上能力 50t 吊</td><td>・賃料 ・小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30,100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、小型構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] バケツ容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）]最大吊上能力 16t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 17m 以下、水平打設距離約 17m 以下の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 20t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 18m 以下の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 25t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 35t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 28m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合	クローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）]最大吊上能力 50t 吊	・賃料 ・小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30,100kcal/h) 燃料識別 灯油	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%		Z 2	軽油 バトロール給油	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、小型構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合	Z 4	－		市場単価	S	－	記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																				
機械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合																																																																																																																				
		バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]16t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 17m 以下、水平打設距離約 17m 以下の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]20t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 18m 以下の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]25t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）]35t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 28m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合																																																																																																																				
		クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型]50t 吊	・賃料 ・小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合																																																																																																																				
		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合																																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																																					
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																				
R 2		特殊作業員																																																																																																																					
R 3		土木一般世話役																																																																																																																					
R 4		運転手（特殊）	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合																																																																																																																				
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%																																																																																																																					
	Z 2	軽油 バトロール給油	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、小型構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合																																																																																																																				
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合																																																																																																																				
	Z 4	－																																																																																																																					
	市場単価	S	－																																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																				
機械	K 1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110 m3/h	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合																																																																																																																				
		バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011 年規制)] バケツ容量 0.8m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）]最大吊上能力 16t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 17m 以下、水平打設距離約 17m 以下の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 20t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 18m 以下の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 25t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 25m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 最大吊上能力 35t 吊	・賃料 ・小型構造物で、打設高さ約 28m 以下、水平打設距離約 20m 以下の場合																																																																																																																				
		クローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）]最大吊上能力 50t 吊	・賃料 ・小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合																																																																																																																				
		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126 MJ/h (30,100kcal/h) 燃料識別 灯油	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合																																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																																					
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																				
R 2		特殊作業員																																																																																																																					
R 3		土木一般世話役																																																																																																																					
R 4		運転手（特殊）	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物バックホウ打設の場合																																																																																																																				
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C55%																																																																																																																					
	Z 2	軽油 バトロール給油	無筋・鉄筋構造物ポンプ車打設の場合、無筋・鉄筋構造物バックホウ打設の場合、小型構造物バックホウ打設の場合、又は小型構造物で、水平打設距離約 30m 以下の場合																																																																																																																				
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	無筋・鉄筋構造物で、特殊養生（練炭、ジェットヒータ）の場合、又は小型構造物で、特殊養生（ジ ェ ッ ト ヒータ） の場合																																																																																																																				
	Z 4	－																																																																																																																					
	市場単価	S	－																																																																																																																				
積算上の注意事項				(控え頁)				3／6																																																																																																															

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																															
4－2 モルタル練 (1) 条件区分 モルタル練の条件区分は、次表を標準とする。 表4. 6 モルタル練 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>セメント種類</th></tr><tr><td>普通</td></tr><tr><td>高炉</td></tr></table> 表4. 7 モルタル材料 (1m3 当り) <table><tr><th>混 合 比</th><th>セ メ ン ト</th><th>砂</th></tr><tr><td>1：3</td><td>530 kg</td><td>1.05 m3</td></tr></table> (注) 1. 上表は、人力によるモルタル練作業の他、スコップ、コテ、バケツ、一輪車、水平器等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料(損料等)を含む。 2. 上表は、材料ロスを含む。 3. 上表は、目地等の仕上げを含まない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 8 モルタル練 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>セメント 高炉 B 25 kg袋入</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>砂 細目 (洗い)</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">市場単価</td><td>S</td><td>－</td></tr></table> 4・①・8				セメント種類	普通	高炉	混 合 比	セ メ ン ト	砂	1：3	530 kg	1.05 m3	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	－		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	セメント 高炉 B 25 kg袋入		Z 2	砂 細目 (洗い)		Z 3	－		Z 4	－		市場単価		S	－	4－2 モルタル練 (1) 条件区分 モルタル練の条件区分は、次表を標準とする。 表4. 6 モルタル練 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>セメント種類</th></tr><tr><td>普通</td></tr><tr><td>高炉</td></tr></table> 表4. 7 モルタル材料 (1m3 当り) <table><tr><th>混 合 比</th><th>セ メ ン ト</th><th>砂</th></tr><tr><td>1：3</td><td>530 kg</td><td>1.05 m3</td></tr></table> (注) 1. 上表は、人力によるモルタル練作業の他、スコップ、木こて、バケツ、一輪車、水平器等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料(損料等)を含む。 2. 上表は、材料ロスを含む。 3. 上表は、目地等の仕上げを含まない。 現行どおり				セメント種類	普通	高炉	混 合 比	セ メ ン ト	砂	1：3	530 kg	1.05 m3	記載の変更	
セメント種類																																																																							
普通																																																																							
高炉																																																																							
混 合 比	セ メ ン ト	砂																																																																					
1：3	530 kg	1.05 m3																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																				
機械	K 1	－																																																																					
	K 2	－																																																																					
	K 3	－																																																																					
労務	R 1	普通作業員																																																																					
	R 2	土木一般世話役																																																																					
	R 3	－																																																																					
	R 4	－																																																																					
材料	Z 1	セメント 高炉 B 25 kg袋入																																																																					
	Z 2	砂 細目 (洗い)																																																																					
	Z 3	－																																																																					
	Z 4	－																																																																					
市場単価		S	－																																																																				
セメント種類																																																																							
普通																																																																							
高炉																																																																							
混 合 比	セ メ ン ト	砂																																																																					
1：3	530 kg	1.05 m3																																																																					
積算上の注意事項								(控え頁) 4／6																																																															

工 種	コンクリート工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																														
		現 行																																																															
現 行		改 正		備 考																																																													
5－3－2 特殊養生工 5－3－2－1 特殊養生工（練炭養生） 練炭による特殊養生歩掛は、次表を標準とする。 表5. 6 特殊養生歩掛(練炭養生) (10m3 当り) <table><tr><td>名 称</td><td>単 位</td><td>無筋構造物</td><td>鉄筋構造物</td><td>小型構造物</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td>人</td><td>0.25</td><td>0.15</td><td>0.46</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td>〃</td><td>0.72</td><td>0.44</td><td>1.3</td></tr><tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>19</td><td>20</td><td>26</td></tr></table> (注) 1. 諸雑費は、練炭、コンロ、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 養生のための足場は、別途計上する。 5－3－2－2 特殊養生工（ジェットヒータ養生） (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。 表5. 7 機種の選定 <table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td></tr><tr><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]</td><td>[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td></tr></table> (2) 施工歩掛 ジェットヒータによる特殊養生歩掛は、次表を標準とする。 表5. 8 特殊養生歩掛(ジェットヒータ養生) (10m3 当り) <table><tr><td>名 称</td><td>単 位</td><td>無筋構造物</td><td>鉄筋構造物</td><td>小型構造物</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td>人</td><td>0.21</td><td>0.12</td><td>0.69</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td>〃</td><td>0.6</td><td>0.35</td><td>2.0</td></tr><tr><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 運転</td><td>日</td><td>1.6</td><td>1.8</td><td>7.8</td></tr><tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>11</td><td>22</td><td>28</td></tr></table> (注) 1. ジェットヒータは、賃料とする。 2. 諸雑費は、電力に関する経費、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 養生のための足場は、別途計上する。 (3) 運転時間 ジェットヒータによる特殊養生に要する施工機械運転日当り運転時間は、次表を標準とする。 表5. 9 施工機械運転日当り運転時間 (h／日) <table><tr><td>名 称</td><td>無筋構造物</td><td>鉄筋構造物</td><td>小型構造物</td></tr><tr><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 運転</td><td>18.5</td><td>15.2</td><td>20.1</td></tr></table> (注) ジェットヒータの運転時間当り燃料消費量は、灯油 3.6ℓ／h とする。 4・①・10		名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	土 木 一 般 世 話 役	人	0.25	0.15	0.46	普 通 作 業 員	〃	0.72	0.44	1.3	諸 雑 費 率	%	19	20	26	機 械 名	規 格	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	土 木 一 般 世 話 役	人	0.21	0.12	0.69	普 通 作 業 員	〃	0.6	0.35	2.0	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 運転	日	1.6	1.8	7.8	諸 雑 費 率	%	11	22	28	名 称	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 運転	18.5	15.2	20.1	現行どおり 5－3－2－2 特殊養生工（ジェットヒータ養生） (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。 表5. 7 機種の選定 <table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td></tr><tr><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]</td><td>[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油</td></tr></table>		機 械 名	規 格	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	記載の変更
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.25	0.15	0.46																																																													
普 通 作 業 員	〃	0.72	0.44	1.3																																																													
諸 雑 費 率	%	19	20	26																																																													
機 械 名	規 格																																																																
業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油																																																																
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.21	0.12	0.69																																																													
普 通 作 業 員	〃	0.6	0.35	2.0																																																													
業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 運転	日	1.6	1.8	7.8																																																													
諸 雑 費 率	%	11	22	28																																																													
名 称	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																														
業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] 運転	18.5	15.2	20.1																																																														
機 械 名	規 格																																																																
業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油																																																																
積算上の注意事項				(控え頁) 5／6																																																													

工 種	コンクリート工

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																																																																									
						現 行																																																																																																																																																									
現 行						改 正				備 考																																																																																																																																																					
6. 単 価 表 (1) 圧送管組立・撤去費 10m3 当り単価表 <table><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>人</td><td>0.46 ×L／B</td><td>表 5.2</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲 30m を超えた部分の圧送管延長とする。 2. Bは、コンクリートの標準日打設とする。 3. 設計日打設量が 10m3 以上 100m3 未満の場合は、標準日打設量を 69m3 とする。 4. 設計日打設量が 100m3 以上 500m3 未満の場合は、標準日打設量を 280m3 とする。 (2) 養生工（一般養生）10m3 当り単価表 <table><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.4</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3) 養生工（特殊養生・練炭）10m3 当り単価表 <table><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.6</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (4) 養生工（特殊養生・ジェットヒータ）10m3 当り単価表 <table><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.8</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕運 転</td><td>[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>日</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (5) 機械運転単価表 <table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td><td>適用単価表</td><td>指 定 事 項</td></tr><tr><td>業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕</td><td>[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>機－16</td><td>燃 料 消 費 量→表5.9 機械賃料数量→1.20</td></tr></table> 4・①・11						名 称	規 格	単位	数量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.46 ×L／B	表 5.2	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.4	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.6	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.8	普 通 作 業 員		〃		〃	業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕運 転	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	機－16	燃 料 消 費 量→表5.9 機械賃料数量→1.20	現行どおり (4) 養生工（特殊養生・ジェットヒータ）10m3 当り単価表 <table><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.8</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕運 転</td><td>[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>日</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (5) 機械運転単価表 <table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td><td>適用単価表</td><td>指 定 事 項</td></tr><tr><td>業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕</td><td>[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油</td><td>機－16</td><td>燃 料 消 費 量→表5.9 機械賃料数量→1.20</td></tr></table>						名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.8	普 通 作 業 員		〃		〃	業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕運 転	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	機－16	燃 料 消 費 量→表5.9 機械賃料数量→1.20	記載の変更	
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人	0.46 ×L／B	表 5.2																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.4																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.6																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.8																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																											
業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕運 転	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	日		〃																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																												
業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	機－16	燃 料 消 費 量→表5.9 機械賃料数量→1.20																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表 5.8																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																											
業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕運 転	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	日		〃																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																															
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																												
業 務 用 可 搬 型 ヒ ー タ 〔ジェットヒータ〕	[油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 燃料識別 灯油	機－16	燃 料 消 費 量→表5.9 機械賃料数量→1.20																																																																																																																																																												
積算上の注意事項		(控え頁) 6／6																																																																																																																																																													

工 種	型枠工

改 正 理 由	一部改正	改 正	現 行	
現 行		改 正		備 考
② 型 枠 工		② 型 枠 工		記載の削除
1. 適 用 範 囲 本資料は、一般土木工事の構造物及び「土木構造物設計マニュアル（案）－土木構造物・橋梁編－」（平成 11 年 10 月 28 日建設省）に基づき設計された場所打ち鉄筋構造物（ボックスカルバート、L 型、逆 T 式擁壁、張出し式・壁式橋脚）の施工にかかる型枠、橋梁の床版部・支承部・連結部等に使用する発泡スチロールによる撤去しない埋設型枠に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）平均設置高 30m 以下の場合 （2）「2 章①場所打擁壁工（1）」,②函渠工（1）」。ただし「3－2 化粧型枠」に限る。 1－2 適用出来ない範囲 （1）張りコンクリート工（平均厚さ 5 cm 以上 10cm 以下）、鋼橋床版、コンクリート桁、砂防、ダム、トンネル等で、標準歩掛において別途、型枠の基準が設定されている工種の場合 （2）「土木構造物設計マニュアル（案）－樋門編－」（平成 13 年 12 月 21 日国土交通省）に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ゲート操作台、翼壁の型枠工 （3）「2 章①場所打擁壁工（1）」,②函渠工（1）」。ただし、「3－2 化粧型枠」を除く （4）「第 2 編 14 章共同溝①－1 共同溝工（1）（構造物単位）、①－2 共同溝工（2）」、「第 2 編 16 章橋梁⑩－1 橋台・橋脚工（1）（構造物単位）」 （5）化粧型と型枠が一体となった製品等を使用し、貼付・はく離作業が不要な場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 型 枠 材 搬 入 型 枠 製 作 ・ 加 工 型 枠 組 立 ・ 設 置 コン クリ ト 打 設 型 枠 解 体 ・ 撤 去 型 枠 材 搬 出 化粧型貼付 化粧型はく離 （化粧型枠とする場合） （注）1．本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2．構造物の分類は、「4 章①コンクリート工」による。 3．水抜きパイプの有無にかかわらず適用出来る。 4・②・1		1. 適 用 範 囲 本資料は、一般土木工事の構造物及び「土木構造物設計マニュアル（案）－土木構造物・橋梁編－」（平成 11 年 10 月 28 日建設省）に基づき設計された場所打ち鉄筋構造物（ボックスカルバート、L 型、逆 T 式擁壁、張出し式・壁式橋脚）の施工にかかる型枠、橋梁の床版部・支承部・連結部等に使用する発泡スチロールによる撤去しない埋設型枠に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）平均設置高 30m 以下の場合 （2）「2 章①場所打擁壁工（1）」,②函渠工（1）」。ただし「3－2 化粧型枠」に限る。 1－2 適用出来ない範囲 （1）張りコンクリート工（平均厚さ 5 cm 以上 10cm 以下）、鋼橋床版、コンクリート桁、砂防、ダム、トンネル等で、標準歩掛において別途、型枠の基準が設定されている工種の場合 （2）「土木構造物設計マニュアル（案）－樋門編－」（平成 13 年 12 月 21 日国土交通省）に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ゲート操作台、翼壁の型枠工 （3）「2 章①場所打擁壁工（1）」,②函渠工（1）」。ただし、「3－2 化粧型枠」を除く （4） ~~「第 2 編 14 章共同溝①－1 共同溝工（1）（構造物単位）、①－2 共同溝工（2）」~~ 、「第 2 編 16 章橋梁⑩－1 橋台・橋脚工（1）（構造物単位）」 （5）化粧型と型枠が一体となった製品等を使用し、貼付・はく離作業が不要な場合 現行どおり		
積算上の注意事項				（控え頁） 1／1

工 種	消波根固めブロック工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 製作 機 材 搬 入 製 作 足 場 設 置 製 作 ヤ ー ド 整 地 鉄 筋 加 工 ・ 組 立 型 枠 清 掃 は く 離 剤 塗 布 型 枠 組 立 コン クリ ート 打 設 コン クリ ート 養 生 型 枠 脱 型 製 作 足 場 撤 去 横 取 り 積 込 み 運 搬 荷 卸 横 取 り 据 付 け 機 材 搬 出 (仮置) (仮置) 必要に応じて計上 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 据付けは連結金具の有無にかかわらず適用出来る。 なお、ブロック製作後の各工程の作業内容については下記による。 (1) 横取り：ブロックの移動（型枠脱型場所～製作場所仮置き場又は据付場所仮置き場～据付場所）作業をいう。ブロック移動距離はバックホウの場合は12m、ラフテレーンクレーンの場合はブロック実質量、作業範囲、地盤等の現場条件に応じて選定した規格能力までとする。 ただし、クレーンによる移動の範囲内で、型枠脱型場所から直接製作場所仮置き場へ現場内小運搬をする場合は「型枠脱型」として取扱う。 (2) 運 搬：横取り作業の範囲外におけるトラック等による運搬作業をいう。 (3) 荷 卸：運搬車両から地面に置く作業をいう。 一旦地面に置くことなく、直接運搬車両からブロック据付作業を行う場合は、荷卸しは計上せず据付のみ計上する。 (4) 据 付：ブロックの敷設を行う作業をいう。ブロック移動距離はバックホウの場合は12m、ラフテレーンクレーンの場合はブロック実質量、作業範囲、地盤等の現場条件に応じて選定した規格能力までとする。 5・①・2		現行どおり (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 据付けは連結金具の有無にかかわらず適用出来る。 3. 鉄筋工が必要な場合は、「第2編 5 章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 現行どおり	記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／8

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																													
		現 行																																																													
現 行		改 正																																																													
備 考																																																															
3. 施工パッケージ 3－1 消波根固めブロック製作 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。		3. 施工パッケージ 3－1 消波根固めブロック製作 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。																																																													
表3. 1 消波根固めブロック製作 積算条件区分一覧 (積算単位：個)		表3. 1 消波根固めブロック製作 積算条件区分一覧 (積算単位：個)																																																													
<table><tr><th>消波根固め ブロック規格</th><th>型枠の種類</th><th>生コンクリート 規格</th><th>1 個当り コンクリート 体積 (m3/個)</th><th>1 個当り型枠 面積(m2/個)</th><th>養生工の 種別</th></tr><tr><td rowspan="3">2.5 t 以下</td><td>鋼製型枠 10t 未満</td><td rowspan="10">(表 3.2)</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="10">(表 3.6)</td></tr><tr><td>FRP 製型枠</td></tr><tr><td>直積ブロック用 鋼製型枠</td></tr><tr><td rowspan="3">2.5t を超え 5.5t 以下</td><td>鋼製型枠 10t 未満</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td><td colspan="2" rowspan="3">(表 3.4)</td></tr><tr><td>FRP 製型枠</td></tr><tr><td>直積ブロック用 鋼製型枠</td></tr><tr><td rowspan="4">5.5t を超え 11.0t 以下</td><td>鋼製型枠 10t 未満</td><td rowspan="4">(表 3.5)</td><td colspan="2" rowspan="4">(表 3.5)</td></tr><tr><td>鋼製型枠 10t 以上 20t 未満</td></tr><tr><td>FRP 製型枠</td></tr><tr><td>直積ブロック用 鋼製型枠</td></tr></table>		消波根固め ブロック規格	型枠の種類	生コンクリート 規格	1 個当り コンクリート 体積 (m3/個)	1 個当り型枠 面積(m2/個)	養生工の 種別	2.5 t 以下	鋼製型枠 10t 未満	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.3)	(表 3.6)	FRP 製型枠	直積ブロック用 鋼製型枠	2.5t を超え 5.5t 以下	鋼製型枠 10t 未満	(表 3.4)	(表 3.4)		FRP 製型枠	直積ブロック用 鋼製型枠	5.5t を超え 11.0t 以下	鋼製型枠 10t 未満	(表 3.5)	(表 3.5)		鋼製型枠 10t 以上 20t 未満	FRP 製型枠	直積ブロック用 鋼製型枠	<table><tr><th>消波根固め ブロック規格</th><th>型枠の種類</th><th>生コンクリート 規格</th><th>1 個当り コンクリート 体積 (m3/個)</th><th>1 個当り型枠 面積(m2/個)</th><th>養生工の 種別</th></tr><tr><td rowspan="3">2.5 t 以下</td><td>鋼製型 異形ブロック 10t 未満</td><td rowspan="12">(表 3.2)</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="12">(表 3.6)</td></tr><tr><td>FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満</td></tr><tr><td>直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満</td></tr><tr><td rowspan="3">2.5t を超え 5.5t 以下</td><td>鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td><td colspan="2" rowspan="3">(表 3.4)</td></tr><tr><td>FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満</td></tr><tr><td>直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満</td></tr><tr><td rowspan="6">5.5t を超え 11.0t 以下</td><td>鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満</td><td rowspan="6">(表 3.5)</td><td colspan="2" rowspan="6">(表 3.5)</td></tr><tr><td>鋼製型枠 異形ブロック 10t 以上 20t 未満</td></tr><tr><td>FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満</td></tr><tr><td>FRP 製型枠 異形ブロック 10t 以上 20t 未満</td></tr><tr><td>直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満</td></tr><tr><td>直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 以上 30t 未満</td></tr></table>		消波根固め ブロック規格	型枠の種類	生コンクリート 規格	1 個当り コンクリート 体積 (m3/個)	1 個当り型枠 面積(m2/個)	養生工の 種別	2.5 t 以下	鋼製型 異形ブロック 10t 未満	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.3)	(表 3.6)	FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満	2.5t を超え 5.5t 以下	鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満	(表 3.4)	(表 3.4)		FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満	5.5t を超え 11.0t 以下	鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満	(表 3.5)	(表 3.5)		鋼製型枠 異形ブロック 10t 以上 20t 未満	FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満	FRP 製型枠 異形ブロック 10t 以上 20t 未満	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 以上 30t 未満
消波根固め ブロック規格	型枠の種類	生コンクリート 規格	1 個当り コンクリート 体積 (m3/個)	1 個当り型枠 面積(m2/個)	養生工の 種別																																																										
2.5 t 以下	鋼製型枠 10t 未満	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.3)	(表 3.6)																																																										
	FRP 製型枠																																																														
	直積ブロック用 鋼製型枠																																																														
2.5t を超え 5.5t 以下	鋼製型枠 10t 未満		(表 3.4)	(表 3.4)																																																											
	FRP 製型枠																																																														
	直積ブロック用 鋼製型枠																																																														
5.5t を超え 11.0t 以下	鋼製型枠 10t 未満		(表 3.5)	(表 3.5)																																																											
	鋼製型枠 10t 以上 20t 未満																																																														
	FRP 製型枠																																																														
	直積ブロック用 鋼製型枠																																																														
消波根固め ブロック規格	型枠の種類	生コンクリート 規格	1 個当り コンクリート 体積 (m3/個)	1 個当り型枠 面積(m2/個)	養生工の 種別																																																										
2.5 t 以下	鋼製型 異形ブロック 10t 未満	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.3)	(表 3.6)																																																										
	FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満																																																														
	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満																																																														
2.5t を超え 5.5t 以下	鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満		(表 3.4)	(表 3.4)																																																											
	FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満																																																														
	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満																																																														
5.5t を超え 11.0t 以下	鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満		(表 3.5)	(表 3.5)																																																											
	鋼製型枠 異形ブロック 10t 以上 20t 未満																																																														
	FRP 製型枠 異形ブロック 10t 未満																																																														
	FRP 製型枠 異形ブロック 10t 以上 20t 未満																																																														
	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 未満																																																														
	直積ブロック用鋼製型枠 異形ブロック 10t 以上 30t 未満																																																														
(注) 1. 上表は、消波根固めブロックの製作（現地で製作するコンクリート投入打設、型枠の清掃及び組立・脱型、はく離剤塗布）、養生（給熱養生を含む）の他、コンクリートバケット、パイプレータの損料、型枠はく離剤、養生シート、練炭火鉢及び養生囲い材料（シート、さん木等）、電力に関する経費等、その施工に要する全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。（標準ロス率は、＋0.01） 3. 鉄筋（連結用フック含む）の加工・組立費用及び材料費は、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」による。 4. 給熱養生は、練炭を使用した場合である。 5. 給熱養生は、養生期間を3日程度としたもので、養生囲いの設置・撤去を含む。		(注) 1. 上表は、消波根固めブロックの製作（現地で製作するコンクリート投入打設、型枠の清掃及び組立・脱型、はく離剤塗布）、養生（給熱養生を含む）の他、コンクリートバケット、パイプレータの損料、型枠はく離剤、養生シート、練炭火鉢及び養生囲い材料（シート、さん木等）、電力に関する経費等、その施工に要する全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。（標準ロス率は、＋0.01） 3. 鉄筋（連結用フック含む）の加工・組立費用及び材料費は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 4. 給熱養生は、練炭を使用した場合である。 5. 給熱養生は、養生期間を3日程度としたもので、養生囲いの設置・撤去を含む。																																																													
5・①・3		次頁へ移動																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 2／8																																																												

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																																							
			現 行																																																																																																																							
現 行			改 正																																																																																																																							
備 考																																																																																																																										
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 消波根固めブロック製作 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 21－8－25(20) W／C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>鋼製型枠 異形ブロック 10 t 未満</td><td>賃料</td></tr><tr><td>Z3</td><td>練炭 マッチ練炭 4 号</td><td>給熱養生の場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 消波根固めブロック横取り (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 8 消波根固めブロック横取り積算条件区分一覧 (積算単位：個) <table><tr><th>消波根固めブロック規格</th><th>ブロック移動距離</th><th>据付面高さ(H)</th><th>クレーン規格</th></tr><tr><td rowspan="2">2.5 t 以下</td><td>12m 以下</td><td>-3m ≦ H ≦ 3m</td><td>－</td></tr><tr><td>12m 超</td><td>H < -3m, 3m < H</td><td rowspan="3">(表 3. 9)</td></tr><tr><td>2.5 t を超え 5.5 t 以下</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5.5 t を超え 11.0 t 以下</td><td>－</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、消波根固めブロックの横取り、ワイヤーロープ等、その施工に要する全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. クレーン規格はブロック実質量、作業範囲、地盤等の現場条件に応じて選定する。 表3. 9 クレーン規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="3">クレーン規格</td><td>ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 25 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 35 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 50 t 吊</td></tr></table> 5・①・7			項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料	K2	－		K3	－		労 務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手（特殊）		材 料	Z1	生コンクリート 高炉 21－8－25(20) W／C 55%		Z2	鋼製型枠 異形ブロック 10 t 未満	賃料	Z3	練炭 マッチ練炭 4 号	給熱養生の場合	Z4	軽油 パトロール給油		市場単価	S	－		消波根固めブロック規格	ブロック移動距離	据付面高さ(H)	クレーン規格	2.5 t 以下	12m 以下	-3m ≦ H ≦ 3m	－	12m 超	H < -3m, 3m < H	(表 3. 9)	2.5 t を超え 5.5 t 以下	－	－	5.5 t を超え 11.0 t 以下	－	－	積算条件	区分	クレーン規格	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 25 t 吊	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 35 t 吊	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 50 t 吊	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 消波根固めブロック製作 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 21－8－25(20) W／C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>鋼製型枠 異形ブロック 10 t 未満</td><td>賃料</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>練炭 マッチ練炭 4 号</td><td>給熱養生の場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり 表3. 9 クレーン規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="3">クレーン規格</td><td>ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力25 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力35 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力50 t 吊</td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K2	－		K3	－		労 務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手（特殊）		材 料	Z1	生コンクリート 高炉 21－8－25(20) W／C 55%		Z2	鋼製型枠 異形ブロック 10 t 未満	賃料	Z3	軽油 パトロール給油		Z4	練炭 マッチ練炭 4 号	給熱養生の場合	市場単価	S	－		積算条件	区分	クレーン規格	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力 25 t 吊	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力 35 t 吊	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力 50 t 吊	記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																							
機 械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																							
	K2	－																																																																																																																								
	K3	－																																																																																																																								
労 務	R1	普通作業員																																																																																																																								
	R2	特殊作業員																																																																																																																								
	R3	土木一般世話役																																																																																																																								
	R4	運転手（特殊）																																																																																																																								
材 料	Z1	生コンクリート 高炉 21－8－25(20) W／C 55%																																																																																																																								
	Z2	鋼製型枠 異形ブロック 10 t 未満	賃料																																																																																																																							
	Z3	練炭 マッチ練炭 4 号	給熱養生の場合																																																																																																																							
	Z4	軽油 パトロール給油																																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																																								
消波根固めブロック規格	ブロック移動距離	据付面高さ(H)	クレーン規格																																																																																																																							
2.5 t 以下	12m 以下	-3m ≦ H ≦ 3m	－																																																																																																																							
	12m 超	H < -3m, 3m < H	(表 3. 9)																																																																																																																							
2.5 t を超え 5.5 t 以下	－	－																																																																																																																								
5.5 t を超え 11.0 t 以下	－	－																																																																																																																								
積算条件	区分																																																																																																																									
クレーン規格	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 25 t 吊																																																																																																																									
	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 35 t 吊																																																																																																																									
	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 50 t 吊																																																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																							
機 械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																							
	K2	－																																																																																																																								
	K3	－																																																																																																																								
労 務	R1	普通作業員																																																																																																																								
	R2	特殊作業員																																																																																																																								
	R3	土木一般世話役																																																																																																																								
	R4	運転手（特殊）																																																																																																																								
材 料	Z1	生コンクリート 高炉 21－8－25(20) W／C 55%																																																																																																																								
	Z2	鋼製型枠 異形ブロック 10 t 未満	賃料																																																																																																																							
	Z3	軽油 パトロール給油																																																																																																																								
	Z4	練炭 マッチ練炭 4 号	給熱養生の場合																																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																																								
積算条件	区分																																																																																																																									
クレーン規格	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力 25 t 吊																																																																																																																									
	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力 35 t 吊																																																																																																																									
	ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型） 最大吊上能力 50 t 吊																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 3／8																																																																																																																							

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																																							
				現 行																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																			
2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。				2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。				記載の変更																																																																																																			
表3. 10 消波根固めブロック横取り 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料 消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考			機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 50 t 吊	賃料	K 2	-		K 3	-		労務	R 1	土木一般世話役		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	運転手（特殊）	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合	材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合	Z 2	-		Z 3	-		Z 4	-		市場単価	S	-		表3. 10 消波根固めブロック横取り 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料 消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 50 t 吊	賃料	K 2	-		K 3	-		労務	R 1	土木一般世話役		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	運転手（特殊）	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合	材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合	Z 2	-		Z 3	-		Z 4	-		市場単価	S
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 25 t 吊	賃料																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 35 t 吊	賃料																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 50 t 吊	賃料																																																																																																								
	K 2	-																																																																																																									
	K 3	-																																																																																																									
	労務	R 1	土木一般世話役																																																																																																								
R 2		特殊作業員																																																																																																									
R 3		普通作業員																																																																																																									
R 4		運転手（特殊）	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合																																																																																																								
材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合																																																																																																								
	Z 2	-																																																																																																									
	Z 3	-																																																																																																									
	Z 4	-																																																																																																									
市場単価	S	-																																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 35 t 吊	賃料																																																																																																								
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 50 t 吊	賃料																																																																																																								
	K 2	-																																																																																																									
	K 3	-																																																																																																									
	労務	R 1	土木一般世話役																																																																																																								
R 2		特殊作業員																																																																																																									
R 3		普通作業員																																																																																																									
R 4		運転手（特殊）	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合																																																																																																								
材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格 「2.5t 以下」かつブロック 移動距離「12m 以下」かつ 据付面高さ(H)「-3m≦H≦3m」の場合																																																																																																								
	Z 2	-																																																																																																									
	Z 3	-																																																																																																									
	Z 4	-																																																																																																									
市場単価	S	-																																																																																																									
5・①・8																																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																							
				4／8																																																																																																							

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																														
現 行				改 正				備 考																																																																																																												
3－3 消波根固めブロック積込み (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 11 消波根固めブロック積込み積算条件区分一覧 (積算単位：個) <table><tr><th>消波根固めブロック規格</th><th>クレーン規格</th></tr><tr><td>2.5 t 以下</td><td>－</td></tr><tr><td>2.5 t を超え 5.5 t 以下</td><td rowspan="2">(表 3.9)</td></tr><tr><td>5.5 t を超え 11.0 t 以下</td></tr></table> (注) 上表は、消波根固めブロックの積込み、ワイヤーロープ等、その施工に要する全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 12 消波根固めブロック積込み 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機 械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 5・①・9				消波根固めブロック規格	クレーン規格	2.5 t 以下	－	2.5 t を超え 5.5 t 以下	(表 3.9)	5.5 t を超え 11.0 t 以下	項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕50 t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	土木一般世話役		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	運転手（特殊）	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	材 料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 12 消波根固めブロック積込み 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機 械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 50 t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	土木一般世話役		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	運転手（特殊）	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	材 料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
消波根固めブロック規格	クレーン規格																																																																																																																			
2.5 t 以下	－																																																																																																																			
2.5 t を超え 5.5 t 以下	(表 3.9)																																																																																																																			
5.5 t を超え 11.0 t 以下																																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕25 t 吊	賃料																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕35 t 吊	賃料																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕50 t 吊	賃料																																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																																		
	K 3	－																																																																																																																		
	労 務	R 1	土木一般世話役																																																																																																																	
R 2		特殊作業員																																																																																																																		
R 3		普通作業員																																																																																																																		
R 4		運転手（特殊）	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																																	
材 料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 35 t 吊	賃料																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 最大吊上能力 50 t 吊	賃料																																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																																		
	K 3	－																																																																																																																		
	労 務	R 1	土木一般世話役																																																																																																																	
R 2		特殊作業員																																																																																																																		
R 3		普通作業員																																																																																																																		
R 4		運転手（特殊）	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																																	
材 料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																																		
積算上の注意事項				(控え頁)				5／8																																																																																																												

工 種	消波根固めブロック工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																			
		現 行																																																																																																			
現 行		改 正	備 考																																																																																																		
3－4 消波根固めブロック荷卸 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 13 消波根固めブロック荷卸積算条件区分一覧 (積算単位：個) <table><tr><th>消波根固めブロック規格</th><th>クレーン規格</th></tr><tr><td>2.5 t 以下</td><td>－</td></tr><tr><td>2.5 t を超え 5.5 t 以下</td><td rowspan="2">(表 3.9)</td></tr><tr><td>5.5 t を超え 11.0 t 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、消波根固めブロックの荷卸, ワイヤロープ等, その施工に要する全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. トラック等から直接ブロック据付作業を行う場合は据付作業とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 14 消波根固めブロック荷卸 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td><td>賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4 運転手 (特殊)</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 5・①・10		消波根固めブロック規格	クレーン規格	2.5 t 以下	－	2.5 t を超え 5.5 t 以下	(表 3.9)	5.5 t を超え 11.0 t 以下	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 50 t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		R 1	土木一般世話役		R 2 特殊作業員		R 3 普通作業員		R 4 運転手 (特殊)	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 14 消波根固めブロック荷卸 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4 運転手 (特殊)</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>消波根固めブロック規格「2.5t 以下」</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 50 t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		R 1	土木一般世話役		R 2 特殊作業員		R 3 普通作業員		R 4 運転手 (特殊)	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
消波根固めブロック規格	クレーン規格																																																																																																				
2.5 t 以下	－																																																																																																				
2.5 t を超え 5.5 t 以下	(表 3.9)																																																																																																				
5.5 t を超え 11.0 t 以下																																																																																																					
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																		
		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 25 t 吊	賃料																																																																																																		
		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 35 t 吊	賃料																																																																																																		
		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 50 t 吊	賃料																																																																																																		
	K 2	－																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																			
	R 1	土木一般世話役																																																																																																			
R 2 特殊作業員																																																																																																					
R 3 普通作業員																																																																																																					
R 4 運転手 (特殊)		消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																			
	Z 3	－																																																																																																			
	Z 4	－																																																																																																			
	市場単価	S	－																																																																																																		
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																		
		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 25 t 吊	賃料																																																																																																		
		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 35 t 吊	賃料																																																																																																		
		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 最大吊上能力 50 t 吊	賃料																																																																																																		
	K 2	－																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																			
	R 1	土木一般世話役																																																																																																			
R 2 特殊作業員																																																																																																					
R 3 普通作業員																																																																																																					
R 4 運転手 (特殊)		消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 パトロール給油	消波根固めブロック規格「2.5t 以下」																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																			
	Z 3	－																																																																																																			
	Z 4	－																																																																																																			
	市場単価	S	－																																																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 6／8																																																																																																		

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																			
現 行				改 正				備 考																																																																																																																	
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 16 消波根固めブロック据付け 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td><td>賃料 据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 2</td><td>土木一般世話役</td><td>据付場所が「陸上」 の場合</td></tr><tr><td>潜水士</td><td>据付場所が「水中」 の場合</td></tr><tr><td rowspan="2">R 3</td><td>特殊作業員</td><td>据付場所が「陸上」 の場合</td></tr><tr><td>潜水連絡員</td><td>据付場所が「水中」 の場合</td></tr><tr><td rowspan="2">R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合</td></tr><tr><td>潜水送気員</td><td>据付場所が「水中」 の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>連結金具（根固めブロック用） φ16mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table> 5・①・12				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料 据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 50 t 吊	賃料	K 2	-		K 3	-		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役	据付場所が「陸上」 の場合	潜水士	据付場所が「水中」 の場合	R 3	特殊作業員	据付場所が「陸上」 の場合	潜水連絡員	据付場所が「水中」 の場合	R 4	運転手（特殊）	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合	潜水送気員	据付場所が「水中」 の場合	材料	Z 1	連結金具（根固めブロック用） φ16mm		Z 2	軽油 パトロール給油	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合	Z 3	-		Z 4	-		市場単価	S	-		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 16 消波根固めブロック据付け 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料 据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 35 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 50 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 2</td><td>土木一般世話役</td><td>据付場所が「陸上」 の場合</td></tr><tr><td>潜水士</td><td>据付場所が「水中」 の場合</td></tr><tr><td rowspan="2">R 3</td><td>特殊作業員</td><td>据付場所が「陸上」 の場合</td></tr><tr><td>潜水連絡員</td><td>据付場所が「水中」 の場合</td></tr><tr><td rowspan="2">R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合</td></tr><tr><td>潜水送気員</td><td>据付場所が「水中」 の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>連結金具（根固めブロック用） φ16mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 35 t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 50 t 吊	賃料	K 2	-		K 3	-		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役	据付場所が「陸上」 の場合	潜水士	据付場所が「水中」 の場合	R 3	特殊作業員	据付場所が「陸上」 の場合	潜水連絡員	据付場所が「水中」 の場合	R 4	運転手（特殊）	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合	潜水送気員	据付場所が「水中」 の場合	材料	Z 1	連結金具（根固めブロック用） φ16mm		Z 2	軽油 パトロール給油	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合	Z 3	-		Z 4	-		市場単価	S	-		記載の変更	
				項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																		
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料 据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合																																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 25 t 吊	賃料																																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 35 t 吊	賃料																																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 50 t 吊	賃料																																																																																																																						
	K 2	-																																																																																																																							
	K 3	-																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役	据付場所が「陸上」 の場合																																																																																																																						
		潜水士	据付場所が「水中」 の場合																																																																																																																						
	R 3	特殊作業員	据付場所が「陸上」 の場合																																																																																																																						
		潜水連絡員	据付場所が「水中」 の場合																																																																																																																						
	R 4	運転手（特殊）	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合																																																																																																																						
		潜水送気員	据付場所が「水中」 の場合																																																																																																																						
材料	Z 1	連結金具（根固めブロック用） φ16mm																																																																																																																							
	Z 2	軽油 パトロール給油	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合																																																																																																																						
	Z 3	-																																																																																																																							
	Z 4	-																																																																																																																							
市場単価	S	-																																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料 据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合																																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料																																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 35 t 吊	賃料																																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 最大吊上能力 50 t 吊	賃料																																																																																																																						
	K 2	-																																																																																																																							
	K 3	-																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役	据付場所が「陸上」 の場合																																																																																																																						
		潜水士	据付場所が「水中」 の場合																																																																																																																						
	R 3	特殊作業員	据付場所が「陸上」 の場合																																																																																																																						
		潜水連絡員	据付場所が「水中」 の場合																																																																																																																						
	R 4	運転手（特殊）	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合																																																																																																																						
		潜水送気員	据付場所が「水中」 の場合																																																																																																																						
材料	Z 1	連結金具（根固めブロック用） φ16mm																																																																																																																							
	Z 2	軽油 パトロール給油	据付場所が「陸上」かつ消波根固めブロック規格「2.5t 以下」かつブロック移動距離「12m 以下」かつ据付面高さ（H）「-3m ≦H ≦3m」 の場合																																																																																																																						
	Z 3	-																																																																																																																							
	Z 4	-																																																																																																																							
市場単価	S	-																																																																																																																							
積算上の注意事項		(控え頁) 7／8																																																																																																																							

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																						
		現 行																																																																							
現 行		改 正		備 考																																																																					
表3. 19 トラック1台当り運搬距離 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="22">トラック1台当り 運搬距離</td><td>0.5km以下</td></tr><tr><td>1.0km以下</td></tr><tr><td>1.5km以下</td></tr><tr><td>2.0km以下</td></tr><tr><td>2.5km以下</td></tr><tr><td>3.0km以下</td></tr><tr><td>3.5km以下</td></tr><tr><td>4.0km以下</td></tr><tr><td>4.5km以下</td></tr><tr><td>5.0km以下</td></tr><tr><td>5.5km以下</td></tr><tr><td>6.0km以下</td></tr><tr><td>6.5km以下</td></tr><tr><td>7.0km以下</td></tr><tr><td>7.5km以下</td></tr><tr><td>8.5km以下</td></tr><tr><td>9.5km以下</td></tr><tr><td>10.5km以下</td></tr><tr><td>11.5km以下</td></tr><tr><td>12.5km以下</td></tr><tr><td>14.0km以下</td></tr><tr><td>15.0km以下</td></tr></table>		積算条件	区分	トラック1台当り 運搬距離	0.5km以下	1.0km以下	1.5km以下	2.0km以下	2.5km以下	3.0km以下	3.5km以下	4.0km以下	4.5km以下	5.0km以下	5.5km以下	6.0km以下	6.5km以下	7.0km以下	7.5km以下	8.5km以下	9.5km以下	10.5km以下	11.5km以下	12.5km以下	14.0km以下	15.0km以下	現行どおり (2) 代表機労材規格 次表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 20 消波根固めブロック運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック [普通型] 通称 10～11 t 積級</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	トラック [普通型] 通称 10～11 t 積級		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
積算条件	区分																																																																								
トラック1台当り 運搬距離	0.5km以下																																																																								
	1.0km以下																																																																								
	1.5km以下																																																																								
	2.0km以下																																																																								
	2.5km以下																																																																								
	3.0km以下																																																																								
	3.5km以下																																																																								
	4.0km以下																																																																								
	4.5km以下																																																																								
	5.0km以下																																																																								
	5.5km以下																																																																								
	6.0km以下																																																																								
	6.5km以下																																																																								
	7.0km以下																																																																								
	7.5km以下																																																																								
	8.5km以下																																																																								
	9.5km以下																																																																								
	10.5km以下																																																																								
	11.5km以下																																																																								
	12.5km以下																																																																								
	14.0km以下																																																																								
	15.0km以下																																																																								
項目	代表機労材規格		備考																																																																						
機械	K 1	トラック [普通型] 通称 10～11 t 積級																																																																							
	K 2	—																																																																							
	K 3	—																																																																							
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																							
	R 2	—																																																																							
	R 3	—																																																																							
	R 4	—																																																																							
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																							
	Z 2	—																																																																							
	Z 3	—																																																																							
	Z 4	—																																																																							
市場単価	S	—																																																																							
5・①・14																																																																									
積算上の注意事項				(控え頁) 8／8																																																																					

工 種	消波根固めブロック工(ブロック撤去工)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																																									
表3. 2 クレーン機種 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="4">クレーン機種</td><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 35 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 45 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50 t 吊</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 根固めブロック撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="5">機械</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 5・②・3				積算条件	区分	クレーン機種	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25 t 吊	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 35 t 吊	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 45 t 吊	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50 t 吊	項目	代表機労材規格	備考	機械	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1 土木一般世話役		R2 特殊作業員		R3 普通作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		表3. 2 クレーン機種 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="4">クレーン機種</td><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力25 t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力35 t 吊</td></tr><tr><td>~~ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 45 t 吊~~</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力50 t 吊</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 根固めブロック撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="5">機械</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>~~ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊~~</td><td>~~賃料~~</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				積算条件	区分	クレーン機種	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力 25 t 吊	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力 35 t 吊	~~ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 45 t 吊~~	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力 50 t 吊	項目	代表機労材規格	備考	機械	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊	賃料	~~ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊~~	~~賃料~~	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1 土木一般世話役		R2 特殊作業員		R3 普通作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
積算条件	区分																																																																																																																
クレーン機種	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25 t 吊																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 35 t 吊																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 45 t 吊																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50 t 吊																																																																																																																
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																															
機械	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊	賃料																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊	賃料																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊	賃料																																																																																																															
	K2	—																																																																																																															
K3	—																																																																																																																
労務	R1 土木一般世話役																																																																																																																
	R2 特殊作業員																																																																																																																
	R3 普通作業員																																																																																																																
	R4	—																																																																																																															
材料	Z1	—																																																																																																															
	Z2	—																																																																																																															
	Z3	—																																																																																																															
	Z4	—																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																															
積算条件	区分																																																																																																																
クレーン機種	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力 25 t 吊																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力 35 t 吊																																																																																																																
	~~ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 45 t 吊~~																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 最大吊上能力 50 t 吊																																																																																																																
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																															
機械	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 35t 吊	賃料																																																																																																															
	~~ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊~~	~~賃料~~																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・低騒音対策型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 最大吊上能力 50t 吊	賃料																																																																																																															
	K2	—																																																																																																															
K3	—																																																																																																																
労務	R1 土木一般世話役																																																																																																																
	R2 特殊作業員																																																																																																																
	R3 普通作業員																																																																																																																
	R4	—																																																																																																															
材料	Z1	—																																																																																																															
	Z2	—																																																																																																															
	Z3	—																																																																																																															
	Z4	—																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																															
積算上の注意事項				(控え頁) 1／1																																																																																																													

工 種	捨石工

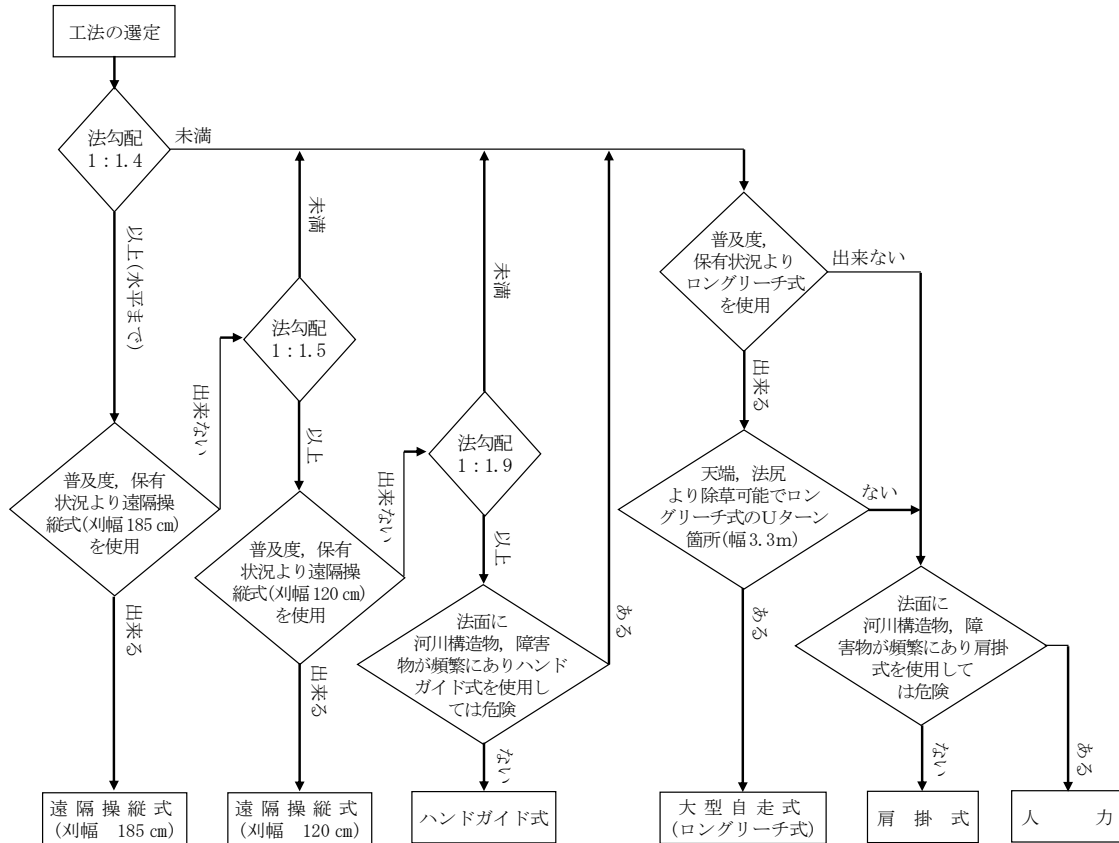
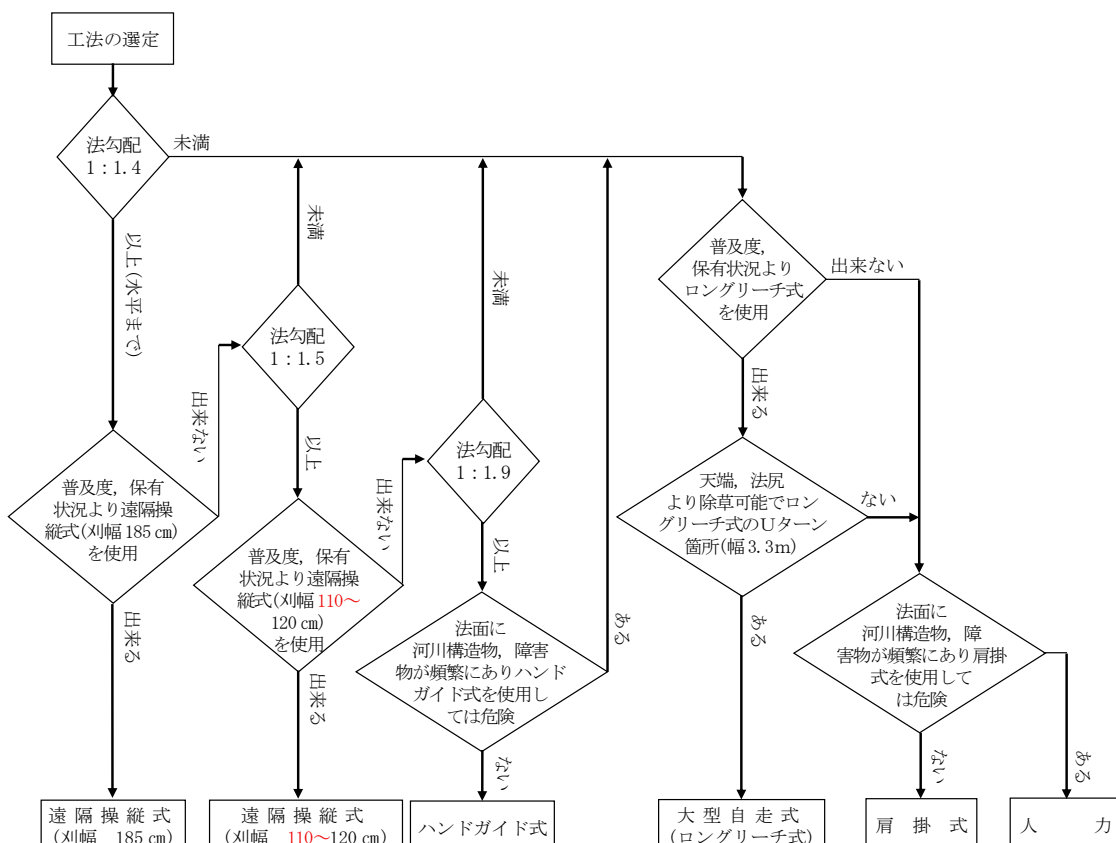
改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	
現 行	改 正	備 考	
③ 捨 石 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、河川及び海岸工事における護岸の根固めを目的とした、捨石工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 捨石 （1）捨石質量 1,000kg 以下／個の陸上からの施工を行う場合 1－1－2 表面均し （1）施工期間中の平均水位以上の陸上の表面を均す場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 表面均し（水中部） （1）潜水土等を用いて水中部の表面を均す場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 （注）本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 5・③・1	現行どおり 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 捨石投入 （1）捨石質量 500kg 以下／個の陸上からの施工を行う場合 1－1－2 表面均し （1）施工期間中の平均水位以上の陸上での施工を行う場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 捨石投入 （1）最大作業半径 24m を超える場合 （2）最大作業半径 7m 以下かつ設置高さ（捨石投入底面）-5m 未満の場合 1－2－2 表面均し ~~（水中部）~~ （1）潜水土等を用いて水中部の表面を均す場合 （2）最大作業半径 24m を超える場合 （3）最大作業半径 7m 以下かつ設置高さ（表面均し面）-5m 未満の場合 （4）最大作業半径 7m を超え 15m 以下かつ設置高さ（表面均し面）-7m 未満の場合 （5）最大作業半径 15m を超え 24m 以下かつ設置高さ（表面均し面）-5m 未満の場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 （注）本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 図2－1 施工フロー	記載の変更 記載の追加	（控え頁） 1／4
積算上の注意事項			

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																										
現 行				改 正				備 考																																																								
3. 施工パッケージ 3－1 捨石 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 捨石 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>最大作業半径</td></tr><tr><td>9m 以下</td></tr><tr><td>9m を超え 24m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、捨石の投入の他、ワイヤモック等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、捨石（材料費）は含まない。 2. 捨石規格、作業半径、現場条件により、表 3. 2 に示す代表機械により難い場合は、別途考慮する。 3. 捨石の材料費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 捨石 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 25t 吊</td><td>・最大作業半径が 9m を超え 24m 以下の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td>最大作業半径が 9m を超え 24m 以下の場合</td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 捨石（材料費） (1) 条件区分 捨石（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 捨石材料の使用量は、設計量に次表のロス率を割増しする。 使用量（m3）＝設計量（m3）×（1＋K） 表3. 3 ロス率(K) <table><tr><td>ロ ス 率</td><td>0.21</td></tr></table> (注) 1. 上表のロス率には、間詰、中詰石の数量を含む。 2. 現場条件（軟弱地盤等）で、上表により難い場合は、別途考慮する。 5・③・2				最大作業半径	9m 以下	9m を超え 24m 以下	項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 25t 吊	・最大作業半径が 9m を超え 24m 以下の場合 ・賃料	K2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）		K3	－		労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	特殊作業員	最大作業半径が 9m を超え 24m 以下の場合	R4	土木一般世話役		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		ロ ス 率	0.21	3. 施工パッケージ 3－1 捨石投入 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 捨石投入 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>最大作業半径及び設置高さ(捨石投入底面)</td></tr><tr><td>最大作業半径 7m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上</td></tr><tr><td>最大作業半径 7m を超え 12m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上</td></tr><tr><td>最大作業半径 12m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上</td></tr><tr><td>最大作業半径 7m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 未満</td></tr><tr><td>最大作業半径 15m を超え 24m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、捨石の投入の他、ワイヤモック等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、捨石（材料費）は含まない。 2. 作業半径は、機械を水平で安定した地盤に設置した場合における機械の旋回中心から捨石投入箇所までの水平距離である。 3. 設置高さは、施工基面（機械設置基面）から捨石投入底面である。 4. 捨石規格、作業半径、現場条件により、表 3. 2 に示す代表機械により難い場合は、別途考慮する。 5. 捨石の材料費は、別途計上する。 図3－1 （参考図）バックホウによる捨石投入・表面均しにおける作業半径及び設置高さ				最大作業半径及び設置高さ(捨石投入底面)	最大作業半径 7m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上	最大作業半径 7m を超え 12m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上	最大作業半径 12m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上	最大作業半径 7m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 未満	最大作業半径 15m を超え 24m 以下	記載の変更 記載の追加	
最大作業半径																																																																
9m 以下																																																																
9m を超え 24m 以下																																																																
項目	代表機労材規格		備考																																																													
機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 25t 吊	・最大作業半径が 9m を超え 24m 以下の場合 ・賃料																																																													
	K2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）																																																														
	K3	－																																																														
労務	R1	運転手（特殊）																																																														
	R2	普通作業員																																																														
	R3	特殊作業員	最大作業半径が 9m を超え 24m 以下の場合																																																													
	R4	土木一般世話役																																																														
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																														
	Z2	－																																																														
	Z3	－																																																														
	Z4	－																																																														
市場単価	S	－																																																														
ロ ス 率	0.21																																																															
最大作業半径及び設置高さ(捨石投入底面)																																																																
最大作業半径 7m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上																																																																
最大作業半径 7m を超え 12m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上																																																																
最大作業半径 12m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上																																																																
最大作業半径 7m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 未満																																																																
最大作業半径 15m を超え 24m 以下																																																																
積算上の注意事項								(控え頁) 2／4																																																								

改 正 理 由	一部改正	改 正	
		現 行	
現 行		改 正	
備 考			
記載の変更			
前頁から移動			
表3. 2 捨石投入 代表機労材規格一覧			
項目		代表機労材規格	
備考			
バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3		・最大作業半径 7m 以下 かつ 設置高さ~5m 以上の場合 ・賃料	
バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.45m3		・最大作業半径 7m を超え 12m 以下 かつ 設置高さ~7m 以上の場合	
バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.3m3		・最大作業半径 12m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ~7m 以上の場合	
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊		・最大作業半径 7m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ~7m 未満の場合 ・最大作業半径 15m を超え 24m 以下の場合 ・賃料	
バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3		・最大作業半径 7m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ~7m 未満の場合 ・最大作業半径 15m を超え 24m 以下の場合 ・賃料	
K3		—	
R1		運転手（特殊）	
R2		普通作業員	
R3		特殊作業員	
R4		土木一般世話役	
Z1		軽油 バトロール給油	
Z2		—	
Z3		—	
Z4		—	
市場単価		S	
3－2 捨石（材料費）			
（1）条件区分			
捨石（材料費）における積算条件区分はない。			
積算単位は、m3 とする。			
（注）捨石材料の使用量は、設計量に次表のロス率を割増しする。			
使用量（m3）＝設計量（m3）×（1＋K）			
表3. 3 ロス率(K)			
ロ ス 率		0.21	
（注） 1. 上表のロス率には、間詰，中詰石の数量を含む。			
2. 現場条件（軟弱地盤等）で、上表により難しい場合は、別途考慮する。			
積算上の注意事項		（控え頁）	
3／4			

工 種	捨石工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																										
現 行		改 正	備 考																																																																																																									
3－3 表面均し (1) 条件区分 表面均しにおける積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1．根固め等のために投入した捨石の表面均し、人力による間詰、中詰石の現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2．捨石規格、作業半径、現場条件により、表3． 4に示す代表機械により難い場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 表面均し 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 5・③・3		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）		K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（特殊）		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		3－3 表面均し (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 4 表面均し 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th colspan="2">最大作業半径及び設置高さ（表面均し面）</th></tr><tr><td>最大作業半径 7m 以下</td><td>かつ 設置高さ-5m 以上</td></tr><tr><td>最大作業半径 7m を超え 12m 以下</td><td>かつ 設置高さ-7m 以上</td></tr><tr><td>最大作業半径 12m を超え 15m 以下</td><td>かつ 設置高さ-7m 以上</td></tr><tr><td>最大作業半径 15m を超え 24m 以下</td><td>かつ 設置高さ-5m 以上</td></tr></table> (注) 1．根固め等のために投入した捨石の表面均し、人力による間詰、中詰石の現場内小運搬（20m程度）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2．作業半径は、機械を水平で安定した地盤に設置した場合における機械の旋回中心から表面均し箇所までの水平距離である。 3．設置高さは、施工基面（機械設置基面）から表面均し面である。 4．最大作業半径15mを超え24m以下かつ設置高さ-5m以上の場合は、バックホウ（クローラ型）標準型・バケット容量0.8m3を捨石投入箇所から施工箇所に搬入して施工することを標準とする。 5．捨石規格、作業半径、現場条件により、表3． 5に示す代表機械により難い場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 表面均し 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td rowspan="3">K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3</td><td>・最大作業半径 7m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上の場合 ・最大作業半径 15m を超え 24m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.45m3</td><td>・最大作業半径 7m を超え 12m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.3 m3</td><td>・最大作業半径 12m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>	最大作業半径及び設置高さ（表面均し面）		最大作業半径 7m 以下	かつ 設置高さ-5m 以上	最大作業半径 7m を超え 12m 以下	かつ 設置高さ-7m 以上	最大作業半径 12m を超え 15m 以下	かつ 設置高さ-7m 以上	最大作業半径 15m を超え 24m 以下	かつ 設置高さ-5m 以上	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3	・最大作業半径 7m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上の場合 ・最大作業半径 15m を超え 24m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上の場合 ・賃料	バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	・最大作業半径 7m を超え 12m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上の場合	バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.3 m3	・最大作業半径 12m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上の場合	K2	－		K3	－		K4	－		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（特殊）		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																									
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）																																																																																																										
	K2	－																																																																																																										
	K3	－																																																																																																										
労務	R1	普通作業員																																																																																																										
	R2	運転手（特殊）																																																																																																										
	R3	土木一般世話役																																																																																																										
	R4	－																																																																																																										
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																										
	Z2	－																																																																																																										
	Z3	－																																																																																																										
	Z4	－																																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																																										
最大作業半径及び設置高さ（表面均し面）																																																																																																												
最大作業半径 7m 以下	かつ 設置高さ-5m 以上																																																																																																											
最大作業半径 7m を超え 12m 以下	かつ 設置高さ-7m 以上																																																																																																											
最大作業半径 12m を超え 15m 以下	かつ 設置高さ-7m 以上																																																																																																											
最大作業半径 15m を超え 24m 以下	かつ 設置高さ-5m 以上																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																									
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3	・最大作業半径 7m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上の場合 ・最大作業半径 15m を超え 24m 以下 かつ 設置高さ-5m 以上の場合 ・賃料																																																																																																									
		バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	・最大作業半径 7m を超え 12m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上の場合																																																																																																									
		バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.3 m3	・最大作業半径 12m を超え 15m 以下 かつ 設置高さ-7m 以上の場合																																																																																																									
	K2	－																																																																																																										
	K3	－																																																																																																										
	K4	－																																																																																																										
労務	R1	普通作業員																																																																																																										
	R2	運転手（特殊）																																																																																																										
	R3	土木一般世話役																																																																																																										
	R4	－																																																																																																										
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																										
	Z2	－																																																																																																										
	Z3	－																																																																																																										
	Z4	－																																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 4／4																																																																																																									

改 正 理 由		一部改正	改 正 現 行			
現 行			改 正		備 考	
3. 工 法 の 選 定 除草工法の選定は、下図を標準とする。  (注) 工法の選定は、現場条件及び機械の普及度、保有状況により選定出来るものとする。 図3－1 工法の選定 6・①・2			3. 工 法 の 選 定 除草工法の選定は、下図を標準とする。  (注) 工法の選定は、現場条件及び機械の普及度、保有状況により選定出来るものとする。 図3－1 工法の選定 記載の変更			
積算上の注意事項					(控え頁) 1／10	

工 種	堤防除草工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																												
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																										
4. 施工パッケージ 4－1 除草 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 1 除草 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>機械使用条件</th><th>飛散防止措置</th></tr><tr><td rowspan="2">大型自走式(ロングリーチ式)</td><td>持込</td><td rowspan="7">－</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(刈幅 185cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(刈幅 120cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">肩掛式(カッタ径 255mm)</td><td>－</td><td>有り</td></tr><tr><td>－</td><td>無し</td></tr><tr><td>人力</td><td>－</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草，補助刈の他，燃料費，補助刈に使用する機械経費，飛び石防護材（肩掛式の場合），鎌，砥石等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。なお，補助刈は，機械除草の刈り残しや構造物周辺等を肩掛式草刈機や人力で除草するものである。 2. 危険物，空き缶，ビニール，流木，石等の除去は，「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 3. 肩掛式（カッタ径 255mm）以外で飛散防止措置が必要な場合は，別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 2 除草 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="6">K 1</td><td>草刈車 ロングリーチ設置付 ホール式</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔ハンドガイド式・笹／ヨシ等用〕〔簡易搭乗型〕 刈幅 150 cm</td><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔肩掛式〕 カッタ径 φ255mm</td><td>肩掛式(カッタ径 255mm)の場合</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td>人力の場合は除く</td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合，肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合，又は人力の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・①・3				除草機種	機械使用条件	飛散防止措置	大型自走式(ロングリーチ式)	持込	－	貸与	遠隔操縦式(刈幅 185cm)	持込	貸与	遠隔操縦式(刈幅 120cm)	持込	貸与	ハンドガイド式(刈幅 150cm)	－	肩掛式(カッタ径 255mm)	－	有り	－	無し	人力	－	－	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 ホール式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合	草刈機〔ハンドガイド式・笹／ヨシ等用〕〔簡易搭乗型〕 刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合	草刈機〔肩掛式〕 カッタ径 φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合			K 2	－		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く	R 2	運転手（特殊）	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合，肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合，又は人力の場合	R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		4. 施工パッケージ 4－1 除草 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 1 除草 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>機械使用条件</th><th>飛散防止措置</th></tr><tr><td rowspan="2">大型自走式(ロングリーチ式)</td><td>持込</td><td rowspan="7">－</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(刈幅 185cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">肩掛式(カッタ径 255mm)</td><td>－</td><td>有り</td></tr><tr><td>－</td><td>無し</td></tr><tr><td>人力</td><td>－</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草，補助刈の他，燃料費，補助刈に使用する機械経費，飛び石防護材（肩掛式の場合），鎌，砥石等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。なお，補助刈は，機械除草の刈り残しや構造物周辺等を肩掛式草刈機や人力で除草するものである。 2. 危険物，空き缶，ビニール，流木，石等の除去は，「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 3. 肩掛式（カッタ径 255mm）以外で飛散防止措置が必要な場合は，別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 2 除草 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="6">K 1</td><td>草刈車 ロングリーチ設置付 ホール式</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 110～120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔ハンドガイド式・笹／ヨシ等用〕〔簡易搭乗型〕 刈幅 150 cm</td><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機〔肩掛式〕 カッタ径 φ255mm</td><td>肩掛式(カッタ径 255mm)の場合</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td>人力の場合は除く</td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合，肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合，又は人力の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				除草機種	機械使用条件	飛散防止措置	大型自走式(ロングリーチ式)	持込	－	貸与	遠隔操縦式(刈幅 185cm)	持込	貸与	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)	持込	貸与	ハンドガイド式(刈幅 150cm)	－	肩掛式(カッタ径 255mm)	－	有り	－	無し	人力	－	－	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 ホール式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合	草刈機〔ハンドガイド式・笹／ヨシ等用〕〔簡易搭乗型〕 刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合	草刈機〔肩掛式〕 カッタ径 φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合			K 2	－		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く	R 2	運転手（特殊）	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合，肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合，又は人力の場合	R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
除草機種	機械使用条件	飛散防止措置																																																																																																																																																																
大型自走式(ロングリーチ式)	持込	－																																																																																																																																																																
	貸与																																																																																																																																																																	
遠隔操縦式(刈幅 185cm)	持込																																																																																																																																																																	
	貸与																																																																																																																																																																	
遠隔操縦式(刈幅 120cm)	持込																																																																																																																																																																	
	貸与																																																																																																																																																																	
ハンドガイド式(刈幅 150cm)	－																																																																																																																																																																	
肩掛式(カッタ径 255mm)	－	有り																																																																																																																																																																
	－	無し																																																																																																																																																																
人力	－	－																																																																																																																																																																
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																															
機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 ホール式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔ハンドガイド式・笹／ヨシ等用〕〔簡易搭乗型〕 刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔肩掛式〕 カッタ径 φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合																																																																																																																																																															
	K 2	－																																																																																																																																																																
K 3	－																																																																																																																																																																	
労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く																																																																																																																																																															
	R 2	運転手（特殊）	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																															
	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合，肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合，又は人力の場合																																																																																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																
材料	Z 1	－																																																																																																																																																																
	Z 2	－																																																																																																																																																																
	Z 3	－																																																																																																																																																																
	Z 4	－																																																																																																																																																																
市場単価	S	－																																																																																																																																																																
除草機種	機械使用条件	飛散防止措置																																																																																																																																																																
大型自走式(ロングリーチ式)	持込	－																																																																																																																																																																
	貸与																																																																																																																																																																	
遠隔操縦式(刈幅 185cm)	持込																																																																																																																																																																	
	貸与																																																																																																																																																																	
遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)	持込																																																																																																																																																																	
	貸与																																																																																																																																																																	
ハンドガイド式(刈幅 150cm)	－																																																																																																																																																																	
肩掛式(カッタ径 255mm)	－	有り																																																																																																																																																																
	－	無し																																																																																																																																																																
人力	－	－																																																																																																																																																																
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																															
機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 ホール式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔遠隔操縦式〕 刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔ハンドガイド式・笹／ヨシ等用〕〔簡易搭乗型〕 刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																																																																															
		草刈機〔肩掛式〕 カッタ径 φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合																																																																																																																																																															
	K 2	－																																																																																																																																																																
K 3	－																																																																																																																																																																	
労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く																																																																																																																																																															
	R 2	運転手（特殊）	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																															
	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合，肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合，又は人力の場合																																																																																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																
材料	Z 1	－																																																																																																																																																																
	Z 2	－																																																																																																																																																																
	Z 3	－																																																																																																																																																																
	Z 4	－																																																																																																																																																																
市場単価	S	－																																																																																																																																																																
積算上の注意事項				(控え頁)				2／10																																																																																																																																																										

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																												
現 行				改 正				備 考																																																																										
4－2 集草 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 3 集草 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>集草機種</th><th>機械使用条件</th></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(集草幅 180cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(集草幅 160cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td>ハンドガイド式(集草幅 200 cm)</td><td>－</td></tr><tr><td>人力</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草後の集草の他、燃料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 機械集草は、機械の普及度・現場条件により使用出来る場合に行う。 3. 集草機械は、遠隔操縦式(刈幅 185 cm)、遠隔操縦式(刈幅 120 cm)、ハンドガイド式草刈機[簡易搭乗型](刈幅 150 cm)の各除草機械のアタッチメントで[レーキ式(タイン式)]を標準とする。なお、遠隔操縦式の集草幅 180 cmは刈幅 185 cm、集草幅 160 cmは刈幅 120 cmの除草機械のアタッチメントである。 4. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 5. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 4 集草 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 180cm</td><td>遠隔操縦式(集草幅 180cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 160cm</td><td>遠隔操縦式(集草幅 160cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機〔ハンドガイド式〕〔簡易搭乗型〕集草幅 200 cm</td><td>ハンドガイド式(集草幅 200cm)の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td>人力の場合は除く</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・①・4				集草機種	機械使用条件	遠隔操縦式(集草幅 180cm)	持込	貸与	遠隔操縦式(集草幅 160cm)	持込	貸与	ハンドガイド式(集草幅 200 cm)	－	人力	－	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 180cm	遠隔操縦式(集草幅 180cm)の場合	集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 160cm	遠隔操縦式(集草幅 160cm)の場合	集草機〔ハンドガイド式〕〔簡易搭乗型〕集草幅 200 cm	ハンドガイド式(集草幅 200cm)の場合	K 2	－			K 3	－		労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く	R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		4－2 集草 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 3 集草 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>集草機種</th><th>機械使用条件</th></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(集草幅 180cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(集草幅 160cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td>ハンドガイド式(集草幅 200 cm)</td><td>－</td></tr><tr><td>人力</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草後の集草の他、燃料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 機械集草は、機械の普及度・現場条件により使用出来る場合に行う。 3. 集草機械は、遠隔操縦式(刈幅 185 cm)、遠隔操縦式(刈幅 110～120 cm)、ハンドガイド式草刈機[簡易搭乗型](刈幅 150 cm)の各除草機械のアタッチメントで[レーキ式(タイン式)]を標準とする。なお、遠隔操縦式の集草幅 180 cmは刈幅 185 cm、集草幅 160 cmは刈幅 110～120 cmの除草機械のアタッチメントである。 4. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 5. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 現行どおり				集草機種	機械使用条件	遠隔操縦式(集草幅 180cm)	持込	貸与	遠隔操縦式(集草幅 160cm)	持込	貸与	ハンドガイド式(集草幅 200 cm)	－	人力	－	記載の変更	
集草機種	機械使用条件																																																																																	
遠隔操縦式(集草幅 180cm)	持込																																																																																	
	貸与																																																																																	
遠隔操縦式(集草幅 160cm)	持込																																																																																	
	貸与																																																																																	
ハンドガイド式(集草幅 200 cm)	－																																																																																	
人力	－																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																															
機械	K 1	集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 180cm	遠隔操縦式(集草幅 180cm)の場合																																																																															
		集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 160cm	遠隔操縦式(集草幅 160cm)の場合																																																																															
		集草機〔ハンドガイド式〕〔簡易搭乗型〕集草幅 200 cm	ハンドガイド式(集草幅 200cm)の場合																																																																															
	K 2	－																																																																																
	K 3	－																																																																																
労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く																																																																															
	R 2	普通作業員																																																																																
	R 3	土木一般世話役																																																																																
	R 4	－																																																																																
材料	Z 1	－																																																																																
	Z 2	－																																																																																
	Z 3	－																																																																																
	Z 4	－																																																																																
市場単価	S	－																																																																																
集草機種	機械使用条件																																																																																	
遠隔操縦式(集草幅 180cm)	持込																																																																																	
	貸与																																																																																	
遠隔操縦式(集草幅 160cm)	持込																																																																																	
	貸与																																																																																	
ハンドガイド式(集草幅 200 cm)	－																																																																																	
人力	－																																																																																	
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																
		3／10																																																																																

工 種	堤防除草工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																													
現 行		改 正	備 考																																																												
4－4 積込・荷卸 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 7 積込・荷卸 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th colspan="2">機種</th></tr><tr><td colspan="2">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2 t 積級）（梱包無し）</td></tr><tr><td colspan="2">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2 t 積級）（梱包有り）</td></tr><tr><td colspan="2">バッカー車（回転式・積載容量 8m3）</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草・集草・梱包後の人力による積込・荷卸の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等受入れ側の指定機械がバッカー車のみに限られる場合には、バッカー車を選定する。 3. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 4. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 5. 運搬機械が現地（天端や法尻等）に入れない場合の積込みは、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 8 積込・荷卸 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・①・6		機種		ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2 t 積級）（梱包無し）		ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2 t 積級）（梱包有り）		バッカー車（回転式・積載容量 8m3）		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	－		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		4－4 積込・荷卸 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 7 積込・荷卸 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th colspan="2">機種</th></tr><tr><td colspan="2">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級）（梱包無し）</td></tr><tr><td colspan="2">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級）（梱包有り）</td></tr><tr><td colspan="2">バッカー車（回転式・積載容量 8m3）</td></tr></table> 現行どおり	機種		ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級）（梱包無し）		ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級）（梱包有り）		バッカー車（回転式・積載容量 8m3）		記載の変更
機種																																																															
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2 t 積級）（梱包無し）																																																															
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2 t 積級）（梱包有り）																																																															
バッカー車（回転式・積載容量 8m3）																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																												
機械	K 1	－																																																													
	K 2	－																																																													
	K 3	－																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																													
	R 2	－																																																													
	R 3	－																																																													
	R 4	－																																																													
材料	Z 1	－																																																													
	Z 2	－																																																													
	Z 3	－																																																													
	Z 4	－																																																													
市場単価	S	－																																																													
機種																																																															
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級）（梱包無し）																																																															
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級）（梱包有り）																																																															
バッカー車（回転式・積載容量 8m3）																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 4／10																																																												

工 種	堤防除草工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																											
		現 行																																																											
現 行		改 正	備 考																																																										
4－5 運搬（堤防除草） （１）条件区分 条件区分は，次表を標準とする。 表4. 9 運搬(堤防除草) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械</th><th>梱包の有無</th><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離(片道)</th></tr><tr><td rowspan="4">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）</td><td rowspan="2">梱包有り</td><td>無し</td><td>(表 4. 10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4. 11)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td>無し</td><td>(表 4. 10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4. 11)</td></tr><tr><td rowspan="2">バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td><td rowspan="2">－</td><td>無し</td><td>(表 4. 12)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4. 13)</td></tr></table> (注) １．上表は，河川堤防及び高水敷等の除草後の集積物の運搬の他，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 ２．運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理にかかる費用を含む。 ３．運搬機械はダンプトラックを標準とし，処分場等受入れ側の指定機械がバッカー車のみに限られる場合には，バッカー車を選定する。 ４．タイヤ損耗の「良好」，「普通」，「不良」にかかわらず適用出来る。 ５．運搬距離は片道であり，往路と復路が異なる場合は，平均値とする。 ６．D I D（人口集中地区）は，総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 ７．自動車専用道路を利用する場合は，別途考慮する。 ８．運搬距離が 40 kmを超える場合は，別途考慮する。 ９．集積物の処分費は，別途計上する。 表4. 10 運搬距離(1) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="13">運搬距離</td><td>1. 0km 以下</td></tr><tr><td>2. 5km 以下</td></tr><tr><td>4. 0km 以下</td></tr><tr><td>6. 0km 以下</td></tr><tr><td>7. 5km 以下</td></tr><tr><td>9. 5km 以下</td></tr><tr><td>11. 0km 以下</td></tr><tr><td>13. 0km 以下</td></tr><tr><td>17. 0km 以下</td></tr><tr><td>22. 0km 以下</td></tr><tr><td>25. 0km 以下</td></tr><tr><td>32. 5km 以下</td></tr><tr><td>40. 0km 以下</td></tr></table> 6・①・7		運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)	ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4. 10)	有り	(表 4. 11)	梱包無し	無し	(表 4. 10)	有り	(表 4. 11)	バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4. 12)	有り	(表 4. 13)	積算条件	区分	運搬距離	1. 0km 以下	2. 5km 以下	4. 0km 以下	6. 0km 以下	7. 5km 以下	9. 5km 以下	11. 0km 以下	13. 0km 以下	17. 0km 以下	22. 0km 以下	25. 0km 以下	32. 5km 以下	40. 0km 以下	4－5 運搬（堤防除草） （１）条件区分 条件区分は，次表を標準とする。 表4. 9 運搬(堤防除草) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械</th><th>梱包の有無</th><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離(片道)</th></tr><tr><td rowspan="4">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級）</td><td rowspan="2">梱包有り</td><td>無し</td><td>(表 4. 10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4. 11)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td>無し</td><td>(表 4. 10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4. 11)</td></tr><tr><td rowspan="2">バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td><td rowspan="2">－</td><td>無し</td><td>(表 4. 12)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4. 13)</td></tr></table> 現行どおり	運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)	ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4. 10)	有り	(表 4. 11)	梱包無し	無し	(表 4. 10)	有り	(表 4. 11)	バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4. 12)	有り	(表 4. 13)	記載の変更
運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)																																																										
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4. 10)																																																										
		有り	(表 4. 11)																																																										
	梱包無し	無し	(表 4. 10)																																																										
		有り	(表 4. 11)																																																										
バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4. 12)																																																										
		有り	(表 4. 13)																																																										
積算条件	区分																																																												
運搬距離	1. 0km 以下																																																												
	2. 5km 以下																																																												
	4. 0km 以下																																																												
	6. 0km 以下																																																												
	7. 5km 以下																																																												
	9. 5km 以下																																																												
	11. 0km 以下																																																												
	13. 0km 以下																																																												
	17. 0km 以下																																																												
	22. 0km 以下																																																												
	25. 0km 以下																																																												
	32. 5km 以下																																																												
	40. 0km 以下																																																												
運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)																																																										
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4. 10)																																																										
		有り	(表 4. 11)																																																										
	梱包無し	無し	(表 4. 10)																																																										
		有り	(表 4. 11)																																																										
バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4. 12)																																																										
		有り	(表 4. 13)																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 5／10																																																										

工 種	堤防除草工

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																															
					現 行																																																																																														
現 行		改 正			備 考																																																																																														
(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 14 運搬(堤防除草) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3		K 2	－			K 3	－		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 14 運搬(堤防除草) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3		K 2	－			K 3	－		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																
		パッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																	
	R 2	－																																																																																																	
	R 3	－																																																																																																	
	R 4	－																																																																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																
		パッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																	
	R 2	－																																																																																																	
	R 3	－																																																																																																	
	R 4	－																																																																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
6・①・9																																																																																																			
積算上の注意事項					(控え頁) 6／10																																																																																														

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																																																						
現 行				改 正				備 考																																																																																																																				
4－6 除草, 集草 (人力), 梱包, 積込・荷卸 (総合) (1) 条件区分 条件区分は, 次表を標準とする。 表4. 15 除草, 集草(人力), 梱包, 積込・荷卸(総合) 積算条件区分一覧 (積算単位 : m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>梱包の有無</th><th>機械使用条件</th><th>運搬機械</th><th>飛散防止措置</th></tr><tr><td rowspan="3">大型自走式 (ロングリーチ式)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td><td rowspan="6">-</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 185cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 120cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td><td rowspan="6">-</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">ハンドガイド式 (刈幅 150cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">肩掛式 (カット径 255mm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td><td rowspan="3">(表 4. 17)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">人力</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td><td rowspan="3">-</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr></table> (注) 1. 上表は, 河川堤防及び高水敷等の除草, 人力による集草, 梱包, 人力による積込・荷卸, 補助刈の他, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費, 飛び石防護材 (肩掛式の場合), 鎌, 砥石, 梱包材料等, その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。なお, 補助刈は, 機械除草の刈り残しや構造物周辺等を肩掛式草刈機や人力で除草するものである。 2. 刈草梱包機械は, ハンドガイド式 (梱包 φ50 cm×70 cm) を標準とする。 3. 運搬機械はダンプトラックを標準とし, 処分場等受入れ側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には, パッカー車を選定する。 4. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは別途考慮する。 5. 廃棄, 処分費用等が必要な場合は, 別途計上する。 6. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 7. 肩掛式 (カット径 255mm) 以外で飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。 6・①・10				除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械	飛散防止措置	大型自走式 (ロングリーチ式)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	-	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	遠隔操縦式 (刈幅 120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	-	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	肩掛式 (カット径 255mm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	(表 4. 17)	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	人力	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	-	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	4－6 除草, 集草 (人力), 梱包, 積込・荷卸 (総合) (1) 条件区分 条件区分は, 次表を標準とする。 表4. 15 除草, 集草(人力), 梱包, 積込・荷卸(総合) 積算条件区分一覧 (積算単位 : m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>梱包の有無</th><th>機械使用条件</th><th>運搬機械</th><th>飛散防止措置</th></tr><tr><td rowspan="3">大型自走式 (ロングリーチ式)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td><td rowspan="6">-</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 185cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 110～120cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td><td rowspan="3">(表 4. 17)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">ハンドガイド式 (刈幅 150cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td><td rowspan="3">-</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">肩掛式 (カット径 255mm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td><td rowspan="3">(表 4. 17)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">人力</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td><td rowspan="3">-</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr></table> 現行どおり				除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械	飛散防止措置	大型自走式 (ロングリーチ式)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	-	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	遠隔操縦式 (刈幅 110 ～120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	(表 4. 17)	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	-	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	肩掛式 (カット径 255mm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	(表 4. 17)	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	人力	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	-	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	記載の変更	
除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械	飛散防止措置																																																																																																																								
大型自走式 (ロングリーチ式)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	-																																																																																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
遠隔操縦式 (刈幅 120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	-																																																																																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
肩掛式 (カット径 255mm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	(表 4. 17)																																																																																																																								
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
人力	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	-																																																																																																																								
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械	飛散防止措置																																																																																																																								
大型自走式 (ロングリーチ式)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	-																																																																																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																																																																																									
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
遠隔操縦式 (刈幅 110 ～120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	(表 4. 17)																																																																																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	-																																																																																																																								
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
肩掛式 (カット径 255mm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	(表 4. 17)																																																																																																																								
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
人力	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	-																																																																																																																								
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																																																																																									
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																																																																																									
積算上の注意事項								(控え頁) 7／10																																																																																																																				

改 正 理 由		一部改正			改 正		現 行																																																																																																																										
現 行					改 正					備 考																																																																																																																							
表4. 16 機械使用条件 <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="2">機械使用条件</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr></table> 表4. 17 飛散防止措置 <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="2">飛散防止措置</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 18 除草, 集草(人力), 梱包, 積込・荷卸(総合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="8">機械</td><td rowspan="6">K 1</td><td>草刈車 ロンガリーチモア装置付 ホール式</td><td>大型自走式(ロンガリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm</td><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [肩掛式] カッタ径 255mm</td><td>肩掛式(カッタ径 255mm)の場合</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm</td><td>梱包有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td>人力で梱包なしの場合は除く</td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手 (特殊)</td><td>大型自走式(ロンガリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 6・①・11					積算条件	区分	機械使用条件	持込	貸与	積算条件	区分	飛散防止措置	有り	無し	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	草刈車 ロンガリーチモア装置付 ホール式	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合	草刈機 [肩掛式] カッタ径 255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合			K 2	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員	人力で梱包なしの場合は除く	R 3	運転手 (特殊)	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合	R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 18 除草, 集草(人力), 梱包, 積込・荷卸(総合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="8">機械</td><td rowspan="6">K 1</td><td>草刈車 ロンガリーチモア装置付 ホール式</td><td>大型自走式(ロンガリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 110～120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm</td><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [肩掛式] カッタ径 255mm</td><td>肩掛式(カッタ径 255mm)の場合</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm</td><td>梱包有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td>人力で梱包なしの場合は除く</td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手 (特殊)</td><td>大型自走式(ロンガリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>					項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	草刈車 ロンガリーチモア装置付 ホール式	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合	草刈機 [肩掛式] カッタ径 255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合			K 2	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員	人力で梱包なしの場合は除く	R 3	運転手 (特殊)	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合	R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
積算条件	区分																																																																																																																																
機械使用条件	持込																																																																																																																																
	貸与																																																																																																																																
積算条件	区分																																																																																																																																
飛散防止措置	有り																																																																																																																																
	無し																																																																																																																																
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																														
機械	K 1	草刈車 ロンガリーチモア装置付 ホール式	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [肩掛式] カッタ径 255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合																																																																																																																														
	K 2	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合																																																																																																																														
	K 3	—																																																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																															
	R 2	特殊作業員	人力で梱包なしの場合は除く																																																																																																																														
	R 3	運転手 (特殊)	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合																																																																																																																														
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																															
材料	Z 1	—																																																																																																																															
	Z 2	—																																																																																																																															
	Z 3	—																																																																																																																															
	Z 4	—																																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																														
機械	K 1	草刈車 ロンガリーチモア装置付 ホール式	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																																														
		草刈機 [肩掛式] カッタ径 255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合																																																																																																																														
	K 2	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合																																																																																																																														
	K 3	—																																																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																															
	R 2	特殊作業員	人力で梱包なしの場合は除く																																																																																																																														
	R 3	運転手 (特殊)	大型自走式(ロンガリーチ式)の場合																																																																																																																														
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																															
材料	Z 1	—																																																																																																																															
	Z 2	—																																																																																																																															
	Z 3	—																																																																																																																															
	Z 4	—																																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																															
積算上の注意事項		(控え頁) 8／10																																																																																																																															

改正理由	一部改正	改正 現行																																																									
現行	改正	備考																																																									
4－7 除草, 集草 (機械), 梱包, 積込・荷卸 (総合) (1) 条件区分 条件区分は, 次表を標準とする。 表4. 19 除草, 集草(機械), 梱包, 積込・荷卸(総合) 積算条件区分一覧 (積算単位: m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>梱包の有無</th><th>機械使用条件</th><th>運搬機械</th></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 185cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 120cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">ハンドガイド式 (刈幅 150cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr></table> (注) 1. 上表は, 河川堤防及び高水敷等の除草, 機械による集草, 梱包, 人力による積込・荷卸, 補助刈 の他, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費, 梱包材料等, その施工に必要な全ての機械・労務・材 料費(損料等を含む)を含む。なお, 補助刈は, 機械除草の刈り残しや構造物周辺等を肩掛式草刈機 や人力で除草するものである。 2. 除草と集草を同一機種で行う場合に適用する。 3. 集草機械は, 各々の除草機械のアタッチメント [レーキ式 (タイン式)] とする。 4. 刈草梱包機械は, ハンドガイド式[簡易搭乗型] (梱包径 50 cm×幅 70 cm) を標準とする。 5. 運搬機械はダンプトラックを標準とし, 処分場等受入れ側の指定機械がパッカー車のみに限られ る場合には, パッカー車を選定する。 6. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは別途考慮する。 7. 廃棄, 処分費用等が必要な場合は, 別途計上する。 8. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 9. 飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。 6・①・12	除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械	遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	遠隔操縦式 (刈幅 120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	4－7 除草, 集草 (機械), 梱包, 積込・荷卸 (総合) (1) 条件区分 条件区分は, 次表を標準とする。 表4. 19 除草, 集草(機械), 梱包, 積込・荷卸(総合) 積算条件区分一覧 (積算単位: m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>梱包の有無</th><th>機械使用条件</th><th>運搬機械</th></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 185cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">遠隔操縦式 (刈幅 110～ 120cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr><tr><td rowspan="3">ハンドガイド式 (刈幅 150cm)</td><td>梱包有り</td><td>(表 4. 16)</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td rowspan="2">-</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2 t 積級)</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td></tr></table> 現行どおり	除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械	遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	遠隔操縦式 (刈幅 110 ～ 120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)	パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	記載の変更	
除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械																																																								
遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																								
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																								
遠隔操縦式 (刈幅 120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																								
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																								
ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																								
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																								
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																								
除草機種	梱包の有無	機械使用条件	運搬機械																																																								
遠隔操縦式 (刈幅 185cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																								
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																								
遠隔操縦式 (刈幅 110 ～ 120cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																								
	梱包無し	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																								
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																								
ハンドガイド式 (刈幅 150cm)	梱包有り	(表 4. 16)	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																								
	梱包無し	-	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2 t 積級)																																																								
			パッカー車 (回転式・積載容量 8m3)																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 9／10																																																									

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																										
現 行				改 正				備 考																																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 20 除草, 集草(機械), 梱包, 積込・荷卸(総合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 180cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 160cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 集草幅 200cm</td><td>ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td rowspan="3">K 2</td><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm</td><td>ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm</td><td>梱包有りの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 180cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 160cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合	集草機 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 集草幅 200cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合	K 2	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合	K 3	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合	労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 20 除草, 集草(機械), 梱包, 積込・荷卸(総合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 180cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 160cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 集草幅 200cm</td><td>ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td rowspan="3">K 2</td><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 110～120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm</td><td>ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm</td><td>梱包有りの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 180cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 160cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合	集草機 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 集草幅 200cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合	K 2	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合	K 3	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合	労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																													
機械	K 1	集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 180cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																													
		集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 160cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合																																																																																																													
		集草機 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 集草幅 200cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																													
	K 2	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																													
		草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合																																																																																																													
		草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																													
	K 3	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合																																																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																																																														
	R 2	特殊作業員																																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																																														
	R 4	－																																																																																																														
材料	Z 1	－																																																																																																														
	Z 2	－																																																																																																														
	Z 3	－																																																																																																														
	Z 4	－																																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																																														
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																													
機械	K 1	集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 180cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																													
		集草機 [遠隔操縦式] 集草幅 160cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合																																																																																																													
		集草機 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 集草幅 200cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																													
	K 2	草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																													
		草刈機 [遠隔操縦式] 刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合																																																																																																													
		草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm	ハッドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																													
	K 3	刈草梱包機械 [ハンドガイド式] [簡易搭乗型] 梱包径 50cm×幅 70cm	梱包有りの場合																																																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																																																														
	R 2	特殊作業員																																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																																														
	R 4	－																																																																																																														
材料	Z 1	－																																																																																																														
	Z 2	－																																																																																																														
	Z 3	－																																																																																																														
	Z 4	－																																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																																														
積算上の注意事項		(控え頁) 10／10																																																																																																														

工 種	堤防養生工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
② 堤防芝養生工 1. 適 用 範 囲 本資料は、主に芝の繁茂している河川堤防及び高水敷等において、芝育成を目的とした芝養生工のうち、施肥工、拔根工、集草、積込運搬に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 拔根 （1）芝養生工における拔根、集草、積込運搬の一連作業又は拔根と集草、もしくは各個別作業の場合 （2）積込運搬作業を含む場合で、運搬距離が15 km（片道）以下の場合 1－1－2 施肥 （1）化学肥料の散布量が300～1,000kg／10,000m²の場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機 材 搬 入 → （ 拔 根 ） → （ 集 草 ） → （ 積 込 運 搬 ） → 処 分 → （ 施 肥 ） → 機 材 搬 出 （注） 1．本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2．（ ）書きは必要に応じて計上する。 6・②・1		現行どおり	記載の追加
積算上の注意事項			（控え頁） 1／3

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																															
3. 施 工 パッケージ 3－1 抜根 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 抜根 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td>作業区分</td></tr><tr><td>抜根＋集草＋積込運搬</td></tr><tr><td>抜根＋集草</td></tr><tr><td>抜根のみ</td></tr><tr><td>集草のみ</td></tr><tr><td>積込運搬のみ</td></tr></table> (注) 1. 上表は、芝の繁茂している河川堤防、高水敷等において、芝育成を目的とした芝養生工における抜根、集草（ゴミ、流木等の除去を含む）、積込運搬作業等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 3. 危険物、石の除去は、「6 章④塵芥処理工」で別途計上する。 4. 積込運搬は、運搬距離15km（片道）以下に適用し、15km（片道）を超える場合は別途考慮する。 5. 運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理に掛かる費用を含む。 6. 積込運搬はタイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 抜根 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>・ 積込運搬の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>軽作業員</td><td>抜根の場合</td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>集草、積込運搬の場合</td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（一般）</td><td>積込運搬の場合</td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td>抜根の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>積込運搬の場合</td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・②・2				作業区分	抜根＋集草＋積込運搬	抜根＋集草	抜根のみ	集草のみ	積込運搬のみ	項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	・ 積込運搬の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K2	－		K3	－		労 務	R1	軽作業員	抜根の場合	R2	普通作業員	集草、積込運搬の場合	R3	運転手（一般）	積込運搬の場合	R4	土木一般世話役	抜根の場合	材 料	Z1	軽油 バトロール給油	積込運搬の場合	Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 抜根 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>・ 積込運搬の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>軽作業員</td><td>抜根の場合</td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>集草、積込運搬の場合</td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（一般）</td><td>積込運搬の場合</td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td>抜根の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>積込運搬の場合</td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	・ 積込運搬の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K2	－		K3	－		労 務	R1	軽作業員	抜根の場合	R2	普通作業員	集草、積込運搬の場合	R3	運転手（一般）	積込運搬の場合	R4	土木一般世話役	抜根の場合	材 料	Z1	軽油 バトロール給油	積込運搬の場合	Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
作業区分																																																																																																							
抜根＋集草＋積込運搬																																																																																																							
抜根＋集草																																																																																																							
抜根のみ																																																																																																							
集草のみ																																																																																																							
積込運搬のみ																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機 械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	・ 積込運搬の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																				
	K2	－																																																																																																					
	K3	－																																																																																																					
労 務	R1	軽作業員	抜根の場合																																																																																																				
	R2	普通作業員	集草、積込運搬の場合																																																																																																				
	R3	運転手（一般）	積込運搬の場合																																																																																																				
	R4	土木一般世話役	抜根の場合																																																																																																				
材 料	Z1	軽油 バトロール給油	積込運搬の場合																																																																																																				
	Z2	－																																																																																																					
	Z3	－																																																																																																					
	Z4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機 械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	・ 積込運搬の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																				
	K2	－																																																																																																					
	K3	－																																																																																																					
労 務	R1	軽作業員	抜根の場合																																																																																																				
	R2	普通作業員	集草、積込運搬の場合																																																																																																				
	R3	運転手（一般）	積込運搬の場合																																																																																																				
	R4	土木一般世話役	抜根の場合																																																																																																				
材 料	Z1	軽油 バトロール給油	積込運搬の場合																																																																																																				
	Z2	－																																																																																																					
	Z3	－																																																																																																					
	Z4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
積算上の注意事項		(控え頁)						2／3																																																																																															

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																									
3－2 施肥 (1) 条件区分 施肥における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1．堤防養生のための芝の施肥作業、肥料の現場内小運搬の他、肥料の材料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2．化学肥料の散布量が 300～1,000kg／10,000m2 の場合に適用し、これにより難しい場合は別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3.3 施肥 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック [普通型] 2 t 積</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>薬剤散布機 [背負式] 2.2kW 級</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	トラック [普通型] 2 t 積		K2	薬剤散布機 [背負式] 2.2kW 級		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（一般）		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	ガソリン レギュラー スタンド		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3.3 施肥 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック [普通型] 通称 2 t 積級</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>薬剤散布機 [背負式] 通称 2.2kW 級</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	トラック [普通型] 通称 2 t 積級		K2	薬剤散布機 [背負式] 通称 2.2kW 級		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（一般）		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	ガソリン レギュラー スタンド		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
				項目		代表機労材規格	備考																																																																																										
機械	K1	トラック [普通型] 2 t 積																																																																																															
	K2	薬剤散布機 [背負式] 2.2kW 級																																																																																															
	K3	－																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	運転手（一般）																																																																																															
	R3	土木一般世話役																																																																																															
	R4	－																																																																																															
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																															
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																															
	Z3	－																																																																																															
	Z4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K1	トラック [普通型] 通称 2 t 積級																																																																																															
	K2	薬剤散布機 [背負式] 通称 2.2kW 級																																																																																															
	K3	－																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	運転手（一般）																																																																																															
	R3	土木一般世話役																																																																																															
	R4	－																																																																																															
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																															
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																															
	Z3	－																																																																																															
	Z4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
6・②・3																																																																																																	
積算上の注意事項		(控え頁)						3／3																																																																																									

工 種	伐木除根工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
③ 伐 木 除 根 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、河川堤防、高水敷又は中州に繁茂している樹木の伐木又は竹の伐竹を行う伐木除根工のうち、伐木又は伐竹、除根、整地、集積、現場内小運搬、積込み、現場外搬出に適用する。 1－1 適用出来ない範囲 1－1－1 伐木・伐竹（伐木除根） （1）樹木と竹が混在する場合 1－1－2 運搬（伐木除根） （1）運搬距離が 60 kmを超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 伐木の人力施工と機械施工は、現場条件により選定する。 伐木（人力施工）、伐木（機械施工）又は伐竹^{(注)2} 除根作業 有り無し 除根 整地 集積 積込み (機械施工) 集積 積込み (機械施工) 集積 (人力施工) 積込み (人力施工) 現場外搬出 現場外搬出 現場外搬出 (注)3 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 伐木の機械施工と人力施工の選定は、施工機械であるバックホウが現地に入れるか否かで決定するものとする。 3. 除根作業が無い場合の集積の機械施工と人力施工の選定は、施工機械であるバックホウが現地に入れるか否かで決定するものとする。ただし、伐木（機械施工）の場合の集積は機械施工のみとする。 6・③・1		③ 伐 木 除 根 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、河川堤防、高水敷又は中州に繁茂している樹木の伐木又は竹の伐竹を行う伐木除根工のうち、伐木又は伐竹、除根、整地、集積、現場内小運搬、積込み、現場外搬出に適用する。 また、伐木及び伐竹の施工面積は 1,000m2 以上とする。 現行どおり	記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／7

工 種	伐木除根工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																	
		現 行																																																																																																	
現 行		改 正	備 考																																																																																																
3. 施 工 パッケージ 3－1 伐木・伐竹（伐木除根） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 伐木・伐竹(伐木除根) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>樹木・竹の区分</th><th>樹木密集度及び施工区分</th></tr><tr><td rowspan="4">伐木（人力施工：粗） (10 本/100m2 未満)</td><td>伐木（人力施工：中） (10 本／100 m2 以上 50 本／100 m2 未満)</td></tr><tr><td>伐木（人力施工：密） (50 本/100m2 以上)</td></tr><tr><td>伐木（機械施工）</td></tr><tr><td>伐竹</td></tr></table> (注) 1. 上表は、伐木（人力施工・機械施工）・伐竹、伐木（人力施工）・伐竹における除草（下草刈）、伐木・伐竹を運搬可能な大きさに切断する作業の他、伐木（人力施工）・伐竹における草刈機(肩掛式)、チェーンソーの運転経費・損耗費、伐木（機械施工）におけるバックホウ用アタッチメント(切断刃)の損耗費等、その施工に必要な全ての労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 刈草及び伐木・伐竹の集積は含まない。 3. 伐木（機械施工）におけるカット最大寸法は切断幹径（直径）とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 伐木・伐竹(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔切断機能付掴み装置〕開口幅 880～1,000mm カット最大寸法 300～400mm</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・③・2		樹木・竹の区分	樹木密集度及び施工区分	伐木（人力施工：粗） (10 本/100m2 未満)	伐木（人力施工：中） (10 本／100 m2 以上 50 本／100 m2 未満)	伐木（人力施工：密） (50 本/100m2 以上)	伐木（機械施工）	伐竹	項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	伐木（機械施工）の場合	K 2	バックホウ用アタッチメント〔切断機能付掴み装置〕開口幅 880～1,000mm カット最大寸法 300～400mm	伐木（機械施工）の場合	K 3	－		労 務	R 1	特殊作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	運転手（特殊）	伐木（機械施工）の場合	材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	伐木（機械施工）の場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 伐木・伐竹(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔掴み及び切断機能付バケット〕 バケット容量 0.4m3 開口幅 880～1,000mm 切断最大寸法 400mm</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>伐木（機械施工）の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3	伐木（機械施工）の場合	K 2	バックホウ用アタッチメント〔 掴み及び切断機能付バケット 〕 バケット容量 0.4m3 開口幅 880～1,000mm 切断最大寸法 400mm	伐木（機械施工）の場合	K 3	－		労 務	R 1	特殊作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	運転手（特殊）	伐木（機械施工）の場合	材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	伐木（機械施工）の場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
樹木・竹の区分	樹木密集度及び施工区分																																																																																																		
伐木（人力施工：粗） (10 本/100m2 未満)	伐木（人力施工：中） (10 本／100 m2 以上 50 本／100 m2 未満)																																																																																																		
	伐木（人力施工：密） (50 本/100m2 以上)																																																																																																		
	伐木（機械施工）																																																																																																		
	伐竹																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
	K 2	バックホウ用アタッチメント〔切断機能付掴み装置〕開口幅 880～1,000mm カット最大寸法 300～400mm	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
	K 3	－																																																																																																	
労 務	R 1	特殊作業員																																																																																																	
	R 2	土木一般世話役																																																																																																	
	R 3	普通作業員																																																																																																	
	R 4	運転手（特殊）	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
	Z 2	－																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.5m3	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
	K 2	バックホウ用アタッチメント〔 掴み及び切断機能付バケット 〕 バケット容量 0.4m3 開口幅 880～1,000mm 切断最大寸法 400mm	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
	K 3	－																																																																																																	
労 務	R 1	特殊作業員																																																																																																	
	R 2	土木一般世話役																																																																																																	
	R 3	普通作業員																																																																																																	
	R 4	運転手（特殊）	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	伐木（機械施工）の場合																																																																																																
	Z 2	－																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 2／7																																																																																																

工 種	伐木除根工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
		現 行																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																								
3－2 除根（伐木除根） （1）条件区分 除根（伐木除根）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注）1．除根作業，根に付着している土砂を落とす作業の他，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2．対象面積は，「3－1 伐木・伐竹（伐木除根）」の伐木，伐竹面積と同面積とする。 3．除根した根の集積は含まない。 （2）代表機労材規格 下表機労材は,当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 除根(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)]山積 0.5m3(平積 0.4m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント [掘み装置] 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・③・3		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)]山積 0.5m3(平積 0.4m3)		K 2	バックホウ用アタッチメント [掘み装置] 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は,当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 除根(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント [掘み装置] 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.5m3		K 2	バックホウ用アタッチメント [掘み装置] 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)]山積 0.5m3(平積 0.4m3)																																																																																										
	K 2	バックホウ用アタッチメント [掘み装置] 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	普通作業員																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.5m3																																																																																										
	K 2	バックホウ用アタッチメント [掘み装置] 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	普通作業員																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 3／7																																																																																								

工 種	伐木除根工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
3－3 整地（伐木除根） （１）条件区分 整地（伐木除根）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注）１．伐木・伐竹・除根後の整地作業の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 ２．対象面積は、「3－1 伐木・伐竹（伐木除根）」の伐木、伐竹面積と同面積とする。 （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 整地(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・③・4		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 整地(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	賃料																																																																																								
	K 2	－																																																																																									
	K 3	－																																																																																									
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																									
	R 3	－																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3	賃料																																																																																								
	K 2	－																																																																																									
	K 3	－																																																																																									
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																									
	R 3	－																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
積算上の注意事項			（控え頁） 4／7																																																																																								

工 種	伐木除根工

改 正 理 由	一部改正		改 正		現 行																																																																																												
現 行			改 正			備 考																																																																																											
3－4 集積積込み（機械施工）（伐木除根） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 集積積込み(機械施工)(伐木除根) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td>除根作業の有無</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> (注) 1. 上表は、伐木・伐竹・除根後の機械施工による集積、伐木、伐竹面積内の除草（下草刈）にかかわる集積、人力による補助作業、現場内小運搬（200m程度）、現場外搬出の積込み作業の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 対象面積は、「3－1 伐木・伐竹（伐木除根）」の伐木、伐竹面積と同面積とする。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 集積積込み(機械施工)(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 1, 700～2, 000mm 爪幅 400～750mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			除根作業の有無	有り	無し	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3）		K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 1, 700～2, 000mm 爪幅 400～750mm		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 集積積込み(機械施工)(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 1, 700～2, 000mm 爪幅 400～750mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 5m3		K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 1, 700～2, 000mm 爪幅 400～750mm		K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	普通作業員		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
除根作業の有無																																																																																																	
有り																																																																																																	
無し																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0. 5m3（平積 0. 4m3）																																																																																															
	K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 1, 700～2, 000mm 爪幅 400～750mm																																																																																															
	K 3	－																																																																																															
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																															
	R 2	土木一般世話役																																																																																															
	R 3	普通作業員																																																																																															
	R 4	－																																																																																															
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																															
	Z 2	－																																																																																															
	Z 3	－																																																																																															
	Z 4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0. 5m3																																																																																															
	K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 1, 700～2, 000mm 爪幅 400～750mm																																																																																															
	K 3	－																																																																																															
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																															
	R 2	土木一般世話役																																																																																															
	R 3	普通作業員																																																																																															
	R 4	－																																																																																															
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																															
	Z 2	－																																																																																															
	Z 3	－																																																																																															
	Z 4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
6・③・5																																																																																																	
積算上の注意事項						(控え頁) 5／7																																																																																											

工 種	伐木除根工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																																																								
表3. 15 運搬距離(6) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="25">運搬距離</td><td>0.5km 以下</td></tr><tr><td>1.0km 以下</td></tr><tr><td>1.5km 以下</td></tr><tr><td>2.0km 以下</td></tr><tr><td>2.5km 以下</td></tr><tr><td>3.0km 以下</td></tr><tr><td>3.5km 以下</td></tr><tr><td>4.0km 以下</td></tr><tr><td>4.5km 以下</td></tr><tr><td>5.5km 以下</td></tr><tr><td>6.5km 以下</td></tr><tr><td>7.5km 以下</td></tr><tr><td>8.5km 以下</td></tr><tr><td>10.0km 以下</td></tr><tr><td>11.5km 以下</td></tr><tr><td>13.0km 以下</td></tr><tr><td>15.0km 以下</td></tr><tr><td>17.0km 以下</td></tr><tr><td>19.5km 以下</td></tr><tr><td>22.5km 以下</td></tr><tr><td>26.0km 以下</td></tr><tr><td>30.0km 以下</td></tr><tr><td>36.0km 以下</td></tr><tr><td>45.5km 以下</td></tr><tr><td>60.0km 以下</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 16 運搬(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]2t 積級</td><td>・集積積込み作業が人力施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック (深あおり・土砂禁止) [オンロード・ディーゼル]10t 積級</td><td>・集積積込み作業が機械施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 6・③・11		積算条件	区分	運搬距離	0.5km 以下	1.0km 以下	1.5km 以下	2.0km 以下	2.5km 以下	3.0km 以下	3.5km 以下	4.0km 以下	4.5km 以下	5.5km 以下	6.5km 以下	7.5km 以下	8.5km 以下	10.0km 以下	11.5km 以下	13.0km 以下	15.0km 以下	17.0km 以下	19.5km 以下	22.5km 以下	26.0km 以下	30.0km 以下	36.0km 以下	45.5km 以下	60.0km 以下	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]2t 積級	・集積積込み作業が人力施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む	ダンプトラック (深あおり・土砂禁止) [オンロード・ディーゼル]10t 積級	・集積積込み作業が機械施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		→ 現行どおり → 表3. 16 運搬(伐木除根) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 2t 積級</td><td>・集積積込み作業が人力施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル・深あおり]通称 10t 積級</td><td>・集積積込み作業が機械施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 2t 積級	・集積積込み作業が人力施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル・深あおり]通称 10t 積級	・集積積込み作業が機械施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
積算条件	区分																																																																																																																										
運搬距離	0.5km 以下																																																																																																																										
	1.0km 以下																																																																																																																										
	1.5km 以下																																																																																																																										
	2.0km 以下																																																																																																																										
	2.5km 以下																																																																																																																										
	3.0km 以下																																																																																																																										
	3.5km 以下																																																																																																																										
	4.0km 以下																																																																																																																										
	4.5km 以下																																																																																																																										
	5.5km 以下																																																																																																																										
	6.5km 以下																																																																																																																										
	7.5km 以下																																																																																																																										
	8.5km 以下																																																																																																																										
	10.0km 以下																																																																																																																										
	11.5km 以下																																																																																																																										
	13.0km 以下																																																																																																																										
	15.0km 以下																																																																																																																										
	17.0km 以下																																																																																																																										
	19.5km 以下																																																																																																																										
	22.5km 以下																																																																																																																										
	26.0km 以下																																																																																																																										
	30.0km 以下																																																																																																																										
	36.0km 以下																																																																																																																										
	45.5km 以下																																																																																																																										
	60.0km 以下																																																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																								
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]2t 積級	・集積積込み作業が人力施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む																																																																																																																								
		ダンプトラック (深あおり・土砂禁止) [オンロード・ディーゼル]10t 積級	・集積積込み作業が機械施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む																																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																									
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																																									
	R 2	—																																																																																																																									
	R 3	—																																																																																																																									
	R 4	—																																																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																								
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 2t 積級	・集積積込み作業が人力施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む																																																																																																																								
		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル・深あおり]通称 10t 積級	・集積積込み作業が機械施工の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む																																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																																									
	K 3	—																																																																																																																									
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																																																									
	R 2	—																																																																																																																									
	R 3	—																																																																																																																									
	R 4	—																																																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 6／7																																																																																																																								

工 種	伐木除根工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																												
		現 行																																																																																												
現 行		改 正	備 考																																																																																											
3－8 伐木・伐竹（複合） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 17 伐木・伐竹(複合) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>樹木・竹の区分 樹木密集度及び施工区分</th><th>除根作業の有無</th><th>集積積込み作業の区分</th></tr><tr><td rowspan="2">伐木(人力施工:粗) (10 本/100m2 未満)</td><td>有り</td><td>機械施工</td></tr><tr><td>無し</td><td>機械施工 人力施工</td></tr><tr><td rowspan="2">伐木（人力施工:中） (10 本／100 m2 以上 50 本／100 m2 未満)</td><td>有り</td><td>機械施工</td></tr><tr><td>無し</td><td>機械施工 人力施工</td></tr><tr><td rowspan="2">伐木(人力施工:密) (50 本/100m2 以上)</td><td>有り</td><td>機械施工</td></tr><tr><td>無し</td><td>機械施工 人力施工</td></tr><tr><td rowspan="2">伐木(機械施工)</td><td>有り</td><td>機械施工</td></tr><tr><td>無し</td><td>機械施工</td></tr><tr><td rowspan="2">伐竹</td><td>有り</td><td>機械施工</td></tr><tr><td>無し</td><td>機械施工 人力施工</td></tr></table> （注）１．上表は、伐木（人力施工・機械施工）・伐竹、伐木（人力施工）・伐竹における除草（下草刈）、伐木・伐竹を運搬可能な大きさに切断する作業、除根、除根後の根に付着している土砂を落とす作業・整地、集積、集積時の人力による補助作業、集積時の現場内小運搬（人力施工の場合 100m程度、機械施工の場合 200m程度）、現場外搬出時の積込み作業の他、伐木（人力施工）・伐竹における草刈機（肩掛式）、チェーンソーの運転経費・損耗費、伐木（機械施工）におけるバックホウ用アタッチメント（切断刃）の損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 ２．伐木（機械施工）におけるカット最大寸法は切断幹径（直径）とする。 （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 18 伐木・伐竹(複合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 山積 0.5m3（平積 0.4m3）</td><td>集積積込み作業が機械施工の場合</td></tr><tr><td>K 2 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>・除根作業が有りの場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3 バックホウ用アタッチメント[掴み装置]開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm</td><td>集積積込み作業が機械施工の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td>集積積込み作業が人力施工の場合は除く</td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 6・③・12		樹木・竹の区分 樹木密集度及び施工区分	除根作業の有無	集積積込み作業の区分	伐木(人力施工:粗) (10 本/100m2 未満)	有り	機械施工	無し	機械施工 人力施工	伐木（人力施工:中） (10 本／100 m2 以上 50 本／100 m2 未満)	有り	機械施工	無し	機械施工 人力施工	伐木(人力施工:密) (50 本/100m2 以上)	有り	機械施工	無し	機械施工 人力施工	伐木(機械施工)	有り	機械施工	無し	機械施工	伐竹	有り	機械施工	無し	機械施工 人力施工	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	集積積込み作業が機械施工の場合	K 2 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・除根作業が有りの場合 ・賃料	K 3 バックホウ用アタッチメント[掴み装置]開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm	集積積込み作業が機械施工の場合	労務	R 1 特殊作業員		R 2 土木一般世話役		R 3 運転手（特殊）		R 4 普通作業員		材料	Z 1 軽油 バトロール給油	集積積込み作業が人力施工の場合は除く	Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		現行どおり （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 18 伐木・伐竹(複合) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] バケット容量 0.5m3</td><td>集積積込み作業が機械施工の場合</td></tr><tr><td>K 2 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0.8m3</td><td>・除根作業が有りの場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3 バックホウ用アタッチメント[掴み装置]開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm</td><td>集積積込み作業が機械施工の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td>集積積込み作業が人力施工の場合は除く</td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>		項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] バケット容量 0.5m3	集積積込み作業が機械施工の場合	K 2 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0.8m3	・除根作業が有りの場合 ・賃料	K 3 バックホウ用アタッチメント[掴み装置]開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm	集積積込み作業が機械施工の場合	労務	R 1 特殊作業員		R 2 土木一般世話役		R 3 運転手（特殊）		R 4 普通作業員		材料	Z 1 軽油 バトロール給油	集積積込み作業が人力施工の場合は除く	Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		記載の変更
樹木・竹の区分 樹木密集度及び施工区分	除根作業の有無	集積積込み作業の区分																																																																																												
伐木(人力施工:粗) (10 本/100m2 未満)	有り	機械施工																																																																																												
	無し	機械施工 人力施工																																																																																												
伐木（人力施工:中） (10 本／100 m2 以上 50 本／100 m2 未満)	有り	機械施工																																																																																												
	無し	機械施工 人力施工																																																																																												
伐木(人力施工:密) (50 本/100m2 以上)	有り	機械施工																																																																																												
	無し	機械施工 人力施工																																																																																												
伐木(機械施工)	有り	機械施工																																																																																												
	無し	機械施工																																																																																												
伐竹	有り	機械施工																																																																																												
	無し	機械施工 人力施工																																																																																												
項目	代表機労材規格	備考																																																																																												
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 山積 0.5m3（平積 0.4m3）	集積積込み作業が機械施工の場合																																																																																												
	K 2 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・除根作業が有りの場合 ・賃料																																																																																												
	K 3 バックホウ用アタッチメント[掴み装置]開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm	集積積込み作業が機械施工の場合																																																																																												
労務	R 1 特殊作業員																																																																																													
	R 2 土木一般世話役																																																																																													
	R 3 運転手（特殊）																																																																																													
	R 4 普通作業員																																																																																													
材料	Z 1 軽油 バトロール給油	集積積込み作業が人力施工の場合は除く																																																																																												
	Z 2 ー																																																																																													
	Z 3 ー																																																																																													
	Z 4 ー																																																																																													
市場単価	S ー																																																																																													
項目	代表機労材規格	備考																																																																																												
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] バケット容量 0.5m3	集積積込み作業が機械施工の場合																																																																																												
	K 2 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0.8m3	・除根作業が有りの場合 ・賃料																																																																																												
	K 3 バックホウ用アタッチメント[掴み装置]開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm	集積積込み作業が機械施工の場合																																																																																												
労務	R 1 特殊作業員																																																																																													
	R 2 土木一般世話役																																																																																													
	R 3 運転手（特殊）																																																																																													
	R 4 普通作業員																																																																																													
材料	Z 1 軽油 バトロール給油	集積積込み作業が人力施工の場合は除く																																																																																												
	Z 2 ー																																																																																													
	Z 3 ー																																																																																													
	Z 4 ー																																																																																													
市場単価	S ー																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 7／7																																																																																											

工 種	塵芥処理工

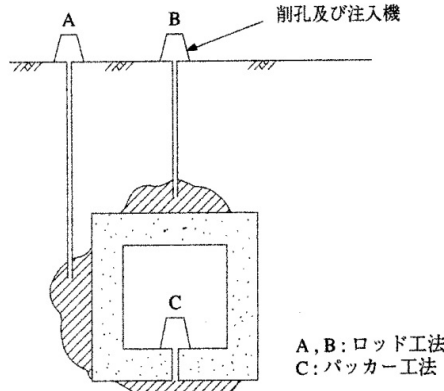
改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																																			
現 行		改 正	備 考																																																																																																																		
表3.3 運搬距離(2) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="17">運搬距離</td><td>1.0km 以下</td></tr><tr><td>2.0km 以下</td></tr><tr><td>3.0km 以下</td></tr><tr><td>4.0km 以下</td></tr><tr><td>5.5km 以下</td></tr><tr><td>7.0km 以下</td></tr><tr><td>8.5km 以下</td></tr><tr><td>10.5km 以下</td></tr><tr><td>13.0km 以下</td></tr><tr><td>15.5km 以下</td></tr><tr><td>18.5km 以下</td></tr><tr><td>22.5km 以下</td></tr><tr><td>27.0km 以下</td></tr><tr><td>33.0km 以下</td></tr><tr><td>42.0km 以下</td></tr><tr><td>49.5km 以下</td></tr><tr><td>60.0km 以下</td></tr></table> 表3.4 ダンプトラック持込・貸与 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="2">ダンプトラック持込み・貸与</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.5 散在塵芥収集 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>・運搬を含む場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>軽作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 6・④・3		積算条件	区分	運搬距離	1.0km 以下	2.0km 以下	3.0km 以下	4.0km 以下	5.5km 以下	7.0km 以下	8.5km 以下	10.5km 以下	13.0km 以下	15.5km 以下	18.5km 以下	22.5km 以下	27.0km 以下	33.0km 以下	42.0km 以下	49.5km 以下	60.0km 以下	積算条件	区分	ダンプトラック持込み・貸与	持込	貸与	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	・運搬を含む場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)	運搬を含む場合	R 2	軽作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.5 散在塵芥収集 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>・運搬を含む場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>軽作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手 (一般)</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	・運搬を含む場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	軽作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手 (一般)	運搬を含む場合	R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
積算条件	区分																																																																																																																				
運搬距離	1.0km 以下																																																																																																																				
	2.0km 以下																																																																																																																				
	3.0km 以下																																																																																																																				
	4.0km 以下																																																																																																																				
	5.5km 以下																																																																																																																				
	7.0km 以下																																																																																																																				
	8.5km 以下																																																																																																																				
	10.5km 以下																																																																																																																				
	13.0km 以下																																																																																																																				
	15.5km 以下																																																																																																																				
	18.5km 以下																																																																																																																				
	22.5km 以下																																																																																																																				
	27.0km 以下																																																																																																																				
	33.0km 以下																																																																																																																				
	42.0km 以下																																																																																																																				
	49.5km 以下																																																																																																																				
	60.0km 以下																																																																																																																				
積算条件	区分																																																																																																																				
ダンプトラック持込み・貸与	持込																																																																																																																				
	貸与																																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																		
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	・運搬を含む場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																																		
	K 2	—																																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																																			
労務	R 1	運転手 (一般)	運搬を含む場合																																																																																																																		
	R 2	軽作業員																																																																																																																			
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																			
	R 4	—																																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合																																																																																																																		
	Z 2	—																																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																		
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	・運搬を含む場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																																		
	K 2	—																																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																																			
労務	R 1	軽作業員																																																																																																																			
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																			
	R 3	運転手 (一般)	運搬を含む場合																																																																																																																		
	R 4	—																																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合																																																																																																																		
	Z 2	—																																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 2／4																																																																																																																		

工 種	塵芥処理工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																														
現 行				改 正		備 考																																																																																												
(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 11 堆積塵芥収集(機械処理) 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制) 〕 山積 0.45m3 (平積 0.35m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント 〔掴み装置〕 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">K 3</td><td>ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 4t 積級</td><td>・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類が木片、空き缶、枯草等のかさ高物や軽量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 2t 積級</td><td>・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類がコンクリート塊等の重量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手 (一般)</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 6・④・7				項目		代表機劳材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制) 〕 山積 0.45m3 (平積 0.35m3)		K 2	バックホウ用アタッチメント 〔掴み装置〕 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm		K 3	ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 4t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類が木片、空き缶、枯草等のかさ高物や軽量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類がコンクリート塊等の重量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手 (特殊)		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手 (一般)	運搬を含む場合	材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 11 堆積塵芥収集(機械処理) 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制) 〕 バケット容量 0.5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント 〔掴み装置〕 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">K 3</td><td>ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 通称 4t 積級</td><td>・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類が木片、空き缶、枯草等のかさ高物や軽量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 通称 2t 積級</td><td>・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類がコンクリート塊等の重量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手 (一般)</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機劳材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制) 〕 バケット容量 0.5m3		K 2	バックホウ用アタッチメント 〔掴み装置〕 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm		K 3	ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 通称 4t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類が木片、空き缶、枯草等のかさ高物や軽量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 通称 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類がコンクリート塊等の重量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手 (特殊)		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手 (一般)	運搬を含む場合	材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																															
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制) 〕 山積 0.45m3 (平積 0.35m3)																																																																																																
	K 2	バックホウ用アタッチメント 〔掴み装置〕 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm																																																																																																
	K 3	ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 4t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類が木片、空き缶、枯草等のかさ高物や軽量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																															
		ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類がコンクリート塊等の重量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																
	R 2	運転手 (特殊)																																																																																																
	R 3	土木一般世話役																																																																																																
	R 4	運転手 (一般)	運搬を含む場合																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																
	Z 2	—																																																																																																
	Z 3	—																																																																																																
	Z 4	—																																																																																																
市場単価	S	—																																																																																																
項目		代表機劳材規格	備考																																																																																															
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制) 〕 バケット容量 0.5m3																																																																																																
	K 2	バックホウ用アタッチメント 〔掴み装置〕 開口幅 1,700～2,000mm 爪幅 400～750mm																																																																																																
	K 3	ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 通称 4t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類が木片、空き缶、枯草等のかさ高物や軽量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																															
		ダンプトラック 〔オンロード・ディーゼル〕 通称 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ 塵芥の種類がコンクリート塊等の重量物の場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																
	R 2	運転手 (特殊)																																																																																																
	R 3	土木一般世話役																																																																																																
	R 4	運転手 (一般)	運搬を含む場合																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																
	Z 2	—																																																																																																
	Z 3	—																																																																																																
	Z 4	—																																																																																																
市場単価	S	—																																																																																																
積算上の注意事項						(控え頁) 3／4																																																																																												

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																
3－3 堆積塵芥収集（人力処理） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 12 堆積塵芥収集(人力処理) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>作業区分</th><th>塵芥の種類</th><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離</th><th>ダンプトラック 持込・貸与</th></tr><tr><td>収集・集積・積込みのみ</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">収集・集積・積込み・運搬</td><td rowspan="2">木片、空き缶、枯草等の かさ高物や軽量物</td><td>無し</td><td>(表 3. 7)</td><td rowspan="8">(表 3. 4)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 3. 8)</td></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート塊等の重量物</td><td>無し</td><td>(表 3. 9)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 3. 10)</td></tr><tr><td rowspan="4">運搬のみ</td><td rowspan="2">木片、空き缶、枯草等の かさ高物や軽量物</td><td>無し</td><td>(表 3. 7)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 3. 8)</td></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート塊等の重量物</td><td>無し</td><td>(表 3. 9)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 3. 10)</td></tr></table> (注) 1. 上表は、堆積した塵芥の収集・集積、現場内小運搬（30m程度）、分別作業、運搬車への積込み、人力処理による堆積塵芥収集で積込まれた塵芥の処分場までの運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。ただし、運搬のみの場合は、運搬車への積込みを別途計上する。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 3. DID（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 4. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 5. 集積物の処分費は、別途計上とする。 6. 運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理にかかる費用を含む 7. タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 8. 運搬距離が 60km を超える場合は、別途考慮する。 9. 空き缶、ペットボトル等の洗浄作業が必要な場合は、別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 堆積塵芥収集(人力処理) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2t 積級</td><td>・ 運搬を含む場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手(一般)</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>軽作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・④・8				作業区分	塵芥の種類	DID 区間の有無	運搬距離	ダンプトラック 持込・貸与	収集・集積・積込みのみ	－	－	－	－	収集・集積・積込み・運搬	木片、空き缶、枯草等の かさ高物や軽量物	無し	(表 3. 7)	(表 3. 4)	有り	(表 3. 8)	コンクリート塊等の重量物	無し	(表 3. 9)	有り	(表 3. 10)	運搬のみ	木片、空き缶、枯草等の かさ高物や軽量物	無し	(表 3. 7)	有り	(表 3. 8)	コンクリート塊等の重量物	無し	(表 3. 9)	有り	(表 3. 10)	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	－		K 3	－		K 4	－		労務	R 1	運転手(一般)	運搬を含む場合	R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	軽作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 堆積塵芥収集(人力処理) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2t 積級</td><td>・ 運搬を含む場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手(一般)</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>軽作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>運搬を含む場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	－		K 3	－		K 4	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手(一般)	運搬を含む場合	R 3	土木一般世話役		R 4	軽作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
作業区分	塵芥の種類	DID 区間の有無	運搬距離	ダンプトラック 持込・貸与																																																																																																																																				
収集・集積・積込みのみ	－	－	－	－																																																																																																																																				
収集・集積・積込み・運搬	木片、空き缶、枯草等の かさ高物や軽量物	無し	(表 3. 7)	(表 3. 4)																																																																																																																																				
		有り	(表 3. 8)																																																																																																																																					
	コンクリート塊等の重量物	無し	(表 3. 9)																																																																																																																																					
		有り	(表 3. 10)																																																																																																																																					
運搬のみ	木片、空き缶、枯草等の かさ高物や軽量物	無し	(表 3. 7)																																																																																																																																					
		有り	(表 3. 8)																																																																																																																																					
	コンクリート塊等の重量物	無し	(表 3. 9)																																																																																																																																					
		有り	(表 3. 10)																																																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																					
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																																						
	K 4	－																																																																																																																																						
労務	R 1	運転手(一般)	運搬を含む場合																																																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																																																						
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																						
	R 4	軽作業員																																																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合																																																																																																																																					
	Z 2	－																																																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																					
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2t 積級	・ 運搬を含む場合 ・ タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																																						
	K 4	－																																																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																						
	R 2	運転手(一般)	運搬を含む場合																																																																																																																																					
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																						
	R 4	軽作業員																																																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油	運搬を含む場合																																																																																																																																					
	Z 2	－																																																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																																						
積算上の注意事項				(控え頁)				4／4																																																																																																																																

工 種	ボーリンググラウト工

改 正 理 由	廃止	改 正 現 行		
現 行	改 正	備 考		
⑤ ボーリンググラウト工 1. 適 用 範 囲 本資料は、注入設備2セット施工により、河川構造物（樋管・樋門・水門・堤防等）周辺の止水、空洞充填等を目的にセメントベントナイトを注入するボーリンググラウト工に適用する。なお、注入工法は下図に示すような堤体上から、土を削孔し注入するロッド工法及び構造物内空断面が、おおむね高さ1.2×幅1.5m以上の構造物（樋管等）内コンクリート床版を削孔してその裏側に注入するバッカー工法とする。  図1-1 施工法 1-1 適用出来る範囲 1-1-1 削孔 (1) 削孔長が1.0m以上16.0m未満、土質係数が1.8以下のロッド工法の場合 (2) 削孔長が2.0m未満のバッカー工法の場合 1-1-2 注入 (1) 注入工1m3 当り注入日数が0.10日以上0.31日未満（1分間当り注入量が4ℓ/min以上12ℓ/min未満）の場合 6・⑤・1		削除		廃止
積算上の注意事項				(控え頁) 1／7

工 種	ボーリンググラウト工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行		
現 行			改 正			備 考
2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。			削除			廃止
6・⑤・2						
積算上の注意事項						(控え頁) 2／7

改 正 理 由	一部改正		改 正																																	
			現 行																																	
現 行		改 正		備 考																																
3. 施工パッケージ 3－1 削孔 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 削孔 積算条件区分一覧 (積算単位：孔) <table><tr><th>工法</th><th>削孔長</th><th>土質係数（α）</th></tr><tr><td rowspan="15">ロッド工法</td><td>1.0m 以上 2.0m 未満</td><td rowspan="15">(表 3.2)</td></tr><tr><td>2.0m 以上 3.0m 未満</td></tr><tr><td>3.0m 以上 4.0m 未満</td></tr><tr><td>4.0m 以上 5.0m 未満</td></tr><tr><td>5.0m 以上 6.0m 未満</td></tr><tr><td>6.0m 以上 7.0m 未満</td></tr><tr><td>7.0m 以上 8.0m 未満</td></tr><tr><td>8.0m 以上 9.0m 未満</td></tr><tr><td>9.0m 以上 10.0m 未満</td></tr><tr><td>10.0m 以上 11.0m 未満</td></tr><tr><td>11.0m 以上 12.0m 未満</td></tr><tr><td>12.0m 以上 13.0m 未満</td></tr><tr><td>13.0m 以上 14.0m 未満</td></tr><tr><td>14.0m 以上 15.0m 未満</td></tr><tr><td>15.0m 以上 16.0m 未満</td></tr><tr><td rowspan="9">パッカー工法</td><td>0.2m 未満</td><td rowspan="9">－</td></tr><tr><td>0.2m 以上 0.4m 未満</td></tr><tr><td>0.4m 以上 0.6m 未満</td></tr><tr><td>0.6m 以上 0.8m 未満</td></tr><tr><td>0.8m 以上 1.0m 未満</td></tr><tr><td>1.0m 以上 1.2m 未満</td></tr><tr><td>1.2m 以上 1.4m 未満</td></tr><tr><td>1.4m 以上 1.6m 未満</td></tr><tr><td>1.6m 以上 1.8m 未満</td></tr><tr><td>1.8m 以上 2.0m 未満</td></tr></table> (注) 1. 上表は、ボーリンググラウト工における土及びコンクリート床版の削孔、メタルクラウンの損耗費の他、グラウトミキサ・グラウトポンプ・グラウト流量圧力測定装置・給水用水中ポンプ・水槽損料，ボーリングロッド・カップリング・シングルコアチューブ・コアビット・コアカップリング・コアチューブ・アンカー損耗費等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 削孔径はロッド工法がφ46mm，パッカー工法がφ52mm（2インチ）を標準とする。 3. 土質係数（α）は，掘削する土質毎の係数を下記のとおり加重平均して算出する。α は小数第2位を四捨五入し，第1位とし，表3. 2より選択する。 $\alpha = \frac{\alpha 1 \times L1 + \alpha 2 \times L2}{L1 + L2}$ ここで、 α 1：砂質土及び粘性土の土質係数(=1.0) α 2：レキ質土の土質係数（=2.5) L 1：砂質土及び粘性土の総削孔長（m） L 2：レキ質土の総削孔長（m） 6・⑤・3		工法	削孔長	土質係数（α）	ロッド工法	1.0m 以上 2.0m 未満	(表 3.2)	2.0m 以上 3.0m 未満	3.0m 以上 4.0m 未満	4.0m 以上 5.0m 未満	5.0m 以上 6.0m 未満	6.0m 以上 7.0m 未満	7.0m 以上 8.0m 未満	8.0m 以上 9.0m 未満	9.0m 以上 10.0m 未満	10.0m 以上 11.0m 未満	11.0m 以上 12.0m 未満	12.0m 以上 13.0m 未満	13.0m 以上 14.0m 未満	14.0m 以上 15.0m 未満	15.0m 以上 16.0m 未満	パッカー工法	0.2m 未満	－	0.2m 以上 0.4m 未満	0.4m 以上 0.6m 未満	0.6m 以上 0.8m 未満	0.8m 以上 1.0m 未満	1.0m 以上 1.2m 未満	1.2m 以上 1.4m 未満	1.4m 以上 1.6m 未満	1.6m 以上 1.8m 未満	1.8m 以上 2.0m 未満	削除		廃止
工法	削孔長	土質係数（α）																																		
ロッド工法	1.0m 以上 2.0m 未満	(表 3.2)																																		
	2.0m 以上 3.0m 未満																																			
	3.0m 以上 4.0m 未満																																			
	4.0m 以上 5.0m 未満																																			
	5.0m 以上 6.0m 未満																																			
	6.0m 以上 7.0m 未満																																			
	7.0m 以上 8.0m 未満																																			
	8.0m 以上 9.0m 未満																																			
	9.0m 以上 10.0m 未満																																			
	10.0m 以上 11.0m 未満																																			
	11.0m 以上 12.0m 未満																																			
	12.0m 以上 13.0m 未満																																			
	13.0m 以上 14.0m 未満																																			
	14.0m 以上 15.0m 未満																																			
	15.0m 以上 16.0m 未満																																			
パッカー工法	0.2m 未満	－																																		
	0.2m 以上 0.4m 未満																																			
	0.4m 以上 0.6m 未満																																			
	0.6m 以上 0.8m 未満																																			
	0.8m 以上 1.0m 未満																																			
	1.0m 以上 1.2m 未満																																			
	1.2m 以上 1.4m 未満																																			
	1.4m 以上 1.6m 未満																																			
	1.6m 以上 1.8m 未満																																			
1.8m 以上 2.0m 未満																																				
積算上の注意事項				(控え頁) 3／7																																

工 種	ボーリンググラウト工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																											
			現 行																																																											
現 行		改 正		備 考																																																										
表3. 2 土質係数(α) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="9">土質係数 (α)</td><td>1.0</td></tr><tr><td>1.1</td></tr><tr><td>1.2</td></tr><tr><td>1.3</td></tr><tr><td>1.4</td></tr><tr><td>1.5</td></tr><tr><td>1.6</td></tr><tr><td>1.7</td></tr><tr><td>1.8</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 削孔 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K1</td><td>ボーリングマシン [油圧式] 5.5kW 級</td><td>ロッド工法の場合</td></tr><tr><td>コンクリート穿孔機 [電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ25cm</td><td>バッカー工法の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>発動発電機 [ディーゼル駆動・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 45kVA</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>メタルクラウン φ46mm</td><td>ロッド工法の場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 6・⑤・4		積算条件	区分	土質係数 (α)	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ボーリングマシン [油圧式] 5.5kW 級	ロッド工法の場合	コンクリート穿孔機 [電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ25cm	バッカー工法の場合	K2	発動発電機 [ディーゼル駆動・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 45kVA	賃料	K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	土木一般世話役		R3	普通作業員		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	メタルクラウン φ46mm	ロッド工法の場合	Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		削除		廃止
積算条件	区分																																																													
土質係数 (α)	1.0																																																													
	1.1																																																													
	1.2																																																													
	1.3																																																													
	1.4																																																													
	1.5																																																													
	1.6																																																													
	1.7																																																													
	1.8																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																											
機械	K1	ボーリングマシン [油圧式] 5.5kW 級	ロッド工法の場合																																																											
		コンクリート穿孔機 [電動式コアボーリングマシン] [簡易仕様型] 最大穿孔径 φ25cm	バッカー工法の場合																																																											
	K2	発動発電機 [ディーゼル駆動・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 45kVA	賃料																																																											
	K3	—																																																												
労務	R1	特殊作業員																																																												
	R2	土木一般世話役																																																												
	R3	普通作業員																																																												
	R4	—																																																												
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																												
	Z2	メタルクラウン φ46mm	ロッド工法の場合																																																											
	Z3	—																																																												
	Z4	—																																																												
市場単価	S	—																																																												
積算上の注意事項				(控え頁) 4／7																																																										

工 種	ボーリンググラウト工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																					
		現 行																																						
現 行		改 正		備 考																																				
3－2 注入 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 4 注入 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>工法</th><th>注入工 1 m3 当り 注入日数（S）</th><th>注入材料の配合</th><th>セメントの種類</th></tr><tr><td rowspan="10">ロッド工法</td><td rowspan="20">(表 3. 5)</td><td rowspan="3">軟練り配合</td><td>普通セメント</td></tr><tr><td>高炉 B セメント</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">中練り配合 1</td><td>普通セメント</td></tr><tr><td>高炉 B セメント</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">中練り配合 2</td><td>普通セメント</td></tr><tr><td>高炉 B セメント</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>各種配合</td><td>－</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="10">パッカー工法</td><td rowspan="3">軟練り配合</td><td>普通セメント</td></tr><tr><td>高炉 B セメント</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">中練り配合 1</td><td>普通セメント</td></tr><tr><td>高炉 B セメント</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">中練り配合 2</td><td>普通セメント</td></tr><tr><td>高炉 B セメント</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td>各種配合</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、ボーリンググラウト工におけるセメントベントナイトの注入の他、グラウトミキサ・グラウトポンプ・グラウト流量圧力測定装置・給水用水中ポンプ・ホース・注入機材損料，記録紙等の費用等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 標準の注入工 1 m3 当り注入日数（S）は，2セット当り 0.12 日（1 分間当り注入量を 0.01m3/min）とするが，1 分間当り注入量を，試験注入等を行って決める場合は次式により算出する。S は小数第 3 位を四捨五入し，第 2 位止めとし，表 3. 5 より選択する。 S = 1／（408 × q × 2） q：1 分間当り注入量（m3／min） （10ℓ／min = 0.01m3／min） 6・⑤・5		工法	注入工 1 m3 当り 注入日数（S）	注入材料の配合	セメントの種類	ロッド工法	(表 3. 5)	軟練り配合	普通セメント	高炉 B セメント	各種	中練り配合 1	普通セメント	高炉 B セメント	各種	中練り配合 2	普通セメント	高炉 B セメント	各種	各種配合	－	パッカー工法		軟練り配合	普通セメント	高炉 B セメント	各種	中練り配合 1	普通セメント	高炉 B セメント	各種	中練り配合 2	普通セメント	高炉 B セメント	各種	各種配合	－	削除		廃止
工法	注入工 1 m3 当り 注入日数（S）	注入材料の配合	セメントの種類																																					
ロッド工法	(表 3. 5)	軟練り配合	普通セメント																																					
			高炉 B セメント																																					
			各種																																					
		中練り配合 1	普通セメント																																					
			高炉 B セメント																																					
			各種																																					
		中練り配合 2	普通セメント																																					
			高炉 B セメント																																					
			各種																																					
		各種配合	－																																					
パッカー工法		軟練り配合	普通セメント																																					
			高炉 B セメント																																					
			各種																																					
		中練り配合 1	普通セメント																																					
			高炉 B セメント																																					
			各種																																					
		中練り配合 2	普通セメント																																					
			高炉 B セメント																																					
			各種																																					
		各種配合	－																																					
積算上の注意事項				(控え頁) 5／7																																				

工 種	ボーリンググラウト工

改 正 理 由	一部改正				改 正																																																																																																							
					現 行																																																																																																							
現 行			改 正			備 考																																																																																																						
3. 室内実験結果から良好であると確認された注入材料(セメントベントナイト)の配合例を示す。おおむね、水みちの充填は軟練り，空洞の充填は中練りが適している。 1) 軟練り配合<table><tr><td>配合</td><td>セメント</td><td>ベントナイト</td><td>水</td><td>アルミ粉</td><td>繊維材</td></tr><tr><td>質 量 比</td><td>1</td><td>0.3</td><td>2.3</td><td>1/5000</td><td>—</td></tr><tr><td>1 m3 当り</td><td>366kg</td><td>110kg</td><td>841kg</td><td>74g</td><td>—</td></tr></table>(フロー値 25～30 秒) 2) 中練り配合<table><tr><td>配合 1</td><td>セメント</td><td>ベントナイト</td><td>水</td><td>アルミ粉</td><td>繊維材</td></tr><tr><td>質 量 比</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>1/5000</td><td>0.05</td></tr><tr><td>1 m3 当り</td><td>208kg</td><td>208kg</td><td>832kg</td><td>42g</td><td>10.4kg</td></tr></table>(スランプ 23cm) <table><tr><td>配合 2</td><td>セメント</td><td>ベントナイト</td><td>水</td><td>アルミ粉</td><td>繊維材</td></tr><tr><td>質 量 比</td><td>1</td><td>1</td><td>3.5</td><td>1/5000</td><td>—</td></tr><tr><td>1 m3 当り</td><td>238kg</td><td>238kg</td><td>832kg</td><td>48g</td><td>—</td></tr></table>(スランプ 23cm) 4. 注入材料の材料ロスを含む。(標準ロス率は， +0.04) 表3. 5 注入工1m3 当り注入日数(S) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th><th>参考 (注入日数から換算した 1 分間当り注入量)</th></tr><tr><td rowspan="22">注入工 1 m3 当り注入日数 (S)</td><td>0.10 日</td><td>11.7～12.0ℓ/min</td></tr><tr><td>0.11 日</td><td>10.7～11.6ℓ/min</td></tr><tr><td>0.12 日(標準)</td><td>9.9～10.6ℓ/min</td></tr><tr><td>0.13 日</td><td>9.1～9.8ℓ/min</td></tr><tr><td>0.14 日</td><td>8.5～9.0ℓ/min</td></tr><tr><td>0.15 日</td><td>8.0～8.4ℓ/min</td></tr><tr><td>0.16 日</td><td>7.5～7.9ℓ/min</td></tr><tr><td>0.17 日</td><td>7.1～7.4ℓ/min</td></tr><tr><td>0.18 日</td><td>6.7～7.0ℓ/min</td></tr><tr><td>0.19 日</td><td>6.3～6.6ℓ/min</td></tr><tr><td>0.20 日</td><td>6.0～6.2ℓ/min</td></tr><tr><td>0.21 日</td><td>5.7～5.9ℓ/min</td></tr><tr><td>0.22 日</td><td>5.5～5.6ℓ/min</td></tr><tr><td>0.23 日</td><td>5.3～5.4ℓ/min</td></tr><tr><td>0.24 日</td><td>5.1～5.2ℓ/min</td></tr><tr><td>0.25 日</td><td>4.9～5.0ℓ/min</td></tr><tr><td>0.26 日</td><td>4.7～4.8ℓ/min</td></tr><tr><td>0.27 日</td><td>4.5～4.6ℓ/min</td></tr><tr><td>0.28 日</td><td>4.3～4.4ℓ/min</td></tr><tr><td>0.29 日</td><td>4.2ℓ/min</td></tr><tr><td>0.30 日</td><td>4.1ℓ/min</td></tr><tr><td>0.31 日</td><td>4.0ℓ/min</td></tr></table> 6・⑤・6			配合	セメント	ベントナイト	水	アルミ粉	繊維材	質 量 比	1	0.3	2.3	1/5000	—	1 m3 当り	366kg	110kg	841kg	74g	—	配合 1	セメント	ベントナイト	水	アルミ粉	繊維材	質 量 比	1	1	4	1/5000	0.05	1 m3 当り	208kg	208kg	832kg	42g	10.4kg	配合 2	セメント	ベントナイト	水	アルミ粉	繊維材	質 量 比	1	1	3.5	1/5000	—	1 m3 当り	238kg	238kg	832kg	48g	—	積算条件	区分	参考 (注入日数から換算した 1 分間当り注入量)	注入工 1 m3 当り注入日数 (S)	0.10 日	11.7～12.0ℓ/min	0.11 日	10.7～11.6ℓ/min	0.12 日(標準)	9.9～10.6ℓ/min	0.13 日	9.1～9.8ℓ/min	0.14 日	8.5～9.0ℓ/min	0.15 日	8.0～8.4ℓ/min	0.16 日	7.5～7.9ℓ/min	0.17 日	7.1～7.4ℓ/min	0.18 日	6.7～7.0ℓ/min	0.19 日	6.3～6.6ℓ/min	0.20 日	6.0～6.2ℓ/min	0.21 日	5.7～5.9ℓ/min	0.22 日	5.5～5.6ℓ/min	0.23 日	5.3～5.4ℓ/min	0.24 日	5.1～5.2ℓ/min	0.25 日	4.9～5.0ℓ/min	0.26 日	4.7～4.8ℓ/min	0.27 日	4.5～4.6ℓ/min	0.28 日	4.3～4.4ℓ/min	0.29 日	4.2ℓ/min	0.30 日	4.1ℓ/min	0.31 日	4.0ℓ/min	削除			廃止
配合	セメント	ベントナイト	水	アルミ粉	繊維材																																																																																																							
質 量 比	1	0.3	2.3	1/5000	—																																																																																																							
1 m3 当り	366kg	110kg	841kg	74g	—																																																																																																							
配合 1	セメント	ベントナイト	水	アルミ粉	繊維材																																																																																																							
質 量 比	1	1	4	1/5000	0.05																																																																																																							
1 m3 当り	208kg	208kg	832kg	42g	10.4kg																																																																																																							
配合 2	セメント	ベントナイト	水	アルミ粉	繊維材																																																																																																							
質 量 比	1	1	3.5	1/5000	—																																																																																																							
1 m3 当り	238kg	238kg	832kg	48g	—																																																																																																							
積算条件	区分	参考 (注入日数から換算した 1 分間当り注入量)																																																																																																										
注入工 1 m3 当り注入日数 (S)	0.10 日	11.7～12.0ℓ/min																																																																																																										
	0.11 日	10.7～11.6ℓ/min																																																																																																										
	0.12 日(標準)	9.9～10.6ℓ/min																																																																																																										
	0.13 日	9.1～9.8ℓ/min																																																																																																										
	0.14 日	8.5～9.0ℓ/min																																																																																																										
	0.15 日	8.0～8.4ℓ/min																																																																																																										
	0.16 日	7.5～7.9ℓ/min																																																																																																										
	0.17 日	7.1～7.4ℓ/min																																																																																																										
	0.18 日	6.7～7.0ℓ/min																																																																																																										
	0.19 日	6.3～6.6ℓ/min																																																																																																										
	0.20 日	6.0～6.2ℓ/min																																																																																																										
	0.21 日	5.7～5.9ℓ/min																																																																																																										
	0.22 日	5.5～5.6ℓ/min																																																																																																										
	0.23 日	5.3～5.4ℓ/min																																																																																																										
	0.24 日	5.1～5.2ℓ/min																																																																																																										
	0.25 日	4.9～5.0ℓ/min																																																																																																										
	0.26 日	4.7～4.8ℓ/min																																																																																																										
	0.27 日	4.5～4.6ℓ/min																																																																																																										
	0.28 日	4.3～4.4ℓ/min																																																																																																										
	0.29 日	4.2ℓ/min																																																																																																										
	0.30 日	4.1ℓ/min																																																																																																										
	0.31 日	4.0ℓ/min																																																																																																										
積算上の注意事項						(控え頁) 6／7																																																																																																						

工 種	ボーリンググラウト工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																														
		現 行																																																																																														
現 行		改 正	備 考																																																																																													
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 6 注 入 代 表 機 労 材 規 格 一 覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>ボーリングマシン〔油圧式〕5.5kW 級</td><td>ロッド工法の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>発動発電機〔ディーゼル駆動・排出ガス対策型（第1次基準値）〕45kVA</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>ベントナイト 25kg／袋 メッシュ 200</td><td>注入材料が各種配合以外の場合</td></tr><tr><td></td><td>注入材（各種配合）一式</td><td>注入材料が各種配合の場合</td></tr><tr><td>Z2</td><td>セメント 高炉 B 25kg 袋入</td><td>注入材料が各種配合以外の場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td></td><td>Z4</td><td>起泡剤 アルミ粉</td><td>注入材料が各種配合以外の場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table> 3－3 注 入 設 備 据 付 ・ 解 体 (1) 条件区分 注入設備据付・解体における積算条件区分はない。 積算単位は、回とする。 (注) 1．注入設備の据付・解体に要する費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2．注入設備2セット分の費用である。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 7 注 入 設 備 据 付 ・ 解 体 代 表 機 労 材 規 格 一 覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積・吊能力 2.9 t</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table> 3－4 足場工 堤防法面等で足場を使用する場合は、「第2編6章仮設工⑤足場工」により別途計上する。 6・⑤・7		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	ボーリングマシン〔油圧式〕5.5kW 級	ロッド工法の場合	K2	発動発電機〔ディーゼル駆動・排出ガス対策型（第1次基準値）〕45kVA	賃料	K3	－		労 務	R1	特殊作業員		R2	土木一般世話役		R3	普通作業員		R4	－		材 料	Z1	ベントナイト 25kg／袋 メッシュ 200	注入材料が各種配合以外の場合		注入材（各種配合）一式	注入材料が各種配合の場合	Z2	セメント 高炉 B 25kg 袋入	注入材料が各種配合以外の場合	Z3	軽油 バトロール給油			Z4	起泡剤 アルミ粉	注入材料が各種配合以外の場合	市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積・吊能力 2.9 t		K2	－		K3	－		労 務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手（特殊）		材 料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		削除		廃止
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機 械	K1	ボーリングマシン〔油圧式〕5.5kW 級	ロッド工法の場合																																																																																													
	K2	発動発電機〔ディーゼル駆動・排出ガス対策型（第1次基準値）〕45kVA	賃料																																																																																													
	K3	－																																																																																														
労 務	R1	特殊作業員																																																																																														
	R2	土木一般世話役																																																																																														
	R3	普通作業員																																																																																														
	R4	－																																																																																														
材 料	Z1	ベントナイト 25kg／袋 メッシュ 200	注入材料が各種配合以外の場合																																																																																													
		注入材（各種配合）一式	注入材料が各種配合の場合																																																																																													
	Z2	セメント 高炉 B 25kg 袋入	注入材料が各種配合以外の場合																																																																																													
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																														
	Z4	起泡剤 アルミ粉	注入材料が各種配合以外の場合																																																																																													
市場単価	S	－																																																																																														
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機 械	K1	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積・吊能力 2.9 t																																																																																														
	K2	－																																																																																														
	K3	－																																																																																														
労 務	R1	普通作業員																																																																																														
	R2	特殊作業員																																																																																														
	R3	土木一般世話役																																																																																														
	R4	運転手（特殊）																																																																																														
材 料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																														
	Z2	－																																																																																														
	Z3	－																																																																																														
	Z4	－																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																														
積算上の注意事項	(控え頁) 7／7																																																																																															

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																					
⑥ 機械土工（河床等掘削） 1. 適用範囲 本資料は、道路、河川工事における以下の機械土工を、バックホウ（超ロングアーム）により施工する場合に適用する。ただし、下記以外の一般土工には適用しない。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 河床等掘削 （1）川や水路及び河川等の河床等に堆積した沈殿物、底泥等の軟弱土を掘削除去するような軽量作業及び道路、河川工事におけるほぐした土の掘削、積込み （2）最大掘削深さが 11.7m 以下の場合 1－1－2 軟弱土等運搬 （1）川や水路及び河川等の河床等に堆積した沈殿物、底泥等の軟弱土を掘削除去し、水切りした後の運搬 2. 施工概要 施工フローは下記のとおりとする。 機 械 搬 入 河床等沈殿物掘削 底泥等軟弱土ほぐした土 積 込 み 運 搬 機 械 搬 出 （注） 1．本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2．タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 3. 施工パッケージ 3－1 河床等掘削 （1）条件区分 河床等掘削における積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 （注）河床等に堆積した沈殿物、底泥等の軟弱土を掘削除去するような軽量作業及び道路、河川工事におけるほぐした土の掘削、積込み等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 1 河床等掘削 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.4m3（平積 0.3m3）</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td></tr></table> 6・⑥・1				表3. 1 河床等掘削 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.4m3（平積 0.3m3）	K 2	－	K 3	－	労務	R 1	運転手（特殊）	R 2	－	R 3	－	R 4	－	材料	Z 1	軽油 バトロール給油	Z 2	－	Z 3	－	Z 4	－	市場単価	S	－	⑤ 機械土工（河床等掘削） （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 1 河床等掘削 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 バケット容量 0.4m3</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td></tr></table>				表3. 1 河床等掘削 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 バケット容量 0.4m3	K 2	－	K 3	－	労務	R 1	運転手（特殊）	R 2	－	R 3	－	R 4	－	材料	Z 1	軽油 バトロール給油	Z 2	－	Z 3	－	Z 4	－	市場単価	S	－	記載の変更	
表3. 1 河床等掘削 代表機労材規格一覧																																																																													
項目	代表機労材規格	備考																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.4m3（平積 0.3m3）																																																																											
	K 2	－																																																																											
	K 3	－																																																																											
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																											
	R 2	－																																																																											
	R 3	－																																																																											
	R 4	－																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																											
	Z 2	－																																																																											
	Z 3	－																																																																											
	Z 4	－																																																																											
市場単価	S	－																																																																											
表3. 1 河床等掘削 代表機労材規格一覧																																																																													
項目	代表機労材規格	備考																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超ロングアーム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 バケット容量 0.4m3																																																																											
	K 2	－																																																																											
	K 3	－																																																																											
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																											
	R 2	－																																																																											
	R 3	－																																																																											
	R 4	－																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																											
	Z 2	－																																																																											
	Z 3	－																																																																											
	Z 4	－																																																																											
市場単価	S	－																																																																											
積算上の注意事項				（控え頁）				1／2																																																																					

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																									
					現 行																																																																																								
現 行		改 正			備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 軟弱土等運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 軟弱土等運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																										
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																										
	K 2	—																																																																																											
	K 3	—																																																																																											
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																											
	R 2	—																																																																																											
	R 3	—																																																																																											
	R 4	—																																																																																											
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																											
	Z 2	—																																																																																											
	Z 3	—																																																																																											
	Z 4	—																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																										
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																										
	K 2	—																																																																																											
	K 3	—																																																																																											
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																											
	R 2	—																																																																																											
	R 3	—																																																																																											
	R 4	—																																																																																											
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																											
	Z 2	—																																																																																											
	Z 3	—																																																																																											
	Z 4	—																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																											
6・⑥・3																																																																																													
積算上の注意事項					(控え頁) 2／2																																																																																								

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
			現 行																																																																																									
現 行			改 正																																																																																									
（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。			（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。																																																																																									
表3. 1 河床等掘削(ICT) 代表機労材規格一覧			表3. 1 河床等掘削(ICT) 代表機労材規格一覧																																																																																									
<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・ＩＣＴ施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ＩＣＴ施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料	K 2	ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額	賃料	K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・ＩＣＴ施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ＩＣＴ施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K 2	ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額	賃料	K 3	－		R 1	運転手（特殊）		労務	R 2	－		R 3	－		R 4	－		Z 1	軽油 パトロール給油		材料	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ＩＣＴ施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	賃料																																																																																									
	K 2	ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額	賃料																																																																																									
	K 3	－																																																																																										
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																										
	R 2	－																																																																																										
	R 3	－																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ＩＣＴ施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																									
	K 2	ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額	賃料																																																																																									
	K 3	－																																																																																										
	R 1	運転手（特殊）																																																																																										
労務	R 2	－																																																																																										
	R 3	－																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
材料	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
	市場単価	S	－																																																																																									
(注) ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ＩＣＴ施工対応型））は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。			(注) ＩＣＴ建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ＩＣＴ施工対応型））は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。																																																																																									
6・⑦・2																																																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 1／2																																																																																									

工 種	機械土工(河床掘削) (ICT)

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																									
					現 行																																																																																								
現 行		改 正			備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 軟弱土等運搬(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 軟弱土等運搬(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	－		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																										
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																										
	K 2	－																																																																																											
	K 3	－																																																																																											
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																											
	R 2	－																																																																																											
	R 3	－																																																																																											
	R 4	－																																																																																											
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																											
	Z 2	－																																																																																											
	Z 3	－																																																																																											
	Z 4	－																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																										
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																										
	K 2	－																																																																																											
	K 3	－																																																																																											
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																											
	R 2	－																																																																																											
	R 3	－																																																																																											
	R 4	－																																																																																											
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																											
	Z 2	－																																																																																											
	Z 3	－																																																																																											
	Z 4	－																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																											
6・⑦・4																																																																																													
積算上の注意事項					(控え頁) 2／2																																																																																								

工 種	巨石積(張)工

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																																														
		現 行																																																																																																																
現 行		改 正		備 考																																																																																																														
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 6 巨石張(緑) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]山積 0.8m3(平積 0.6m3)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td><td>遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> 3-2 巨石張(空) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><caption>表3. 7 巨石張(空) 積算条件区分一覧</caption><table><tr><th colspan="5">(積算単位: m2)</th></tr><tr><th>石材径区分</th><th>吸出し防止材の有無</th><th>裏込材の有無</th><th>裏込材規格</th><th>胴込材規格</th></tr><tr><td rowspan="4">(表3.2)</td><td rowspan="2">有り</td><td>有り</td><td>(表3.3)</td><td rowspan="5">(表3.3)</td></tr><tr><td>無し</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>有り</td><td>(表3.3)</td></tr><tr><td>無し</td><td>—</td></tr></table></table> (注) 1. 上表は、巨石(法勾配 1 割以上)の設置、裏込材設置、胴込材設置、吸出し防止材、現場内小運搬の他、型枠、コンクリートバケット、コンクリートバイブレータ、つき固め機械損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、石材(材料費)は含まない。 2. 石材径とは、最大径と最小径の平均値とする。 3. 20m程度の現場内小運搬を含むが、施工現場まで距離がある場合(20m超)の運搬費は、別途計上する。 4. 石材を現地採取する場合は、「3-6 巨石採取」で別途計上する。また、石材を購入する場合は、購入費を m2 当り単価で別途計上する。 5. かみ合せによる石の加工を含む。 6. 吸出し防止材、裏込材、胴込材の材料ロスを含む。標準ロス率は、吸出し防止材が+0.09、裏込材及び胴込材が+0.20 とする。 7. 裏込材とは、裏込砕石(クラッシュラン、雑割石等)、胴込材とは、胴込砕石(玉石、割栗石、雑割石等)とする。 6・⑧・4		項目			代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]山積 0.8m3(平積 0.6m3)	裏込材が有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合	Z 3	軽油 バトロール給油	裏込材が有りの場合	Z 4	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合	市場単価	S	—		(積算単位: m2)					石材径区分	吸出し防止材の有無	裏込材の有無	裏込材規格	胴込材規格	(表3.2)	有り	有り	(表3.3)	(表3.3)	無し	—	無し	有り	(表3.3)	無し	—	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 6 巨石張(緑) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]バケット容量 0.8m3</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>止水シート t=1mm</td><td>止水シート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td><td>遮水シート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> 現行どおり 現行どおり (注) 1. 上表は、巨石(法勾配 1:1 以上)の設置、裏込材設置、胴込材設置、吸出し防止材、現場内小運搬の他、型枠、コンクリートバケット、コンクリートバイブレータ、つき固め機械損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、石材(材料費)は含まない。	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)] バケット容量 0.8m3	裏込材が有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	止水シート t=1mm	止水シート有りの場合	Z 3	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート有りの場合	Z 4	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合	市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																																																															
	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]山積 0.8m3(平積 0.6m3)	裏込材が有りの場合																																																																																																															
	K 3	—																																																																																																																
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																
	R 2	特殊作業員																																																																																																																
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																
	R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合																																																																																																															
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																																
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合																																																																																																															
	Z 3	軽油 バトロール給油	裏込材が有りの場合																																																																																																															
	Z 4	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																
(積算単位: m2)																																																																																																																		
石材径区分	吸出し防止材の有無	裏込材の有無	裏込材規格	胴込材規格																																																																																																														
(表3.2)	有り	有り	(表3.3)	(表3.3)																																																																																																														
		無し	—																																																																																																															
	無し	有り	(表3.3)																																																																																																															
		無し	—																																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																															
	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)] バケット容量 0.8m3	裏込材が有りの場合																																																																																																															
	K 3	—																																																																																																																
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																
	R 2	特殊作業員																																																																																																																
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																
	R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合																																																																																																															
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																																
	Z 2	止水シート t=1mm	止水シート有りの場合																																																																																																															
	Z 3	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート有りの場合																																																																																																															
	Z 4	再生クラッシュラン RC-40	裏込材が有りの場合																																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																																																
積算上の注意事項				(控え頁) 1 / 4																																																																																																														

工 種	巨石積(張)工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																																																								
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 3. 8 巨石張(空) 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)〕山積 0.8m3(平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/㎡</td><td>吸出し防止材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40(裏込材)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>再生クラッシュラン RC-40(胴込材)</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>ー</td><td></td></tr></table> 3-3 巨石積(練) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 9 巨石積(練) 積算条件区分一覧 (積算単位: m2) <table><tr><th>石材径 区分</th><th>遮水シート の有無</th><th>止水シート の有無</th><th>裏込材 の有無</th><th>裏込材 規格</th><th>胴込・裏込 コンクリート使用量</th><th>胴込・裏込 コンクリート規格</th></tr><tr><td rowspan="8">(表3. 2)</td><td rowspan="4">有り</td><td rowspan="2">有り</td><td>有り</td><td>(表3. 3)</td><td rowspan="8">(表3. 4)</td><td rowspan="8">(表3. 5)</td></tr><tr><td>無し</td><td>ー</td></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>有り</td><td>(表3. 3)</td></tr><tr><td>無し</td><td>ー</td></tr><tr><td rowspan="4">無し</td><td rowspan="2">有り</td><td>有り</td><td>(表3. 3)</td></tr><tr><td>無し</td><td>ー</td></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>有り</td><td>(表3. 3)</td></tr><tr><td>無し</td><td>ー</td></tr></table> (注) 1. 上表は、巨石(法勾配 1 割未満)の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設(一般養生を含む)、遮水シート・止水シート、水抜きパイプ、吸出し防止材、現場内小運搬の他、型枠、コンクリートバケット、コンクリートパイププレート、つき固め機械損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、石材(材料費)は含まない。 2. 石材径とは、最大径と最小径の平均値とする。 3. 20m程度の現場内小運搬を含むが、施工現場まで距離がある場合(20m超)の運搬費は、別途計上する。 4. 石材を現地採取する場合は、「3-6 巨石採取」で別途計上する。また、石材を購入する場合は、購入費を m2 当り単価で別途計上する。 5. かみ合せによる石の加工を含む。 6. 遮水・止水シート、裏込材、胴込・裏込コンクリートの材料ロスを含む。標準ロス率は、遮水・止水シートが+0.09、裏込材が+0.20、胴込・裏込コンクリートが+0.13 とする。 7. 裏込材とは、裏込砕石(クラッシュラン、雑砕石等)とする。 6・⑧・5				項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料	K 2	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)〕山積 0.8m3(平積 0.6m3)		K 3	ー		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/㎡	吸出し防止材が有りの場合	Z 2	再生クラッシュラン RC-40(裏込材)	裏込材が有りの場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	再生クラッシュラン RC-40(胴込材)		市場単価	S	ー		石材径 区分	遮水シート の有無	止水シート の有無	裏込材 の有無	裏込材 規格	胴込・裏込 コンクリート使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	(表3. 2)	有り	有り	有り	(表3. 3)	(表3. 4)	(表3. 5)	無し	ー	無し	有り	(表3. 3)	無し	ー	無し	有り	有り	(表3. 3)	無し	ー	無し	有り	(表3. 3)	無し	ー	(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 8 巨石張(空) 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)〕バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/㎡</td><td>吸出し防止材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40(裏込材)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>再生クラッシュラン RC-40(胴込材)</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>ー</td><td></td></tr></table> 現行どおり (注) 1. 上表は、巨石(法勾配 1 : 1 未満)の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設(一般養生を含む)、遮水シート・止水シート、水抜きパイプ、吸出し防止材、現場内小運搬の他、型枠、コンクリートバケット、コンクリートパイププレート、つき固め機械損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、石材(材料費)は含まない。 現行どおり		項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 バケット容量 0.8m3		K 3	ー		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/㎡	吸出し防止材が有りの場合	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	再生クラッシュラン RC-40(裏込材)	裏込材が有りの場合	Z 4	再生クラッシュラン RC-40(胴込材)		市場単価	S	ー		記載の変更
項目		代表機材規格	備考																																																																																																																											
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料																																																																																																																											
	K 2	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)〕山積 0.8m3(平積 0.6m3)																																																																																																																												
	K 3	ー																																																																																																																												
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																												
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																												
	R 3	特殊作業員																																																																																																																												
	R 4	運転手(特殊)																																																																																																																												
材料	Z 1	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/㎡	吸出し防止材が有りの場合																																																																																																																											
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40(裏込材)	裏込材が有りの場合																																																																																																																											
	Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																																												
	Z 4	再生クラッシュラン RC-40(胴込材)																																																																																																																												
市場単価	S	ー																																																																																																																												
石材径 区分	遮水シート の有無	止水シート の有無	裏込材 の有無	裏込材 規格	胴込・裏込 コンクリート使用量	胴込・裏込 コンクリート規格																																																																																																																								
(表3. 2)	有り	有り	有り	(表3. 3)	(表3. 4)	(表3. 5)																																																																																																																								
			無し	ー																																																																																																																										
		無し	有り	(表3. 3)																																																																																																																										
			無し	ー																																																																																																																										
	無し	有り	有り	(表3. 3)																																																																																																																										
			無し	ー																																																																																																																										
		無し	有り	(表3. 3)																																																																																																																										
			無し	ー																																																																																																																										
項目		代表機材規格	備考																																																																																																																											
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																																											
	K 2	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 バケット容量 0.8m3																																																																																																																												
	K 3	ー																																																																																																																												
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																												
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																												
	R 3	特殊作業員																																																																																																																												
	R 4	運転手(特殊)																																																																																																																												
材料	Z 1	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/㎡	吸出し防止材が有りの場合																																																																																																																											
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																												
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40(裏込材)	裏込材が有りの場合																																																																																																																											
	Z 4	再生クラッシュラン RC-40(胴込材)																																																																																																																												
市場単価	S	ー																																																																																																																												
積算上の注意事項						(控え頁) 2 / 4																																																																																																																								

工 種	巨石積(張)工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 10 巨石積(線) 代表機材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]山積 0.8m3(平積 0.6m3)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュヤラン RC-40</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td><td>遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-4 基礎コンクリート工 基礎コンクリート工は、「6章⑩護岸基礎ブロック工」又は「4章①コンクリート工」及び「4章②型枠工」により別途計上する。 3-5 天端コンクリート工 天端コンクリート工は、「4章①コンクリート工」及び「4章②型枠工」により別途計上する。 3-6 巨石採取 (1) 条件区分 巨石採取における積算条件区分はない。 積算単位は、個とする。 (注) 1. 巨石採取は、多自然護岸工事における巨石材(径40cm以上～100cm以下)の掘削、採取、積込み、洗浄、選別、現場内小運搬の他、掘み装置、高圧洗浄機、電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 機械による破砕作業や火薬類による発破作業が必要な場合は、別途計上する。 3. 採取による20m程度の現場内小運搬を含むが、施工現場まで距離がある場合(20m超)の運搬費は、別途計上する。 6・⑧・6		項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]山積 0.8m3(平積 0.6m3)	裏込材が有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		Z 2	再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材が有りの場合	Z 3	軽油 バトロール給油	裏込材が有りの場合	Z 4	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合	市場単価	S	—		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 10 巨石積(線) 代表機材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]バケット容量 0.8m3</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュヤラン RC-40</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>裏込材が有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td><td>遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-4 基礎コンクリート工 基礎コンクリート工は、「6章⑩護岸基礎ブロック工」又は「4章①コンクリート工」及び「4章②型枠工」により別途計上する。 現行どおり	項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)] バケット容量 0.8m3	裏込材が有りの場合	K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		Z 2	再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材が有りの場合	Z 3	軽油 バトロール給油	裏込材が有りの場合	Z 4	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合	市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																																								
	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)]山積 0.8m3(平積 0.6m3)	裏込材が有りの場合																																																																																								
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	特殊作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合																																																																																								
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%																																																																																									
	Z 2	再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材が有りの場合																																																																																								
	Z 3	軽油 バトロール給油	裏込材が有りの場合																																																																																								
	Z 4	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																									
項目		代表機材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																								
	K 2	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2011年規制)] バケット容量 0.8m3	裏込材が有りの場合																																																																																								
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	特殊作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	運転手(特殊)	裏込材が有りの場合																																																																																								
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%																																																																																									
	Z 2	再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材が有りの場合																																																																																								
	Z 3	軽油 バトロール給油	裏込材が有りの場合																																																																																								
	Z 4	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シートもしくは、止水シートが有りの場合																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 3/4																																																																																								

工 種	巨石積(張)工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 11 巨石採取 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 2,100～2,500mm 爪幅 450～1,000mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－7 巨石（材料費） (1) 条件区分 巨石（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）		K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 2,100～2,500mm 爪幅 450～1,000mm		K 3	－		労 務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	－		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 11 巨石採取 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 2,100～2,500mm 爪幅 450～1,000mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.8m3		K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 2,100～2,500mm 爪幅 450～1,000mm		K 3	－		労 務	R 1	運転手（特殊）		R 2	土木一般世話役		R 3	－		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）																																																																																												
	K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 2,100～2,500mm 爪幅 450～1,000mm																																																																																												
	K 3	－																																																																																												
労 務	R 1	運転手（特殊）																																																																																												
	R 2	土木一般世話役																																																																																												
	R 3	－																																																																																												
	R 4	－																																																																																												
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 2	－																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.8m3																																																																																												
	K 2	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅 2,100～2,500mm 爪幅 450～1,000mm																																																																																												
	K 3	－																																																																																												
労 務	R 1	運転手（特殊）																																																																																												
	R 2	土木一般世話役																																																																																												
	R 3	－																																																																																												
	R 4	－																																																																																												
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 2	－																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
積算上の注意事項		(控え頁) 4／4																																																																																												

工 種	木杭打工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
⑨ 木杭打工 1. 適 用 範 囲 本資料は、河川における多自然護岸工の施工で、杭長 3.5m 以下の木杭の打込みに適用する。 2. 施 工 概 要 施工フローは下記を標準とする。 搬入 木杭打込 搬出 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 3. 施 工 パッケージ 3-1 木杭打 (1) 条件区分 木杭打における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 (注) 護岸等における大型ブレーカ（バックホウ装着式）による木杭打込みの他、大型ブレーカの先に付ける木杭打込用のキャップの費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 木杭打 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>杭丸太（松） 長 2.0m×末口 12cm 皮付 先端加工</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 6・⑨・1		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）		K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量 600～800kg 級		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	杭丸太（松） 長 2.0m×末口 12cm 皮付 先端加工		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		⑧ 木杭打工 現行どおり (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 図2-1 施工フロー 3. 施 工 パッケージ 3-1 木杭打 (1) 条件区分 木杭打における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 (注) 護岸等における大型ブレーカ（バックホウ装着式）による木杭打込みの他、大型ブレーカの先に付ける木杭打込用のキャップの費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 木杭打 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>杭丸太（松） 長 2.0m×末口 12cm 皮付 先端加工</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3		K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	杭丸太（松） 長 2.0m×末口 12cm 皮付 先端加工		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の追加
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m3（平積 0.4m3）																																																																																									
	K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量 600～800kg 級																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）																																																																																									
	R 4	—																																																																																									
材料	Z 1	杭丸太（松） 長 2.0m×末口 12cm 皮付 先端加工																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.5m3																																																																																									
	K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称 600～800kg 級																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）																																																																																									
	R 4	—																																																																																									
材料	Z 1	杭丸太（松） 長 2.0m×末口 12cm 皮付 先端加工																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
積算上の注意事項			（控え頁） 1／1																																																																																								

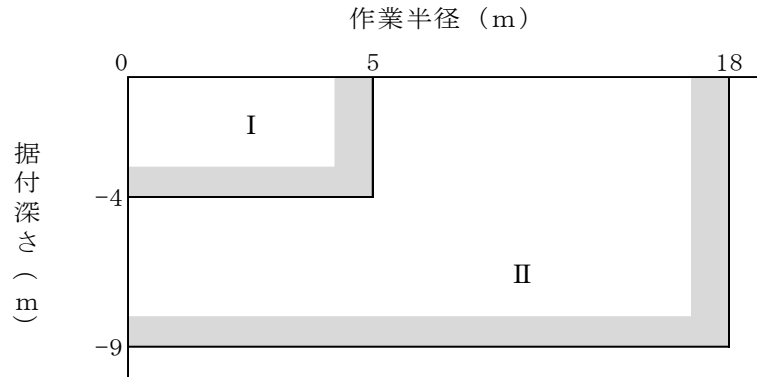
改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																					
		現 行		改 正				備 考																																																																																																			
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 護岸基礎ブロック据付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>ブロック質量 作業半径、据付高さ (H)</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5m 以下 据付高さ：H<-5.0m</td><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5.0m を超え 8.0m 以下 据付高さ：H<-2.0m</td><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：8.0m を超え 14.0m 以下</td><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>質量：2,000kg/個を超え 4,000kg/個以下 据付作業半径：14.0m 以下</td><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－2 プレキャスト基礎ブロック（材料費） (1) 条件区分 プレキャスト基礎ブロック（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 6・⑩・3				ブロック質量 作業半径、据付高さ (H)	項目		代表機労材規格	備考	質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5m 以下 据付高さ：H<-5.0m	機 械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 25 t 吊	賃料	K 2	—		K 3	—		質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5.0m を超え 8.0m 以下 据付高さ：H<-2.0m	労 務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：8.0m を超え 14.0m 以下	材 料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		質量：2,000kg/個を超え 4,000kg/個以下 据付作業半径：14.0m 以下	市場単価	S	—		2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 護岸基礎ブロック据付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>ブロック質量 作業半径、据付高さ (H)</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5m 以下 据付高さ：H<-5.0m</td><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕最大吊上能力 25 t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5.0m を超え 8.0m 以下 据付高さ：H<-2.0m</td><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：8.0m を超え 14.0m 以下</td><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>質量：2,000kg/個を超え 4,000kg/個以下 据付作業半径：14.0m 以下</td><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり				ブロック質量 作業半径、据付高さ (H)	項目		代表機労材規格	備考	質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5m 以下 据付高さ：H<-5.0m	機 械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料	K 2	—		K 3	—		質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5.0m を超え 8.0m 以下 据付高さ：H<-2.0m	労 務	R 1	土木一般世話役		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	—		質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：8.0m を超え 14.0m 以下	材 料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		質量：2,000kg/個を超え 4,000kg/個以下 据付作業半径：14.0m 以下	市場単価	S	—		記載の変更	
				ブロック質量 作業半径、据付高さ (H)	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5m 以下 据付高さ：H<-5.0m	機 械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 25 t 吊	賃料																																																																																																							
		K 2	—																																																																																																								
		K 3	—																																																																																																								
質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5.0m を超え 8.0m 以下 据付高さ：H<-2.0m	労 務	R 1	普通作業員																																																																																																								
		R 2	特殊作業員																																																																																																								
		R 3	土木一般世話役																																																																																																								
		R 4	—																																																																																																								
質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：8.0m を超え 14.0m 以下	材 料	Z 1	—																																																																																																								
		Z 2	—																																																																																																								
		Z 3	—																																																																																																								
		Z 4	—																																																																																																								
質量：2,000kg/個を超え 4,000kg/個以下 据付作業半径：14.0m 以下	市場単価	S	—																																																																																																								
ブロック質量 作業半径、据付高さ (H)	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5m 以下 据付高さ：H<-5.0m	機 械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 最大吊上能力 25 t 吊	賃料																																																																																																							
		K 2	—																																																																																																								
		K 3	—																																																																																																								
質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：5.0m を超え 8.0m 以下 据付高さ：H<-2.0m	労 務	R 1	土木一般世話役																																																																																																								
		R 2	特殊作業員																																																																																																								
		R 3	普通作業員																																																																																																								
		R 4	—																																																																																																								
質 量：2,000kg/個以下 据付作業半径：8.0m を超え 14.0m 以下	材 料	Z 1	—																																																																																																								
		Z 2	—																																																																																																								
		Z 3	—																																																																																																								
		Z 4	—																																																																																																								
質量：2,000kg/個を超え 4,000kg/個以下 据付作業半径：14.0m 以下	市場単価	S	—																																																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 1／2																																																																																																									

改正理由		一部改正		改正		現行																																																																																																																																			
現行				改正				備考																																																																																																																																	
3-3 中詰コンクリート打設 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 作業半径が 8.0m を超える場合は、別途考慮する。 表3.5 中詰コンクリート打設 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>生コンクリート規格</th><th>養生工の有無</th></tr><tr><td rowspan="2">(表 3.6)</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> (注) 1. 上表は、中詰コンクリート打設及び養生等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 養生は、養生マットによる被覆養生を標準とする。 3. 特殊養生を必要とする場合は養生工無しを選択し、別途考慮する。 4. レディーマイクストコンクリートの材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0.05） 表3.6 生コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th colspan="3">区 分</th></tr><tr><td rowspan="10">生コンクリート規格</td><td>21-8-25 (20) (普通)</td><td>24-8-40 (普通)</td><td>24-8-40 (高炉)</td></tr><tr><td>24-8-25(20) (普通)</td><td>4.5-2.5-40 (普通)</td><td>21-12-40 (高炉)</td></tr><tr><td>27-8-25 (20) (普通)</td><td>21-8-25 (20) (高炉)</td><td>40-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>30-8-25(20) (普通)</td><td>24-8-25 (20) (高炉)</td><td>21-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>40-8-25 (20) (普通)</td><td>19.5-5-40 (高炉)</td><td>24-8-25 (早強)</td></tr><tr><td>18-8-40 (普通)</td><td>19.5-8-40 (高炉)</td><td>18-8-25 (高炉)</td></tr><tr><td>19.5-8-40 (普通)</td><td>18-5-40 (高炉)</td><td>21-5-80 (高炉)</td></tr><tr><td>21-8-40 (普通)</td><td>21-5-40 (高炉)</td><td>18-3-40 (高炉)</td></tr><tr><td>21-12-40(普通)</td><td>18-8-40 (高炉)</td><td>21-3-40 (高炉)</td></tr><tr><td>22.5-8-40 (普通)</td><td>21-8-40 (高炉)</td><td>(各種)</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.7 中詰コンクリート打設 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 6・⑩・4				生コンクリート規格	養生工の有無	(表 3.6)	有り	無し	積算条件	区 分			生コンクリート規格	21-8-25 (20) (普通)	24-8-40 (普通)	24-8-40 (高炉)	24-8-25(20) (普通)	4.5-2.5-40 (普通)	21-12-40 (高炉)	27-8-25 (20) (普通)	21-8-25 (20) (高炉)	40-8-25 (早強)	30-8-25(20) (普通)	24-8-25 (20) (高炉)	21-8-25 (早強)	40-8-25 (20) (普通)	19.5-5-40 (高炉)	24-8-25 (早強)	18-8-40 (普通)	19.5-8-40 (高炉)	18-8-25 (高炉)	19.5-8-40 (普通)	18-5-40 (高炉)	21-5-80 (高炉)	21-8-40 (普通)	21-5-40 (高炉)	18-3-40 (高炉)	21-12-40(普通)	18-8-40 (高炉)	21-3-40 (高炉)	22.5-8-40 (普通)	21-8-40 (高炉)	(各種)	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9 t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.7 中詰コンクリート打設 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9 t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
生コンクリート規格	養生工の有無																																																																																																																																								
(表 3.6)	有り																																																																																																																																								
	無し																																																																																																																																								
積算条件	区 分																																																																																																																																								
生コンクリート規格	21-8-25 (20) (普通)	24-8-40 (普通)	24-8-40 (高炉)																																																																																																																																						
	24-8-25(20) (普通)	4.5-2.5-40 (普通)	21-12-40 (高炉)																																																																																																																																						
	27-8-25 (20) (普通)	21-8-25 (20) (高炉)	40-8-25 (早強)																																																																																																																																						
	30-8-25(20) (普通)	24-8-25 (20) (高炉)	21-8-25 (早強)																																																																																																																																						
	40-8-25 (20) (普通)	19.5-5-40 (高炉)	24-8-25 (早強)																																																																																																																																						
	18-8-40 (普通)	19.5-8-40 (高炉)	18-8-25 (高炉)																																																																																																																																						
	19.5-8-40 (普通)	18-5-40 (高炉)	21-5-80 (高炉)																																																																																																																																						
	21-8-40 (普通)	21-5-40 (高炉)	18-3-40 (高炉)																																																																																																																																						
	21-12-40(普通)	18-8-40 (高炉)	21-3-40 (高炉)																																																																																																																																						
	22.5-8-40 (普通)	21-8-40 (高炉)	(各種)																																																																																																																																						
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																																																						
	K 2	—																																																																																																																																							
	K 3	—																																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																							
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																							
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																																																							
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																																							
	Z 4	—																																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																																							
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																																																						
	K 2	—																																																																																																																																							
	K 3	—																																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																							
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																							
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																							
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																							
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																																																																							
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																																							
	Z 4	—																																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																																							
積算上の注意事項								(控え頁) 2／2																																																																																																																																	

工 種	かごマット(スロープ型)

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																
現 行				改 正		備 考																																																																																																																														
3. 施工パッケージ 3－1 かごマット設置（スロープ型） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 かごマット設置(スロープ型) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>かご厚さ</th><th>かご本体材質</th><th>詰石種類</th><th>詰石規格</th></tr><tr><td rowspan="6">t=30cm</td><td rowspan="4">亜鉛アルミメッキ</td><td rowspan="2">栗石</td><td>径5～15cm</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="2">割栗石</td><td>径5～15cm</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="2">各種</td><td>栗石</td><td>径5～15cm</td></tr><tr><td>割栗石</td><td>径5～15cm</td></tr><tr><td rowspan="6">t=50cm</td><td rowspan="2">亜鉛アルミメッキ</td><td>栗石</td><td>各種</td></tr><tr><td>割栗石</td><td>径15～20cm</td></tr><tr><td rowspan="4">各種</td><td rowspan="2">栗石</td><td>各種</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="2">割栗石</td><td>径15～20cm</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> (注) 1. 上表は、かごマット（スロープ型）の設置、詰石、吸出し防止材設置、補強材設置、法面整形・床拵えの他、補強材（単管パイプ、鉄筋等）、消耗材料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 20m程度の現場内小運搬を含む。 3. 吸出し防止材はかごマット下面のみへの設置とし、厚さ 10 mm を標準とする。 4. 中詰用石材、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、中詰用石材が+0.08、吸出し防止材が+0.07とする。 5. 中詰用石材の標準使用量は、かごマット容積の 90%とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 かごマット設置(スロープ型) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z1</td><td>かごマット（スロープ型） t=30cm メッキ鉄線</td><td>かご厚さが t=30cm の場合</td></tr><tr><td rowspan="3">Z2</td><td>かごマット（スロープ型） t=50cm メッキ鉄線</td><td>かご厚さが t=50cm の場合</td></tr><tr><td>割栗石 径 50～150mm</td><td>かご厚さが t=30cm の場合</td></tr><tr><td>割栗石 径 150～200mm</td><td>かご厚さが t=50cm の場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">市場単価</td><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・⑪・2				かご厚さ	かご本体材質	詰石種類	詰石規格	t=30cm	亜鉛アルミメッキ	栗石	径5～15cm	各種	割栗石	径5～15cm	各種	各種	栗石	径5～15cm	割栗石	径5～15cm	t=50cm	亜鉛アルミメッキ	栗石	各種	割栗石	径15～20cm	各種	栗石	各種	各種	割栗石	径15～20cm	各種	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）		K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	土木一般世話役		材料	Z1	かごマット（スロープ型） t=30cm メッキ鉄線	かご厚さが t=30cm の場合	Z2	かごマット（スロープ型） t=50cm メッキ鉄線	かご厚さが t=50cm の場合	割栗石 径 50～150mm	かご厚さが t=30cm の場合	割栗石 径 150～200mm	かご厚さが t=50cm の場合	Z3	軽油 バトロール給油		市場単価	Z4	－		S	－		現行どおり (注) 1. 上表は、かごマット（スロープ型）の設置、詰石、吸出し防止材設置、補強材設置、法面整形・床拵えの他、補強材（単管パイプ、鉄筋等）、消耗材料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 20m程度の現場内小運搬を含む。 3. 吸出し防止材はかごマット下面のみへの設置とし、厚さ 10 mm を標準とする。また、下面以外への吸出し防止材の設置は、別途考慮する。 4. 中詰用石材、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、中詰用石材が+0.08、吸出し防止材が+0.07とする。 5. 中詰用石材の標準使用量は、かごマット容積の 90%とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 かごマット設置(スロープ型) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.8m3</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z1</td><td>かごマット（スロープ型） t=30cm メッキ鉄線</td><td>かご厚さが t=30cm の場合</td></tr><tr><td rowspan="3">Z2</td><td>かごマット（スロープ型） t=50cm メッキ鉄線</td><td>かご厚さが t=50cm の場合</td></tr><tr><td>割栗石 径 50～150mm</td><td>かご厚さが t=30cm の場合</td></tr><tr><td>割栗石 径 150～200mm</td><td>かご厚さが t=50cm の場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">市場単価</td><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.8m3		K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	土木一般世話役		材料	Z1	かごマット（スロープ型） t=30cm メッキ鉄線	かご厚さが t=30cm の場合	Z2	かごマット（スロープ型） t=50cm メッキ鉄線	かご厚さが t=50cm の場合	割栗石 径 50～150mm	かご厚さが t=30cm の場合	割栗石 径 150～200mm	かご厚さが t=50cm の場合	Z3	軽油 バトロール給油		市場単価	Z4	－		S	－		記載の追加
かご厚さ	かご本体材質	詰石種類	詰石規格																																																																																																																																	
t=30cm	亜鉛アルミメッキ	栗石	径5～15cm																																																																																																																																	
			各種																																																																																																																																	
		割栗石	径5～15cm																																																																																																																																	
			各種																																																																																																																																	
	各種	栗石	径5～15cm																																																																																																																																	
		割栗石	径5～15cm																																																																																																																																	
t=50cm	亜鉛アルミメッキ	栗石	各種																																																																																																																																	
		割栗石	径15～20cm																																																																																																																																	
	各種	栗石	各種																																																																																																																																	
			各種																																																																																																																																	
		割栗石	径15～20cm																																																																																																																																	
			各種																																																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																	
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）																																																																																																																																		
	K2	－																																																																																																																																		
	K3	－																																																																																																																																		
労務	R1	普通作業員																																																																																																																																		
	R2	特殊作業員																																																																																																																																		
	R3	運転手（特殊）																																																																																																																																		
	R4	土木一般世話役																																																																																																																																		
材料	Z1	かごマット（スロープ型） t=30cm メッキ鉄線	かご厚さが t=30cm の場合																																																																																																																																	
	Z2	かごマット（スロープ型） t=50cm メッキ鉄線	かご厚さが t=50cm の場合																																																																																																																																	
		割栗石 径 50～150mm	かご厚さが t=30cm の場合																																																																																																																																	
		割栗石 径 150～200mm	かご厚さが t=50cm の場合																																																																																																																																	
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																																																																		
市場単価	Z4	－																																																																																																																																		
	S	－																																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																	
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.8m3																																																																																																																																		
	K2	－																																																																																																																																		
	K3	－																																																																																																																																		
労務	R1	普通作業員																																																																																																																																		
	R2	特殊作業員																																																																																																																																		
	R3	運転手（特殊）																																																																																																																																		
	R4	土木一般世話役																																																																																																																																		
材料	Z1	かごマット（スロープ型） t=30cm メッキ鉄線	かご厚さが t=30cm の場合																																																																																																																																	
	Z2	かごマット（スロープ型） t=50cm メッキ鉄線	かご厚さが t=50cm の場合																																																																																																																																	
		割栗石 径 50～150mm	かご厚さが t=30cm の場合																																																																																																																																	
		割栗石 径 150～200mm	かご厚さが t=50cm の場合																																																																																																																																	
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																																																																		
市場単価	Z4	－																																																																																																																																		
	S	－																																																																																																																																		
積算上の注意事項				記載の変更		記載の変更																																																																																																																														
（控え頁）						1／1																																																																																																																														

工 種	袋詰玉石工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																									
			現 行																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																								
 図 3 - 1 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 袋詰玉石 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6 m3） 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 25t 吊</td><td>・賃料 ・袋詰玉石用袋材が 2t 用かつ据付深さ 4m を超え 9 m 以下又は作業半径 5 m を超え 18 m 以下の場合 ・袋詰玉石用袋材が 3t 用の場合</td></tr><tr><td>K3 －</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td rowspan="2">Z1 袋詰玉石用袋材 2t 用（長期性能型） 袋詰玉石用袋材 3t 用（長期性能型）</td><td>袋詰玉石用袋材規格が 2t 用の場合</td></tr><tr><td>袋詰玉石用袋材規格が 3t 用の場合</td></tr><tr><td>Z2 軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 中詰材 割栗石 150～200mm</td><td>中詰材を購入する場合</td></tr><tr><td>Z4 －</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S －</td><td></td></tr></table> 6・⑫・2		表3. 2 袋詰玉石 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6 m3） 吊能力 2.9t	賃料	K2 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 25t 吊	・賃料 ・袋詰玉石用袋材が 2t 用かつ据付深さ 4m を超え 9 m 以下又は作業半径 5 m を超え 18 m 以下の場合 ・袋詰玉石用袋材が 3t 用の場合	K3 －		労務	R1 普通作業員		R2 土木一般世話役		R3 特殊作業員		R4 運転手（特殊）		材料	Z1 袋詰玉石用袋材 2t 用（長期性能型） 袋詰玉石用袋材 3t 用（長期性能型）	袋詰玉石用袋材規格が 2t 用の場合	袋詰玉石用袋材規格が 3t 用の場合	Z2 軽油 パトロール給油		Z3 中詰材 割栗石 150～200mm	中詰材を購入する場合	Z4 －		市場単価	S －		→ 現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 袋詰玉石 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>・賃料 ・袋詰玉石用袋材が 2t 用かつ据付深さ 4m を超え 9 m 以下又は作業半径 5 m を超え 18 m 以下の場合 ・袋詰玉石用袋材が 3t 用の場合</td></tr><tr><td>K3 －</td><td></td></tr><tr><td>K4 －</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td rowspan="2">Z1 袋詰玉石用袋材 2t 用（長期性能型） 袋詰玉石用袋材 3t 用（長期性能型）</td><td>袋詰玉石用袋材規格が 2t 用の場合</td></tr><tr><td>袋詰玉石用袋材規格が 3t 用の場合</td></tr><tr><td>Z2 軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3 中詰材 割栗石 150～200mm</td><td>中詰材を購入する場合</td></tr><tr><td>Z4 －</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S －</td><td></td></tr></table>		表3. 2 袋詰玉石 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料	K2 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊	・賃料 ・袋詰玉石用袋材が 2t 用かつ据付深さ 4m を超え 9 m 以下又は作業半径 5 m を超え 18 m 以下の場合 ・袋詰玉石用袋材が 3t 用の場合	K3 －		K4 －		労務	R1 土木一般世話役		R2 普通作業員		R3 特殊作業員		R4 運転手（特殊）		材料	Z1 袋詰玉石用袋材 2t 用（長期性能型） 袋詰玉石用袋材 3t 用（長期性能型）	袋詰玉石用袋材規格が 2t 用の場合	袋詰玉石用袋材規格が 3t 用の場合	Z2 軽油 パトロール給油		Z3 中詰材 割栗石 150～200mm	中詰材を購入する場合	Z4 －		市場単価	S －		記載の変更
表3. 2 袋詰玉石 代表機労材規格一覧																																																																												
項目	代表機労材規格	備考																																																																										
機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6 m3） 吊能力 2.9t	賃料																																																																										
	K2 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 25t 吊	・賃料 ・袋詰玉石用袋材が 2t 用かつ据付深さ 4m を超え 9 m 以下又は作業半径 5 m を超え 18 m 以下の場合 ・袋詰玉石用袋材が 3t 用の場合																																																																										
	K3 －																																																																											
労務	R1 普通作業員																																																																											
	R2 土木一般世話役																																																																											
	R3 特殊作業員																																																																											
	R4 運転手（特殊）																																																																											
材料	Z1 袋詰玉石用袋材 2t 用（長期性能型） 袋詰玉石用袋材 3t 用（長期性能型）	袋詰玉石用袋材規格が 2t 用の場合																																																																										
		袋詰玉石用袋材規格が 3t 用の場合																																																																										
	Z2 軽油 パトロール給油																																																																											
	Z3 中詰材 割栗石 150～200mm	中詰材を購入する場合																																																																										
	Z4 －																																																																											
市場単価	S －																																																																											
表3. 2 袋詰玉石 代表機労材規格一覧																																																																												
項目	代表機労材規格	備考																																																																										
機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.8m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																										
	K2 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊	・賃料 ・袋詰玉石用袋材が 2t 用かつ据付深さ 4m を超え 9 m 以下又は作業半径 5 m を超え 18 m 以下の場合 ・袋詰玉石用袋材が 3t 用の場合																																																																										
	K3 －																																																																											
	K4 －																																																																											
労務	R1 土木一般世話役																																																																											
	R2 普通作業員																																																																											
	R3 特殊作業員																																																																											
	R4 運転手（特殊）																																																																											
材料	Z1 袋詰玉石用袋材 2t 用（長期性能型） 袋詰玉石用袋材 3t 用（長期性能型）	袋詰玉石用袋材規格が 2t 用の場合																																																																										
		袋詰玉石用袋材規格が 3t 用の場合																																																																										
	Z2 軽油 パトロール給油																																																																											
	Z3 中詰材 割栗石 150～200mm	中詰材を購入する場合																																																																										
	Z4 －																																																																											
市場単価	S －																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1																																																																									

工 種	笠コンクリートブロック据付工

改 正 理 由		一部改正	改 正 現 行																																														
現 行			改 正		備 考																																												
⑬ 笠コンクリートブロック据付工 1. 適 用 範 囲 本資料は、矢板護岸工におけるプレキャスト笠コンクリートブロックの据付けに適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）重量1.1t/個未満のプレキャスト笠コンクリートブロックの場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機材入 掘り 基礎砕石 高さ調整金具取付 笠コンクリートブロック据付け 型枠設置 中詰コンクリート打設 型枠撤去 機材出 （注） 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 型枠設置・撤去は、必要に応じて計上する。 3. 基礎砕石の有無にかかわらず適用出来る。 3. 施工パッケージ 3－1 笠コンクリートブロック （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 笠コンクリートブロック 積算条件区分一覧（積算単位：m） <table><tr><th>中詰コンクリート型枠の有無</th><th>中詰コンクリート規格</th><th>中詰コンクリート100m 当り設計量</th></tr><tr><td rowspan="5">無し</td><td rowspan="10">(表 3.2)</td><td>11m3 以上 16m3 未満</td></tr><tr><td>16m3 以上 23m3 未満</td></tr><tr><td>23m3 以上 31m3 未満</td></tr><tr><td>31m3 以上 39m3 未満</td></tr><tr><td>39m3 以上 47m3 未満</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="5">有り</td><td>47m3 以上 56m3 未満</td></tr><tr><td>56m3 以上 65m3 未満</td></tr><tr><td>65m3 以上 75m3 未満</td></tr><tr><td>75m3 以上 85m3 未満</td></tr><tr><td>85m3 以上 96m3 未満</td></tr></table> （注） 1. 上表は、笠コンクリートブロックの据付け、高さ調整金具取付、ブロック連結、中詰コンクリート打設、型枠設置・撤去、基礎砕石、目地材、調整金具、連結金具、コンクリート打設小器材、養生材及びはく離剤、現場内小運搬等、その施工に要する全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。ただし、笠コンクリートブロック（材料費）は含まない。 2. 笠コンクリートブロックの材料費は別途計上する。 3. 中詰コンクリートの養生は、一般養生を見込んでおり、これにより難い場合は、別途考慮する。 4. 中詰コンクリートの材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0.04） 5. 運搬距離 30m までの現場内小運搬を含んでいるが、これにより難い場合は別途考慮する。 6. 基礎砕石の数均し厚は、10 cm 以下を標準とし、材料の種別・規格を問わない。			中詰コンクリート型枠の有無	中詰コンクリート規格	中詰コンクリート100m 当り設計量	無し	(表 3.2)	11m3 以上 16m3 未満	16m3 以上 23m3 未満	23m3 以上 31m3 未満	31m3 以上 39m3 未満	39m3 以上 47m3 未満	有り		47m3 以上 56m3 未満	56m3 以上 65m3 未満	65m3 以上 75m3 未満	75m3 以上 85m3 未満	85m3 以上 96m3 未満	⑭ 笠コンクリートブロック据付工 1. 適 用 範 囲 本資料は、矢板護岸工におけるプレキャスト笠コンクリートブロックの据付けに適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）重量1.1t/個未満、長さ2.7m以下のプレキャスト笠コンクリートブロックの場合 （2）プレキャスト笠コンクリートブロックの形式が、鋼矢板用笠コンクリートブロックの場合 （3）据付作業半径が20.0m以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 （1）水上施工の場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機材入 掘り (基礎砕石) 高さ調整金具取付 笠コンクリートブロック据付け 型枠設置 中詰コンクリート打設 型枠撤去 機材出 （注） 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. () 書きは、必要に応じて計上する。 3. 底版型枠を対象とした型枠設置・撤去は、必要に応じて計上する。 3. 施工パッケージ 3－1 笠コンクリートブロック （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 笠コンクリートブロック 積算条件区分一覧（積算単位：m） <table><tr><th>据付作業範囲</th><th>中詰コンクリート底版型枠の有無</th><th>中詰コンクリート規格</th><th>中詰コンクリート100m 当り設計量</th><th>基礎砕石の有無</th></tr><tr><td>据付作業半径：5.0m 以下かつ</td><td>無し</td><td rowspan="5">(表 3.2)</td><td rowspan="5">(表 3.3)</td><td rowspan="5">(表 3.4)</td></tr><tr><td>据付面高さ：-3.0m 以上 1.0m 以下</td><td>有り</td></tr><tr><td>据付作業半径：5.0m 以下かつ</td><td>無し</td></tr><tr><td>据付面高さ：-3.0m 未満又は 1.0m 超</td><td>有り</td></tr><tr><td>据付作業半径：5.0m 超 20m 以下</td><td>無し</td></tr><tr><td></td><td>有り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> （注） 1. 上表は、笠コンクリートブロックの据付け、高さ調整金具取付、ブロック連結、中詰コンクリート打設、底版型枠設置・撤去、基礎砕石、目地材、底版以外の端部等への型枠設置・撤去、コンクリート打設小器材、養生材及びはく離剤、現場内小運搬等、その施工に要する全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。ただし、笠コンクリートブロック（材料費）（連結金具、高さ調整金具含む）は含まない。 2. 据付作業半径は、機械を水平で安定した地盤に設置した場合における機械の旋回中心から吊りフックまでの水平距離である。			据付作業範囲	中詰コンクリート底版型枠の有無	中詰コンクリート規格	中詰コンクリート100m 当り設計量	基礎砕石の有無	据付作業半径：5.0m 以下かつ	無し	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.4)	据付面高さ：-3.0m 以上 1.0m 以下	有り	据付作業半径：5.0m 以下かつ	無し	据付面高さ：-3.0m 未満又は 1.0m 超	有り	据付作業半径：5.0m 超 20m 以下	無し		有り				記載の追加	記載の変更	記載の変更	記載の追加
中詰コンクリート型枠の有無	中詰コンクリート規格	中詰コンクリート100m 当り設計量																																															
無し	(表 3.2)	11m3 以上 16m3 未満																																															
		16m3 以上 23m3 未満																																															
		23m3 以上 31m3 未満																																															
		31m3 以上 39m3 未満																																															
		39m3 以上 47m3 未満																																															
有り		47m3 以上 56m3 未満																																															
		56m3 以上 65m3 未満																																															
		65m3 以上 75m3 未満																																															
		75m3 以上 85m3 未満																																															
		85m3 以上 96m3 未満																																															
据付作業範囲	中詰コンクリート底版型枠の有無	中詰コンクリート規格	中詰コンクリート100m 当り設計量	基礎砕石の有無																																													
据付作業半径：5.0m 以下かつ	無し	(表 3.2)	(表 3.3)	(表 3.4)																																													
据付面高さ：-3.0m 以上 1.0m 以下	有り																																																
据付作業半径：5.0m 以下かつ	無し																																																
据付面高さ：-3.0m 未満又は 1.0m 超	有り																																																
据付作業半径：5.0m 超 20m 以下	無し																																																
	有り																																																
積算上の注意事項			（控え頁） 1／3																																														

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																
現 行				改 正				備 考																																																																																																
表3. 2 中詰コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="5">中詰コンクリート規格</td><td>18-8-40 (普通)</td></tr><tr><td>〃 (高炉)</td></tr><tr><td>21-8-25 (20) (普通)</td></tr><tr><td>〃 (高炉)</td></tr><tr><td>生コンクリート各種</td></tr></table> (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 3 笠コンクリートブロック 代表機材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>型わく工</td><td>型枠有りの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 21-8-25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-2 笠コンクリートブロック (材料費) (1) 条件区分 笠コンクリートブロック (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。				積算条件	区分	中詰コンクリート規格	18-8-40 (普通)	〃 (高炉)	21-8-25 (20) (普通)	〃 (高炉)	生コンクリート各種	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 25t 吊	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	型わく工	型枠有りの場合	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 21-8-25 (20) W/C 55%		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		3. 据付面高さは、機械を水平で安定した地盤に設置した場合における機械の設置面をゼロとした時の据付対象の矢板の天端高である。 4. 底版型枠無しとは、底版型枠とブロックが一体化している笠コンクリートブロック製品の使用、基礎砕石上に笠コンクリートブロックを直置きし中詰コンクリート打設が可能である場合等、現場において底版型枠設置・撤去が不要な場合である。 5. 笠コンクリートブロックの材料費は別途計上する。 6. 中詰コンクリートの養生は、一般養生を見込んでおり、これにより難しい場合は、別途考慮する。 7. 中詰コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.04) 8. 運搬距離は、バックホウの場合は 10m、ラフテレーンクレーンの場合は 40m までの現場内小運搬を含んでいるが、これにより難しい場合は別途考慮する。 9. 基礎砕石の敷均し厚は、10 cm 以下を標準とし、基礎砕石敷設箇所 (矢板の両側または片側) , 材料の種別・規格を問わない。 表3. 2 中詰コンクリート規格 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="11">中詰コンクリート規格</td><td>18-8-40 (普通)</td></tr><tr><td>〃 (高炉)</td></tr><tr><td>21-8-25 (20) (普通)</td></tr><tr><td>〃 (高炉)</td></tr><tr><td>21-8-40 (普通)</td></tr><tr><td>〃 (高炉)</td></tr><tr><td>24-8-25 (20) (普通)</td></tr><tr><td>〃 (高炉)</td></tr><tr><td>24-8-40 (普通)</td></tr><tr><td>〃 (高炉)</td></tr><tr><td>生コンクリート各種</td></tr></table> 表3. 3 中詰コンクリート 100m 当り設計量 <table><tr><th>積算条件</th><th colspan="2">区分</th></tr><tr><td rowspan="10">中詰コンクリー 100m 当り設計量</td><td>16m3 以上 19m3 未満</td><td>45m3 以上 49m3 未満</td></tr><tr><td>19m3 以上 22m3 未満</td><td>49m3 以上 53m3 未満</td></tr><tr><td>22m3 以上 25m3 未満</td><td>53m3 以上 57m3 未満</td></tr><tr><td>25m3 以上 28m3 未満</td><td>57m3 以上 62m3 未満</td></tr><tr><td>28m3 以上 31m3 未満</td><td>62m3 以上 67m3 未満</td></tr><tr><td>31m3 以上 34m3 未満</td><td>67m3 以上 72m3 未満</td></tr><tr><td>34m3 以上 37m3 未満</td><td>72m3 以上 77m3 未満</td></tr><tr><td>37m3 以上 41m3 未満</td><td>77m3 以上 82m3 未満</td></tr><tr><td>41m3 以上 45m3 未満</td><td>82m3 以上 85m3 未満</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 表3. 4 基礎砕石の有無 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="2">基礎砕石の有無</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table>				積算条件	区分	中詰コンクリート規格	18-8-40 (普通)	〃 (高炉)	21-8-25 (20) (普通)	〃 (高炉)	21-8-40 (普通)	〃 (高炉)	24-8-25 (20) (普通)	〃 (高炉)	24-8-40 (普通)	〃 (高炉)	生コンクリート各種	積算条件	区分		中詰コンクリー 100m 当り設計量	16m3 以上 19m3 未満	45m3 以上 49m3 未満	19m3 以上 22m3 未満	49m3 以上 53m3 未満	22m3 以上 25m3 未満	53m3 以上 57m3 未満	25m3 以上 28m3 未満	57m3 以上 62m3 未満	28m3 以上 31m3 未満	62m3 以上 67m3 未満	31m3 以上 34m3 未満	67m3 以上 72m3 未満	34m3 以上 37m3 未満	72m3 以上 77m3 未満	37m3 以上 41m3 未満	77m3 以上 82m3 未満	41m3 以上 45m3 未満	82m3 以上 85m3 未満			積算条件	区分	基礎砕石の有無	無し	有り	記載の追加	
積算条件	区分																																																																																																							
中詰コンクリート規格	18-8-40 (普通)																																																																																																							
	〃 (高炉)																																																																																																							
	21-8-25 (20) (普通)																																																																																																							
	〃 (高炉)																																																																																																							
	生コンクリート各種																																																																																																							
項目	代表機材規格		備考																																																																																																					
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																																																					
	K 2	—																																																																																																						
	K 3	—																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																						
	R 2	土木一般世話役																																																																																																						
	R 3	特殊作業員																																																																																																						
	R 4	型わく工	型枠有りの場合																																																																																																					
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 21-8-25 (20) W/C 55%																																																																																																						
	Z 2	—																																																																																																						
	Z 3	—																																																																																																						
	Z 4	—																																																																																																						
市場単価	S	—																																																																																																						
積算条件	区分																																																																																																							
中詰コンクリート規格	18-8-40 (普通)																																																																																																							
	〃 (高炉)																																																																																																							
	21-8-25 (20) (普通)																																																																																																							
	〃 (高炉)																																																																																																							
	21-8-40 (普通)																																																																																																							
	〃 (高炉)																																																																																																							
	24-8-25 (20) (普通)																																																																																																							
	〃 (高炉)																																																																																																							
	24-8-40 (普通)																																																																																																							
	〃 (高炉)																																																																																																							
	生コンクリート各種																																																																																																							
積算条件	区分																																																																																																							
中詰コンクリー 100m 当り設計量	16m3 以上 19m3 未満	45m3 以上 49m3 未満																																																																																																						
	19m3 以上 22m3 未満	49m3 以上 53m3 未満																																																																																																						
	22m3 以上 25m3 未満	53m3 以上 57m3 未満																																																																																																						
	25m3 以上 28m3 未満	57m3 以上 62m3 未満																																																																																																						
	28m3 以上 31m3 未満	62m3 以上 67m3 未満																																																																																																						
	31m3 以上 34m3 未満	67m3 以上 72m3 未満																																																																																																						
	34m3 以上 37m3 未満	72m3 以上 77m3 未満																																																																																																						
	37m3 以上 41m3 未満	77m3 以上 82m3 未満																																																																																																						
	41m3 以上 45m3 未満	82m3 以上 85m3 未満																																																																																																						
積算条件	区分																																																																																																							
基礎砕石の有無	無し																																																																																																							
	有り																																																																																																							
前頁から移動				次頁へ移動				記載の変更																																																																																																
積算上の注意事項								(控え頁) 2/3																																																																																																

工 種	笠コンクリートブロック据付工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																		
現 行				改 正				備 考																																																
前頁から移動 →				(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 笠コンクリートブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.45m³ 吊能力 2.9t</td><td>賃料 据付作業範囲が以下の場合 ・据付作業半径 5.0m 以下かつ 据付面高さ-3.0m 以上 1.0m 以下</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料 据付作業範囲が以下の場合 ・据付作業半径 5.0m 以下かつ 据付面高さ-3.0m 未満又は 1.0m 超 ・据付作業半径 5.0m 超え 20m 以下</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊） 特殊作業員</td><td>バックホウの場合 ラフテレーンクレーンの場合</td></tr><tr><td rowspan="2">R 4</td><td>特殊作業員</td><td>バックホウの場合</td></tr><tr><td>型わく工</td><td>底版型枠有りかつ ラフテレーンクレーンの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 21-8-25(20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>バックホウの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 笠コンクリートブロック（材料費） （1）条件区分 笠コンクリートブロック（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 （注）笠コンクリートブロック（材料費）は、笠コンクリートブロック、連結金具、高さ調整金具の材料費を含む。				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9t	賃料 据付作業範囲が以下の場合 ・据付作業半径 5.0m 以下かつ 据付面高さ-3.0m 以上 1.0m 以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕最大吊上能力 25t 吊	賃料 据付作業範囲が以下の場合 ・据付作業半径 5.0m 以下かつ 据付面高さ-3.0m 未満又は 1.0m 超 ・据付作業半径 5.0m 超え 20m 以下	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊） 特殊作業員	バックホウの場合 ラフテレーンクレーンの場合	R 4	特殊作業員	バックホウの場合	型わく工	底版型枠有りかつ ラフテレーンクレーンの場合	材 料	Z 1	生コンクリート 高炉 21-8-25(20) W/C 55%		Z 2	軽油 バトロール給油	バックホウの場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
				項目		代表機労材規格	備考																																																	
				機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量 0.45m ³ 吊能力 2.9t	賃料 据付作業範囲が以下の場合 ・据付作業半径 5.0m 以下かつ 据付面高さ-3.0m 以上 1.0m 以下																																																	
						ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕最大吊上能力 25t 吊	賃料 据付作業範囲が以下の場合 ・据付作業半径 5.0m 以下かつ 据付面高さ-3.0m 未満又は 1.0m 超 ・据付作業半径 5.0m 超え 20m 以下																																																	
					K 2	－																																																		
					K 3	－																																																		
				労 務	R 1	普通作業員																																																		
					R 2	土木一般世話役																																																		
					R 3	運転手（特殊） 特殊作業員	バックホウの場合 ラフテレーンクレーンの場合																																																	
					R 4	特殊作業員	バックホウの場合																																																	
型わく工	底版型枠有りかつ ラフテレーンクレーンの場合																																																							
材 料	Z 1	生コンクリート 高炉 21-8-25(20) W/C 55%																																																						
	Z 2	軽油 バトロール給油	バックホウの場合																																																					
	Z 3	－																																																						
	Z 4	－																																																						
市場単価	S	－																																																						
積算上の注意事項								（控え頁） 3／3																																																

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
		現 行																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 掘削(光ケーブル配管工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.28m3 (平積 0.2m3)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-2 埋戻し・締固め (光ケーブル配管工) (1) 条件区分 埋戻し・締固め (光ケーブル配管工) の積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. 埋戻し締固め、埋設表示シートの設置 (材料費を除く)、締固め機械の損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料を含む) を含む。ただし、敷砂、保護砂の材料費は含まない。 2. 埋設表示シートの材料費は別途計上する。 3. 埋戻し締固めの土量は締固め後の土量とする。 4. 敷砂及び保護砂に購入土を使用する場合の材料費は別途計上する。 5. 水締め作業が必要な場合は別途計上する。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.28m3 (平積 0.2m3)	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 掘削(光ケーブル配管工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] バケット容量 0.28m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] バケット容量 0.28m3	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.28m3 (平積 0.2m3)	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																										
	R 4	—																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] バケット容量 0.28m3	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																										
	R 4	—																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 1／4																																																																																								

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																																		
		現 行																																																																																																				
現 行		改 正		備 考																																																																																																		
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 埋戻し・締固め(光ケーブル配管工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.28m3 (平積 0.2m3)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－3 敷砂，保護砂（材料費） （1）条件区分 敷砂，保護砂（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は，m3 とする。 3－4 埋設表示シート（材料費） （1）条件区分 埋設表示シート（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は，m とする。 （注）埋設表示シート（材料費）の材料ロスを含む。（標準ロス率は，＋0.01） 3－5 配管設置（埋設部） （1）条件区分 条件区分は，次表を標準とする。 表3. 3 配管設置(埋設部) 積算条件区分一覧 (積算単位：配管設置m当り) <table><tr><th>設置条数</th></tr><tr><td>2 条</td></tr><tr><td>3 条</td></tr><tr><td>4 条</td></tr></table> (注) 1. 上表は，埋設部における配管設置，配管付属品と配管継手材等の取付け及び，通線確認並びに管内清掃作業等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。ただし，配管付属品の材料費は含まない。 2. 対象延長（設計数量）は，配管設置箇所の掘削延長（継手含む）とし，配管の条数に関係なく算出する。（参考図1 参照） 3. 配管付属品の材料費については，別途必要量を計上する。 4. 配管材の材料ロスを含む。（標準ロス率は，＋0.03） 6・⑮・3		項目			代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.28m3 (平積 0.2m3)	賃料	K 2	—		K 3	—		労 務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	—		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		設置条数	2 条	3 条	4 条	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 埋戻し・締固め(光ケーブル配管工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.28m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－5 配管設置（埋設部） （1）条件区分 条件区分は，次表を標準とする。 表3. 3 配管設置(埋設部) 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>設置条数</th><th>配管材規格</th></tr><tr><td>2 条</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td></tr><tr><td>3 条</td></tr><tr><td>4 条</td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.28m3	賃料	K 2	—		K 3	—		労 務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	—		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		設置条数	配管材規格	2 条	(表 3.4)	3 条	4 条
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.28m3 (平積 0.2m3)	賃料																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																				
労 務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																				
	R 2	普通作業員																																																																																																				
	R 3	特殊作業員																																																																																																				
	R 4	—																																																																																																				
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																				
	Z 2	—																																																																																																				
	Z 3	—																																																																																																				
	Z 4	—																																																																																																				
市場単価	S	—																																																																																																				
設置条数																																																																																																						
2 条																																																																																																						
3 条																																																																																																						
4 条																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.28m3	賃料																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																				
労 務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																				
	R 2	普通作業員																																																																																																				
	R 3	特殊作業員																																																																																																				
	R 4	—																																																																																																				
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																				
	Z 2	—																																																																																																				
	Z 3	—																																																																																																				
	Z 4	—																																																																																																				
市場単価	S	—																																																																																																				
設置条数	配管材規格																																																																																																					
2 条	(表 3.4)																																																																																																					
3 条																																																																																																						
4 条																																																																																																						
積算上の注意事項				(控え頁) 2／4																																																																																																		

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																			
		現 行																																																				
現 行		改 正		備 考																																																		
（２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 配管設置(埋設部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>FEP 80mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 6・⑮・4		項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	－		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	FEP 80mm		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		表3. 4 配管材規格 <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="3">配管材規格</td><td>FEP 管 50mm</td></tr><tr><td>FEP 管 80mm</td></tr><tr><td>各 種</td></tr></table> 現行どおり		積算条件	区分	配管材規格	FEP 管 50mm	FEP 管 80mm	各 種	記載の追加
項目	代表機労材規格		備考																																																			
機械	K 1	－																																																				
	K 2	－																																																				
	K 3	－																																																				
労務	R 1	普通作業員																																																				
	R 2	土木一般世話役																																																				
	R 3	－																																																				
	R 4	－																																																				
材料	Z 1	FEP 80mm																																																				
	Z 2	－																																																				
	Z 3	－																																																				
	Z 4	－																																																				
市場単価	S	－																																																				
積算条件	区分																																																					
配管材規格	FEP 管 50mm																																																					
	FEP 管 80mm																																																					
	各 種																																																					
積算上の注意事項				(控え頁) 3／4																																																		

工 種	土工(砂防)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
2-2 土の流れ概念図及び対応施工パッケージ 凡例 * 掘削(砂防)等施工パッケージ名称を斜体で示した。 * 掘削(砂防)、積込(ルーズ)(砂防)、土砂等運搬(砂防)等を実線で示した。(●→) * 掘削、積込(ルーズ)、土砂等運搬等を一点鎖線で示した。(●---●) * 土材料(購入土)は通常現場着単価であり、運搬は土材料に含まれるため破線で示した。(図中⑥)(●---●) * 土材料(購入土)を土場渡し単価で積算する場合は土砂等運搬(砂防)又は土砂等運搬を計上する。 * 作業土工(床掘り・埋戻し・工区内運搬)における土の流れを長二点鎖線で示した。(●---●) (注)1. 掘削(砂防)等の砂防堰堤独自施工パッケージと掘削等の河川修繕等に適用される施工パッケージの相違については、施工パッケージの条件区分における注釈の記述を参照。 2. 掘削に含まれる自工区内の運搬について(図中①、②)※掘削(砂防)は、工区内運搬を含まない。 (1)土質が土砂の場合 ・掘削において、押土「有り」を選択した場合、60m以内の工区内運搬を含む。 (2)土質が軟岩又は硬岩の場合 ・掘削において、以下の条件を選択した場合、30m以内の工区内運搬を含む。 「軟岩」で施工数量「5,000m3 以上」又は集積押土「有り」を選択した場合 「硬岩」で火薬使用「可」又は集積押土「有り」を選択した場合 3. 土砂等運搬、残土運搬時の積込作業について(図中①～③) ・掘削、掘削(砂防)において、条件区分により積込作業を含まない場合がある。 ・積込(ルーズ)を別途計上する必要がある条件区分は、「1章②土工(参考)ダンプトラックによる土砂等運搬時に積込(ルーズ)の計上が必要な掘削の積算条件」を参照のこと。 ・積込(ルーズ)(砂防)を別途計上する必要がある条件区分は、「(参考)積込(ルーズ)(砂防)の計上が必要な掘削(砂防)の積算条件」を参照のこと。 4. 現場内集積場又は土取場等からの土砂等運搬作業等について(図中④、⑤) ・土砂等運搬(砂防)を行う場合、別途積込(ルーズ)(砂防)、積込(ルーズ)を計上する。 ・押土(ルーズ)には、60m 以内の運搬を含む。 5. 土取場において、地山を掘削する場合は、掘削(砂防)、掘削を使用する。(図中④) 7・①・3		現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4

工 種	土工(砂防)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																														
8. 火薬の標準的な使用量は、含水爆薬とし、土質・岩分類毎に軟岩では1日当り4.5kg、硬岩では1日当り4.2kg、転石では1日当り1.5kgとし、これにより難い場合は別途計上する。 9. 土砂の人力掘削については「1章②土工 3－1掘削の『現場制約あり』及び④床掘工 3－1床掘りの『現場制約あり』」を適用する。 10. 機械および人力による岩石掘削には、破砕片除去、法面整形を含まない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。				8. 火薬の標準的な使用量は、含水爆薬とし、土質・岩分類毎に軟岩では1日当り4.5kg、硬岩では1日当り4.2kg、転石では1日当り1.5kgとし、これにより難い場合は別途計上する。 8. 土砂の人力掘削については「第Ⅱ編第1章土工②土工 3－1掘削の『現場制約あり』及び③作業土工③－1床掘工 3－1床掘りの『現場制約あり』」を適用する。 9. 土質・転石は、粒径0.5m以上であり、0.5cm程度に破砕するものである。 10. 機械および人力による岩石掘削には、破砕片除去、法面整形を含まない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。				記載の削除 記載の追加																																														
表3. 2 掘削(砂防) 代表機労材規格一覧				表3. 2 掘削(砂防) 代表機労材規格一覧				記載の変更																																														
<table><tr><th>土質</th><th>掘削範囲</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="13">土砂 岩塊・ 玉石</td><td rowspan="13">－</td><td rowspan="4">機械</td><td>K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)</td><td>・賃料 ・小規模以外の場合</td></tr><tr><td>バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.5m3(平積0.4m3)</td><td>小規模の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				土質	掘削範囲	項目	代表機労材規格	備考	土砂 岩塊・ 玉石	－	機械	K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)	・賃料 ・小規模以外の場合	バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.5m3(平積0.4m3)	小規模の場合	K2	－	K3	－	労務	R1	運転手(特殊)		R2	－		R3	－		R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		軟岩 硬岩 転石	機械走行面 より5m以内	機械	K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3)	
土質	掘削範囲	項目	代表機労材規格	備考																																																		
土砂 岩塊・ 玉石	－	機械	K1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)	・賃料 ・小規模以外の場合																																																		
			バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.5m3(平積0.4m3)	小規模の場合																																																		
			K2	－																																																		
			K3	－																																																		
		労務	R1	運転手(特殊)																																																		
			R2	－																																																		
			R3	－																																																		
			R4	－																																																		
		材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																		
			Z2	－																																																		
			Z3	－																																																		
			Z4	－																																																		
		市場単価	S	－																																																		
K2 大型ブレーカ(ベースマシン含まず)〔油圧式〕 質量1,300kg級																																																						
K3	－																																																					
R1	運転手(特殊)																																																					
労務	R2	－																																																				
	R3	－																																																				
	R4	－																																																				
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																				
	Z2	－																																																				
	Z3	－																																																				
	Z4	－																																																				
市場単価	S	－																																																				
機械走行面 より5m超	機械	K1	－																																																			
		K2	－																																																			
		K3	－																																																			
	労務	R1	特殊作業員																																																			
		R2	普通作業員																																																			
		R3	土木一般世話役																																																			
		R4	－ さく岩工	火薬使用不可の場合 火薬使用可の場合																																																		
	材料	Z1	－																																																			
		Z2	－																																																			
		Z3	－																																																			
		Z4	－																																																			
	市場単価	S	－																																																			
積算上の注意事項		(控え頁) 2／4																																																				

工 種	土工(砂防)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																													
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 土砂等運搬(砂防) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級</td><td>・土砂等発生現場が標準の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級</td><td>・土砂等発生現場が小規模の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 7・①・8				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	・土砂等発生現場が標準の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	・土砂等発生現場が小規模の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む	K2	—		K3	—		労務	R1	運転手 (一般)		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 土砂等運搬(砂防) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称10t積級</td><td>・土砂等発生現場が標準の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む</td></tr><tr><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4 t 積級</td><td>・土砂等発生現場が小規模の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称10t積級	・土砂等発生現場が標準の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4 t 積級	・土砂等発生現場が小規模の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む	K2	—		K3	—		労務	R1	運転手 (一般)		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																		
機械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	・土砂等発生現場が標準の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む																																																																																																		
		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	・土砂等発生現場が小規模の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む																																																																																																		
	K2	—																																																																																																			
	K3	—																																																																																																			
労務	R1	運転手 (一般)																																																																																																			
	R2	—																																																																																																			
	R3	—																																																																																																			
	R4	—																																																																																																			
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																			
	Z2	—																																																																																																			
	Z3	—																																																																																																			
	Z4	—																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																		
機械	K1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称10t積級	・土砂等発生現場が標準の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む																																																																																																		
		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4 t 積級	・土砂等発生現場が小規模の場合 ・タイヤ損耗費及び補修費 (普通) を含む																																																																																																		
	K2	—																																																																																																			
	K3	—																																																																																																			
労務	R1	運転手 (一般)																																																																																																			
	R2	—																																																																																																			
	R3	—																																																																																																			
	R4	—																																																																																																			
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																			
	Z2	—																																																																																																			
	Z3	—																																																																																																			
	Z4	—																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																			
積算上の注意事項		(控え頁) 3／4																																																																																																			

工 種	土工(砂防)

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																						
現 行				改 正		備 考																																																																																																				
3－3 積込（ルーズ）（砂防） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 7 積込(ルーズ)(砂防) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>土砂等発現場</td><td>土質</td></tr><tr><td rowspan="3">標準</td><td>土砂</td></tr><tr><td>岩塊・玉石</td></tr><tr><td>破碎岩</td></tr><tr><td>小規模</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、砂防工事における土取場（仮置場）から採取する場合の土砂等の積込み、掘削工又は作業土工で生じた土砂等の仮置場での積込み等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 土量は地山土量とする。 3. 「小規模」は 1 箇所当りの施工数量が 100m3 未満または平均施工幅 2 m未満とする。なお、 1 箇所当りとは目的物（構造物・掘削等）1 箇所当りのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を 1 箇所とする。 4. 標準とは、「小規模」に該当しない場合。 （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 積込(ルーズ)(砂防) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積0.8m3（平積0.6m3） バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 山積0.5m3（平積0.4m3）</td><td>・賃料 ・土砂等発現場が標準の場合 土砂等発現場が小規模の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td></td><td>R2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 7・①・9				土砂等発現場	土質	標準	土砂	岩塊・玉石	破碎岩	小規模	－	項目	代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積0.8m3（平積0.6m3） バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 山積0.5m3（平積0.4m3）	・賃料 ・土砂等発現場が標準の場合 土砂等発現場が小規模の場合	K2	－		K3	－		労務	R1	運転手（特殊）			R2	－			R3	－			R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		現行どおり （２）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 積込(ルーズ)(砂防) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量0.8m3 バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量0.5m3</td><td>・賃料 ・土砂等発現場が標準の場合 土砂等発現場が小規模の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td></td><td>R2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目	代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量0.8m3 バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量0.5m3	・賃料 ・土砂等発現場が標準の場合 土砂等発現場が小規模の場合	K2	－		K3	－		労務	R1	運転手（特殊）			R2	－			R3	－			R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
土砂等発現場	土質																																																																																																									
標準	土砂																																																																																																									
	岩塊・玉石																																																																																																									
	破碎岩																																																																																																									
小規模	－																																																																																																									
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積0.8m3（平積0.6m3） バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 山積0.5m3（平積0.4m3）	・賃料 ・土砂等発現場が標準の場合 土砂等発現場が小規模の場合																																																																																																							
	K2	－																																																																																																								
	K3	－																																																																																																								
	労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																							
	R2	－																																																																																																								
	R3	－																																																																																																								
	R4	－																																																																																																								
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																								
	Z2	－																																																																																																								
	Z3	－																																																																																																								
	Z4	－																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																								
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量0.8m3 バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量0.5m3	・賃料 ・土砂等発現場が標準の場合 土砂等発現場が小規模の場合																																																																																																							
	K2	－																																																																																																								
	K3	－																																																																																																								
	労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																							
	R2	－																																																																																																								
	R3	－																																																																																																								
	R4	－																																																																																																								
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																								
	Z2	－																																																																																																								
	Z3	－																																																																																																								
	Z4	－																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 4／4																																																																																																								

工 種	土工(砂防) (ICT)

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
		現 行																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 掘削(砂防)(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・I C T施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額（バックホウ（I C T施工対応型））は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・I C T施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力2.9t	賃料	K2	I C T建設機械経費賃料加算額	賃料	K3	－		労務	R1	運転手（特殊）		R2	－		R3	－		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 掘削(砂防)(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・I C T施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量0.8m3 吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額（バックホウ（I C T施工対応型））は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・I C T施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量0.8m3 吊能力2.9t	賃料	K2	I C T建設機械経費賃料加算額	賃料	K3	－		労務	R1	運転手（特殊）		R2	－		R3	－		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・I C T施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力2.9t	賃料																																																																																									
	K2	I C T建設機械経費賃料加算額	賃料																																																																																									
	K3	－																																																																																										
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																										
	R2	－																																																																																										
	R3	－																																																																																										
	R4	－																																																																																										
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z2	－																																																																																										
	Z3	－																																																																																										
	Z4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K1	バックホウ（クローラ型）[標準型・I C T施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量0.8m3 吊能力2.9t	賃料																																																																																									
	K2	I C T建設機械経費賃料加算額	賃料																																																																																									
	K3	－																																																																																										
労務	R1	運転手（特殊）																																																																																										
	R2	－																																																																																										
	R3	－																																																																																										
	R4	－																																																																																										
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z2	－																																																																																										
	Z3	－																																																																																										
	Z4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
7・②・3																																																																																												
積算上の注意事項				(控え頁) 1／1																																																																																								

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																			
3. 施 工 パ ッ ケ ー ジ 3－1 粒径処理 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 粒径処理 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>粒径処理率（％）</th></tr><tr><td>40 を超え 45 以下</td></tr><tr><td>45 を超え 50 以下</td></tr><tr><td>50 を超え 60 以下</td></tr><tr><td>60 を超え 80 以下</td></tr><tr><td>80 を超え 100 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、砂防ソイルセメント工におけるバックホウ（スケルトンバケット付）を使用した骨材の最大寸法以上の土砂をふるい分ける作業の他、スケルトンバケットの損料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 土量は、粒径処理後の土量（ほぐし土量）である。 3. 粒径処理率は次式による。 粒径処理率(%)＝{(粒径処理後土量)／(粒径処理前土量)}×100 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 粒径処理 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 パトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr></table> 3－2 粒径処理土積込 粒径処理土の積込みは、「7 章①土工」による。ただし、これにより難い場合は、別途考慮する。 3－3 粒径処理土運搬 粒径処理土の運搬は、「7 章①土工」による。ただし、これにより難い場合は、別途考慮する。 7・③・2				粒径処理率（％）	40 を超え 45 以下	45 を超え 50 以下	50 を超え 60 以下	60 を超え 80 以下	80 を超え 100 以下	項目		代表機労材規格		備考		機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）				K 2	－				K 3	－				労 務	R 1	土木一般世話役				R 2	運転手（特殊）				R 3	普通作業員				R 4	－				材 料	Z 1	軽油 パトロール給油				Z 2	－				Z 3	－				Z 4	－				市場単価	S	－				現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 粒径処理 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 バケット容量 0.8m3</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 パトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr></table>				項目		代表機労材規格		備考		機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 バケット容量 0.8m3				K 2	－				K 3	－				労 務	R 1	土木一般世話役				R 2	運転手（特殊）				R 3	普通作業員				R 4	－				材 料	Z 1	軽油 パトロール給油				Z 2	－				Z 3	－				Z 4	－				市場単価	S	－				記載の変更	
粒径処理率（％）																																																																																																																																																											
40 を超え 45 以下																																																																																																																																																											
45 を超え 50 以下																																																																																																																																																											
50 を超え 60 以下																																																																																																																																																											
60 を超え 80 以下																																																																																																																																																											
80 を超え 100 以下																																																																																																																																																											
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																							
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）																																																																																																																																																									
	K 2	－																																																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																																																									
労 務	R 1	土木一般世話役																																																																																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																																									
	R 3	普通作業員																																																																																																																																																									
	R 4	－																																																																																																																																																									
材 料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																									
	Z 2	－																																																																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																																																									
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																							
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 バケット容量 0.8m3																																																																																																																																																									
	K 2	－																																																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																																																									
労 務	R 1	土木一般世話役																																																																																																																																																									
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																																									
	R 3	普通作業員																																																																																																																																																									
	R 4	－																																																																																																																																																									
材 料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																									
	Z 2	－																																																																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																																																									
積算上の注意事項		(控え頁) 1／3																																																																																																																																																									

改 正 理 由		一部改正			改 正		現 行																																																																																												
現 行					改 正					備 考																																																																																									
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 攪拌混合 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>セメント 高炉B</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－5 混合材料運搬 混合材料の運搬は、「7章①土工」による。ただし、これにより難しい場合は、別途考慮する。 3－6 混合材料投入 混合材料の投入は、「7章①土工」による。ただし、これにより難しい場合は、別途考慮する。					項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	土木一般世話役		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	普通作業員		材料	Z 1	セメント 高炉B		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 攪拌混合 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 パケット容量0.8m3 吊能力2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>セメント 高炉B</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり					項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 パケット容量0.8m3 吊能力2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	土木一般世話役		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	普通作業員		材料	Z 1	セメント 高炉B		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
					項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
労務	R 1	土木一般世話役																																																																																																	
	R 2	特殊作業員																																																																																																	
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																	
	R 4	普通作業員																																																																																																	
材料	Z 1	セメント 高炉B																																																																																																	
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 パケット容量0.8m3 吊能力2.9t																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
労務	R 1	土木一般世話役																																																																																																	
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																	
	R 3	特殊作業員																																																																																																	
	R 4	普通作業員																																																																																																	
材料	Z 1	セメント 高炉B																																																																																																	
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
7・③・4																																																																																																			
積算上の注意事項										(控え頁) 2／3																																																																																									

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																		
現 行				改 正				備 考																																																																																																
3－7 混合材料敷均し・締固め (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 混合材料敷均し・締固め 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>施工幅員（m）</th></tr><tr><td>4.5m 未満</td></tr><tr><td>4.5m 以上</td></tr></table> (注) 1. 砂防ソイルセメント工における混合材料の敷均し，締固め，シート養生，打継面処理の他，振動コンパクタの運転経費及び養生の材料費，打継面処理の労務に関する費用等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 土量は，締固め後の土量である。 3. シート養生の有無，打継面処理の有無によらず適用出来る。 4. 養生はシート養生を標準とするが，これにより難しい場合は，「4章①コンクリート工」による。 5. 打継面処理は，打継面の清掃のみを標準とし，散水やセメントの散布が必要な場合は，必要な費用を別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 混合材料敷均し・締固め 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.09m3（平積 0.07m3）</td><td>・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 未満の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）</td><td>・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 以上の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第 2 次基準値)〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 7・③・5				施工幅員（m）	4.5m 未満	4.5m 以上	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.09m3（平積 0.07m3）	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 未満の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 以上の場合	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第 2 次基準値)〕 運転質量 3～4t	賃料	K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 混合材料敷均し・締固め 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.09m3</td><td>・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 未満の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.28m3</td><td>・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 以上の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.09m3	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 未満の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ 低騒音型 ・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.28m3	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 以上の場合	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・ 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第 3 次基準値)〕 運転質量 3～4t	賃料	K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
施工幅員（m）																																																																																																								
4.5m 未満																																																																																																								
4.5m 以上																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																					
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.09m3（平積 0.07m3）	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 未満の場合																																																																																																					
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第 1 次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 以上の場合																																																																																																					
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第 2 次基準値)〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																						
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																						
	R 2	普通作業員																																																																																																						
	R 3	土木一般世話役																																																																																																						
	R 4	特殊作業員																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																						
	Z 2	－																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																					
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.09m3	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 未満の場合																																																																																																					
		バックホウ（クローラ型）〔標準型・ 低騒音型 ・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.28m3	・ 賃料 ・ 施工幅員が 4.5m 以上の場合																																																																																																					
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・ 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第 3 次基準値)〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																						
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																						
	R 2	普通作業員																																																																																																						
	R 3	土木一般世話役																																																																																																						
	R 4	特殊作業員																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																						
	Z 2	－																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																						
積算上の注意事項		(控え頁) 3／3																																																																																																						

工 種	地すべり防止工(集排水ボーリング工)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																									
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.4 ボーリング 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ボーリングマシン [ロータリバーカッション式・スキッド型] 55kW 級</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3 次基準値)] 125kVA</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出力 200L/min</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="17">材料</td><td rowspan="6">Z1</td><td>ドリルパイプ φ90mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ90mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ90mm で地表の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ115mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ115mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ115mm で地表の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ135mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ135mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ135mm で地表の場合</td></tr><tr><td rowspan="6">Z2</td><td>インナーロッド φ90mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ90mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ90mm で地表の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ115mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ115mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ115mm で地表の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ135mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ135mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ135mm で地表の場合</td></tr><tr><td rowspan="3">Z3</td><td>リングビット φ90mm 用</td><td>呼び径が φ90mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ115mm 用</td><td>呼び径が φ115mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ135mm 用</td><td>呼び径が φ135mm の場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 8・①・3				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ボーリングマシン [ロータリバーカッション式・スキッド型] 55kW 級		K2	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3 次基準値)] 125kVA	賃料	K3	グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出力 200L/min		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員		R4	－		材料	Z1	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合	ドリルパイプ φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合	ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合	ドリルパイプ φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合	ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合	Z2	インナーロッド φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合	インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合	インナーロッド φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合	インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合	インナーロッド φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合	インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合	Z3	リングビット φ90mm 用	呼び径が φ90mm の場合	リングビット φ115mm 用	呼び径が φ115mm の場合	リングビット φ135mm 用	呼び径が φ135mm の場合	Z4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.4 ボーリング 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ボーリングマシン [ロータリバーカッション式・スキッド型] 通称 55kW 級</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3 次基準値)] 125kVA</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出力 200L/min</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="17">材料</td><td rowspan="3">Z1</td><td>リングビット φ90mm 用</td><td>呼び径が φ90mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ115mm 用</td><td>呼び径が φ115mm の場合</td></tr><tr><td>リングビット φ135mm 用</td><td>呼び径が φ135mm の場合</td></tr><tr><td rowspan="6">Z2</td><td>ドリルパイプ φ90mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ90mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ90mm で地表の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ115mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ115mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ115mm で地表の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ135mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ135mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ135mm で地表の場合</td></tr><tr><td rowspan="6">Z3</td><td>インナーロッド φ90mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ90mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ90mm で地表の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ115mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ115mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ115mm で地表の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ135mm 用 (1.0m)</td><td>呼び径が φ135mm で集水井内の場合</td></tr><tr><td>インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)</td><td>呼び径が φ135mm で地表の場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ボーリングマシン [ロータリバーカッション式・スキッド型] 通称 55kW 級		K2	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3 次基準値)] 125kVA	賃料	K3	グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出力 200L/min		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員		R4	－		材料	Z1	リングビット φ90mm 用	呼び径が φ90mm の場合	リングビット φ115mm 用	呼び径が φ115mm の場合	リングビット φ135mm 用	呼び径が φ135mm の場合	Z2	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合	ドリルパイプ φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合	ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合	ドリルパイプ φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合	ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合	Z3	インナーロッド φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合	インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合	インナーロッド φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合	インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合	インナーロッド φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合	インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合	Z4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																														
機械	K1	ボーリングマシン [ロータリバーカッション式・スキッド型] 55kW 級																																																																																																																																															
	K2	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3 次基準値)] 125kVA	賃料																																																																																																																																														
	K3	グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出力 200L/min																																																																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																																																																															
	R3	特殊作業員																																																																																																																																															
	R4	－																																																																																																																																															
材料	Z1	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合																																																																																																																																														
	Z2	インナーロッド φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合																																																																																																																																														
	Z3	リングビット φ90mm 用	呼び径が φ90mm の場合																																																																																																																																														
		リングビット φ115mm 用	呼び径が φ115mm の場合																																																																																																																																														
		リングビット φ135mm 用	呼び径が φ135mm の場合																																																																																																																																														
	Z4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																															
	市場単価	S	－																																																																																																																																														
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																														
機械	K1	ボーリングマシン [ロータリバーカッション式・スキッド型] 通称 55kW 級																																																																																																																																															
	K2	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3 次基準値)] 125kVA	賃料																																																																																																																																														
	K3	グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出力 200L/min																																																																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																																																																															
	R3	特殊作業員																																																																																																																																															
	R4	－																																																																																																																																															
材料	Z1	リングビット φ90mm 用	呼び径が φ90mm の場合																																																																																																																																														
		リングビット φ115mm 用	呼び径が φ115mm の場合																																																																																																																																														
		リングビット φ135mm 用	呼び径が φ135mm の場合																																																																																																																																														
	Z2	ドリルパイプ φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		ドリルパイプ φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合																																																																																																																																														
	Z3	インナーロッド φ90mm 用 (1.0m)	呼び径が φ90mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ90mm 用 (1.5m)	呼び径が φ90mm で地表の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ115mm 用 (1.0m)	呼び径が φ115mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ115mm 用 (1.5m)	呼び径が φ115mm で地表の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ135mm 用 (1.0m)	呼び径が φ135mm で集水井内の場合																																																																																																																																														
		インナーロッド φ135mm 用 (1.5m)	呼び径が φ135mm で地表の場合																																																																																																																																														
	Z4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																															
	市場単価	S	－																																																																																																																																														
積算上の注意事項				(控え頁) 1／3																																																																																																																																													

工 種	地すべり防止工(集排水ボーリング工)

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																																																																						
				現 行																																																																																																						
現 行				改 正				備 考																																																																																																		
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 保孔管 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ボーリングマシン [ロータリパーカッション式・スキッド型] 55kW 級</td><td>SGP の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>配管工</td><td>SGP の場合</td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z1</td><td>配管用炭素鋼鋼管 (SGP JIS G 3452) 黒ねじ無し管 80A</td><td>SGP の場合</td></tr><tr><td></td><td>硬質塩化ビニル管 (VP 管 JIS K 6741) φ40mm</td><td>VP の場合</td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－3 ボーリング仮設機材 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 9 ボーリング仮設機材 積算条件区分一覧 (積算単位：回) <table><tr><td>施 工 場 所</td></tr><tr><td>地 表</td></tr><tr><td>集水井内</td></tr></table> (注) 1. 上表は、ボーリングマシンの据付け・解体、集水井内の足場設置・撤去の他、足場材等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む)を含む。 2. 同一足場上の移動は3－1 ボーリングを含む。 8・①・5				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式・スキッド型] 55kW 級	SGP の場合	K2	—		K3	—		労務	R1	配管工	SGP の場合	R2	特殊作業員		R3	普通作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	配管用炭素鋼鋼管 (SGP JIS G 3452) 黒ねじ無し管 80A	SGP の場合		硬質塩化ビニル管 (VP 管 JIS K 6741) φ40mm	VP の場合	Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		施 工 場 所	地 表	集水井内	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 保孔管 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ボーリングマシン [ロータリパーカッション式・スキッド型] 通称 55kW 級</td><td>SGP の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>配管工</td><td>SGP の場合</td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>Z1</td><td>配管用炭素鋼鋼管 (SGP JIS G 3452) 黒ねじ無し管 80A</td><td>SGP の場合</td></tr><tr><td></td><td>硬質塩化ビニル管 (VP 管 JIS K 6741) φ40mm</td><td>VP の場合</td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式・スキッド型] 通称 55kW 級	SGP の場合	K2	—		K3	—		労務	R1	配管工	SGP の場合	R2	特殊作業員		R3	普通作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	配管用炭素鋼鋼管 (SGP JIS G 3452) 黒ねじ無し管 80A	SGP の場合		硬質塩化ビニル管 (VP 管 JIS K 6741) φ40mm	VP の場合	Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式・スキッド型] 55kW 級	SGP の場合																																																																																																							
	K2	—																																																																																																								
	K3	—																																																																																																								
労務	R1	配管工	SGP の場合																																																																																																							
	R2	特殊作業員																																																																																																								
	R3	普通作業員																																																																																																								
	R4	土木一般世話役																																																																																																								
材料	Z1	配管用炭素鋼鋼管 (SGP JIS G 3452) 黒ねじ無し管 80A	SGP の場合																																																																																																							
		硬質塩化ビニル管 (VP 管 JIS K 6741) φ40mm	VP の場合																																																																																																							
	Z2	—																																																																																																								
	Z3	—																																																																																																								
	Z4	—																																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																																								
施 工 場 所																																																																																																										
地 表																																																																																																										
集水井内																																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K1	ボーリングマシン [ロータリパーカッション式・スキッド型] 通称 55kW 級	SGP の場合																																																																																																							
	K2	—																																																																																																								
	K3	—																																																																																																								
労務	R1	配管工	SGP の場合																																																																																																							
	R2	特殊作業員																																																																																																								
	R3	普通作業員																																																																																																								
	R4	土木一般世話役																																																																																																								
材料	Z1	配管用炭素鋼鋼管 (SGP JIS G 3452) 黒ねじ無し管 80A	SGP の場合																																																																																																							
		硬質塩化ビニル管 (VP 管 JIS K 6741) φ40mm	VP の場合																																																																																																							
	Z2	—																																																																																																								
	Z3	—																																																																																																								
	Z4	—																																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 2／3																																																																																																								

工 種	地すべり防止工(集排水ボーリング工)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																											
現 行				改 正				備 考																																																																																									
(2) 代表機勞材規格 下表機勞材は、当該施工パッケージで使用されている機勞材の代表的な規格である。 表3. 10 ボーリング仮設機材 代表機勞材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機勞材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕4.9t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">勞務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機勞材規格	備考	機械	K1	クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕4.9t 吊	賃料	K2	—		K3	—		勞務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手(特殊)		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機勞材規格 下表機勞材は、当該施工パッケージで使用されている機勞材の代表的な規格である。 表3. 10 ボーリング仮設機材 代表機勞材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機勞材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕最大吊上能力4.9t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">勞務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機勞材規格	備考	機械	K1	クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕最大吊上能力4.9t 吊	賃料	K2	—		K3	—		勞務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手(特殊)		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目		代表機勞材規格	備考																																																																																														
機械	K1	クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕4.9t 吊	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
勞務	R1	特殊作業員																																																																																															
	R2	普通作業員																																																																																															
	R3	土木一般世話役																																																																																															
	R4	運転手(特殊)																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
項目		代表機勞材規格	備考																																																																																														
機械	K1	クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕最大吊上能力4.9t 吊	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
勞務	R1	特殊作業員																																																																																															
	R2	普通作業員																																																																																															
	R3	土木一般世話役																																																																																															
	R4	運転手(特殊)																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
3－4 足場(地表) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 11 足場(地表) 積算条件区分一覧 (積算単位：空 m3) <table><tr><th>施 工 場 所</th></tr><tr><td>平 地</td></tr><tr><td>傾 斜 地</td></tr></table> (注) 1. 上表は、地表における足場の設置・撤去の他、足場材等の費用等、その施工に必要な全ての機械・勞務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 作業足場の幅は4.5mとする。				施 工 場 所	平 地	傾 斜 地																																																																																											
施 工 場 所																																																																																																	
平 地																																																																																																	
傾 斜 地																																																																																																	
(2) 代表機勞材規格 下表機勞材は、当該施工パッケージで使用されている機勞材の代表的な規格である。 表3. 12 足場(地表) 代表機勞材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機勞材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕4.9t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">勞務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機勞材規格	備考	機械	K1	クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕4.9t 吊	賃料	K2	—		K3	—		勞務	R1	普通作業員		R2	とび工		R3	土木一般世話役		R4	運転手(特殊)		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—																																																			
項目		代表機勞材規格	備考																																																																																														
機械	K1	クローラクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕4.9t 吊	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
勞務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	とび工																																																																																															
	R3	土木一般世話役																																																																																															
	R4	運転手(特殊)																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
8・①・6				8・①・6																																																																																													
積算上の注意事項								(控え頁) 3／3																																																																																									

工 種	路盤工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
9章.道 路 舗 装 ① 路 盤 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、アスファルト舗装及びコンクリート舗装工事の路盤工（瀝青安定処理路盤を含む）に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 路盤・路床面等の不陸整正 (2) 車道・路肩部における上層路盤（粒度調整碎石路盤）及び下層路盤の施工幅が 3.1m 以上の場合 (3) 一層当りの仕上り厚さが 20cm までの下層路盤 (4) 一層当りの仕上り厚さが 15cm まで（瀝青安定処理路盤の場合は 10cm まで）の上層路盤 (5) 舗装構成が車道部と同じ場合の路肩部の路盤 1－2 適用出来ない範囲 (1) 瀝青安定処理路盤の締固め後密度 2.30t/m3 未満，2.40t/m3 以上の場合 (2) 歩道部の不陸整正 (3) 3D－MC モータグレーダによる不陸整正，下層路盤及び上層路盤 2. 施 工 概 要 施工フローは，下記を標準とする。 機 材 搬 入 不 陸 整 正 （ 敷 均 し ） 不 陸 整 正 （ 締 固 め ） 下 層 路 盤 工 （ 敷 均 し ） 下 層 路 盤 工 （ 締 固 め ） 不 陸 整 正 （ 敷 均 し ） 不 陸 整 正 （ 締 固 め ） 上 層 路 盤 工 （ 敷 均 し ） 上 層 路 盤 工 （ 締 固 め ） 機 材 搬 出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは，二重実線部分のみである。 2. 不陸整正（敷均し・締固め）は，必要に応じて計上する。 3. 下層路盤工（下層路盤（車道・路肩部），下層路盤（歩道部））は，凍上抑制層の施工にも適用する。 4. 現道における情報ボックス工事，路盤の部分的な補修工事等は，歩道部を適用する。 9・①・1		9章.道 路 舗 装 ① 路 盤 工 1. 適 用 範 囲 本資料は，アスファルト舗装及びコンクリート舗装工事の路盤工（瀝青安定処理路盤を含む）に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 路盤・路床面等の不陸整正 (2) 車道・路肩部における上層路盤（粒度調整碎石路盤）及び下層路盤のうち，施工幅が 3.1m 以上の場合 (3) 一層当りの仕上り厚さが 20cm までの下層路盤 (4) 一層当りの仕上り厚さが 15cm まで（瀝青安定処理路盤の場合は 10cm まで）の上層路盤 (5) 舗装構成が車道部と同じ場合の路肩部の路盤 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／4

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																										
		現 行																																																																																												
現 行			改 正			備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 10 下層路盤(歩道部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.09m3(平積 0.07m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.09m3(平積 0.07m3)		K 2	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料	K 3	－		労務	R 1	運転手(特殊)		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 10 下層路盤(歩道部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.09m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.09m3		K 2	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料	K 3	－		労務	R 1	運転手(特殊)		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.09m3(平積 0.07m3)																																																																																												
	K 2	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																											
	K 3	－																																																																																												
労務	R 1	運転手(特殊)																																																																																												
	R 2	特殊作業員																																																																																												
	R 3	普通作業員																																																																																												
	R 4	土木一般世話役																																																																																												
材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40																																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量 0.09m3																																																																																												
	K 2	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																											
	K 3	－																																																																																												
労務	R 1	運転手(特殊)																																																																																												
	R 2	特殊作業員																																																																																												
	R 3	普通作業員																																																																																												
	R 4	土木一般世話役																																																																																												
材料	Z 1	再生クラッシュラン RC-40																																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
9・①・6																																																																																														
積算上の注意事項						(控え頁) 2／4																																																																																								

工 種	路盤工

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																																																																																																																																																																																											
						現 行																																																																																																																																																																																																																																																																											
現 行						改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																																																																							
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 上層路盤(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>材料</th><th>平均幅員</th><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="36">瀝青安定処理材</td><td rowspan="12">1. 4m未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60kg</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m以上 3. 0m以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 1.4～3. 0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">3. 0m超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2. 3～6. 0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 運転質量 10t 締固め幅 2. 1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）] 運転質量 13t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 9・①・9						材料	平均幅員	項目	代表機労材規格		備考	瀝青安定処理材	1. 4m未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t		K2	振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60kg		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z4	ガソリン レギュラー スタンド		市場単価	S	—		1. 4m以上 3. 0m以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 1.4～3. 0m	賃料	K2	振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料	K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	土木一般世話役		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	—		3. 0m超	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2. 3～6. 0m	賃料	K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 運転質量 10t 締固め幅 2. 1m	賃料	K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）] 運転質量 13t	賃料	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	土木一般世話役		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 上層路盤(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>材料</th><th>平均幅員</th><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="36">瀝青安定処理材</td><td rowspan="12">1. 4m未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0. 6 t</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m以上 3. 0m以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 1. 4～3. 0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">3. 0m超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2. 3～6. 0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 10t 締固め幅 2. 1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 記載の変更						材料	平均幅員	項目	代表機労材規格		備考	瀝青安定処理材	1. 4m未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0. 6 t		K2	振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z4	ガソリン レギュラー スタンド		市場単価	S	—		1. 4m以上 3. 0m以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 1. 4～3. 0m	賃料	K2	振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料	K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	土木一般世話役		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	—		3. 0m超	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2. 3～6. 0m	賃料	K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 10t 締固め幅 2. 1m	賃料	K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料	労務	R1	普通作業員		R2	運転手（特殊）		R3	特殊作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）		Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	—			
材料	平均幅員	項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																																																																																																												
瀝青安定処理材	1. 4m未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t																																																																																																																																																																																																																																																																													
			K2	振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60kg																																																																																																																																																																																																																																																																													
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
		労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z4	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																																																																													
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1. 4m以上 3. 0m以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 1.4～3. 0m	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K2	振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																													
		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																													
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
	3. 0m超	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2. 3～6. 0m	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）] 運転質量 10t 締固め幅 2. 1m	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）] 運転質量 13t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																													
		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																													
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
材料	平均幅員	項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																																																																																																												
瀝青安定処理材	1. 4m未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0. 6 t																																																																																																																																																																																																																																																																													
			K2	振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																													
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
		労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z4	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																																																																													
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1. 4m以上 3. 0m以下	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 1. 4～3. 0m	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K2	振動ローラ [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																													
		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																													
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
	3. 0m超	機械	K1	アスファルトフィニッシャー [ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2. 3～6. 0m	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K2	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 10t 締固め幅 2. 1m	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
			K3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
		労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																													
			R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																													
		材料	Z1	アスファルト混合物（安定処理材） AS 安定処理（40）																																																																																																																																																																																																																																																																													
			Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z3	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																																																												
			Z4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																													
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項										(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																																																							
										3／4																																																																																																																																																																																																																																																																							

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																														
現 行				改 正				備 考																																																																																																												
3－5 上層路盤(歩道部) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 16 上層路盤(歩道部) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>全仕上り厚</th><th>施工区分</th><th>材料</th></tr><tr><td rowspan="3">実数入力</td><td>1 層施工</td><td rowspan="3">(表 3. 17)</td></tr><tr><td>2 層施工</td></tr><tr><td>3 層施工</td></tr></table> (注) 1. 上表は、歩道部の上層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水、タンバ・ランマによる締固め補助等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 施工区分は、一層当りの仕上り厚を 15cm として施工層数を算出し、決定する。 なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとする。 (例：全仕上り厚が 200mm の場合 200mm÷150mm＝1. 33… → 2 層施工) 3. 路盤材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0. 27) 表3. 17 材料 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td>再生粒度調整碎石 RM-25</td></tr><tr><td>再生粒度調整碎石 RM-30</td></tr><tr><td>再生粒度調整碎石 RM-40</td></tr><tr><td>粒度調整碎石 M-25</td></tr><tr><td>粒度調整碎石 M-30</td></tr><tr><td>粒度調整碎石 M-40</td></tr><tr><td>路盤材（各種）</td></tr><tr><td></td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 18 上層路盤(歩道部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 山積 0. 09m3（平積 0. 07m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生粒度調整碎石 RM-30</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 9・①・11				全仕上り厚	施工区分	材料	実数入力	1 層施工	(表 3. 17)	2 層施工	3 層施工	積算条件	区分	材料	再生粒度調整碎石 RM-25	再生粒度調整碎石 RM-30	再生粒度調整碎石 RM-40	粒度調整碎石 M-25	粒度調整碎石 M-30	粒度調整碎石 M-40	路盤材（各種）		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 山積 0. 09m3（平積 0. 07m3）		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料	K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生粒度調整碎石 RM-30		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 18 上層路盤(歩道部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0. 09m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生粒度調整碎石 RM-30</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 記載の変更				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0. 09m3		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料	K 3	－		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生粒度調整碎石 RM-30		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－			
全仕上り厚	施工区分	材料																																																																																																																		
実数入力	1 層施工	(表 3. 17)																																																																																																																		
	2 層施工																																																																																																																			
	3 層施工																																																																																																																			
積算条件	区分																																																																																																																			
材料	再生粒度調整碎石 RM-25																																																																																																																			
	再生粒度調整碎石 RM-30																																																																																																																			
	再生粒度調整碎石 RM-40																																																																																																																			
	粒度調整碎石 M-25																																																																																																																			
	粒度調整碎石 M-30																																																																																																																			
	粒度調整碎石 M-40																																																																																																																			
	路盤材（各種）																																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 山積 0. 09m3（平積 0. 07m3）																																																																																																																		
	K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																		
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																		
	R 2	特殊作業員																																																																																																																		
	R 3	普通作業員																																																																																																																		
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																		
材料	Z 1	再生粒度調整碎石 RM-30																																																																																																																		
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] バケット容量 0. 09m3																																																																																																																		
	K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																		
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																		
	R 2	特殊作業員																																																																																																																		
	R 3	普通作業員																																																																																																																		
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																		
材料	Z 1	再生粒度調整碎石 RM-30																																																																																																																		
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																																		
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																																		
		4／4																																																																																																																		

工 種	路盤工(ICT)

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
		現 行																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 不陸整正(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014 年規制）] ブレード幅 3. 1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 10t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>補足材料有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）は、建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）	賃料	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014 年規制）] ブレード幅 3. 1m	賃料	K 3	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 10t	賃料	労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	再生クラッシュラン RC-40	補足材料有りの場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 不陸整正(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014 年規制）] ブレード幅 3. 1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>補足材料有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）は、建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）	賃料	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014 年規制）] ブレード幅 3. 1m	賃料	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料	労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	再生クラッシュラン RC-40	補足材料有りの場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）	賃料																																																																																									
	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014 年規制）] ブレード幅 3. 1m	賃料																																																																																									
	K 3	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 10t	賃料																																																																																									
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	補足材料有りの場合																																																																																									
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ）	賃料																																																																																									
	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型（2014 年規制）] ブレード幅 3. 1m	賃料																																																																																									
	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料																																																																																									
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	再生クラッシュラン RC-40	補足材料有りの場合																																																																																									
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 1／3																																																																																								

工 種	路盤工(ICT)

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
			現 行																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 下層路盤(車道・路肩部)(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3. 1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 10t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>クラッシャラン C-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ) は、建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3. 1m	賃料	K 3	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 10t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	クラッシャラン C-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 下層路盤(車道・路肩部)(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3. 1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>クラッシャラン C-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ) は、建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3. 1m	賃料	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 13～14t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	クラッシャラン C-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目	代表機労材規格		備考																																																																																									
機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料																																																																																									
	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3. 1m	賃料																																																																																									
	K 3	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 10t	賃料																																																																																									
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
材料	Z 1	クラッシャラン C-40																																																																																										
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目	代表機労材規格		備考																																																																																									
機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料																																																																																									
	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3. 1m	賃料																																																																																									
	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 13～14t	賃料																																																																																									
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	－																																																																																										
材料	Z 1	クラッシャラン C-40																																																																																										
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
9・②・5																																																																																												
積算上の注意事項				(控え頁) 2／3																																																																																								

工 種	路盤工(ICT)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 10 上層路盤(車道・路肩部)(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3.1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 10t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生粒度調整砕石 RM-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ) は，建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3.1m	賃料	K 3	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 10t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生粒度調整砕石 RM-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 10 上層路盤(車道・路肩部)(ICT) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3.1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生粒度調整砕石 RM-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ) は，建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用である。	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3.1m	賃料	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 13～14t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生粒度調整砕石 RM-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料																																																																																								
	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3.1m	賃料																																																																																								
	K 3	ロードローラ [マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 10t	賃料																																																																																								
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	再生粒度調整砕石 RM-40																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	I C T建設機械経費賃料加算額 (モータグレーダ)	賃料																																																																																								
	K 2	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型 (2014 年規制)] ブレード幅 3.1m	賃料																																																																																								
	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 運転質量 13～14t	賃料																																																																																								
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	再生粒度調整砕石 RM-40																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 3／3																																																																																								

工 種	アスファルト舗装工

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																																																																																																																																				
						現 行																																																																																																																																																																																																																				
現 行						改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 基層(車道・路肩部)・中間層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクト [前進型] 機械質量 40～60 k g</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 以上 3. 0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・排出 ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4～3. 0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3次基準値)] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t		K 2	振動コンパクト [前進型] 機械質量 40～60 k g		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	－		1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・排出 ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4～3. 0m	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～4t	賃料	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3次基準値)] 運転質量 3～4t	賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手 (特殊)		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 基層(車道・路肩部)・中間層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクト [前進型] 通称 40～60kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 以上 3. 0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4～3. 2m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒 音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～ 4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t		K 2	振動コンパクト [前進型] 通称 40～60kg 級		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	－		1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4～3. 2m	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒 音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～ 4t	賃料	K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～4t	賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手 (特殊)		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																						
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t																																																																																																																																																																																																																							
		K 2	振動コンパクト [前進型] 機械質量 40～60 k g																																																																																																																																																																																																																							
		K 3	－																																																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																							
		R 4	－																																																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																																																																																																																																																						
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																							
		Z 4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																							
1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・排出 ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4～3. 0m	賃料																																																																																																																																																																																																																						
		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																						
		K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第 3次基準値)] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																						
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 3	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																							
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																																																																																																																																																						
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
		Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																							
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																							
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																						
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t																																																																																																																																																																																																																							
		K 2	振動コンパクト [前進型] 通称 40～60kg 級																																																																																																																																																																																																																							
		K 3	－																																																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																							
		R 4	－																																																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																																																																																																																																																						
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																							
		Z 4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																							
1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014 年規制)] 舗装幅 1.4～3. 2m	賃料																																																																																																																																																																																																																						
		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒 音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～ 4t	賃料																																																																																																																																																																																																																						
		K 3	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																						
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 2	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																							
		R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																							
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																																																																																																																																																						
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																																																																																																																																																						
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																						
		Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																							
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																							
積算上の注意事項				(控え頁) 1／7																																																																																																																																																																																																																						

工 種	アスファルト舗装工

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																	
						現 行																																																																																	
現 行						改 正				備 考																																																																													
<table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="17">3.0m 超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 運転質量 13t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td colspan="2">再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td colspan="2">細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td colspan="2">開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td></td><td colspan="2">アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考		3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m		賃料	K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m		賃料	K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 運転質量 13t		賃料	労務	R 1	普通作業員			R 2	特殊作業員			R 3	運転手（特殊）			R 4	土木一般世話役			材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 1.94t/m3		再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m3 未満)				Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		プライムコートの場合		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		タックコートの場合	Z 3	軽油 パトロール給油			Z 4	－			市場単価	S	－			→				記載の変更	
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																			
3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m		賃料																																																																																		
		K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m		賃料																																																																																		
		K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 運転質量 13t		賃料																																																																																		
	労務	R 1	普通作業員																																																																																				
		R 2	特殊作業員																																																																																				
		R 3	運転手（特殊）																																																																																				
		R 4	土木一般世話役																																																																																				
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																		
			細粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																		
			開粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																		
			再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																		
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		プライムコートの場合																																																																																		
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		タックコートの場合																																																																																		
		Z 3	軽油 パトロール給油																																																																																				
	Z 4	－																																																																																					
	市場単価	S	－																																																																																				
<table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="17">3.0m 超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 10t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td colspan="2">再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td colspan="2">細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td colspan="2">開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td></td><td colspan="2">アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考		3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m		賃料	K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 10t		賃料	K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 13～14t		賃料	労務	R 1	普通作業員			R 2	運転手（特殊）			R 3	特殊作業員			R 4	土木一般世話役			材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 1.94t/m3		再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m3 未満)				Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		プライムコートの場合		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		タックコートの場合	Z 3	軽油 パトロール給油			Z 4	－			市場単価	S	－								
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																			
3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m		賃料																																																																																		
		K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 10t		賃料																																																																																		
		K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 13～14t		賃料																																																																																		
	労務	R 1	普通作業員																																																																																				
		R 2	運転手（特殊）																																																																																				
		R 3	特殊作業員																																																																																				
		R 4	土木一般世話役																																																																																				
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																		
			細粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																		
			開粒度アスコン(13)		標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																		
			再生粗粒度アスコン(20)		標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																		
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		プライムコートの場合																																																																																		
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		タックコートの場合																																																																																		
		Z 3	軽油 パトロール給油																																																																																				
	Z 4	－																																																																																					
	市場単価	S	－																																																																																				
9・③・5																																																																																							
積算上の注意事項										(控え頁) 2／7																																																																													

工 種	アスファルト舗装工

改 正 理 由		一部改正			改 正			現 行																																																																																																																																																																																																																																											
現 行					改 正					備 考																																																																																																																																																																																																																																									
<table><tr><th colspan="5">表3. 5 表層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0. 5～0. 6t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクタ 〔前進型〕 機械質量 40～60 k g</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2. 35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2. 30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1. 94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 以上 3. 0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 1. 4～3. 0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2. 35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2. 30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1. 94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="3"></td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各（1. 90 以上 2. 50t/m3 未満）</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>					表3. 5 表層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧					平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0. 5～0. 6t		K 2	振動コンパクタ 〔前進型〕 機械質量 40～60 k g		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員			R 2	普通作業員			R 3	土木一般世話役			R 4	－			材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3		密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 パトロール給油		市場単価	S	－		1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 1. 4～3. 0m	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料	K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料	労務	R 1	普通作業員			R 2	特殊作業員			R 3	運転手（特殊）			R 4	土木一般世話役			材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3		密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各（1. 90 以上 2. 50t/m3 未満）	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 パトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		<table><tr><th colspan="5">表3. 5 表層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0. 5～0. 6t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクタ 〔前進型〕 通称 40～60kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2. 35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2. 30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1. 94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="16">1. 4m 以上 3. 0m 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 1. 4～3. 2m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2. 35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2. 30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1. 94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="3"></td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>					表3. 5 表層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧					平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0. 5～0. 6t		K 2	振動コンパクタ 〔前進型〕 通称 40～60kg 級		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員			R 2	普通作業員			R 3	土木一般世話役			R 4	－			材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3		密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 パトロール給油		市場単価	S	－		1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 1. 4～3. 2m	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料	K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料	労務	R 1	普通作業員			R 2	運転手（特殊）			R 3	特殊作業員			R 4	土木一般世話役			材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3		密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 パトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
表3. 5 表層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																																																																			
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																															
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0. 5～0. 6t																																																																																																																																																																																																																																																
		K 2	振動コンパクタ 〔前進型〕 機械質量 40～60 k g																																																																																																																																																																																																																																																
		K 3	－																																																																																																																																																																																																																																																
	労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																
		R 4	－																																																																																																																																																																																																																																																
	材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
			Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																																															
	Z 4	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																	
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																																
1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 1. 4～3. 0m	賃料																																																																																																																																																																																																																																															
		K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																															
		K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																															
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																
	材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各（1. 90 以上 2. 50t/m3 未満）																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
		Z 3	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																																																
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																																
表3. 5 表層(車道・路肩部) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																																																																			
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																															
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0. 5～0. 6t																																																																																																																																																																																																																																																
		K 2	振動コンパクタ 〔前進型〕 通称 40～60kg 級																																																																																																																																																																																																																																																
		K 3	－																																																																																																																																																																																																																																																
	労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																
		R 4	－																																																																																																																																																																																																																																																
	材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
			Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																																																															
	Z 4	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																	
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																																
1. 4m 以上 3. 0m 以下	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 1. 4～3. 2m	賃料																																																																																																																																																																																																																																															
		K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																															
		K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																															
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																
		R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																
	材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2. 35t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2. 30t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1. 94t/m3																																																																																																																																																																																																																																															
			密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1. 90 以上 2. 50t/m3 未満)																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																																																															
		Z 3	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																																																																
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																																																																

9・③・6

積算上の注意事項	（控え頁） 3／7

工 種	アスファルト舗装工

改 正 理 由	一部改正				改 正																																																																																																																
				現 行																																																																																																																	
現 行				改 正				備 考																																																																																																													
<table><tr><td>平均幅員</td><td colspan="2">項目</td><td>代表機労材規格</td><td>備考</td></tr><tr><td rowspan="17">3.0m 超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 運転質量 13t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m	賃料	K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m	賃料	K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 運転質量 13t	賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3		密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z 2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	軽油 パトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		→ <table><tr><td>平均幅員</td><td colspan="2">項目</td><td>代表機労材規格</td><td>備考</td></tr><tr><td rowspan="17">3.0m 超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 10t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.35t/m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.30t/m3</td></tr><tr><td>開粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 1.94t/m3</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>密粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m	賃料	K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 10t	賃料	K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 13～14t	賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3	開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3		密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	Z 2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	軽油 パトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																	
3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m	賃料																																																																																																																	
		K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m	賃料																																																																																																																	
		K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 運転質量 13t	賃料																																																																																																																	
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																		
		R 2	特殊作業員																																																																																																																		
		R 3	運転手（特殊）																																																																																																																		
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																		
	材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																																																	
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																																																	
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																																																	
			密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																																																	
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																	
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																	
			軽油 パトロール給油																																																																																																																		
		Z 4	－																																																																																																																		
	市場単価	S	－																																																																																																																		
	平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																
3.0m 超	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ〔ホイール型・低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 舗装幅 2.3～6.0m	賃料																																																																																																																	
		K 2	ロードローラ〔マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 10t	賃料																																																																																																																	
		K 3	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 運転質量 13～14t	賃料																																																																																																																	
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																		
		R 2	運転手（特殊）																																																																																																																		
		R 3	特殊作業員																																																																																																																		
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																		
	材料	Z 1	密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.35t/m3																																																																																																																	
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.30t/m3																																																																																																																	
			開粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 1.94t/m3																																																																																																																	
			密粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.50t/m3 未満)																																																																																																																	
			アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																	
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																	
			軽油 パトロール給油																																																																																																																		
		Z 4	－																																																																																																																		
	市場単価	S	－																																																																																																																		

9・③・7

積算上の注意事項			(控え頁) 4／7

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																																																																																																																																										
				現 行																																																																																																																																																																																																										
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																						
(2) 代表機勞材規格 下表機勞材は、当該施工パッケージで使用されている機勞材の代表的な規格である。 表3. 8 基層(歩道部)・中間層(歩道部) 代表機勞材規格一覧 <table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機勞材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60 k g</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">勞務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン (20)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅 1.4～3.0m</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">勞務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				平均幅員	項目		代表機勞材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t		K 2	振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60 k g		K 3	－		勞務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	－		1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅 1.4～3.0m		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料	K 3	－		勞務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機勞材規格 下表機勞材は、当該施工パッケージで使用されている機勞材の代表的な規格である。 表3. 8 基層(歩道部)・中間層(歩道部) 代表機勞材規格一覧 <table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機勞材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">勞務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 舗装幅 1.4～3.0m</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">勞務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生粗粒度アスコン(20)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				平均幅員	項目		代表機勞材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t		K 2	振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級		K 3	－		勞務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	－		1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 舗装幅 1.4～3.0m		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料	K 3	－		勞務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
平均幅員	項目		代表機勞材規格	備考																																																																																																																																																																																																										
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t																																																																																																																																																																																																											
		K 2	振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60 k g																																																																																																																																																																																																											
		K 3	－																																																																																																																																																																																																											
	勞務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																											
		R 4	－																																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン (20)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																																																																																																																										
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																																																																																																																										
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																																																																																																																										
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																										
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																										
		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																											
		Z 4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																											
1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅 1.4～3.0m																																																																																																																																																																																																											
		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																										
		K 3	－																																																																																																																																																																																																											
	勞務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																											
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																																																																																																																										
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																																																																																																																										
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種(1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																																																																																																																										
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																										
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																										
		Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																											
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																											
平均幅員	項目		代表機勞材規格	備考																																																																																																																																																																																																										
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t																																																																																																																																																																																																											
		K 2	振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級																																																																																																																																																																																																											
		K 3	－																																																																																																																																																																																																											
	勞務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																											
		R 4	－																																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																																																																																																																										
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																																																																																																																										
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																																																																																																																										
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																										
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																										
		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																											
		Z 4	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																											
1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 舗装幅 1.4～3.0m																																																																																																																																																																																																											
		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																																																																																																																										
		K 3	－																																																																																																																																																																																																											
	勞務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																											
		R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																											
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																											
	材料	Z 1	再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																																																																																																																										
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																																																																																																																										
			再生粗粒度アスコン(20)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																																																																																																																										
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																																																																																																																										
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																																																																																																																										
		Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																											
		Z 4	－																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																																																																										
				5／7																																																																																																																																																																																																										

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																													
						現 行																																																																																																													
現 行						改 正						備 考																																																																																																							
表3. 9 表層(歩道部) 代表機労材規格一覧						表3. 9 表層(歩道部) 代表機労材規格一覧						記載の変更																																																																																																							
<table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60 k g</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満			機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t		K 2	振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60 k g		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 バトロール給油		市場単価	S	－		<table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコート の場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t		K 2	振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコート の場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	軽油 バトロール給油		市場単価	S
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t																																																																																																																
		K 2	振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40～60 k g																																																																																																																
		K 3	－																																																																																																																
	労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																
		R 2	普通作業員																																																																																																																
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																
		R 4	－																																																																																																																
	材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																															
			再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																															
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																															
		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																
	Z 4	軽油 バトロール給油																																																																																																																	
	市場単価	S	－																																																																																																																
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
1. 4m 未満	機械	K 1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6 t																																																																																																																
		K 2	振動コンパクタ [前進型] 通称 40～60kg 級																																																																																																																
		K 3	－																																																																																																																
	労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																
		R 2	普通作業員																																																																																																																
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																
		R 4	－																																																																																																																
	材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																															
			再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																															
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコート の場合																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																															
		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																
		Z 4	軽油 バトロール給油																																																																																																																
		市場単価	S	－																																																																																																															
表3. 9 表層(歩道部) 代表機労材規格一覧						表3. 9 表層(歩道部) 代表機労材規格一覧																																																																																																													
<table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 舗装 幅 1.4～3.0m</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・ 超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコートの場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 舗装 幅 1.4～3.0m		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・ 超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		<table><tr><th>平均幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="15">1. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型 （第3次基準値）] 舗装幅 1.4～3.0m</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.20t／m3</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 2.15t／m3</td></tr><tr><td>再生密粒度アスコン(13)</td><td>標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)</td></tr><tr><td rowspan="2">Z 2</td><td>アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用</td><td>プライムコート の場合</td></tr><tr><td>アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用</td><td>タックコートの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>						平均幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型 （第3次基準値）] 舗装幅 1.4～3.0m		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3	細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)	Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコート の場合	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合	Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－	
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 舗装 幅 1.4～3.0m																																																																																																																
		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・ 超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																															
		K 3	－																																																																																																																
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																
		R 2	特殊作業員																																																																																																																
		R 3	運転手（特殊）																																																																																																																
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																
	材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																															
			再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																															
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコートの場合																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																															
		Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																																
		Z 4	－																																																																																																																
	市場単価	S	－																																																																																																																
平均幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
1. 4m 以上	機械	K 1	アスファルトフィニッシャ [クローラ型・排出ガス対策型 （第3次基準値）] 舗装幅 1.4～3.0m																																																																																																																
		K 2	振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式・超低騒音 型・排出ガス対策型（第3次基準値）] 運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																															
		K 3	－																																																																																																																
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																
		R 2	特殊作業員																																																																																																																
		R 3	運転手（特殊）																																																																																																																
		R 4	土木一般世話役																																																																																																																
	材料	Z 1	再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.20t／m3																																																																																																															
			細粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 2.15t／m3																																																																																																															
			再生密粒度アスコン(13)	標準締固め後密度 各種 (1.90 以上 2.40t／m3 未満)																																																																																																															
		Z 2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	プライムコート の場合																																																																																																															
			アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	タックコートの場合																																																																																																															
		Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																																
		Z 4	－																																																																																																																
		市場単価	S	－																																																																																																															

9・③・10

 | | | | | | | || 積算上の注意事項 | | | | | | | | | | | | (控え頁) 6／7 | |

工 種	アスファルト舗装工

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																															
		現 行																																																																																																															
現 行		改 正	備 考																																																																																																														
3-3 アスカーブ (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 10 アスカーブ 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>断面積</th><th>材料</th></tr><tr><td>125cm2以上140cm2未満</td><td rowspan="10">(表3. 11)</td></tr><tr><td>140cm2以上155cm2未満</td></tr><tr><td>155cm2以上175cm2未満</td></tr><tr><td>175cm2以上195cm2未満</td></tr><tr><td>195cm2以上215cm2未満</td></tr><tr><td>215cm2以上235cm2未満</td></tr><tr><td>235cm2以上255cm2未満</td></tr><tr><td>255cm2以上280cm2未満</td></tr><tr><td>280cm2以上300cm2未満</td></tr><tr><td></td></tr></table> (注) 1. 上表は、アスカーブ設置の他、瀝青材、瀝青材の散布及び加熱燃料等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. アスファルト混合物の材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0.09） 表3. 11 材料 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>細粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>細粒度アスコン(13F)</td></tr><tr><td>再生細粒度アスコン(13)</td></tr><tr><td>再生細粒度アスコン(13F)</td></tr><tr><td>各種（締固め後密度2.10 t／m3）</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 12 アスカーブ 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式] 能力 4.0～4.5m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生細粒度アスコン(13)</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 9・③・11		断面積	材料	125cm2以上140cm2未満	(表3. 11)	140cm2以上155cm2未満	155cm2以上175cm2未満	175cm2以上195cm2未満	195cm2以上215cm2未満	215cm2以上235cm2未満	235cm2以上255cm2未満	255cm2以上280cm2未満	280cm2以上300cm2未満		積算条件	区分	材料	細粒度アスコン(13)	細粒度アスコン(13F)	再生細粒度アスコン(13)	再生細粒度アスコン(13F)	各種（締固め後密度2.10 t／m3）	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	K 2	アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式] 能力 4.0～4.5m3/h		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（一般）		材料	Z 1	再生細粒度アスコン(13)		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 12 アスカーブ 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式] 施工能力 4.0～4.5m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生細粒度アスコン(13)</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	K 2	アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式] 施工 能力 4.0～4.5m3/h		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（一般）		材料	Z 1	再生細粒度アスコン(13)		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	ガソリン レギュラー スタンド		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
断面積	材料																																																																																																																
125cm2以上140cm2未満	(表3. 11)																																																																																																																
140cm2以上155cm2未満																																																																																																																	
155cm2以上175cm2未満																																																																																																																	
175cm2以上195cm2未満																																																																																																																	
195cm2以上215cm2未満																																																																																																																	
215cm2以上235cm2未満																																																																																																																	
235cm2以上255cm2未満																																																																																																																	
255cm2以上280cm2未満																																																																																																																	
280cm2以上300cm2未満																																																																																																																	
積算条件	区分																																																																																																																
材料	細粒度アスコン(13)																																																																																																																
	細粒度アスコン(13F)																																																																																																																
	再生細粒度アスコン(13)																																																																																																																
	再生細粒度アスコン(13F)																																																																																																																
	各種（締固め後密度2.10 t／m3）																																																																																																																
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																														
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																														
	K 2	アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式] 能力 4.0～4.5m3/h																																																																																																															
	K 3	－																																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																															
	R 2	土木一般世話役																																																																																																															
	R 3	特殊作業員																																																																																																															
	R 4	運転手（一般）																																																																																																															
材料	Z 1	再生細粒度アスコン(13)																																																																																																															
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																															
	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																															
	Z 4	－																																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																														
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																														
	K 2	アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式] 施工 能力 4.0～4.5m3/h																																																																																																															
	K 3	－																																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																																															
	R 2	土木一般世話役																																																																																																															
	R 3	特殊作業員																																																																																																															
	R 4	運転手（一般）																																																																																																															
材料	Z 1	再生細粒度アスコン(13)																																																																																																															
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																															
	Z 3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																															
	Z 4	－																																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 7／7																																																																																																														

工 種	半たわみ(コンポジット)舗装工

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
	④ 半たわみ性(コンポジット)舗装工 1. 適 用 範 囲 本資料は、開粒度タイプ加熱アスファルト混合物を舗設後、セメントミルクを浸透させる半たわみ性舗装工及び半たわみ性コンポジット舗装工に適用する。 なお、アスファルト混合物の舗設はアスファルト舗装工を適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 浸透作業が、普通型セメント、早強型セメント、超速硬型セメントによる全浸透型の場合 (2) 施工厚さが25mm以上100mm以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) 歩道に使用する場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 9・④・1	④ 半たわみ性(コンポジット)舗装工 1. 適 用 範 囲 本資料は、開粒度タイプ加熱アスファルト混合物を舗設後、セメントミルクを浸透させる半たわみ性舗装工及び半たわみ性コンポジット舗装工に適用する。 ~~なお、アスファルト混合物の舗設はアスファルト舗装工を適用する。~~ 1－1 適用出来る範囲 (1) 浸透作業が、普通型セメント、早強型セメント、超速硬型セメントによる全浸透型の場合 (2) 施工厚さが25mm以上100mm以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) 歩道に使用する場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. アスファルト舗設作業は、「9章③アスファルト舗装工」により別途計上する。 図2－1 施工フロー	記載の削除 記載の変更 記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／3

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																						
現 行				改 正				備 考																																																				
3. 施 工 パッケージ 3－1 セメントミルク浸透 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 セメントミルク浸透 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>施工厚さ</th><th>浸透用セメントミルク種類</th><th>浸透用セメントミルク使用量</th></tr><tr><td>50mm</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td>－</td></tr><tr><td>100mm</td><td>－</td></tr><tr><td>各種</td><td>実数入力</td></tr></table> (注) 1. 上表は、セメントミルクの現場練り、混合、散布、敷き広げ、マスキングの設置・撤去、養生作業の他、マスキング、浸透用セメントミルク敷き広げ作業等に必要なビニールシート、ゴムレーキ等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 浸透用セメントミルクの使用量は、表3. 2を標準とする。これにより難い場合は、施工厚さで各種を選択し、浸透用セメントミルク使用量を実数入力する。 表3. 2 浸透用セメントミルク標準使用量 (100m2 当り) <table><tr><th>施工厚さ</th><th>浸透用セメントミルク使用量</th></tr><tr><td>50mm</td><td>1,260 ℓ</td></tr><tr><td>100mm</td><td>2,520 ℓ</td></tr></table> (注) 100m2当り浸透用セメントミルク使用量 (ℓ) ＝ 25.2 (ℓ/mm) × 施工厚さ (mm) 表3. 3 浸透用セメントミルク種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="3">浸透用セメントミルク種類</td><td>超速硬型</td></tr><tr><td>普通型</td></tr><tr><td>早強型</td></tr></table> 9・④・2				施工厚さ	浸透用セメントミルク種類	浸透用セメントミルク使用量	50mm	(表 3.3)	－	100mm	－	各種	実数入力	施工厚さ	浸透用セメントミルク使用量	50mm	1,260 ℓ	100mm	2,520 ℓ	積算条件	区分	浸透用セメントミルク種類	超速硬型	普通型	早強型	3. 施 工 パッケージ 3－1 セメントミルク浸透 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 セメントミルク浸透 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>施工厚さ</th><th>総施工量</th><th>浸透用セメントミルク種類</th><th>浸透用セメントミルク使用量</th></tr><tr><td>50mm</td><td rowspan="3">(表 3.3)</td><td rowspan="3">(表 3.4)</td><td>－</td></tr><tr><td>100mm</td><td>－</td></tr><tr><td>各種</td><td>実数入力</td></tr></table> (注) 1. 上表は、セメントミルクの現場練り、混合、散布、敷き広げ、マスキングの設置・撤去、養生作業の他、~~電動発電機~~マスキング、浸透用セメントミルク敷き広げ作業等に必要なビニールシート、ゴムレーキ、ほうき、電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 浸透用セメントミルクの使用量は、表3. 2を標準とする。これにより難い場合は、施工厚さで各種を選択し、浸透用セメントミルク使用量を実数入力する。 3. 総施工量は条件区分を問わず1工事当りの総数量とする。 表3. 2 浸透用セメントミルク標準使用量 (100m2 当り) <table><tr><th>施工厚さ</th><th>浸透用セメントミルク 標準使用量</th></tr><tr><td>50mm</td><td>1,260 L</td></tr><tr><td>100mm</td><td>2,520 L</td></tr></table> (注) 1. 100m2当り浸透用セメントミルク使用量 (L) ＝ 25.2 (L/mm) × 施工厚さ (mm) 2. 標準使用量はロスを含む。 表3. 3 総施工量 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="2">総施工量</td><td>200m2 以下</td></tr><tr><td>200m2 超え</td></tr></table> 表3. 4 浸透用セメントミルク種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="3">浸透用セメントミルク種類</td><td>超速硬型</td></tr><tr><td>普通型</td></tr><tr><td>早強型</td></tr></table>				施工厚さ	総施工量	浸透用セメントミルク種類	浸透用セメントミルク使用量	50mm	(表 3.3)	(表 3.4)	－	100mm	－	各種	実数入力	施工厚さ	浸透用セメントミルク 標準 使用量	50mm	1,260 L	100mm	2,520 L	積算条件	区分	総施工量	200m2 以下	200m2 超え	積算条件	区分	浸透用セメントミルク種類	超速硬型	普通型	早強型	記載の変更	
施工厚さ	浸透用セメントミルク種類	浸透用セメントミルク使用量																																																										
50mm	(表 3.3)	－																																																										
100mm		－																																																										
各種		実数入力																																																										
施工厚さ	浸透用セメントミルク使用量																																																											
50mm	1,260 ℓ																																																											
100mm	2,520 ℓ																																																											
積算条件	区分																																																											
浸透用セメントミルク種類	超速硬型																																																											
	普通型																																																											
	早強型																																																											
施工厚さ	総施工量	浸透用セメントミルク種類	浸透用セメントミルク使用量																																																									
50mm	(表 3.3)	(表 3.4)	－																																																									
100mm			－																																																									
各種			実数入力																																																									
施工厚さ	浸透用セメントミルク 標準 使用量																																																											
50mm	1,260 L																																																											
100mm	2,520 L																																																											
積算条件	区分																																																											
総施工量	200m2 以下																																																											
	200m2 超え																																																											
積算条件	区分																																																											
浸透用セメントミルク種類	超速硬型																																																											
	普通型																																																											
	早強型																																																											
				記載の追加																																																								
積算上の注意事項				(控え頁)																																																								
				2／3																																																								

工 種	半たわみ(コンポジット)舗装工

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 4 セメントミルク浸透 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.0t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)] 運転質量 3～4t</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>散水車 [トラック架装型] タンク容量 3800L</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>半たわみ性舗装用セメントミルク超速硬型</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table> 3－2 アスファルト舗装工 アスファルト舗設作業は「9章③アスファルト舗装工」による。				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.0t		K 2	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)] 運転質量 3～4t		K 3	散水車 [トラック架装型] タンク容量 3800L		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手 (特殊)		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	半たわみ性舗装用セメントミルク超速硬型		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 5 セメントミルク浸透 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.0t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超 低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転 質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>散水車 [トラック架装型] タンク容量 3,800L</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>半たわみ性舗装用セメントミルク超速硬型</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table> 3－2 アスファルト舗装工 アスファルト舗設作業は「9章③アスファルト舗装工」による。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.0t		K 2	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超 低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転 質量 3～4t	賃料	K 3	散水車 [トラック架装型] タンク容量 3,800L	賃料	労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手 (特殊)		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	半たわみ性舗装用セメントミルク超速硬型		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.0t																																																																																												
	K 2	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値)] 運転質量 3～4t																																																																																												
	K 3	散水車 [トラック架装型] タンク容量 3800L																																																																																												
労務	R 1	普通作業員																																																																																												
	R 2	特殊作業員																																																																																												
	R 3	運転手 (特殊)																																																																																												
	R 4	土木一般世話役																																																																																												
材料	Z 1	半たわみ性舗装用セメントミルク超速硬型																																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.0t																																																																																												
	K 2	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超 低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転 質量 3～4t	賃料																																																																																											
	K 3	散水車 [トラック架装型] タンク容量 3,800L	賃料																																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																																												
	R 2	特殊作業員																																																																																												
	R 3	運転手 (特殊)																																																																																												
	R 4	土木一般世話役																																																																																												
材料	Z 1	半たわみ性舗装用セメントミルク超速硬型																																																																																												
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z 3	－																																																																																												
	Z 4	－																																																																																												
市場単価	S	－																																																																																												
9・④・3																																																																																														
積算上の注意事項						(控え頁) 3／3																																																																																								

工 種	排水性アスファルト舗装工

改 正 理 由	一部改正			改 正																																																																																																																																																																																															
				現 行																																																																																																																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																											
表3. 3 瀝青材料の規格 <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="3">瀝青材料 の規格</td><td>タックコート PKR（ゴム入り）</td></tr><tr><td>タックコート（各種）</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 排水性舗装・表層（車道・路肩部） 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>平均施工幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6t</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>振動コンパクト[前進型]機械質量 40～60kg</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>ポーラスアスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PKR ゴム入り</td><td>瀝青材散布有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>アスファルトフィニッシャ[ホイール型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>タイヤローラ[普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>ロードローラ[マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 運転質量 10t 締固め幅 2.1m</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>ポーラスアスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PKR ゴム入り</td><td>瀝青材散布有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製φ18</td><td>導水パイプの設置有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 9・⑤・3				積算条件	区分	瀝青材料 の規格	タックコート PKR（ゴム入り）	タックコート（各種）	無し	平均施工幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6t		K2	振動コンパクト[前進型]機械質量 40～60kg		K3	－		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	ポーラスアスコン（13）		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合	Z3	ガソリン レギュラー スタンド		Z4	軽油 パトロール給油		市場単価	S	－		2. 4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m	賃料	K2	タイヤローラ[普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料	K3	ロードローラ[マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 運転質量 10t 締固め幅 2.1m	賃料	労務	R1	普通作業員		R2	運転手（特殊）		R3	特殊作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	ポーラスアスコン（13）		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合	Z3	軽油 パトロール給油		Z4	導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製φ18	導水パイプの設置有りの場合	市場単価	S	－		表3. 3 瀝青材料の規格 <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="3">瀝青材料 の規格</td><td>タックコート PKR（ゴム入り）</td></tr><tr><td>タックコート（各種）</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 排水性舗装・表層（車道・路肩部） 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>平均施工幅員</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6t</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>振動コンパクト[前進型]通称 40～60kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>ポーラスアスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PKR ゴム入り</td><td>瀝青材散布有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>アスファルトフィニッシャ[ホイール型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>タイヤローラ[普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>ロードローラ[マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 10t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>ポーラスアスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>アスファルト乳剤 PKR ゴム入り</td><td>瀝青材散布有りの場合</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製φ18</td><td>導水パイプの設置有りの場合</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				積算条件	区分	瀝青材料 の規格	タックコート PKR（ゴム入り）	タックコート（各種）	無し	平均施工幅員	項目		代表機労材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6t		K2	振動コンパクト[前進型] 通称 40～60kg 級		K3	－		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	ポーラスアスコン（13）		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合	Z3	ガソリン レギュラー スタンド		Z4	軽油 パトロール給油		市場単価	S	－		2. 4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m	賃料	K2	タイヤローラ[普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料	K3	ロードローラ[マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（ 2014 年規制 ）] 運転質量 10t	賃料	労務	R1	普通作業員		R2	運転手（特殊）		R3	特殊作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	ポーラスアスコン（13）		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合	Z3	軽油 パトロール給油		Z4	導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製φ18	導水パイプの設置有りの場合	市場単価	S	－		記載の変更	
積算条件	区分																																																																																																																																																																																																		
瀝青材料 の規格	タックコート PKR（ゴム入り）																																																																																																																																																																																																		
	タックコート（各種）																																																																																																																																																																																																		
	無し																																																																																																																																																																																																		
平均施工幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																															
1. 4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6t																																																																																																																																																																																																
		K2	振動コンパクト[前進型]機械質量 40～60kg																																																																																																																																																																																																
		K3	－																																																																																																																																																																																																
	労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																
		R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																
		R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																
		R4	－																																																																																																																																																																																																
	材料	Z1	ポーラスアスコン（13）																																																																																																																																																																																																
		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合																																																																																																																																																																																															
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																
		Z4	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																
2. 4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m	賃料																																																																																																																																																																																															
		K2	タイヤローラ[普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料																																																																																																																																																																																															
		K3	ロードローラ[マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 運転質量 10t 締固め幅 2.1m	賃料																																																																																																																																																																																															
	労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																
		R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																
		R3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																
		R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																
	材料	Z1	ポーラスアスコン（13）																																																																																																																																																																																																
		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合																																																																																																																																																																																															
		Z3	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																
		Z4	導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製φ18	導水パイプの設置有りの場合																																																																																																																																																																																															
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																
積算条件	区分																																																																																																																																																																																																		
瀝青材料 の規格	タックコート PKR（ゴム入り）																																																																																																																																																																																																		
	タックコート（各種）																																																																																																																																																																																																		
	無し																																																																																																																																																																																																		
平均施工幅員	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																															
1. 4m 未満	機械	K1	振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5～0.6t																																																																																																																																																																																																
		K2	振動コンパクト[前進型] 通称 40～60kg 級																																																																																																																																																																																																
		K3	－																																																																																																																																																																																																
	労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																
		R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																
		R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																
		R4	－																																																																																																																																																																																																
	材料	Z1	ポーラスアスコン（13）																																																																																																																																																																																																
		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合																																																																																																																																																																																															
		Z3	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																																
		Z4	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																
2. 4m 以上	機械	K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 舗装幅 2.3～6.0m	賃料																																																																																																																																																																																															
		K2	タイヤローラ[普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）] 運転質量 13～14t	賃料																																																																																																																																																																																															
		K3	ロードローラ[マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型（ 2014 年規制 ）] 運転質量 10t	賃料																																																																																																																																																																																															
	労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																
		R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																
		R3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																
		R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																
	材料	Z1	ポーラスアスコン（13）																																																																																																																																																																																																
		Z2	アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	瀝青材散布有りの場合																																																																																																																																																																																															
		Z3	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																																																
		Z4	導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製φ18	導水パイプの設置有りの場合																																																																																																																																																																																															
	市場単価	S	－																																																																																																																																																																																																
積算上の注意事項				（控え頁） 1／1																																																																																																																																																																																															

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																									
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 フィルター層 代表機材規格一覧</caption><table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.11m3（平積 0.09m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>砂 再生砂</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table>				項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.11m3（平積 0.09m3）		K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料	K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	砂 再生砂		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 フィルター層 代表機材規格一覧</caption><table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケツト容量 0.11m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>砂 再生砂</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table>				項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケツト容量 0.11m3		K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料	K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	特殊作業員		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	砂 再生砂		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更	
項目	代表機材規格		備考																																																																																														
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 山積 0.11m3（平積 0.09m3）																																																																																															
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																														
	K 3	—																																																																																															
労務	R 1	特殊作業員																																																																																															
	R 2	運転手（特殊）																																																																																															
	R 3	普通作業員																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																															
材料	Z 1	砂 再生砂																																																																																															
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 3	—																																																																																															
	Z 4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
項目	代表機材規格		備考																																																																																														
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケツト容量 0.11m3																																																																																															
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 運転質量 3～4t	賃料																																																																																														
	K 3	—																																																																																															
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																															
	R 2	特殊作業員																																																																																															
	R 3	普通作業員																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																															
材料	Z 1	砂 再生砂																																																																																															
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 3	—																																																																																															
	Z 4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
3－2 透水性アスファルト舗装 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><caption>表3. 3 透水性アスファルト舗装 積算条件区分一覧</caption> (積算単位：m2) <table><tr><th>平均幅員</th><th>1層当り平均仕上り厚</th><th>材料</th></tr><tr><td>1.4m未満</td><td rowspan="3">実数入力</td><td rowspan="4">(表3. 4)</td></tr><tr><td>1.4m以上2.4m未満</td></tr><tr><td>2.4m以上</td></tr></table></table> (注) 1. 表層（歩道部）の透水性アスファルト混合物敷均し・締固めの他、舗装用器具、補助機械、型枠材料、加熱燃料、その施工に要する全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。なお平均幅員が1.4m 以上の場合、振動ローラ（ハンドガイド式）、振動コンパクタの運転経費を含む。 2. アスファルト混合物の材料ロスを含む。（標準ロス率は、＋0.10） 3. すりつけに使用する混合物は、実状に応じて別途計上する。 4. 幅員にかかわらず機械施工が困難な場合は、平均幅員 1.4m未満を適用する。 <table><caption>表3. 4 材料</caption><table><tr><th>積算条件</th><th colspan="2">区 分</th></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td>アスファルト混合物</td><td>締固め後密度（t／m3）</td></tr><tr><td>開粒度A700(13)</td><td>2.10</td></tr><tr><td>各種（1.90 以上 2.00t／m3 未満）</td><td>1.90 以上 2.00 未満</td></tr><tr><td>各種（2.00 以上 2.10t／m3 未満）</td><td>2.00 以上 2.10 未満</td></tr><tr><td>各種（2.10 以上 2.20t／m3 未満）</td><td>2.10 以上 2.20 未満</td></tr></table></table> 9・⑥・2				平均幅員	1層当り平均仕上り厚	材料	1.4m未満	実数入力	(表3. 4)	1.4m以上2.4m未満	2.4m以上	積算条件	区 分		材料	アスファルト混合物	締固め後密度（t／m3）	開粒度A700(13)	2.10	各種（1.90 以上 2.00t／m3 未満）	1.90 以上 2.00 未満	各種（2.00 以上 2.10t／m3 未満）	2.00 以上 2.10 未満	各種（2.10 以上 2.20t／m3 未満）	2.10 以上 2.20 未満																																																																								
平均幅員	1層当り平均仕上り厚	材料																																																																																															
1.4m未満	実数入力	(表3. 4)																																																																																															
1.4m以上2.4m未満																																																																																																	
2.4m以上																																																																																																	
積算条件	区 分																																																																																																
材料	アスファルト混合物	締固め後密度（t／m3）																																																																																															
	開粒度A700(13)	2.10																																																																																															
	各種（1.90 以上 2.00t／m3 未満）	1.90 以上 2.00 未満																																																																																															
	各種（2.00 以上 2.10t／m3 未満）	2.00 以上 2.10 未満																																																																																															
	各種（2.10 以上 2.20t／m3 未満）	2.10 以上 2.20 未満																																																																																															
積算上の注意事項						(控え頁) 1／2																																																																																											

工 種	透水性アスファルト舗装工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																																																																																																							
現 行		改 正	備 考																																																																																																																																																																																						
(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 5 透水性アスファルト舗装 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th>平均幅員</th><th>項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量 0. 5～0. 6t</td><td></td></tr><tr><td>K 2 振動コンパクタ〔前進型〕機械質量 40～60kg</td><td></td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 開粒度fスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m 以上 2. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 1. 4～3. 0m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 開粒度fスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 2. 0～4. 5m</td><td></td></tr><tr><td>K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 開粒度fスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>		平均幅員	項目	代表機劳材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量 0. 5～0. 6t		K 2 振動コンパクタ〔前進型〕機械質量 40～60kg		K 3 —		労務	R 1 特殊作業員		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 —		材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）		Z 2 ガソリン レギュラー スタンド		Z 3 軽油 バトロール給油		Z 4 —		市場単価	S —		1. 4m 以上 2. 4m 未満	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 1. 4～3. 0m	賃料	K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	K 3 —		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手（特殊）		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		2. 4m 以上	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 2. 0～4. 5m		K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	K 3 —		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手（特殊）		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 5 透水性アスファルト舗装 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th>平均幅員</th><th>項目</th><th>代表機劳材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量 0. 5～0. 6t</td><td></td></tr><tr><td>K 2 振動コンパクタ〔前進型〕通称 40～60kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 開粒度fスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">1. 4m 以上 2. 4m 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 1. 4～3. 2m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 開粒度fスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">2. 4m 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 2. 0～4. 5m</td><td></td></tr><tr><td>K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 開粒度fスコン（13）</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>	平均幅員	項目	代表機劳材規格	備考	1. 4m 未満	機械	K 1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量 0. 5～0. 6t		K 2 振動コンパクタ〔前進型〕 通称 40～60kg 級		K 3 —		労務	R 1 特殊作業員		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 —		材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）		Z 2 ガソリン レギュラー スタンド		Z 3 軽油 バトロール給油		Z 4 —		市場単価	S —		1. 4m 以上 2. 4m 未満	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 1. 4～ 3. 2m	賃料	K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	K 3 —		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手（特殊）		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		2. 4m 以上	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 2. 0～4. 5m		K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	K 3 —		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手（特殊）		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		記載の変更
平均幅員	項目	代表機劳材規格	備考																																																																																																																																																																																						
1. 4m 未満	機械	K 1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量 0. 5～0. 6t																																																																																																																																																																																							
		K 2 振動コンパクタ〔前進型〕機械質量 40～60kg																																																																																																																																																																																							
		K 3 —																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1 特殊作業員																																																																																																																																																																																							
		R 2 普通作業員																																																																																																																																																																																							
		R 3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
		R 4 —																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）																																																																																																																																																																																							
		Z 2 ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																							
		Z 3 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
		Z 4 —																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S —																																																																																																																																																																																							
1. 4m 以上 2. 4m 未満	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 1. 4～3. 0m	賃料																																																																																																																																																																																						
		K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																						
		K 3 —																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1 普通作業員																																																																																																																																																																																							
		R 2 特殊作業員																																																																																																																																																																																							
		R 3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
		R 4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）																																																																																																																																																																																							
		Z 2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
		Z 3 —																																																																																																																																																																																							
		Z 4 —																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S —																																																																																																																																																																																							
2. 4m 以上	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 2. 0～4. 5m																																																																																																																																																																																							
		K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																						
		K 3 —																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1 普通作業員																																																																																																																																																																																							
		R 2 特殊作業員																																																																																																																																																																																							
		R 3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
		R 4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）																																																																																																																																																																																							
		Z 2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
		Z 3 —																																																																																																																																																																																							
		Z 4 —																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S —																																																																																																																																																																																							
平均幅員	項目	代表機劳材規格	備考																																																																																																																																																																																						
1. 4m 未満	機械	K 1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量 0. 5～0. 6t																																																																																																																																																																																							
		K 2 振動コンパクタ〔前進型〕 通称 40～60kg 級																																																																																																																																																																																							
		K 3 —																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1 特殊作業員																																																																																																																																																																																							
		R 2 普通作業員																																																																																																																																																																																							
		R 3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
		R 4 —																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）																																																																																																																																																																																							
		Z 2 ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																							
		Z 3 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
		Z 4 —																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S —																																																																																																																																																																																							
1. 4m 以上 2. 4m 未満	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 1. 4～ 3. 2m	賃料																																																																																																																																																																																						
		K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																						
		K 3 —																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1 普通作業員																																																																																																																																																																																							
		R 2 特殊作業員																																																																																																																																																																																							
		R 3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
		R 4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）																																																																																																																																																																																							
		Z 2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
		Z 3 —																																																																																																																																																																																							
		Z 4 —																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S —																																																																																																																																																																																							
2. 4m 以上	機械	K 1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（2014年規制）〕舗装幅 2. 0～4. 5m																																																																																																																																																																																							
		K 2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																						
		K 3 —																																																																																																																																																																																							
	労務	R 1 普通作業員																																																																																																																																																																																							
		R 2 特殊作業員																																																																																																																																																																																							
		R 3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
		R 4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	材料	Z 1 開粒度 f スコン（13）																																																																																																																																																																																							
		Z 2 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
		Z 3 —																																																																																																																																																																																							
		Z 4 —																																																																																																																																																																																							
	市場単価	S —																																																																																																																																																																																							
積算上の注意事項			（控え頁） 2／2																																																																																																																																																																																						

工 種	踏掛版設置工

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
現 行		改 正		
⑦ 踏掛版設置工 1. 適 用 範 囲 本資料は、踏掛版の設置に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 現場打ちの踏掛版の設置 (2) 厚さ 0.35m 以上 0.65m 以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) プレキャスト踏掛版の設置 (2) 主たる鉄筋が太径鉄筋（D38 以上 D51 以下）の場合 2. 施 工 概 要 2－1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。 作業 土 工 → アン カー ボ ルト 設 置 → 目 地 板 設 置 → ゴ ム 支 承 設 置 → 敷 砂 ・ 路 盤 紙 → 鉄 筋 加 工 ・ 組 立 → 型 枠 設 置 → コン クリ ート 打 設 → 養 生 → 型 枠 撤 去 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. ゴム支承，縦目地，横目地の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 スパイラル筋 アンカーキャップ (充填防食材入り) 目地材 踏掛版 アンカーボルト (踏掛版受台施工) (本施工パッケージには含まない) ゴム支承 踏掛版受台部側面図(参考図) 9-⑦-1		現行どおり (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. ゴム支承，縦目地，横目地の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 3. 鉄筋工が必要な場合は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 現行どおり		記載の追加
積算上の注意事項				(控え頁) 1／2

工 種	踏掛版設置工

改 正 理 由	一部改正		改 正											
		現 行												
現 行		改 正		備 考										
3. 施 工 パッケージ 3－1 踏掛版設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 踏掛版設置 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>コンクリート 規格</td><td>ゴム支承の有無</td><td>養生工の有無</td></tr><tr><td rowspan="4">(表3. 2)</td><td rowspan="2">有り</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> (注) 1. 上表は、目地板設置、敷砂・路盤紙設置、型枠設置撤去、コンクリート打設、コンクリート養生の他、コンクリート、型枠用合板、目地板、ゴム支承、スパイラル筋、アンカーキャップ、充填防食材、縦・横目地、養生マット、路盤紙、高周波パイブレータ、高周波発電機の賃料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. アンカーボルトは踏掛版受台にて施工されるため含まない。 3. 鉄筋加工・組立費が必要な場合は、「市場単価 鉄筋工」により別途計上する。その場合、鉄筋量にスパイラル筋は含まない。 4. 養生は一般養生程度のものであり、給熱養生等の特殊養生が必要な場合は、養生工無しを選択し、養生費は「4 章①コンクリート工」により別途計上する。 5. 路盤材の敷設は含まない。 6. 敷砂の材料費は含まない。 7. コンクリートの材料ロスを含む。標準ロス率は+0.03 とする。 8. 現場条件等により表 3. 3 に示す代表機械の規格により難しい場合は、別途考慮する。 9-⑦-2		コンクリート 規格	ゴム支承の有無	養生工の有無	(表3. 2)	有り	有り	無し	無し	有り	無し	→ 現行どおり → (注) 1. 上表は、目地板設置、敷砂・路盤紙設置、型枠設置撤去、コンクリート打設、コンクリート養生の他、コンクリート、型枠用合板、目地板、ゴム支承、スパイラル筋、アンカーキャップ、充填防食材、縦・横目地、養生マット、路盤紙、高周波パイブレータ、高周波発電機の賃料等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. アンカーボルトは踏掛版受台にて施工されるため含まない。 3. 鉄筋工が必要な場合は、「第 2 編 5 章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。その場合、鉄筋量にスパイラル筋は含まない。 4. 養生は一般養生程度のものであり、給熱養生等の特殊養生が必要な場合は、養生工無しを選択し、養生費は「4 章①コンクリート工」により別途計上する。 5. 路盤材の敷設は含まない。 6. 敷砂の材料費は含まない。 7. コンクリートの材料ロスを含む。標準ロス率は+0.03 とする。 8. 現場条件等により表 3. 3 に示す代表機械の規格により難しい場合は、別途考慮する。		記載の変更
コンクリート 規格	ゴム支承の有無	養生工の有無												
(表3. 2)	有り	有り												
		無し												
	無し	有り												
		無し												
積算上の注意事項				(控え頁) 2／2										

工 種	立入防止柵工

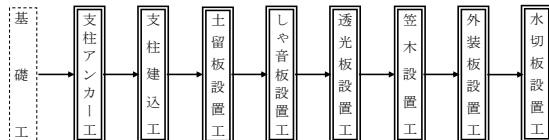
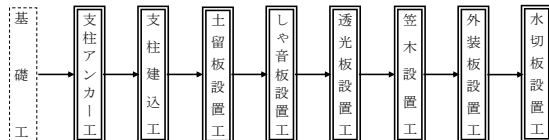
改 正 理 由	一部改正		改 正 現 行																																																																																																							
現 行		改 正		備 考																																																																																																						
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 基礎ブロック, 鋼管基礎 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）]山積 0.11m3（平積 0.08m3）吊能力 0.8t</td><td>基礎ブロックで門扉の場合</td></tr><tr><td>油圧ブレーカ バケット容量 0.1m3 対応(ベースマシン含む)</td><td>・賃料 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td>鋼管基礎の場合</td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)</td><td>基礎ブロックの場合</td></tr><tr><td>鋼管基礎 φ 101.6×3.2×600</td><td>支柱柵高・門柱高 2m 以下の場合</td></tr><tr><td>鋼管基礎 φ 101.6×3.2×1,050</td><td>支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）]山積 0.11m3（平積 0.08m3）吊能力 0.8t	基礎ブロックで門扉の場合	油圧ブレーカ バケット容量 0.1m3 対応(ベースマシン含む)	・賃料 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	K 2	－			K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員	鋼管基礎の場合	材料	Z 1	基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)	基礎ブロックの場合	鋼管基礎 φ 101.6×3.2×600	支柱柵高・門柱高 2m 以下の場合	鋼管基礎 φ 101.6×3.2×1,050	支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	Z 2	軽油 パトロール給油	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 基礎ブロック, 鋼管基礎 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] バケット容量 0.11m3 吊能力 0.8t</td><td>基礎ブロックで門扉の場合</td></tr><tr><td>油圧ブレーカ バケット容量 0.1m3 (ベースマシン含む)</td><td>・賃料 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td>鋼管基礎の場合</td></tr><tr><td rowspan="6">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)</td><td>基礎ブロックの場合</td></tr><tr><td>鋼管基礎 φ 101.6×3.2×600</td><td>支柱柵高・門柱高 2m 以下の場合</td></tr><tr><td>鋼管基礎 φ 101.6×3.2×1,050</td><td>支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] バケット容量 0.11m3 吊能力 0.8t	基礎ブロックで門扉の場合	油圧ブレーカ バケット容量 0.1m3 (ベースマシン含む)	・賃料 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	K 2	－			K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員	鋼管基礎の場合	材料	Z 1	基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)	基礎ブロックの場合	鋼管基礎 φ 101.6×3.2×600	支柱柵高・門柱高 2m 以下の場合	鋼管基礎 φ 101.6×3.2×1,050	支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	Z 2	軽油 パトロール給油	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）]山積 0.11m3（平積 0.08m3）吊能力 0.8t	基礎ブロックで門扉の場合																																																																																																							
		油圧ブレーカ バケット容量 0.1m3 対応(ベースマシン含む)	・賃料 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																																								
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																																								
	R 4	特殊作業員	鋼管基礎の場合																																																																																																							
材料	Z 1	基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)	基礎ブロックの場合																																																																																																							
		鋼管基礎 φ 101.6×3.2×600	支柱柵高・門柱高 2m 以下の場合																																																																																																							
		鋼管基礎 φ 101.6×3.2×1,050	支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																																																																							
	Z 2	軽油 パトロール給油	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																								
	Z 4	－																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																							
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）] バケット容量 0.11m3 吊能力 0.8t	基礎ブロックで門扉の場合																																																																																																							
		油圧ブレーカ バケット容量 0.1m3 (ベースマシン含む)	・賃料 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																																																																							
	K 2	－																																																																																																								
	K 3	－																																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																																								
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																								
	R 3	土木一般世話役																																																																																																								
	R 4	特殊作業員	鋼管基礎の場合																																																																																																							
材料	Z 1	基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)	基礎ブロックの場合																																																																																																							
		鋼管基礎 φ 101.6×3.2×600	支柱柵高・門柱高 2m 以下の場合																																																																																																							
		鋼管基礎 φ 101.6×3.2×1,050	支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																																																																							
	Z 2	軽油 パトロール給油	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱柵高・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																								
	Z 4	－																																																																																																								
市場単価	S	－																																																																																																								
積算上の注意事項				(控え頁) 1／1																																																																																																						

工 種	防雪柵設置及び撤去工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
			現 行																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 防雪柵 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 防雪柵 (材料費) (1) 条件区分 防雪柵 (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 10・㊸・3		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t		K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手 (特殊)		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 防雪柵 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t		K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手 (特殊)		R4	－		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																										
	K2	－																																																																																										
	K3	－																																																																																										
労務	R1	普通作業員																																																																																										
	R2	土木一般世話役																																																																																										
	R3	運転手 (特殊)																																																																																										
	R4	－																																																																																										
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z2	－																																																																																										
	Z3	－																																																																																										
	Z4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t																																																																																										
	K2	－																																																																																										
	K3	－																																																																																										
労務	R1	普通作業員																																																																																										
	R2	土木一般世話役																																																																																										
	R3	運転手 (特殊)																																																																																										
	R4	－																																																																																										
材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z2	－																																																																																										
	Z3	－																																																																																										
	Z4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 1／1																																																																																								

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																
現 行				改 正				備 考																																																																														
3. 施 工 パッケージ 3-1 雪崩予防柵 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 雪崩予防柵 積算条件区分一覧 (積算単位：基) <table><tr><th>柵種類</th><th>クレーン機種</th><th>持上範囲</th></tr><tr><td rowspan="3">固定柵</td><td>トラッククレーン</td><td>15m 未満</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>15m 以上 20m 未満</td></tr><tr><td>簡易ケーブルクレーン</td><td>20m 以上 45m 以下</td></tr><tr><td rowspan="3">吊柵</td><td>トラッククレーン</td><td>130m 以下</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>15m 未満</td></tr><tr><td>簡易ケーブルクレーン</td><td>15m 以上 20m 未満</td></tr><tr><td></td><td></td><td>20m 以上 45m 以下</td></tr><tr><td></td><td></td><td>130m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、雪崩予防柵の組立・設置、ワイヤの加工・設置、資材持上げ用機械による柵・ワイヤ・アンカー及び基礎部分の型枠・足場等資材の運搬作業等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、固定基礎工事に関する部分及び雪崩予防柵（材料費）は含まない。 2. 持上範囲は、トラッククレーン及びラフテレーンクレーンの場合は機械設置地盤からの最大持上げ高までの直高とし、簡易ケーブルクレーンの場合は資材仮置面から最大持上げ高までの直高とする。 3. 基礎工事で土工、コンクリート工、型枠工、足場工等が必要な場合は、別途計上する。 4. 雪崩予防柵の材料費は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 雪崩予防柵 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="5">機 械</td><td rowspan="4">K1</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕4.9t 吊</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>・持上範囲が 15m 未満の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td rowspan="2">K2</td><td>・持上範囲が 15m 以上 20m 未満の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td rowspan="4">R1</td><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td rowspan="4">Z1</td><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>簡易ケーブルクレーンの場合</td></tr></table> 10・⑤・3				柵種類	クレーン機種	持上範囲	固定柵	トラッククレーン	15m 未満	ラフテレーンクレーン	15m 以上 20m 未満	簡易ケーブルクレーン	20m 以上 45m 以下	吊柵	トラッククレーン	130m 以下	ラフテレーンクレーン	15m 未満	簡易ケーブルクレーン	15m 以上 20m 未満			20m 以上 45m 以下			130m 以下	項目	代表機労材規格	備考	機 械	K1	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕4.9t 吊	・賃料	・持上範囲が 15m 未満の場合	・賃料	K2	・持上範囲が 15m 以上 20m 未満の場合	・賃料	労 務	R1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	材 料	Z1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	市場単価	S	簡易ケーブルクレーンの場合	現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 雪崩予防柵 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="5">機 械</td><td rowspan="4">K1</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td></tr><tr><td>最大吊上能力 4.9t 吊</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>・持上範囲が 15m 未満の場合</td></tr><tr><td rowspan="2">K2</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>・持上範囲が 15m 以上 20m 未満の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td rowspan="4">R1</td><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td rowspan="4">Z1</td><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合</td></tr><tr><td>・賃料</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>簡易ケーブルクレーンの場合</td></tr></table>				項目	代表機労材規格	備考	機 械	K1	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	最大吊上能力 4.9t 吊	・賃料	・持上範囲が 15m 未満の場合	K2	・賃料	・持上範囲が 15m 以上 20m 未満の場合	労 務	R1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	材 料	Z1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合	・賃料	市場単価	S	簡易ケーブルクレーンの場合	記載の変更	
柵種類	クレーン機種	持上範囲																																																																																				
固定柵	トラッククレーン	15m 未満																																																																																				
	ラフテレーンクレーン	15m 以上 20m 未満																																																																																				
	簡易ケーブルクレーン	20m 以上 45m 以下																																																																																				
吊柵	トラッククレーン	130m 以下																																																																																				
	ラフテレーンクレーン	15m 未満																																																																																				
	簡易ケーブルクレーン	15m 以上 20m 未満																																																																																				
		20m 以上 45m 以下																																																																																				
		130m 以下																																																																																				
項目	代表機労材規格	備考																																																																																				
機 械	K1	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕4.9t 吊																																																																																				
		・賃料																																																																																				
		・持上範囲が 15m 未満の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
	K2	・持上範囲が 15m 以上 20m 未満の場合																																																																																				
・賃料																																																																																						
労 務	R1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
		・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
材 料	Z1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
		・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
市場単価	S	簡易ケーブルクレーンの場合																																																																																				
項目	代表機労材規格	備考																																																																																				
機 械	K1	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕																																																																																				
		最大吊上能力 4.9t 吊																																																																																				
		・賃料																																																																																				
		・持上範囲が 15m 未満の場合																																																																																				
	K2	・賃料																																																																																				
・持上範囲が 15m 以上 20m 未満の場合																																																																																						
労 務	R1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
		・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
材 料	Z1	・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
		・持上範囲が 20m 以上 45m 以下の場合																																																																																				
		・賃料																																																																																				
市場単価	S	簡易ケーブルクレーンの場合																																																																																				
積算上の注意事項				(控え頁)				1／1																																																																														

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
現 行		改 正		記載の変更
⑦ しゃ音壁設置工		⑦ しゃ音壁設置工		
1. 適 用 範 囲		1. 適 用 範 囲		
本資料は、しゃ音壁設置工のうち、支柱アンカー工、支柱建込工、しゃ音板・透光板取付工及び土留板・笠木・外装板・水切板取付工で、しゃ音板高さ（下部構造物の高さを含まない）8m以下に適用する。		本資料は、しゃ音壁設置工のうち、支柱アンカー工、支柱建込工、しゃ音板・透光板取付工及び土留板・笠木・外装板・水切板取付工で、しゃ音板高さ（下部構造物の高さを含まない）8m以下に適用する。		
なお、支柱の取付方法は付図に示す形式のものとし、支柱の取付形式は、埋設アンカー方式をA型、穿孔アンカー方式をB型と分類する。		なお、しゃ音板は支間が2m及び4mの金属製防音パネルで、支柱の取付方法は付図に示す形式のものとし、支柱の取付形式は、埋設アンカー方式をA型、穿孔アンカー方式をB型と分類する。		
2. 施 工 概 要		2. 施 工 概 要		
施工フローは、下記を標準とする。		施工フローは、下記を標準とする。		
				
(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。		(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。		
2. 必要な工種のみ計上する。		2. 必要な工種のみ計上する。		
10・⑦・1		現行どおり		
積算上の注意事項				(控え頁) 1／8

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																																														
現 行				改 正				備 考																																																																																																												
3－3 支柱建込 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 3 支柱建込 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>形 式</th><th>支柱間隔</th><th>設置高さ</th></tr><tr><td rowspan="3">A 型 (埋設アンカー方式)</td><td rowspan="2">2m</td><td>4m 以下</td></tr><tr><td>4 m を超え 8m 以下</td></tr><tr><td>4m</td><td>4m以下</td></tr><tr><td rowspan="2">B 型 (穿孔アンカー方式)</td><td>2m</td><td>4m を超え 8m 以下</td></tr><tr><td>4m</td><td>4m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、支柱の建込作業の他、インパクトレンチの損料、ラチェットレンチの損耗費及び電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、支柱（材料費）は含まない。 2. 支柱の材料費は別途計上する。 3. 高さは、下部構造物等を含めない支柱のみの高さとする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 支柱建込 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>鉄骨工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－4 支柱（材料費） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 支柱(材料費) 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th>支柱材料種類</th></tr><tr><td>取付部</td></tr><tr><td>支柱本体 直部</td></tr><tr><td>支柱本体 曲部</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> (注) 支柱の材料費（製作費を含む）は、一般管理費等のみ対象とする。 10・⑦・3				形 式	支柱間隔	設置高さ	A 型 (埋設アンカー方式)	2m	4m 以下	4 m を超え 8m 以下	4m	4m以下	B 型 (穿孔アンカー方式)	2m	4m を超え 8m 以下	4m	4m 以下	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	鉄骨工		R 2	運転手（特殊）		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		支柱材料種類	取付部	支柱本体 直部	支柱本体 曲部	各種	現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 支柱建込 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>鉄骨工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	鉄骨工		R 2	運転手（特殊）		R 3	普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
形 式	支柱間隔	設置高さ																																																																																																																		
A 型 (埋設アンカー方式)	2m	4m 以下																																																																																																																		
		4 m を超え 8m 以下																																																																																																																		
	4m	4m以下																																																																																																																		
B 型 (穿孔アンカー方式)	2m	4m を超え 8m 以下																																																																																																																		
	4m	4m 以下																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																																																		
	K 2	－																																																																																																																		
	K 3	－																																																																																																																		
労務	R 1	鉄骨工																																																																																																																		
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																		
	R 3	普通作業員																																																																																																																		
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																																		
支柱材料種類																																																																																																																				
取付部																																																																																																																				
支柱本体 直部																																																																																																																				
支柱本体 曲部																																																																																																																				
各種																																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t																																																																																																																		
	K 2	－																																																																																																																		
	K 3	－																																																																																																																		
労務	R 1	鉄骨工																																																																																																																		
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																		
	R 3	普通作業員																																																																																																																		
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																		
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																		
	Z 2	－																																																																																																																		
	Z 3	－																																																																																																																		
	Z 4	－																																																																																																																		
市場単価	S	－																																																																																																																		
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																
				2／8																																																																																																																

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																															
3－5 土留板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 6 土留板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td colspan="2">設置高さ</td></tr><tr><td colspan="2">4m 以下</td></tr><tr><td colspan="2">4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、土留板の取付作業の他、土留板固定用モルタル等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、土留板（材料費）は含まない。 2. 土留板の材料費は、別途計上する。 3. 設置高さは、しゃ音板及び透光板を含めた全体の高さとする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 土留板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 10・⑦・4				設置高さ		4m 以下		4m を超え 8m 以下		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t		K 3	－		労務	R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 土留板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t		K 3	－		労務	R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
				設置高さ																																																																																																			
4m 以下																																																																																																							
4m を超え 8m 以下																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																																				
	K 2	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	とび工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																					
	R 4	土木一般世話役																																																																																																					
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 2	－																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																																				
	K 2	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t																																																																																																					
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	とび工																																																																																																					
	R 2	普通作業員																																																																																																					
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																					
	R 4	土木一般世話役																																																																																																					
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 2	－																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
3－6 土留板（材料費） (1) 条件区分 土留板（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 使用量は、土留板 1m2 当りの必要量を計上する。																																																																																																							
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																					
		3／8																																																																																																					

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																								
現	行	改 正	備 考																																																																							
3－7　しゃ音板・透光板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 8　しゃ音板・透光板取付　積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>施工区分</th><th>設置高さ</th></tr><tr><td rowspan="2">しゃ音板</td><td>4m 以下</td></tr><tr><td>4m を超え 8m 以下</td></tr><tr><td rowspan="2">透光板</td><td>4m 以下</td></tr><tr><td>4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1．上表は、しゃ音板、透光板、シール材及び落下防止具、下段パネルの設置作業の他、ハンマー・ラチェットレンチ・脚立の損耗費、固定金具・シール材等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、しゃ音板・透光板（材料費）、落下防止索（材料費）及び下段パネル（材料費）は含まない。 2．しゃ音板・透光板、落下防止索及び下段パネルの材料費は別途計上する。 3．高さは、下部構造物等を含めないしゃ音板及び透光板を合計した高さとする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9　しゃ音板・透光板取付　代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1　高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕作業床高 13. 2m　積載荷重 1000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2　トラック〔クレーン装置付〕ベーストラック 4～4. 5t 積　吊能力 2. 9t</td><td></td></tr><tr><td>K 3　－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1　とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2　運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3　普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4　土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1　軽油　バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2　－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3　－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4　－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S　－</td><td></td></tr></table> 10・⑦・5		施工区分	設置高さ	しゃ音板	4m 以下	4m を超え 8m 以下	透光板	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1　高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕作業床高 13. 2m　積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の場合	K 2　トラック〔クレーン装置付〕ベーストラック 4～4. 5t 積　吊能力 2. 9t		K 3　－		労務	R 1　とび工		R 2　運転手（特殊）		R 3　普通作業員		R 4　土木一般世話役		材料	Z 1　軽油　バトロール給油		Z 2　－		Z 3　－		Z 4　－		市場単価	S　－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9　しゃ音板・透光板取付　代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1　高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13. 2m　最大積載荷重 1, 000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2　トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4. 5t 積級　吊能力 2. 9t</td><td></td></tr><tr><td>K 3　－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1　とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2　運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3　普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4　土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1　軽油　バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2　－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3　－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4　－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S　－</td><td></td></tr></table>		項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1　高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13. 2m　最大積載荷重 1, 000kg	4m を超え 8m 以下の場合	K 2　トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4. 5t 積級　吊能力 2. 9t		K 3　－		労務	R 1　とび工		R 2　運転手（特殊）		R 3　普通作業員		R 4　土木一般世話役		材料	Z 1　軽油　バトロール給油		Z 2　－		Z 3　－		Z 4　－		市場単価	S　－		記載の変更
施工区分	設置高さ																																																																									
しゃ音板	4m 以下																																																																									
	4m を超え 8m 以下																																																																									
透光板	4m 以下																																																																									
	4m を超え 8m 以下																																																																									
項目	代表機労材規格	備考																																																																								
機械	K 1　高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕作業床高 13. 2m　積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の場合																																																																								
	K 2　トラック〔クレーン装置付〕ベーストラック 4～4. 5t 積　吊能力 2. 9t																																																																									
	K 3　－																																																																									
労務	R 1　とび工																																																																									
	R 2　運転手（特殊）																																																																									
	R 3　普通作業員																																																																									
	R 4　土木一般世話役																																																																									
材料	Z 1　軽油　バトロール給油																																																																									
	Z 2　－																																																																									
	Z 3　－																																																																									
	Z 4　－																																																																									
市場単価	S　－																																																																									
項目	代表機労材規格	備考																																																																								
機械	K 1　高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13. 2m　最大積載荷重 1, 000kg	4m を超え 8m 以下の場合																																																																								
	K 2　トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4. 5t 積級　吊能力 2. 9t																																																																									
	K 3　－																																																																									
労務	R 1　とび工																																																																									
	R 2　運転手（特殊）																																																																									
	R 3　普通作業員																																																																									
	R 4　土木一般世話役																																																																									
材料	Z 1　軽油　バトロール給油																																																																									
	Z 2　－																																																																									
	Z 3　－																																																																									
	Z 4　－																																																																									
市場単価	S　－																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 4／8																																																																							

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																			
		現 行																					
3－8　しゃ音板・透光板（材料費） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。	表3. 10　しゃ音板・透光板（材料費） 積算条件区分一覧 (積算単位：m2)	→	表3. 10　しゃ音板・透光板（材料費） 積算条件区分一覧 (積算単位：m2)	記載の変更																			
	<table><tr><th>施工区分</th><th>規格</th></tr><tr><td rowspan="3">しゃ音板</td><td>500×1,960×95</td></tr><tr><td>500×3,960×95</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">透光板</td><td>1,000×1,960×95</td></tr><tr><td>1,000×3,960×95</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> (注) 使用量は、しゃ音壁 1 m2 当りの必要量を計上する。		施工区分		規格	しゃ音板	500×1,960×95	500×3,960×95	各種	透光板	1,000×1,960×95	1,000×3,960×95	各種	<table><tr><th>施工区分</th><th>規格</th></tr><tr><td rowspan="5">しゃ音板</td><td>500×1,960×95 (アイボルト無し)</td></tr><tr><td>500×3,960×95 (アイボルト無し)</td></tr><tr><td>500×1,960×95 (アイボルト付)</td></tr><tr><td>500×3,960×95 (アイボルト付)</td></tr><tr><td>各種</td></tr><tr><td rowspan="3">透光板</td><td>1,000×1,960×95</td></tr><tr><td>1,000×3,960×95</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> (注) 使用量は、しゃ音壁 1 m2 当りの必要量を計上する。	施工区分	規格	しゃ音板	500×1,960×95 (アイボルト無し)	500×3,960×95 (アイボルト無し)	500×1,960×95 (アイボルト付)	500×3,960×95 (アイボルト付)	各種	透光板
施工区分	規格																						
しゃ音板	500×1,960×95																						
	500×3,960×95																						
	各種																						
透光板	1,000×1,960×95																						
	1,000×3,960×95																						
	各種																						
施工区分	規格																						
しゃ音板	500×1,960×95 (アイボルト無し)																						
	500×3,960×95 (アイボルト無し)																						
	500×1,960×95 (アイボルト付)																						
	500×3,960×95 (アイボルト付)																						
	各種																						
透光板	1,000×1,960×95																						
	1,000×3,960×95																						
	各種																						
3－9　落下防止索（材料費） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。	表3. 11　落下防止索（材料費） 積算条件区分一覧 (積算単位：個)	→	表3. 11　落下防止索（材料費） 積算条件区分一覧 (積算単位：個)	記載の削除																			
<table><tr><th>落下防止索規格</th></tr><tr><td>φ 6×2,500</td></tr><tr><td>φ 6×4,500</td></tr><tr><td>φ 6×6,500</td></tr><tr><td>φ 6×8,500</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table>	落下防止索規格		φ 6×2,500		φ 6×4,500	φ 6×6,500	φ 6×8,500	各種	<table><tr><th>落下防止索規格</th></tr><tr><td>φ 6×2,500</td></tr><tr><td>φ 6×4,500</td></tr><tr><td>φ 6×6,500</td></tr><tr><td>φ 6×8,500</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table>	落下防止索規格	φ 6×2,500	φ 6×4,500	φ 6×6,500	φ 6×8,500	各種								
落下防止索規格																							
φ 6×2,500																							
φ 6×4,500																							
φ 6×6,500																							
φ 6×8,500																							
各種																							
落下防止索規格																							
φ 6×2,500																							
φ 6×4,500																							
φ 6×6,500																							
φ 6×8,500																							
各種																							
3－10　下段パネル（材料費） （１）条件区分 下段パネル（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m とする。			現行どおり																				
積算上の注意事項				(控え頁) 5／8																			

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																														
3－11 笠木取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 12 笠木取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><td colspan="2">設置高さ</td></tr><tr><td colspan="2">4m 以下</td></tr><tr><td colspan="2">4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、笠木の取付作業の他、脚立及びインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、笠木（材料費）は含まない。 2. 笠木の材料費は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 笠木取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－12 笠木（材料費） (1) 条件区分 笠木（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 10・⑦・7				設置高さ		4m 以下		4m を超え 8m 以下		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合	R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 12 笠木取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合	R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
				設置高さ																																																																																																		
4m 以下																																																																																																						
4m を超え 8m 以下																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																																			
	K 2	－																																																																																																				
	K 3	－																																																																																																				
労務	R 1	普通作業員																																																																																																				
	R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																																			
	R 3	特殊作業員																																																																																																				
	R 4	土木一般世話役																																																																																																				
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																				
	Z 2	－																																																																																																				
	Z 3	－																																																																																																				
	Z 4	－																																																																																																				
市場単価	S	－																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																			
機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																																			
	K 2	－																																																																																																				
	K 3	－																																																																																																				
労務	R 1	普通作業員																																																																																																				
	R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																																			
	R 3	特殊作業員																																																																																																				
	R 4	土木一般世話役																																																																																																				
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																				
	Z 2	－																																																																																																				
	Z 3	－																																																																																																				
	Z 4	－																																																																																																				
市場単価	S	－																																																																																																				
積算上の注意事項					(控え頁) 6／8																																																																																																	

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																		
現 行				改 正				備 考																																																																		
3－13 外装板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 14 外装板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>設置高さ</th></tr><tr><td>4m 以下</td></tr><tr><td>4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1．上表は、外装板の取付作業の他、脚立及びインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、外装板（材料費）は含まない。 2．外装板の材料費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 外装板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2 とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>				設置高さ	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t		K 3 —		労務	R 1 運転手（特殊）		R 2 とび工		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 —		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 14 外装板取付 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg</td><td>4m を超え 8m 以下の 場合</td></tr><tr><td>K 2 トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積載 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2 とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>				項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2 トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積載 吊能力 2.9t		K 3 —		労務	R 1 運転手（特殊）		R 2 とび工		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 —		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		記載の変更	
設置高さ																																																																										
4m 以下																																																																										
4m を超え 8m 以下																																																																										
項目	代表機労材規格	備考																																																																								
機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																								
	K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																									
	K 3 —																																																																									
労務	R 1 運転手（特殊）																																																																									
	R 2 とび工																																																																									
	R 3 普通作業員																																																																									
	R 4 土木一般世話役																																																																									
材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																									
	Z 2 —																																																																									
	Z 3 —																																																																									
	Z 4 —																																																																									
市場単価	S —																																																																									
項目	代表機労材規格	備考																																																																								
機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																								
	K 2 トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積載 吊能力 2.9t																																																																									
	K 3 —																																																																									
労務	R 1 運転手（特殊）																																																																									
	R 2 とび工																																																																									
	R 3 普通作業員																																																																									
	R 4 土木一般世話役																																																																									
材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																									
	Z 2 —																																																																									
	Z 3 —																																																																									
	Z 4 —																																																																									
市場単価	S —																																																																									
3－14 外装板（材料費） (1) 条件区分 外装板（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 使用量は、外装板 1 m2 当りの必要量を計上する。 10・⑦・8				現行どおり																																																																						
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																								
		7／8																																																																								

工 種	しゃ音壁設置工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																											
3-15 水切板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。				表3. 16 水切板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m)				現行どおり	記載の変更																																										
				<table><tr><th colspan="2">設置高さ</th></tr><tr><td colspan="2">4m 以下</td></tr><tr><td colspan="2">4m を超え 8m 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、コンクリートアンカーの施工、水切板（幅 70～330mm）の取付作業の他、ハンマードリル及びハンマーの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、水切板（材料費）は含まない。 2. 水切板の材料費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。						設置高さ		4m 以下		4m を超え 8m 以下																																					
設置高さ																																																			
4m 以下																																																			
4m を超え 8m 以下																																																			
				表3. 17 水切板取付 代表機労材規格一覧				→	記載の変更																																										
				<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>						項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下 の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合	R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S
項目		代表機労材規格	備考																																																
機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下 の場合																																																
	K 2	—																																																	
	K 3	—																																																	
労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合																																																
	R 2	普通作業員																																																	
	R 3	特殊作業員																																																	
	R 4	土木一般世話役																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																	
	Z 2	—																																																	
	Z 3	—																																																	
	Z 4	—																																																	
市場単価	S	—																																																	
3-16 水切板（材料費） (1) 条件区分 水切板（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 水切板の他、水切板 1m 当りに必要なコンクリートアンカーを含む。				表3. 16 水切板取付 代表機労材規格一覧				→	現行どおり																																										
				<table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td>4m を超え 8m 以下 の場合</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>						項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下 の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合	R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S
項目		代表機労材規格	備考																																																
機械	K 1	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 最大地上高 13.2m 最大積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下 の場合																																																
	K 2	—																																																	
	K 3	—																																																	
労務	R 1	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下 の場合																																																
	R 2	普通作業員																																																	
	R 3	特殊作業員																																																	
	R 4	土木一般世話役																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																	
	Z 2	—																																																	
	Z 3	—																																																	
	Z 4	—																																																	
市場単価	S	—																																																	
積算上の注意事項								(控え頁) 8／8																																											

工 種	路側工(据付け)

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																						
			現 行																																																																																																						
現 行			改 正	備 考																																																																																																					
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t</td><td>・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>・賃料 ・基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 4</td><td>型わく工</td><td>・均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td><td>・基礎砕石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎砕石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600)</td><td rowspan="3">設置の場合</td></tr><tr><td>歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600)</td></tr><tr><td>歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>ブロック規格①④，かつ基礎砕石無しの場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> ※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A 種(150／170×200×600) ②：B 種(180／205×250×600) ③：C 種(180／210×300×600) ④：各種(600mm 以下， 50kg 未満) ⑤：各種(600mm 以下， 50kg 以上 100kg 未満) ⑥：各種(600mm 超 1000mm 以下， 50kg 以上 150kg 未満) ⑦：各種(1000mm 超 2000mm 以下， 150kg 以上 550kg 未満) 10・⑧・3			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・賃料 ・基礎砕石有りの場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合	運転手（特殊）	・基礎砕石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎砕石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600)	設置の場合	歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600)	歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①④，かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 歩車道境界ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）]バケット容量 0.09m3 吊能力 0.9t</td><td>・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）]バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]バケット容量 0.8m3</td><td>・賃料 ・基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 4</td><td>型わく工</td><td>・均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td><td>・基礎砕石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎砕石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600)</td><td rowspan="3">設置の場合</td></tr><tr><td>歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600)</td></tr><tr><td>歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>基礎砕石有りの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>ブロック規格①④，かつ基礎砕石無しの場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.09m3 吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）] バケット容量 0.8m3	・賃料 ・基礎砕石有りの場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合	運転手（特殊）	・基礎砕石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎砕石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600)	設置の場合	歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600)	歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①④，かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）]山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合																																																																																																						
		バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																																																						
	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）]山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・賃料 ・基礎砕石有りの場合																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																							
	R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
		運転手（特殊）	・基礎砕石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎砕石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																																																						
材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600)	設置の場合																																																																																																						
		歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600)																																																																																																							
		歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)																																																																																																							
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																																																						
Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①④，かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.09m3 吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格②③⑤⑥の場合																																																																																																						
		バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																																																						
	K 2	バックホウ（クローラ型）[標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）] バケット容量 0.8m3	・賃料 ・基礎砕石有りの場合																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																							
	R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
		運転手（特殊）	・基礎砕石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎砕石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																																																						
材料	Z 1	歩車道境界ブロック A 種(150／170×200×600)	設置の場合																																																																																																						
		歩車道境界ブロック B 種(180／205×250×600)																																																																																																							
		歩車道境界ブロック C 種(180／210×300×600)																																																																																																							
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																																																						
Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①④，かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
積算上の注意事項				(控え頁) 1／2																																																																																																					

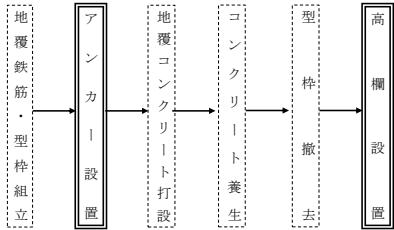
工 種	路側工(据付け)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																																							
現 行		改 正	備 考																																																																																																						
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 地先境界ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t</td><td>・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>・賃料 ・基礎碎石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 4</td><td>型わく工</td><td>・均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td><td>・基礎碎石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎碎石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>地先境界ブロック A 種 (120×120×600)</td><td rowspan="3">設置の場合</td></tr><tr><td>地先境界ブロック B 種 (150×120×600)</td></tr><tr><td>地先境界ブロック C 種 (150×150×600)</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>基礎碎石有りの場合</td></tr><tr><td></td><td>Z 4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>ブロック規格①②③④，かつ基礎碎石無しの場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> ※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A 種 (120×120×600) ②：B 種 (150×120×600) ③：C 種 (150×150×600) ④：各種 (600mm 以下，50kg 未満) ⑤：各種 (600mm 以下，50kg 以上 100kg 未満) ⑥：各種 (600mm 超 1000mm 以下，50kg 以上 150kg 未満) ⑦：各種 (1000mm 超 2000mm 以下，150kg 以上 550kg 未満) 10・⑧・5		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・賃料 ・基礎碎石有りの場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合	運転手（特殊）	・基礎碎石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎碎石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600)	設置の場合	地先境界ブロック B 種 (150×120×600)	地先境界ブロック C 種 (150×150×600)	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎碎石有りの場合		Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①②③④，かつ基礎碎石無しの場合を除く	市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 地先境界ブロック 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量 0.09m3 吊能力 0.9t</td><td>・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>・賃料 ・ブロック規格⑦の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕バケット容量 0.8m3</td><td>・賃料 ・基礎碎石有りの場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 4</td><td>型わく工</td><td>・均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td><td>・基礎碎石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎碎石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="5">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>地先境界ブロック A 種 (120×120×600)</td><td rowspan="3">設置の場合</td></tr><tr><td>地先境界ブロック B 種 (150×120×600)</td></tr><tr><td>地先境界ブロック C 種 (150×150×600)</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>均し基礎コンクリート有りの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td>基礎碎石有りの場合</td></tr><tr><td></td><td>Z 4</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>ブロック規格①②③④，かつ基礎碎石無しの場合を除く</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.09m3 吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	・賃料 ・基礎碎石有りの場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合	運転手（特殊）	・基礎碎石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎碎石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600)	設置の場合	地先境界ブロック B 種 (150×120×600)	地先境界ブロック C 種 (150×150×600)	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎碎石有りの場合		Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①②③④，かつ基礎碎石無しの場合を除く	市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.09m3（平積 0.07m3）吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合																																																																																																						
		バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.28m3（平積 0.20m3）吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																																																						
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕山積 0.8m3（平積 0.6m3）	・賃料 ・基礎碎石有りの場合																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																							
	R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
		運転手（特殊）	・基礎碎石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎碎石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																																																						
材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600)	設置の場合																																																																																																						
		地先境界ブロック B 種 (150×120×600)																																																																																																							
		地先境界ブロック C 種 (150×150×600)																																																																																																							
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎碎石有りの場合																																																																																																						
	Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①②③④，かつ基礎碎石無しの場合を除く																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.09m3 吊能力 0.9t	・賃料 ・ブロック規格⑤⑥の場合																																																																																																						
		バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	・賃料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																																																						
	K 2	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 バケット容量 0.8m3	・賃料 ・基礎碎石有りの場合																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																							
	R 4	型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
		運転手（特殊）	・基礎碎石有り，かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ブロック規格⑦で，基礎碎石無し，かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																																																						
材料	Z 1	地先境界ブロック A 種 (120×120×600)	設置の場合																																																																																																						
		地先境界ブロック B 種 (150×120×600)																																																																																																							
		地先境界ブロック C 種 (150×150×600)																																																																																																							
	Z 2	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																																																						
	Z 3	再生クラッシュラン RC-40	基礎碎石有りの場合																																																																																																						
	Z 4	軽油 パトロール給油	ブロック規格①②③④，かつ基礎碎石無しの場合を除く																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 2／2																																																																																																						

工 種	路側工(取外し)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																															
現 行		改 正	備 考																																																																																														
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.22m3（平積 0.16m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td>再利用区分が再利用の場合</td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 10・㊟・2		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.22m3（平積 0.16m3）	賃料	K2	－		K3	－					労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合	R4	運転手（特殊）		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.22m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>特殊作業員</td><td>再利用区分が再利用の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.22m3	賃料	K2	－		K3	－					労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手（特殊）		R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合	材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）] 山積 0.22m3（平積 0.16m3）	賃料																																																																																														
	K2	－																																																																																															
	K3	－																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合																																																																																														
	R4	運転手（特殊）																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	－																																																																																															
	Z3	－																																																																																															
	Z4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K1	小型バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）] バケット容量 0.22m3	賃料																																																																																														
	K2	－																																																																																															
	K3	－																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	運転手（特殊）																																																																																															
	R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合																																																																																														
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z2	－																																																																																															
	Z3	－																																																																																															
	Z4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1																																																																																														

工 種	橋梁付属施設設置工

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正		備 考
		現 行	改 正	
	⑪ 橋梁付属施設設置工 1. 適 用 範 囲 本資料は、施工パッケージによる橋梁付属施設設置工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 排水桝 （1）橋梁、シェッドの排水桝（110 kg／個以下）を設置する場合 1－1－2 橋名板等取付 （1）高欄、橋桁及び橋台・橋脚に橋名板（橋歴板）（300 mm×800 mm以下）を設置する場合 1－1－3 橋梁用高欄 （1）橋梁用高欄（橋梁に設置する高欄（歩行者自転車用柵）、車両用防護柵及び高欄兼用車両用防護柵）を設置する場合 （2）橋梁用高欄の材質が鋼製・ダクタイル製・アルミ製の場合 （3）基礎方式がベースプレート式の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 排水桝 （1）鋼床版を同時に施工する場合 1－2－2 橋梁用高欄 （1）橋梁用ガードレール高欄を設置する場合 （2）側道橋用高欄を設置する場合 （3）既設地覆を削孔してアンカーを設置する場合 （4）再利用設置の場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 橋梁用高欄  (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 10・⑪・1	⑪ 橋梁付属施設設置工 1. 適 用 範 囲 本資料は、施工パッケージによる橋梁付属施設設置工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 排水桝 （1）橋梁、シェッドの排水桝（110 kg／個以下）を設置する場合 1－1－2 橋名板等取付 （1）高欄、橋桁及び橋台・橋脚に橋名板（橋歴板）（短手方向が 300 mm以下かつ長手方向が 800 mm以下）を設置する場合 1－1－3 橋梁用高欄 （1）橋梁用高欄（橋梁に設置する高欄（歩行者自転車用柵）、車両用防護柵及び高欄兼用車両用防護柵）を設置する場合 （2）橋梁用高欄の材質が鋼製・ダクタイル製・アルミ製の場合 （3）基礎方式がベースプレート式の場合 現行どおり		記載の変更
積算上の注意事項				(控え頁) 1／2

工 種	橋梁付属施設設置工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																			
3－4 橋梁用高欄 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 4 橋梁用高欄 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th colspan="2">設置方法</th></tr><tr><td>組立式</td><td></td></tr><tr><td>一体式</td><td></td></tr></table> (注) 1. 現場内小運搬、高欄組立工具類等、橋梁用高欄の設置に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等含む）を含む。ただし、橋梁用高欄一体式（材料費）は含まない。 2. 組立式とは、支柱と横枠部を分割出来る市販品、一体式とは、形鋼等による工場製作品をいう。 3. 橋梁用高欄が一体式の場合の材料費は、m当り単価を別途計上する。 4. 地覆にかかわる鉄筋組立、コンクリート工及び型枠の設置・撤去は含まない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 橋梁用高欄 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック〔クレーン装置付〕ベーストラック 4～4.5t 積吊能力 2.9t</td><td>一体式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td>一体式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき</td><td>組立式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>一体式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 3－5 橋梁用高欄一体式（材料費） (1) 条件区分 橋梁用高欄一体式（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 10・㊿・4				設置方法		組立式		一体式		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕ベーストラック 4～4.5t 積吊能力 2.9t	一体式の場合			K 2	－				K 3	－				労務	R 1	普通作業員				R 2	土木一般世話役				R 3	運転手（特殊）	一体式の場合			R 4	－				材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき	組立式の場合			Z 2	軽油 バトロール給油	一体式の場合			Z 3	－				Z 4	－				市場単価	S	－				現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 橋梁用高欄 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック〔クレーン装置付〕通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t</td><td>一体式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td>一体式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき</td><td>組立式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>一体式の場合</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t	一体式の場合			K 2	－				K 3	－				労務	R 1	普通作業員				R 2	土木一般世話役				R 3	運転手（特殊）	一体式の場合			R 4	－				材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき	組立式の場合			Z 2	軽油 バトロール給油	一体式の場合			Z 3	－				Z 4	－				市場単価	S	－				記載の変更	
設置方法																																																																																																																																																											
組立式																																																																																																																																																											
一体式																																																																																																																																																											
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																							
機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕ベーストラック 4～4.5t 積吊能力 2.9t	一体式の場合																																																																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）	一体式の場合																																																																																																																																																								
	R 4	－																																																																																																																																																									
材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき	組立式の場合																																																																																																																																																								
	Z 2	軽油 バトロール給油	一体式の場合																																																																																																																																																								
	Z 3	－																																																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																																																									
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																							
機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t	一体式の場合																																																																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																									
	R 3	運転手（特殊）	一体式の場合																																																																																																																																																								
	R 4	－																																																																																																																																																									
材料	Z 1	高欄(鋼製) B種 丸・縦棧型 ビーム数 3 本 高さ 1,000mm スパン 2.0m めっき	組立式の場合																																																																																																																																																								
	Z 2	軽油 バトロール給油	一体式の場合																																																																																																																																																								
	Z 3	－																																																																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																																																																																									
積算上の注意事項				現行どおり				(控え頁) 2／2																																																																																																																																																			

改 正 理 由		一部改正			改 正		現 行																																																																																																										
現 行					改 正					備 考																																																																																																							
3. 施工パッケージ 3－1 スノーポール設置・撤去 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 スノーポール設置・撤去 積算条件区分一覧 (積算単位：本) <table><tr><th>スノーポール規格</th><th>作業区分</th></tr><tr><td rowspan="3">かぶせ型</td><td>設置</td></tr><tr><td>撤去</td></tr><tr><td>設置・撤去</td></tr><tr><td rowspan="3">土中単柱型</td><td>設置</td></tr><tr><td>撤去</td></tr><tr><td>設置・撤去</td></tr><tr><td rowspan="3">挿入単柱型</td><td>設置</td></tr><tr><td>撤去</td></tr><tr><td>設置・撤去</td></tr></table> (注) 1. 上表は、スノーポール（かぶせ型、土中単柱型、挿入単柱型）の路側等への設置、撤去、設置・撤去、現場内における荷卸、荷積及び現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、スノーポール（材料費）は含まない。 2. 本施工パッケージは、スノーポールの長さに関係なく適用出来る。 3. スノーポールの材料費は別途計上する。 4. 土中単柱型で、アスファルト（コンクリート）削孔が必要な場合は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 スノーポール設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック [普通型] 2t 積</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 スノーポール（材料費） (1) 条件区分 スノーポール（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 10・㊿・3					スノーポール規格	作業区分	かぶせ型	設置	撤去	設置・撤去	土中単柱型	設置	撤去	設置・撤去	挿入単柱型	設置	撤去	設置・撤去	項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	トラック [普通型] 2t 積		K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（一般）		R3	－		R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 スノーポール設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>トラック [普通型] 通称 2t 積級</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり					項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	トラック [普通型] 通称 2t 積級		K2	－		K3	－		労務	R1	普通作業員		R2	運転手（一般）		R3	－		R4	－		材料	Z1	軽油 バトロール給油		Z2	－		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
スノーポール規格	作業区分																																																																																																																
かぶせ型	設置																																																																																																																
	撤去																																																																																																																
	設置・撤去																																																																																																																
土中単柱型	設置																																																																																																																
	撤去																																																																																																																
	設置・撤去																																																																																																																
挿入単柱型	設置																																																																																																																
	撤去																																																																																																																
	設置・撤去																																																																																																																
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																														
機械	K1	トラック [普通型] 2t 積																																																																																																															
	K2	－																																																																																																															
	K3	－																																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																																															
	R2	運転手（一般）																																																																																																															
	R3	－																																																																																																															
	R4	－																																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																															
	Z2	－																																																																																																															
	Z3	－																																																																																																															
	Z4	－																																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																																															
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																														
機械	K1	トラック [普通型] 通称 2t 積級																																																																																																															
	K2	－																																																																																																															
	K3	－																																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																																															
	R2	運転手（一般）																																																																																																															
	R3	－																																																																																																															
	R4	－																																																																																																															
材料	Z1	軽油 バトロール給油																																																																																																															
	Z2	－																																																																																																															
	Z3	－																																																																																																															
	Z4	－																																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																																															
積算上の注意事項					(控え頁)					1／1																																																																																																							

工 種	舗装版切削工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
11章. 道 路 維 持 修 繕 ① 路 面 切 削 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 路面切削 (1) 路面切削機によるアスファルト舗装の切削作業で平均切削深さ 12cm 以下の場合 1－1－2 殻運搬（路面切削） (1) 路面切削作業で発生したアスファルト殻の運搬 1－2 適用出来ない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合） 1－2－1 路面切削 (1) 複数の路面切削機による並列切削作業 (2) 特殊結合材（エポキン樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面の切削作業 (3) 道路打換え工のための舗装版とりこわし (4) 帯状切削作業に段差すりつけを含む場合 1－2－2 殻運搬（路面切削） (1) 段差すりつけの撤去後に発生した殻運搬 (2) 舗装版破砕工に伴い発生したコンクリート殻又はアスファルト殻の運搬 (3) 運搬距離が 60km を超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 <pre>graph LR; A[機 材 搬 入] --> B[切 削 ・ 積 込]; B --> C[清 掃 ・ 散 水]; C --> D[段 差 す り つ け]; D --> E[移 動 （ 自 走 ）]; E --> F[機 材 搬 出]; B --> G[運 搬];</pre> (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重線部分のみである。 11・①・1		11章. 道 路 維 持 修 繕 ① 路 面 切 削 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業に適用する。ただし、交差点内の施工を含みかつ従道路側の交通規制を伴う交差点部の施工に際し、交差点部を小規模に分割し施工する場合は、当該交差点部分のみ別途考慮する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 路面切削 (1) 路面切削機によるストレートアスファルト、改質アスファルトの切削作業で平均切削深さ 12cm 以下の場合 (2) 路面切削機による排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）の切削作業で平均切削深さ 12cm 以下かつ既設導水パイプの撤去を含まない場合 1－1－2 殻運搬（路面切削） (1) 路面切削作業で発生したアスファルト殻の運搬 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／4

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																
現 行				改 正				備 考														
3. 施工パッケージ 3-1 路面切削 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表 3. 1 路面切削 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>施工区分：平均切削深さ</th><th>段差すりつけの撤去作業</th></tr><tr><td rowspan="2">①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">③全面切削 6cm を超え 12cm 以下</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td>④帯状切削 3cm 以下</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、路面の切削・廃材積み込み、清掃・散水、移動（自走）、切削に伴う段差すりつけの設置及び撤去（積み込みまでの作業を含む）費用（帯状切削は除く）、切削用雑器具（スコップ、ホウキ、レーキ等）、路面切削機のビット損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 殻運搬（路面切削）、殻処分は含まない。 3. 全面切削の施工区分は、 1 工事の切削面積のうち全面切削に係る施工面積を対象とする。 4. 平均切削深さは次式による。 H = A v /W×100 H : 1 現場の平均切削深さ（cm） A v : 1 現場の平均切削断面積（m2） W : 平均切削幅員（m） なお、帯状切削の場合はW=2m とする。 5. 帯状切削とは、不陸部の切削幅が路面切削機の切削幅より狭い場合をいう。 6. 帯状切削の施工面積は、次式による。 延べ施工面積＝切削機の作業幅（2m）×延べ施工延長 7. 段差すりつけの撤去後に発生した殻の運搬・処理等に要する費用は、「2 章⑩殻運搬」により別途計上すること。 8. 路面清掃車は、業者持込みによる場合を標準とする。 11・①・2				施工区分：平均切削深さ	段差すりつけの撤去作業	①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)	無し	有り	②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)	無し	有り	③全面切削 6cm を超え 12cm 以下	無し	有り	④帯状切削 3cm 以下	－	現行どおり (注) 1. 上表は、路面の切削・廃材積み込み、清掃・散水、移動（自走）、切削に伴う段差すりつけの設置及び撤去（積み込みまでの作業を含む）費用（帯状切削は除く）、切削用雑器具（スコップ、ホウキ、レーキ等）、路面切削機のビット損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 既設導水パイプの撤去が必要な場合は別途考慮する。 3. 殻運搬（路面切削）、殻処分は含まない。 4. 全面切削の施工区分は、 1 工事の切削面積のうち全面切削に係る施工面積を対象とする。 5. 平均切削深さは次式による。 H = A v /W×100 H : 1 現場の平均切削深さ（cm） A v : 1 現場の平均切削断面積（m2） W : 平均切削幅員（m） なお、帯状切削の場合はW=2m とする。 6. 帯状切削とは、不陸部の切削幅が路面切削機の切削幅より狭い場合をいう。 7. 帯状切削の施工面積は、次式による。 延べ施工面積＝切削機の作業幅（2m）×延べ施工延長 8. 段差すりつけの撤去後に発生した殻の運搬・処理等に要する費用は、「第Ⅱ編第2 章⑤殻運搬」により別途計上すること。 9. 路面清掃車は、業者持込みによる場合を標準とする。				記載の追加	
施工区分：平均切削深さ	段差すりつけの撤去作業																					
①全面切削 6cm 以下 (4,000m2 以下)	無し																					
	有り																					
②全面切削 6cm 以下 (4,000m2 を超え)	無し																					
	有り																					
③全面切削 6cm を超え 12cm 以下	無し																					
	有り																					
④帯状切削 3cm 以下	－																					
積算上の注意事項								(控え頁) 2／4														

工 種	舗装版切削工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
		現 行																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 路面切削 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 23cm</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ容量 1.5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 11・①・3		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 23cm		K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ容量 1.5m3		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 路面切削 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 0.23m</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ~~バ~~収集容量 1.5m3</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 0.23m		K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ ~~バ~~ 収集容量 1.5m3		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 23cm																																																																																										
	K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ容量 1.5m3																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																										
	R 4	運転手（特殊）																																																																																										
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値）] 切削幅 2.0m×深さ 0.23m																																																																																										
	K 2	路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホッパ ~~バ~~ 収集容量 1.5m3																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	運転手（特殊）																																																																																										
	R 4	特殊作業員																																																																																										
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 3／4																																																																																								

改 正 理 由	一部改正	改 正	備 考																																																																																																											
		現 行																																																																																																												
現 行		改 正	備 考																																																																																																											
積算条件 <table><tr><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="16">有り</td><td>6.0km 以下</td></tr><tr><td>6.5km 以下</td></tr><tr><td>7.5km 以下</td></tr><tr><td>8.5km 以下</td></tr><tr><td>9.5km 以下</td></tr><tr><td>11.0km 以下</td></tr><tr><td>12.5km 以下</td></tr><tr><td>14.5km 以下</td></tr><tr><td>16.5km 以下</td></tr><tr><td>19.0km 以下</td></tr><tr><td>22.0km 以下</td></tr><tr><td>25.5km 以下</td></tr><tr><td>30.0km 以下</td></tr><tr><td>36.0km 以下</td></tr><tr><td>46.0km 以下</td></tr><tr><td>60.0km 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、舗装路面の切削作業によって発生するアスファルト殻の運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理に掛かる費用を含む。 3. タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 4. 殻処分は含まない。 5. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 6. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 7. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 8. 運搬距離が 60km を超える場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 殻運搬（路面切削）代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 11・①・5		DID 区間の有無		運搬距離	有り	6.0km 以下	6.5km 以下	7.5km 以下	8.5km 以下	9.5km 以下	11.0km 以下	12.5km 以下	14.5km 以下	16.5km 以下	19.0km 以下	22.0km 以下	25.5km 以下	30.0km 以下	36.0km 以下	46.0km 以下	60.0km 以下	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（一般）		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 殻運搬（路面切削）代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（一般）		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—	
DID 区間の有無	運搬距離																																																																																																													
有り	6.0km 以下																																																																																																													
	6.5km 以下																																																																																																													
	7.5km 以下																																																																																																													
	8.5km 以下																																																																																																													
	9.5km 以下																																																																																																													
	11.0km 以下																																																																																																													
	12.5km 以下																																																																																																													
	14.5km 以下																																																																																																													
	16.5km 以下																																																																																																													
	19.0km 以下																																																																																																													
	22.0km 以下																																																																																																													
	25.5km 以下																																																																																																													
	30.0km 以下																																																																																																													
	36.0km 以下																																																																																																													
	46.0km 以下																																																																																																													
	60.0km 以下																																																																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																												
	K 3	—																																																																																																												
労務	R 1	運転手（一般）																																																																																																												
	R 2	—																																																																																																												
	R 3	—																																																																																																												
	R 4	—																																																																																																												
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																												
	Z 2	—																																																																																																												
	Z 3	—																																																																																																												
	Z 4	—																																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K 1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称 10 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																												
	K 3	—																																																																																																												
労務	R 1	運転手（一般）																																																																																																												
	R 2	—																																																																																																												
	R 3	—																																																																																																												
	R 4	—																																																																																																												
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																												
	Z 2	—																																																																																																												
	Z 3	—																																																																																																												
	Z 4	—																																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 4／4																																																																																																											

工 種	舗装版破砕工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現	行	改 正	備 考
② 舗装版破砕工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの作業に適用する。 なお、急速施工の場合は、「第2編13章④道路打換え工」によるものとし、路盤・路床の掘削は、「1章②土工」によるものとする。 1-1 適用出来る範囲 (1) 機械によるコンクリート舗装版、アスファルト舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (2) 人力によるアスファルト舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (3) 人力による橋梁舗装版撤去の場合 1-2 適用出来ない範囲 (1) 急速施工（舗装版とりこわしから舗装までを1日で完了する施工）、機械による橋梁舗装版撤去の場合 (2) 人力によるコンクリート舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (3) コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、全体厚が45cmを超える場合又は舗装版厚のうちアスファルト層が占める割合が50%を超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 運搬は「2章③越え搬」による。 3. 舗装版切断は「11章③舗装版切断工」による。 4. 障害等の有無の「有り」とは、現場状況、作業量、障害物等により表3.2で想定する機械での施工が困難な場合をいう。 5. 騒音振動対策の「必要」とは、「建設工事に伴う騒音、振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等の場合をいう。 6. 舗装版破砕：舗装版のみを破砕する作業。 掘削・積込：舗装版を破砕後、掘削し、積込む作業。 直接掘削・積込：直接舗装版を掘削し、積込む作業。 11・②・1		② 舗装版破砕工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの作業に適用する。 なお、急速施工の場合は、「第2編13章④道路打換え工」によるものとし、路盤・路床の掘削は、「1章②土工」によるものとする。 1-1 適用出来る範囲 (1) 機械によるコンクリート舗装版、アスファルト舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込み作業における以下の場合 ・アスファルト舗装版厚 40cm 以下の場合 ・コンクリート舗装版厚 35cm 以下の場合 ・コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、全体厚 45cm 以下の場合 ・コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、コンクリート舗装版厚が 15cm 以上 35cm 以下の場合 ・破砕塊をバックホウにより掘削・積込を行うことが可能な場合 ・バックホウにより直接掘削・積込を行う作業で、舗装版厚 15cm 以下の場合 (2) 人力によるアスファルト舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 (3) 人力による橋梁舗装版撤去の場合 1-2 適用出来ない範囲 (1) 急速施工（舗装版とりこわしから舗装までを1日で完了する施工）、機械による橋梁舗装版撤去の場合 (2) コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版において、全体厚が45cmを超える場合又は舗装版厚のうちアスファルト層が占める割合が50%を超える場合 (3) 人力によるコンクリート舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合 次頁へ移動	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／2

工 種	舗装版破砕工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																			
(2) 代表機材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 2 舗装版破砕 代表機材材規格一覧 <table><tr><th>障害等の有無</th><th>騒音振動対策</th><th>舗装版厚</th><th>項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="24">無し</td><td rowspan="12">不要</td><td rowspan="12">15cm 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 —</td><td></td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">必要</td><td rowspan="12">15cm 超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">有り</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3 次基準値）〕 3.5～3.7m3/min</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 さく岩機（コンクリートブレーカ） 20kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 —</td><td></td></tr><tr><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>				障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材材規格	備考	無し	不要	15cm 以下	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料	K2 —		K3 —		労務	R1 土木一般世話役		R2 運転手（特殊）		R3 普通作業員		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		必要	15cm 超	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料	K2 大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		有り	—	—	機械	K1 空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3 次基準値）〕 3.5～3.7m3/min	賃料	K2 さく岩機（コンクリートブレーカ） 20kg 級		K3 —		労務	R1 特殊作業員		R2 普通作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		(2) 代表機材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 2 舗装版破砕 代表機材材規格一覧 <table><tr><th>障害等の有無</th><th>騒音振動対策</th><th>舗装版厚</th><th>項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="24">無し</td><td rowspan="12">不要</td><td rowspan="12">15cm 以下</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 —</td><td></td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">必要</td><td rowspan="12">15cm 超</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">有り</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2 バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕 開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN</td><td></td></tr><tr><td>K3 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 —</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z2 —</td><td></td></tr><tr><td>Z3 —</td><td></td></tr><tr><td>Z4 —</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S —</td><td></td></tr></table>				障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材材規格	備考	無し	不要	15cm 以下	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	賃料	K2 —		K3 —		労務	R1 土木一般世話役		R2 運転手（特殊）		R3 普通作業員		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		必要	15cm 超	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	賃料	K2 大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料	K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		有り	—	—	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	賃料	K2 バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕 開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN		K3 —		労務	R1 運転手（特殊）		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —	
障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材材規格	備考																																																																																																																																																																																																						
無し	不要	15cm 以下	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K2 —																																																																																																																																																																																																							
				K3 —																																																																																																																																																																																																							
			労務	R1 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																							
				R2 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																							
				R3 普通作業員																																																																																																																																																																																																							
				R4 —																																																																																																																																																																																																							
			材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																							
				Z2 —																																																																																																																																																																																																							
				Z3 —																																																																																																																																																																																																							
				Z4 —																																																																																																																																																																																																							
			市場単価	S —																																																																																																																																																																																																							
	必要	15cm 超	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K2 大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K3 —																																																																																																																																																																																																							
			労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																							
				R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																							
				R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																							
				R4 —																																																																																																																																																																																																							
			材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																							
				Z2 —																																																																																																																																																																																																							
				Z3 —																																																																																																																																																																																																							
				Z4 —																																																																																																																																																																																																							
			市場単価	S —																																																																																																																																																																																																							
有り	—	—	機械	K1 空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第3 次基準値）〕 3.5～3.7m3/min	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K2 さく岩機（コンクリートブレーカ） 20kg 級																																																																																																																																																																																																							
				K3 —																																																																																																																																																																																																							
			労務	R1 特殊作業員																																																																																																																																																																																																							
				R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																							
				R3 —																																																																																																																																																																																																							
				R4 —																																																																																																																																																																																																							
			材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																							
				Z2 —																																																																																																																																																																																																							
				Z3 —																																																																																																																																																																																																							
				Z4 —																																																																																																																																																																																																							
			市場単価	S —																																																																																																																																																																																																							
障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材材規格	備考																																																																																																																																																																																																						
無し	不要	15cm 以下	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K2 —																																																																																																																																																																																																							
				K3 —																																																																																																																																																																																																							
			労務	R1 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																							
				R2 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																							
				R3 普通作業員																																																																																																																																																																																																							
				R4 —																																																																																																																																																																																																							
			材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																							
				Z2 —																																																																																																																																																																																																							
				Z3 —																																																																																																																																																																																																							
				Z4 —																																																																																																																																																																																																							
			市場単価	S —																																																																																																																																																																																																							
	必要	15cm 超	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K2 大型ブレーカ（油圧ブレーカ） バケット容量 0.4m3 アタッチメントのみ	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K3 —																																																																																																																																																																																																							
			労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																							
				R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																							
				R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																							
				R4 —																																																																																																																																																																																																							
			材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																							
				Z2 —																																																																																																																																																																																																							
				Z3 —																																																																																																																																																																																																							
				Z4 —																																																																																																																																																																																																							
			市場単価	S —																																																																																																																																																																																																							
有り	—	—	機械	K1 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2011 年規制）〕 バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																																						
				K2 バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置（大割機）〕 開口幅 735～850mm 破砕力 550～980kN																																																																																																																																																																																																							
				K3 —																																																																																																																																																																																																							
			労務	R1 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																							
				R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																							
				R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																							
				R4 —																																																																																																																																																																																																							
			材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																							
				Z2 —																																																																																																																																																																																																							
				Z3 —																																																																																																																																																																																																							
				Z4 —																																																																																																																																																																																																							
			市場単価	S —																																																																																																																																																																																																							
積算上の注意事項				(控え頁) 2／2																																																																																																																																																																																																							

工 種	舗装版切断工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																															
現 行				改 正				備 考																													
③ 舗装版切断工 1. 適用範囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版における舗装版切断に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) アスファルト舗装版厚が 40cm 以下の場合 (2) コンクリート舗装版厚が 30cm 以下の場合 (3) 重複舗装版（コンクリート＋アスファルト（カバー））厚が 40cm 以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 (1) コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の場合、舗装版厚のうちアスファルト舗装版が占める割合が 50%を超える場合 2. 施 工 概 要 施工フローは下記のとおりとする。 機 材 搬 入 → 舗 装 版 切 断 作 業 → 機 材 搬 出 → 後 続 作 業 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 3. 施工パッケージ 3－1 舗装版切断 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 舗装版切断 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>舗装版種別</th><th>アスファルト舗装版厚</th><th>コンクリート舗装版厚</th><th>コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の全体厚</th></tr><tr><td rowspan="3">アスファルト舗装版</td><td>15cm以下</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>15cmを超え30cm以下</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>30cmを超え40cm以下</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート舗装版</td><td rowspan="2">—</td><td>15cm以下</td><td>—</td></tr><tr><td>15cmを超え30cm以下</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版</td><td rowspan="4">—</td><td rowspan="2">15cm以下</td><td>15cm以下</td></tr><tr><td>15cmを超え30cm以下</td></tr><tr><td rowspan="2">15cmを超え30cm以下</td><td>15cmを超え30cm以下</td></tr><tr><td>30cmを超え40cm以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、舗装版切断、水タンク等の運搬、濁水の収集、マーキング、切断補助、路面清掃、ブレード損耗費、水タンク、汚水タンク、ホース、ほうき等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 舗装版種別でコンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版を選択した場合、コンクリート舗装版厚の選択肢は、コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版のうちのコンクリート舗装版のみの厚さとする。 3. 舗装版切断時に発生する濁水処理費および濁水処理に運搬が必要な場合は、別途計上する。 11・③・1				舗装版種別	アスファルト舗装版厚	コンクリート舗装版厚	コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の全体厚	アスファルト舗装版	15cm以下	—	—	15cmを超え30cm以下	—	—	30cmを超え40cm以下	—	—	コンクリート舗装版	—	15cm以下	—	15cmを超え30cm以下	—	コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版	—	15cm以下	15cm以下	15cmを超え30cm以下	15cmを超え30cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	③ 舗装版切断工 1. 適用範囲 本資料は、コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版における舗装版切断に適用する。 なお、切断作業において複数回切断（ステップカット）の有無にかかわらず適用できる。 現行どおり				記載の変更	
舗装版種別	アスファルト舗装版厚	コンクリート舗装版厚	コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版の全体厚																																		
アスファルト舗装版	15cm以下	—	—																																		
	15cmを超え30cm以下	—	—																																		
	30cmを超え40cm以下	—	—																																		
コンクリート舗装版	—	15cm以下	—																																		
		15cmを超え30cm以下	—																																		
コンクリート＋アスファルト（カバー）舗装版	—	15cm以下	15cm以下																																		
			15cmを超え30cm以下																																		
		15cmを超え30cm以下	15cmを超え30cm以下																																		
			30cmを超え40cm以下																																		
積算上の注意事項								(控え頁) 1／2																													

工 種	舗装版切断工

改正理由

一部改正

改正

現行

現行

(2) 代表機材材規格
下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。
表3.2 舗装版切断 代表機材材規格一覧

舗装版種別	項目	代表機材材規格	備考
アスファルト 舗装版	機械	コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 20 c m級 ブレード径φ56 c m	舗装版厚が 15cm 以下の 場合
		コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m級 ブレード径φ75 c m	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m級 ブレード径φ96 c m	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
		—	—
	労務	R1 特殊作業員	
		R2 土木一般世話役	
		R3 普通作業員	
		R4 —	
	材料	Z1 コンクリートカット (ブレード) 径 18 インチ	舗装版厚が 15cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 38 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
		Z2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
コンクリート 舗装版	Z4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合	
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
	市場 単価	S —	
	機械	コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 20 c m級 ブレード径φ56 c m	全体厚が 15cm 以下の 場合
		コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m級 ブレード径φ75 c m	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m級 ブレード径φ96 c m	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
		—	—
	労務	R1 特殊作業員	
		R2 土木一般世話役	
		R3 普通作業員	
		R4 —	
コンクリート + アスファルト (カバー) 舗装版	Z1 コンクリートカット (ブレード) 径 18 インチ	全体厚が 15cm 以下の 場合	
		コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 38 インチ	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
		Z2 ガソリン レギュラー スタンド	全体厚が 15cm 以下の 場合
	材料	コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
	Z4 ガソリン レギュラー スタンド	全体厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合	
		コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	全体厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
	市場 単価	S —	

改正

(2) 代表機材材規格
下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。
表3.2 舗装版切断 代表機材材規格一覧

舗装版種別	項目	代表機材材規格	備考	
アスファルト 舗装版	機械	コンクリートカット [バキューム式・湿式・エンジン駆動] 超低騒音型 通称 (切削深) 20cm 級 ブレード径φ56cm	舗装版厚が 15cm 以下の 場合	
		コンクリートカット [バキューム式・湿式・エンジン駆動] 超低騒音型 通称 (切削深) 30cm 級 ブレード径φ75cm	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合	
		コンクリートカット [バキューム式・湿式・エンジン駆動] 超低騒音型 通称 (切削深) 40cm 級 ブレード径φ96cm	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合	
		K2 —		
	労務	R1 特殊作業員		
		R2 土木一般世話役		
		R3 普通作業員		
		R4 —		
	Z1 コンクリートカット (ブレード) 径 18 インチ	舗装版厚が 15cm 以下の 場合		
		コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合	
		コンクリートカット (ブレード) 径 38 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合	
	コンクリート 舗装版	Z2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm 以下の 場合	
			コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
			コンクリートカット (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合
			コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合
		Z3 コンクリートカット (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合	
ガソリン レギュラー スタンド			舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の 場合	
コンクリートカット (ブレード) 径 14 インチ			舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の 場合	
市場 単価	S —			

記載の変更

11・③・2

積算上の注意事項

(控え頁)

2/2

工 種	舗装版クラック補修工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
④ 舗装版クラック補修工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版のクラックの補修及びコンクリート舗装版・アスファルト舗装版のクラック防止シート張に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 クラック防止シート (1) 幅 30cm 以上 100cm 以下のクラック防止シートを使用する場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 クラック補修 (1) 注入材メーカー指定の溶解釜・注入機を使用する場合 1－2－2 クラック防止シート (1) シート設置に鋸を使用する場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 【クラック補修】 【クラック防止シート張】 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. クラック防止シート張は転圧の有無にかかわらず適用出来る。 図2－1 施工フロー 11・④・1		④ 舗装版クラック補修工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート舗装版の加熱注入式によるクラックの補修及びコンクリート舗装版・アスファルト舗装版のクラック防止シート張に適用する。 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																					
2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機 材 搬 入 → 素地調整作業 → 塗 装 作 業 → 機 材 搬 出 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重線部分のみである。 3. 施工パッケージ 3－1 素地調整 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 素地調整 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>構造物区分</th><th>機械使用区分</th></tr><tr><td>全高 4m 未満のボール類</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">全高 4m 以上 10m 未満のボール類</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">全高 10m 以上 12m 以下のボール類</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td>防護柵類</td><td>－</td></tr><tr><td>落石防止柵類</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、塗装を行う際の素地調整（ケレン）、電力に関する経費、ディスクサンダ、ワイヤブラシ、ハンマ、タガネ等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 素地調整作業の種別は、3 種ケレンを標準とする。 3. ボール類の高さは、路面からの高さとする。 4. 塗替作業にともない対象構造物の撤去・設置が必要な場合は、別途考慮する。 5. 全高 2 m 以上 4 m 未満のボール類において足場が必要な場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 素地調整 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="5">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m</td></tr><tr><td>・全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m</td></tr><tr><td>・全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 作業床高 11.0～12.0m 積載荷重 200kg 定員 2 名</td></tr><tr><td>・貸与の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>塗装工</td></tr><tr><td rowspan="2">R 2</td><td>運転手（一般）</td></tr><tr><td>全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td></tr><tr><td>全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 及び貸与の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td></tr></table> 11・⑤・2				構造物区分	機械使用区分	全高 4m 未満のボール類	－	全高 4m 以上 10m 未満のボール類	持込	貸与	全高 10m 以上 12m 以下のボール類	持込	貸与	防護柵類	－	落石防止柵類	－	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m	・全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m	・全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 作業床高 11.0～12.0m 積載荷重 200kg 定員 2 名	・貸与の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	塗装工	R 2	運転手（一般）	全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合	運転手（特殊）	全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 及び貸与の場合	R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油	Z 2	－	Z 3	－	Z 4	－	市場単価	S	－	現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 素地調整 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="5">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m</td></tr><tr><td>・全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m</td></tr><tr><td>・全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 最大地上高 11.0～12.0m 最大積載荷重 200kg 定員2名</td></tr><tr><td>・貸与の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>塗装工</td></tr><tr><td rowspan="2">R 2</td><td>運転手（一般）</td></tr><tr><td>全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td></tr><tr><td>全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 及び貸与の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td></tr></table>				項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m	・全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m	・全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 最大地上高 11.0～12.0m 最大積載荷重 200kg 定員2名	・貸与の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	塗装工	R 2	運転手（一般）	全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合	運転手（特殊）	全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 及び貸与の場合	R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	軽油 バトロール給油	Z 2	－	Z 3	－	Z 4	－	市場単価	S	－	記載の変更	
構造物区分	機械使用区分																																																																																																												
全高 4m 未満のボール類	－																																																																																																												
全高 4m 以上 10m 未満のボール類	持込																																																																																																												
	貸与																																																																																																												
全高 10m 以上 12m 以下のボール類	持込																																																																																																												
	貸与																																																																																																												
防護柵類	－																																																																																																												
落石防止柵類	－																																																																																																												
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m																																																																																																											
		・全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合 ・賃料																																																																																																											
		高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m																																																																																																											
		・全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 ・賃料																																																																																																											
	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 作業床高 11.0～12.0m 積載荷重 200kg 定員 2 名																																																																																																												
・貸与の場合																																																																																																													
K 2	－																																																																																																												
K 3	－																																																																																																												
労務	R 1	塗装工																																																																																																											
	R 2	運転手（一般）																																																																																																											
		全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合																																																																																																											
	運転手（特殊）																																																																																																												
	全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 及び貸与の場合																																																																																																												
R 3	－																																																																																																												
R 4	－																																																																																																												
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 2	－																																																																																																											
	Z 3	－																																																																																																											
	Z 4	－																																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																																											
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																											
機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m																																																																																																											
		・全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合 ・賃料																																																																																																											
		高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m																																																																																																											
		・全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 ・賃料																																																																																																											
	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 最大地上高 11.0～12.0m 最大積載荷重 200kg 定員2名																																																																																																												
・貸与の場合																																																																																																													
K 2	－																																																																																																												
K 3	－																																																																																																												
労務	R 1	塗装工																																																																																																											
	R 2	運転手（一般）																																																																																																											
		全高 4m 以上 10m 未満のボール類(持込)の場合																																																																																																											
	運転手（特殊）																																																																																																												
	全高 10m 以上 12m 以下のボール類(持込)の場合 及び貸与の場合																																																																																																												
R 3	－																																																																																																												
R 4	－																																																																																																												
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 2	－																																																																																																											
	Z 3	－																																																																																																											
	Z 4	－																																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																																											

積算上の注意事項		(控え頁)
		1／2

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																																					
		現 行																																																																																																																						
現 行			改 正		備 考																																																																																																																			
(3) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 付属構造物塗替 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m</td><td>・全高 4m 以上 10m 未満のポール類の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m</td><td>・全高 10m 以上 12m 以下のポール類の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 作業床高 11.0～12.0m 積載荷重 200kg 定員 2 名</td><td>・貸与の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>塗装工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 2</td><td>運転手（一般）</td><td>全高 4m 以上 10m 未満のポール類(持込)の 場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td><td>全高 10m 以上 12m 以下のポール類(持込)の 場合及び貸与の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>鉛・クロムフリーさび止めペイント</td><td rowspan="2">下塗の場合</td></tr><tr><td>フェノール樹脂 M10 塗料</td></tr><tr><td>長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K5516 2 種) 淡彩色</td><td rowspan="2">中塗，上塗の場合</td></tr><tr><td>塩化ゴム系塗料淡彩色</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>全高 4m 以上 12m 以下のポール類の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 11・⑤・5			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m	・全高 4m 以上 10m 未満のポール類の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m	・全高 10m 以上 12m 以下のポール類の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 作業床高 11.0～12.0m 積載荷重 200kg 定員 2 名	・貸与の場合	K 2	－		K 3	－					労務	R 1	塗装工		R 2	運転手（一般）	全高 4m 以上 10m 未満のポール類(持込)の 場合	運転手（特殊）	全高 10m 以上 12m 以下のポール類(持込)の 場合及び貸与の場合	R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	鉛・クロムフリーさび止めペイント	下塗の場合	フェノール樹脂 M10 塗料	長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K5516 2 種) 淡彩色	中塗，上塗の場合	塩化ゴム系塗料淡彩色	Z 2	軽油 パトロール給油	全高 4m 以上 12m 以下のポール類の場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(3) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 付属構造物塗替 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td rowspan="3">K 1</td><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m</td><td>・全高 4m 以上 10m 未満のポール類の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m</td><td>・全高 10m 以上 12m 以下のポール類の場合 ・賃料</td></tr><tr><td>高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 最大地上高 11.0～12.0m 最大積載荷重 200kg 定員2名</td><td>・貸与の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>塗装工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">R 2</td><td>運転手（一般）</td><td>全高 4m 以上 10m 未満のポール類(持込)の 場合</td></tr><tr><td>運転手（特殊）</td><td>全高 10m 以上 12m 以下のポール類(持込)の 場合及び貸与の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="4">Z 1</td><td>鉛・クロムフリーさび止めペイント</td><td rowspan="2">下塗の場合</td></tr><tr><td>フェノール樹脂 M10 塗料</td></tr><tr><td>長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K5516 2 種) 淡彩色</td><td rowspan="2">中塗，上塗の場合</td></tr><tr><td>塩化ゴム系塗料淡彩色</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>全高 4m 以上 12m 以下のポール類の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m	・全高 4m 以上 10m 未満のポール類の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m	・全高 10m 以上 12m 以下のポール類の場合 ・賃料	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 最大地上高 11.0～12.0m 最大積載荷重 200kg 定員2名	・貸与の場合	K 2	－		K 3	－					労務	R 1	塗装工		R 2	運転手（一般）	全高 4m 以上 10m 未満のポール類(持込)の 場合	運転手（特殊）	全高 10m 以上 12m 以下のポール類(持込)の 場合及び貸与の場合	R 3	－		R 4	－		材料	Z 1	鉛・クロムフリーさび止めペイント	下塗の場合	フェノール樹脂 M10 塗料	長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K5516 2 種) 淡彩色	中塗，上塗の場合	塩化ゴム系塗料淡彩色	Z 2	軽油 パトロール給油	全高 4m 以上 12m 以下のポール類の場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																					
機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m	・全高 4m 以上 10m 未満のポール類の場合 ・賃料																																																																																																																					
		高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m	・全高 10m 以上 12m 以下のポール類の場合 ・賃料																																																																																																																					
		高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 作業床高 11.0～12.0m 積載荷重 200kg 定員 2 名	・貸与の場合																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																						
労務	R 1	塗装工																																																																																																																						
	R 2	運転手（一般）	全高 4m 以上 10m 未満のポール類(持込)の 場合																																																																																																																					
		運転手（特殊）	全高 10m 以上 12m 以下のポール類(持込)の 場合及び貸与の場合																																																																																																																					
	R 3	－																																																																																																																						
	R 4	－																																																																																																																						
材料	Z 1	鉛・クロムフリーさび止めペイント	下塗の場合																																																																																																																					
		フェノール樹脂 M10 塗料																																																																																																																						
		長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K5516 2 種) 淡彩色	中塗，上塗の場合																																																																																																																					
		塩化ゴム系塗料淡彩色																																																																																																																						
	Z 2	軽油 パトロール給油	全高 4m 以上 12m 以下のポール類の場合																																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																					
機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 9.7m	・全高 4m 以上 10m 未満のポール類の場合 ・賃料																																																																																																																					
		高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ 11.0～12m	・全高 10m 以上 12m 以下のポール類の場合 ・賃料																																																																																																																					
		高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型 最大地上高 11.0～12.0m 最大積載荷重 200kg 定員2名	・貸与の場合																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																						
労務	R 1	塗装工																																																																																																																						
	R 2	運転手（一般）	全高 4m 以上 10m 未満のポール類(持込)の 場合																																																																																																																					
		運転手（特殊）	全高 10m 以上 12m 以下のポール類(持込)の 場合及び貸与の場合																																																																																																																					
	R 3	－																																																																																																																						
	R 4	－																																																																																																																						
材料	Z 1	鉛・クロムフリーさび止めペイント	下塗の場合																																																																																																																					
		フェノール樹脂 M10 塗料																																																																																																																						
		長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K5516 2 種) 淡彩色	中塗，上塗の場合																																																																																																																					
		塩化ゴム系塗料淡彩色																																																																																																																						
	Z 2	軽油 パトロール給油	全高 4m 以上 12m 以下のポール類の場合																																																																																																																					
	Z 3	－																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																						
積算上の注意事項	(控え頁) 2／2																																																																																																																							

工 種	張紙防止塗装工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
⑥ 張紙防止塗装工 1. 適 用 範 囲 本資料は、構造物への張紙を防止する塗装工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）素地調整の対象が鋼構造物である場合 1－2 適用出来ない範囲 （1）素地調整の対象がコンクリート構造物等である場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 素 地 調 整 → 張 紙 防 止 塗 装 （注）本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 11・⑥・1		⑥ 張紙防止塗装工 1. 適 用 範 囲 本資料は、構造物への張紙を防止する塗装工に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）素地調整の対象が鋼構造物である場合 （2）1 工事の塗装面積が 8m2 以上である場合 1－2 適用出来ない範囲 （1）素地調整の対象がコンクリート構造物等である場合 → → 現行どおり	記載の追加
積算上の注意事項			（控え頁） 1／2

工 種	張紙防止塗装工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																									
		現 行																																																										
現 行		改 正		備 考																																																								
3. 施工パッケージ 3－1 張紙防止塗装 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 張紙防止塗装 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td colspan="2">素地調整の有無</td></tr><tr><td colspan="2">有り</td></tr><tr><td colspan="2">無し</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼構造物への張紙を防止する現場塗装を行う際の素地調整（ケレン）、ディスクサンダ、発動発電機、ワイヤブラシ、ハンマ、タガネ等のケレンに必要な運転経費、構造物への張紙を防止するための一層当りの塗装、希釈剤及びハケ、ローラ等の損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、張紙防止塗装（材料費）は含まない。 2. 張紙防止の塗装の材料費は別途計上する。 3. ケレン作業の種別と程度は「11 章⑤道路付属構造物塗替工」による。 4. 複数層の塗装を行う場合は、素地調整無しで必要回数分を計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 張紙防止塗装 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>塗装工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－2 張紙防止塗装（材料費） (1) 条件区分 張紙防止塗装（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 11・⑥・2		素地調整の有無		有り		無し		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	塗装工		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		3. 施工パッケージ 3－1 張紙防止塗装 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 張紙防止塗装 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><td colspan="2">素地調整の有無</td></tr><tr><td colspan="2">有り</td></tr><tr><td colspan="2">無し</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼構造物への張紙を防止する現場塗装を行う際の素地調整（ケレン）、ディスクサンダ、電力に関する経費、ワイヤブラシ、ハンマ、タガネ等のケレンに必要な運転経費、構造物への張紙を防止するための一層当りの塗装、希釈剤及びハケ、ローラ等の損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、張紙防止塗装（材料費）は含まない。 2. 張紙防止の塗装の材料費は別途計上する。 3. ケレン作業の種別と程度は「11 章⑤道路付属構造物塗替工」による。 4. 複数層の塗装を行う場合は、素地調整無しで必要回数分を計上する。		素地調整の有無		有り		無し		記載の変更
素地調整の有無																																																												
有り																																																												
無し																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																									
機械	K1	—																																																										
	K2	—																																																										
	K3	—																																																										
労務	R1	塗装工																																																										
	R2	—																																																										
	R3	—																																																										
	R4	—																																																										
材料	Z1	—																																																										
	Z2	—																																																										
	Z3	—																																																										
	Z4	—																																																										
市場単価	S	—																																																										
素地調整の有無																																																												
有り																																																												
無し																																																												
積算上の注意事項	現行どおり			(控え頁) 2／2																																																								

工 種	橋梁補強工(鋼板巻立て)(1)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機 材 搬 入 掘削・土留設置工 鋼板巻立て工 フーチングアンカー削工 足場設置工 下地処理工 鋼板取付工 フーチングアンカー定着工 固定アンカー工 現場溶接工 シール工 注入工 仕上工 現場塗装工 足場撤去工 鉄筋加工・組立工 型枠製作設置工 根巻きコンクリート工 型枠撤去工 埋戻し・土留撤去工 機 材 搬 出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 掘削・埋戻工及び土留設置・撤去工が必要な場合は、別途計上する。		現行どおり (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 掘削・埋戻工及び土留設置・撤去工が必要な場合は、別途計上する。 3. 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。	記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／2

工 種	橋梁補強工(鋼板巻立て)(1)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																												
現 行		改 正	備 考																											
3－8 アンカー材（材料費） （1）条件区分 アンカー材（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 3－9 アンカー注入材（材料費） （1）条件区分 アンカー注入材（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 （注）アンカー注入材（材料費）の100箇所当りの数量は、次表を標準とする。 表3.12 アンカー注入材使用量一覧 （削孔深1m・100箇所当り） <table><tr><th>アンカー材径</th><th>削孔径(mm)</th><th>注入材使用量(kg)</th></tr><tr><td>D16</td><td>26</td><td>46</td></tr><tr><td>D19</td><td>29</td><td>52</td></tr><tr><td>D22</td><td>32</td><td>59</td></tr><tr><td>D25</td><td>35</td><td>65</td></tr><tr><td>D29</td><td>39</td><td>74</td></tr><tr><td>D32</td><td>42</td><td>80</td></tr><tr><td>D35</td><td>45</td><td>87</td></tr><tr><td>D38</td><td>48</td><td>93</td></tr></table> ただし、これにより難い場合は、次式によるものとする。 注入材使用量(kg)=[(D²－d²)×π×1／4×L×100箇所]×M×(1＋K) D： 削孔径（m） d： アンカー材径（m） L： 削孔深（m） M： 単位質量は1,200 kg／m3 とする。 K： ロス率は＋0.14 とする。 3－10 現場塗装工 現場塗装工は、別途計上する。 3－11 鉄筋加工・組立工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。 3－12 型枠製作設置工 型枠製作設置工は、「4章②型枠工」により別途計上する。 3－13 根巻きコンクリート工 根巻きコンクリート工は、「4章①コンクリート工」により別途計上する。 11・⑦・10		アンカー材径	削孔径(mm)	注入材使用量(kg)	D16	26	46	D19	29	52	D22	32	59	D25	35	65	D29	39	74	D32	42	80	D35	45	87	D38	48	93	現行どおり 3－10 現場塗装工 現場塗装工は、別途計上する。 3－11 鉄筋加工・組立工 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 3－12 型枠製作設置工 型枠製作設置工は、「4章②型枠工」により別途計上する。 3－13 根巻きコンクリート工 根巻きコンクリート工は、「4章①コンクリート工」により別途計上する。	記載の変更
アンカー材径	削孔径(mm)	注入材使用量(kg)																												
D16	26	46																												
D19	29	52																												
D22	32	59																												
D25	35	65																												
D29	39	74																												
D32	42	80																												
D35	45	87																												
D38	48	93																												
積算上の注意事項			（控え頁） 2／2																											

工 種	橋梁補強工(鋼板巻立て)(2)

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	備 考
		現 行	
	⑧ 橋梁補強工(鋼板巻立て)(2) 1. 適 用 範 囲 本資料は、「11 章⑦橋梁補強工（鋼板巻立て）（1）」が適用出来る寸法の範囲を外れた橋脚の鋼板巻立てに適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 鋼板取付，シール材（材料費），注入材（材料費） （1）矩形，小判形支柱（幅 1～10m，奥行き 1～6 m），円形支柱（径 1～6 m）以外の橋脚の場合 （2）シール材がエポキシ樹脂の場合 （3）注入材が無収縮モルタル又はエポキシ樹脂の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 鋼板取付，シール材（材料費），注入材（材料費） （1）1－1－1（1）～（3）のいずれか 1 つでも該当しない場合 （2）梁の補強の場合 2. 施 工 概 要 施工フローは，下記を標準とする。 機 材 搬 入 掘削・土留設置工 インテンシブクレーン使用 足場設置工 下地処理工 鋼板取付工 インテンシブクレーン撤去工 固定アンカー工 現場溶接工 シール工 注入工 仕上工 現場塗装工 足場撤去工 鉄筋加工・組立工 型枠製作設置工 盛土コンクリート工 型枠撤去工 埋戻し・土留撤去工 機 材 搬 出 (注) 本施工パッケージで対応しているのは，二重実線部分のみである。	現行どおり (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは，二重実線部分のみである。 2. 掘削・埋戻工及び土留設置・撤去工が必要な場合は，別途計上する。 3. 鉄筋工は，「第 2 編 5 章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。	記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／2

工 種	橋梁補強工(鋼板巻立て)(2)

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考										
3－4 シール材（材料費） (1) 条件区分 シール材（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1. シール材の数量は、縁部、パイプ周りについて「シール断面積×シール延長×単位質量 1,700(kg／m3) ×（1＋割増率）」より算出し、割増率は、表3．3に示す値とする。 2. 割増率の内訳は、諸雑費とシール材の材料ロスである。（シール材の標準ロス率は、＋0.14） 3. 諸雑費の内訳は、3－3 鋼板取付（注）3に示す。 表3.3 割増率一覧 <table><tr><th colspan="2">割増率</th></tr><tr><th>注入材が無収縮モルタルの場合</th><th>注入材がエポキシ樹脂の場合</th></tr><tr><td>0.43</td><td>0.36</td></tr></table> 3－5 注入材（材料費） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.4 注入材（材料費） 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>注入材材質</th></tr><tr><td>無収縮モルタル</td></tr><tr><td>エポキシ樹脂</td></tr></table> (注) 1. 注入材の数量は、下記によるものとする。 ① 無収縮モルタルの場合は下記の式より必要数量を計上する。 「(鋼板取付面積 1(m2)×注入厚 0.03(m)－裏当て鋼板体積)×単位質量 1,850(kg／m3) ×（1＋割増率)」より算出し、割増率は＋0.44 とする。 ② エポキシ樹脂の場合は下記の式より必要数量を計上する。 「(鋼板取付面積 1(m2)×注入厚 0.005(m)－裏当て鋼板体積)×単位質量 1,200(kg／m3) ×（1＋割増率)」より算出し、割増率は＋0.31 とする。 2. 割増率の内訳は、諸雑費と注入材のロスである。(注入材の標準ロス率は、無収縮モルタルが＋0.15、エポキシ樹脂が＋0.10 とする。) 3. 諸雑費の内訳は、「3－3 鋼板取付（注）3」に示す。 3－6 現場溶接 現場溶接は、「11 章⑦橋梁補強工（鋼板巻立て）（1） 3－6 現場溶接」により計上する。 3－7 フーチングアンカー削孔・定着 フーチングアンカー削孔・定着は「11 章⑦橋梁補強工（鋼板巻立て）（1） 3－7 フーチングアンカー削孔・定着、3－8 アンカー材（材料費）、3－9 アンカー注入材（材料費）」により計上する。 3－8 現場塗装工 現場塗装工は、別途計上する。 3－9 鉄筋加工・組立工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。 11・⑧・3				割増率		注入材が無収縮モルタルの場合	注入材がエポキシ樹脂の場合	0.43	0.36	注入材材質	無収縮モルタル	エポキシ樹脂	現行どおり 3－6 現場溶接 現場溶接は、「11 章⑦橋梁補強工（鋼板巻立て）（1） 3－6 現場溶接」により計上する。 3－7 フーチングアンカー削孔・定着 フーチングアンカー削孔・定着は「11 章⑦橋梁補強工（鋼板巻立て）（1） 3－7 フーチングアンカー削孔・定着、3－8 アンカー材（材料費）、3－9 アンカー注入材（材料費）」により計上する。 3－8 現場塗装工 現場塗装工は、別途計上する。 3－9 鉄筋加工・組立工 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑧鉄筋工」により別途計上する。				記載の変更	
				割増率														
注入材が無収縮モルタルの場合	注入材がエポキシ樹脂の場合																	
0.43	0.36																	
注入材材質																		
無収縮モルタル																		
エポキシ樹脂																		
積算上の注意事項								(控え頁) 2／2										

工 種	橋梁補強工(コンクリート巻立て)(1)

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	備 考
		現 行	
	支柱径 (m) 4.0 以下 2.4 以上 未満 1.5 以上 1.5 2.4 4.0 以上 未満 以上 以下 支柱径(m) (注) 支柱径は、補強前の支柱寸法とする。 図1.2 円形支柱の適用範囲 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機 材 搬 入 掘削・土留設置工 足場設置工 下地処理工 コンクリート削孔工 アンカー定着工 鉄筋加工・組立工 型枠設置工 コンクリート打設工 コンクリート養生工 型枠撤去工 足場撤去工 土留撤去・埋戻し工 機 材 搬 出 コンクリート巻立て コンクリート削孔工 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 鉄筋加工・組立工は、「市場準備 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。	現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項	11・⑨・2		(控え頁) 1/2

工 種	橋梁補強工(コンクリート巻立て)(1)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																	
現 行		改 正	備 考																																																
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3.2 コンクリート削孔 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>注入材 エポキシ樹脂</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-2 アンカー材（材料費） (1) 条件区分 アンカー材（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 (注) 1. アンカーの材料費は、加工・組立が不要なアンカー材（製品）を標準とする。 2. 鉄筋（異形棒鋼）をアンカー材として使用する場合は、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途使用質量を計上する。		表3.2 コンクリート削孔 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	土木一般世話役		R3	普通作業員		R4	—		材料	Z1	注入材 エポキシ樹脂		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		現行どおり 3-2 アンカー材（材料費） (1) 条件区分 アンカー材（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 (注) 1. アンカーの材料費は、加工・組立が不要なアンカー材（製品）を標準とする。 2. 鉄筋（異形棒鋼）をアンカー材として使用する場合は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途使用質量を計上する。	記載の変更
表3.2 コンクリート削孔 代表機労材規格一覧																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																
機械	K1	—																																																	
	K2	—																																																	
	K3	—																																																	
労務	R1	特殊作業員																																																	
	R2	土木一般世話役																																																	
	R3	普通作業員																																																	
	R4	—																																																	
材料	Z1	注入材 エポキシ樹脂																																																	
	Z2	—																																																	
	Z3	—																																																	
	Z4	—																																																	
市場単価	S	—																																																	
積算上の注意事項	11・⑨・4		(控え頁) 2/2																																																

工 種	橋梁補強工(コンクリート巻立て) (2)

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
⑩ 橋梁補強工(コンクリート巻立て) (2)		⑩ 橋梁補強工(コンクリート巻立て) (2)		記載の変更
1. 適 用 範 囲 本資料は、「11 章⑨橋梁補強工 (コンクリート巻立て) (1)」が適用範囲外の R C 橋脚 (既設の鉄筋コンクリート橋脚) のコンクリート巻立て工における足場工, 下地処理工, 型枠工, コンクリート工に適用する。なお, 支柱の断面形状及び断面寸法が鉛直方向に一定の構造物を対象とし, 梁及びフーチングの補強には適用しない。		1. 適 用 範 囲 本資料は, R C 橋脚 (既設の鉄筋コンクリート橋脚) の補強用コンクリート巻立て工であり, コンクリート巻立て厚 0.25m, コンクリート巻立て高さ 20m以下の内「11 章⑨橋梁補強工 (コンクリート巻立て) (1)」が適用範囲外の R C 橋脚 (既設の鉄筋コンクリート橋脚) のコンクリート巻立て工における足場工, 下地処理工, 型枠工, コンクリート工に適用する。なお, 支柱の断面形状及び断面寸法が鉛直方向に一定の構造物を対象とし, 梁及びフーチングの補強には適用しない。		
2. 施 工 概 要 施工フローは, 下記を標準とする。		現行どおり		記載の変更
(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは, 二重実線部分のみである。 2. コンクリート削孔工, アンカー定着工は, 「11 章⑨橋梁補強工 (コンクリート巻立て) (1)」により別途計上する。 3. 鉄筋加工・組立工は, 「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。		(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは, 二重実線部分のみである。 2. コンクリート削孔工, アンカー定着工は, 「11 章⑨橋梁補強工 (コンクリート巻立て) (1)」により別途計上する。 3. 鉄筋加工・組立工は, 「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。		
3. 施工パッケージ 3-1 足場 (適用範囲外コンクリート巻立て工) (1) 条件区分 足場 (適用範囲外コンクリート巻立て工) における積算条件区分はない。 積算単位は, 掛 m2 とする。 (注) 1. コンクリート巻立て工における足場の設置・撤去の他, 壁つなぎ, 敷板, 建枠, 筋違, 板付布枠, 連結ビン, アームロック, ジャッキベース, 手摺柱, 手摺, 手摺枠 (二段手摺の機能を有する), 幅木, 階段, 養生ネット (メッシュシート), 安全ネット等の費用等, その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 足場は, 枠組足場 (手摺先行型) を標準とする。 3. 単管足場及び単管傾斜足場については別途計上する。		現行どおり		
11・⑩・1				
積算上の注意事項				(控え頁) 1 / 4

工 種	橋梁補強工(コンクリート巻立て)(2)

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 足場(適用範囲外コンクリート巻立て工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 12～13t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 12～13t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労 務	R1	とび工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材 料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 足場(適用範囲外コンクリート巻立て工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 最大吊上能力 12～13t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 最大吊上能力 12～13t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労 務	R1	とび工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材 料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機 械	K1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 12～13t 吊	賃料																																																																																											
	K2	—																																																																																												
	K3	—																																																																																												
労 務	R1	とび工																																																																																												
	R2	普通作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	—																																																																																												
材 料	Z1	—																																																																																												
	Z2	—																																																																																												
	Z3	—																																																																																												
	Z4	—																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機 械	K1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 最大吊上能力 12～13t 吊	賃料																																																																																											
	K2	—																																																																																												
	K3	—																																																																																												
労 務	R1	とび工																																																																																												
	R2	普通作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	—																																																																																												
材 料	Z1	—																																																																																												
	Z2	—																																																																																												
	Z3	—																																																																																												
	Z4	—																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																												
積算上の注意事項						(控え頁) 2／4																																																																																								

工 種	橋梁補強工(コンクリート巻立て)(2)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																												
現 行		改 正	備 考																																																																																											
3-2 下地処理（適用範囲外コンクリート巻立て工） （1）条件区分 下地処理（適用範囲外コンクリート巻立て工）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注） 1. コンクリート巻立て工における下地処理の他、ピックハンマ、空気圧縮機の機械損料及び空気圧縮機の燃料等の費用等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 下地処理はチップングを標準とする。 （2）代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 2 下地処理(適用範囲外コンクリート巻立て工) 代表機材材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-3 型枠（適用範囲外コンクリート巻立て工） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 3 型枠(適用範囲外コンクリート巻立て工) 積算条件区分一覧 （積算単位：m2） <table><tr><td>型枠種別</td></tr><tr><td>一般型枠</td></tr><tr><td>合板円形型枠</td></tr></table> （注） 1. 上表は、コンクリート巻立て工における矩形（小判形）及び円形支柱の一般型枠及び半径3m以下の合板円形型枠の製作・設置・撤去、はく離剤塗布及びケレン作業の他、型枠用合板、さん木、電動工具、角パイプ、型枠締め付け金物、プラスチックコーン、セパレータ、型枠用あと施工アンカー、はく離剤及び電力に関する経費等及び仮設材の持上げ（下げ）に必要な機械（トラック（クレーン装置付））に要する費用等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 一般型枠の場合は、小判形支柱の両端部は含むが、円形支柱3m以下の円形部分には適用しない。 11・⑩・3		項目	代表機材材規格		備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		型枠種別	一般型枠	合板円形型枠	現行どおり （2）代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3. 2 下地処理(適用範囲外コンクリート巻立て工) 代表機材材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目	代表機材材規格		備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目	代表機材材規格		備考																																																																																											
機械	K1	—																																																																																												
	K2	—																																																																																												
	K3	—																																																																																												
労務	R1	普通作業員																																																																																												
	R2	特殊作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	—																																																																																												
材料	Z1	—																																																																																												
	Z2	—																																																																																												
	Z3	—																																																																																												
	Z4	—																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																												
型枠種別																																																																																														
一般型枠																																																																																														
合板円形型枠																																																																																														
項目	代表機材材規格		備考																																																																																											
機械	K1	—																																																																																												
	K2	—																																																																																												
	K3	—																																																																																												
労務	R1	特殊作業員																																																																																												
	R2	普通作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	—																																																																																												
材料	Z1	—																																																																																												
	Z2	—																																																																																												
	Z3	—																																																																																												
	Z4	—																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																												
積算上の注意事項			（控え頁） 3／4																																																																																											

工 種	橋梁補強工(コンクリート巻立て)(2)

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																															
現 行				改 正		備 考																																																																																																													
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 型枠(適用範囲外コンクリート巻立て工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1 ー</td><td></td></tr><tr><td>K2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R2 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 3ー4 コンクリート (適用範囲外コンクリート巻立て工) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 コンクリート(適用範囲外コンクリート巻立て工) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>生コンクリート規格</th><th>養生工の有無</th><th>生コンクリート規格</th><th>養生工の有無</th></tr><tr><td rowspan="2">21-8-25 (20) (普通)</td><td>有り</td><td rowspan="2">24-12-25 (20) (高炉)</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">21-12-25 (20) (普通)</td><td>有り</td><td rowspan="2">24-8-40 (普通)</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">21-8-25 (20) (高炉)</td><td>有り</td><td rowspan="2">24-12-40 (普通)</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">21-12-25 (20) (高炉)</td><td>有り</td><td rowspan="2">24-8-40 (高炉)</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">24-8-25 (20) (普通)</td><td>有り</td><td rowspan="2">24-12-40 (高炉)</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">24-12-25 (20) (普通)</td><td>有り</td><td rowspan="2">各 種</td><td>有り</td></tr><tr><td>無し</td><td>無し</td></tr><tr><td rowspan="2">24-8-25 (20) (高炉)</td><td>有り</td><td></td><td></td></tr><tr><td>無し</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 上表は、コンクリート巻立て工におけるコンクリートの打設・養生、ホースの簡先作業等を行う機械付補助労務の他、コンクリート打設に使用するコンクリートバイブレータ損料、養生のポンプ損料及び養生マット等及び電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、 +0.04) 3. コンクリート養生は、一般養生、特殊養生 (練炭) 及び特殊養生 (ジェットヒータ) にかかわらず適用出来る。 4. 仮囲い内ジェットヒータ養生を必要とする場合は、養生工無しを選択し、養生費は、「第2編 6 章仮設工㉔ー2 雪寒仮囲い工」により別途計上する。 11・㉔・4				項目	代表機労材規格	備考	機械	K1 ー		K2 ー		K3 ー		労務	R1 型わく工		R2 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 ー		材料	Z1 ー		Z2 ー		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		生コンクリート規格	養生工の有無	生コンクリート規格	養生工の有無	21-8-25 (20) (普通)	有り	24-12-25 (20) (高炉)	有り	無し	無し	21-12-25 (20) (普通)	有り	24-8-40 (普通)	有り	無し	無し	21-8-25 (20) (高炉)	有り	24-12-40 (普通)	有り	無し	無し	21-12-25 (20) (高炉)	有り	24-8-40 (高炉)	有り	無し	無し	24-8-25 (20) (普通)	有り	24-12-40 (高炉)	有り	無し	無し	24-12-25 (20) (普通)	有り	各 種	有り	無し	無し	24-8-25 (20) (高炉)	有り			無し			(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 型枠(適用範囲外コンクリート巻立て工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1 ー</td><td></td></tr><tr><td>K2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R2 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 4. 仮囲い内ジェットヒータ養生を必要とする場合は、養生工無しを選択し、養生費は、「第2編 6 章仮設工㉔ー2 雪寒仮囲い工」により別途計上する。		項目	代表機労材規格	備考	機械	K1 ー		K2 ー		K3 ー		労務	R1 型わく工		R2 土木一般世話役		R3 普通作業員		R4 ー		材料	Z1 ー		Z2 ー		Z3 ー		Z4 ー		市場単価	S ー		記載の変更
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機械	K1 ー																																																																																																																		
	K2 ー																																																																																																																		
	K3 ー																																																																																																																		
労務	R1 型わく工																																																																																																																		
	R2 普通作業員																																																																																																																		
	R3 土木一般世話役																																																																																																																		
	R4 ー																																																																																																																		
材料	Z1 ー																																																																																																																		
	Z2 ー																																																																																																																		
	Z3 ー																																																																																																																		
	Z4 ー																																																																																																																		
市場単価	S ー																																																																																																																		
生コンクリート規格	養生工の有無	生コンクリート規格	養生工の有無																																																																																																																
21-8-25 (20) (普通)	有り	24-12-25 (20) (高炉)	有り																																																																																																																
	無し		無し																																																																																																																
21-12-25 (20) (普通)	有り	24-8-40 (普通)	有り																																																																																																																
	無し		無し																																																																																																																
21-8-25 (20) (高炉)	有り	24-12-40 (普通)	有り																																																																																																																
	無し		無し																																																																																																																
21-12-25 (20) (高炉)	有り	24-8-40 (高炉)	有り																																																																																																																
	無し		無し																																																																																																																
24-8-25 (20) (普通)	有り	24-12-40 (高炉)	有り																																																																																																																
	無し		無し																																																																																																																
24-12-25 (20) (普通)	有り	各 種	有り																																																																																																																
	無し		無し																																																																																																																
24-8-25 (20) (高炉)	有り																																																																																																																		
	無し																																																																																																																		
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																	
機械	K1 ー																																																																																																																		
	K2 ー																																																																																																																		
	K3 ー																																																																																																																		
労務	R1 型わく工																																																																																																																		
	R2 土木一般世話役																																																																																																																		
	R3 普通作業員																																																																																																																		
	R4 ー																																																																																																																		
材料	Z1 ー																																																																																																																		
	Z2 ー																																																																																																																		
	Z3 ー																																																																																																																		
	Z4 ー																																																																																																																		
市場単価	S ー																																																																																																																		
積算上の注意事項						(控え頁) 4／4																																																																																																													

工 種	橋梁地覆補修工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
3. 施工パッケージ 3-1 とりこわし (1) 条件区分 とりこわしにおける積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. コンクリートブレーカによる地覆コンクリートのとりこわし作業，旧高欄の撤去，鉄筋の切断，破砕片除去・集積及び運搬車への積込作業の他，コンクリートカッター，ハンドドリル（空圧式），チゼル，ホース，鉄筋切断機等の費用等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. とりこわし作業量には，高欄のコンクリート部分も含む。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 とりこわし 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3／min 吐出圧力 0.7MPa</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>さく岩機（コンクリートブレーカ）20kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3／min 吐出圧力 0.7MPa	賃料	K 2	さく岩機（コンクリートブレーカ）20kg 級		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 とりこわし 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（低騒音型）・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3／min 吐出圧力 0.7MPa</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>さく岩機（コンクリートブレーカ）通称 20kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（ 低騒音型 ）・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3／min 吐出圧力 0.7MPa	賃料	K 2	さく岩機（コンクリートブレーカ） 通称 20kg 級		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3／min 吐出圧力 0.7MPa	賃料																																																																																								
	K 2	さく岩機（コンクリートブレーカ）20kg 級																																																																																									
	K 3	－																																																																																									
労務	R 1	特殊作業員																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（ 低騒音型 ）・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕吐出量 3.5～3.7m3／min 吐出圧力 0.7MPa	賃料																																																																																								
	K 2	さく岩機（コンクリートブレーカ） 通称 20kg 級																																																																																									
	K 3	－																																																																																									
労務	R 1	特殊作業員																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	－																																																																																									
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1																																																																																								

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																
			現 行																																																
現 行			改 正	備 考																																															
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 沓座コンクリートはつり(支承直下部以外) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>橋りょう世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－6 支承アンカーボルト削孔・定着 新規に支承アンカーボルト削孔及びアンカー定着が必要な場合は、下記により別途計上する。 (1) 支承アンカーボルト削孔 支承アンカーボルト削孔は、「11 章⑭落橋防止装置工」による。 (2) アンカー定着 アンカー定着は、「11 章⑭落橋防止装置工」による。 3－7 下部工ブラケット取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 下部工ブラケット取付 積算条件区分一覧 (積算単位：基) <table><tr><th>ブラケット単部材質量</th></tr><tr><td>600kg 以下</td></tr><tr><td>600kg を超え 2,000kg 以下</td></tr></table> (注) 1. 支承取替工における下部工ブラケット取付、仮置き場からの小運搬の他、電力に関する経費、組立工具、吊上げ設備、クレーン付きトラック運転及び部材取付用消耗材料の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. ブラケット質量、作業半径、吊上げ高さ等を勘案し、必要に応じてラフテレーンクレーン（賃料）を計上する。なお、ラフテレーンクレーンは、現場条件に適合した規格を選定すること。 3. 下部工ブラケットの材料費（製作費含む）は、別途計上する。 4. アンカーボルト定着後の引抜及び定着長測定等の試験費は、別途計上する。 5. 下部工ブラケット撤去は、別途考慮する。 6. アンカーボルト削孔は、「11 章⑭落橋防止装置工」により別途計上する。 7. アンカー定着は、「11 章⑭落橋防止装置工」により別途計上する。 11・⑫・6			項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	橋りょう世話役		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		ブラケット単部材質量	600kg 以下	600kg を超え 2,000kg 以下	現行どおり 記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																
機械	K1	—																																																	
	K2	—																																																	
	K3	—																																																	
労務	R1	特殊作業員																																																	
	R2	普通作業員																																																	
	R3	橋りょう世話役																																																	
	R4	—																																																	
材料	Z1	—																																																	
	Z2	—																																																	
	Z3	—																																																	
	Z4	—																																																	
市場単価	S	—																																																	
ブラケット単部材質量																																																			
600kg 以下																																																			
600kg を超え 2,000kg 以下																																																			
積算上の注意事項				(控え頁) 1／1																																															

工 種	橋梁補修工(現場溶接鋼桁補強工)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
⑬ 橋梁補修工(現場溶接鋼桁補強工) 1. 適用範囲 本資料は、橋梁補修工のうち、桁補強を目的とする部材取付等の現場溶接作業に適用する。なお、亀裂補修は含まない。 2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 足場の設置 ↓ 部材の製作 ↓ 塗装の除去 ↓ 部材取付 現場溶接工 ↓ 補修塗装 ↓ 足場の撤去 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 11・⑬・1		⑬ 橋梁補修工(現場溶接鋼桁補強工) 1. 適用範囲 本資料は、橋梁補修工のうち、桁補強を目的とする部材取付等の現場溶接作業（溶接総延長：250m 以下）に適用する。なお、亀裂補修は含まない。 現行どおり	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																					
現 行				改 正				備 考																																			
4－3 積込運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 4 積込運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械選定</th><th>ダンプトラック 運搬距離</th><th>パッカー車 運搬距離</th></tr><tr><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)</td><td>(表 4. 5)</td><td>－</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 4m3)</td><td>－</td><td>(表 4. 6)</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現道及び道路予定地の除草・集草後の積込運搬の他、くまで、フォーク等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理にかかる費用を含む。 3. ダンプトラックは、タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 4. 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には、パッカー車を選定する。 5. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 6. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は平均値とする。 7. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 8. 運搬距離が 35 kmを超える場合は別途考慮すること。 9. D I D区間の有無に関係なく適用出来る。 10. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 表4. 5 ダンプトラック運搬距離 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="13">ダンプトラック運搬距離</td><td>6. 5km 以下</td></tr><tr><td>11. 5km 以下</td></tr><tr><td>14. 5km 以下</td></tr><tr><td>17. 5km 以下</td></tr><tr><td>19. 5km 以下</td></tr><tr><td>21. 5km 以下</td></tr><tr><td>23. 5km 以下</td></tr><tr><td>26. 0km 以下</td></tr><tr><td>28. 0km 以下</td></tr><tr><td>30. 0km 以下</td></tr><tr><td>32. 0km 以下</td></tr><tr><td>34. 5km 以下</td></tr><tr><td>35. 0km 以下</td></tr></table> 11・15・5				運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	パッカー車 運搬距離	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4. 5)	－	パッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)	積算条件	区分	ダンプトラック運搬距離	6. 5km 以下	11. 5km 以下	14. 5km 以下	17. 5km 以下	19. 5km 以下	21. 5km 以下	23. 5km 以下	26. 0km 以下	28. 0km 以下	30. 0km 以下	32. 0km 以下	34. 5km 以下	35. 0km 以下	4－3 積込運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 4 積込運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械選定</th><th>ダンプトラック 運搬距離</th><th>パッカー車 運搬距離</th></tr><tr><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)</td><td>(表 4. 5)</td><td>－</td></tr><tr><td>パッカー車 (回転式・積載容量 4m3)</td><td>－</td><td>(表 4. 6)</td></tr></table> 現行どおり				運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	パッカー車 運搬距離	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)	(表 4. 5)	－	パッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)	記載の変更	
運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	パッカー車 運搬距離																																									
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4. 5)	－																																									
パッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)																																									
積算条件	区分																																										
ダンプトラック運搬距離	6. 5km 以下																																										
	11. 5km 以下																																										
	14. 5km 以下																																										
	17. 5km 以下																																										
	19. 5km 以下																																										
	21. 5km 以下																																										
	23. 5km 以下																																										
	26. 0km 以下																																										
	28. 0km 以下																																										
	30. 0km 以下																																										
	32. 0km 以下																																										
	34. 5km 以下																																										
	35. 0km 以下																																										
運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	パッカー車 運搬距離																																									
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)	(表 4. 5)	－																																									
パッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)																																									
積算上の注意事項								(控え頁) 1／6																																			

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																											
		現 行																																																																																																											
現 行		改 正		備 考																																																																																																									
表4. 6 パッカー車運搬距離 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="10">パッカー車運搬距離</td><td>4. 0km 以下</td></tr><tr><td>7. 0km 以下</td></tr><tr><td>10. 0km 以下</td></tr><tr><td>14. 0km 以下</td></tr><tr><td>17. 5km 以下</td></tr><tr><td>21. 0km 以下</td></tr><tr><td>25. 0Km 以下</td></tr><tr><td>29. 0km 以下</td></tr><tr><td>33. 0km 以下</td></tr><tr><td>35. 0km 以下</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 7 積込運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 11・⑮・6		積算条件	区分	パッカー車運搬距離	4. 0km 以下	7. 0km 以下	10. 0km 以下	14. 0km 以下	17. 5km 以下	21. 0km 以下	25. 0Km 以下	29. 0km 以下	33. 0km 以下	35. 0km 以下	項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（一般）		R 3	－		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		→ 現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 7 積込運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級 通称 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3		K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（一般）		R 3	－		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
積算条件	区分																																																																																																												
パッカー車運搬距離	4. 0km 以下																																																																																																												
	7. 0km 以下																																																																																																												
	10. 0km 以下																																																																																																												
	14. 0km 以下																																																																																																												
	17. 5km 以下																																																																																																												
	21. 0km 以下																																																																																																												
	25. 0Km 以下																																																																																																												
	29. 0km 以下																																																																																																												
	33. 0km 以下																																																																																																												
	35. 0km 以下																																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																										
機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																										
		パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3																																																																																																											
	K 2	－																																																																																																											
	K 3	－																																																																																																											
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																											
	R 2	運転手（一般）																																																																																																											
	R 3	－																																																																																																											
	R 4	－																																																																																																											
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 2	－																																																																																																											
	Z 3	－																																																																																																											
	Z 4	－																																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																										
機 械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																										
		パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3																																																																																																											
	K 2	－																																																																																																											
	K 3	－																																																																																																											
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																											
	R 2	運転手（一般）																																																																																																											
	R 3	－																																																																																																											
	R 4	－																																																																																																											
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																											
	Z 2	－																																																																																																											
	Z 3	－																																																																																																											
	Z 4	－																																																																																																											
市場単価	S	－																																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁) 2／6																																																																																																									

改 正 理 由	一部改正	改 正																																					
		現 行																																					
現 行		改 正	備 考																																				
4－4 機械除草（肩掛式）・集草・積込運搬 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 8 機械除草(肩掛式)・集草・積込運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>飛び石防護の有無</th><th>運搬機械選定</th><th>ダンプトラック 運搬距離</th><th>バッカー車 運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="2">有り</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)</td><td>(表 4. 5)</td><td>－</td></tr><tr><td>バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)</td><td>－</td><td>(表 4. 6)</td></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)</td><td>(表 4. 5)</td><td>－</td></tr><tr><td>バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)</td><td>－</td><td>(表 4. 6)</td></tr></table> (注) １．上表は、現道及び道路予定地の機械除草（肩掛式）、補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）、空き缶、ゴミ等の障害物除去、集草、積込運搬の他、ブロウ、燃料、鎌、飛び石防護材（飛び石防護有りの場合のみ）、くまで、竹ぼうき、フォーク等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 ２．運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理にかかる費用を含む。 ３．ダンプトラックは、タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 ４．運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がバッカー車のみに限られる場合には、バッカー車を選定する。 ５．廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 ６．集草箇所から運搬車両までの刈草の小運搬を含む。 ７．運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は平均値とする。 ８．自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 ９．運搬距離が 35 kmを超える場合は別途考慮する。 10．ＤＩＤ区間の有無に関係なく適用出来る。 11．ＤＩＤ（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。		飛び石防護の有無	運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離	有り	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4. 5)	－	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)	無し	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4. 5)	－	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)	4－4 機械除草（肩掛式）・集草・積込運搬 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 8 機械除草(肩掛式)・集草・積込運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>飛び石防護の有無</th><th>運搬機械選定</th><th>ダンプトラック 運搬距離</th><th>バッカー車 運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="2">有り</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)</td><td>(表 4. 5)</td><td>－</td></tr><tr><td>バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)</td><td>－</td><td>(表 4. 6)</td></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)</td><td>(表 4. 5)</td><td>－</td></tr><tr><td>バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)</td><td>－</td><td>(表 4. 6)</td></tr></table> 現行どおり	飛び石防護の有無	運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離	有り	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2t 積級)	(表 4. 5)	－	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)	無し	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2t 積級)	(表 4. 5)	－	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)	記載の変更
飛び石防護の有無	運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離																																				
有り	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4. 5)	－																																				
	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)																																				
無し	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4. 5)	－																																				
	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)																																				
飛び石防護の有無	運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離																																				
有り	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2t 積級)	(表 4. 5)	－																																				
	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)																																				
無し	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・ 通称 2t 積級)	(表 4. 5)	－																																				
	バッカー車 (回転式・積載容量 4m3)	－	(表 4. 6)																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 3／6																																				

工 種	道路除草工

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																													
		現 行																																																																																														
現 行		改 正		備 考																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 9 機械除草(肩掛式)・集草・積込運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>草刈機 [肩掛式] カッタ径 φ 255mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3		K 2	草刈機 [肩掛式] カッタ径 φ 255mm		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手 (一般)		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 9 機械除草(肩掛式)・集草・積込運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>草刈機 [肩掛式] カッタ径 φ 255mm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3		K 2	草刈機 [肩掛式] カッタ径 φ 255mm		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手 (一般)		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																													
		パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3																																																																																														
	K 2	草刈機 [肩掛式] カッタ径 φ 255mm																																																																																														
	K 3	－																																																																																														
労務	R 1	普通作業員																																																																																														
	R 2	特殊作業員																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	運転手 (一般)																																																																																														
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																														
	Z 2	－																																																																																														
	Z 3	－																																																																																														
	Z 4	－																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																														
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																													
		パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3																																																																																														
	K 2	草刈機 [肩掛式] カッタ径 φ 255mm																																																																																														
	K 3	－																																																																																														
労務	R 1	普通作業員																																																																																														
	R 2	特殊作業員																																																																																														
	R 3	土木一般世話役																																																																																														
	R 4	運転手 (一般)																																																																																														
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																														
	Z 2	－																																																																																														
	Z 3	－																																																																																														
	Z 4	－																																																																																														
市場単価	S	－																																																																																														
11・15・8																																																																																																
積算上の注意事項				(控え頁) 4／6																																																																																												

工 種	道路除草工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																			
現 行		改 正	備 考																		
4－6 機械除草（ハンドガイド式）・集草・積込運搬 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 12 機械除草(ハンドガイド式)・集草・積込運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械選定</th><th>ダンプトラック 運搬距離</th><th>バッカー車 運搬距離</th></tr><tr><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)</td><td>(表 4.5)</td><td>－</td></tr><tr><td>バッカー車（回転式・積載容量 4m3）</td><td>－</td><td>(表 4.6)</td></tr></table> (注) 1. 上表は、現道及び道路予定地の機械除草（ハンドガイド式）、補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）、空き缶、ゴミ等の障害物除去、集草、積込運搬の他、プロワ、燃料、鎌、くまで、竹ぼうき、フォーク等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理にかかる費用を含む。 3. ダンプトラックは、タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 4. 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がバッカー車のみに限られる場合には、バッカー車を選定する。 5. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 6. 集草箇所から運搬車両までの刈草の小運搬を含む。 7. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は平均値とする。 8. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 9. 運搬距離が 35 kmを超える場合は別途考慮する。 10. D I D区間の有無に関係なく適用出来る。 11. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。		運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4.5)	－	バッカー車（回転式・積載容量 4m3）	－	(表 4.6)	4－6 機械除草（ハンドガイド式）・集草・積込運搬 （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 12 機械除草(ハンドガイド式)・集草・積込運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械選定</th><th>ダンプトラック 運搬距離</th><th>バッカー車 運搬距離</th></tr><tr><td>ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)</td><td>(表 4.5)</td><td>－</td></tr><tr><td>バッカー車（回転式・積載容量 4m3）</td><td>－</td><td>(表 4.6)</td></tr></table> 現行どおり	運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)	(表 4.5)	－	バッカー車（回転式・積載容量 4m3）	－	(表 4.6)	記載の変更
運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離																			
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t 積級)	(表 4.5)	－																			
バッカー車（回転式・積載容量 4m3）	－	(表 4.6)																			
運搬機械選定	ダンプトラック 運搬距離	バッカー車 運搬距離																			
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級)	(表 4.5)	－																			
バッカー車（回転式・積載容量 4m3）	－	(表 4.6)																			
積算上の注意事項			(控え頁) 5／6																		

工 種	道路除草工

改 正 理 由	一部改正				改 正																																																																																														
						現 行																																																																																													
現 行			改 正				備 考																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 13 機械除草(ハンドガイド式)・集草・積込運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3		K 2	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（一般）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 13 機械除草(ハンドガイド式)・集草・積込運搬 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む</td></tr><tr><td>パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（一般）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む	パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3		K 2	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（一般）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																
		パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3																																																																																																	
	K 2	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																	
	R 2	運転手（一般）																																																																																																	
	R 3	特殊作業員																																																																																																	
	R 4	土木一般世話役																																																																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費（良好）を含む																																																																																																
		パッカー車 [回転式] 積載容量 4m3																																																																																																	
	K 2	草刈機 [ハンドガイド式・笹／ヨシ等用] [簡易搭乗型] 刈幅 150cm																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																	
	R 2	運転手（一般）																																																																																																	
	R 3	特殊作業員																																																																																																	
	R 4	土木一般世話役																																																																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
11・15・11																																																																																																			
積算上の注意事項							(控え頁) 6／6																																																																																												

工 種	側溝清掃工(人力清掃工)

改 正 理 由	一部改正	改 正	備 考					
		現 行						
現 行		改 正	備 考					
⑰ 側溝清掃工(人力清掃工) 1. 適 用 範 囲 本資料は、人力による側溝清掃作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 側溝の内幅 20～70cm、内深さ 20～100cm、蓋の質量はコンクリート蓋 120kg/枚以下、鋼蓋 50kg/枚以下の 場合 (2) 堆積土砂量は、0.15m3/m 以下の場合 2. 施 工 概 要 (1) 施工フローは、下記を標準とする。 移 動 蓋 の 取 外 し 側 溝 清 掃 積 込 み 蓋 の 設 置 移 動 残 土 運 搬 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 有蓋の場合は、蓋の取外し・設置を含む。 3. 残土の運搬作業は、「1 章②土工」による。 3. 施工パッケージ 3－1 側溝清掃 (人力清掃工) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 側溝清掃(人力清掃工) 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><td>側溝蓋規格</td></tr><tr><td>無蓋</td></tr><tr><td>有蓋 コンクリート蓋</td></tr><tr><td>有蓋 鋼蓋 (ボルト締無)</td></tr><tr><td>有蓋 鋼蓋 (ボルト締有)</td></tr></table> (注) 1. 上表は、側溝の清掃、蓋の取外し・設置、土砂のダンプトラック等への積込み(水切り後の積込みも含む)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 残土の運搬作業に使用する機械は、ダンプトラック 2 t 積級を標準とし、「1 章②土工」の積算条件区分「現場制約あり」により、別途計上する。ただし、貸与機械とする場合は、貸与機械規格とすることが出来る。 11・⑰・1		側溝蓋規格		無蓋	有蓋 コンクリート蓋	有蓋 鋼蓋 (ボルト締無)	有蓋 鋼蓋 (ボルト締有)	現行どおり (注) 1. 上表は、側溝の清掃、蓋の取外し・設置、土砂のダンプトラック等への積込み(水切り後の積込みも含む)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 残土の運搬作業に使用する機械は、ダンプトラック 通称 2 t 積級を標準とし、「1 章②土工」の積算条件区分「現場制約あり」により、別途計上する。ただし、貸与機械とする場合は、貸与機械規格とすることが出来る。
側溝蓋規格								
無蓋								
有蓋 コンクリート蓋								
有蓋 鋼蓋 (ボルト締無)								
有蓋 鋼蓋 (ボルト締有)								
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1					

工 種	集水枿清掃工(人力清掃工)

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行						
現 行		改 正	備 考					
⑱ 集水枿清掃工(人力清掃工) 1. 適 用 範 囲 本資料は、人力による集水枿及び街渠枿の清掃作業に適用し、枿の内寸法は□70 cm以下、枿深さは 100 cm以下とする。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 清 掃 → 泥 土 積 込 → 泥 土 運 搬 図2－1 施工フロー (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 有蓋の場合は、蓋の取外し・設置を含む。 3. 泥土の運搬作業は、別途計上する。 3. 施工パッケージ 3－1 枿清掃（人力清掃工） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 枿清掃(人力清掃工) 積算条件区分一覧 (積算単位：箇所) <table><tr><td>蓋の有無及び土砂厚</td></tr><tr><td>有蓋 25cm 未満</td></tr><tr><td>有蓋 25cm 以上</td></tr><tr><td>無蓋 25cm 未満</td></tr><tr><td>無蓋 25cm 以上</td></tr></table> (注) 1. 上表は、人力による集水枿及び街渠枿の清掃作業の他、蓋の取外し、設置、泥土のダンプトラック等への積み込み、蓋設置後の清掃、後片付け、スコップ及びホウキ等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 泥土運搬車両は、ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級を標準とし、別途計上する。 11・⑱・1		蓋の有無及び土砂厚	有蓋 25cm 未満	有蓋 25cm 以上	無蓋 25cm 未満	無蓋 25cm 以上	現行どおり (注) 1. 上表は、人力による集水枿及び街渠枿の清掃作業の他、蓋の取外し、設置、泥土のダンプトラック等への積み込み、蓋設置後の清掃、後片付け、スコップ及びホウキ等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 泥土運搬車両は、ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級を標準とし、別途計上する。	記載の変更
蓋の有無及び土砂厚								
有蓋 25cm 未満								
有蓋 25cm 以上								
無蓋 25cm 未満								
無蓋 25cm 以上								
積算上の注意事項			(控え頁) 1／1					

改 正 理 由	一 部 改 正		改 正	備 考
	現	行	改 正	
	⑬ トンネル漏水対策工 1. 適 用 範 囲 本資料は、既設道路トンネルの漏水対策のうち、導水工法に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 面導水 （1）漏水範囲が面状で、幅2mの防水板を設置する面的な漏水対策工法の場合 1－1－2 線導水 （1）漏水範囲が線状で、縦・横方向の漏水箇所に沿って導水材（ゴム系又は樹脂系）又は伸縮性充填材を溝状に設置する局所的な漏水対策工法の場合 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 線導水 （1）覆工表面に樋を設置する工法の場合 2. 施 工 概 要 2－1 施工フロー 型式別の施工フローは、下記を標準とする。 （1）面導水 機材搬入 → アンカー取付 → 防水板設置 → 機材搬出 （2）線導水 機材搬入 → コンクリート切 断 → コンクリートは っ り → 導水材設置 → 機材搬出 → 運 搬 （注）本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。		⑬ トンネル漏水対策工 1. 適 用 範 囲 本資料は、既設道路トンネルの漏水対策のうち、導水工法に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 面導水 （1）漏水範囲が面状で、幅2,000mmの防水板を設置する面的な漏水対策工法の場合。 1－1－2 線導水（溝切り工） （1）漏水範囲が線状で、縦・横方向の漏水箇所に沿って導水材（ゴム系又は樹脂系）又は伸縮性充填材を溝状に設置する局所的な漏水対策工法の場合。 1－1－3 線導水（導水樋工） （1）漏水範囲が線状で、縦方向の漏水箇所に沿って覆工表面に導水幅が1,000mm以下の導水樋材を設置する局所的な漏水対策工法の場合。 1－2 適用できない範囲 1－2－1 線導水（導水樋工） （1）覆工表面に導水幅が1,000mmを超える導水樋材を設置する場合。 2. 施 工 概 要 2－1 施工フロー 型式別の施工フローは、下記を標準とする。 （1）面導水 照明設備等撤去 → 機材搬入 → アンカー取付 → 防水板設置 → 機材搬出 → 照明設備等再設置 （注）1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 施工面の壁面清掃を含む。	記載の変更 記載の追加 記載の変更
積算上の注意事項	11・⑬・1			（控え頁） 1／5

工 種	トンネル漏水対策工

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	備 考
		現 行	
		現 行	
		改 正	
		前頁から移動 →	
		(2) 線導水 (溝切り工)	記載の変更
		(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 施工面の壁面清掃を含む。 3. コンクリートはつりには、コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬を含む。 4. コンクリート殻積込・運搬が必要な場合は、「第2編3章共通工⑪構造物補修工⑪-2断面修復工(左官工法) 1-4-3 コンクリート殻積込(断面修復工)」、1-4-4 コンクリート殻運搬(断面修復工)」により別途計上すること。	
		図2-2 施工フロー(線導水(溝切り工))	
		(3) 線導水 (導水樋工)	記載の追加
		(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 施工面の壁面清掃を含む。	
		図2-3 施工フロー(線導水(導水樋工))	
積算上の注意事項			(控え頁) 2/5

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																					
3. 施 工 パッケージ 3－1 面導水 （1）条件区分 面導水における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注） 1. 既設道路トンネルの面導水による漏水対策作業の他、シート等飛散防止材、機械器具損料（ハンマドリル、電気ドリル、ディスクサンダ、インパクトドライバ、インパクトレンチ、電動リベッタ等）及び電力に関する経費の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、面導水（材料費）は含まない。 2. 面導水材の材料費は別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 1 面導水 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車</td><td>トラック架装リフト・垂直型 幅広デッキタイプ 作業床高 10～12m</td><td colspan="2">賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table>				表3. 1 面導水 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	高所作業車	トラック架装リフト・垂直型 幅広デッキタイプ 作業床高 10～12m	賃料		K 2	—				K 3	—				労務	R 1	特殊作業員				R 2	普通作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	—				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				3. 施 工 パッケージ 3－1 面導水 （1）条件区分 面導水における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注） 1. 既設道路トンネルの面導水による漏水対策作業の他、壁面清掃、シート等飛散防止材、機械器具損料（ハンマドリル、電気ドリル、ディスクサンダ、インパクトドライバ、インパクトレンチ、電動リベッタ等）及び電力に関する経費の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、面導水（材料費）は含まない。 2. 面導水材の材料費は別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 1 面導水 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車</td><td>トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg</td><td colspan="2">賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table>				表3. 1 面導水 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	高所作業車	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg	賃料		K 2	—				K 3	—				労務	R 1	特殊作業員				R 2	普通作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	—				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				記載の変更	
表3. 1 面導水 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																													
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																									
機械	K 1	高所作業車	トラック架装リフト・垂直型 幅広デッキタイプ 作業床高 10～12m	賃料																																																																																																																																																									
	K 2	—																																																																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																																																																											
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																											
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																											
	R 4	—																																																																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																											
表3. 1 面導水 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																													
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																									
機械	K 1	高所作業車	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg	賃料																																																																																																																																																									
	K 2	—																																																																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																																																																											
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																																																											
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																											
	R 4	—																																																																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																																											
11・㊸・2																																																																																																																																																													
積算上の注意事項								(控え頁) 3／5																																																																																																																																																					

工 種	トンネル漏水対策工

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																			
現 行				改 正				備 考																																																																																	
(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 線導水 代表機材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高 12m</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)] 5. 0m3／min</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 軽油 ノストロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 3ー4 線導水 (材料費) (1) 条件区分 線導水 (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、 mとする。 (注) 線導水 (材料費) は、必要量を計上する。				表3. 2 線導水 代表機材規格一覧			項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高 12m	賃料	K 2 空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)] 5. 0m3／min	賃料	K 3 ー		労務	R 1 特殊作業員		R 2 土木一般世話役		R 3 普通作業員		R 4 ー		材料	Z 1 軽油 ノストロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 線導水(溝切り工) 代表機材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1 高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 9. 9m・最大積載荷重 1, 000kg</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 吐 出量 3. 5～3. 7m3／min・アフタークーラー仕様</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 2 土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 1 軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 3ー4 線導水 (溝切り工) (材料費) (1) 条件区分 線導水 (溝切り工) (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、 mとする。 (注) 線導水 (溝切り工) (材料費) は、必要量を計上する。 3ー5 線導水 (導水樋工) (1) 条件区分 条件区分は次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="2">表3. 3 線導水(導水樋工)積算条件区分一覧 (積算単位:m)</th></tr><tr><td colspan="2">導水幅</td></tr><tr><td colspan="2">300mm 以下</td></tr><tr><td colspan="2">300mm 超え 500mm 以下</td></tr><tr><td colspan="2">500mm 超え 700mm 以下</td></tr><tr><td colspan="2">700mm 超え 1, 000mm 以下</td></tr></table> (注) 1. 既設道路トンネルの線導水 (導水樋工) による漏水対策作業の他、壁面清掃、シート等飛散防止材、機械器具損料 (電気ドリル、ディスクサンダ、インパクトドライバ等) 及び電力に関する経費の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。ただし、線導水 (導水樋工) (材料費) は含まない。 2. 線導水材 (導水樋工) の材料費は別途計上する。				表3. 2 線導水(溝切り工) 代表機材規格一覧			項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 9. 9m・最大積載荷重 1, 000kg	賃料	K 2 空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 吐 出量 3. 5～3. 7m3／min・アフタークーラー仕様	賃料	K 3 ー		R 1 特殊作業員		労務	R 2 土木一般世話役		R 3 普通作業員		R 4 ー		Z 1 軽油 バトロール給油		材料	Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		表3. 3 線導水(導水樋工)積算条件区分一覧 (積算単位:m)		導水幅		300mm 以下		300mm 超え 500mm 以下		500mm 超え 700mm 以下		700mm 超え 1, 000mm 以下		記載の変更	
表3. 2 線導水 代表機材規格一覧																																																																																									
項目	代表機材規格	備考																																																																																							
機械	K 1 高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高 12m	賃料																																																																																							
	K 2 空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型 (第 1 次基準値)] 5. 0m3／min	賃料																																																																																							
	K 3 ー																																																																																								
労務	R 1 特殊作業員																																																																																								
	R 2 土木一般世話役																																																																																								
	R 3 普通作業員																																																																																								
	R 4 ー																																																																																								
材料	Z 1 軽油 ノストロール給油																																																																																								
	Z 2 ー																																																																																								
	Z 3 ー																																																																																								
	Z 4 ー																																																																																								
市場単価	S ー																																																																																								
表3. 2 線導水(溝切り工) 代表機材規格一覧																																																																																									
項目	代表機材規格	備考																																																																																							
機械	K 1 高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 9. 9m・最大積載荷重 1, 000kg	賃料																																																																																							
	K 2 空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第 3 次基準値)] 吐 出量 3. 5～3. 7m3／min・アフタークーラー仕様	賃料																																																																																							
	K 3 ー																																																																																								
	R 1 特殊作業員																																																																																								
労務	R 2 土木一般世話役																																																																																								
	R 3 普通作業員																																																																																								
	R 4 ー																																																																																								
	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																																								
材料	Z 2 ー																																																																																								
	Z 3 ー																																																																																								
	Z 4 ー																																																																																								
市場単価	S ー																																																																																								
表3. 3 線導水(導水樋工)積算条件区分一覧 (積算単位:m)																																																																																									
導水幅																																																																																									
300mm 以下																																																																																									
300mm 超え 500mm 以下																																																																																									
500mm 超え 700mm 以下																																																																																									
700mm 超え 1, 000mm 以下																																																																																									
現行なし								記載の追加																																																																																	
11・19・3																																																																																									
積算上の注意事項								(控え頁) 4／5																																																																																	

工 種	トンネル漏水対策工

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																												
現 行	改 正	備 考																																												
	現行なし → (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 線導水(導水樋工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 9.9m・最大積載荷重 1,000kg</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-6 線導水 (導水樋工) (材料費) (1) 条件区分 線導水 (導水樋工) (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 線導水 (導水樋工) (材料費) は、必要量を計上する。	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 9.9m・最大積載荷重 1,000kg	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の追加
項目		代表機労材規格	備考																																											
機械	K 1	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 9.9m・最大積載荷重 1,000kg	賃料																																											
	K 2	—																																												
	K 3	—																																												
労務	R 1	普通作業員																																												
	R 2	土木一般世話役																																												
	R 3	特殊作業員																																												
	R 4	—																																												
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																												
	Z 2	—																																												
	Z 3	—																																												
	Z 4	—																																												
市場単価	S	—																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 5／5																																											

工 種	電線共同溝工(C・C・BOX)

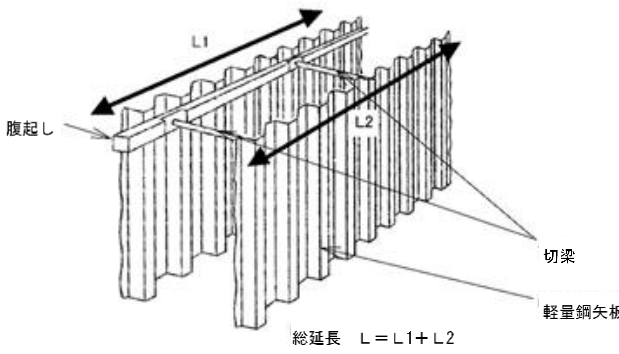
改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行		改 正	備 考
2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (注) 1. 「管路部」とは、電線を管路材に収容する部分をいう。 2. 「特殊部」とは、分岐部、接続部並びに地上機器部等を総称している。 3. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 4. 舗装版切断は、「11 章③舗装版切断工」による。 5. 基礎砕石工は、「2 章⑦基礎・裏込砕石工」による。 6. 型枠工 (均し)、型枠工は、「4 章②型枠工」による。 7. コンクリート工 (均し)、コンクリート工は、「4 章①コンクリート工」による。 8. 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工」による。 12・①・2		現行どおり (注) 1. 「管路部」とは、電線を管路材に収容する部分をいう。 2. 「特殊部」とは、分岐部、接続部並びに地上機器部等を総称している。 3. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 4. 舗装版切断は、「11 章③舗装版切断工」による。 5. 基礎砕石工は、「2 章⑦基礎・裏込砕石工」による。 6. 型枠工 (均し)、型枠工は、「4 章②型枠工」による。 7. コンクリート工 (均し)、コンクリート工は、「4 章①コンクリート工」による。 8. 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」による。 記載の変更	
積算上の注意事項			(控え頁) 1／9

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
		現 行																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																								
3. 施工パッケージ 3-1 舗装版破碎積込（電線共同溝工） （1）条件区分 舗装版破碎積込（電線共同溝工）に積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注）1. 電線共同溝工における舗装版破碎積込等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 運搬作業は、「3-4 運搬（電線共同溝工）」により別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 舗装版破碎積込(電線共同溝工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 舗装版破碎積込(電線共同溝工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	—		材料	Z 1	軽油 パトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	運転手（特殊）																																																																																										
	R 4	—																																																																																										
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																										
	R 3	運転手（特殊）																																																																																										
	R 4	—																																																																																										
材料	Z 1	軽油 パトロール給油																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
12・①・3																																																																																												
積算上の注意事項				(控え頁) 2／9																																																																																								

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																													
3－2 床掘り（電線共同溝工） （１）条件区分 床掘り（電線共同溝工）に積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 （注）１．電線共同溝工における床掘り等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 ２．オープン掘削の場合も適用する。 ３．積込み，基面整正を含む。 ４．運搬作業は，「3－4 運搬（電線共同溝工）」により別途計上する。 （２）代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 床掘り(電線共同溝工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td colspan="2">賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr></table>				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t		賃料		K 2	－				K 3	－				労務	R 1	普通作業員				R 2	土木一般世話役				R 3	運転手（特殊）				R 4	－				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	－				Z 3	－				Z 4	－				市場単価	S	－				現行どおり （２）代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 床掘り(電線共同溝工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] バケット容量0.28m3吊能力 1.7t</td><td colspan="2">賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td colspan="2"></td></tr></table>				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] バケット容量0.28m3 吊能力 1.7t		賃料		K 2	－				K 3	－				労務	R 1	普通作業員				R 2	土木一般世話役				R 3	運転手（特殊）				R 4	－				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	－				Z 3	－				Z 4	－				市場単価	S	－				記載の変更	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t		賃料																																																																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																																																																			
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																			
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																			
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																			
	R 4	－																																																																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																			
	Z 2	－																																																																																																																																																			
	Z 3	－																																																																																																																																																			
	Z 4	－																																																																																																																																																			
市場単価	S	－																																																																																																																																																			
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																	
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] バケット容量0.28m3 吊能力 1.7t		賃料																																																																																																																																																	
	K 2	－																																																																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																																																																			
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																			
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																			
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																			
	R 4	－																																																																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																			
	Z 2	－																																																																																																																																																			
	Z 3	－																																																																																																																																																			
	Z 4	－																																																																																																																																																			
市場単価	S	－																																																																																																																																																			
12・①・4																																																																																																																																																					
積算上の注意事項								(控え頁) 3／9																																																																																																																																													

工 種	電線共同溝工(C・C・BOX)

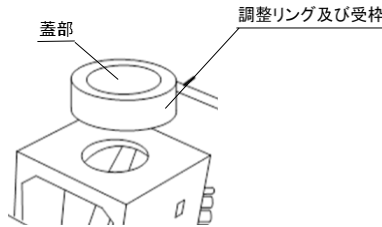
改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																																									
		現 行																																																																																																																										
現 行		改 正		備 考																																																																																																																								
3－3 埋戻し・締固め（電線共同溝工） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 3 埋戻し・締固め（電線共同溝工） 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td colspan="2">土質</td></tr><tr><td colspan="2">土砂</td></tr><tr><td colspan="2">中埋砂</td></tr></table> （注） 1．電線共同溝工における埋戻し・締固め，埋設表示シートの設置作業の他，締固め機械（ランマ・振動コンパクタ），水締施工器具（散水車・高圧洗浄機・発動発電機），竹ぼうき，スコップの費用等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2．中埋砂の材料ロスを含む。（標準ロス率は，＋0.20） 3．埋設表示シートの材料費は，別途計上する。 4．埋戻し・締固め（中埋砂）の締固めは，水締施工とする。 5．水締施工に用いる水に，水代が必要な場合は，別途計上する。 （２）代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 埋戻し・締固め（電線共同溝工） 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>砂 再生砂</td><td colspan="2">土質が中埋砂の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table> 12・①・5		土質		土砂		中埋砂		項目		代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t		賃料	K 2	－			K 3	－			労務	R 1	普通作業員			R 2	運転手（特殊）			R 3	土木一般世話役			R 4	特殊作業員			材料	Z 1	砂 再生砂	土質が中埋砂の場合		Z 2	軽油 パトロール給油			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			現行どおり （２）代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 埋戻し・締固め（電線共同溝工） 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>砂 再生砂</td><td colspan="2">土質が中埋砂の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t		賃料	K 2	－			K 3	－			労務	R 1	普通作業員			R 2	運転手（特殊）			R 3	土木一般世話役			R 4	特殊作業員			材料	Z 1	砂 再生砂	土質が中埋砂の場合		Z 2	軽油 パトロール給油			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			記載の変更
土質																																																																																																																												
土砂																																																																																																																												
中埋砂																																																																																																																												
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)]山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t		賃料																																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																																										
	K 3	－																																																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																										
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																										
	R 4	特殊作業員																																																																																																																										
材料	Z 1	砂 再生砂	土質が中埋砂の場合																																																																																																																									
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																										
	Z 3	－																																																																																																																										
	Z 4	－																																																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																																																										
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)] バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t		賃料																																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																																										
	K 3	－																																																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																										
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																										
	R 4	特殊作業員																																																																																																																										
材料	Z 1	砂 再生砂	土質が中埋砂の場合																																																																																																																									
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																																										
	Z 3	－																																																																																																																										
	Z 4	－																																																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																																																										
積算上の注意事項				（控え頁） 4／9																																																																																																																								

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																								
		現 行																																																																																								
現 行	改 正	備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 運搬(電線共同溝工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]4t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－5 軽量鋼矢板設置・撤去 (1) 条件区分 軽量鋼矢板設置・撤去到積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. 電線共同溝工における軽量鋼矢板, 切梁・腹起し材の設置・撤去及び運搬距離 30m 程度の現場内小運搬等, その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。ただし, 軽量鋼矢板等の賃料は含まない。 2. 現場条件により, 根入れが必要な場合及び他の土留工法を行う場合は別途考慮する。 3. 矢板設置延長は, 総延長とする。 4. 軽量鋼矢板等に関する賃料等は, 別途計上する。  参考図 (土留工) 12・①・7	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]4t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 7 運搬(電線共同溝工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																							
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]4t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																							
	K 2	—																																																																																								
	K 3	—																																																																																								
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																								
	R 2	—																																																																																								
	R 3	—																																																																																								
	R 4	—																																																																																								
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																								
	Z 2	—																																																																																								
	Z 3	—																																																																																								
	Z 4	—																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																								
項目		代表機労材規格	備考																																																																																							
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 4t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																							
	K 2	—																																																																																								
	K 3	—																																																																																								
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																								
	R 2	—																																																																																								
	R 3	—																																																																																								
	R 4	—																																																																																								
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																								
	Z 2	—																																																																																								
	Z 3	—																																																																																								
	Z 4	—																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 5／9																																																																																							

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																		
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 軽量鋼矢板設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－6 覆工板設置・撤去 (1) 条件区分 覆工板設置・撤去に積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1. 電線共同溝工における覆工板の設置・撤去等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし，覆工板の賃料は含まない。 2. 覆工板設置・撤去の施工数量は，工事中の延べ設置・撤去面積とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 覆工板設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 12・①・8				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 軽量鋼矢板設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－6 覆工板設置・撤去 (1) 条件区分 覆工板設置・撤去に積算条件区分はない。 積算単位は，m2 とする。 (注) 1. 電線共同溝工における覆工板の設置・撤去等，その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし，覆工板の賃料は含まない。 2. 覆工板設置・撤去の施工数量は，工事中の延べ設置・撤去面積とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 覆工板設置・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料																																																																																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																						
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																						
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																						
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
	Z 2	－																																																																																																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料																																																																																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																						
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																						
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																						
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
	Z 2	－																																																																																																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料																																																																																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																						
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																						
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																						
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
	Z 2	－																																																																																																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料																																																																																																																																																																																					
	K 2	－																																																																																																																																																																																						
	K 3	－																																																																																																																																																																																						
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																						
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																						
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																																																																						
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																						
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
	Z 2	－																																																																																																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																																																																																																						
	Z 4	－																																																																																																																																																																																						
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																						
積算上の注意事項																																																																																																																																																																																								
				(控え頁)																																																																																																																																																																																				
				6／9																																																																																																																																																																																				

記載の変更

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																							
			現 行																																																																																							
現 行			改 正	備 考																																																																																						
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 11 管路材設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="11">材料</td><td rowspan="7">Z 1</td><td>管路材 FEP（波付硬質ポリエチレン管）φ100mm（非難燃）</td><td>作業区分が露出部の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ100mm（SUDⅡ-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分が単管の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ150mm（フリーアクセス-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分が FA 管の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ200mm（ボディ-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ250mm（ボディ-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ250mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>管路材 多条管 φ100mm（非難燃）</td><td>設置区分が多条管の場合</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>管路材 直管 φ50mm（SU 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>管路材 直管 φ30mm（SU 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>			項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	－		K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	管路材 FEP（波付硬質ポリエチレン管）φ100mm（非難燃）	作業区分が露出部の場合	管路材 直管 φ100mm（SUDⅡ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が単管の場合	管路材 直管 φ150mm（フリーアクセス-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が FA 管の場合	管路材 直管 φ200mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm）設置（さや管含む）の場合	管路材 直管 φ250mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ250mm）設置（さや管含む）の場合	管路材 多条管 φ100mm（非難燃）	設置区分が多条管の場合			Z 2	管路材 直管 φ50mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合	Z 3	管路材 直管 φ30mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり <table><tr><td rowspan="11">材料</td><td rowspan="7">Z 1</td><td>管路材 FEP（波付硬質ポリエチレン管）φ100mm（非難燃）</td><td>作業区分が露出部の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ100mm（SUDⅡ-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分が単管の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ150mm（フリーアクセス-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分が FA 管の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ200mm（ボディ-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>管路材 直管 φ250mm（ボディ-V 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ250mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>管路材 多条管 φ100mm（~~非~~難燃）</td><td>設置区分が多条管の場合</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>管路材 直管 φ50mm（SU 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>管路材 直管 φ30mm（SU 管）</td><td>作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		材料	Z 1	管路材 FEP（波付硬質ポリエチレン管）φ100mm（非難燃）	作業区分が露出部の場合	管路材 直管 φ100mm（SUDⅡ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が単管の場合	管路材 直管 φ150mm（フリーアクセス-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が FA 管の場合	管路材 直管 φ200mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm）設置（さや管含む）の場合	管路材 直管 φ250mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ250mm）設置（さや管含む）の場合	管路材 多条管 φ100mm（ ~~非~~ 難燃）	設置区分が多条管の場合			Z 2	管路材 直管 φ50mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合	Z 3	管路材 直管 φ30mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合	Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																							
機械	K 1	－																																																																																								
	K 2	－																																																																																								
	K 3	－																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																								
	R 2	土木一般世話役																																																																																								
	R 3	特殊作業員																																																																																								
	R 4	－																																																																																								
材料	Z 1	管路材 FEP（波付硬質ポリエチレン管）φ100mm（非難燃）	作業区分が露出部の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ100mm（SUDⅡ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が単管の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ150mm（フリーアクセス-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が FA 管の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ200mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ250mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ250mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
		管路材 多条管 φ100mm（非難燃）	設置区分が多条管の場合																																																																																							
	Z 2	管路材 直管 φ50mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
	Z 3	管路材 直管 φ30mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
	Z 4	－																																																																																								
	市場単価	S	－																																																																																							
材料	Z 1	管路材 FEP（波付硬質ポリエチレン管）φ100mm（非難燃）	作業区分が露出部の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ100mm（SUDⅡ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が単管の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ150mm（フリーアクセス-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分が FA 管の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ200mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
		管路材 直管 φ250mm（ボディ-V 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ250mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
		管路材 多条管 φ100mm（ ~~非~~ 難燃）	設置区分が多条管の場合																																																																																							
	Z 2	管路材 直管 φ50mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
	Z 3	管路材 直管 φ30mm（SU 管）	作業区分が埋設部，設置区分がボディ管（φ200mm，φ250mm）設置（さや管含む）の場合																																																																																							
	Z 4	－																																																																																								
	市場単価	S	－																																																																																							
12・①・11																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 7／9																																																																																						

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																			
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 プレキャストボックスブロック設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>分岐樹 450×500×900</td><td>ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg 以下の場合</td></tr><tr><td>分岐樹 550×800×1,200</td><td>ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg を超え 4,000 kg 以下の場合</td></tr><tr><td>U 型ボックス通信Ⅱ型 1200×1000×3,000</td><td>ボックスブロック 1 個当り質量が 4,000 kg を超え 11,000 kg 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－12 蓋設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 14 蓋設置 積算条件区分一覧 (積算単位：組) <table><tr><th>蓋 1 組当り質量</th></tr><tr><td>200 kg 以下</td></tr><tr><td>200 kg を超え 800 kg 以下</td></tr><tr><td>800 kg を超え 2,000 kg 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、蓋の設置、調整リング及び受枠の設置等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、蓋の材料費は含まない。 2. 上表は、蓋部と受枠が分割された製品、一体となった製品どちらにも適用できる。 3. 蓋 1 組当り質量は、蓋部・調整リング及び受枠も含めた 1 組当り質量を計上する。 4. 蓋の材料費は別途計上する。 蓋部 調整リング及び受枠  12・①・13				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	分岐樹 450×500×900	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg 以下の場合	分岐樹 550×800×1,200	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg を超え 4,000 kg 以下の場合	U 型ボックス通信Ⅱ型 1200×1000×3,000	ボックスブロック 1 個当り質量が 4,000 kg を超え 11,000 kg 以下の場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		S	－		蓋 1 組当り質量	200 kg 以下	200 kg を超え 800 kg 以下	800 kg を超え 2,000 kg 以下	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 プレキャストボックスブロック設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">材料</td><td rowspan="3">Z 1</td><td>分岐樹 450×500×900</td><td>ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg 以下の場合</td></tr><tr><td>分岐樹 550×800×1,200</td><td>ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg を超え 4,000 kg 以下の場合</td></tr><tr><td>U 型ボックス通信Ⅱ型 1200×1000×3,000</td><td>ボックスブロック 1 個当り質量が 4,000 kg を超え 11,000 kg 以下の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	－		材料	Z 1	分岐樹 450×500×900	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg 以下の場合	分岐樹 550×800×1,200	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg を超え 4,000 kg 以下の場合	U 型ボックス通信Ⅱ型 1200×1000×3,000	ボックスブロック 1 個当り質量が 4,000 kg を超え 11,000 kg 以下の場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊	賃料																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																																									
	R 4	－																																																																																																									
材料	Z 1	分岐樹 450×500×900	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg 以下の場合																																																																																																								
		分岐樹 550×800×1,200	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg を超え 4,000 kg 以下の場合																																																																																																								
		U 型ボックス通信Ⅱ型 1200×1000×3,000	ボックスブロック 1 個当り質量が 4,000 kg を超え 11,000 kg 以下の場合																																																																																																								
	Z 2	－																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																									
	S	－																																																																																																									
蓋 1 組当り質量																																																																																																											
200 kg 以下																																																																																																											
200 kg を超え 800 kg 以下																																																																																																											
800 kg を超え 2,000 kg 以下																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																								
	K 2	－																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																																									
	R 2	土木一般世話役																																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																																									
	R 4	－																																																																																																									
材料	Z 1	分岐樹 450×500×900	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg 以下の場合																																																																																																								
		分岐樹 550×800×1,200	ボックスブロック 1 個当り質量が 1,000 kg を超え 4,000 kg 以下の場合																																																																																																								
		U 型ボックス通信Ⅱ型 1200×1000×3,000	ボックスブロック 1 個当り質量が 4,000 kg を超え 11,000 kg 以下の場合																																																																																																								
	Z 2	－																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																									
	Z 4	－																																																																																																									
	S	－																																																																																																									
積算上の注意事項								(控え頁) 8／9																																																																																																			

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																			
						現 行																																																																																																			
現 行						改 正				備 考																																																																																															
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 蓋設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t</td><td>賃料 200kg 以下，200kg を超え 800kg 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊</td><td>賃料 800kg を超え 2,000kg 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－13 蓋（材料費） (1) 条件区分 蓋（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、組とする。						項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料 200kg 以下，200kg を超え 800kg 以下の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊	賃料 800kg を超え 2,000kg 以下の場合	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 蓋設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機 械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t</td><td>賃料 200kg 以下，200kg を超え 800kg 以下の場合</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料 800kg を超え 2,000kg 以下の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>バックホウの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>バックホウの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－13 蓋（材料費） (1) 条件区分 蓋（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、組とする。						項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料 200kg 以下，200kg を超え 800kg 以下の場合	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料 800kg を超え 2,000kg 以下の場合	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）	バックホウの場合	材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	バックホウの場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕山積 0.28m3（平積 0.2m3）吊能力 1.7t	賃料 200kg 以下，200kg を超え 800kg 以下の場合																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 25t 吊	賃料 800kg を超え 2,000kg 以下の場合																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	運転手（特殊）																																																																																																							
	R 3	土木一般世話役																																																																																																							
	R 4	特殊作業員																																																																																																							
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔超小旋回型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 バケット容量 0.28m3 吊能力 1.7t	賃料 200kg 以下，200kg を超え 800kg 以下の場合																																																																																																						
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料 800kg を超え 2,000kg 以下の場合																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役																																																																																																							
	R 3	特殊作業員																																																																																																							
	R 4	運転手（特殊）	バックホウの場合																																																																																																						
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	バックホウの場合																																																																																																						
	Z 2	－																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																							
12・①・14																																																																																																									
積算上の注意事項										(控え頁)																																																																																															
										9／9																																																																																															

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																			
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																	
3. 施工パッケージ 3－1 舗装版破碎（情報ボックス工） （1）条件区分 舗装版破碎（情報ボックス工）に積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注）1. 舗装厚さ 15cm 以下のアスファルト舗装版破碎積込作業の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. バックホウによる舗装厚さ 15cm 以下のアスファルト舗装版破碎積込作業以外の場合は、「11 章 ②舗装版破碎工」による。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 舗装版破碎(情報ボックス工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 床掘り（情報ボックス工） （1）条件区分 床掘り（情報ボックス工）に積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 （注）床掘作業及び基面整正の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 床掘り(情報ボックス工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 12・②・3				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		3. 施工パッケージ 3－1 舗装版破碎（情報ボックス工） （1）条件区分 舗装版破碎（情報ボックス工）に積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注）1. 舗装厚さ 15cm 以下のアスファルト舗装版破碎積込作業の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. バックホウによる舗装厚さ 15cm 以下のアスファルト舗装版破碎積込作業以外の場合は、「11 章 ②舗装版破碎工」による。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 1 舗装版破碎(情報ボックス工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 床掘り（情報ボックス工） （1）条件区分 床掘り（情報ボックス工）に積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 （注）床掘作業及び基面整正の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 床掘り(情報ボックス工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3	賃料	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3	賃料	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手（特殊）		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																						
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料																																																																																																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																																																																																																							
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
	R 4	－																																																																																																																																																																																							
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																						
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）	賃料																																																																																																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																																																																																																							
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
	R 4	－																																																																																																																																																																																							
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																						
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																																																																																																							
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
	R 4	－																																																																																																																																																																																							
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																						
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																																																																																																							
労 務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																							
	R 4	－																																																																																																																																																																																							
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																							
	Z 2	－																																																																																																																																																																																							
	Z 3	－																																																																																																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																																																																																																							
市場単価	S	－																																																																																																																																																																																							
積算上の注意事項								（控え頁） 1／7																																																																																																																																																																																	

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																																																											
3－3 埋戻し（情報ボックス工） （1）条件区分 埋戻し（情報ボックス工）に積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 （注）1．埋戻し・締固め、埋設表示シートの設置作業の他、締固め機械の損料・運転経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、中埋材（材料費）及び埋設表示シート（材料費）は含まない。 2．埋戻しに砂を使う場合の砂材料費は、別途計上する。 3．埋設表示シートの材料費は、別途計上する。 4．水締めにおける用水に関する経費が必要な場合は、別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 埋戻し(情報ボックス工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table> 3－4 中埋材（材料費） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 4 中埋材 積算条件区分一覧 （積算単位：m3） <table><tr><td>中埋材料</td></tr><tr><td>購入土</td></tr><tr><td>砂</td></tr><tr><td>砕石</td></tr></table> （注）中埋材の数量は必要量とする。 3－5 埋設表示シート（材料費） （1）条件区分 埋設表示シート（材料費）に積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 （注）埋設表示シートのロス率は、次表を標準とする。 表3. 5 ロス率(K) <table><tr><td>材料名</td><td>埋設表示シート</td></tr><tr><td>ロス率</td><td>+0.02</td></tr></table> 12・㊷・4				項目		代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）		賃料	K 2	－			K 3	－			労務	R 1	普通作業員			R 2	土木一般世話役			R 3	特殊作業員			R 4	運転手（特殊）			材料	Z 1	軽油 バトロール給油			Z 2	－			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			中埋材料	購入土	砂	砕石	材料名	埋設表示シート	ロス率	+0.02	現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 3 埋戻し(情報ボックス工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">－</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3		賃料	K 2	－			K 3	－			労務	R 1	普通作業員			R 2	土木一般世話役			R 3	運転手（特殊）			R 4	特殊作業員			材料	Z 1	軽油 バトロール給油			Z 2	－			Z 3	－			Z 4	－			市場単価	S	－			記載の変更	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																															
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積 0.45m3（平積 0.35m3）		賃料																																																																																																																															
	K 2	－																																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																	
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																	
	R 3	特殊作業員																																																																																																																																	
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																																																	
中埋材料																																																																																																																																			
購入土																																																																																																																																			
砂																																																																																																																																			
砕石																																																																																																																																			
材料名	埋設表示シート																																																																																																																																		
ロス率	+0.02																																																																																																																																		
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																															
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3		賃料																																																																																																																															
	K 2	－																																																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																	
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																																	
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																																	
	R 4	特殊作業員																																																																																																																																	
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																	
	Z 2	－																																																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																																																	
積算上の注意事項								（控え頁） 2／7																																																																																																																											

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行																																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																																													
3－6 基礎材 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 6 基礎材 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>碎石の厚さ</th><th>碎石の種類</th></tr><tr><td>7.5cm以下</td><td rowspan="4">(表 3. 7)</td></tr><tr><td>7.5cmを超え12.5cm以下</td></tr><tr><td>12.5cmを超え17.5cm以下</td></tr><tr><td>17.5cmを超え20.0cm以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、厚さ 20cm 以下の基礎材の敷均し・締固め作業の他、締固め機械の損料・運転経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 基礎材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0.17) 表3. 7 碎石の種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="10">碎石の種類</td><td>クラッシャラン 80～0</td></tr><tr><td>クラッシャラン 40～0</td></tr><tr><td>クラッシャラン 30～0</td></tr><tr><td>クラッシャラン 20～0</td></tr><tr><td>高炉スラグ CS-40</td></tr><tr><td>高炉スラグ MS-25</td></tr><tr><td>高炉スラグ HMS-25</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン 80～0</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン 40～0</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 基礎材 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 12・㊟・5				碎石の厚さ	碎石の種類	7.5cm以下	(表 3. 7)	7.5cmを超え12.5cm以下	12.5cmを超え17.5cm以下	17.5cmを超え20.0cm以下	積算条件	区分	碎石の種類	クラッシャラン 80～0	クラッシャラン 40～0	クラッシャラン 30～0	クラッシャラン 20～0	高炉スラグ CS-40	高炉スラグ MS-25	高炉スラグ HMS-25	再生クラッシャラン 80～0	再生クラッシャラン 40～0	各種	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3)	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 8 基礎材 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] ポケット容量 0.45m3</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>再生クラッシャラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] ポケット容量 0.45m3	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手(特殊)		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
碎石の厚さ	碎石の種類																																																																																																																				
7.5cm以下	(表 3. 7)																																																																																																																				
7.5cmを超え12.5cm以下																																																																																																																					
12.5cmを超え17.5cm以下																																																																																																																					
17.5cmを超え20.0cm以下																																																																																																																					
積算条件	区分																																																																																																																				
碎石の種類	クラッシャラン 80～0																																																																																																																				
	クラッシャラン 40～0																																																																																																																				
	クラッシャラン 30～0																																																																																																																				
	クラッシャラン 20～0																																																																																																																				
	高炉スラグ CS-40																																																																																																																				
	高炉スラグ MS-25																																																																																																																				
	高炉スラグ HMS-25																																																																																																																				
	再生クラッシャラン 80～0																																																																																																																				
	再生クラッシャラン 40～0																																																																																																																				
	各種																																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																		
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] 山積 0.45m3 (平積 0.35m3)	賃料																																																																																																																		
	K 2	－																																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																																			
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																			
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																			
	R 3	特殊作業員																																																																																																																			
	R 4	運転手(特殊)																																																																																																																			
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40																																																																																																																			
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																			
	Z 3	－																																																																																																																			
	Z 4	－																																																																																																																			
市場単価	S	－																																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																		
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第 3 次基準値)] ポケット容量 0.45m3	賃料																																																																																																																		
	K 2	－																																																																																																																			
	K 3	－																																																																																																																			
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																			
	R 2	土木一般世話役																																																																																																																			
	R 3	運転手(特殊)																																																																																																																			
	R 4	特殊作業員																																																																																																																			
材料	Z 1	再生クラッシャラン RC-40																																																																																																																			
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																			
	Z 3	－																																																																																																																			
	Z 4	－																																																																																																																			
市場単価	S	－																																																																																																																			
積算上の注意事項		(控え頁) 3／7																																																																																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																							
現行		改正	備考																																																																																																						
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 11 埋設部管路材設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td rowspan="9">材料</td><td rowspan="5">Z 1</td><td>ボックスカルバート RC B300×H300×L2000 T-25 土被り 0.2～3.0m</td><td>本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ250mm</td><td>本体管の材質が合成樹脂製でVU管類の本体管及びさや管設置又はFEP管類の本体管設置の場合</td></tr><tr><td>管路材 ポリエチレン被覆軽量鋼管 φ50mm</td><td>本体管の材質が鋼製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>FEP 50mm</td><td>本体管の材質がコンクリート製でさや管設置又は本体管の材質が合成樹脂製でFEP管類のさや管設置の場合</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ50mm</td><td>VU管類の本体管及びさや管設置の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table> 12・②・7		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	材料	Z 1	ボックスカルバート RC B300×H300×L2000 T-25 土被り 0.2～3.0m	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ250mm	本体管の材質が合成樹脂製でVU管類の本体管及びさや管設置又はFEP管類の本体管設置の場合	管路材 ポリエチレン被覆軽量鋼管 φ50mm	本体管の材質が鋼製で本体管設置の場合	FEP 50mm	本体管の材質がコンクリート製でさや管設置又は本体管の材質が合成樹脂製でFEP管類のさや管設置の場合	硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ50mm	VU管類の本体管及びさや管設置の場合	Z 2	軽油 パトロール給油	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S ー		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 11 埋設部管路材設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕バケット容量0.45m3 吊能力 2.9t</td><td>・賃料 ・本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td rowspan="9">材料</td><td rowspan="5">Z 1</td><td>ボックスカルバート RC B300×H300×L2000 T-25 土被り 0.2～3.0m</td><td>本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ250mm</td><td>本体管の材質が合成樹脂製でVU管類の本体管及びさや管設置又はFEP管類の本体管設置の場合</td></tr><tr><td>管路材 ポリエチレン被覆軽量鋼管 φ50mm</td><td>本体管の材質が鋼製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>FEP 50mm</td><td>本体管の材質がコンクリート製でさや管設置又は本体管の材質が合成樹脂製でFEP管類のさや管設置の場合</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ50mm</td><td>VU管類の本体管及びさや管設置の場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.45m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	材料	Z 1	ボックスカルバート RC B300×H300×L2000 T-25 土被り 0.2～3.0m	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ250mm	本体管の材質が合成樹脂製でVU管類の本体管及びさや管設置又はFEP管類の本体管設置の場合	管路材 ポリエチレン被覆軽量鋼管 φ50mm	本体管の材質が鋼製で本体管設置の場合	FEP 50mm	本体管の材質がコンクリート製でさや管設置又は本体管の材質が合成樹脂製でFEP管類のさや管設置の場合	硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ50mm	VU管類の本体管及びさや管設置の場合	Z 2	軽油 パトロール給油	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S ー		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3） 吊能力 2.9t	・賃料 ・本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役																																																																																																							
	R 3	特殊作業員																																																																																																							
	R 4	運転手（特殊）	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
材料	Z 1	ボックスカルバート RC B300×H300×L2000 T-25 土被り 0.2～3.0m	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
		硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ250mm	本体管の材質が合成樹脂製でVU管類の本体管及びさや管設置又はFEP管類の本体管設置の場合																																																																																																						
		管路材 ポリエチレン被覆軽量鋼管 φ50mm	本体管の材質が鋼製で本体管設置の場合																																																																																																						
		FEP 50mm	本体管の材質がコンクリート製でさや管設置又は本体管の材質が合成樹脂製でFEP管類のさや管設置の場合																																																																																																						
		硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ50mm	VU管類の本体管及びさや管設置の場合																																																																																																						
	Z 2	軽油 パトロール給油	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
	市場単価	S ー																																																																																																							
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量0.45m3 吊能力 2.9t	・賃料 ・本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
	K 2	－																																																																																																							
	K 3	－																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																							
	R 2	土木一般世話役																																																																																																							
	R 3	特殊作業員																																																																																																							
	R 4	運転手（特殊）	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
材料	Z 1	ボックスカルバート RC B300×H300×L2000 T-25 土被り 0.2～3.0m	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
		硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ250mm	本体管の材質が合成樹脂製でVU管類の本体管及びさや管設置又はFEP管類の本体管設置の場合																																																																																																						
		管路材 ポリエチレン被覆軽量鋼管 φ50mm	本体管の材質が鋼製で本体管設置の場合																																																																																																						
		FEP 50mm	本体管の材質がコンクリート製でさや管設置又は本体管の材質が合成樹脂製でFEP管類のさや管設置の場合																																																																																																						
		硬質塩化ビニル管（VU管 JIS K6741） φ50mm	VU管類の本体管及びさや管設置の場合																																																																																																						
	Z 2	軽油 パトロール給油	本体管の材質がコンクリート製で本体管設置の場合																																																																																																						
	Z 3	－																																																																																																							
	Z 4	－																																																																																																							
	市場単価	S ー																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 4／7																																																																																																						

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																																			
		現 行																																																																																																					
現 行		改 正		備 考																																																																																																			
3－8 露出部管路材設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 12 露出部管路材設置 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><th>さや管の条数</th><th>高所作業車による作業</th></tr><tr><td rowspan="2">1 管以上 4 管以下</td><td>可能(標準)</td></tr><tr><td>不可能</td></tr><tr><td rowspan="2">5 管以上 8 管以下</td><td>可能(標準)</td></tr><tr><td>不可能</td></tr><tr><td rowspan="2">9 管以上 12 管以下</td><td>可能(標準)</td></tr><tr><td>不可能</td></tr></table> (注) 1. 上表は、本体管、本体管用スリーブ、伸縮継手、受・支持金具の設置作業及びさや管、さや管用スリーブ、伸縮継手の設置、通線確認、管内清掃の作業の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、スリーブ(材料費)、伸縮継手(材料費)及び受・支持金具の材料費は含まない。 2. スリーブ、伸縮継手及び受・支持金具の材料費は別途計上する。 3. 管路材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、＋0.01) 4. 高所作業車での施工を標準としているが、高所作業車での施工が不可能な場合は、現場条件に適合する足場工を別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 露出部管路材設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 9.9m 積載荷重 1000kg</td><td>可能(標準)の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>強化プラスチック複合管 2 種 外圧管 φ 300mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>FEP 50mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－9 スリーブ(材料費) (1) 条件区分 スリーブ(材料費)に積算条件区分はない。 積算単位は、個とする。 12・㊷・8		さや管の条数	高所作業車による作業		1 管以上 4 管以下	可能(標準)	不可能	5 管以上 8 管以下	可能(標準)	不可能	9 管以上 12 管以下	可能(標準)	不可能	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	賃料	K 2	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 9.9m 積載荷重 1000kg	可能(標準)の場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	強化プラスチック複合管 2 種 外圧管 φ 300mm		Z 2	FEP 50mm		Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 露出部管路材設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 9.9m 最大積載荷重 1,000kg</td><td>可能(標準)の場合</td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>強化プラスチック複合管 2 種 外圧管 φ 300mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>FEP 50mm</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－9 スリーブ(材料費) (1) 条件区分 スリーブ(材料費)に積算条件区分はない。 積算単位は、個とする。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t	賃料	K 2	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 9.9m 最大積載荷重 1,000kg	可能(標準)の場合	K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	運転手(特殊)		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	強化プラスチック複合管 2 種 外圧管 φ 300mm		Z 2	FEP 50mm		Z 3	軽油 バトロール給油		Z 4	－		市場単価	S	－	
さや管の条数	高所作業車による作業																																																																																																						
1 管以上 4 管以下	可能(標準)																																																																																																						
	不可能																																																																																																						
5 管以上 8 管以下	可能(標準)																																																																																																						
	不可能																																																																																																						
9 管以上 12 管以下	可能(標準)																																																																																																						
	不可能																																																																																																						
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 9.9m 積載荷重 1000kg	可能(標準)の場合																																																																																																				
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	普通作業員																																																																																																					
	R 2	土木一般世話役																																																																																																					
	R 3	特殊作業員																																																																																																					
	R 4	運転手(特殊)																																																																																																					
材料	Z 1	強化プラスチック複合管 2 種 外圧管 φ 300mm																																																																																																					
	Z 2	FEP 50mm																																																																																																					
	Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																				
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																				
	K 2	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高 9.9m 最大積載荷重 1,000kg	可能(標準)の場合																																																																																																				
	K 3	－																																																																																																					
労務	R 1	普通作業員																																																																																																					
	R 2	土木一般世話役																																																																																																					
	R 3	運転手(特殊)																																																																																																					
	R 4	特殊作業員																																																																																																					
材料	Z 1	強化プラスチック複合管 2 種 外圧管 φ 300mm																																																																																																					
	Z 2	FEP 50mm																																																																																																					
	Z 3	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 4	－																																																																																																					
市場単価	S	－																																																																																																					
積算上の注意事項				(控え頁) 5／7																																																																																																			

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																											
現 行				改 正				備 考																									
3－10 伸縮継手（材料費） （1）条件区分 伸縮継手（材料費）に積算条件区分はない。 積算単位は、個とする。 3－11 ハンドホール （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 14 ハンドホール 積算条件区分一覧 (積算単位：個) <table><tr><td colspan="2">クレーン機種</td></tr><tr><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 4.9t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 25t 吊</td></tr></table> （注） 1．ハンドホール、蓋、固定板、支持金具の設置作業の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、ハンドホール蓋（材料費）、ハンドホール固定板(材料費)及び支持金具（材料費）は含まない。 2．ハンドホール蓋、ハンドホール固定板及び支持金具の材料費は、別途計上する。 3．接続部材の取付加工が必要な場合は、材料費のみ別途計上する。				クレーン機種		バックホウ（クローラ型）		ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 4.9t 吊	ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 16t 吊	ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 20t 吊	ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 25t 吊	→ 現行どおり 3－11 ハンドホール （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 14 ハンドホール 積算条件区分一覧 (積算単位：個) <table><tr><td colspan="2">クレーン機種</td></tr><tr><td colspan="2">バックホウ（クローラ型）</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 4.9t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>最大吊上能力 25t 吊</td></tr></table> （注） 1．ハンドホール、蓋、固定板、支持金具の設置作業の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、ハンドホール蓋（材料費）、ハンドホール固定板(材料費)及び支持金具（材料費）は含まない。 2．ハンドホール蓋、ハンドホール固定板及び支持金具の材料費は、別途計上する。 3．接続部材の取付加工が必要な場合は、材料費のみ別途計上する。				クレーン機種		バックホウ（クローラ型）		ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 4.9t 吊	ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 16t 吊	ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 20t 吊	ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 25t 吊	記載の変更	
クレーン機種																																	
バックホウ（クローラ型）																																	
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 4.9t 吊																																
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 16t 吊																																
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 20t 吊																																
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 25t 吊																																
クレーン機種																																	
バックホウ（クローラ型）																																	
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 4.9t 吊																																
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 16t 吊																																
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 20t 吊																																
ラフテレーンクレーン	最大吊上能力 25t 吊																																
12・㊟・9																																	
積算上の注意事項								(控え頁) 6／7																									

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																									
			現 行																																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 ハンドホール 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="6">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3） 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 4.9t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 20t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>バックホウ（クローラ型）の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z</td><td>ハンドホール 900×900×900mm 蓋無し</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>バックホウ（クローラ型）の場合</td></tr><tr><td>Z</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3） 吊能力 2.9t	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 4.9t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 16t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 20t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 25t 吊	賃料	K	－		K	－		労務	R	普通作業員		R	土木一般世話役		R	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）	バックホウ（クローラ型）の場合	材料	Z	ハンドホール 900×900×900mm 蓋無し		Z 2	軽油 パトロール給油	バックホウ（クローラ型）の場合	Z	－		Z	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 ハンドホール 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="6">K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 4.9t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 20t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>バックホウ（クローラ型）の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>ハンドホール 900×900×900mm 蓋無し</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>バックホウ（クローラ型）の場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 4.9t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 16t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 20t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手（特殊）	バックホウ（クローラ型）の場合	材料	Z 1	ハンドホール 900×900×900mm 蓋無し		Z 2	軽油 パトロール給油	バックホウ（クローラ型）の場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3） 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 4.9t 吊	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 16t 吊	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 20t 吊	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 25t 吊	賃料																																																																																																									
		K	－																																																																																																									
	K	－																																																																																																										
労務	R	普通作業員																																																																																																										
	R	土木一般世話役																																																																																																										
	R	特殊作業員																																																																																																										
	R 4	運転手（特殊）	バックホウ（クローラ型）の場合																																																																																																									
材料	Z	ハンドホール 900×900×900mm 蓋無し																																																																																																										
	Z 2	軽油 パトロール給油	バックホウ（クローラ型）の場合																																																																																																									
	Z	－																																																																																																										
	Z	－																																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バケット容量 0.45m3 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 4.9t 吊	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 16t 吊	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 20t 吊	賃料																																																																																																									
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 最大吊上能力 25t 吊	賃料																																																																																																									
		K 2	－																																																																																																									
	K 3	－																																																																																																										
労務	R 1	普通作業員																																																																																																										
	R 2	土木一般世話役																																																																																																										
	R 3	特殊作業員																																																																																																										
	R 4	運転手（特殊）	バックホウ（クローラ型）の場合																																																																																																									
材料	Z 1	ハンドホール 900×900×900mm 蓋無し																																																																																																										
	Z 2	軽油 パトロール給油	バックホウ（クローラ型）の場合																																																																																																									
	Z 3	－																																																																																																										
	Z 4	－																																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																																										
12・②・10																																																																																																												
積算上の注意事項				(控え頁) 7／7																																																																																																								

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
			現 行																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 3 型枠(鋼橋床版) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>正割材 杉 4m×6cm×6cm 特 1 等</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>コンクリート型枠用合板 JAS 板面品質 B-C 12×900×1800</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2－3 鉄 筋 工 鉄筋工は「市場単価 鉄筋工」により別途計上する。 2－4 コンクリート工 コンクリート工は「4章①コンクリート工」による。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	－		K2	－		K3	－		労務	R1	型わく工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	正割材 杉 4m×6cm×6cm 特 1 等		Z2	コンクリート型枠用合板 JAS 板面品質 B-C 12×900×1800		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 3 型枠(鋼橋床版) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>正割材 杉 4m×6cm×6cm 特 1 等</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>コンクリート型枠用合板 JAS 板面品質 B-C 12×900×1,800</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 2－3 鉄 筋 工 鉄筋工は「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 2－4 コンクリート工 コンクリート工は「4章①コンクリート工」による。		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	－		K2	－		K3	－		労務	R1	型わく工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	－		材料	Z1	正割材 杉 4m×6cm×6cm 特 1 等		Z2	コンクリート型枠用合板 JAS 板面品質 B-C 12×900×1,800		Z3	－		Z4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K1	－																																																																																										
	K2	－																																																																																										
	K3	－																																																																																										
労務	R1	型わく工																																																																																										
	R2	普通作業員																																																																																										
	R3	土木一般世話役																																																																																										
	R4	－																																																																																										
材料	Z1	正割材 杉 4m×6cm×6cm 特 1 等																																																																																										
	Z2	コンクリート型枠用合板 JAS 板面品質 B-C 12×900×1800																																																																																										
	Z3	－																																																																																										
	Z4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K1	－																																																																																										
	K2	－																																																																																										
	K3	－																																																																																										
労務	R1	型わく工																																																																																										
	R2	普通作業員																																																																																										
	R3	土木一般世話役																																																																																										
	R4	－																																																																																										
材料	Z1	正割材 杉 4m×6cm×6cm 特 1 等																																																																																										
	Z2	コンクリート型枠用合板 JAS 板面品質 B-C 12×900×1,800																																																																																										
	Z3	－																																																																																										
	Z4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 1／1																																																																																								

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																																
		現 行																																																																																																	
現 行		改 正		備 考																																																																																															
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 コンクリートアンカーボルト設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型・幅広デッキタイプ 作業床高さ 10～12m以下</td><td>・賃料 ・足場無しの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>・足場無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－2 排水管設置 (1) 条件区分 条件区分は次表を標準とする。 表3. 3 排水管設置 積算条件区分一覧 (積算単位：m) <table><tr><td>足場の有無</td></tr><tr><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table> (注) 1. 上表は、橋梁、シェッドの取付金具、排水管（蛇腹管・エルボ等の排水管付属品の設置も含む）の設置の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等含む）を含む。ただし、排水管（材料費）は含まない。 2. 排水管の材料費は別途計上する。 3. 足場の設置は、別途計上する。 4. 現場条件等により代表機労材一覧（表 3. 4）に示す機械・規格により難しい場合は、別途考慮する。 13・㊟・2		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型・幅広デッキタイプ 作業床高さ 10～12m以下	・賃料 ・足場無しの場合	K 2	－		K 3	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合	材料	Z 1	あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12		Z 2	軽油 パトロール給油		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		足場の有無	無し	有り	(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 2 コンクリートアンカーボルト設置 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg</td><td>・賃料 ・足場無しの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>・足場無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 パトロール給油</td><td>・足場無しの場合</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg	・賃料 ・足場無しの場合	K 2	－		K 3	－		K 4	－		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合	材料	Z 1	あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12		Z 2	軽油 パトロール給油	・足場無しの場合	Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型・幅広デッキタイプ 作業床高さ 10～12m以下	・賃料 ・足場無しの場合																																																																																																
	K 2	－																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																	
	R 2	普通作業員																																																																																																	
	R 3	土木一般世話役																																																																																																	
	R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合																																																																																																
材料	Z 1	あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12																																																																																																	
	Z 2	軽油 パトロール給油																																																																																																	
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
足場の有無																																																																																																			
無し																																																																																																			
有り																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																
機械	K 1	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg	・賃料 ・足場無しの場合																																																																																																
	K 2	－																																																																																																	
	K 3	－																																																																																																	
	K 4	－																																																																																																	
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																	
	R 2	普通作業員																																																																																																	
	R 3	土木一般世話役																																																																																																	
	R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合																																																																																																
材料	Z 1	あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12																																																																																																	
	Z 2	軽油 パトロール給油	・足場無しの場合																																																																																																
	Z 3	－																																																																																																	
	Z 4	－																																																																																																	
市場単価	S	－																																																																																																	
積算上の注意事項				(控え頁) 1／2																																																																																															

改 正 理 由	一部改正		改 正																																																																																									
			現 行																																																																																									
現 行		改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 4 排水管設置 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型・幅広デッキタイプ 作業床高さ 10～12m以下</td><td>・賃料 ・足場無しの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>・足場無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 3－3 排水管（材料費） （1）条件区分 排水管（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 （注）排水管（材料費）は、排水管（蛇腹管・エルボ等の排水管付属品も含む）、取付金具の材料費を全て含む。 13・㊟・3		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型・幅広デッキタイプ 作業床高さ 10～12m以下	・賃料 ・足場無しの場合	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合	材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 4 排水管設置 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォームホーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg</td><td>・賃料 ・足場無しの場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td>・足場無しの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>・足場無しの場合</td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォームホーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg	・賃料 ・足場無しの場合	K 2	－		K 3	－		労 務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合	材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	・足場無しの場合	Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の変更
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機 械	K 1	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型・幅広デッキタイプ 作業床高さ 10～12m以下	・賃料 ・足場無しの場合																																																																																									
	K 2	－																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労 務	R 1	特殊作業員																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合																																																																																									
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機 械	K 1	高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォームホーム型・最大地上高 12m・最大積載荷重 1,000kg	・賃料 ・足場無しの場合																																																																																									
	K 2	－																																																																																										
	K 3	－																																																																																										
労 務	R 1	特殊作業員																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	土木一般世話役																																																																																										
	R 4	運転手（特殊）	・足場無しの場合																																																																																									
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油	・足場無しの場合																																																																																									
	Z 2	－																																																																																										
	Z 3	－																																																																																										
	Z 4	－																																																																																										
市場単価	S	－																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 2／2																																																																																								

工 種	現場発生品及び支給品運搬

改 正 理 由	一部改正	改 正	備 考
		現 行	
	14章. そ の 他 ① 現場発生品及び支給品運搬 1. 適 用 範 囲 本資料は、現場発生品・支給品運搬に適用する。 1－1 適用出来る範囲 (1) 防護柵、コンクリート二次製品、鋼材等の現場発生品又は支給品の積込み、荷卸し及び指定箇所までの運搬 (2) 一般道及び自動車専用道を利用する場合 1－2 適用出来ない範囲は、以下のいずれかの条件に該当する場合 (1) 4～4.5t 級車を超える車種を使用する場合 (2) 現場発生品又は支給品以外の積込み、運搬 (3) 構造物等の撤去歩掛及び施工パッケージに運搬車両への積込みまで含まれる場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 仮置き 撤去作業 積込み作業 運搬作業 荷卸し作業 据付・設置作業 <現場発生品運搬> 仮置き 積込み作業 運搬作業 荷卸し作業 据付・設置作業 <支給品運搬> (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 自動車専用道の利用の有無にかかわらず適用できる。 14・①・1	現行どおり (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 自動車専用道の利用の有無にかかわらず適用できる。 図2－1 施工フロー	記載の追加
積算上の注意事項			(控え頁) 1／4

工 種	現場発生品及び支給品運搬

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																														
現 行				改 正		備 考																																																																																																												
3. 施工パッケージ 3-1 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th colspan="2">トラック機種</th></tr><tr><td rowspan="2">トラック [クレーン装置付]</td><td>ベーストラック 2t 積, 吊能力 2.9t</td></tr><tr><td>トラック [クレーン装置付]</td></tr><tr><td>ベーストラック 4～4.5t 積, 吊能力 2.9t</td><td></td></tr></table> (注) 1. 上表は、構造物等撤去に伴う現場発生材や防護柵、コンクリート二次製品、鋼材等の現場発生品又は支給品の積込み、荷卸し等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 現場発生品及び支給品積込み・荷卸しは発生（又は支給）する工種毎に直接工事費として計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.2 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table> 14・①・2				トラック機種		トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2t 積, 吊能力 2.9t	トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 4～4.5t 積, 吊能力 2.9t		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積 吊能力 2.9t		トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t		K 2	-		K 3	-		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	特殊作業員		R 3	-		R 4	-		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	-		Z 3	-		Z 4	-		市場単価	S	-		3. 施工パッケージ 3-1 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th colspan="2">トラック機種</th></tr><tr><td rowspan="2">トラック [クレーン装置付]</td><td>通称 2t 積級, 吊能力 2.9t</td></tr><tr><td>トラック [クレーン装置付]</td></tr><tr><td>通称 4～4.5t 積級, 吊能力 2.9t</td><td></td></tr></table> (注) 1. 上表は、構造物等撤去に伴う現場発生材や防護柵、コンクリート二次製品、鋼材等の現場発生品又は支給品の積込み、荷卸し等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 現場発生品及び支給品積込み・荷卸しは発生（又は支給）する工種毎に直接工事費として計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.2 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>-</td><td></td></tr></table>				トラック機種		トラック [クレーン装置付]	通称 2t 積級, 吊能力 2.9t	トラック [クレーン装置付]	通称 4～4.5t 積級, 吊能力 2.9t		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級 吊能力 2.9t		トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t		K 2	-		K 3	-		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	特殊作業員		R 3	-		R 4	-		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	-		Z 3	-		Z 4	-		市場単価	S	-		記載の変更
トラック機種																																																																																																																		
トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2t 積, 吊能力 2.9t																																																																																																																	
	トラック [クレーン装置付]																																																																																																																	
ベーストラック 4～4.5t 積, 吊能力 2.9t																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積 吊能力 2.9t																																																																																																																
		トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																																																
	K 2	-																																																																																																																
	K 3	-																																																																																																																
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																
	R 2	特殊作業員																																																																																																																
	R 3	-																																																																																																																
	R 4	-																																																																																																																
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																
	Z 2	-																																																																																																																
	Z 3	-																																																																																																																
	Z 4	-																																																																																																																
市場単価	S	-																																																																																																																
トラック機種																																																																																																																		
トラック [クレーン装置付]	通称 2t 積級, 吊能力 2.9t																																																																																																																	
	トラック [クレーン装置付]																																																																																																																	
通称 4～4.5t 積級, 吊能力 2.9t																																																																																																																		
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																															
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級 吊能力 2.9t																																																																																																																
		トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 吊能力 2.9t																																																																																																																
	K 2	-																																																																																																																
	K 3	-																																																																																																																
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																
	R 2	特殊作業員																																																																																																																
	R 3	-																																																																																																																
	R 4	-																																																																																																																
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																
	Z 2	-																																																																																																																
	Z 3	-																																																																																																																
	Z 4	-																																																																																																																
市場単価	S	-																																																																																																																
積算上の注意事項		(控え頁) 2／4																																																																																																																

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																						
現 行				改 正				備 考																																																																				
3－2 現場発生品及び支給品運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.3 現場発生品及び支給品運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th>トラック機種</th><th>DID区間の有無</th><th>片道運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="2">トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積, 吊能力 2.9t</td><td>無し</td><td>(表3.4)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td rowspan="2">トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積, 吊能力 2.9t</td><td>無し</td><td>(表3.4)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表3.5)</td></tr></table> (注) 1. 運搬距離が65kmを超える場合は別途考慮する。 2. 有料道路を利用する場合は利用料金を別途計上すること。 表3.4 運搬距離(1) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="17">運搬距離</td><td>2.0km以下</td></tr><tr><td>4.0km以下</td></tr><tr><td>6.0km以下</td></tr><tr><td>8.5km以下</td></tr><tr><td>11.0km以下</td></tr><tr><td>14.0km以下</td></tr><tr><td>17.0km以下</td></tr><tr><td>20.5km以下</td></tr><tr><td>24.0km以下</td></tr><tr><td>28.0km以下</td></tr><tr><td>32.5km以下</td></tr><tr><td>37.5km以下</td></tr><tr><td>43.0km以下</td></tr><tr><td>49.0km以下</td></tr><tr><td>55.5km以下</td></tr><tr><td>62.5km以下</td></tr><tr><td>65.0km以下</td></tr></table> 表3.5 運搬距離(2) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="18">運搬距離</td><td>1.5km以下</td></tr><tr><td>3.0km以下</td></tr><tr><td>5.0km以下</td></tr><tr><td>7.0km以下</td></tr><tr><td>9.0km以下</td></tr><tr><td>11.5km以下</td></tr><tr><td>14.0km以下</td></tr><tr><td>17.0km以下</td></tr><tr><td>20.0km以下</td></tr><tr><td>23.5km以下</td></tr><tr><td>27.5km以下</td></tr><tr><td>31.5km以下</td></tr><tr><td>36.0km以下</td></tr><tr><td>41.0km以下</td></tr><tr><td>46.5km以下</td></tr><tr><td>52.5km以下</td></tr><tr><td>59.0km以下</td></tr><tr><td>65.0km以下</td></tr></table> 14・①・3				トラック機種	DID区間の有無	片道運搬距離	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積, 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)	有り	(表3.5)	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積, 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)	有り	(表3.5)	積算条件	区分	運搬距離	2.0km以下	4.0km以下	6.0km以下	8.5km以下	11.0km以下	14.0km以下	17.0km以下	20.5km以下	24.0km以下	28.0km以下	32.5km以下	37.5km以下	43.0km以下	49.0km以下	55.5km以下	62.5km以下	65.0km以下	積算条件	区分	運搬距離	1.5km以下	3.0km以下	5.0km以下	7.0km以下	9.0km以下	11.5km以下	14.0km以下	17.0km以下	20.0km以下	23.5km以下	27.5km以下	31.5km以下	36.0km以下	41.0km以下	46.5km以下	52.5km以下	59.0km以下	65.0km以下	3－2 現場発生品及び支給品運搬 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.3 現場発生品及び支給品運搬 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th>トラック機種</th><th>DID区間の有無</th><th>片道運搬距離</th></tr><tr><td rowspan="2">トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級, 吊能力 2.9t</td><td>無し</td><td>(表3.4)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表3.5)</td></tr><tr><td rowspan="2">トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級, 吊能力 2.9t</td><td>無し</td><td>(表3.4)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表3.5)</td></tr></table> (注) 1. 運搬距離が65kmを超える場合は別途考慮する。 2. 有料道路を利用する場合は利用料金を別途計上すること。 現行どおり				トラック機種	DID区間の有無	片道運搬距離	トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級 , 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)	有り	(表3.5)	トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 , 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)	有り	(表3.5)	記載の変更	
トラック機種	DID区間の有無	片道運搬距離																																																																										
トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積, 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)																																																																										
	有り	(表3.5)																																																																										
トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積, 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)																																																																										
	有り	(表3.5)																																																																										
積算条件	区分																																																																											
運搬距離	2.0km以下																																																																											
	4.0km以下																																																																											
	6.0km以下																																																																											
	8.5km以下																																																																											
	11.0km以下																																																																											
	14.0km以下																																																																											
	17.0km以下																																																																											
	20.5km以下																																																																											
	24.0km以下																																																																											
	28.0km以下																																																																											
	32.5km以下																																																																											
	37.5km以下																																																																											
	43.0km以下																																																																											
	49.0km以下																																																																											
	55.5km以下																																																																											
	62.5km以下																																																																											
	65.0km以下																																																																											
積算条件	区分																																																																											
運搬距離	1.5km以下																																																																											
	3.0km以下																																																																											
	5.0km以下																																																																											
	7.0km以下																																																																											
	9.0km以下																																																																											
	11.5km以下																																																																											
	14.0km以下																																																																											
	17.0km以下																																																																											
	20.0km以下																																																																											
	23.5km以下																																																																											
	27.5km以下																																																																											
	31.5km以下																																																																											
	36.0km以下																																																																											
	41.0km以下																																																																											
	46.5km以下																																																																											
	52.5km以下																																																																											
	59.0km以下																																																																											
	65.0km以下																																																																											
トラック機種	DID区間の有無	片道運搬距離																																																																										
トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級 , 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)																																																																										
	有り	(表3.5)																																																																										
トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級 , 吊能力 2.9t	無し	(表3.4)																																																																										
	有り	(表3.5)																																																																										
積算上の注意事項								(控え頁) 3／4																																																																				

工 種	現場発生産品及び支給品運搬

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																					
(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 6 現場発生品及び支給品運搬 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機劳材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td colspan="2">トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">運転手 (特殊)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr></table>				項目		代表機劳材規格		備考		機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積吊能力 2.9t				トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t				K 2	-				K 3	-				労務	R 1	運転手 (特殊)				R 2	特殊作業員				R 3	-				R 4	-				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	-				Z 3	-				Z 4	-				市場単価	S	-				(2) 代表機劳材規格 下表機劳材は、当該施工パッケージで使用されている機劳材の代表的な規格である。 表3. 6 現場発生品及び支給品運搬 代表機劳材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機劳材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td colspan="2">トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級吊能力 2.9t</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">運転手 (特殊)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">特殊作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">軽油 バトロール給油</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">-</td><td colspan="2"></td></tr></table>				項目		代表機劳材規格		備考		機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級吊能力 2.9t				トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級吊能力 2.9t				K 2	-				K 3	-				労務	R 1	運転手 (特殊)				R 2	特殊作業員				R 3	-				R 4	-				材料	Z 1	軽油 バトロール給油				Z 2	-				Z 3	-				Z 4	-				市場単価	S	-				記載の変更	
項目		代表機劳材規格		備考																																																																																																																																																									
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 2t 積吊能力 2.9t																																																																																																																																																											
		トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																																																																																											
	K 2	-																																																																																																																																																											
	K 3	-																																																																																																																																																											
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																											
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																																											
	R 3	-																																																																																																																																																											
	R 4	-																																																																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																											
	Z 2	-																																																																																																																																																											
	Z 3	-																																																																																																																																																											
	Z 4	-																																																																																																																																																											
市場単価	S	-																																																																																																																																																											
項目		代表機劳材規格		備考																																																																																																																																																									
機械	K 1	トラック [クレーン装置付] 通称 2t 積級吊能力 2.9t																																																																																																																																																											
		トラック [クレーン装置付] 通称 4～4.5t 積級吊能力 2.9t																																																																																																																																																											
	K 2	-																																																																																																																																																											
	K 3	-																																																																																																																																																											
労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																											
	R 2	特殊作業員																																																																																																																																																											
	R 3	-																																																																																																																																																											
	R 4	-																																																																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																											
	Z 2	-																																																																																																																																																											
	Z 3	-																																																																																																																																																											
	Z 4	-																																																																																																																																																											
市場単価	S	-																																																																																																																																																											
14・①・4																																																																																																																																																													
積算上の注意事項								(控え頁) 4／4																																																																																																																																																					